

## 2025 年度授業評価アンケート実施報告

### 【2025 年度授業評価アンケート実施の総括】

2025 年度のアンケートは Web 回答方式に変更して 5 年目の実施となり、現行システムで実施する最終年度でした。

アンケート回収率の改善に向け、「可能な限り授業の最後に時間を設けてその場で回答してもらう」「回答期間終了の 1 週間前に、事務局から T-navi でリマインドを行うとともに、教員からも Google Classroom 等を通じてリマインドを行う」ことを実施したところ、学部は平年並みを維持することができ、助産研究科の科目においては、近年と比べて大幅に回収率の改善が見られました。

### 【授業評価アンケート回答率（平均）の推移】

単位：%

	2022 年度		2023 年度		2024 年度		2025 年度	
	前期	後期・通年	前期	後期・通年	前期	後期・通年	前期	後期・通年
学部	61.2	54.1	67.3	59.4	69.4	64.5	69.2	63.5
助産	20.3	18.3	20.3	4.9	34.4	12.2	76.1	72.9

2026 年度からの「授業アンケート」では、各教員がアンケートの回収率を途中経過で閲覧することができるため、さらなる回収率アップを目指し、授業改善につなげたいと考えています。

最後に、授業評価アンケートの実施にあたりご協力いただきました多くの学生、教職員の皆様に感謝申し上げます。

## 【アンケート実施の目的】

学生による授業評価アンケートは、学生の視点から授業改善の手がかりを探り、個々の授業改善につなげることで教育の質を向上させることを目的とする。

## 【アンケートの概要】

### 1. 実施方法

原則、全科目を対象とし、授業最終日にアンケート方式により実施した。ただし、匿名性担保のため、履修人数が10名以下の科目は対象外とした。

### 2. アンケートの回答方法

T-navi にログインし、Web 上で回答する方法とした。

### 3. アンケート設問項目

#### 1) 講義、演習用

(1) 学部、大学院看護栄養学研究科：選択式 12 問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」「その他、授業に関する意見・要望」）

(2) 助産研究科：選択式 15 問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」）

#### 2) 臨地実習用

(1) 学部、大学院看護栄養学研究科：選択式 9 問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」「その他、授業に関する意見・要望」）

(2) 助産研究科：実習科目ごとに助産研究科で検討し、毎年度 4 月の FSDS 委員会で承認する。

### 4. アンケート結果の集計

アンケート集計表の作成は、日本通信紙株式会社に委託し、前期と後期・通年科目と分けて集計した。

#### 1) 設問項目別回答分布表

人数、選択肢ごとの平均、前期又は後期開講科目全体の平均

#### 2) 回答分布

100%積み上げ縦棒グラフ

#### 3) 評価レーダーチャート

選択肢ごとの平均、前期又は後期開講科目全体の平均

ただし、設問 12 はレーダーチャートから外すこととする。

その他、アンケート結果の解釈・判断のため、「回収率」を表示する。

#### 4) アンケートに対する科目責任者のコメントについて

科目責任者のコメント欄は、「自由記載に対するコメント」及び「結果全体に対するコメント」欄に分け、「結果全体に対するコメント」欄は、全科目責任者が記載することとした。

「自由記載に対するコメント」は、回答が必要と科目責任者が判断した内容について抽出し、その回答とあわせて記載した。なお、自由記載は学生には公開されないため、コメントを記載する際は、どんな意見であったかも必ず記載する。

記載にあたっては、Excel 版の集計表を事務局から科目責任者にメールで配信し、それぞれの欄に入力して返信する方法をとった。

#### 5. アンケート集計速報の閲覧について

回答期間終了後すぐに、学生は自身の履修科目の集計結果（グラフ）を、教員は自身の担当科目の集計結果及び自由記載を閲覧可能とした。

#### 6. 授業の改善を図るための取り組み

平均点が 3.0 未満の低評価の設問が 2 つ以上ある科目があった場合、委員会での審議を経て科目責任者の教員に対して、原因の分析および具体的な改善計画を立案し、授業改善計画書としてまとめ、提出することとした。

2025 年度については、前期開講科目及び後期・通年開講科目のすべてにおいて、該当する科目はなかった。

#### 7. アンケート結果の公表

- 1) 科目ごとの PDF ファイルを、教職員には学内 LAN 掲示板、学生には GoogleDrive に掲載して公開する。
- 2) 科目責任者が非常勤講師の場合は、FDSD 委員会事務局担当からメールで配付する。

【別紙1 アンケート質問項目】

学部、大学院看護栄養学研究科 講義・演習用（選択肢 12 問、自由記載 3 問）

	質問項目	評価の選択肢
①	授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	①理解できた ②ある程度理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
②	授業の評価方法は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
③	授業は、授業概要の計画通りに進められた	①計画通りだった ②ある程度計画通りだった ③多少計画とは違った ④計画とは違った
④	教材、参考文献の提示は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑤	授業の方法（グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用）は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑥	教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑦	授業で要求される作業量（レポート、課題など）は適切であった（③あまり適切ではなかった又は④適切ではなかったを選択した方は、⑬にその理由を記載してください）	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑧	授業の内容を理解できた	①理解できた ②ある程度理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
⑨	授業によって、自分の考えを深めることができた	①深めることができた ②ある程度深めることができた ③あまり深めることができなかった ④深めることができなかった
⑩	授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	①広げたいと感じた ②ある程度広げたいと感じた ③あまり広げたいと感じなかった ④広げたいと感じなかった

⑪	授業全般を通し、この授業に満足した	①満足した ②ある程度満足した ③あまり満足しなかった ④満足しなかった
⑫	1回の授業に対してどの程度自己学習（予習・復習・課題を含む）を行いましたか	①2時間以上 ②1時間以上2時間未満 ③30分以上1時間未満 ④30分未満
⑬	設問⑦で選択肢③あまり適切ではなかった又は選択肢④適切ではなかったを選択した方は、その理由（多い、少ないなども含めて）を記載してください。	
⑭	この授業について、良かった点を記載してください。	
⑮	この授業について、改善してほしい点を記載してください。	
⑯	その他、この授業に関する意見・要望があれば記載してください。	

学部、大学院看護栄養学研究科 臨地実習用（選択肢9問、自由記載3問）

	質問項目	評価の選択肢
①	オリエンテーションの内容は適切でしたか	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
②	この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	①明確だった ②ある程度明確だった ③あまり明確ではなかった ④明確ではなかった
③	教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	①関わった ②ある程度関わった ③あまり関わらなかった ④関わらなかった
④	教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	①連携していた ②ある程度連携していた ③あまり連携していなかった ④連携していなかった
⑤	実習課題や記録物の量は適切でしたか	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑥	教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	①整っていた ②ある程度整っていた ③あまり整っていなかった ④整っていなかった
⑦	実習に使用する教材、参考文献の提示は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑧	あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	①十分にできた ②ある程度できた ③あまりできなかつた ④できなかつた
⑨	あなたは、実習の目標を達成できましたか	①達成できた ②ある程度達成できた ③あまり達成できなかつた ④達成できなかつた
⑩	この授業について、良かった点を記載してください。	
⑪	この授業について、改善してほしい点を記載してください。	
⑫	その他、この授業に関する意見・要望があれば記載してください。	

とてもそう思う（４）、ある程度そう思う（３）、あまりそう思わない（２）、そう思わない（１）

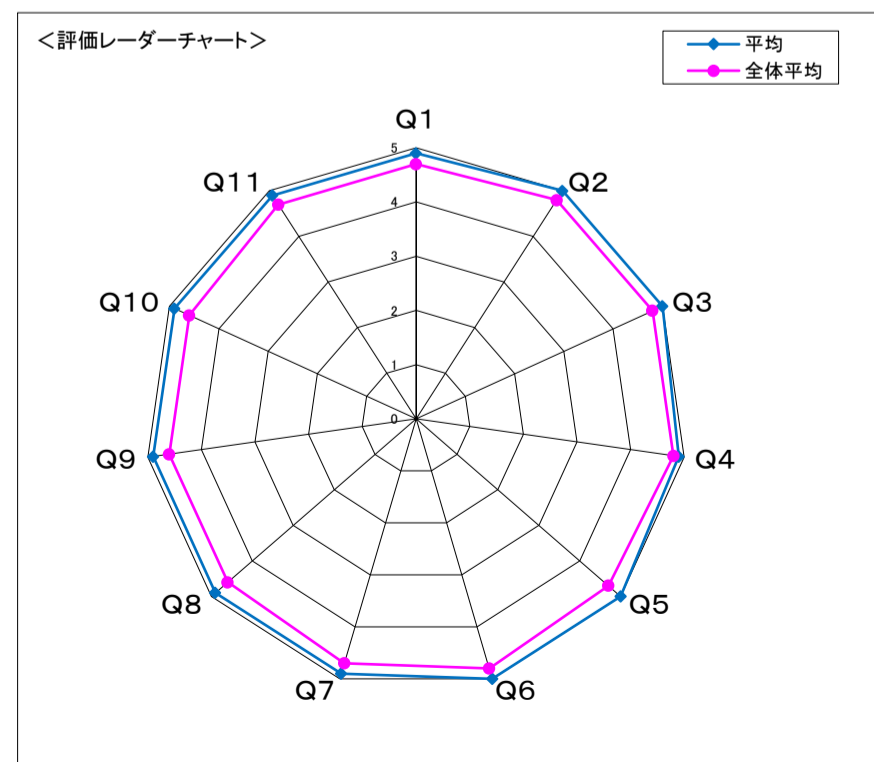
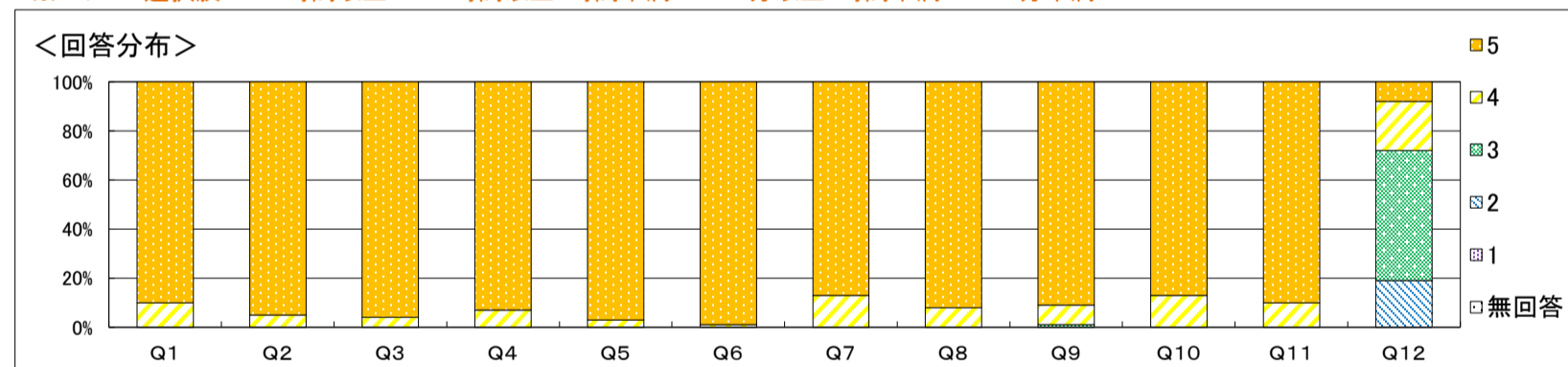
①	シラバスには、授業の概要・目標等が明確に記載されていた。
②	授業の構成は体系的に行われていた。
③	授業の時間数は適切だった。
④	授業の進行は適切だった。
⑤	授業方法、形態（対話・討論型授業、ワークグループなど）は適切だった。
⑥	視聴覚教材（黒板、パワーポイント、ビデオ、プリントなど）は理解の促進に効果的だった。
⑦	授業内容はわかりやすく説明されていた。
⑧	授業で要求される作業量（レポート、宿題など）は適切だった。
⑨	教員は効果的に院生の参加（発言、自己学習、作業など）を促した。
⑩	教員は院生の質問・発言等に適切に対応した。
⑪	自分は授業に質問・発言など積極的な態度で参加した。
⑫	自分は指定図書を活用し、授業に参加した。
⑬	自分は授業の事前・事後学習（課題を含む）を行った。
⑭	自分は授業により、新しい知識、考え方、技能を習得できた。
⑮	自分は授業の履修目標は達成できた。
⑯	この授業について、良かった点を記載してください。
⑰	この授業について、改善してほしい点を記載してください。

科目名	(100001) A00510人間形成とキャリアデザイン I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	100人
必修・選択の別	必修	回収率	97.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	90	10	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	95	5	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	96	4	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	93	7	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	97	3	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	99	1	0	0	-	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	87	13	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	92	8	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	91	8	1	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	87	13	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	90	10	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	8	20	53	19	-	0	3.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 昨年度の意見を反映させ、今年度はグループ編成を4回変えました。多くの方が1年前期前半時点において、多くの学生と関われる貴重な機会になったとご意見を頂きました。但し、6101教室はGWを1教室で行うには席数が不足しており、不便な状態でGWをしなければならないグループも存在しましたので、方法の工夫を検討したいと思います。プレゼン資料は手書きも可とし、高校生時代までに積み上げてきた能力を活用できるようにする意図もありますので、学生個々の力を大切にテンプレート化はしません。自ら掴み取る学びの最初のステップにして欲しいと考えます。

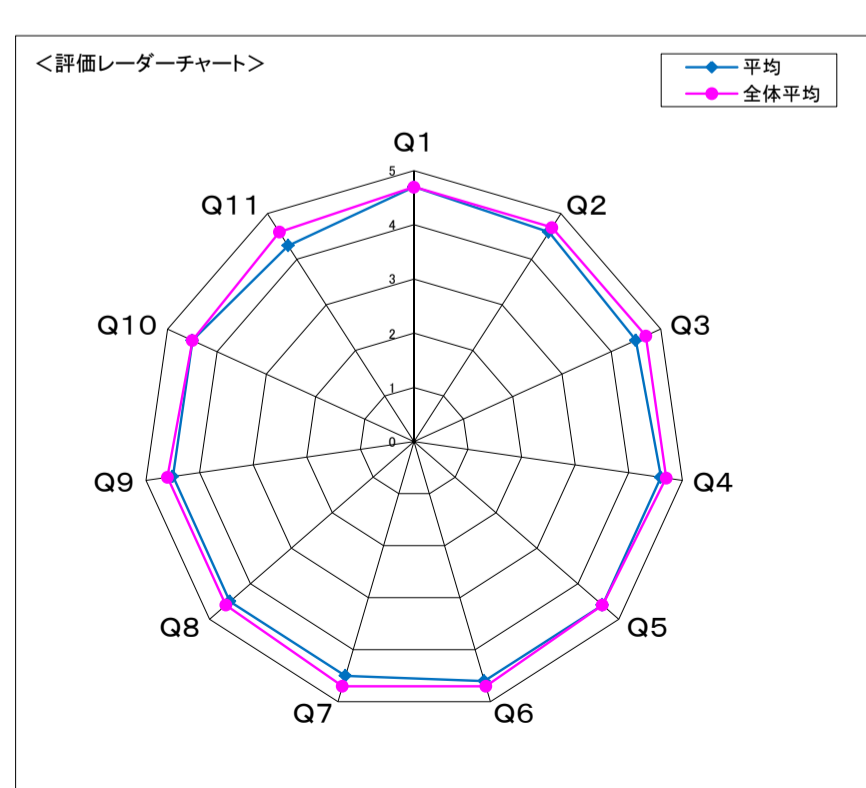
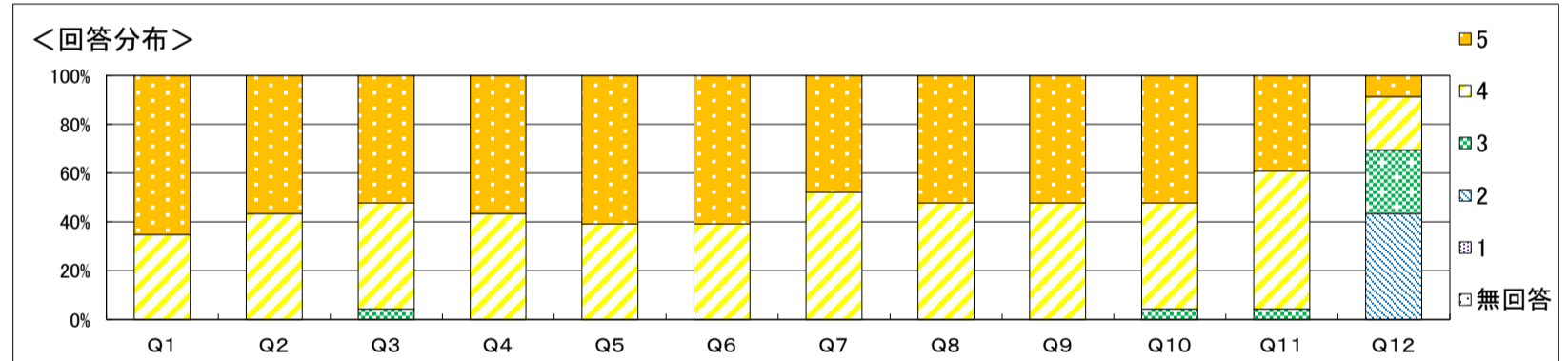
結果全体に対するコメント  
 内省の機会と他者との交流は、本学の理念を学ぶ上で必要な内容ですので、全体的に満足して頂ける授業になったのではないかと思います。興味・関心をもったことに、授業外でも取り組めるような工夫をさらに検討していきます。

科目名	(100133) A00610人間形成とキャリアデザインⅡ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	23.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	8	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	10	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	10	1	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	10	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	9	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	9	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	12	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	11	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	11	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	10	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	13	1	0	-	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	5	6	10	-	0	3.0	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

・現場で働く先輩たちの話を聞いて、疑問を解決できた。実際に働いている先輩のお話を聴くことで、キャリアについて考えやすかったことが分かりました。今後も先輩たちのお話を聞く機会を作り、内容を工夫・検討していきます。また、先輩のお話の後に分っているグループワークが学びの広がりにつながっていることから継続していきたいと考えます。

**結果全体に対するコメント**

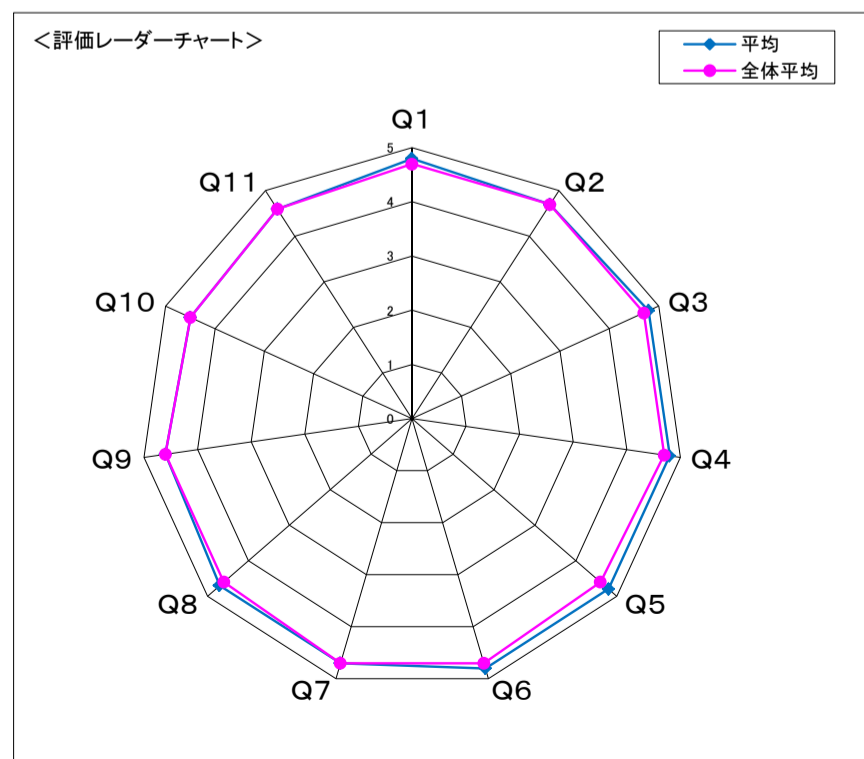
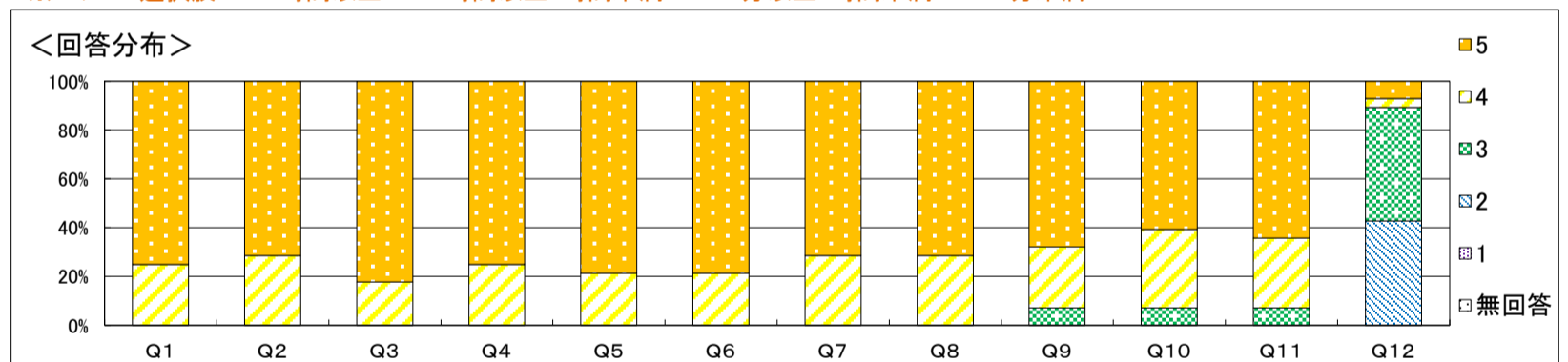
全体平均とほぼ同様の評価になっていましたが、授業全般を通しての満足度は低い結果となりました。授業によって、これからのキャリアについて考えを深めることが出来、学びを広げられるように、今後も工夫をした授業を行いたいと思います。

科目名	(100134) A00710人間形成とキャリアデザインⅢ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	3	回収数	28人
必修・選択の別	必修	回収率	27.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	7	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	8	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	23	5	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	7	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	6	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	22	6	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	8	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	20	8	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	7	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを高めたいと感じた	17	9	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	8	2	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	1	13	12	-	0	2.8	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

特になし

3年次の実習体験と看護職として幅広く活躍している先輩のキャリア体験談から自分を見つめ直し、3年次の実習体験も含めて自身のキャリアデザインを描けるよう授業内容を工夫します。

結果全体に対するコメント

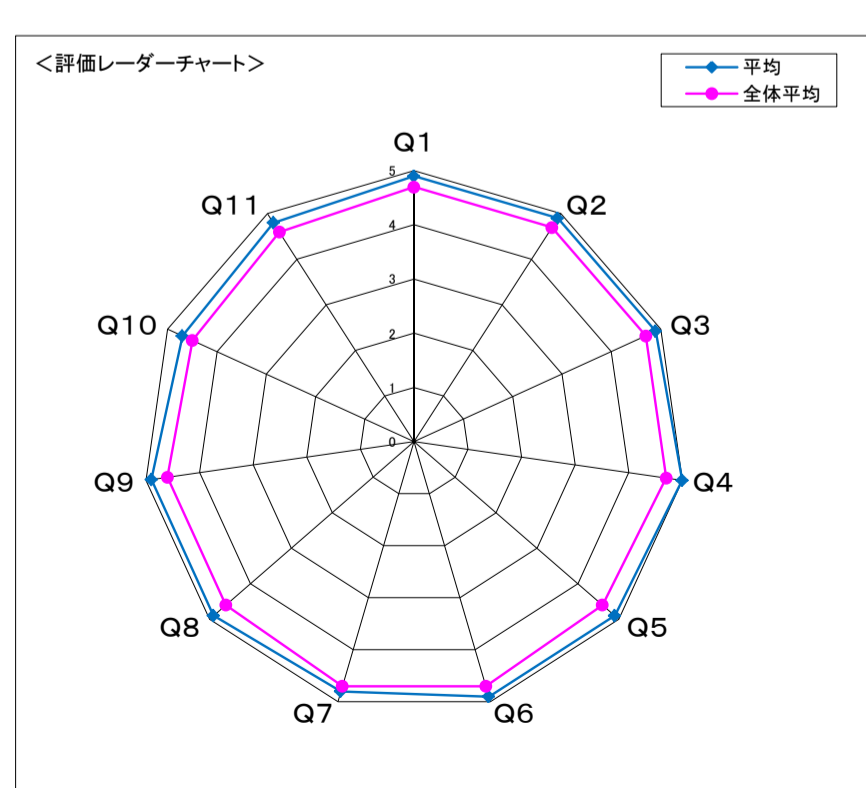
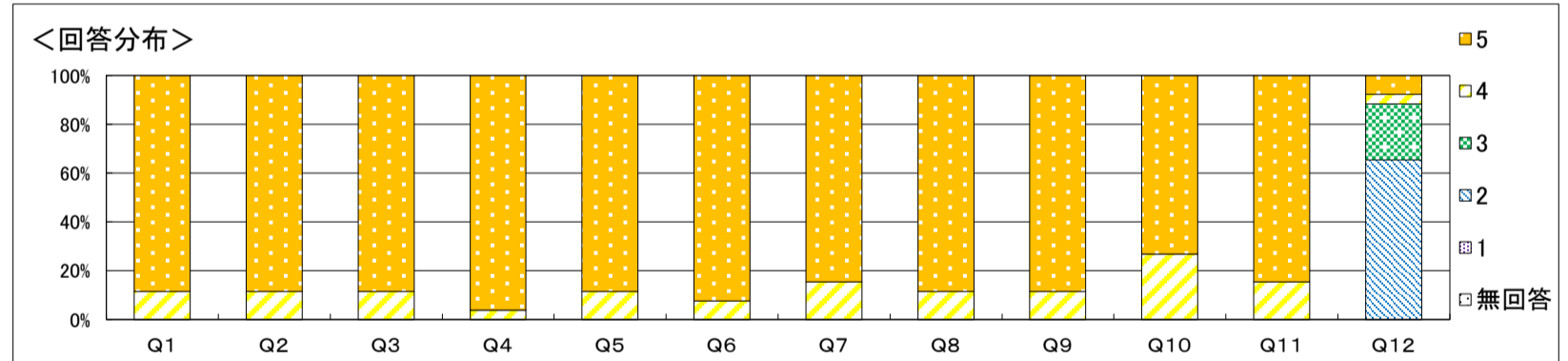
授業内容を理解し、自身のキャリアデザインを検討する機会となった。今後も先も見据えたキャリア形成につながるよう、1, 2年次のキャリアデザインの内容との連動を意図して展開できるよう検討する。

科目名	(100135) A00810人間形成とキャリアデザインⅣ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	27.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	3	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	3	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	23	3	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	1	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	3	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	2	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	4	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	3	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	3	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	7	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	4	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	1	6	17	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 良かった点として、将来像を考えるのが楽しくイメージがわいたというコメントがあった。演習の企画意図が理解された成果と考える。改善点などは特になかった。

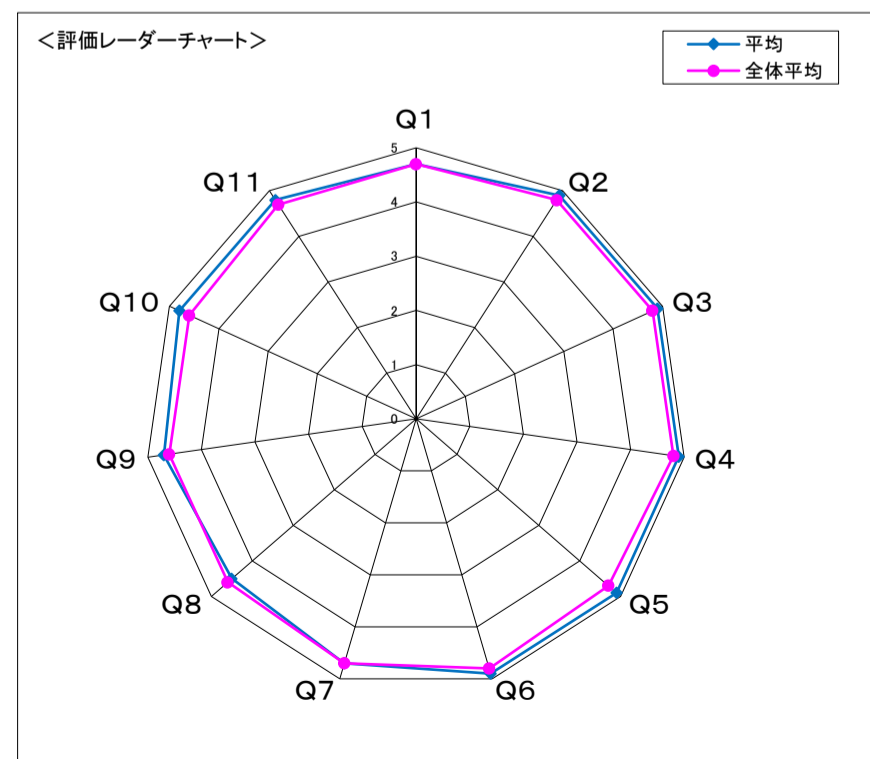
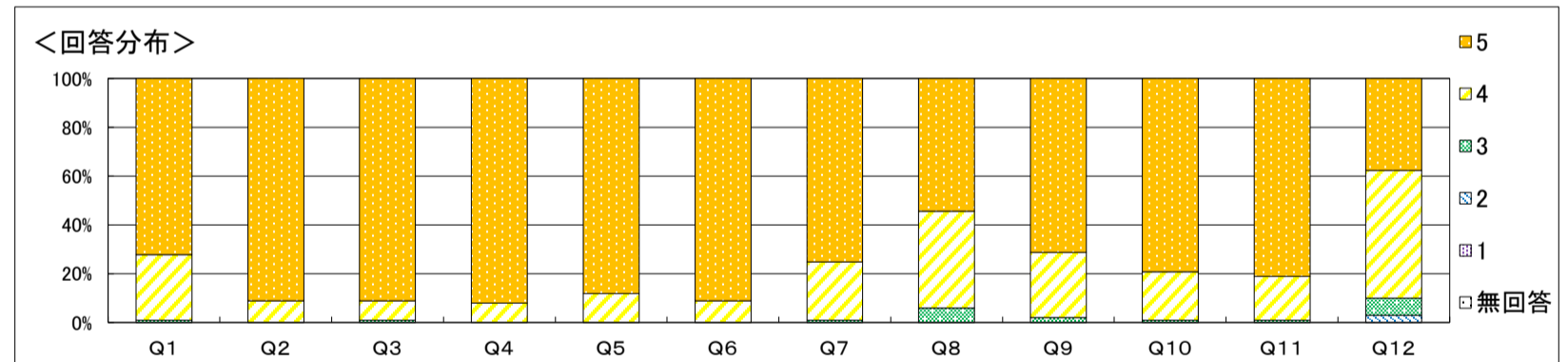
結果全体に対するコメント  
 すべての項目において全体平均を上回っており、学生にとって満足度の高い講義にできたことは評価できる。昨年度と異なる授業構成で、学生の自主的な活動を促す演習内容を準備できた。来年度もさらに満足度の高い演習を行っていきたい。

科目名	(100002) A04010形態機能学 I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	107人
学年	1	回収数	101人
必修・選択の別	必修	回収率	94.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	73	27	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	92	9	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	92	8	1	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	93	8	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	89	12	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	92	9	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	76	24	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	55	40	6	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	72	27	2	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	80	20	1	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	82	18	1	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	38	53	7	3	-	0	4.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 TBLの導入や講義資料・事前動画・授業内での解説など全般的に好意的なコメントが多くて良かったと思います。授業回数と試験との関係については履修要項をご覧ください。分からないときは学務課へ行ってください。クイズ大会の開催時期は試験日程や他科目の時間割によって、全日程終了後になる場合とそうでない場合があります。

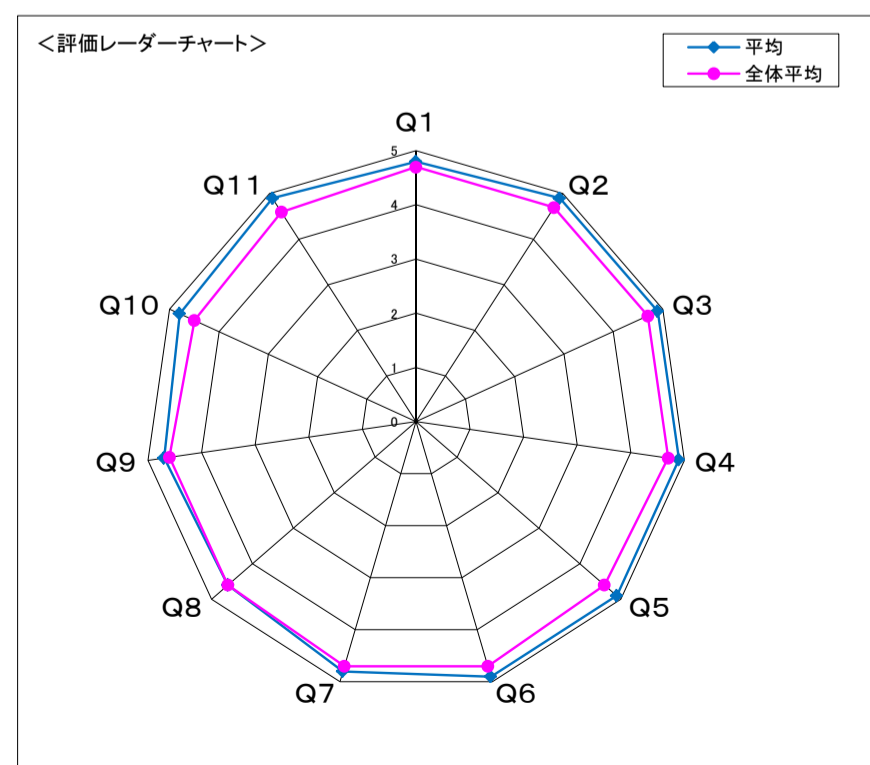
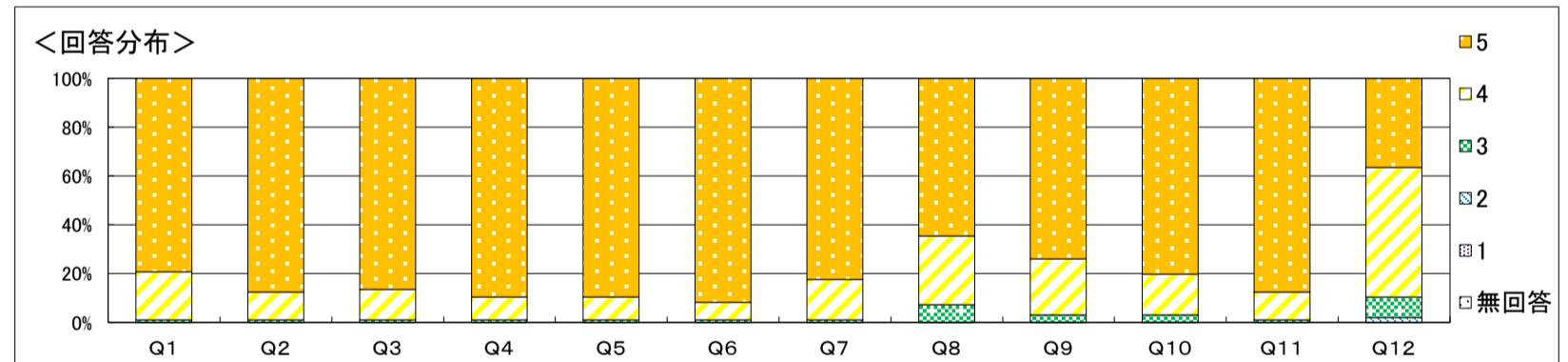
**結果全体に対するコメント**  
 全ての項目について平均より高く、とても良い結果だと思います。特にしっかり時間をかけて学習に取り組まれた様子が分かりました。後期もしっかり頑張ってください。

科目名	(100136) A04110形態機能学Ⅱ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	96人
必修・選択の別	必修	回収率	94.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	76	19	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	84	11	1	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	83	12	1	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	86	9	1	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	86	9	1	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	88	7	1	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	79	16	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	62	27	7	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	71	22	3	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	77	16	3	0	-	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	84	11	1	0	-	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	35	51	8	2	-	0	4.2	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

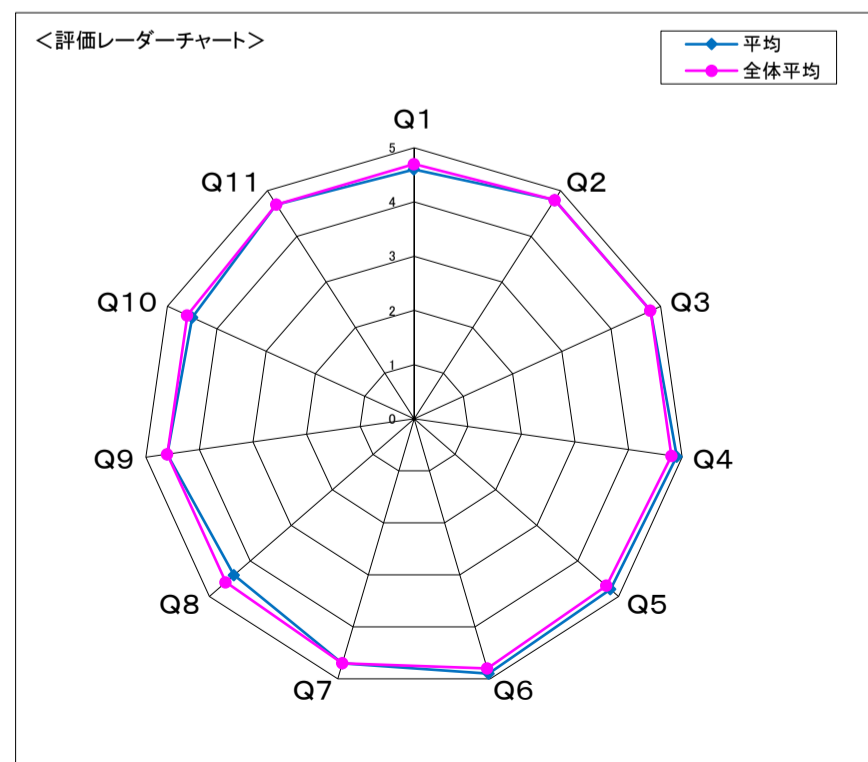
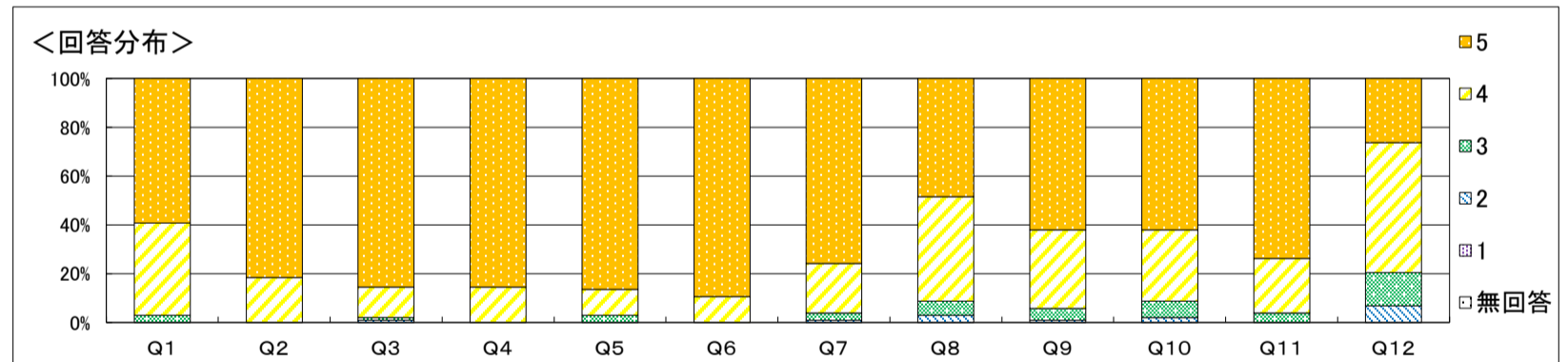
結果全体に対するコメント

科目名	(100003) A04210栄養代謝学		
学科	看護学科	履修者数	106人
学年	1	回収数	103人
必修・選択の別	必修	回収率	97.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	61	39	3	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	84	19	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	88	13	1	1	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	88	15	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	89	11	3	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	92	11	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	78	21	3	1	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	50	44	6	3	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	64	33	5	1	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	64	30	7	2	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	76	23	4	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	27	55	14	7	-	0	4.0	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

- ・難解な内容ゆえにオンデマンドであることで理解しやすかったというコメントが多く見られました。
- ・授業回数と試験との関係について複数のコメントがありました。履修要項をご確認ください。「15回目に試験という決まり」はございません。
- ・GW日程は他学年の教室を借りる兼ね合いで、時間割確定後の調整となっております。ご理解ください。時間割変更などについては1か月以上前に連絡をしてお、「急な変更」ではないです。GWについては4月に連絡しております。クラスルームやT-naviを定期的に確認してください。
- ・動画時間が長くなる点についてはご尤もです。改善すべく善処します。

**結果全体に対するコメント**

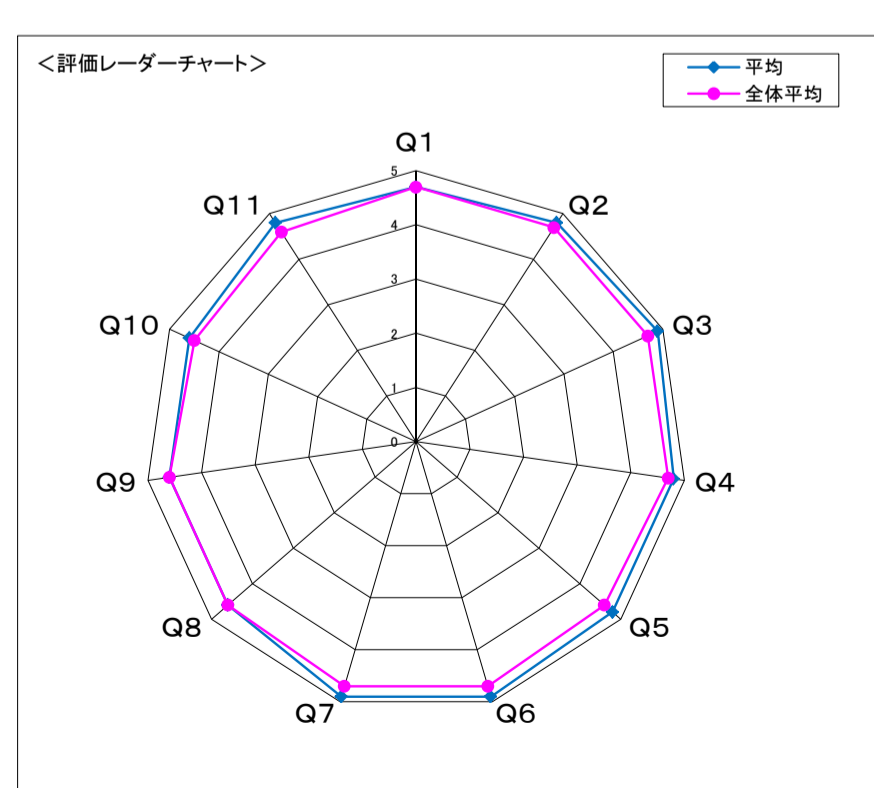
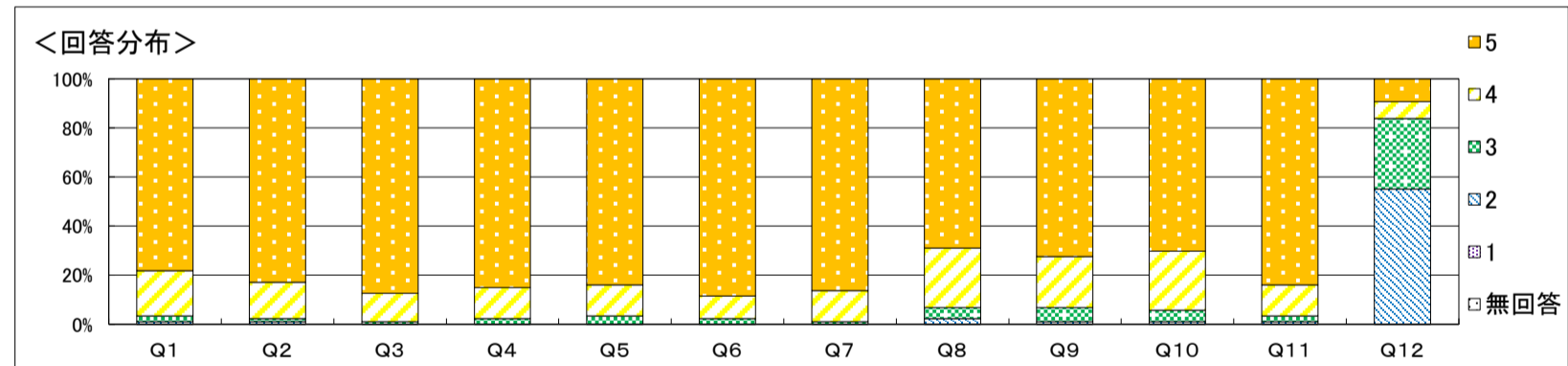
授業方法等については平均値と同等以上だった点は良かったのですが、過去の学年にはなかったコメントが少なからず散見され、履修要項やシラバス確認、クラスルームやT-naviの確認といった大学での受講形態へのコミットが心配になりました。今後は実習等も入ってきて複雑になってきます。通知確認ができていない方々はいち早く整備されることをお勧めします。

科目名	(100137) A04310微生物学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	87人
必修・選択の別	必修	回収率	86.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	68	16	2	1	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	72	13	1	1	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	76	10	1	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	74	11	2	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	73	11	3	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	77	8	2	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	75	11	1	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	60	21	4	2	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	63	18	5	1	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	61	21	4	1	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	73	11	2	1	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	8	6	25	48	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 良いコメントが大半で、自分の対応が正しかったことを確認できました。

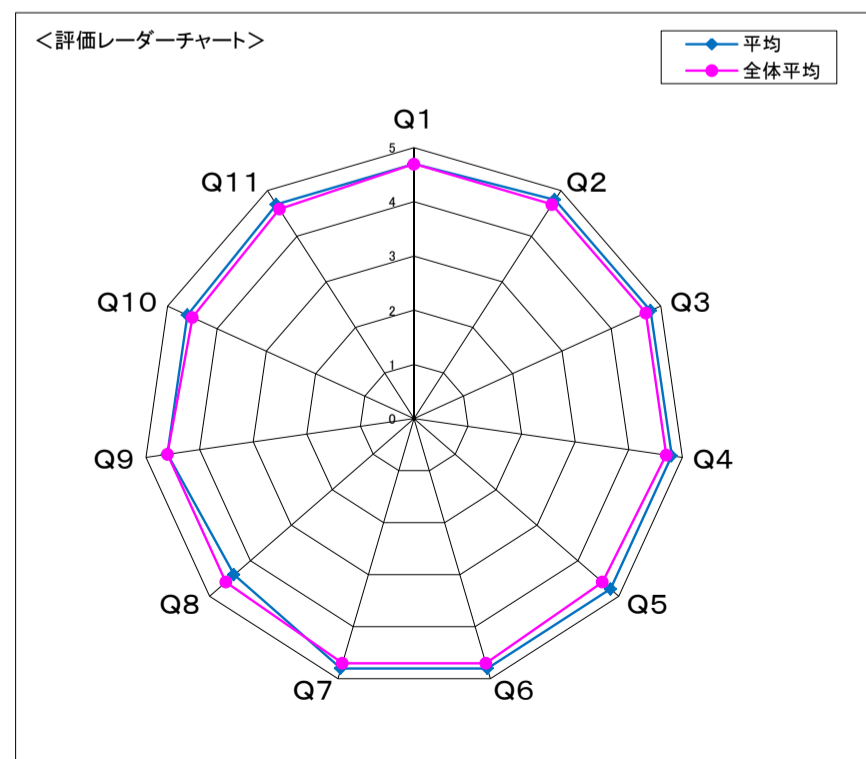
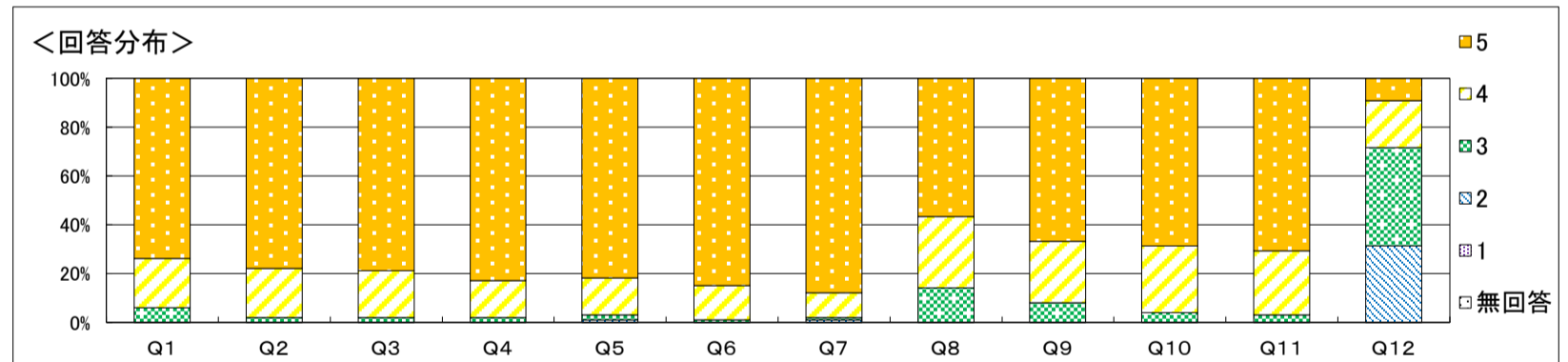
結果全体に対するコメント  
 項目3、6及び7において4.9というとても良い評価を頂けたこと、さらに、Q12を除く全てにおいて、全体平均がそれ以上であったこと、嬉しく思います。一方で、項目12が2.9であったことから、予習・復習の重要性の理解を促す必要があると感じました。

科目名	(100138) A04410病理学		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	99人
必修・選択の別	必修	回収率	98.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	73	20	6	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	77	20	2	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	78	19	2	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	82	15	2	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	81	15	2	1	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	84	14	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	87	10	1	1	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	56	29	14	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	66	25	8	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	68	27	4	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	70	26	3	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	9	19	40	31	-	0	3.1	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

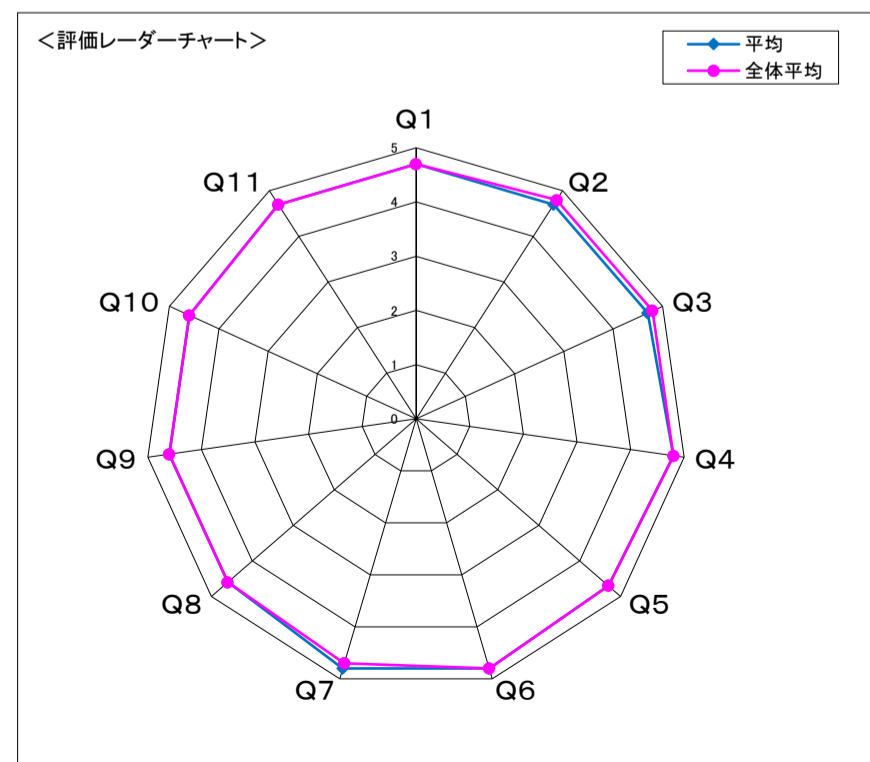
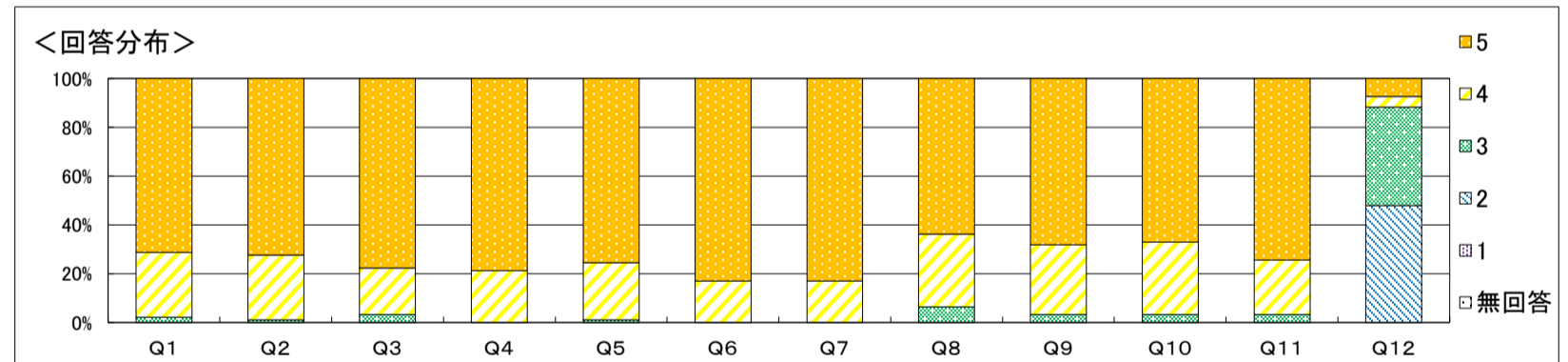
結果全体に対するコメント  
 予習問題を記入式にした方が、よかったかと思ひます。

科目名	(100004) A04510看護薬理学		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	2	回収数	94人
必修・選択の別	必修	回収率	93.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	67	25	2	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	68	25	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	73	18	3	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	74	20	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	71	22	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	78	16	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	78	16	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	60	28	6	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	64	27	3	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	63	28	3	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	70	21	3	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	7	4	38	45	-	0	2.7	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

皆さん、長い期間の講義、お疲れさまでした。学ぶ内容がとても幅広く、きっと大変だったことと思います。医療用医薬品は約13,000種類もあり、どうしても情報量が多くなってしまいました。その点をご負担をかけてしまい、申し訳なく思っています。それでも皆さんが一生懸命に取り組んでくれたことをとても嬉しく思います。国家試験で出題される医薬品はそれほど多くありませんが、実臨床における看護師としての薬の知識はこれからますます必要になります。この講義が、基本を理解し、今後の学びや実践につなげるきっかけになってくれたら嬉しいです。また、出欠の取り方については、他大学でも同じようなご意見をいただいております。今後活かしてまいります。

**結果全体に対するコメント**

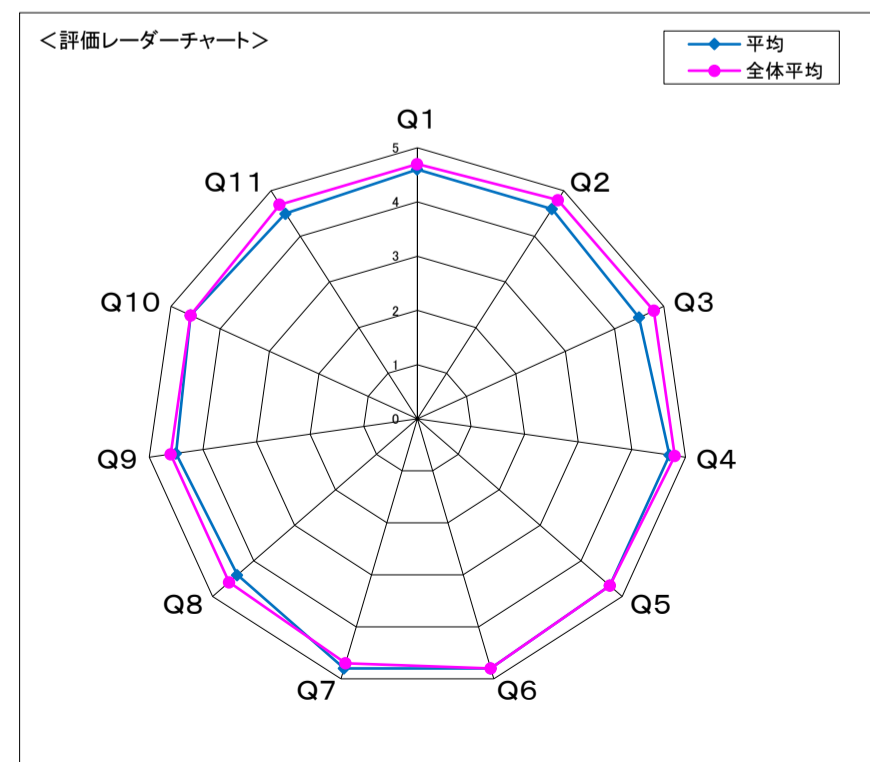
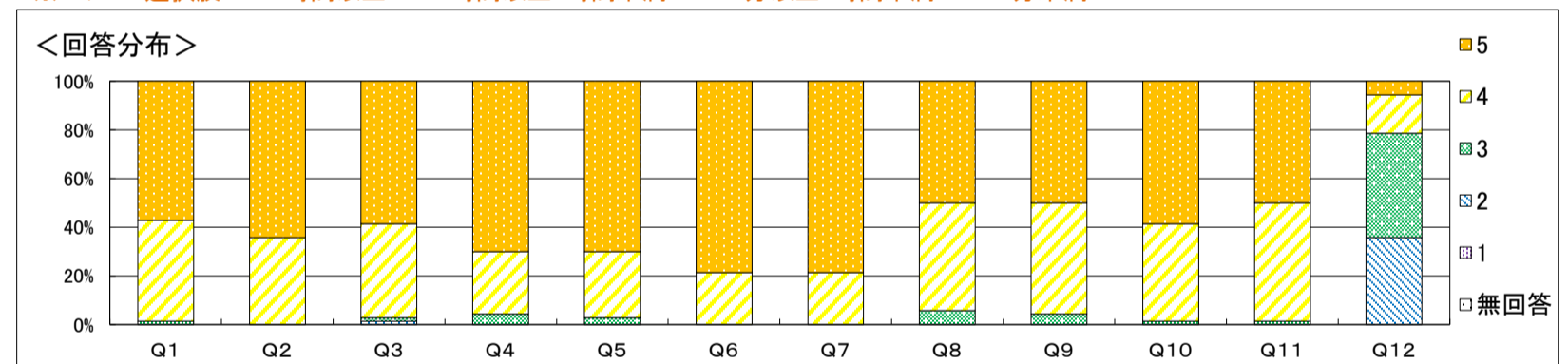
2時間以上の自己学習を行っていた学生さんがいらっしゃるということに非常に驚いています。また皆さんの質問に大して考えるのは非常に楽しく、勉強になりました。

科目名	(100005) A04610病態診療学 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	70人
必修・選択の別	必修	回収率	68.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	29	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	25	0	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	27	1	1	-	0	4.5	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	18	3	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	19	2	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	55	15	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	15	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	31	4	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	32	3	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	28	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	34	1	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	11	30	25	-	0	2.9	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

**【良かった点】**

- ・授業後の質問に回答をもらえたこと
- ・重要部分に色が付いていた、スライドがわかりやすかった。(2件)
- ・現役の専門の医師が授業を担当し、実際の事例や手術の様子が示され、理解を深めることができた。(6件)

**【改善して欲しい点】**

- ・レジュメが一部わかりにくい(黒地に白文字、字が小さい、潰れて読めない等)ため、改善してほしい。(4件)
- ・テスト範囲が広い、少しヒントを教えてください。
- ・声が小さい、聞き取りにくい先生がいたので、改善してほしい。

**【回答】** よりわかりやすい講義資料となるように改善します。試験勉強のポイントの提示や聞き取りやすい話し方について担当講師に伝え、改善に努めます。

**結果全体に対するコメント**

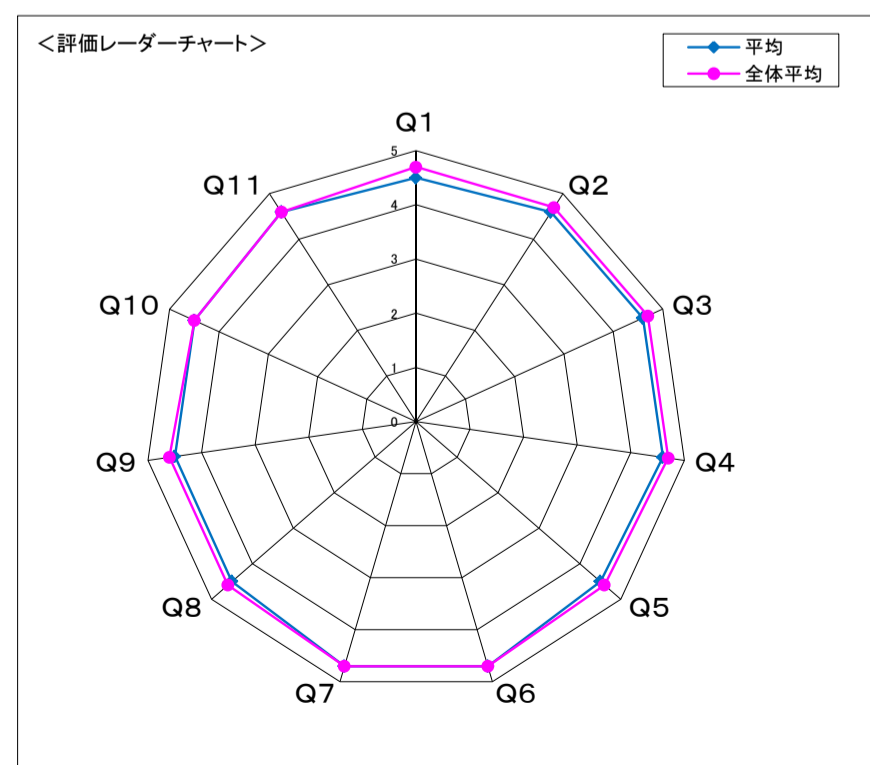
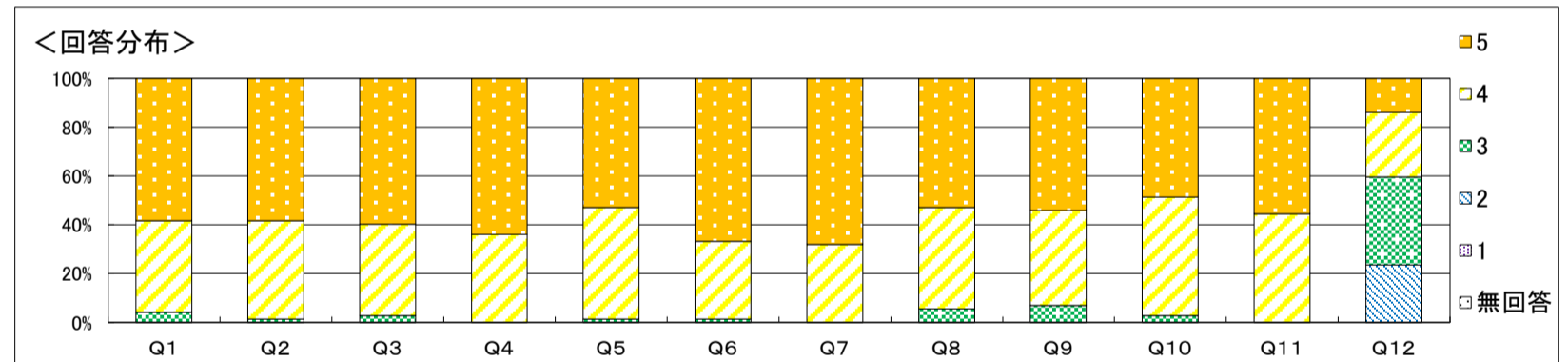
Q.1~4・Q.8・9・11の7項目が全体平均を0.1~0.3下回る結果となったが、10項目が全体平均を下回った昨年度に比べると、今年度は全体平均と同じか上回った項目が5項目となり、昨年度よりも評価が若干改善した。引き続き担当講師と協議をし、授業の内容や資料がより理解しやすくなるよう改善を図り、難易度の高い医学知識の修得が円滑に進むよう実際の授業計画についても改善を図る必要がある。

科目名	(100139) A04710病態診療学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	72人
必修・選択の別	必修	回収率	72.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	27	3	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	29	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	27	2	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	26	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	38	33	1	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	23	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	23	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	30	4	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	28	5	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	35	35	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	32	0	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	10	19	26	17	-	0	3.3	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 本科目は専門分野で診療している医師からの講義を受けられる貴重な科目です。実際の術式を学べてよかったという意見もありましたが、病態や治療について専門知識を学修するという科目の特徴から、理解が難しいところもあったのではないかと思います。復習・予習を行いながら知識を定着させてください。また、オンデマンド型の授業について動画を残しておいて欲しいとの意見がありましたが、実際の手術動画が掲載されていることなどから、期間限定での配信となっていることをご理解ください。さらに、テストの点数をわかるようにして欲しいとのご意見がありました。問い合わせに個別に応じています。

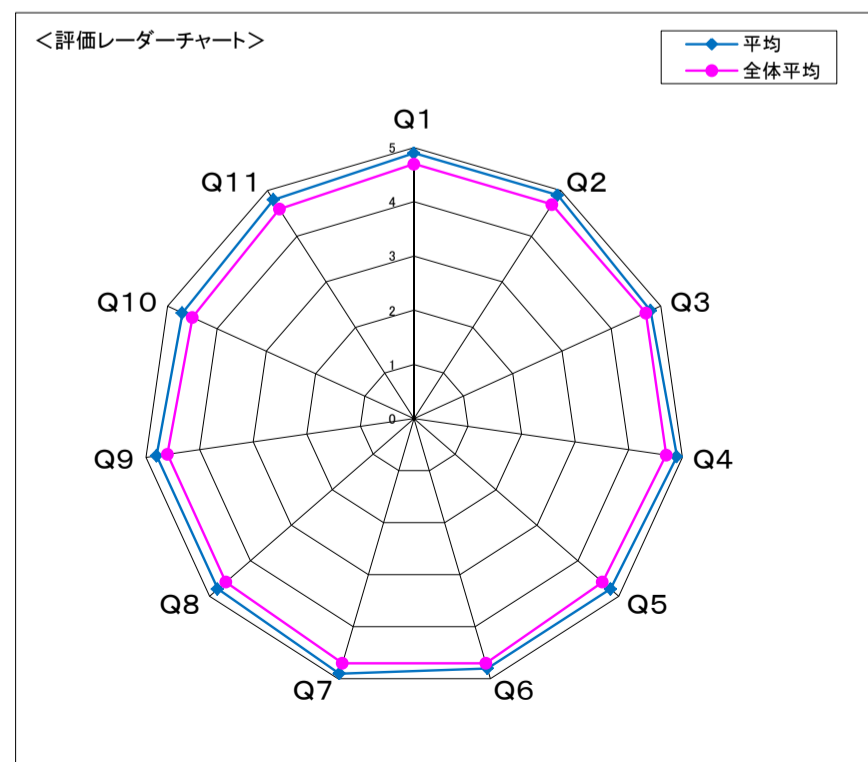
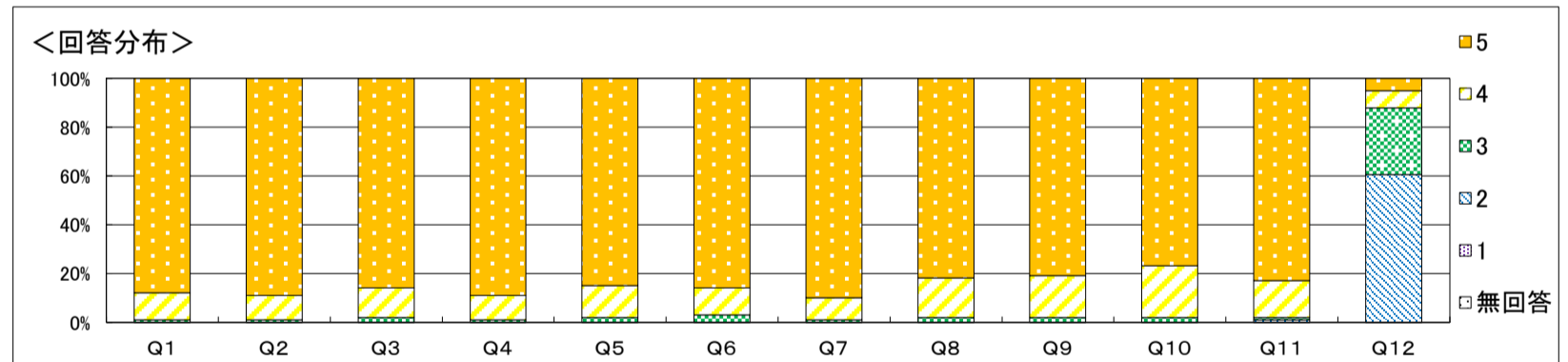
**結果全体に対するコメント**  
 病態や治療に関する専門知識について理解が難しいことも多々あったと思いますが、概ねよく学修できていました。講義終了後には、各講師への質問を受け付けていますので理解が難しかったことは、その機会を有効に活用してください。

科目名	(100140) A04810環境健康論		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	99人
必修・選択の別	必修	回収率	97.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	87	11	1	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	88	10	1	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	85	12	2	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	88	10	1	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	84	13	2	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	85	11	3	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	89	9	1	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	81	16	2	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	80	17	2	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	76	21	2	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	82	15	1	1	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	5	7	27	60	-	0	2.6	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 今年度は最後の授業をぎりぎりまで行ってしまったので、自由記載の時間が足りなかったと思います。申し訳ありません。改善してほしいコメントに「下ネタが多い」とありました、「疾病の予防」の章で性感感染症について多く話しましたが、下ネタではありませんよ。

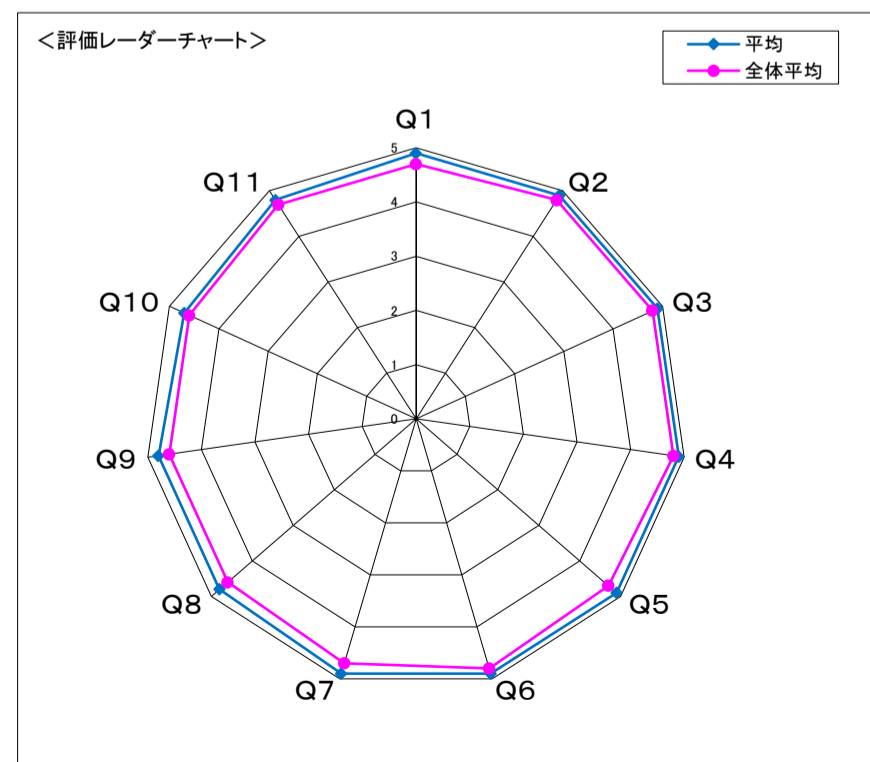
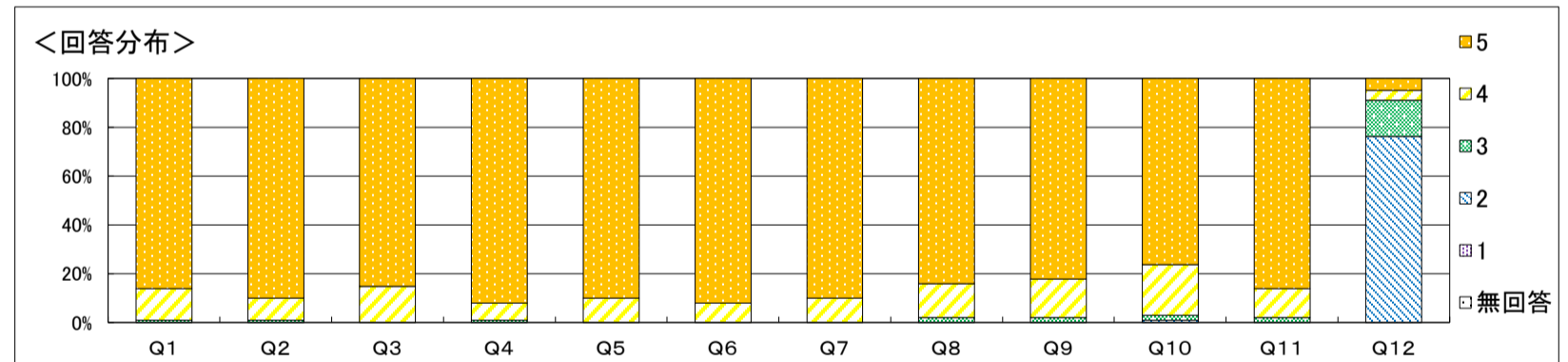
**結果全体に対するコメント**  
 全体的に高評価でありがとうございます。

科目名	(100006) A04910社会福祉論		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	101人
必修・選択の別	必修	回収率	97.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	87	13	1	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	91	9	1	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	86	15	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	93	7	1	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	91	10	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	93	8	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	91	10	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	85	14	2	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	83	16	2	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	77	21	2	1	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	87	12	2	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	5	4	15	77	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 概ね良い評価をいただきありがとうございました。欠席時の資料配布方法と配布内容は初回授業で説明済み、その場で質問や要望もなく了解いただいたものとして進めています。前期中盤にも同様の内容は説明し途中からルール変更することの課題点も説明済み、その場でも特段の意見は受けておりませんでしたので、その場で声を上げにくい環境だったのであればお詫びします。

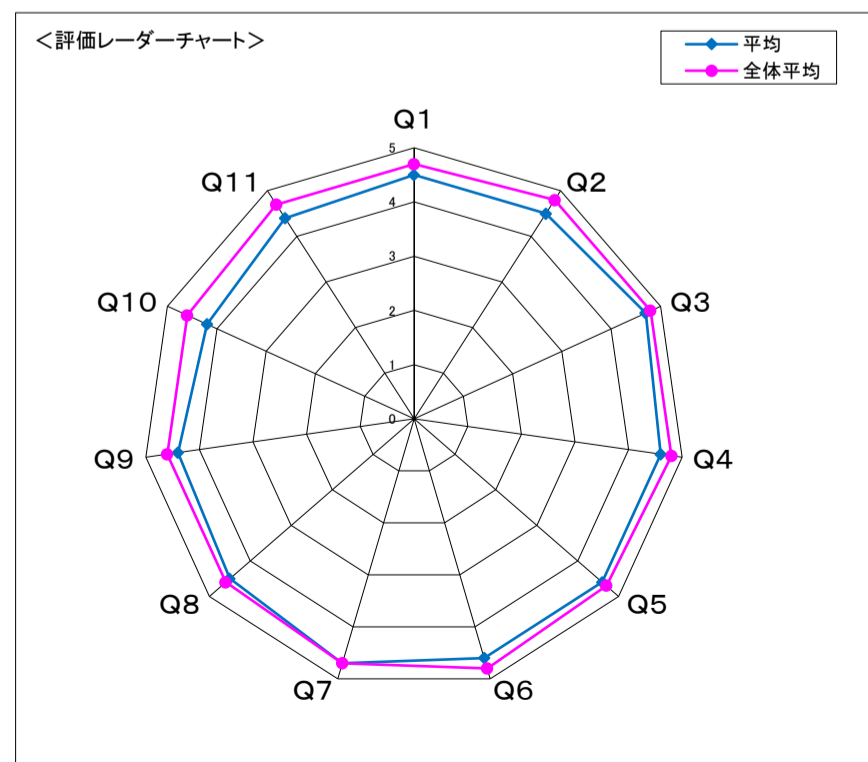
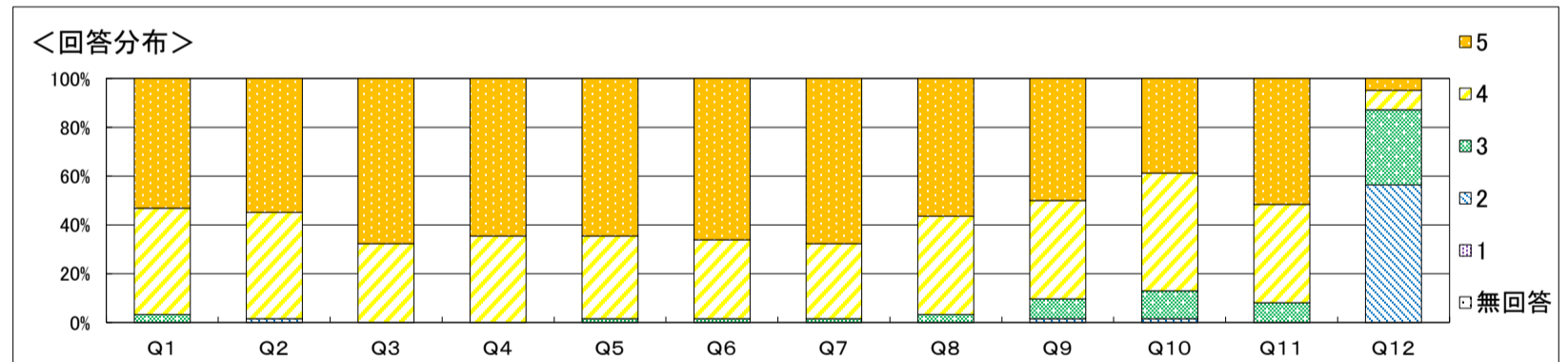
**結果全体に対するコメント**  
 概ね良い評価をいただきありがとうございました。自己学習の程度の低さには驚きますが、次年度担当の方には課題を提示するなど自己学習の促進にも力を入れていただきたいと思います。

科目名	(100007) A05010保健医療福祉システム論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	3	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	60.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	27	2	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	27	0	1	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	20	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	22	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	40	21	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	20	1	0	-	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	42	19	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	25	2	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	25	5	1	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	30	7	1	-	0	4.2	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	25	5	0	-	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	5	19	35	-	0	2.6	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

・他の学生が作った小テストを解くのは、復習やインプットとアウトプットが同時にできる点が良い。  
 ・先生方が質問によく返答してください。  
 ・わかりやすかった。  
 ・災害時の医療提供や対応を知ることができて良かった。  
 ・レジュメの印刷が見えにくい(不鮮明、文字が小さい、モノクロ印刷)ため、改善を望む(複数意見)  
 ・評価のテスト9割は多い

貴重な意見をありがとうございました。自分で小テストを作成し、他の学生分を解答することの意図をご理解いただけたと思いますので、今後も継続したいと思います。また、質問には適宜返答しますので、積極的に発言してください。印刷物は見やすさ・理解しやすさを心がけていきます。評価については、知識の定着を目的に試験を重視していますので、割合が多くなっています。

**結果全体に対するコメント**

保健医療福祉システムは範囲が広く、理解が難しい内容もあったと思いますが、各授業での学びを振り返り、質問もされていました。特に自己学習時間が少ないようですので、今後は予習・復習について明確に提示していきたいと考えています。

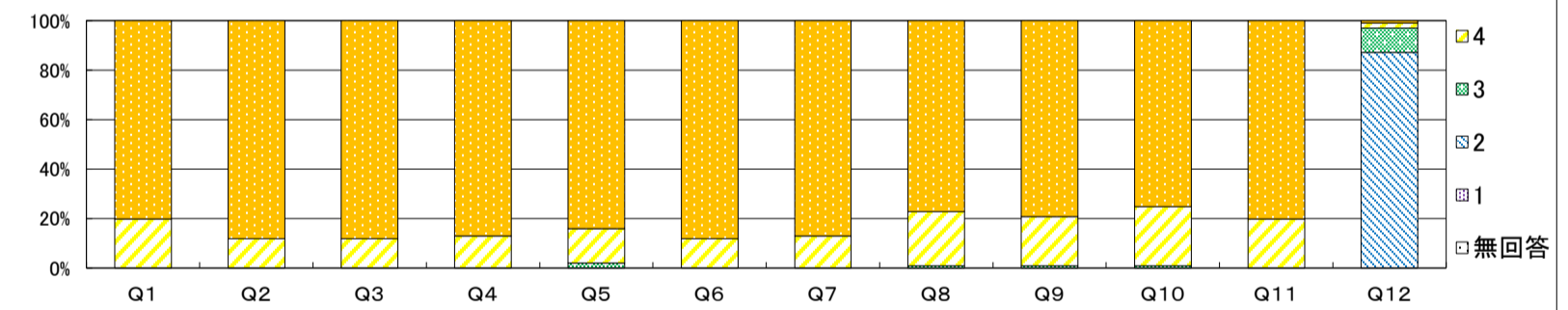
科目名	(100008) A05110生涯発達論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	101人
必修・選択の別	必修	回収率	98.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

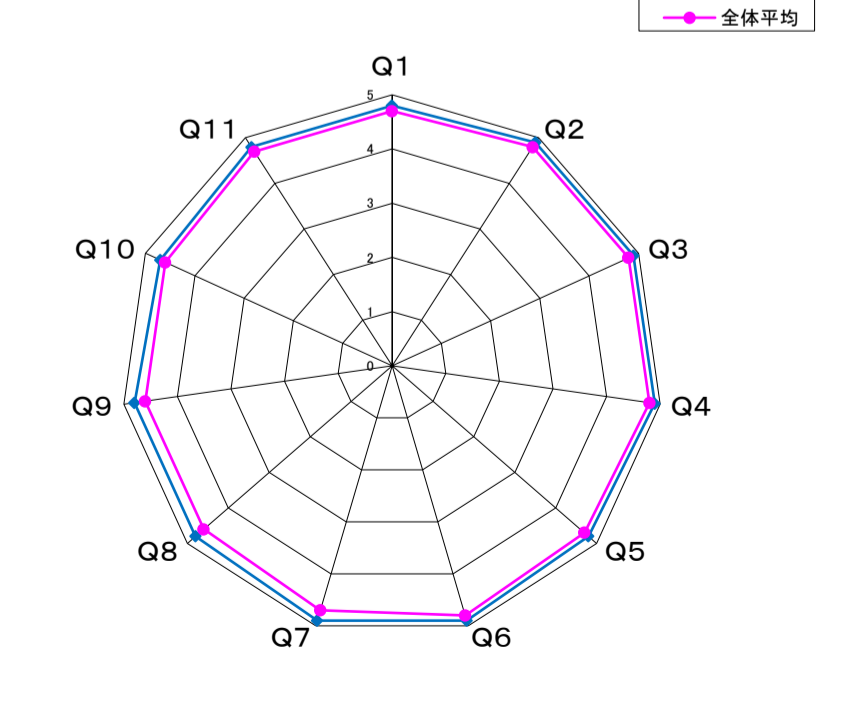
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	81	20	0	0	0	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	89	12	0	0	0	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	89	12	0	0	0	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	88	13	0	0	0	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	85	14	2	0	0	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	89	12	0	0	0	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	88	13	0	0	0	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	78	22	1	0	0	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	80	20	1	0	0	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	76	24	1	0	0	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	81	20	0	0	0	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	2	10	88	0	0	2.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

来年の授業が楽しみになるような内容でよかったです。最後の授業で動画を見る機会があったとても参考になってよかったです。

動画や視聴覚教材を用いることで、関心が高まったとのことで、2年次以降の授業に繋がられてよかったと思います。今後もできるだけ関心を持って授業にしていきたいと思えます。

結果全体に対するコメント

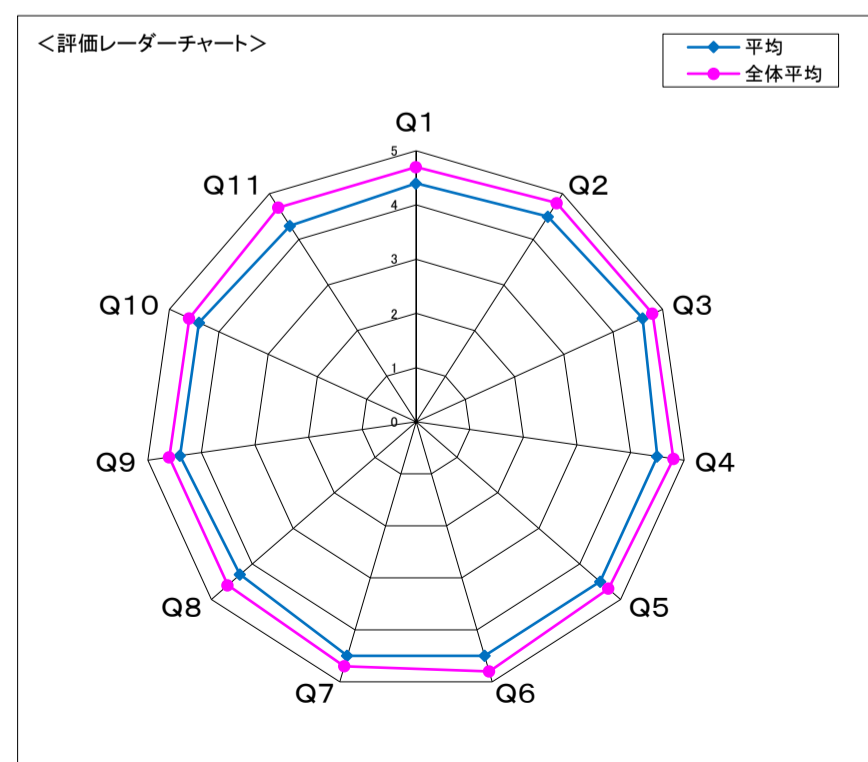
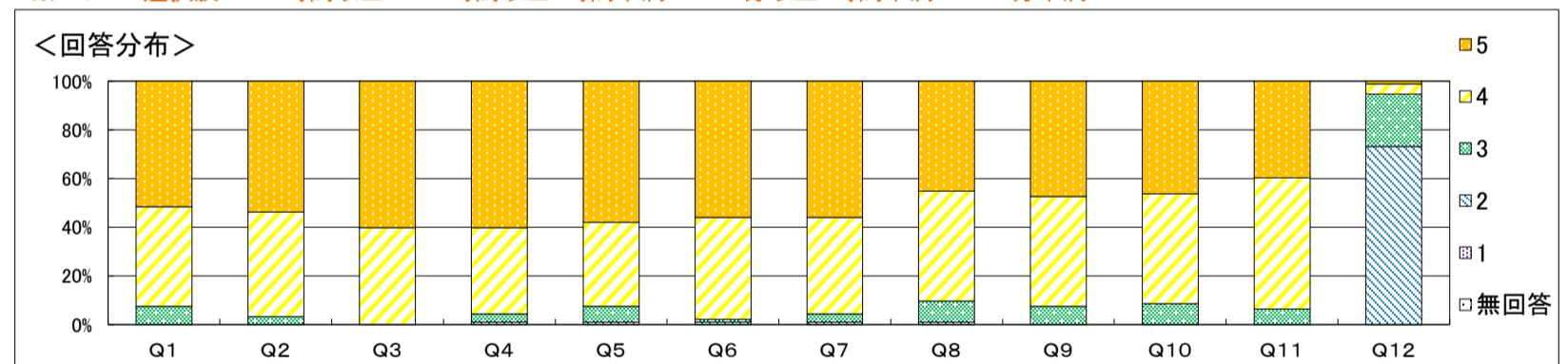
全体に関心を持ち、理解が深まったようです。今後とも各授業に更に自己学習をする機会を作れるような、授業の工夫をして参ります。

科目名	(100009) A05210医療と倫理		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	93人
必修・選択の別	必修	回収率	93.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	38	7	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	50	40	3	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	37	0	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	33	3	1	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	54	32	6	1	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	52	39	1	1	-	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	37	3	1	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	42	42	8	1	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	42	7	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	43	42	8	0	-	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	37	50	6	0	-	0	4.3	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	4	20	68	-	0	2.3	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

倫理的な問題には明確な正解が存在しないため、講義においてアクティブラーニングの比重が多いこと、その重要性について十分なお説明を行い、ご理解をいただけるよう努めてまいります。また、専門職に就くためには、講義内容を踏まえたうえで教科書による予習・復習を通じて、学習全体の質を高めることが重要である旨の説明が不足しておりました。レポート提出方法の変更の説明も十分ではありませんでした。今後はそれらの点にも十分留意し、より丁寧な対応を心がけてまいります。

**結果全体に対するコメント**

授業内容について一定の理解が得られた点は評価できますが、今後は自学自習をより積極的に促す工夫が求められると考えます

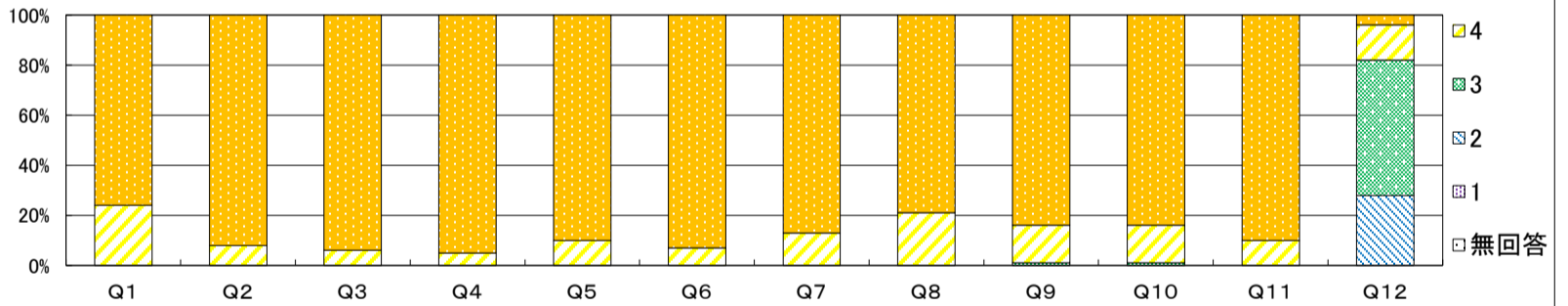
科目名	(100010) A05410看護学原理		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	100人
必修・選択の別	必修	回収率	97.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

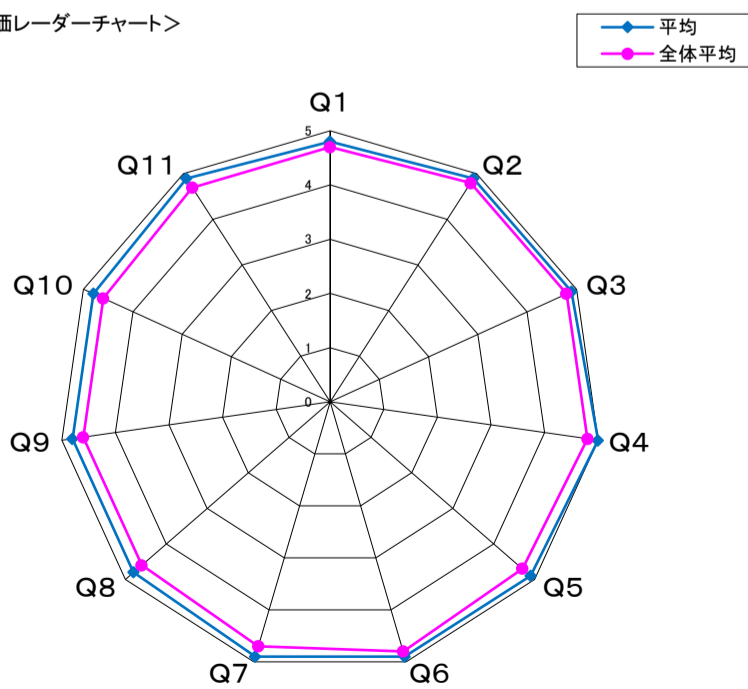
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	76	24	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	92	8	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	94	6	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	95	5	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	90	10	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	93	7	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	87	13	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	79	21	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	84	15	1	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	84	15	1	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	90	10	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	14	54	28	-	0	2.9	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

理論を通して看護を理解する看護学原理は、入学したばかりの学びとしては難しかったと思いますが、自分は看護をどのように捉えどのような看護職を目指すのか、また人をどのように理解し看護職としてその知識と技を発揮できるのか熟考する機会になりました。今回の気づきを活かし、今後の授業・演習・実習に取り組んでくださることを期待しております。

結果全体に対するコメント

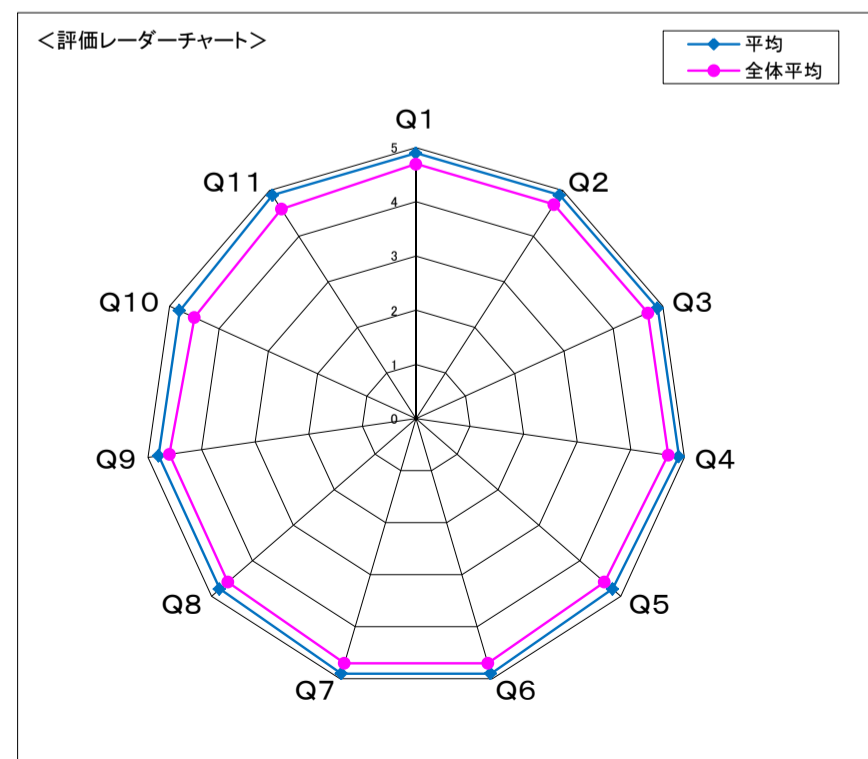
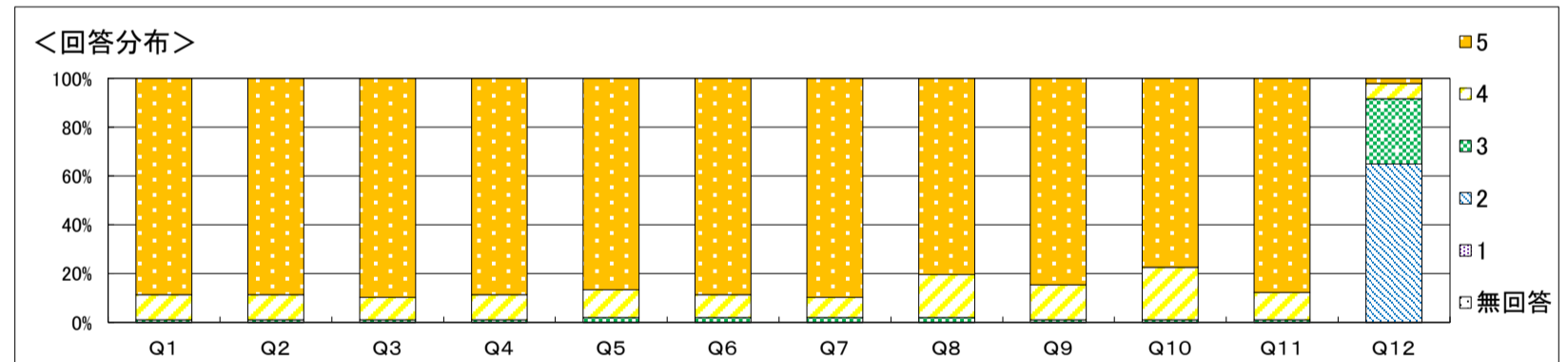
看護の学びは積み重ねが大切です。また、一つ一つの課題に対して感じたり考えたりして、自分の看護観を深めることが必要です。予習復習という机に向かう学びはできなかったとしても、常に思考することは可能ですから、ぜひこれからも看護について感性を高めながら向き合っていきたいと思っています。

科目名	(100141) A05510人間関係論		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	97人
必修・選択の別	必修	回収率	95.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	86	10	1	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	86	10	1	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	87	9	1	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	86	10	1	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	84	11	2	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	86	9	2	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	87	8	2	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	78	17	2	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	82	14	1	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	75	21	1	0	-	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	85	11	1	0	-	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	6	26	63	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 本科目は人間関係を構築するためのコミュニケーション技術や自己理解・他者理解をするための技術・理論を学ぶ科目です。そのため、講義を受けた内容を演習を通して体験し、理解することを大切にして授業を構成しています。演習を行ったことで、様々な場面の相手の心情を知ることができたという意見がありました。体験を通して理解したことは記憶に残ると思いますので、ぜひ実習等でも活用してください。次年度もこの授業方法を継続していきます。

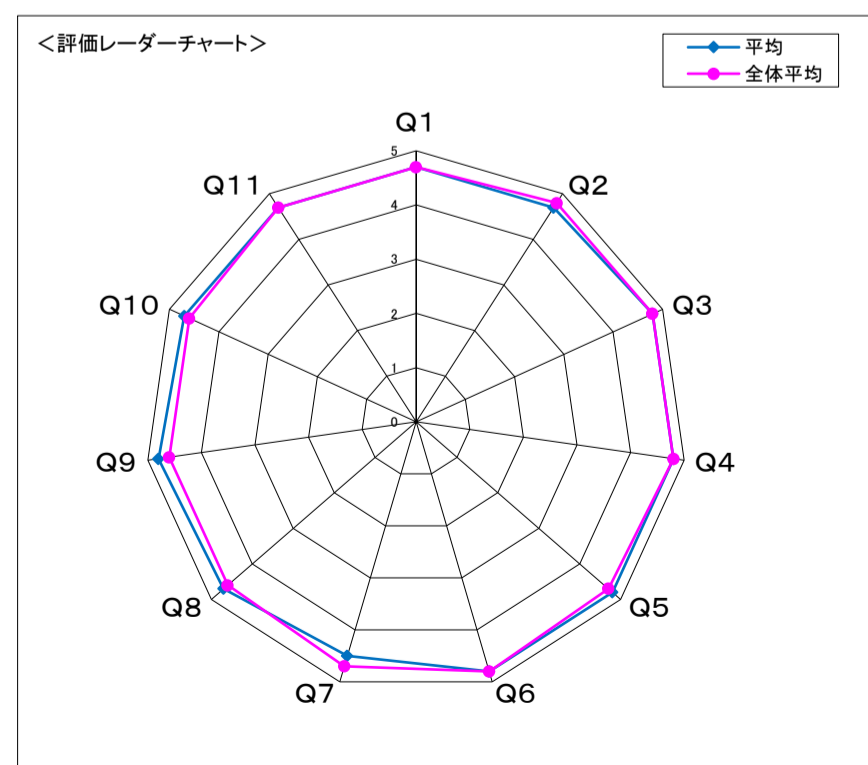
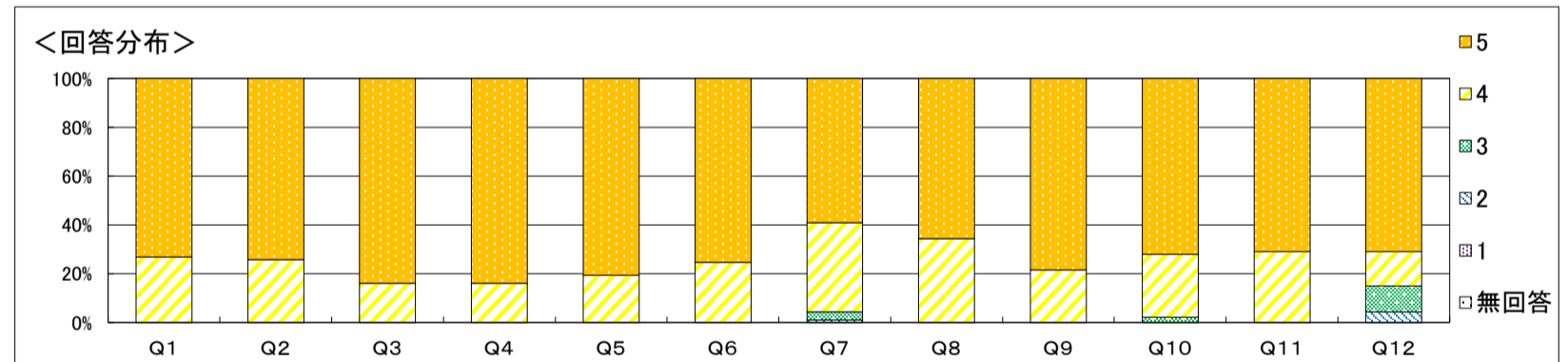
**結果全体に対するコメント**  
 演習ごとにレポート提出を課していましたが、おおむね計画的にしっかり学修できていました。本科目で学んだことを、1つでもこれからの看護実践に繋げてもらえたらと思います。

科目名	(100011) A05610看護過程とヘルスアセスメント I		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	2	回収数	93人
必修・選択の別	必修	回収率	92.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	68	25	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	69	24	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	78	15	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	78	15	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	75	18	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	70	23	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	34	3	1	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	61	32	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	73	20	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	67	24	2	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	66	27	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	66	13	10	4	-	0	4.5	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
看護過程は看護実践に欠かせないものとして、皆さん熱心に学んでくださいました。記述課題が多く、苦労もあったことと思いますが、その取り組みが患者理解につながっていること、また看護者の倫理に叶う実践を導く思考であったことが理解され、嬉しく思っています。実習で実際に活用できる知識であったことも理解できたと思います。引き続き、看護過程の視点を大切に、看護実践につなげていってください。

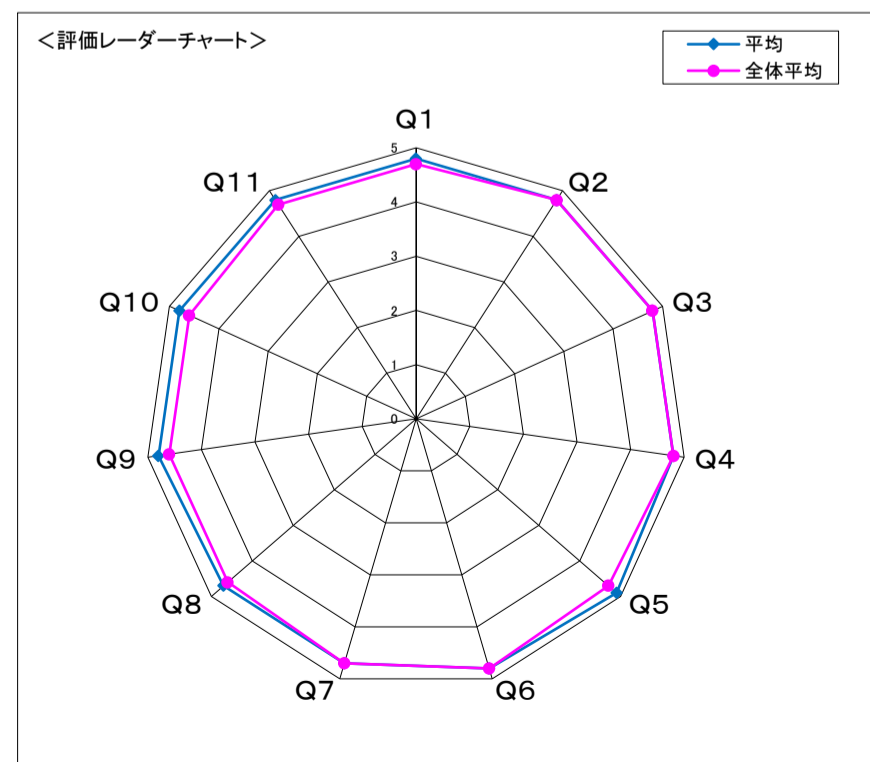
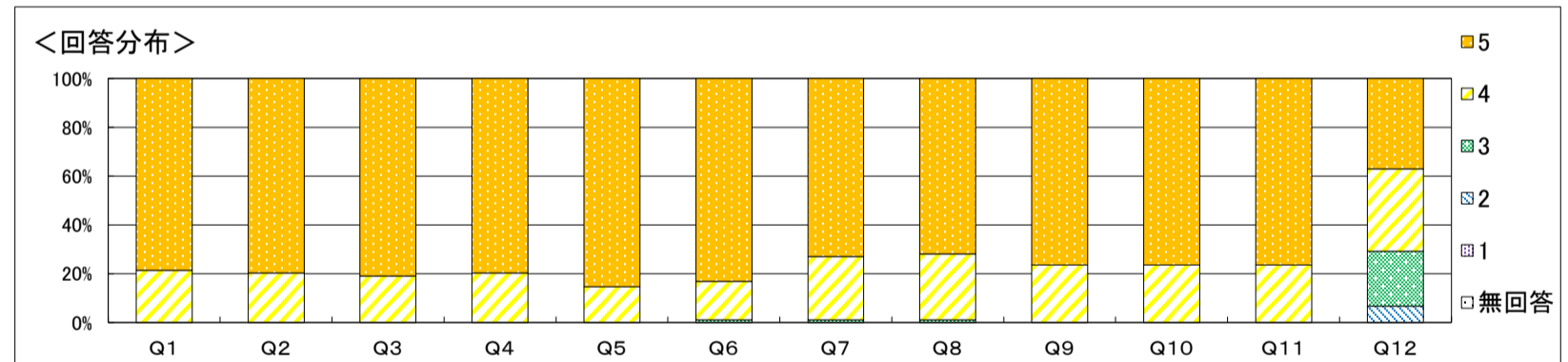
結果全体に対するコメント  
基礎レベルの看護過程はしっかり学ぶことができたと思います。今後は各論において、応用が求められます。疾患の理解も深め、合わせていくことで充実した看護展開ができます。今後も頑張ってください。

科目名	(100012) A05710看護過程とヘルスアセスメントⅡ		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	2	回収数	89人
必修・選択の別	必修	回収率	88.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	70	19	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	71	18	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	72	17	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	71	18	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	76	13	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	74	14	1	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	65	23	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	64	24	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	68	21	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	68	21	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	68	21	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	33	30	20	6	-	0	4.0	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

毎回テストがあることについては、勉強をためずに少しずつ知識を積み上げることができるので良かったという感想がありました。講義だけではなく、グループワークで他の人の意見を聞き、知識を深めることができたという意見も多数ありましたの。TBLでの学習方法に関する改善希望は特にありませんでした。演習も教員から個別指導が受けられる点が評価されました。

結果全体に対するコメント

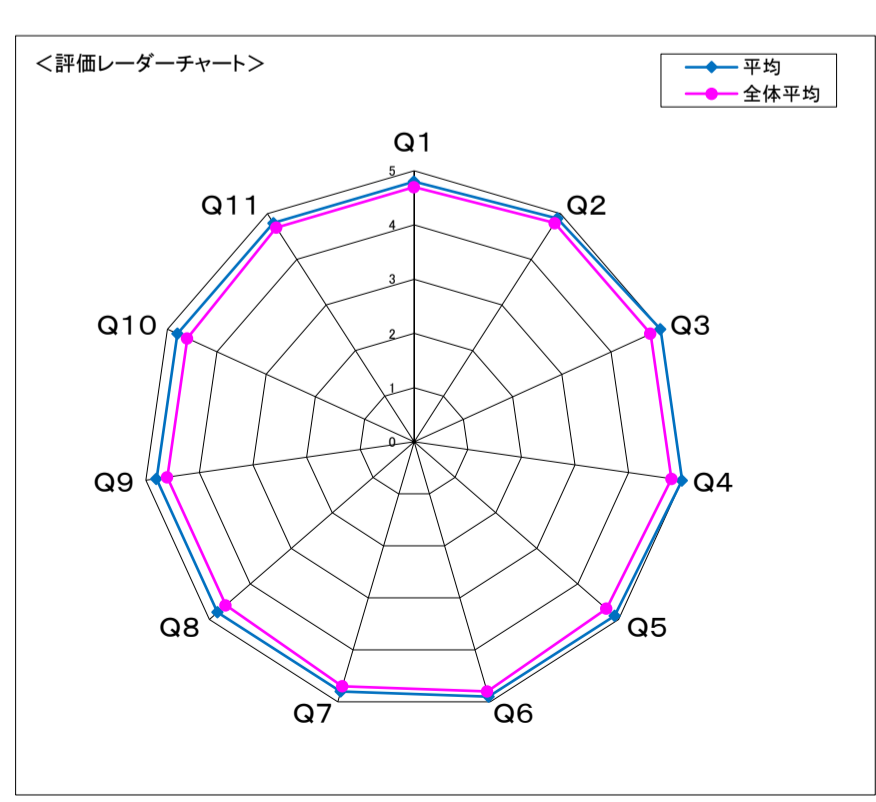
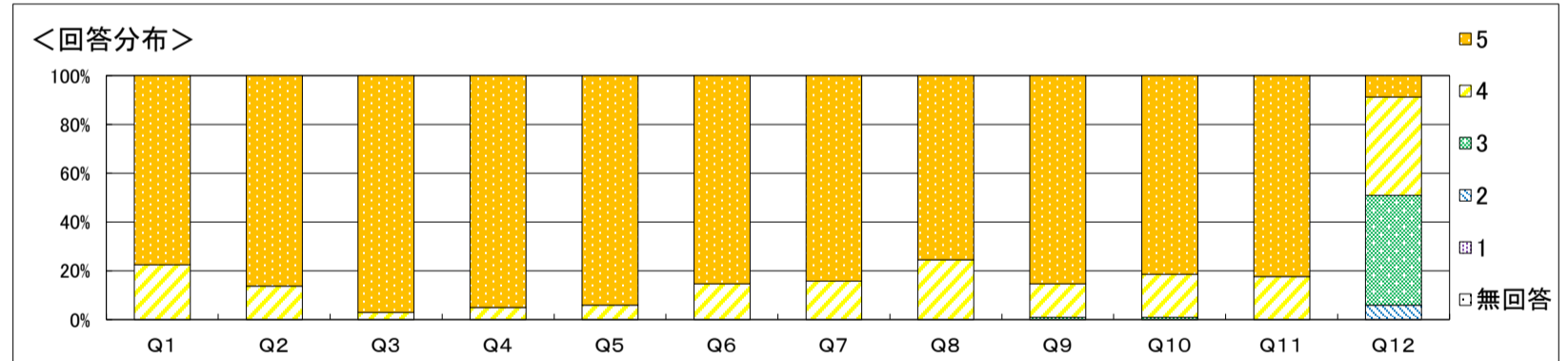
全体として平均以上の評価をいただきました。授業の方法や、授業を受けたことで自分の考えが深まり、さらに学びを広げたいと思ったという点は特に高評価でしたので、学習成果に手応えを感じてくれたのではないかと思います。よくわかった、楽しかった、というコメントが多数ありましたので、今後も楽しく学ぶ工夫を続けていきます。

科目名	(100013) A05810基礎看護技術論 I		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	102人
必修・選択の別	必修	回収率	99.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	79	23	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	88	14	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	99	3	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	97	5	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	96	6	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	87	15	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	86	16	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	77	25	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	87	14	1	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	83	18	1	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	84	18	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	9	41	46	6	-	0	3.5	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 グループワークや演習を通じて、メンバーと協力しながら技術や知識を深めることができたこと、また、患者さんへの関わり方や看護師としての考え方に新たな気づきがあったことを嬉しく思います。予習課題や復習課題の提示、動画配信、教員の助言などが皆さんの学びを支える一助となったことも、私たちにとって大きな励みです。これからも「患者さんが自分らしくよりよく生活できる」ための知識と技術を身につけていけるよう、学びを積み重ねていってください。  
 技術チェックのフィードバックについて、疑問に感じた点はその場で確認し、納得できるようにしていけると良いですね。

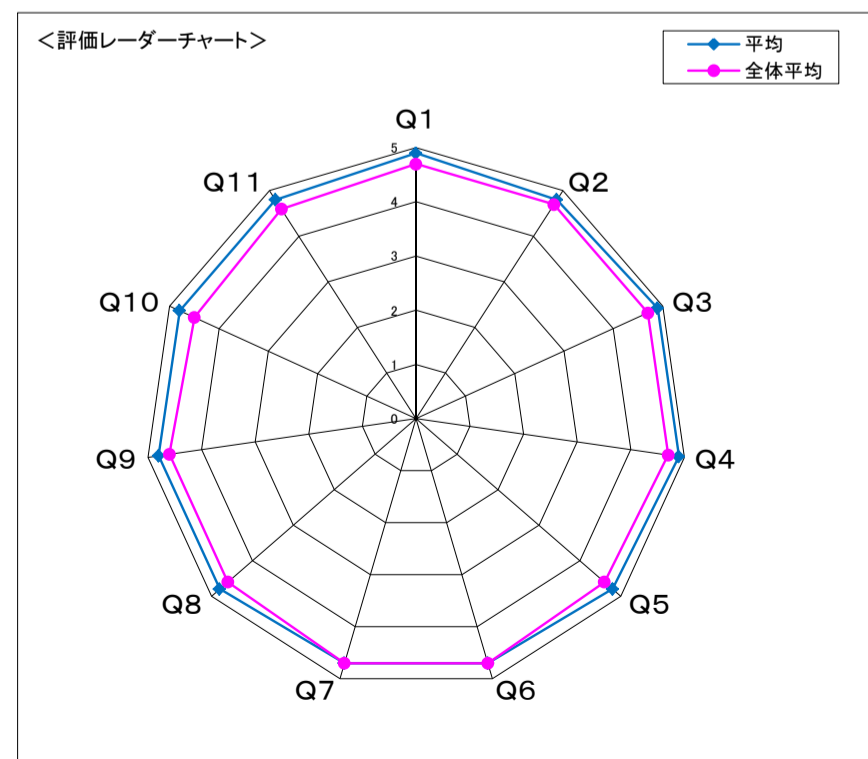
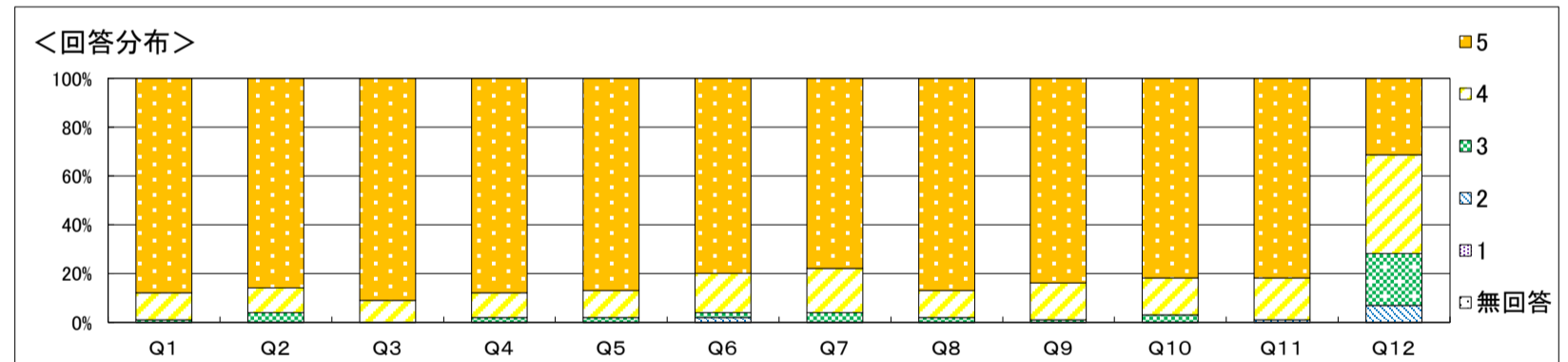
結果全体に対するコメント  
 技術論 I は看護の基盤になりますので、日々の自己学習を通じて、看護師として必要な知識と技術、態度を育てていってください。

科目名	(100142) A05910基礎看護技術論Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	99人
必修・選択の別	必修	回収率	98.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	87	11	1	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	85	10	4	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	90	9	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	87	10	2	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	86	11	2	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	79	16	2	2	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	77	18	4	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	86	11	2	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	83	15	1	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	81	15	3	0	-	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	81	17	0	1	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	31	40	21	7	-	0	4.0	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 説明がわかりやすい、演習で先生が近くにいるため質問しやすい、みんなと一緒に相談しながら演習を行うことで技術が身につけられたと感じるなどの意見がありました。一方で、ケアプランの記載方法や評価基準が教員によって異なるという意見もありました。ケアプランの作成は、学生の個性に合わせて指導しています。悩みながら自分の考えを記述できる力をつけてほしいと思いますので、よりわかりやすい指導を改善します。すべての演習で実演をして欲しいという希望がありました。動画で伝わる項目は動画視聴を推奨し、手技が複雑な項目に関してのみ実演という形で行います。

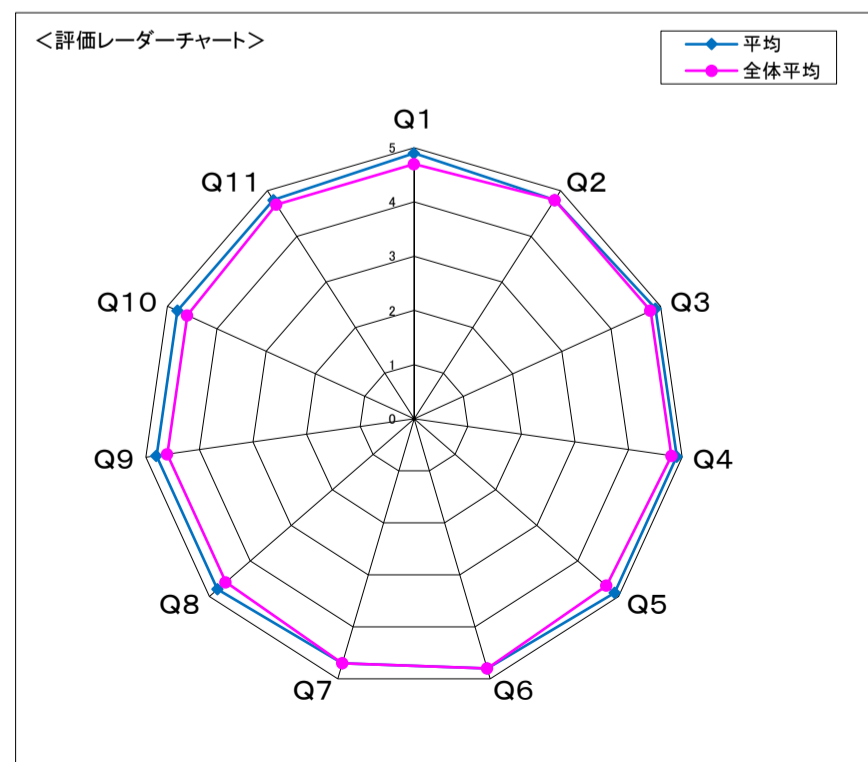
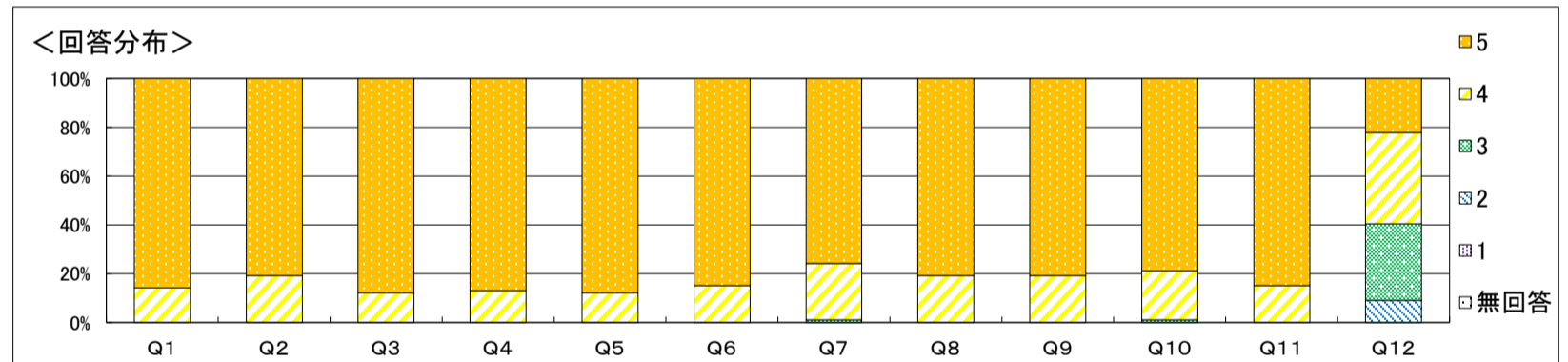
**結果全体に対するコメント**  
 すべての項目で平均以上の評価をいただきました。毎週課題があるため、他の科目と比較して予習復習時間が多かったと思いますが、皆さんよく学習されていたと思います。技術練習も積極的に取り組んでいたため、授業の理解や自分の考えを深めることができたと思われたいと思います。

科目名	(100014) A06010基礎看護技術論Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	2	回収数	99人
必修・選択の別	必修	回収率	98.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	85	14	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	80	19	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	87	12	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	86	13	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	87	12	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	84	15	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	75	23	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	80	19	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	80	19	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	78	20	1	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	84	15	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	22	37	31	9	-	0	3.7	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

試験時間内に行うことは成績にかかわるのですが、そのため雑になってしまう行為はいただけません。時間の延長＝患者さんの安楽性の阻害 ととらえると、いかに安全で安楽な方法を考え、その人の状態に合わせた方法かつ、効率のよい行為の取得は練習しかありませんが、事前準備をいかにして行えるかだと思います。すでに実習で経験されて実感された方も多いのではないのでしょうか。

**結果全体に対するコメント**

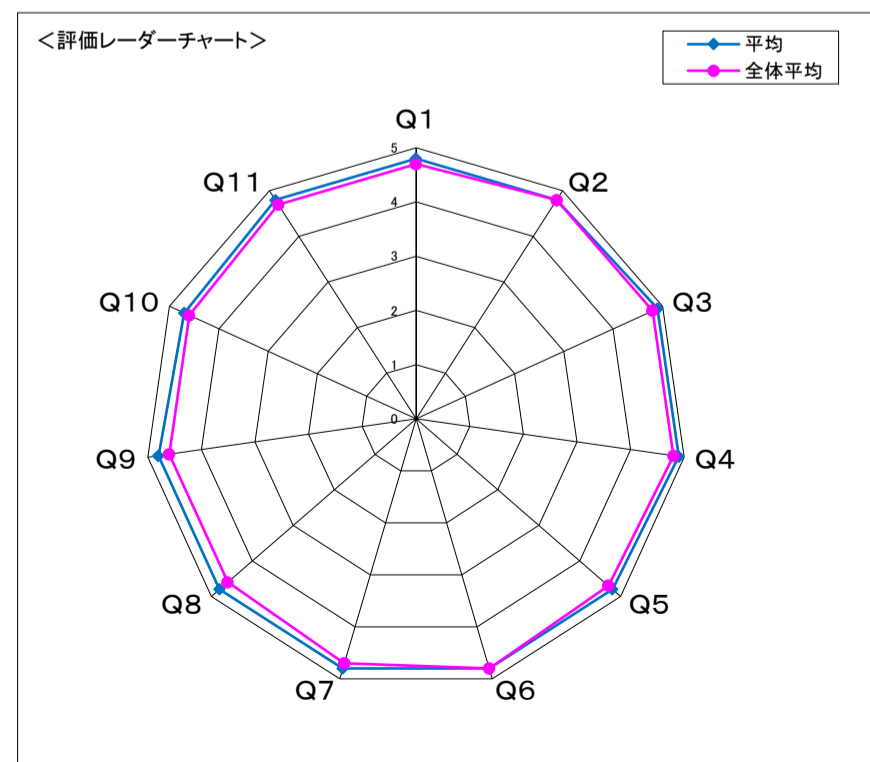
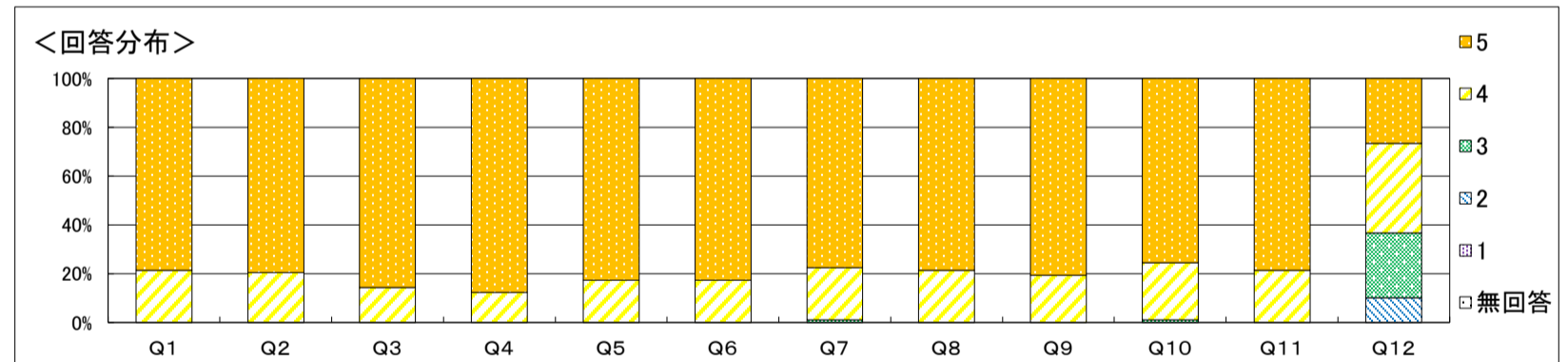
授業では1つ1つの行為の意味と、ケアを受ける患者に対する看護師の思考と実施の根拠を深めることでした。また、盲目的な手技となることから解剖生理学・形態機能を冒頭で想起し、技術とその根拠を伝えましたが、知識を得てそれをすぐ実践するサイクルが取られていたこと、事前課題や事後課題で知識を深められたことがよかったです。事前事後課題は自己学習に含まれるので 時間を要したのではないのでしょうか。

科目名	(100015) A06110基礎看護技術論Ⅳ		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	2	回収数	98人
必修・選択の別	必修	回収率	97.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	77	21	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	78	20	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	84	14	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	86	12	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	81	17	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	81	17	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	76	21	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	77	21	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	79	19	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	74	23	1	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	77	21	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	26	36	26	10	-	0	3.8	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

少人数制での演習や演習時に教員による丁寧な指導があって良かったとのコメントがありました。本科目で取り扱う技術演習は、安全性が非常に求められる技術のため、意図的に少人数制とし、実施直前にデモンストレーションを行うことを大切にしていたので、そのことに皆さんも学習効果を実感してくれたようで良かったです。演習で行った看護技術は、実習場面で活用できることは少ないですが、実施前後の観察などは皆さんも行うことができます。また、臨床現場では毎日のように行われている看護技術のため、実習時の見学などを通して学習を継続してください。

結果全体に対するコメント

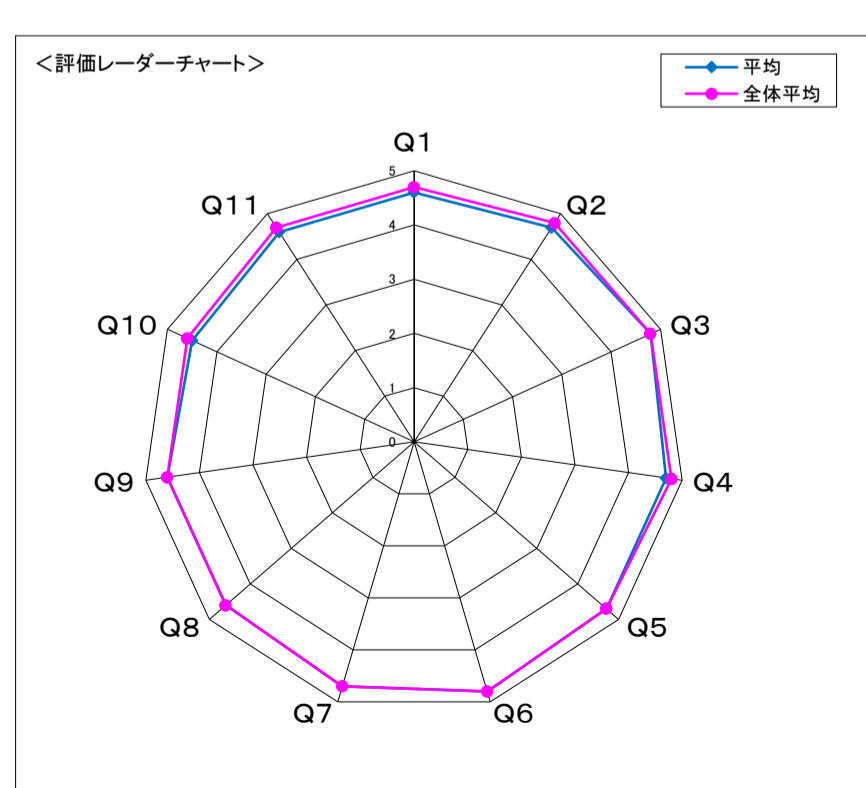
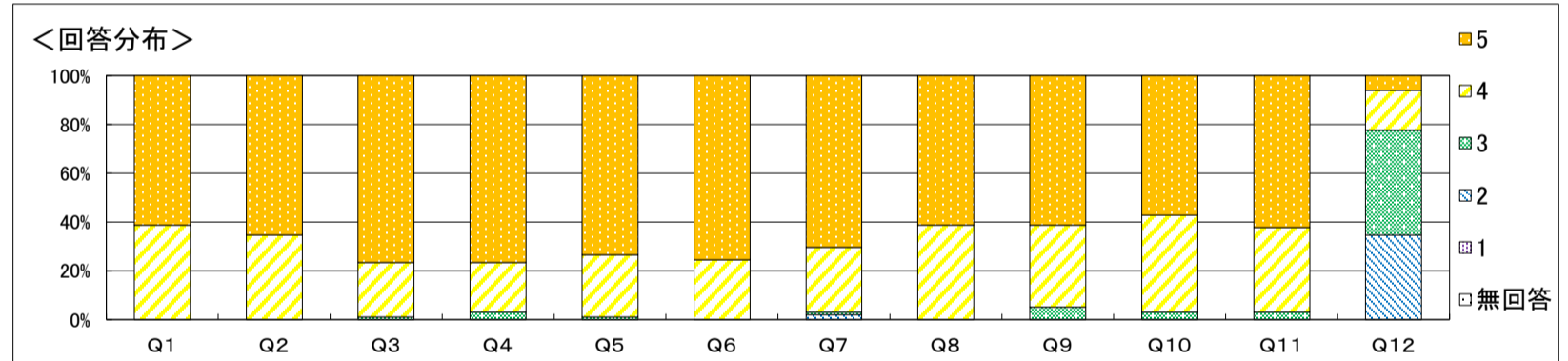
全体平均より高い評価となりました。演習に関連した予習課題が多く大変だったと思いますが、学習をしっかり行ったうえで演習に臨んでいました。今後も知識と技術が結びつき、主体的に学習を進められる講義や演習を続けていきます。

科目名	(100016) A06210地域看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	98人
必修・選択の別	必修	回収率	98.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	60	38	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	64	34	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	75	22	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	75	20	3	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	72	25	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	74	24	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	69	26	1	2	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	60	38	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	60	33	5	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	56	39	3	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	61	34	3	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	6	16	42	34	-	0	2.9	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

- ・事例を元に自分達で考える授業だった
- ・講義内容を応用して取り込む課題で理解が深まった。
- ・自分が暮らす地域の保健活動について課題を通して知ることができ、他の地域についても知ることができて楽しかった。
- ・事例やグループワークで、学生自身が考える授業の意図が伝わって良かったです。
- ・授業の予習復習となる課題を通し理解が深められました
- ・自分や身近な人の健康と生活の関連や自分の暮らしについて、他の地域に関わるところでより深い学びにつながったと思います。

**結果全体に対するコメント**

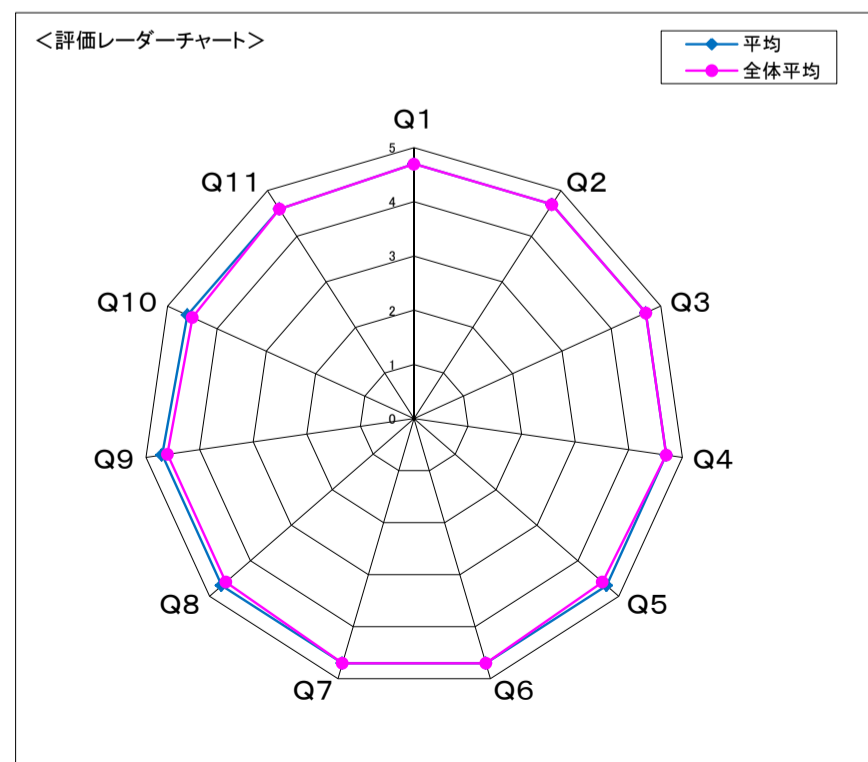
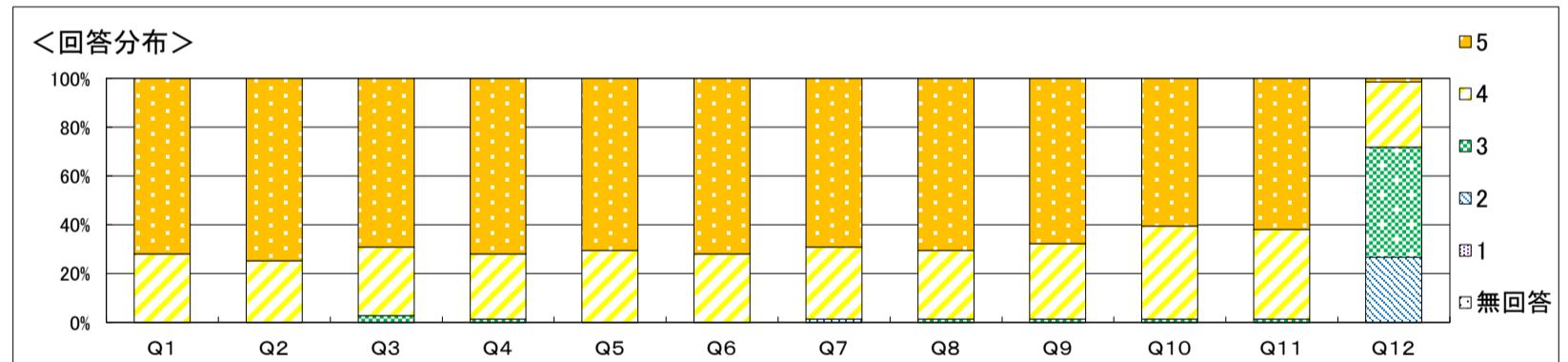
各自が地域看護学を学ぶ意味を明確にして授業に臨んでいました。健康と生活・環境との関連、地域の資源について、自分に引き寄せて考えた課題をとおして、確かな学びとなっていました。今後の学修においても生活者の視点をもって、看護者としての学修を積み上げてください。

科目名	(100143) A06310地域看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	71人
必修・選択の別	必修	回収率	71.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	51	20	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	18	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	49	20	2	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	51	19	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	21	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	20	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	21	0	1	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	50	20	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	22	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	43	27	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	26	1	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	19	32	19	-	0	3.0	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 課題を事前に伝えられたこと、グループワークがよかった。インタビューや地域活動の参加等の学習は初めてで面白かった。自分の地域を知り他との違いを知ることができた。  
 前期から課題を提示し、自らの関心で調べる内容を決め、インタビューや地域の活動に参加したこと、それらをまとめて、グループで共有する学習は効果的だったようです。今後も継続したいと思います。  
 地域の具体的な活動を現場の保健師から聴けて良かった。

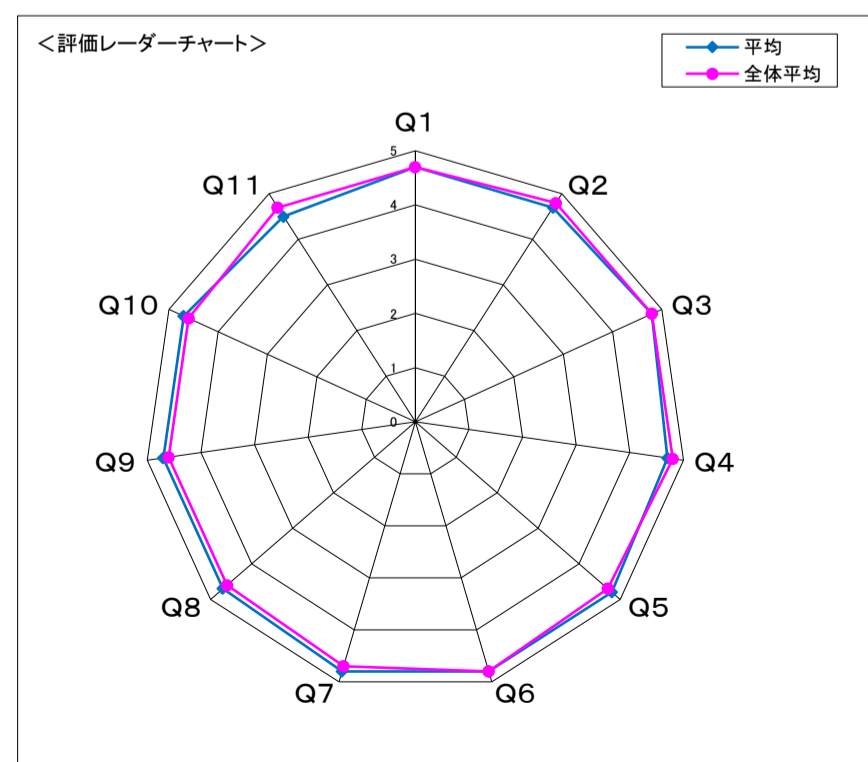
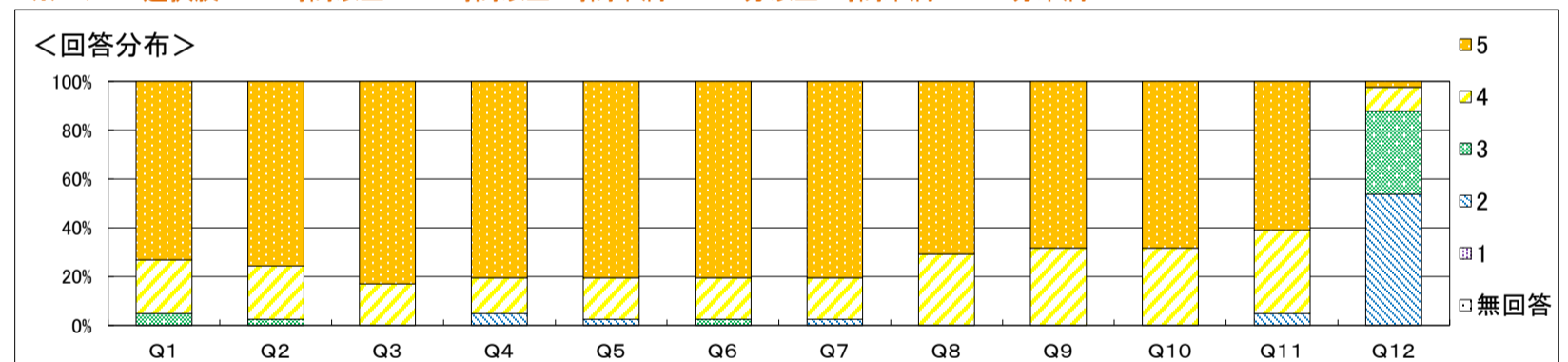
**結果全体に対するコメント**  
 地域の人々や在宅療養者の健康と生活を事例を通して具体的に理解することができたと思います。さらに、地域の人々、資源や活動を知るために、自ら関心をもって探求した学習方法は、主体的な学びとなり楽しく学びを深められていました。地域で暮らす人々の健康と生活、地域の仕組みについての理解を3年の在宅看護に繋げてください。

科目名	(100017) A06410成人看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	2	回収数	41人
必修・選択の別	必修	回収率	40.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	9	2	0	0	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	31	9	1	0	0	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	7	0	0	0	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	6	0	2	0	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	7	0	1	0	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	7	1	0	0	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	7	0	1	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	12	0	0	0	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	13	0	0	0	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	13	0	0	0	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	14	0	2	0	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	4	14	22	0	0	2.6	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

**【良かった点】**・異文化について少しでも知れた。  
 ・授業後のミニテストで国試問題があり、復習できた。  
 ・実際の事例の話や赤字表示がわかり易かった。

**【改善して欲しい点・要望など】**  
 ・(講義資料の穴埋め等で)教科書を確認するように言われたが、正解をパワーポイントで表示しないのは手抜きだと思う。確認した内容が正解と異なっていてテストで間違える可能性はゼロではない。  
 ・講義資料を毎回印刷してほしい。(2件)

**【回答】**  
 講義資料の穴埋め等の内容は、授業中・後に提示します。資料の印刷は今後行いません。

結果全体に対するコメント

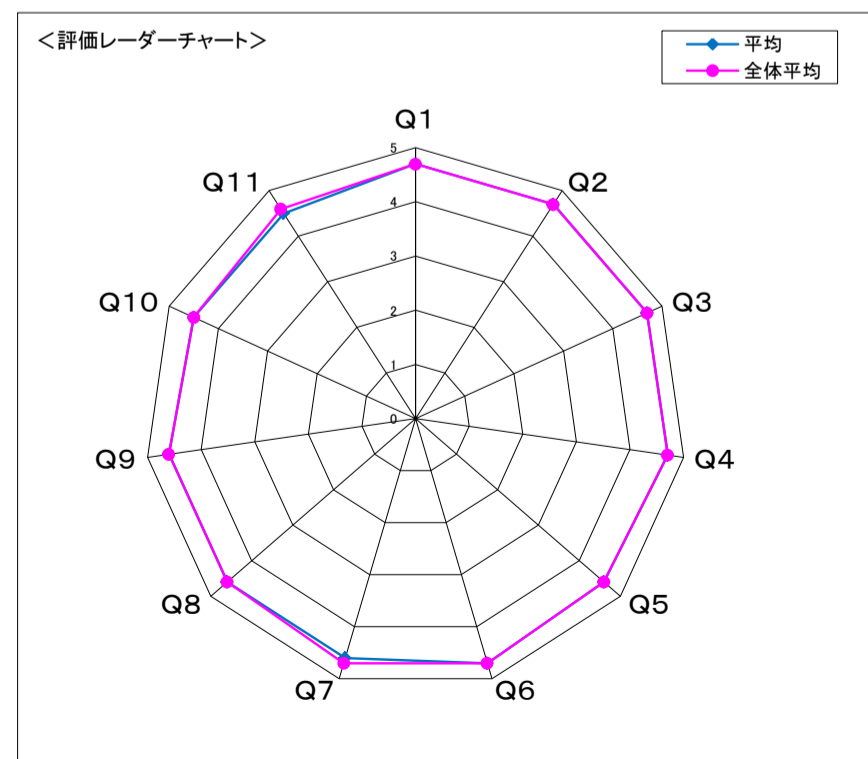
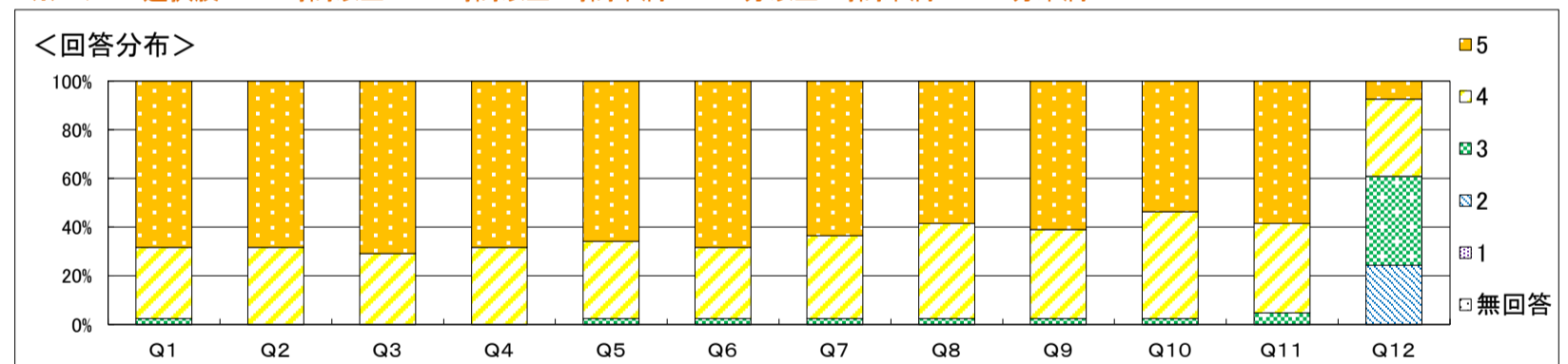
Q2. 授業の評価方法、Q4. 教材・参考文献の提示、Q11. 授業に対する満足度についての3項目が全体平均を0.1~0.2下回ったが、Q12を除いたその他の8項目は全体平均と同じか、0.1上回る結果となり、概ね良い評価であった。今後も社会の動向・変化に対応した授業内容とし、授業の進め方や資料の工夫をさらに図っていく必要があると考える。

科目名	(100144) A06510成人看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	41人
必修・選択の別	必修	回収率	41.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	12	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	13	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	12	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	28	13	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	13	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	12	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	14	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	16	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	15	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	18	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	15	2	0	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	13	15	10	-	0	3.2	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 良かった点として事例を用いたことで想像が付き、グループワークによる視野の拡がりを感じていた。改善要望点としては資料の印刷を望む声があったが、ペーパーレス化の推進や教員の印刷時間のロスなどもあり、今後も印刷は行わない予定である。

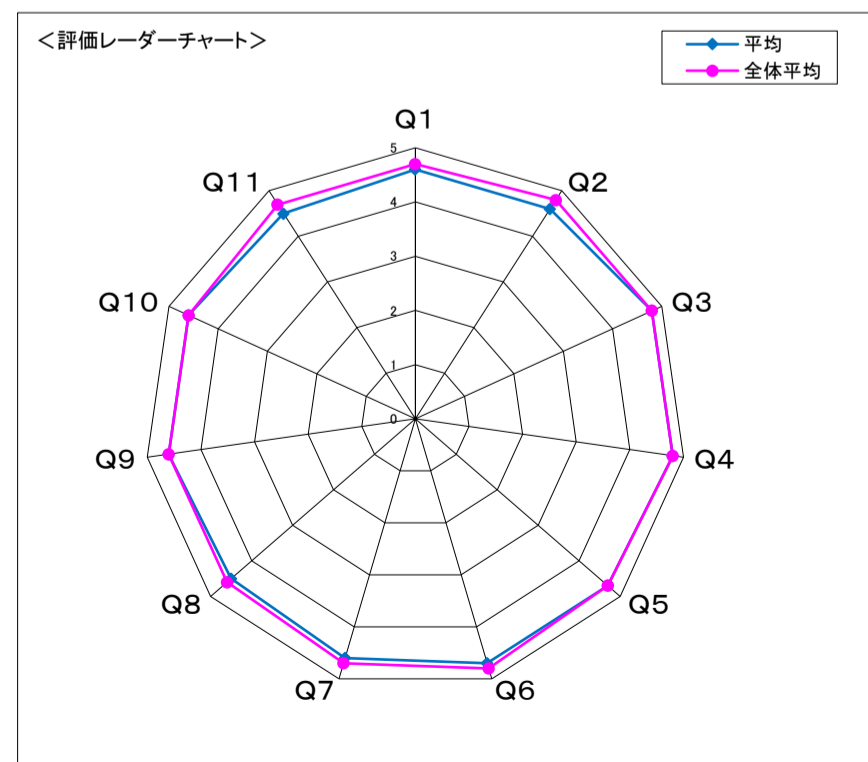
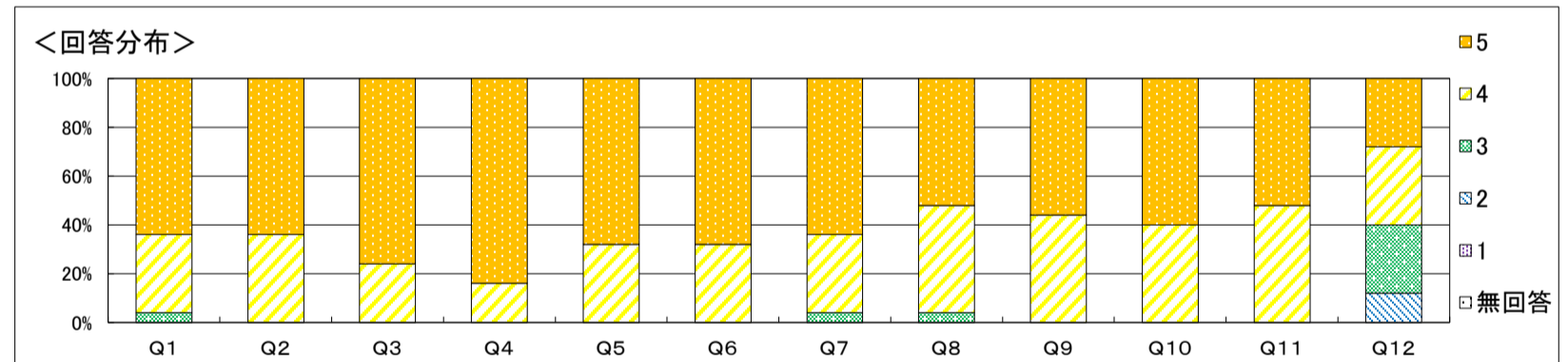
結果全体に対するコメント  
 概ね平均を上回っており、満足度は高かったと評価できる。しかし、自己学習の時間は多いとは言えず、学習しない学生に対しての工夫が必要と考える。次年度は予習復習を考慮した授業構築について検討する。

科目名	(100018) A06610成人看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	3	回収数	25人
必修・選択の別	必修	回収率	24.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	8	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	9	0	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	6	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	4	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	8	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	8	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	8	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	11	1	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	11	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	10	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	12	0	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	7	8	7	3	-	0	3.8	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 演習などについての評価もよく、授業構築の成果と考える。資料配付についてはClassroomからの配布に肯定的な学生と紙で配布してほしいという学生の両方があった。今後についてもペーパーレスの観点からも配信の方針は変更しない予定である。

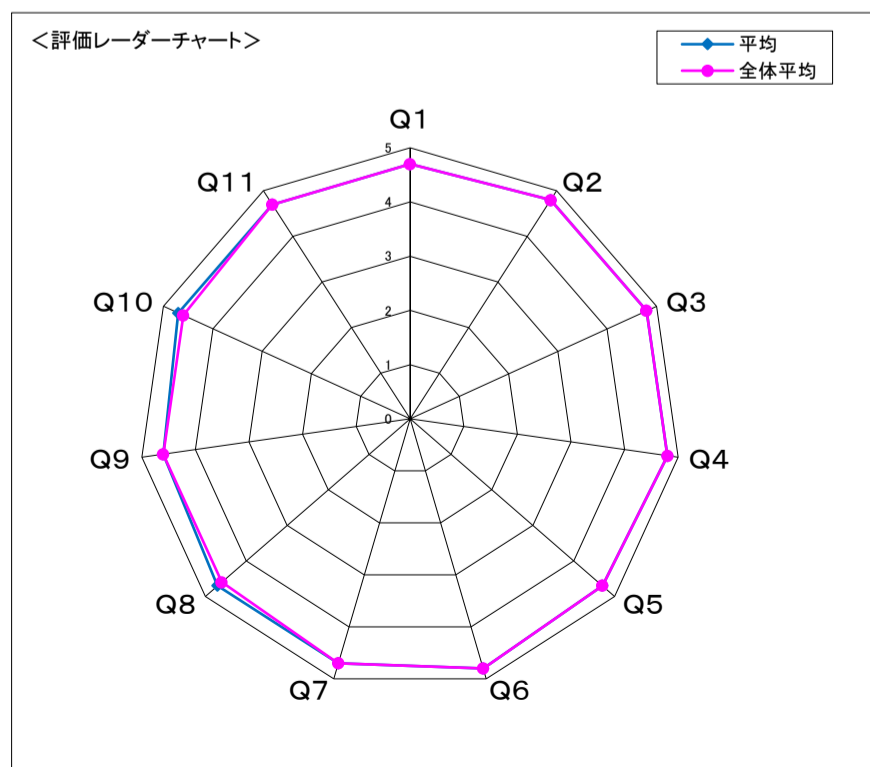
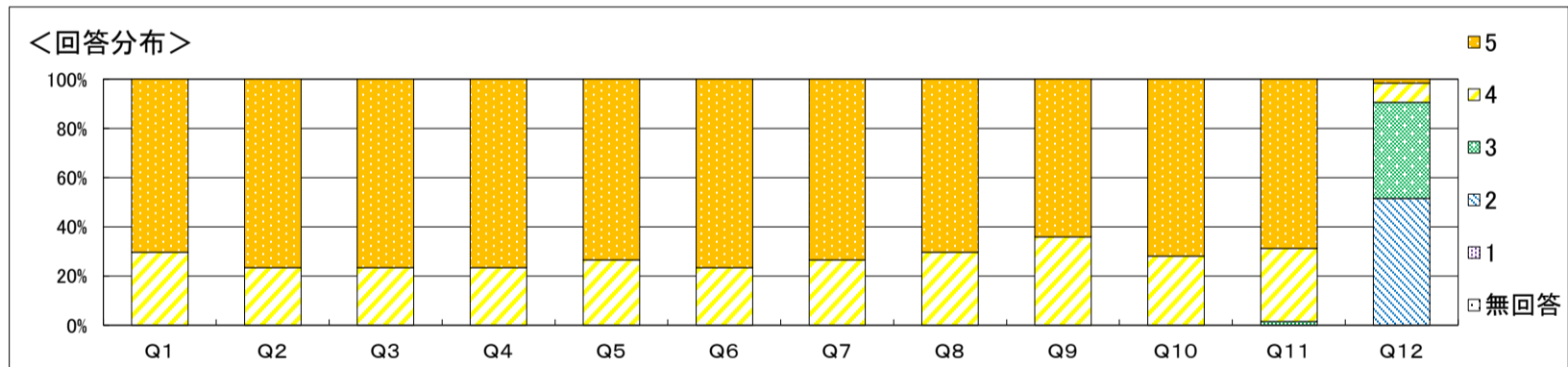
**結果全体に対するコメント**  
 各質問項目はほぼ平均と同様であり、予習の項目を除いて4.5を上回っており、満足度は高かったと考える。十分な予習をしたかについては全体平均より上回っており、演習の事前課題や自己学習の必要性が認識されたと考える。

科目名	(100019) A06710老年看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	2	回収数	64人
必修・選択の別	必修	回収率	63.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	45	19	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	49	15	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	49	15	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	15	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	17	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	15	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	47	17	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	45	19	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	23	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	18	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	19	1	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	5	25	33	-	0	2.6	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 演習、体験、事例の提示で理解しやすかったというコメントをいただきました。今後も授業方法の工夫をしていきたいと思いをします。  
 授業中の私語についての注意してほしいというご意見もありました。授業環境について注意していきたいと思いをします。  
 また、授業内容が中学、高校で聞いたことのある内容が多かったというコメントもいただきました。高齢者の理解は生活者としての理解ですので、基本的な内容は既習のこともあるかもしれませんが看護に必要な知識としてさらに深めた学習を意図しています。

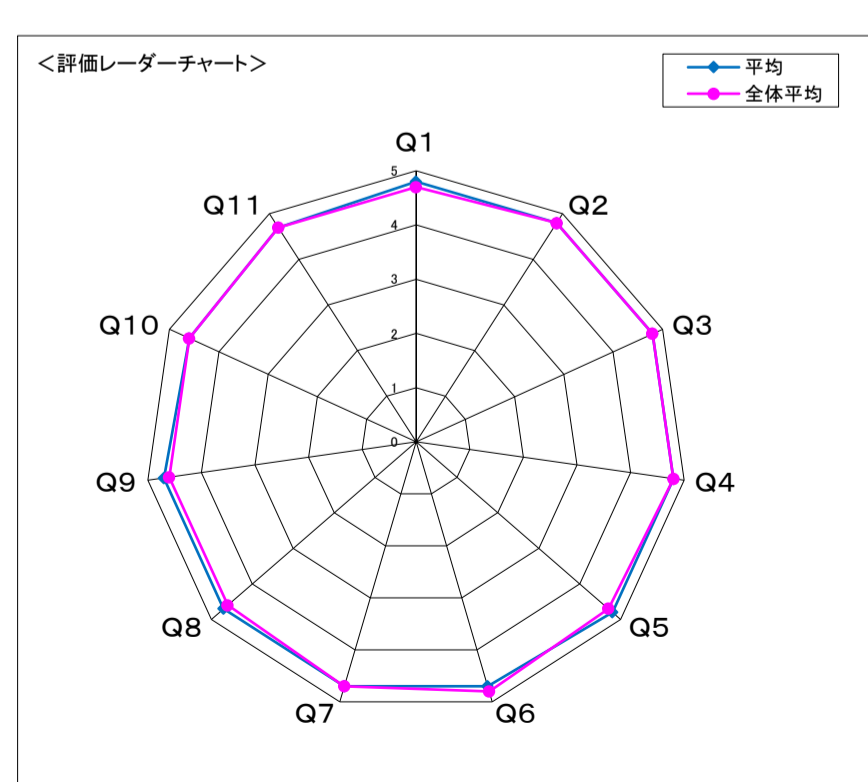
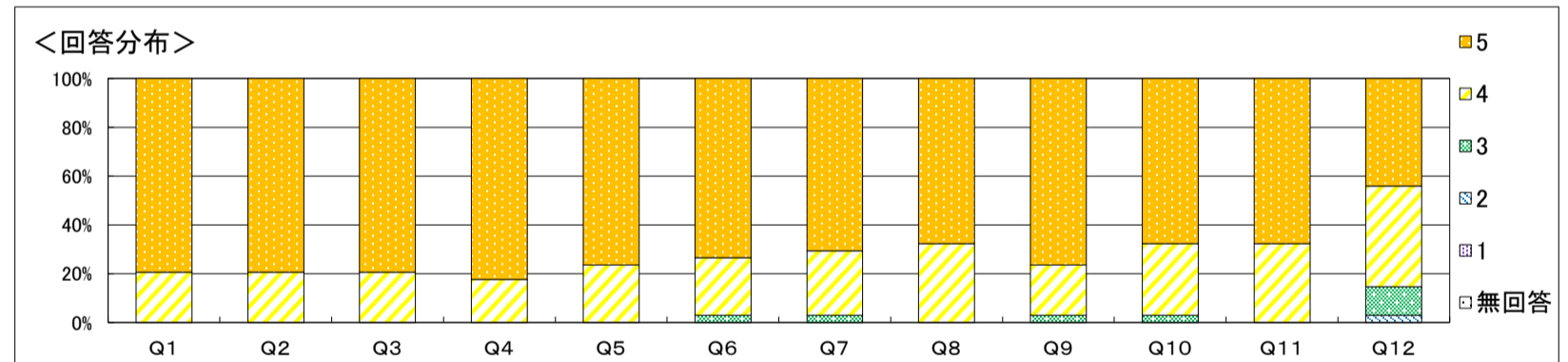
**結果全体に対するコメント**  
 全体として4.6以上の評価をいただきましたので、今後もよりよい授業に向けて検討していきたいと思いをします。

科目名	(100020) A06810老年看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	3	回収数	34人
必修・選択の別	必修	回収率	33.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	27	7	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	7	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	27	7	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	28	6	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	8	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	8	1	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	9	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	11	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	7	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	10	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	11	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	15	14	4	1	-	0	4.3	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 看護過程演習のスケジュール、フィードバックについてよかったというコメントをいただきました。一方でグループワーク時の質問のフィードバック、事前課題のアナウンスについて課題とのコメントもいただきました。いただいたコメントを参考に演習の進め方をよりよく検討していきます。

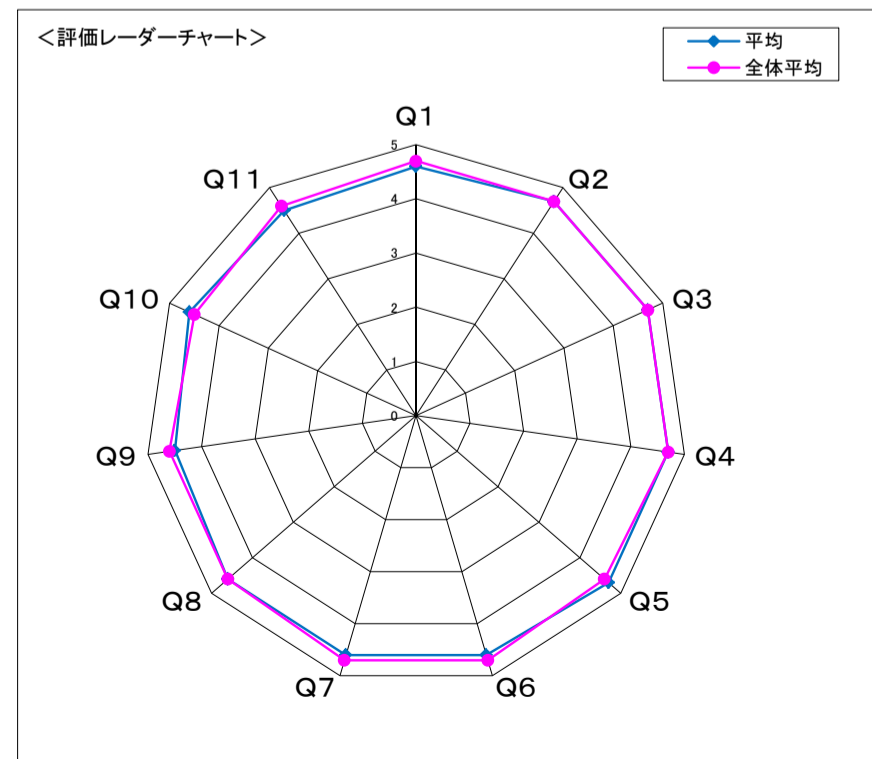
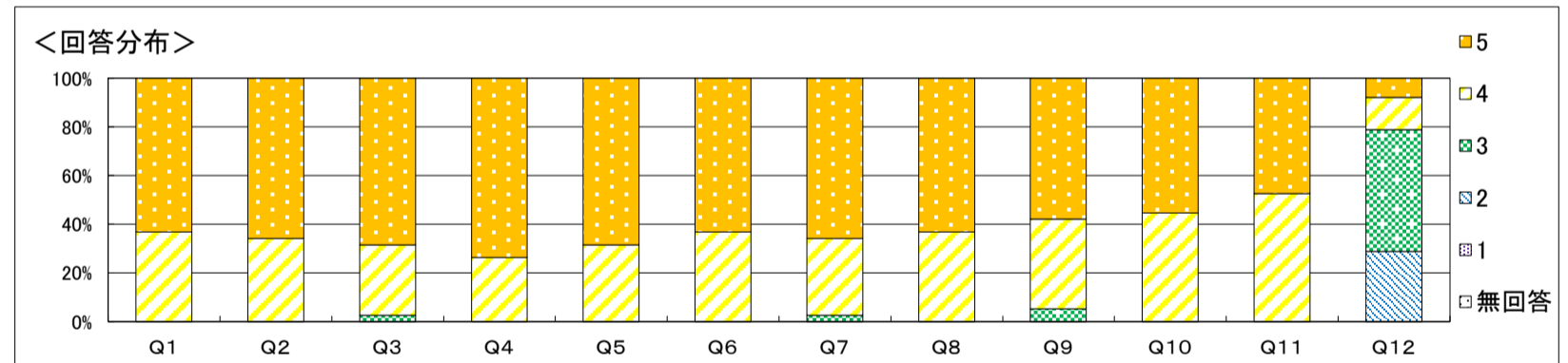
**結果全体に対するコメント**  
 全体として4.6以上の評価をいただきました。老年看護実践の方法についての実践につながる授業をこれからも検討していきます。

科目名	(100145) A06910小児看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	38人
必修・選択の別	必修	回収率	38.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	14	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	25	13	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	11	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	28	10	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	12	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	14	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	12	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	14	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	14	2	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	17	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	20	0	0	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	5	19	11	-	0	3.0	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 オムツや離乳食の体験授業が良かった  
 今後もしっかり子どもの生活と発達に関心が持てるよう、授業を工夫して参ります

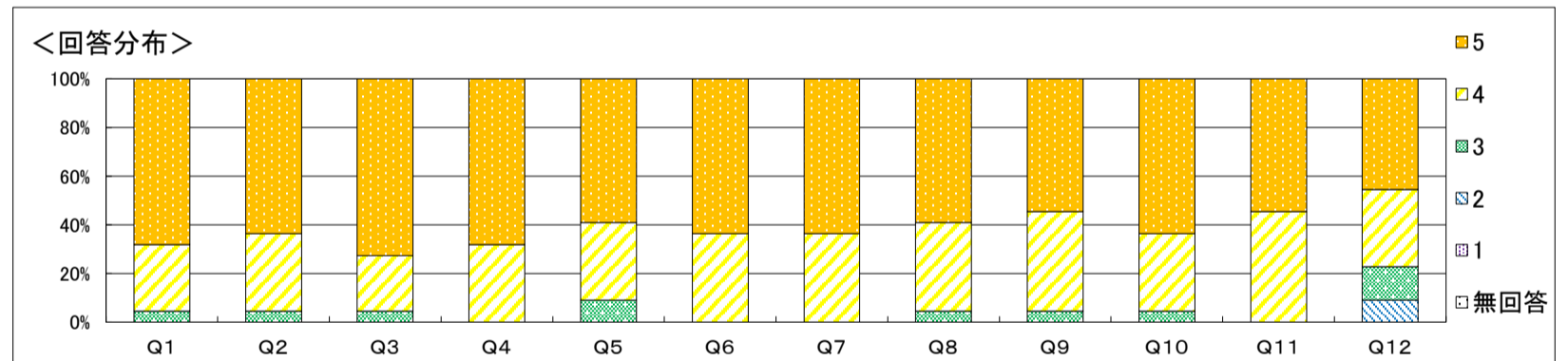
**結果全体に対するコメント**  
 全体的に良い評価を頂いており、安心しました。今後もより関心を持てる授業を心掛け、小児看護の面白さとやりがいを感じる授業にしたいと思います。

科目名	(100021) A07010小児看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	3	回収数	22人
必修・選択の別	必修	回収率	21.4%

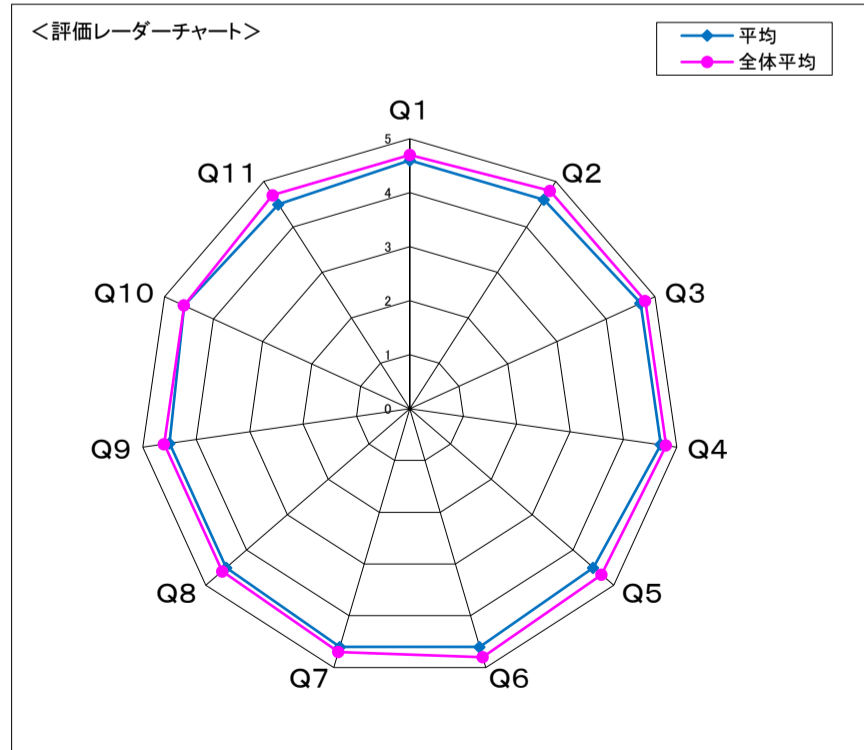
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	6	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	14	7	1	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	16	5	1	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	7	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	7	2	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	8	0	0	-	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	8	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	8	1	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	9	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	7	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	10	0	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	10	7	3	2	-	0	4.1	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

1. グループ毎に演習を行ったが、教員のコメントが異なっていた。⇒教員間で事前に打ち合わせを行っています。より連携を密にします。2. 1コマで1つの課題に取り組むには時間が足りない。⇒スケジュールや演習方法を再検討します。3. 課題に対する配点が低い(2名)⇒試験と課題は7:3です。小児看護学では試験による皆さんの知識の定着を願ってこの配点にしています。4. 外部講師のレジメはポイントしか記載されていない⇒小児疾患の学習は難しいです。皆さんには教科書を手に取り予習復習をしっかり行っていただきたいです。そのためレジメにはポイントのみ記載されています。事前学習をした上で、講義に臨み、分からないところは図書館を活用し調べ、ノートに整理し、それでも分からないところは質問し(大歓迎)、学びを自分のものとしていきましょう。

結果全体に対するコメント

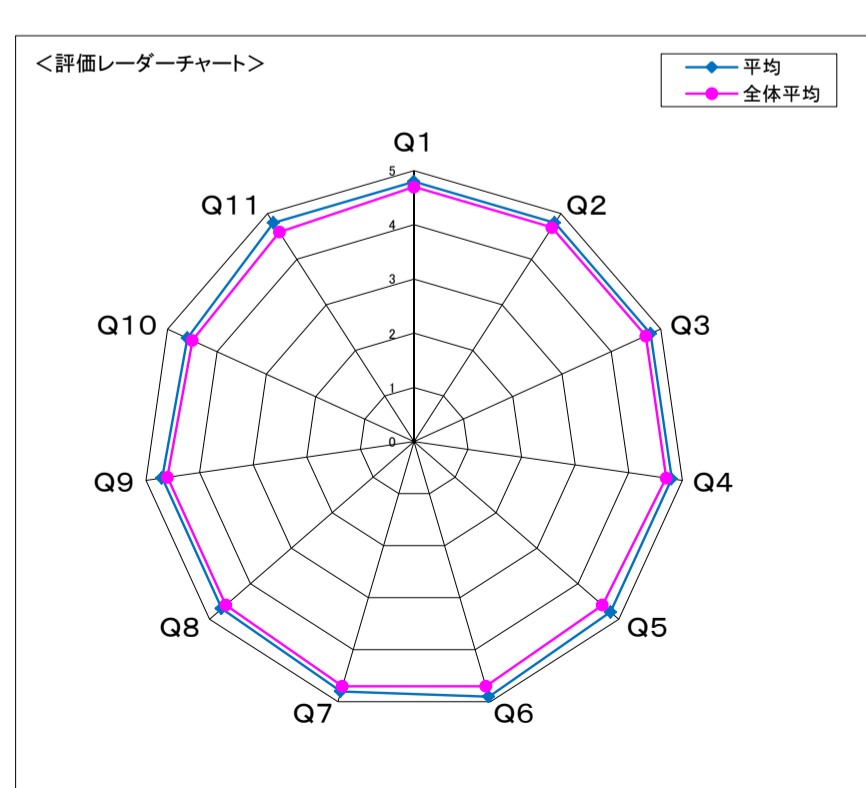
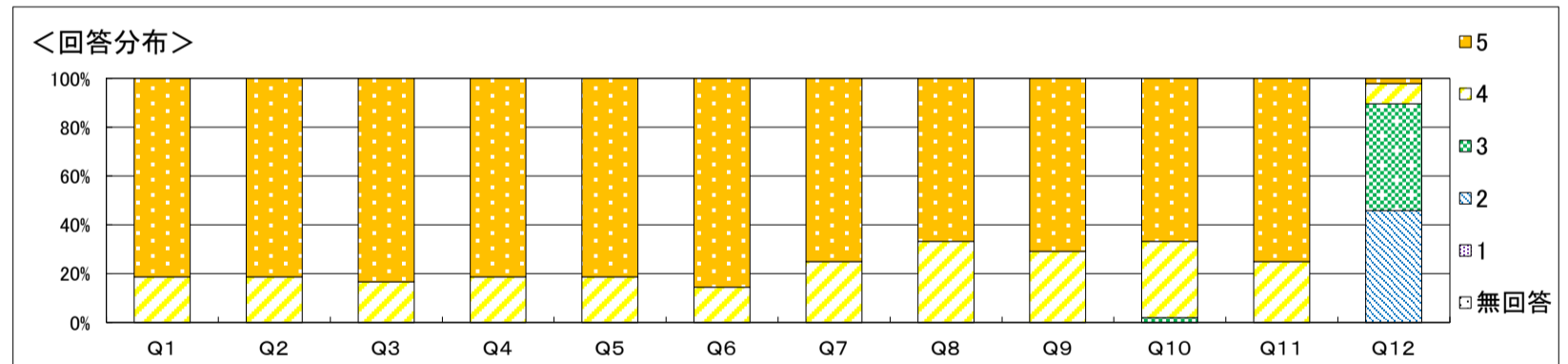
概ね良好な評価を得ることができました。次年度も小児看護学への関心が高まり、かつ自己学習時間が増加するように講義を展開していきたいと思ます。

科目名	(100146) A07110母性看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	48人
必修・選択の別	必修	回収率	48.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	39	9	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	39	9	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	8	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	9	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	9	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	7	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	12	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	16	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	14	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	15	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	12	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	4	21	22	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 ・教科書以外にたくさん資料を使ったり、多くのことを学ぶ機会となったこと、グループワークを学ぶことができたこと、マイクの音量が大きいと感じた。  
 ・教科書以外の資料から、多くのことを学ぶ機会となったことは皆様方の学ぶ力だと思っています。グループワークは次年度も継続して積極的に取り入れていきたいです。  
 ・マイクの音量に関しては、皆様方に確認したつもりでしたが、再度気を付けたいと思います。

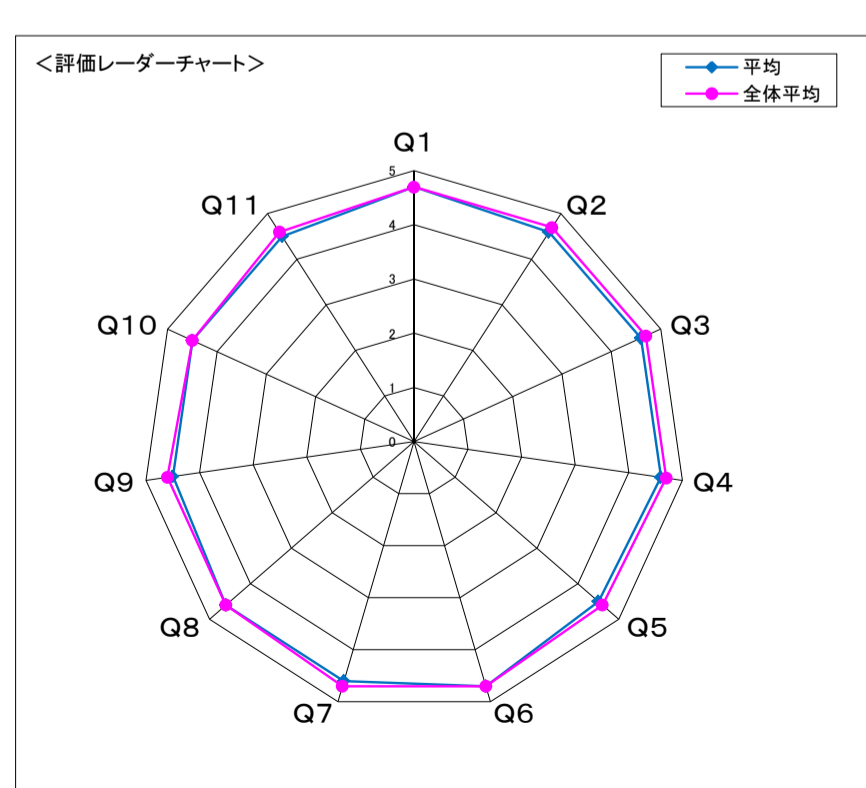
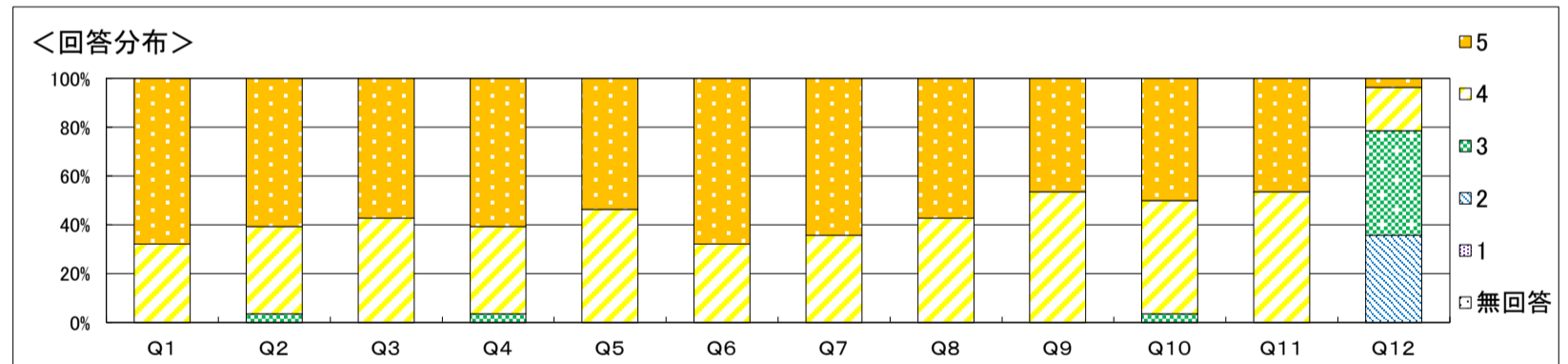
**結果全体に対するコメント**  
 概ね、4.5以上の評価でしたので、次年度も各教員の今までの経験等をふまえて、興味・関心が深まるように授業展開したいと思います。また、予習・復習に関して、次回の講義内容の提示、復習課題の取り組み方についても考慮したいと考えます。

科目名	(100147) A07210母性看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	28人
必修・選択の別	必修	回収率	28.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	9	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	10	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	16	12	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	10	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	13	0	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	9	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	10	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	12	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	15	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	14	13	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	15	0	0	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	5	12	10	-	0	2.9	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

- ・休憩があった点
- ・わかりやすく、面白くてもっと知りたいと思う授業だった
- ・説明がわかりやすかった
- ・声の大きいと感じに対して改善してほしい。出席カードを回収するのが早すぎる。
- ・午後の授業なので、途中で休憩を入れてリフレッシュすることになりました。
- ・わかりやすいよう、次年度も継続して授業展開していきたいと思います。
- ・声に関しては、確認したつもりですが、再度確認していきたいと思います。
- ・感想に対しては、提示の仕方を再考します。
- ・出席カード回収は次の講義の関係です。

**結果全体に対するコメント**

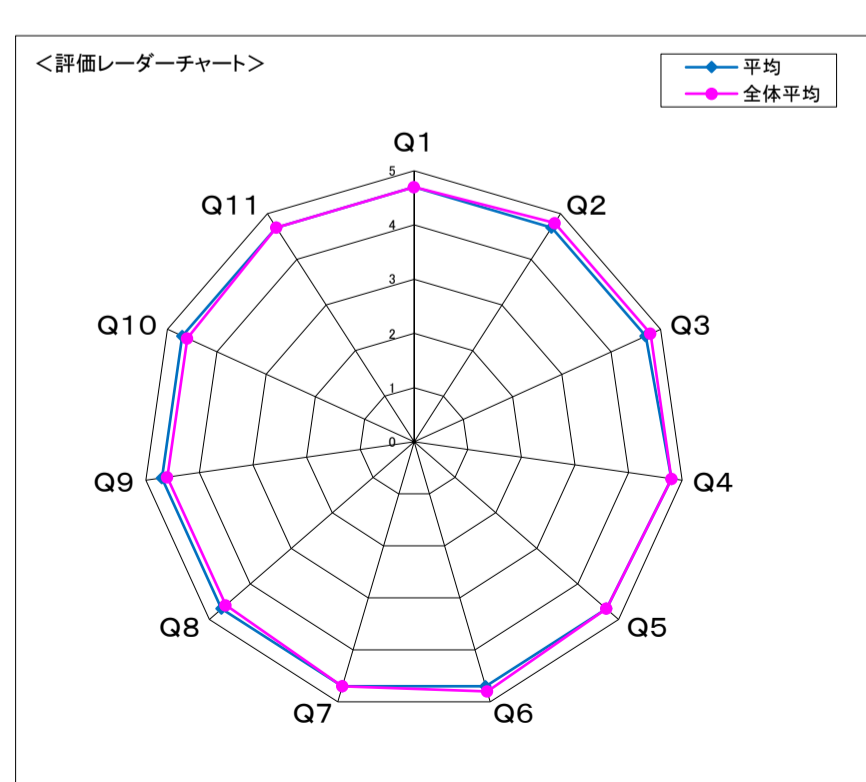
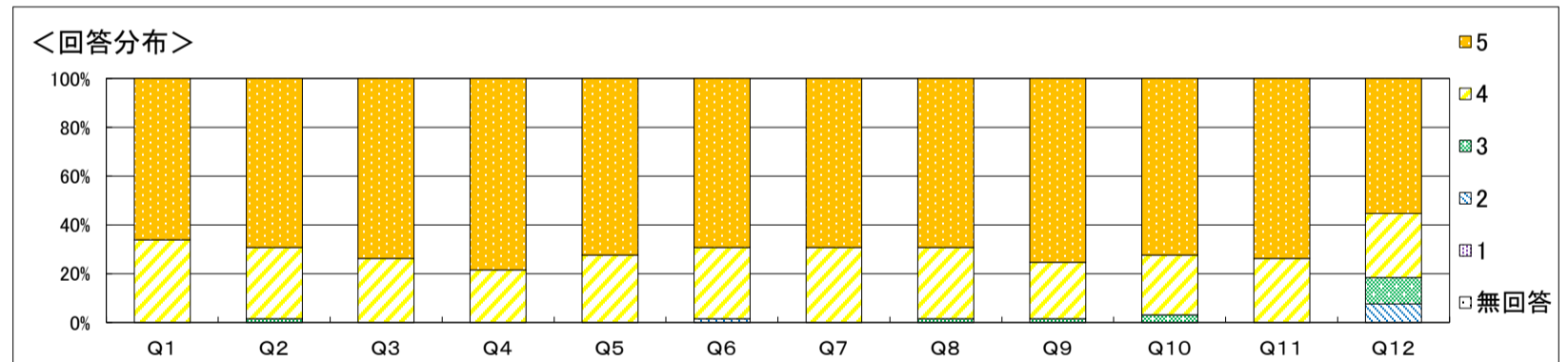
- ・概ね4.5以上の評価となっていることや自由記載に書かれている内容もふまえて、次年度に向けてもより学びの深まるような授業を行っていききたいと思います。予習・復習については、母性看護学Ⅰと同様に次回の講義内容の提示や復習課題の取り組み方に関して考慮していきたいです。
- ・回収率が低いことから、次年度は最終講義の際に、記入する時間を設けることを検討したいと思います。

科目名	(100022) A07310母性看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	3	回収数	65人
必修・選択の別	必修	回収率	63.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	43	22	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	19	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	17	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	51	14	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	18	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	19	0	1	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	45	20	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	45	19	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	49	15	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	16	2	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	48	17	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	36	17	7	5	-	0	4.3	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 看護過程について、グループワーク時間を多く持てたことが良かったという意見がありましたので、次年度も参考にいたします。看護過程用紙の記載方法の説明については不十分な点がありましたので、次年度は詳細なオリエンテーションを入れるよう検討いたします。また、ロールプレイ発表は広い演習室で実施できるよう検討いたします。

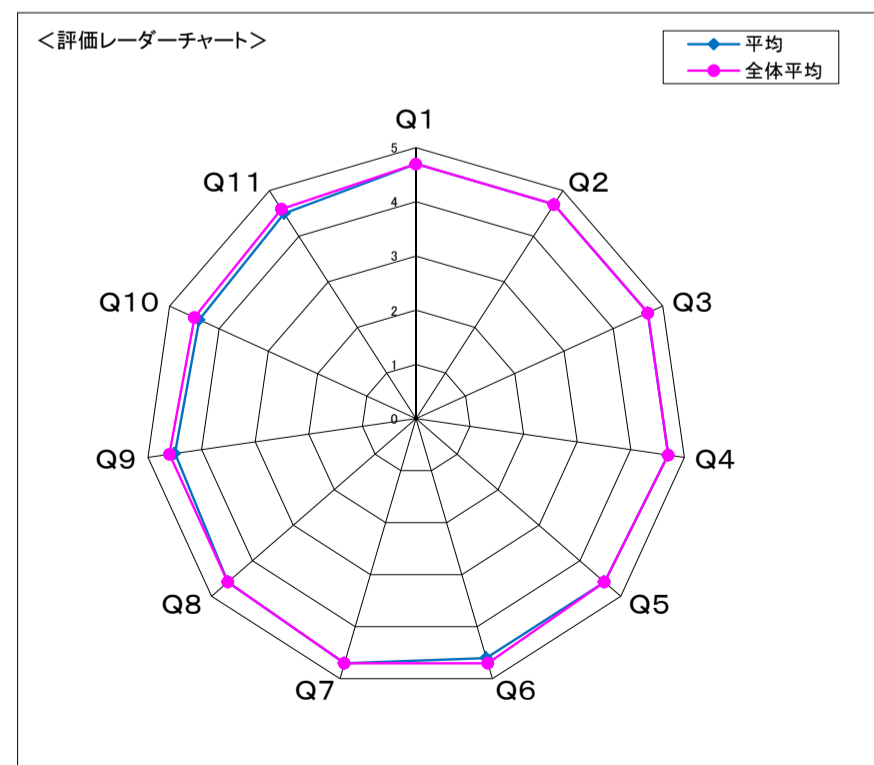
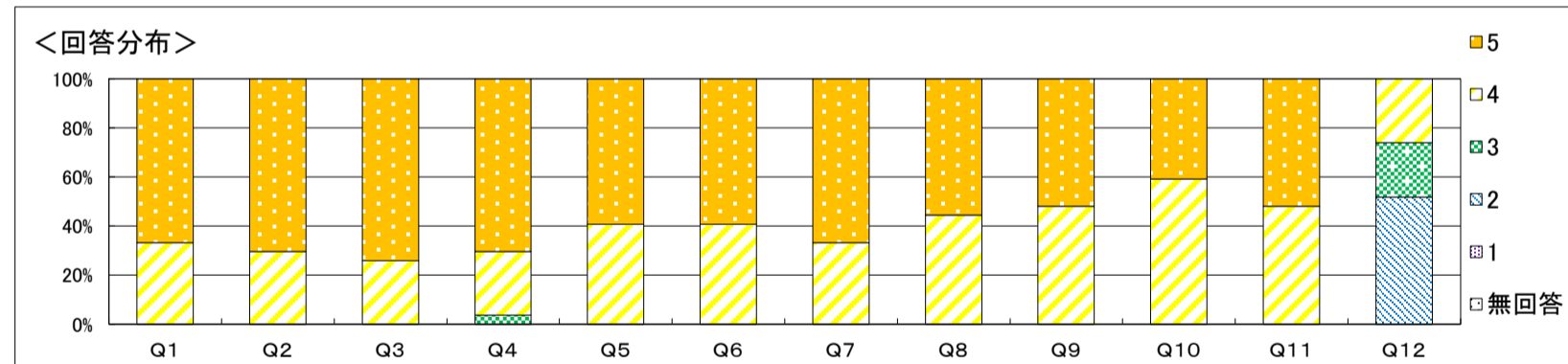
**結果全体に対するコメント**  
 概ね4.6以上の評価を得られましたので、さらに理解が深まるよう記録用紙のオリエンテーション内容・フィードバック方法を工夫いたします。

科目名	(100148) A07410精神看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	27人
必修・選択の別	必修	回収率	27.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	9	0	0	0	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	19	8	0	0	0	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	7	0	0	0	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	7	1	0	0	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	11	0	0	0	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	11	0	0	0	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	9	0	0	0	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	12	0	0	0	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	13	0	0	0	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	16	0	0	0	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	13	0	0	0	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	7	6	14	0	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・特別講師(CNS)の方のお話が聞けて良かった。  
 ・紙風船を使ったグループワークが良かったです。  
 ・精神科看護と精神看護など比較しながらの違いを理解することができた。

精神看護CNSによる講義により、幅広い精神医療の理解につながっているため次年度も継続します。また、ストレスなどの目に見えない現象理解のために紙風船やGWIについて肯定的な評価があるため継続します。精神看護と精神科看護の違いの理解は精神的不健康の予防の観点からも重要な事柄であるため継続して教授します。

結果全体に対するコメント

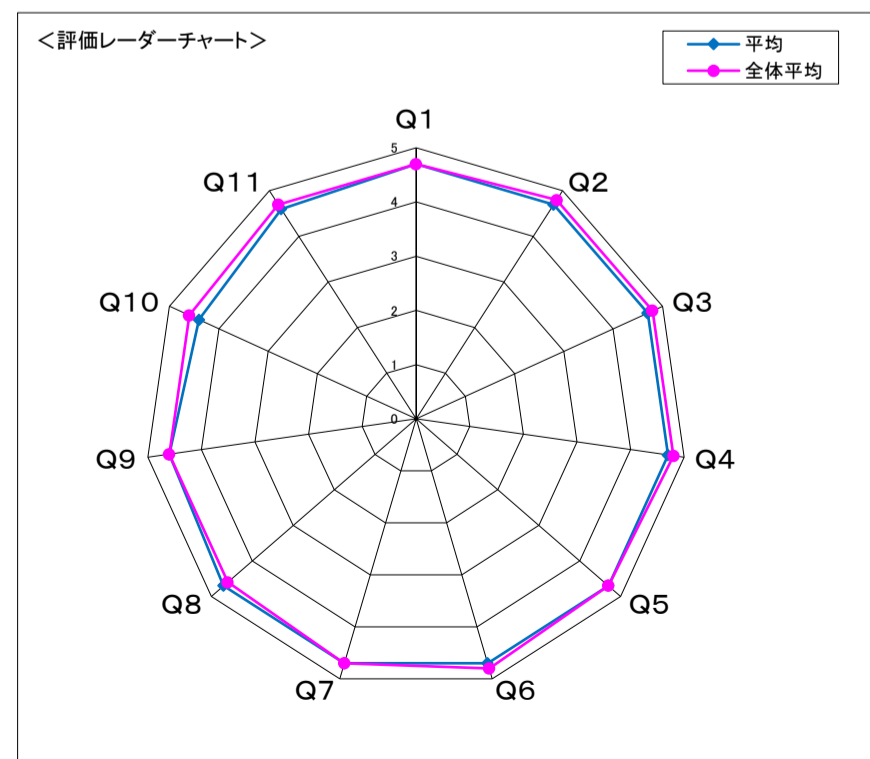
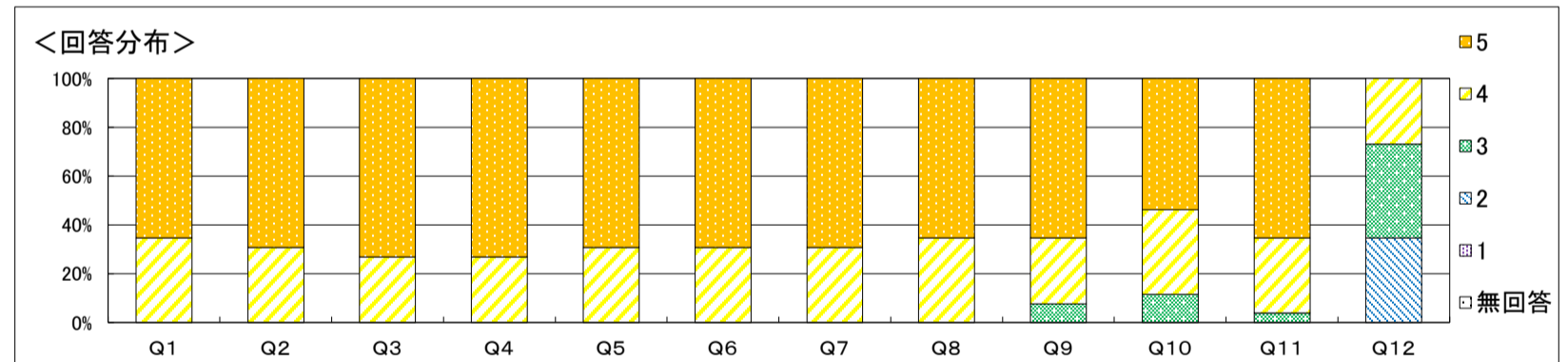
本科目は概論科目であり、精神保健全般について理解が深まったと考える。また、ストレスなどの理解は精神疾患に限らず、あらゆる疾患や看護の基礎となる。自由記載からも風船やGWIによる講義を行うことにより目に見えない精神症状や現象を理解することにつながったと考える。ほぼ全体平均と同様であったため概ね科目のねらいを達成できたと思う。

科目名	(100023) A07510精神看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	3	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	25.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	9	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	8	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	7	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	7	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	8	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	8	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	8	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	9	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	7	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	14	9	3	0	-	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	8	1	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	7	10	9	-	0	2.9	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 オムニバス式の授業ですので、レジュメの統一は困難ですが、可能な限り4分割で資料を作成するよう共有したいと思います。また、試験範囲は、授業内で配布した資料に加え講義内容が含まれます。

結果全体に対するコメント  
 アンケートへの回答率が低かったため、次年度は回答への呼びかけを徹底したいと思います。また、予習、復習時間が少ないので、自宅での学習に任せられるよう課題を検討したいと思います。

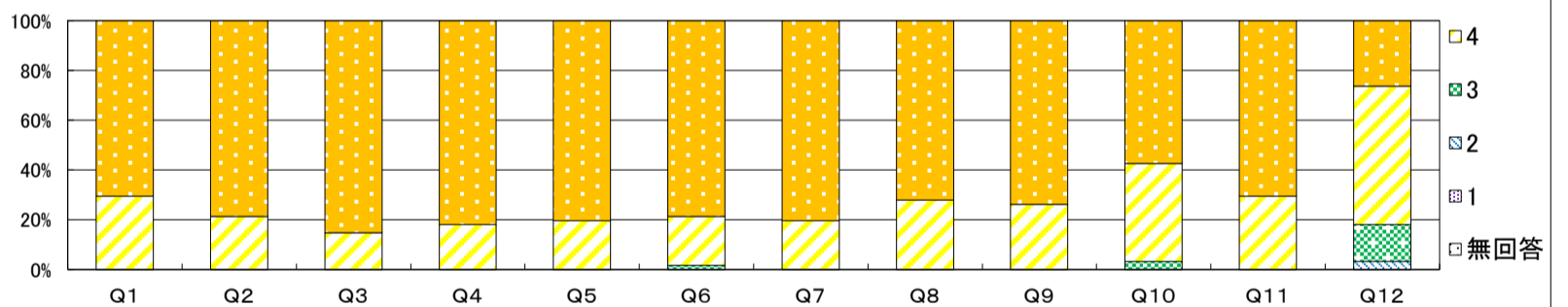
科目名	(100149) A07610精神看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	3	回収数	61人
必修・選択の別	必修	回収率	59.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

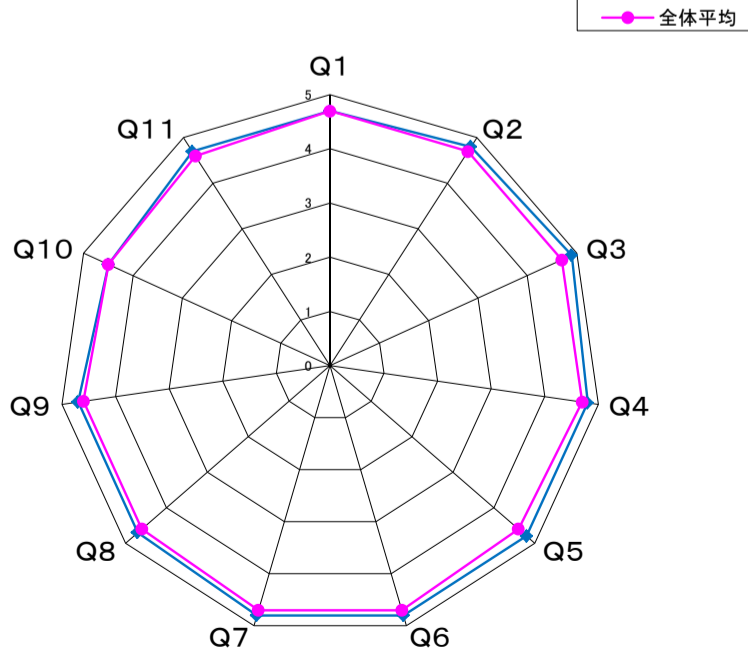
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	43	18	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	13	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	52	9	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	50	11	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	12	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	12	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	12	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	44	17	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	16	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	35	24	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	18	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	16	34	9	2	-	0	4.0	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

アセスメントを少しずつ実施したことがよかったという意見がありましたので、次年度にも参考にしたいと思います。フィードバック資料の配布を希望するコメントがありましたが、多くの学生さんが質問にいらしたり資料を確認にいらっしやいました。是非、積極的に行動していただきたいと思います。また、グループワークの時間(長さ)に関しては学生さんにより異なった印象を持っているようでした。次年度は、学生さんのグループワークの進捗状況を十分確認しながら進めたいと思います。

結果全体に対するコメント

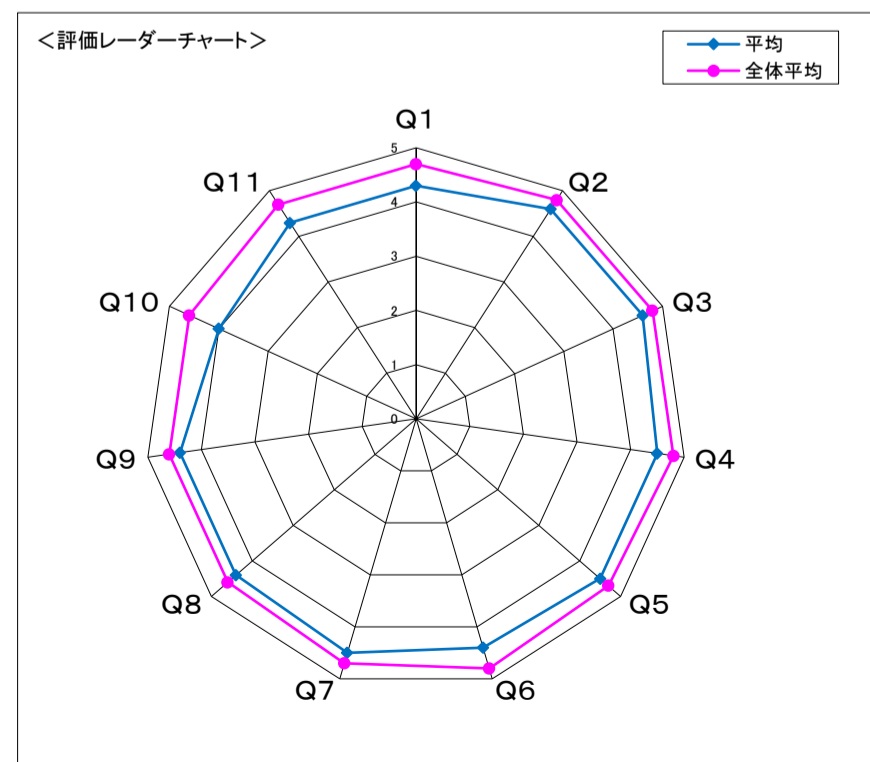
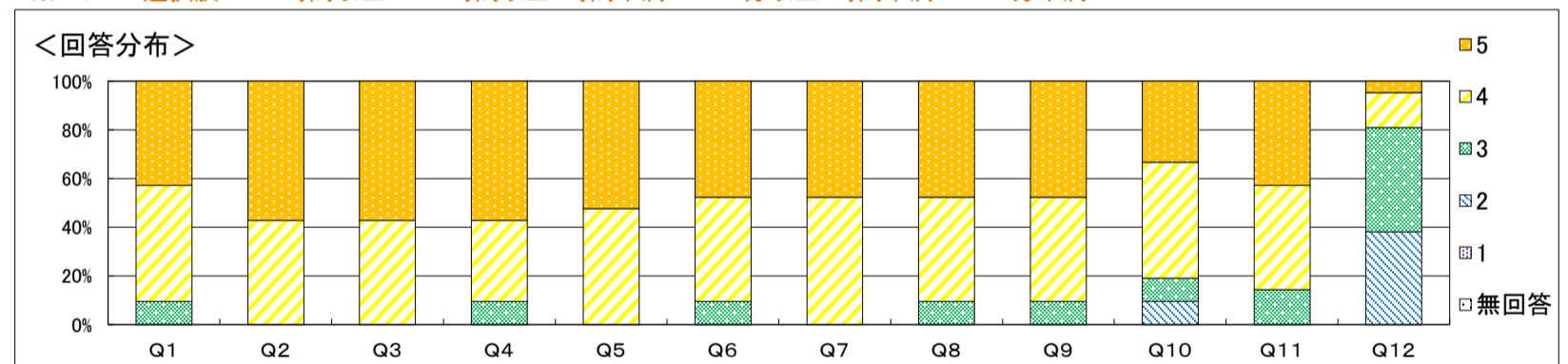
全体として概ね良好な結果となりました。本科目について一定の評価をいただいたものと受け止めておりますが、予習復習時間が30分未満の学生さんがいらっしやいました。次年度は復習にも力を入れられるよう工夫したいと思います。

科目名	(100024) A07710在宅看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	3	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	20.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	10	2	0	-	0	4.3	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	12	9	0	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	9	0	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	7	2	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	10	0	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	9	2	0	-	0	4.4	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	11	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	9	2	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	9	2	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	10	2	2	-	0	4.0	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	9	3	0	-	0	4.3	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	3	9	8	-	0	2.9	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業をしっかり聞いて勉強してください。  
欠席メールの返信は時間によりできない事もあります。

結果全体に対するコメント

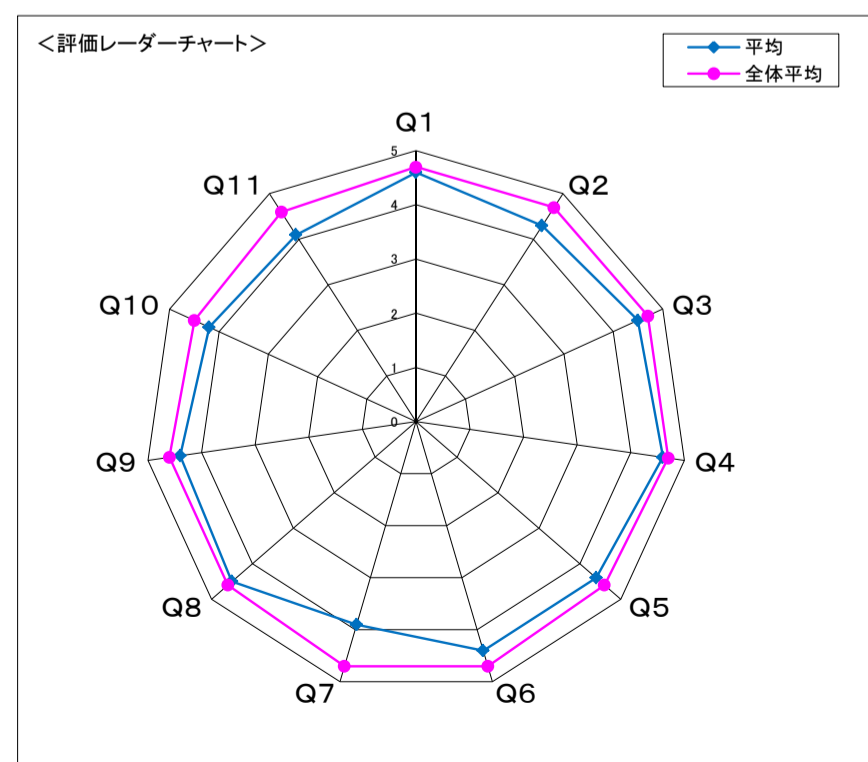
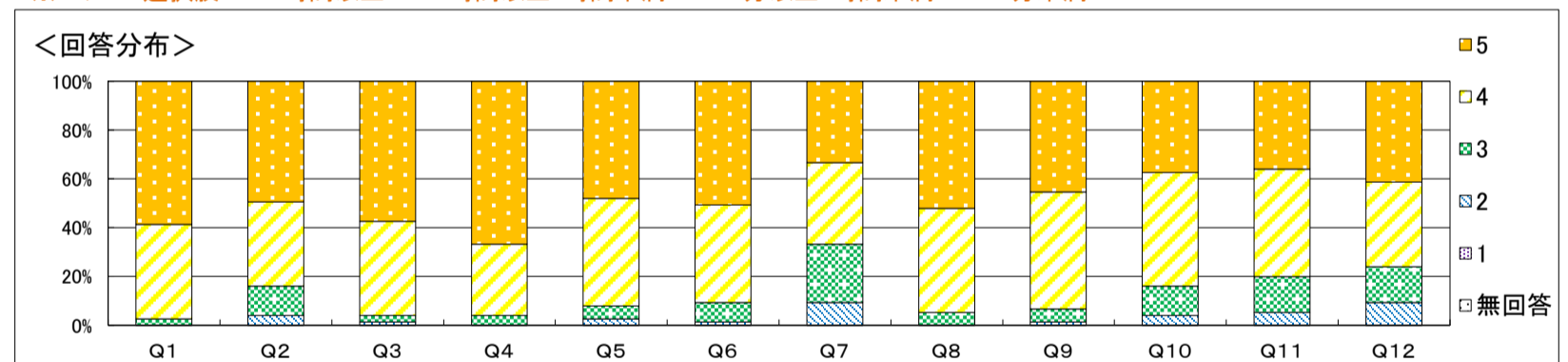
予習・復習しない学生が多いようですので、予習復習をしましょう。

科目名	(100150) A07810在宅看護論Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	3	回収数	75人
必修・選択の別	必修	回収率	73.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	29	2	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	26	9	3	-	0	4.3	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	29	2	1	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	50	22	3	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	33	4	2	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	30	6	1	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	25	18	7	-	0	3.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	39	32	4	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	36	4	1	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	35	9	3	-	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	33	11	4	-	0	4.1	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	31	26	11	7	-	0	4.1	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

課題の多さ、各提出物に対する評価の低いとのご意見が多く見られました。講義と演習とで在宅看護のイメージを膨らませてもらうための工夫でもあります。他の領域の課題との重複について、他領域の課題の量等は共有されていませんので、配慮することは困難です。授業に真面目に出席、グループワークで他の学生の気づきを共有され、わざわざテスト勉強をすることなく、クリアできるように配慮しています。確認テストは皆さん、素晴らしい成績でした。レポートについて、文書と口頭で説明していますが、理解していない学生も多かったり、教員側の説明も不十分で分かりにくかったりしたこともあったと思われるため、クラスルームで再確認をしたところでした。確認不足であったこと、次年度の学生に対して、注意深く関わっていきたいと思います。

**結果全体に対するコメント**

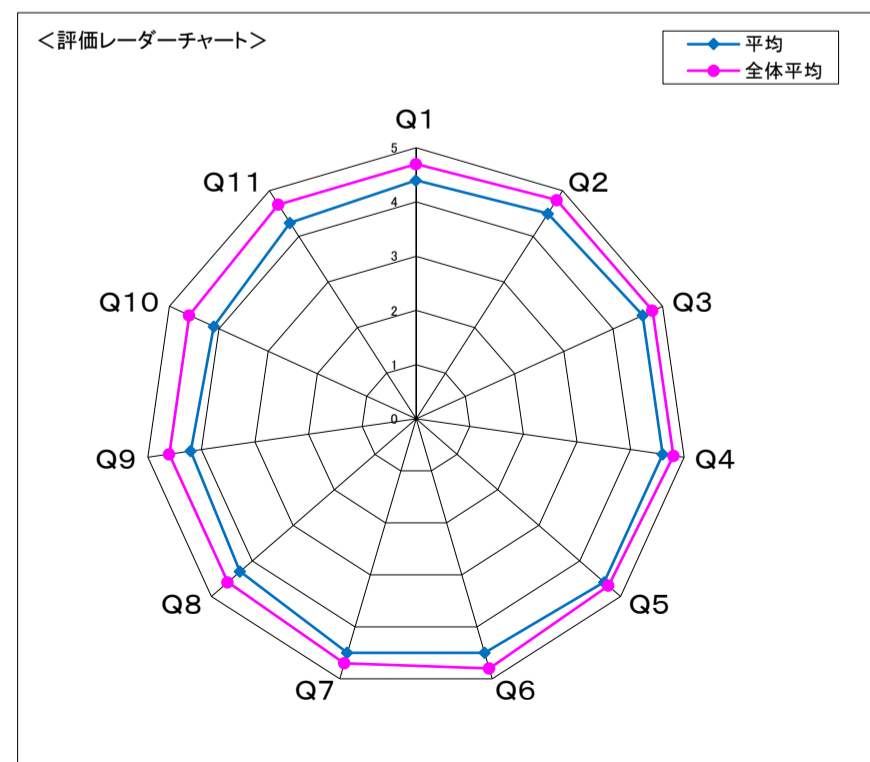
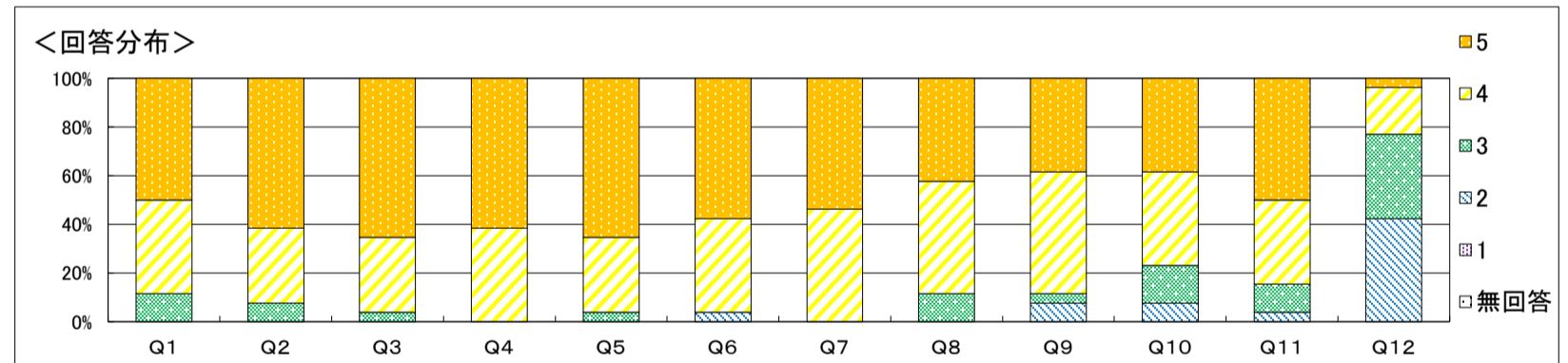
3年生後期は、グループワークを実施する科目が多く、学生はそれぞれの課題に対応することで精一杯で、多重課題をこなすことが難しいと感じた所です。看護過程を展開し、実践に繋いでいく段階では重要であり、アセスメントから課題の抽出、看護計画立案は、学生ならではの思考過程のトレーニングであると考えています。3年生の領域実習後であり、もっと簡単に講義・演習を進めていけると感じていたのではと思いますが、学生である今、頑張りたいと思います。

科目名	(100025) A07910家族看護学		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	3	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	25.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	10	3	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	8	2	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	8	1	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	10	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	8	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	10	0	1	-	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	12	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	12	3	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	13	1	2	-	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	10	4	2	-	0	4.1	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	9	3	1	-	0	4.3	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	5	9	11	-	0	2.8	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

3年生前期科目で他の科目でも課題が散在していたため、課題の提出日を学生からの希望も聞きながら譲歩し、配慮しました。課題の内容についてもかなり配慮し変更した内容もありました。授業中にしっかり受け取ってもらうと試験の時に焦らなくても良かったと思います。試験のヒントも出し、プレゼン資料からの試験問題です。隅々まで見直して(復習して)ほしいものです。

結果全体に対するコメント

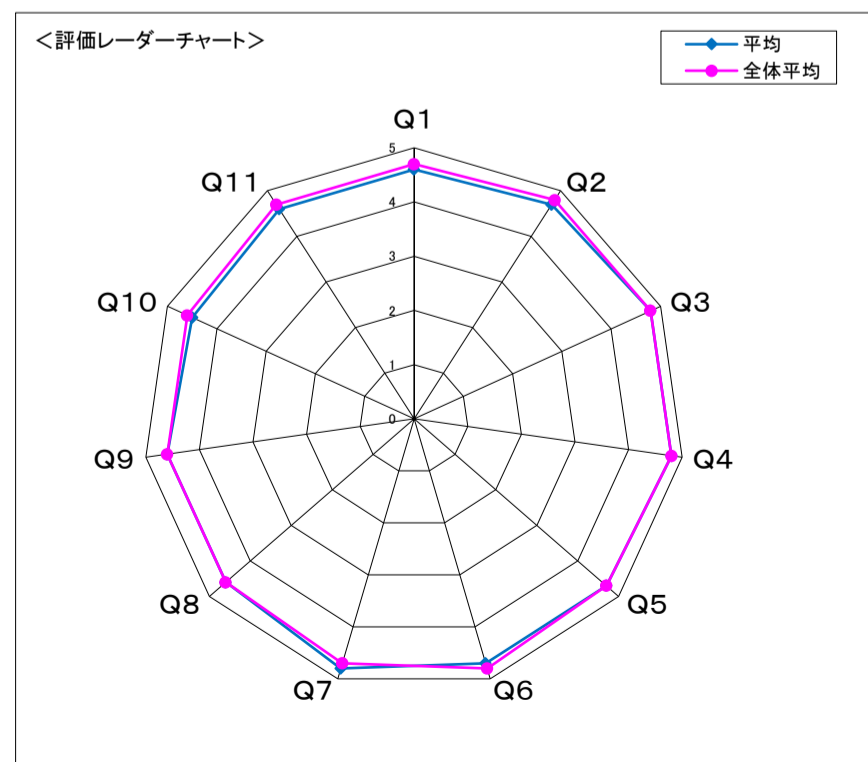
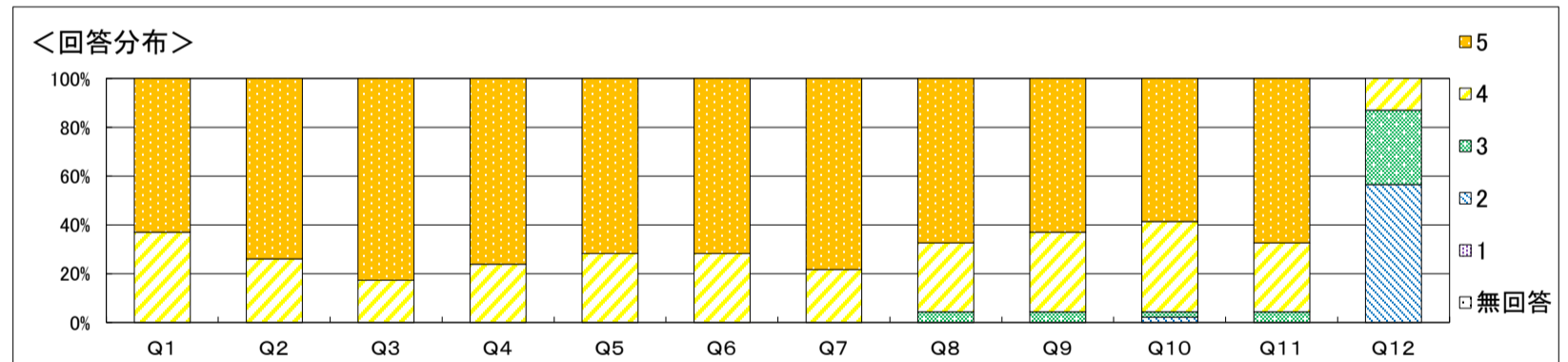
授業の内容は難しく、取っ付きにくかったと思いますが、皆さん、課題もこなし、がんばっていたと思います。看護の対象者は患者だけではないことを理解できたと思っています。

科目名	(100026) A08010医療安全		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	3	回収数	46人
必修・選択の別	必修	回収率	44.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	17	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	12	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	8	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	11	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	13	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	13	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	10	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	31	13	2	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	15	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	17	1	1	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	13	2	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	6	14	26	-	0	2.6	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 臨床現場で勤務されている感染管理認定看護師による講義も含め、実際の医療安全や感染予防の取り組みについて具体的にイメージでき、わかりやすかったとの声が聞かれました。「患者さん、自分、医療スタッフを守る」ために、正しい知識・技術を身につけられるよう、これからも学びを深めていってください。

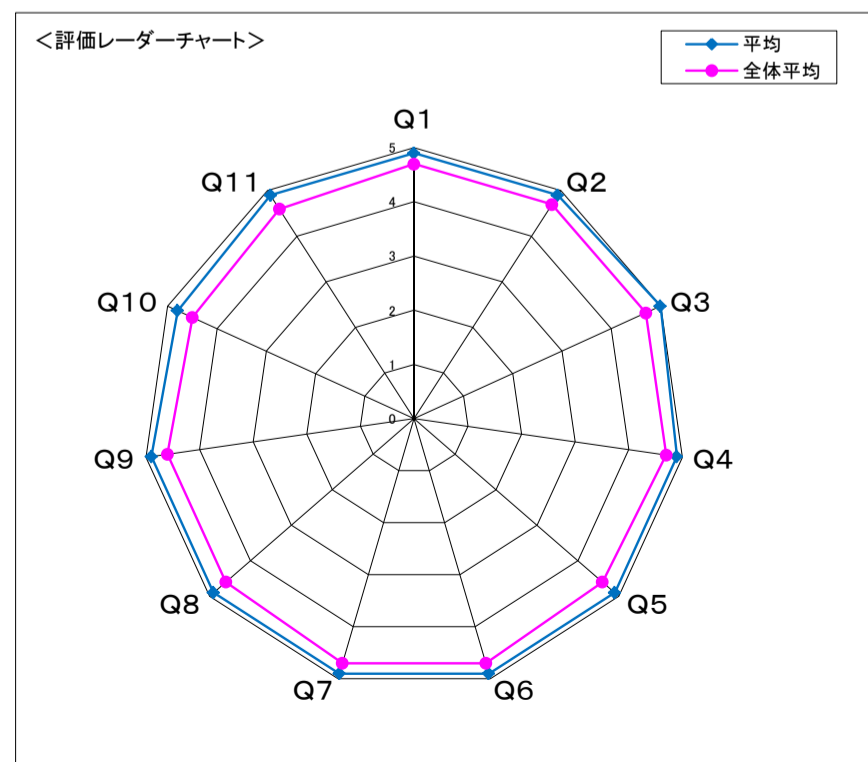
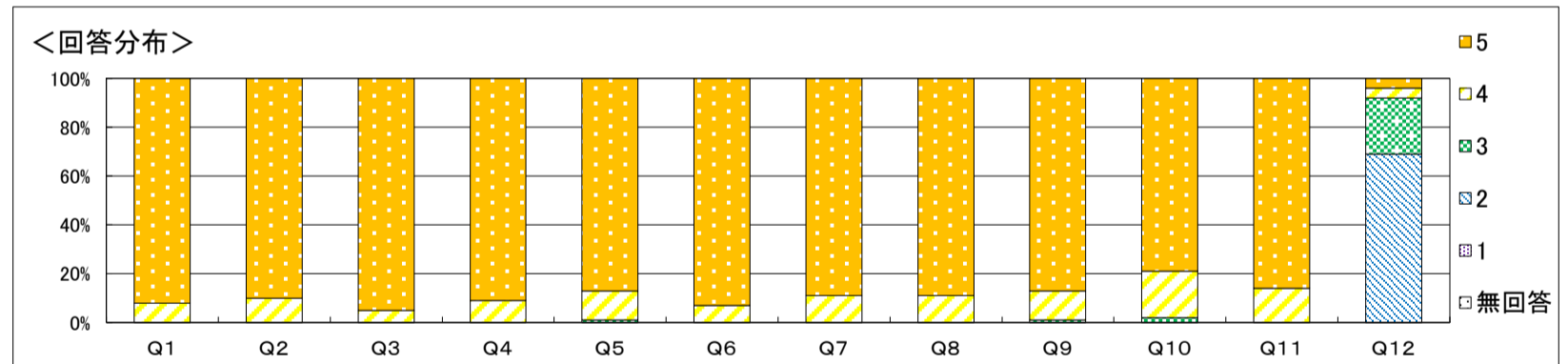
**結果全体に対するコメント**  
 講義では各病院の具体的な取り組みを紹介しましたが、情報量が多く、重点の整理が難しく感じられたかもしれません。今後は、一貫して実施する事項について、整理してお伝えできるよう工夫していきたいと思っております。  
 医療安全の講義は、今後の実習でより意味づけられ行動化につながっていきますので、学びを生かしていってください。

科目名	(100151) A08110多職種連携(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	100人
必修・選択の別	必修	回収率	99.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	92	8	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	90	10	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	95	5	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	91	9	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	87	12	1	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	93	7	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	89	11	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	89	11	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	87	12	1	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	79	19	2	0	-	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	86	14	0	0	-	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	4	23	69	-	0	2.4	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 講義を通じて、多職種連携の重要性や各職種の役割・機能などを理解することができたとの感想をいただきました。また、グループワークを通して、考えを共有し、新たな視点からの気づきを得る機会となり、メンバー間のコミュニケーションも深まったとの多くの声がありました。講義やグループワークで学び深まった知識をもとに、今後の実践に活かしていきましょう。

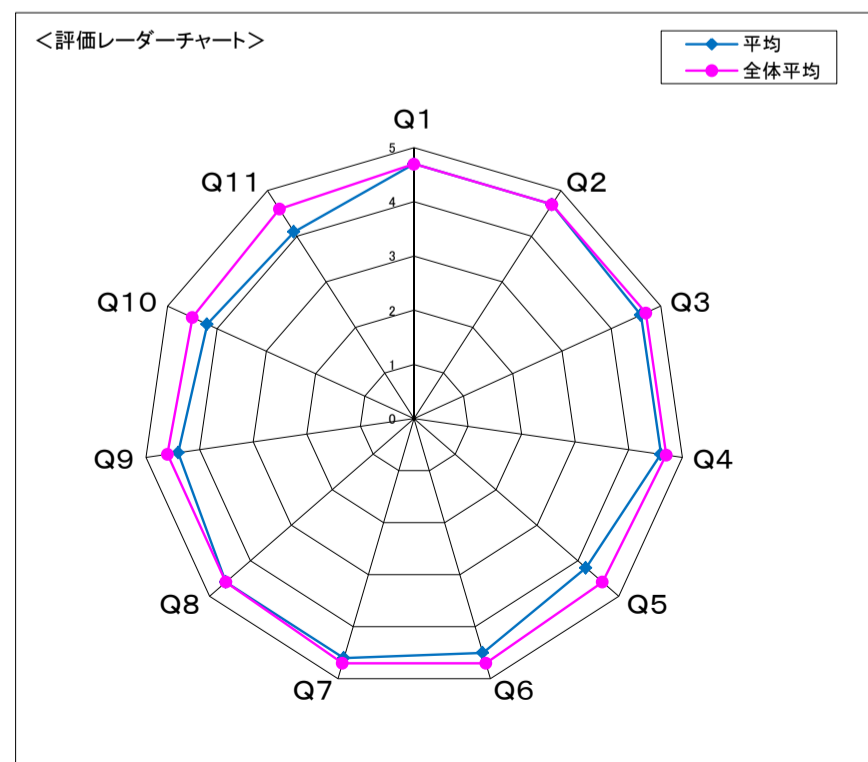
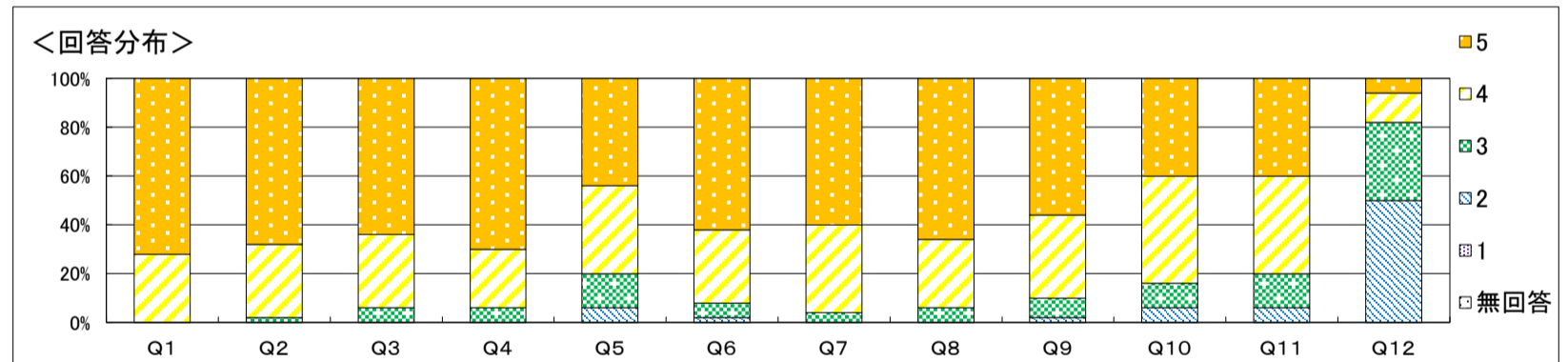
**結果全体に対するコメント**  
 グループワーク成果発表会では、とても良くまとめられており、素晴らしかったです。

科目名	(100152) A08210多職種連携演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	3	回収数	50人
必修・選択の別	必修	回収率	48.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	14	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	15	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	32	15	3	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	12	3	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	18	7	3	-	0	4.2	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	15	3	1	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	18	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	14	3	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	17	4	1	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	22	5	3	-	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	20	7	3	-	0	4.1	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	6	16	25	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 「お互いの専門性を知ることができ、多職種での連携の必要性を感じた」、「事例に対するグループワークから臨床の職種協働の状況を想像できたこと」という意見の一方、「グループワークの時間が長い」、「最終レポートが書きにくかった」等改善を求める意見があった。事例等を見直し、看護学科・栄養学科が連携をとれるように、教員間の情報共有・事前説明を充実させるなど改善に努めます。

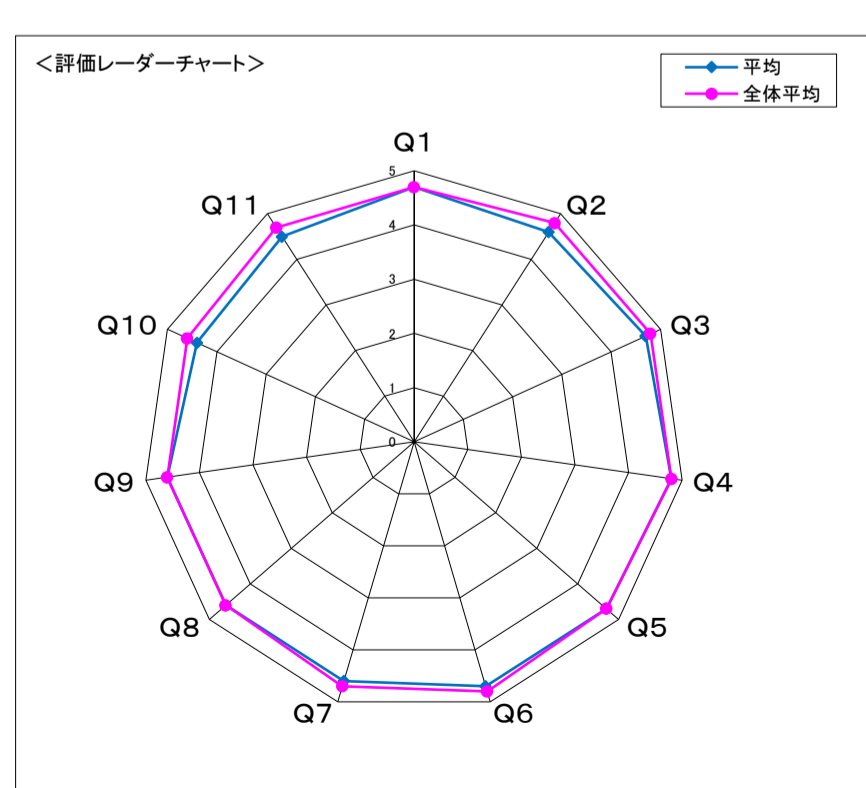
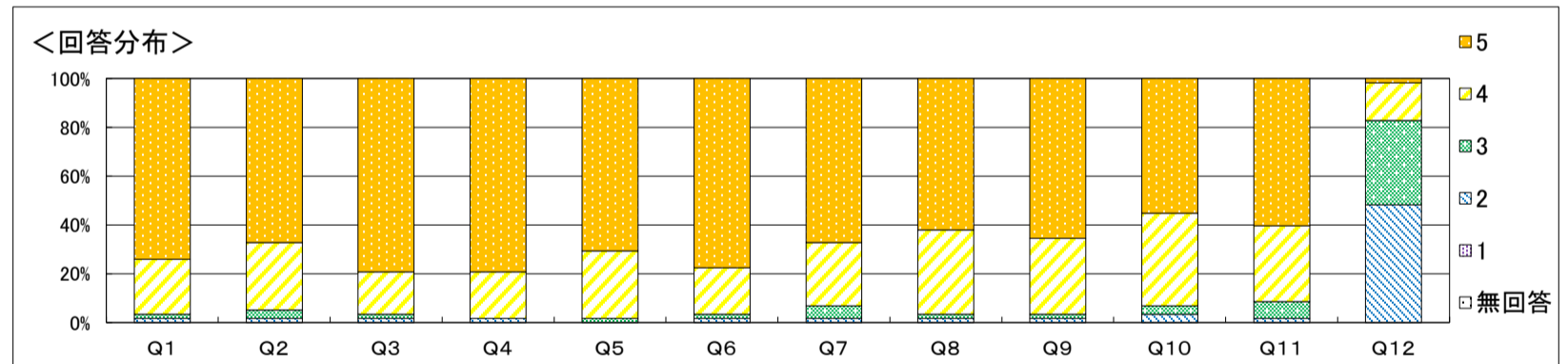
結果全体に対するコメント  
 事例から読み解く人物像、患者は何を求めているのか、支援内容など看護・栄養の視点から意見が出ており、グループごとの発表にも反映されていました。

科目名	(100027) A08310看護倫理		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	4	回収数	58人
必修・選択の別	必修	回収率	59.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	43	13	1	1	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	39	16	2	1	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	46	10	1	1	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	11	0	1	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	16	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	11	1	1	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	39	15	3	1	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	36	20	1	1	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	18	1	1	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	22	2	2	-	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	18	4	1	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	9	20	28	-	0	2.7	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



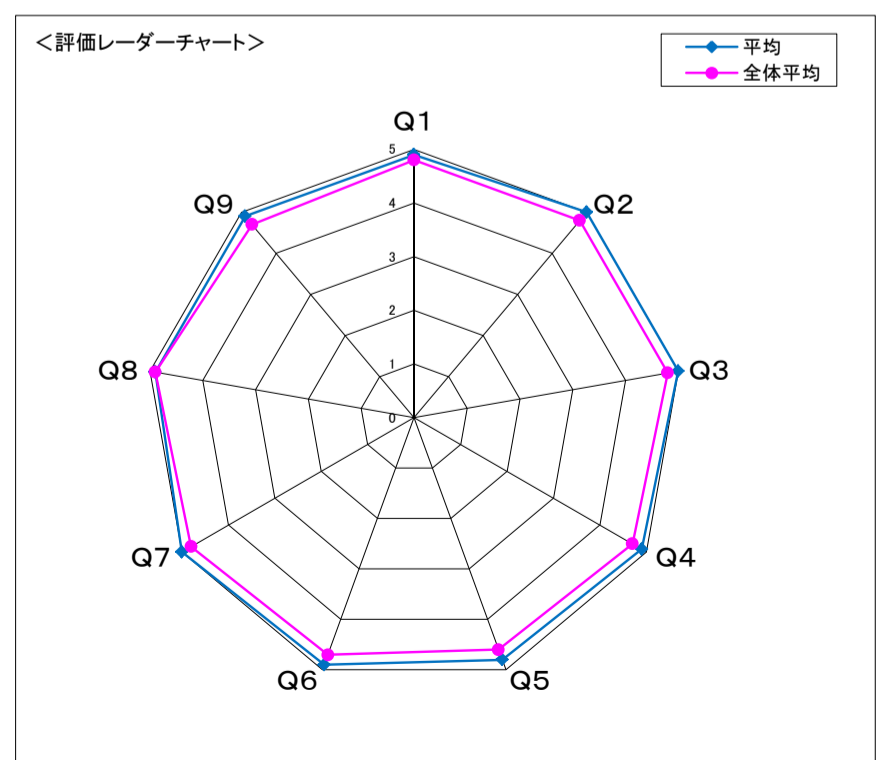
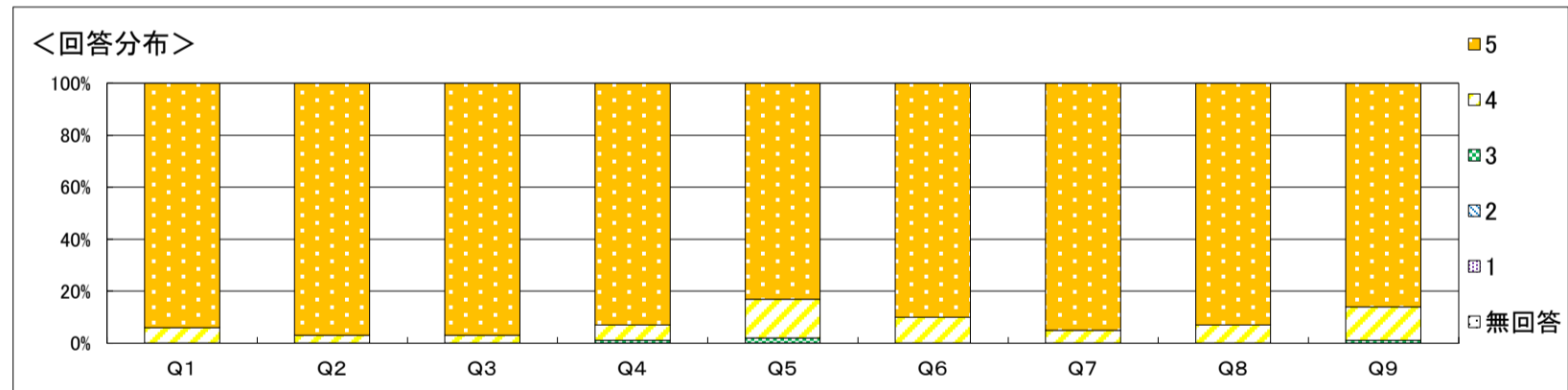
**自由記載に関するコメント**  
 授業内容に関するご意見に対しコメントいたします。  
 授業でのPCの不具合、資料の準備不備等あり、この点は次年度改善していきます。  
 また、実習前での開講を考慮し授業内でのミニテスト、レポート課題としましたが、よかったという意見と手書きで大変だったという両方の意見をいただきました。PC持ち込みのレポートですと全員に平等の試験環境を作ることは困難と考え公平な方法として手書きとしました。評価方法については検討していきたいと思ひます。

**結果全体に対するコメント**  
 アンケート結果は4.6以上の平均であり、おおむねよい評価をいただき、看護倫理に関心を持って学んでいただけよかったです。今後も実習でも活用できるよう実践的な学習となるように工夫をしていきたいと思ひます。

科目名	(300008) A08410基礎看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	101人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	95	6	0	0	-	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	98	3	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	98	3	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	94	6	1	0	-	0	4.9	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	84	15	2	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	91	10	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	96	5	0	0	-	0	5.0	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	94	7	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	87	13	1	0	-	0	4.9	4.7



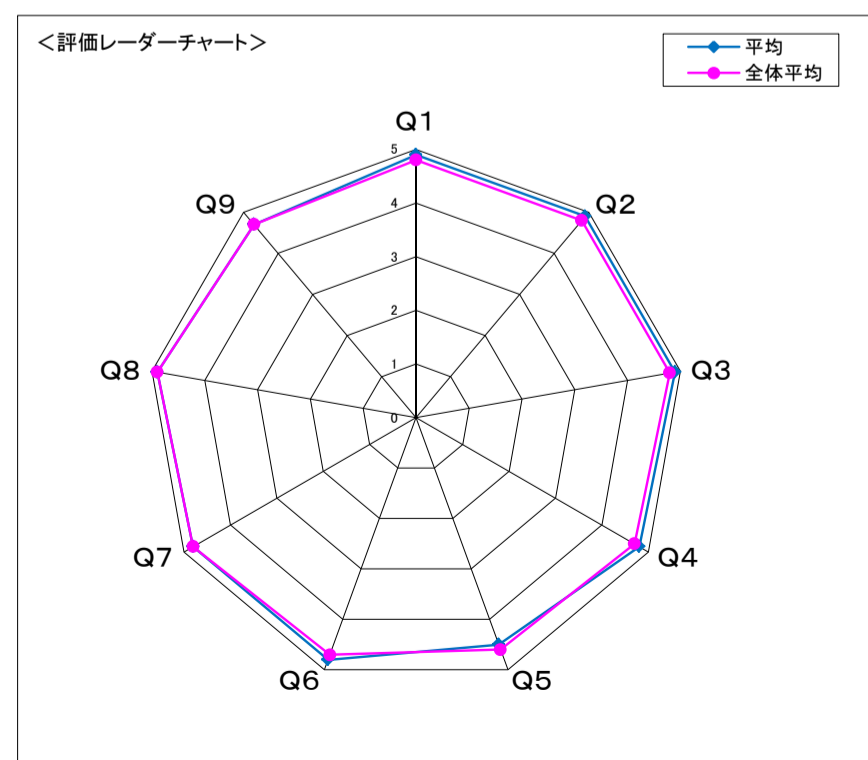
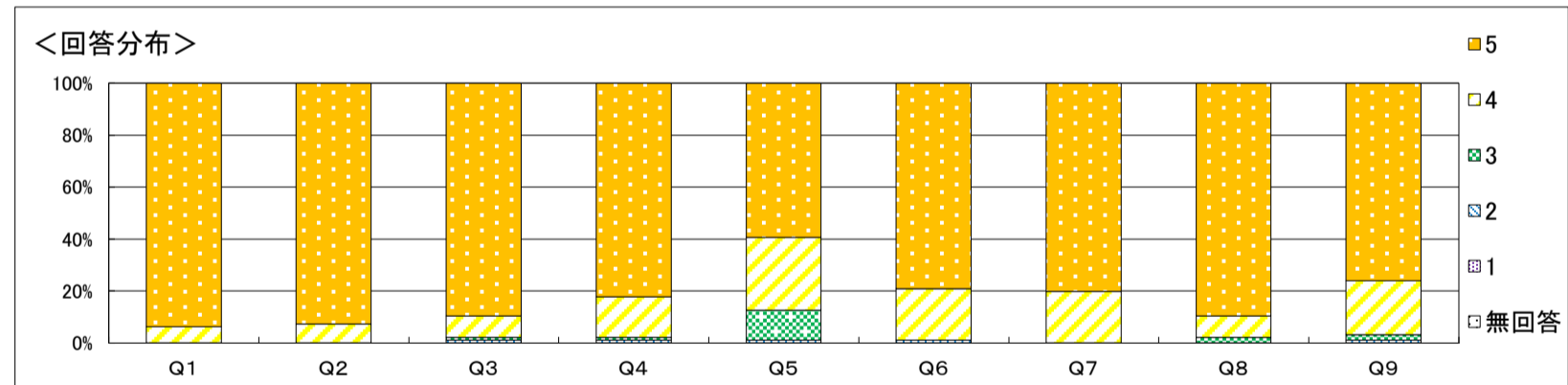
**自由記載に関するコメント**  
 病院・施設実習での実習を通じて、看護師の業務内容やコミュニケーションを観察したり、ケアの一部に参加することで、より具体的な学びにつながったとの声が多くありました。実習を通じて看護師の役割や多職種連携の重要性を実感し、将来の目標形成に役立ったことが伝わってきました。また、実習記録に対するフィードバックを通じて、自らの学習課題を明確にするよい機会となったといったことも聞かれていました。今回の実習が、皆さんの学びに大きく貢献できたことを大変嬉しく思います。今回の学びを今後の学習や実習につなげていってください。

**結果全体に対するコメント**  
 ・実習要項やスケジュールの見づらさがあったようですので、見やすいように改善していきたいと思います。  
 ・もう少し早く実習病院・病院を発表してほしいとの意見がありました。病院・施設側との最終的な調整は実習開始直前まで続いたため、現状では実習1週間前の発表が最も現実的と考えています。

科目名	(300009) A08510基礎看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	96人
必修・選択の別	必修	回収率	97.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	90	6	0	0	0	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	89	7	0	0	0	0	4.9	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	86	8	1	1	0	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	79	15	1	1	0	0	4.8	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	57	27	11	1	0	0	4.5	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	76	19	0	1	0	0	4.8	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	77	19	0	0	0	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	86	8	2	0	0	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	73	20	2	1	0	0	4.7	4.7



**自由記載に関するコメント**

前年度まで意見を頂いていた実習記録の書き方はオリエンテーションと要項への追記により概ね改善できました。また、オリエンテーション開催が直前のため、6月に実習要項を配布し皆さんの準備に必要な情報を2回にわたり文書で連絡したことで各々が準備できたと思います。実習指導は、実習要綱に順じ教員間でどのように指導するかということを明記した指導要領で認識と方法を共有しています。教員の指導に齟齬を感じる状況は、施設毎の実習環境や、学生背景が異なるため生じますが、教員は個々の状況に合わせて指導し助言します。しかし一部の教員と指導教員の連携の不備や態度につきましては頂いた意見を共有し次年度に改善します。

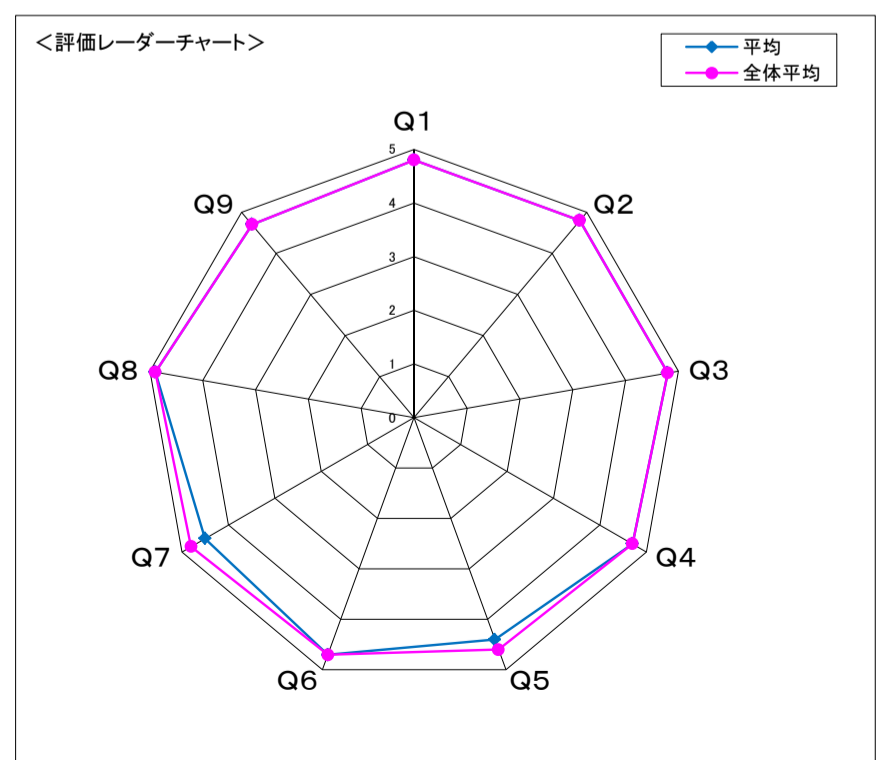
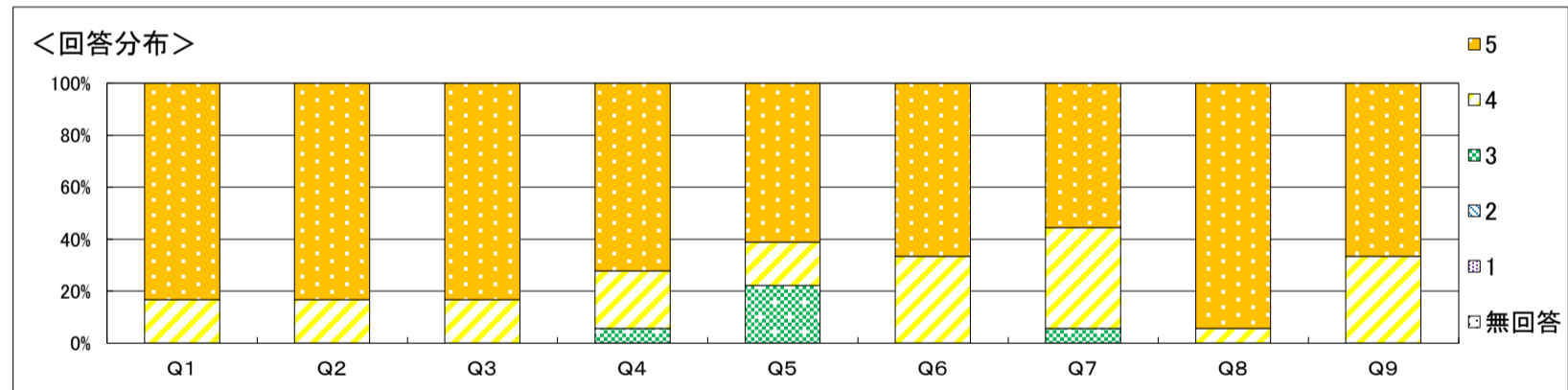
**結果全体に対するコメント**

たくさんのご意見をありがとうございました。一定期間、病院に身を置き、看護を提供し、課題や後悔を持ち、それを次の実習に繋げるよう頑張りたいという言葉が印象的です。この実習体験で得た自分に必要なことは大学生活の中で授業や人間関係のなかで能動的に学習してください。ずっと応援しています。

科目名	(300010) A08610成人看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	3	回収数	18人
必修・選択の別	必修	回収率	17.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	15	3	0	0	-	0	4.8	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	15	3	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	15	3	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	13	4	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	11	3	4	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	12	6	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	7	1	0	-	0	4.5	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	17	1	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	12	6	0	0	-	0	4.7	4.7



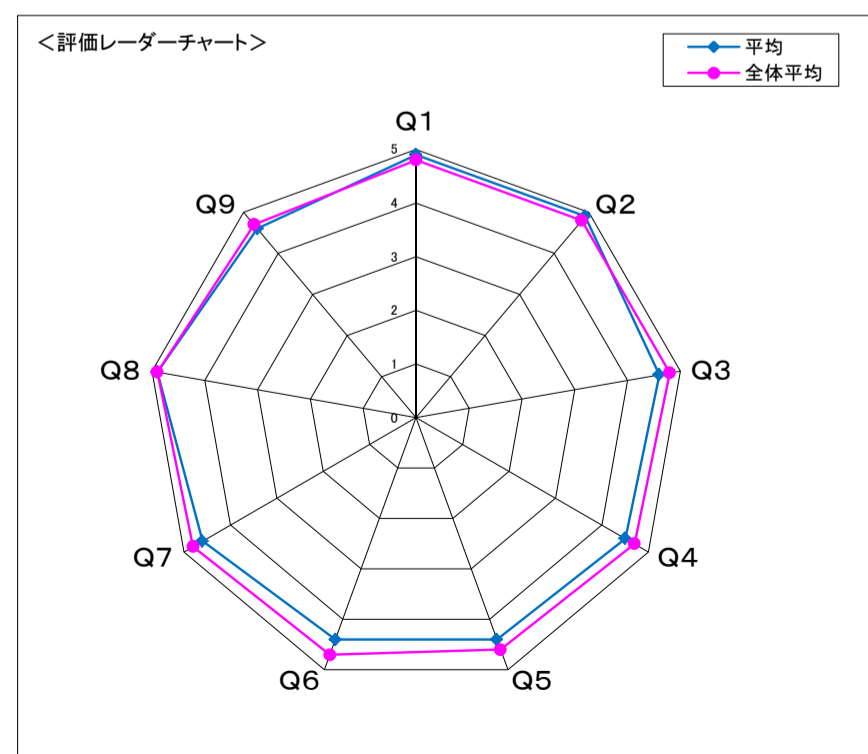
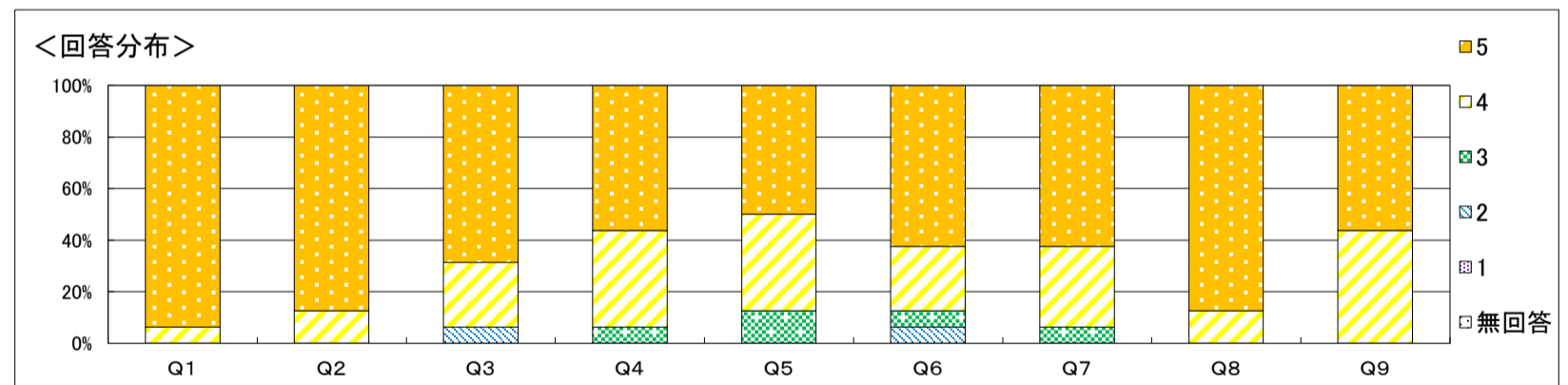
**自由記載に関するコメント**  
 良かった点として指導者による丁寧な指導があげられており評価できる。一方で、改善点として、課題の多さが指摘されており評価と一致する。また、指導方法の違いの指摘があった。記録の書き方にこだわるのではなく、学生の思考が整理されるように指導のあり方について再検討したい。

**結果全体に対するコメント**  
 概ね全体平均の同様の成果が得られている。しかしながら、実習課題や記録などの量や、適切な資料の提示などの項目は下回った。これは、実習で疾病の理解や関連する記録物が多いと感じた学生が少なからずいたことを示している。しかし、1, 2と評価した者はいなかったことから、学生の状況に応じた指導を継続することが必要と考える。

科目名	(300011) A08710成人看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	3	回収数	16人
必修・選択の別	必修	回収率	15.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	15	1	0	0	-	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	14	2	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	11	4	0	1	-	0	4.6	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	9	6	1	0	-	0	4.5	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	8	6	2	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	10	4	1	1	-	0	4.4	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	5	1	0	-	0	4.6	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	14	2	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	9	7	0	0	-	0	4.6	4.7



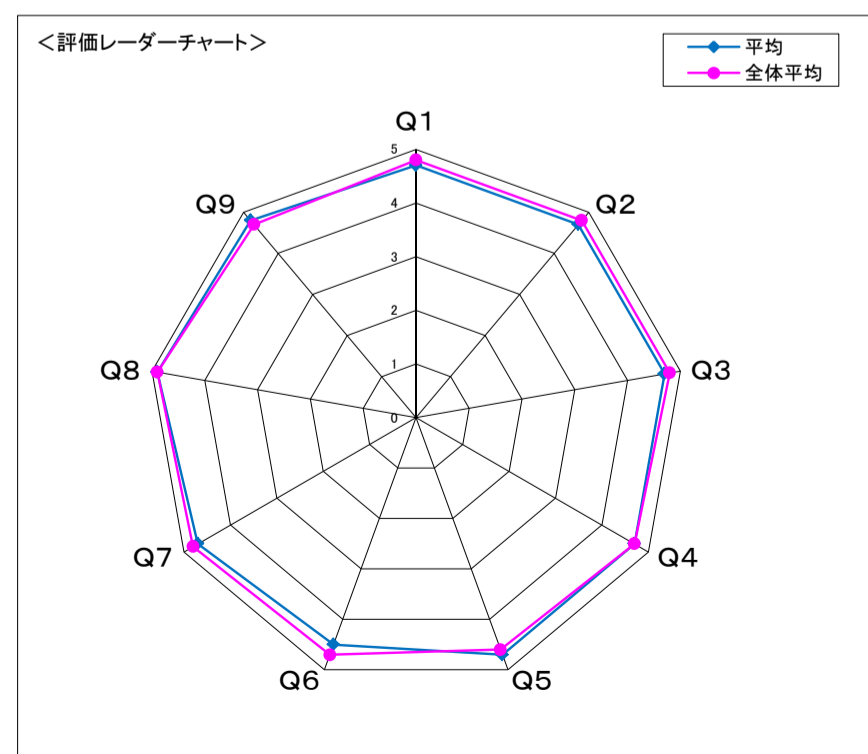
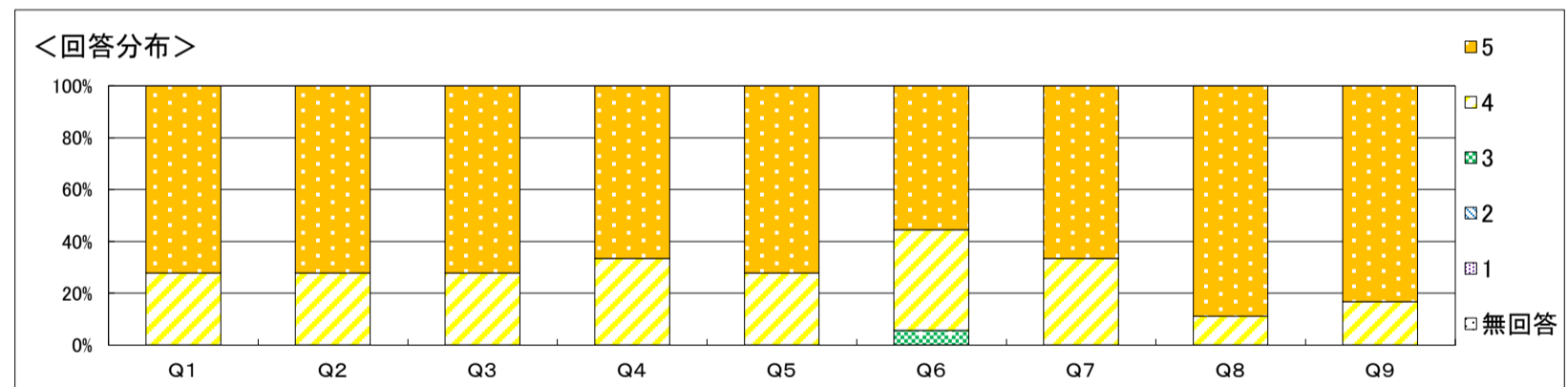
**自由記載に関するコメント**  
 良かった点として、教員および実習指導者による手厚いサポートが挙げられ、学習意欲の向上にも寄与していることから、指導体制は概ね良好であると評価できる。また、新たに導入した倫理カンファレンスについても有用との意見があり、今後も継続してさらなる充実を図る。一方、改善点として、記録物やケア実施時における臨地での指導方法や相談体制に関する意見がみられた。このことから、教員間の連携を一層強化し、教員がタイムリーに対応できる体制の整備を行う。さらに、他校との実習病棟の重複を避けてほしいとの要望もあったため、実習施設と調整を行い、改善に向けて検討する。

**結果全体に対するコメント**  
 9項目中5項目は全体平均を0.2~0.3下回ったが、回答自体は「適切」「ある程度適切」を合わせると90%前後を占め、概ね良い評価であった。臨地実習の特性上、課題や指導体制の統一が難しい背景はあるものの、よりよい学習環境の構築を継続する。

科目名	(300012) A08810老年看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	18人
必修・選択の別	必修	回収率	18.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	13	5	0	0	-	0	4.7	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	13	5	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	13	5	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	12	6	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	13	5	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	10	7	1	0	-	0	4.5	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	12	6	0	0	-	0	4.7	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	16	2	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	15	3	0	0	-	0	4.8	4.7



**自由記載に関するコメント**  
 実習場所はできるだけ1年次と重複しないよう検討していましたが、通学しやすさを考慮すると全てかなえることができませんでした。実習目標の明確化と他施設の状況の共有は引き続き継続していきたいと思ひます。

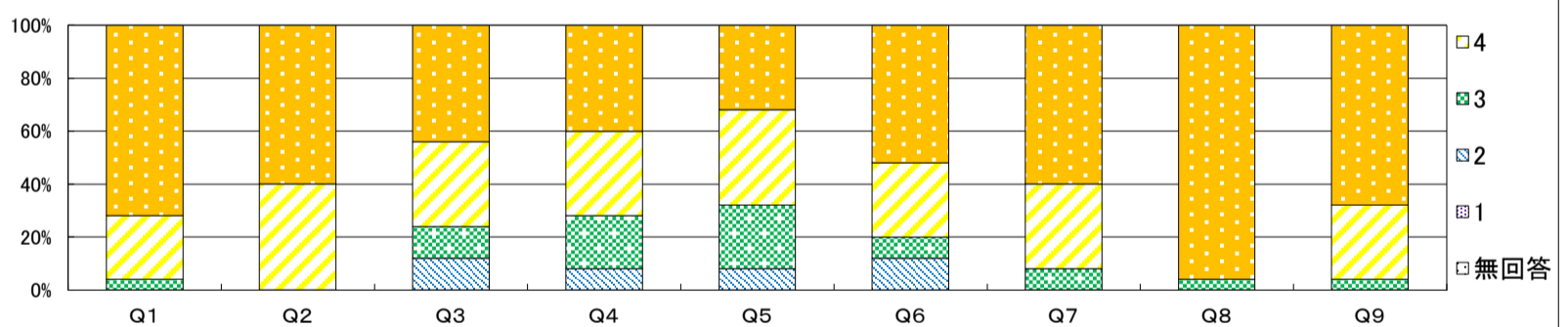
**結果全体に対するコメント**  
 実習に積極的に取り組み、実習目標を概ね達成できた状況にあり安堵しました。

科目名	(300013) A08910老年看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	3	回収数	25人
必修・選択の別	必修	回収率	24.3%

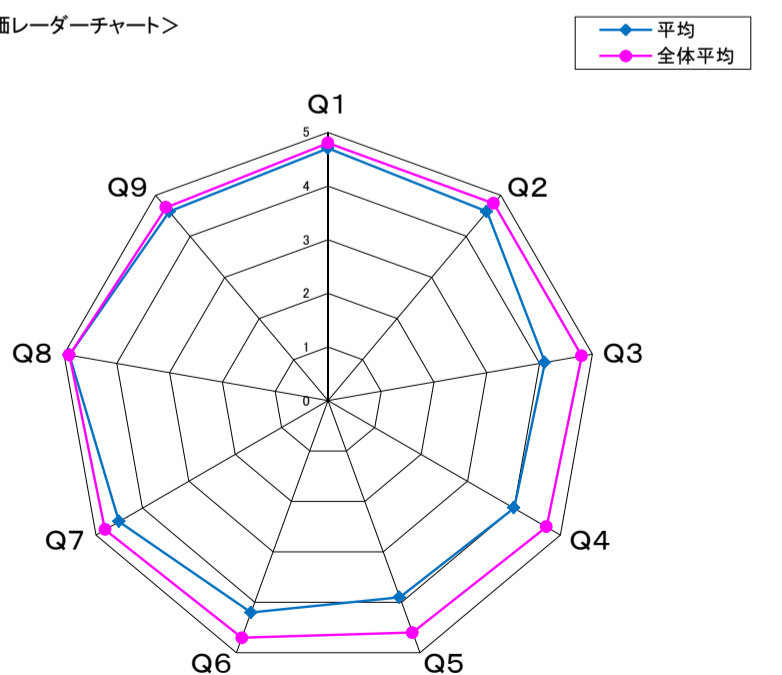
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	18	6	1	0	-	0	4.7	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	15	10	0	0	-	0	4.6	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	11	8	3	3	-	0	4.1	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	10	8	5	2	-	0	4.0	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	8	9	6	2	-	0	3.9	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	13	7	2	3	-	0	4.2	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	15	8	2	0	-	0	4.5	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	24	0	1	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	17	7	1	0	-	0	4.6	4.7

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

実習レポート作成について多くのご意見がありました。レポートはお世話になった病院・施設の皆様に学びの結果として見ていただきたく考えておりましたが、実習期間内に作成するには無理な状況があることも理解できました。また教員や指導者による指導内容の相違については、目指すところは同じであるはずですので連携を密にとりながら改善を目指したいと考えます。最終面談は、次の実習の糧となるような内容を心がけたいと考えます。

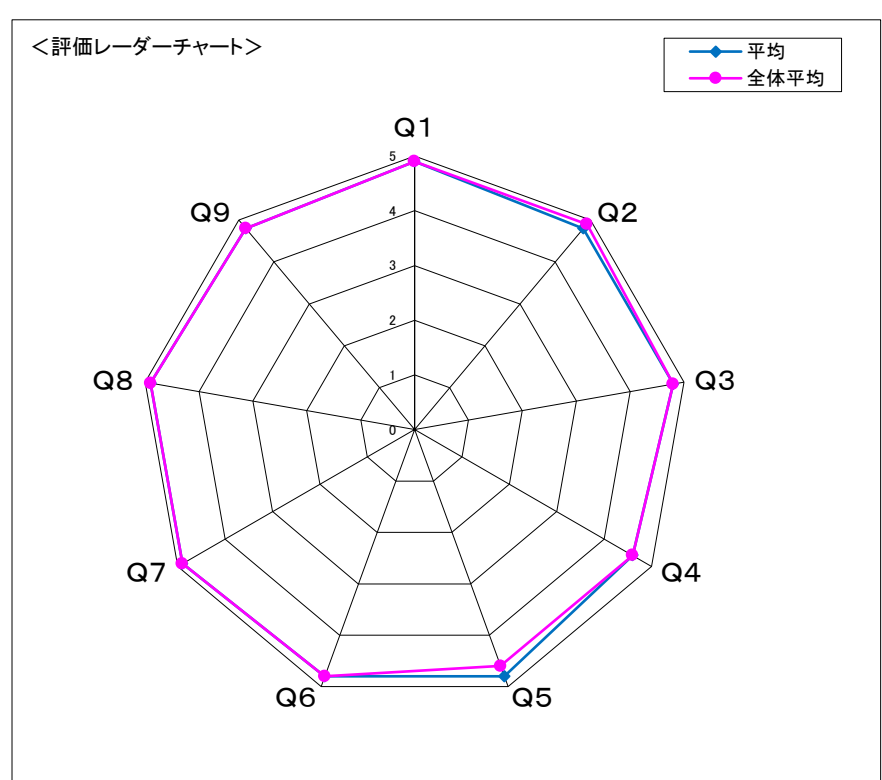
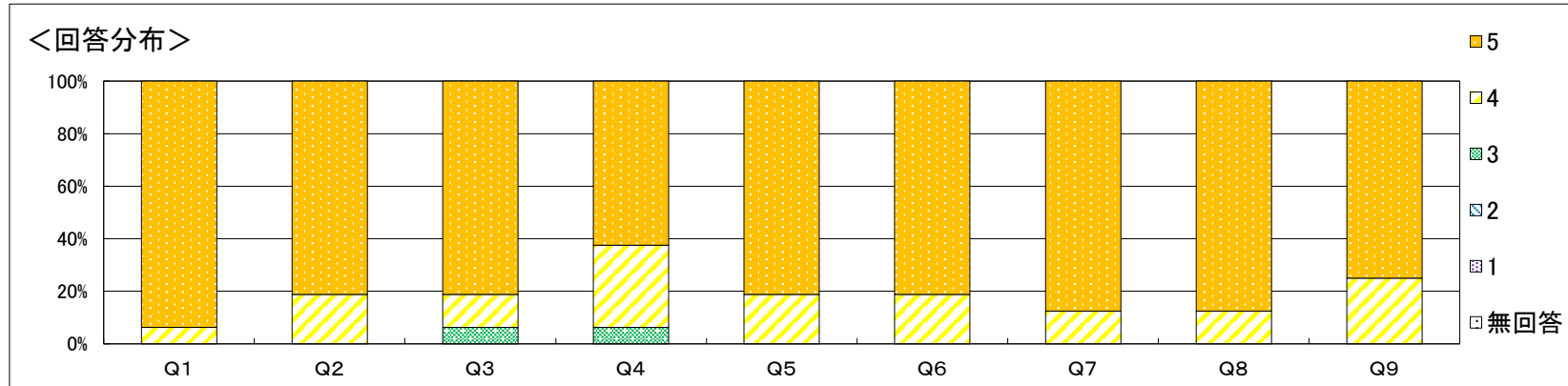
結果全体に対するコメント

記録量の多さ、教員の指導体制、学生への対応など課題となっていることが理解できました。次年度はこれらについてさらに検討していきたいと考えます。

科目名	(300001) A09010小児看護学臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	4	回収数	16人
必修・選択の別	必修	回収率	16.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	15	1	0	0	-	0	4.9	4.9
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	13	3	0	0	-	0	4.8	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	13	2	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	10	5	1	0	-	0	4.6	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	13	3	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	13	3	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	14	2	0	0	-	0	4.9	4.9
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	14	2	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	12	4	0	0	-	0	4.8	4.8



自由記載に関するコメント

教員が病院に殆ど来  
なかった。それに伴っ  
て、大学の教員と進捗  
状況を話すタイミング  
が1週目の帰校日(3  
実習最終日のみで  
あったため、最終日の  
みに勉強不足と言わ  
れることに納得がいか  
なかった。もっと対応  
として関わりを深くて  
ほしいです。

教員は、他の業務と重複し臨  
地に行くことができないことが  
多くあります。この点を補い、  
指導をきちんと頂ける実  
習指導教員がいます。実習指  
導教員とは密に連絡を取り  
合っております。ご理解頂きた  
く思います。

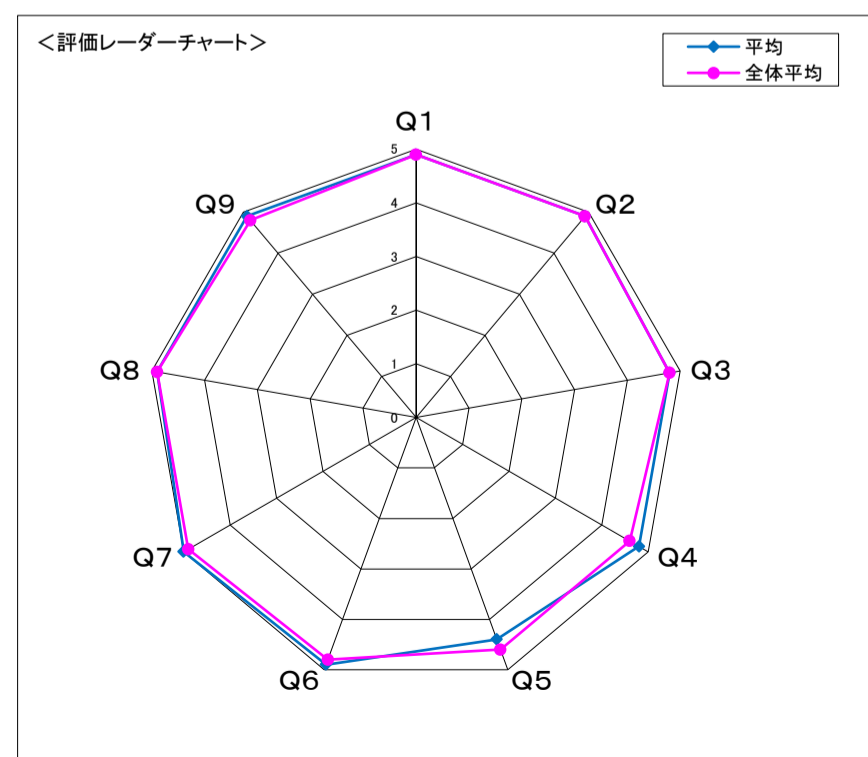
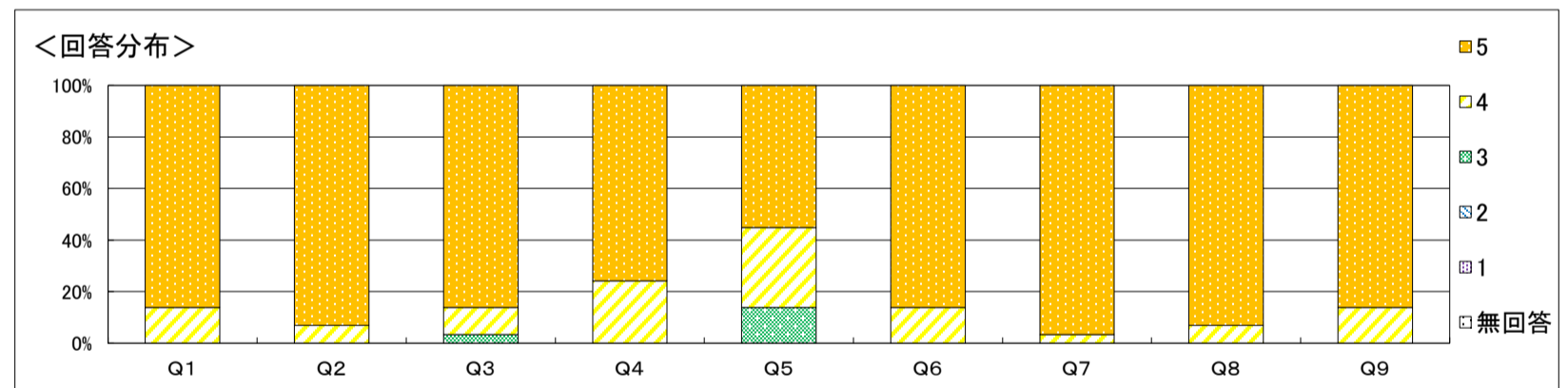
結果全体に対するコメント

全体的に良い評価ですが、実習指導者と教員の連  
携に関して、少し満足度が低いようです。  
今後さらに、密に連絡を取り合っていきたいと思  
います。

科目名	(300002) A09110母性看護学臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	4	回収数	29人
必修・選択の別	必修	回収率	29.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	25	4	0	0	-	0	4.9	4.9
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	27	2	0	0	-	0	4.9	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	25	3	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	22	7	0	0	-	0	4.8	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	16	9	4	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	25	4	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	28	1	0	0	-	0	5.0	4.9
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	27	2	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	25	4	0	0	-	0	4.9	4.8



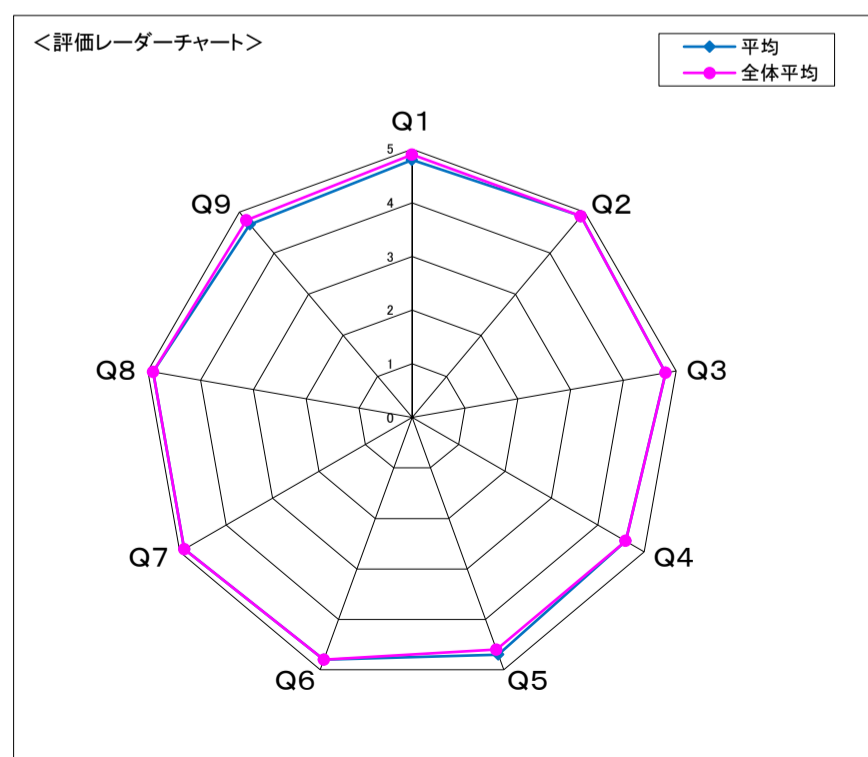
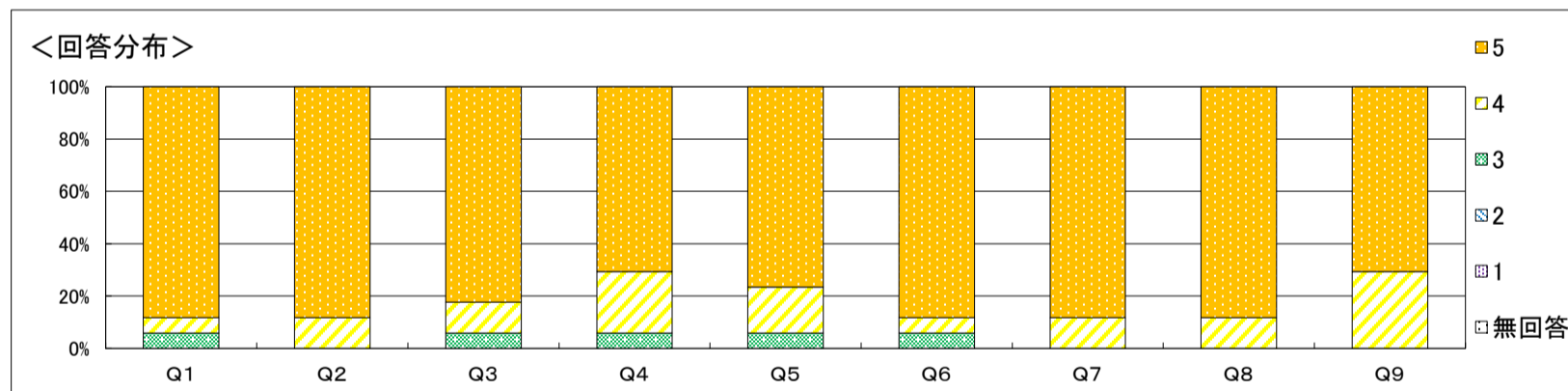
**自由記載に関するコメント**  
 病院施設と助産所での母子支援についてそれぞれ学びを深める機会となったとの意見があり、次年度も継続した学びができるよう検討したいと思います。  
 実習記録については、実習期間内に学習目標が達成できるよう記載内容を検討いたします。  
 実習中にペアで母子を受け持つことが多いため、個々の学生の学習面に偏りが生じないよう、フォローいたします。

**結果全体に対するコメント**  
 概ね4.6以上の評価でしたので、内容をさらに深められるよう記録の提示方法を検討いたします。

科目名	(300003) A09210精神看護学臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	4	回収数	17人
必修・選択の別	必修	回収率	17.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	15	1	1	0	-	0	4.8	4.9
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	15	2	0	0	-	0	4.9	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	14	2	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	12	4	1	0	-	0	4.6	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	13	3	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	15	1	1	0	-	0	4.8	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	15	2	0	0	-	0	4.9	4.9
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	15	2	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	12	5	0	0	-	0	4.7	4.8



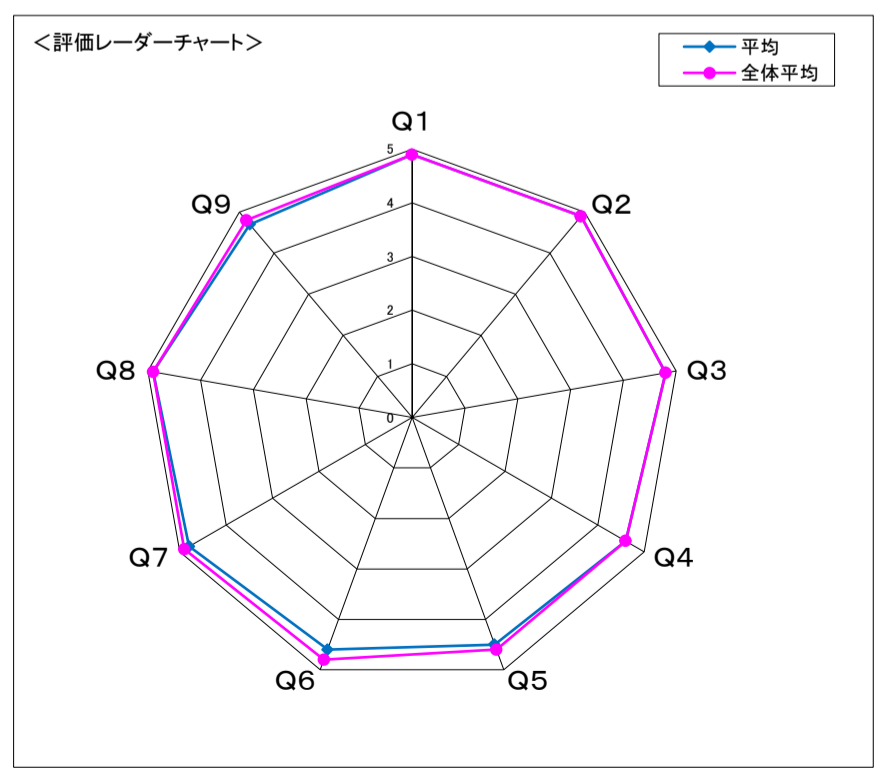
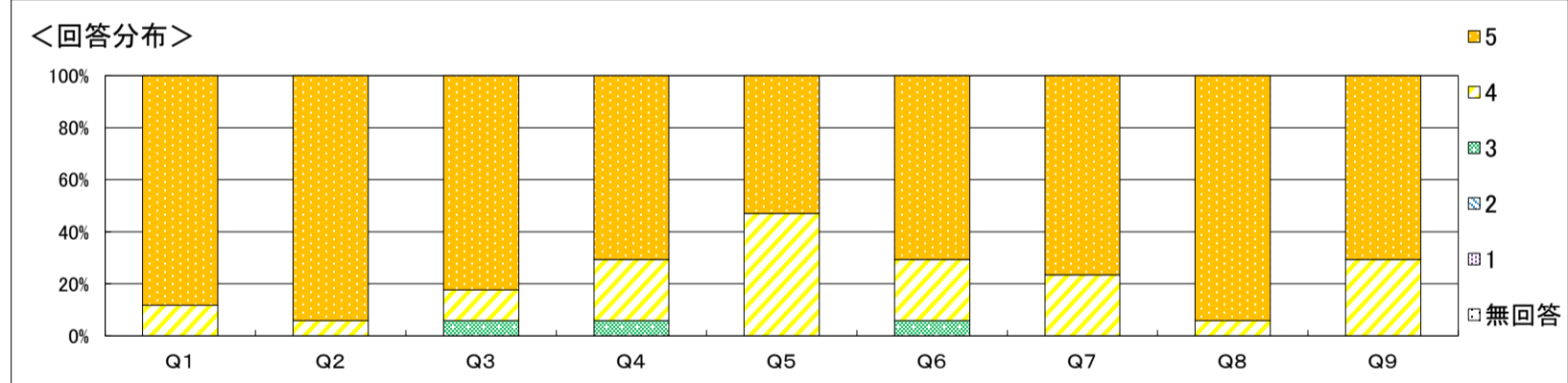
**自由記載に関するコメント**  
 要項や記録用紙については、毎年見直しを行っております。ご不明な点がございましたら、その場でご確認ください。いただいたご意見は、適宜修正に反映しております。  
 また、実習中の体調管理は大変重要です。実習は限られた期間で行われるため、体調不良を訴えた学生さんの体調を心配することはもちろんですが、同時に単位履修に向けた働きかけも必要となります。そのため、欠席時には学生さんとのやり取りの中で、欠席に伴って生じる事実についてもお伝えするようにしています。

**結果全体に対するコメント**  
 回答数が少ないため、次年度は各クールごとに回答を積極的に呼びかけたいと思います。臨床指導者、インストラクター、教員の連携をさらに強めていきたいと思っています。

科目名	(300004) A09310在宅看護学臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	4	回収数	17人
必修・選択の別	必修	回収率	17.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	15	2	0	0	-	0	4.9	4.9
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	16	1	0	0	-	0	4.9	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	14	2	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	12	4	1	0	-	0	4.6	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	9	8	0	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	12	4	1	0	-	0	4.6	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	13	4	0	0	-	0	4.8	4.9
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	16	1	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	12	5	0	0	-	0	4.7	4.8



**自由記載に関するコメント**  
 カンファレンスや記述物が多いのは仕方がないですね。在宅という病院ではない環境での実習であり、訪問回数も限られ、実習場によって、経験できる内容が異なります。可能な限り、臨場感のある実習を行うためにカンファレンスでの学生間での共有が必要です。教員が実習先に学生と同行することができません。学生さんの記録から療養者の状況を想像し、指導に繋がっていますので、記録物が多いのは仕方がないですね。教員によって若干、指導方法が異なると思いますが、評価には影響していません。

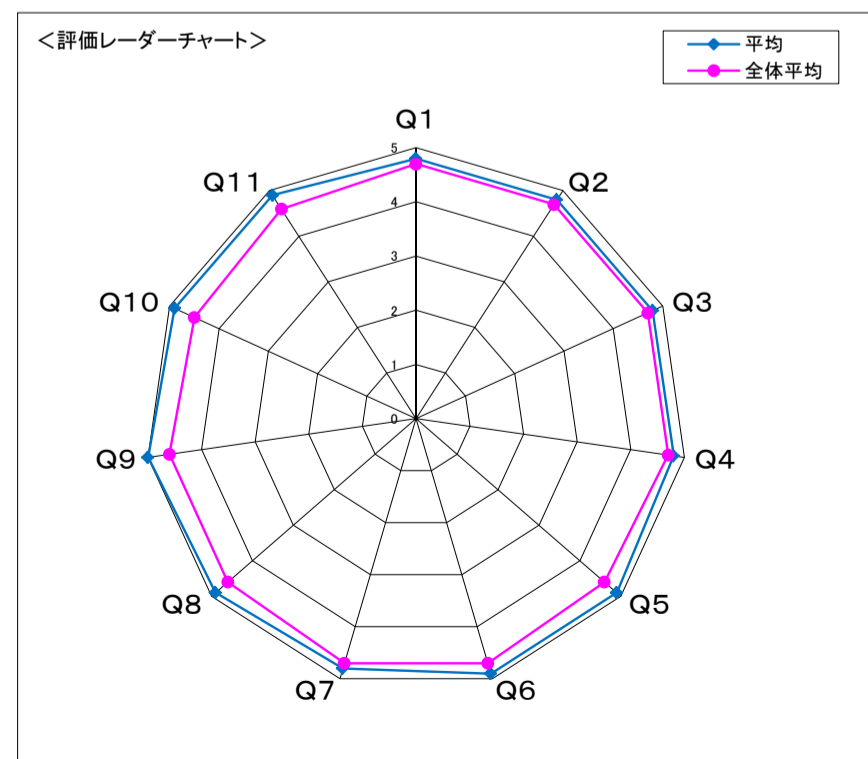
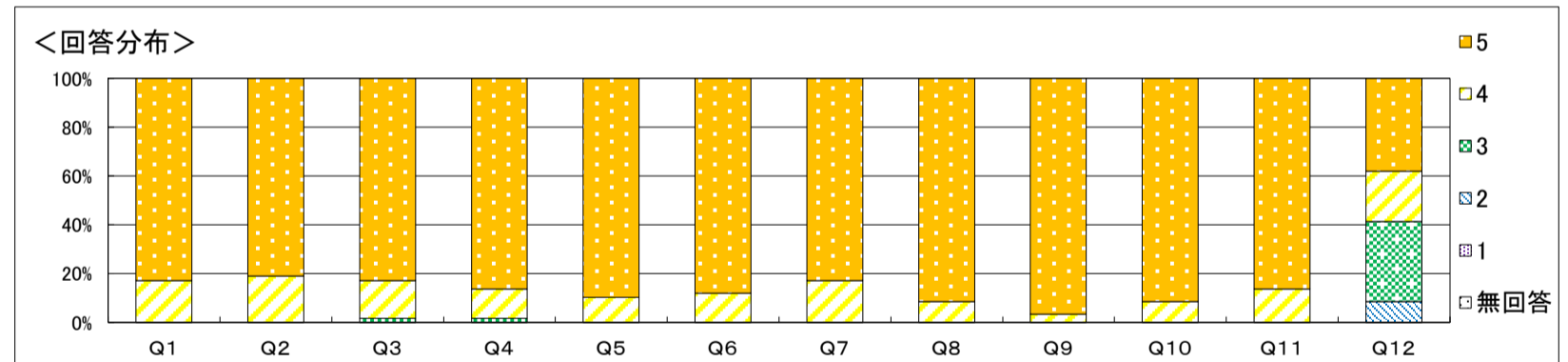
**結果全体に対するコメント**  
 在宅看護隣地実習で新たな発見も沢山あり、在宅療養者のイメージが変わった学生さんもいるようです。皆さん、実習に真摯に向き合うことができたのではないかと思います。今後に繋げてほしいです！

科目名	(100153) A09410生と死の看護ゼミ		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	58人
必修・選択の別	必修	回収率	58.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	10	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	11	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	9	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	50	7	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	6	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	7	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	48	10	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	53	5	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	56	2	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	53	5	0	0	-	0	4.9	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	50	8	0	0	-	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	22	12	19	5	-	0	3.9	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 本科目を通して、単に知識を得るだけでなく、他の学生と語り合う中で考えを深めることができた、楽しかった、という感想が多く見られました。今後も、このような対話を大切にしたい授業を継続していきたいと考えています。  
 一方で、意見交換をより活発に行うためには、グループの人数をもう少し少なくした方がよいのではないかというご意見や、教員間での認識の違い、また1単位としては学習量が多いのではないかといったご指摘もいただきました。授業運営上の制約もあり、現時点で大きな変更を行うことは難しい面もありますが、今後もよりよい学びとなるよう工夫を重ねてまいります。

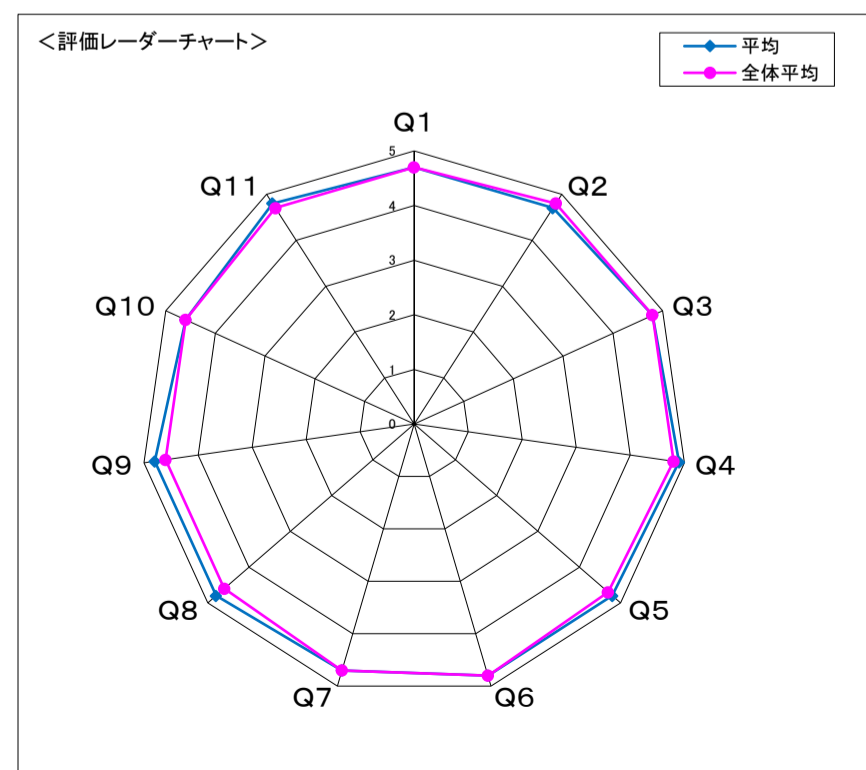
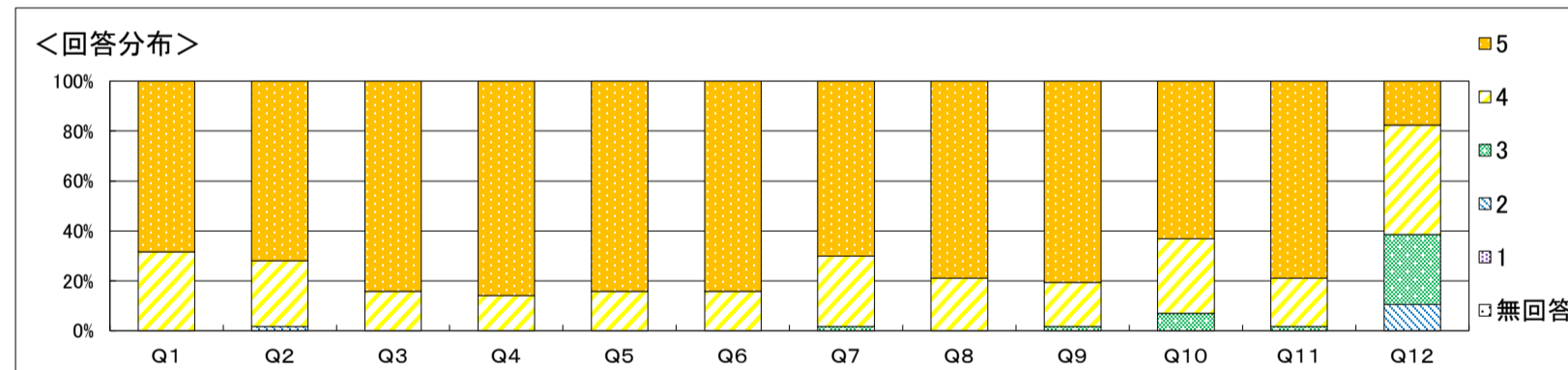
**結果全体に対するコメント**  
 全体として概ね良好な結果となりました。本科目について一定の評価をいただいたものと受け止めておりますが、いただいたご意見を踏まえ、今後も授業の改善に努めてまいります。

科目名	(100028) A09510ホスピス・緩和ケア論		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	3	回収数	57人
必修・選択の別	必修	回収率	55.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	39	18	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	41	15	0	1	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	9	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	8	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	9	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	9	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	16	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	45	12	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	46	10	1	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	17	4	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	11	1	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	10	25	16	6	-	0	3.7	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 持ち込み可の試験方法に対して、丸暗記で評価されない点がとても良かったという意見と、時間が足りなくて解けなかったという意見の両方がありました。講義でも、丸暗記では無く、自分の言葉で考えを述べるように勉強して下さいと何度もお伝えしています。平均点は8割近い状況であるためテストの難易度は高くありません。課題提出後に自分が提出した課題が見えなくなると困るという意見がありましたが、ご自身で控えを取るなど対策をお願いします。出席状況に関しては、個別事案にはお答えできませんが、適切に管理していますのでご安心ください。

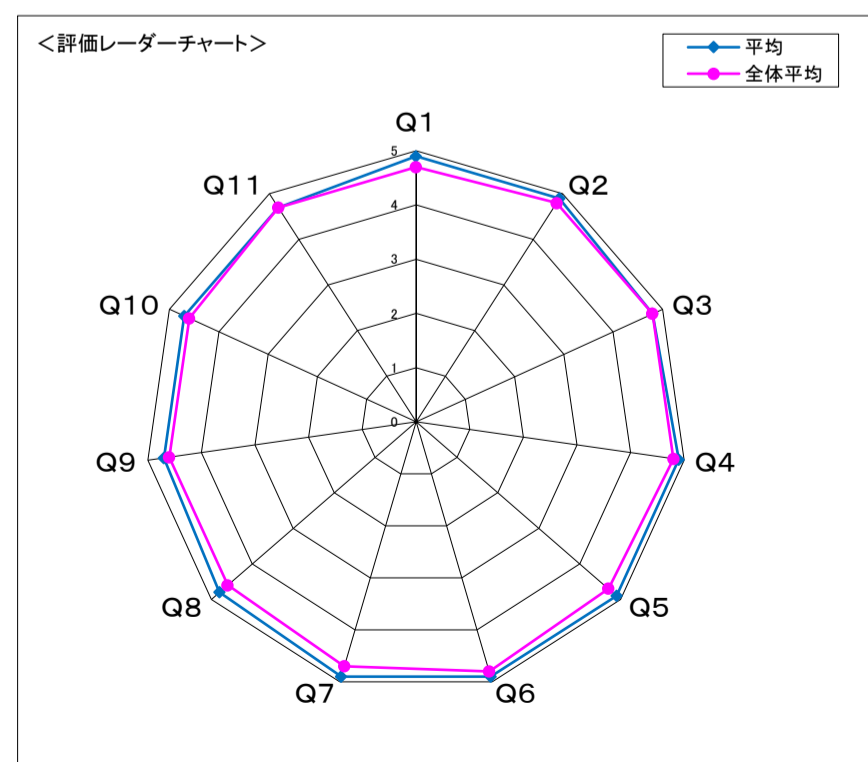
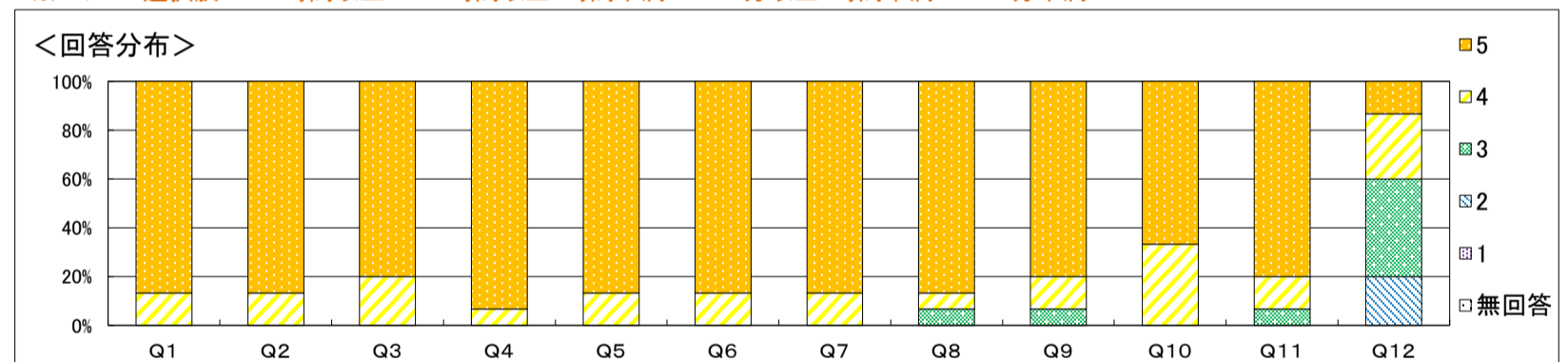
**結果全体に対するコメント**  
 回答率5割強であるため、全体の評価を表しているか不明ですが、概ね良い評価を頂きました。毎回、アセスメント課題についてフィードバックしている点については、高評価を頂きましたので、今後もわかりやすく、実習で使えるアセスメントについて解説していきたいと思います。

科目名	(100029) A09610ヘルスポモーション活動論		
学科	看護学科	履修者数	19人
学年	3	回収数	15人
必修・選択の別	選択	回収率	78.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	2	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	2	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	3	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	14	1	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	2	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	2	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	2	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	1	1	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	2	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	5	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	2	1	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	4	6	3	-	0	3.3	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・実際の地域の活動を見て、ヘルスポモーションの重要性や保健師の役割、地域の人々のつながりについてより明確にイメージすることができました。
- ・サポート体制も良く、楽しく授業を受けることができました。
- ・現地講義の事前学習として、地域の特徴、健康と生活の関連、質問事項を明確にして、グループで共有をしました。教員と大学院生のTAのサポートにより、ヘルスポモーションの視点で内容をより深めることができました。

結果全体に対するコメント

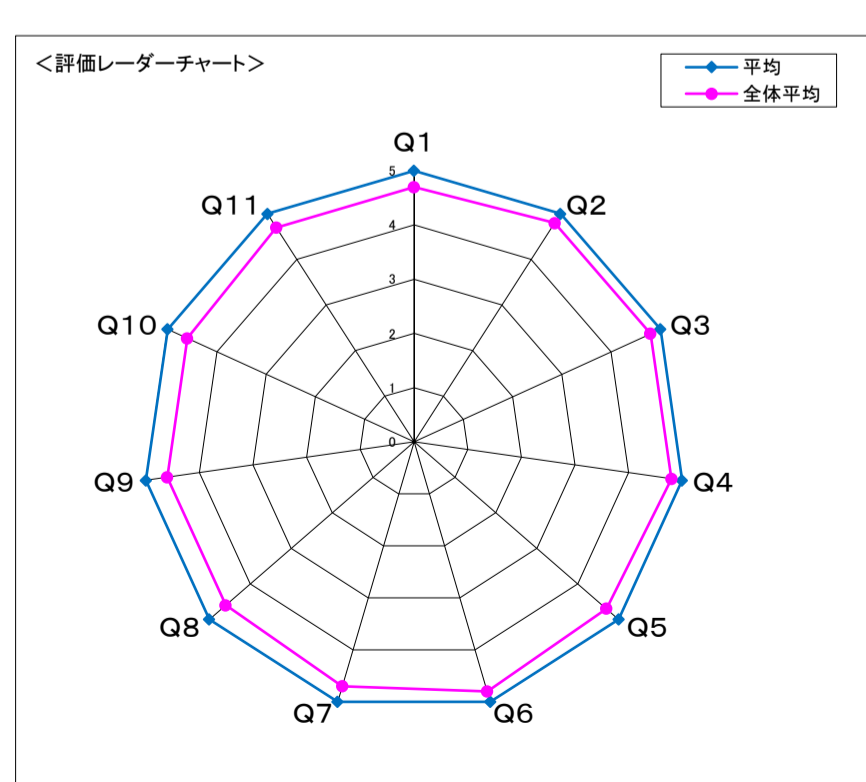
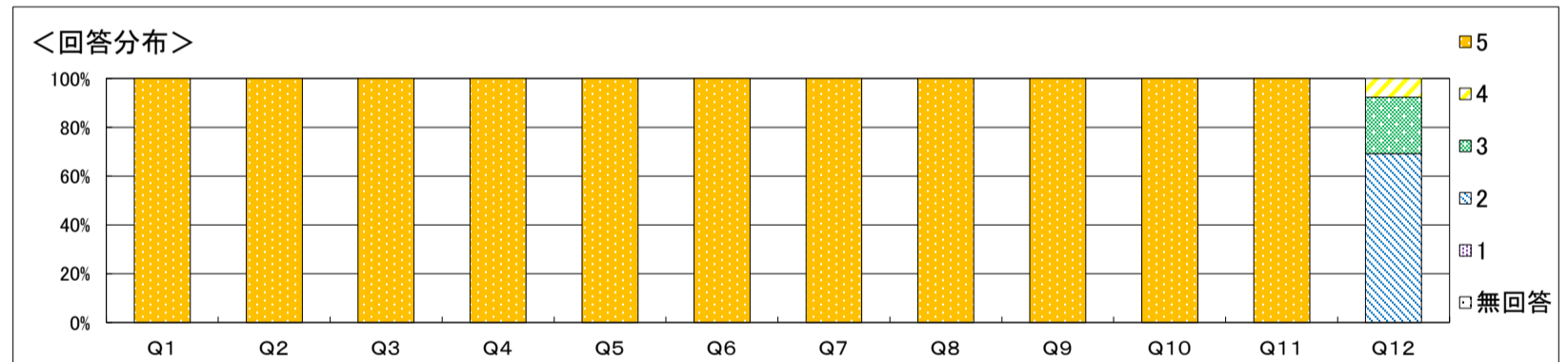
- ・現地講義の地域を各自が関心をもって調べ、共有して、良い準備状態で出向くことができました。
- ・現地で事業に参加し、住民のお話から地域での生活に触れる貴重な体験ができました。また、講義やグループワークをとおして、住民と保健師や関係者との協働を学び、ヘルスポモーションを実感として学ぶことができました。

科目名	(100030) A09710リハビリテーション看護学		
学科	看護学科	履修者数	13人
学年	4	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	3	9	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 リハビリテーション看護は人の生活を考える看護の原点です。4年生が卒業する前に今一度、「人が生活すること」への思考を深め、必要な技術を身につけてほしいと思いました。少人数のメリットを最大限に生かして、オムニバスでの授業となりましたが、皆さんが興味を持ち楽しみながら、集中していた点が伝わってきました。

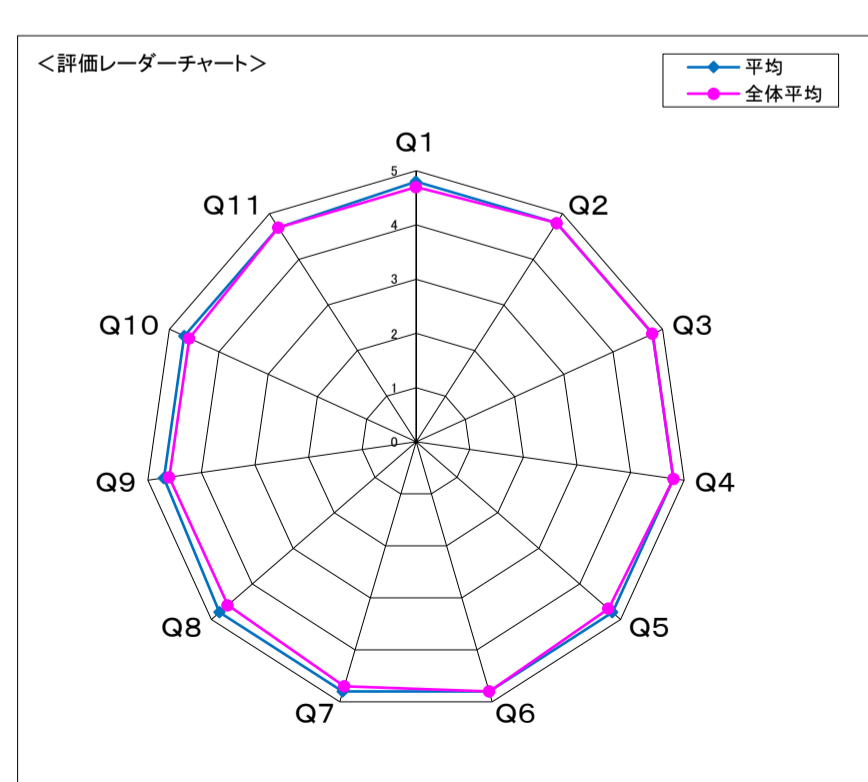
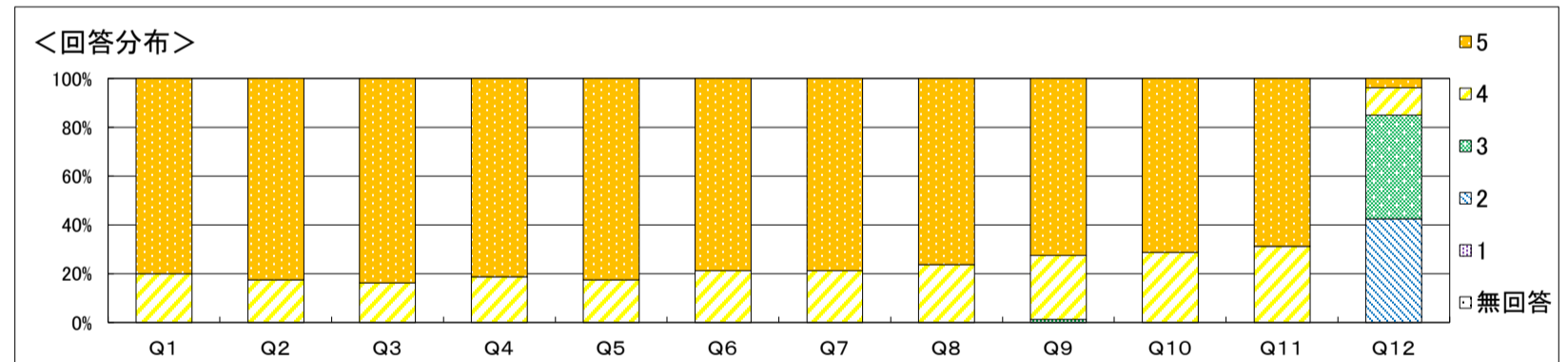
結果全体に対するコメント  
 受講者全員からの評価があり嬉しかったです。認定看護師、現場経験豊富なセラピスト、リハビリテーション看護を専門で行ってきた看護師からの授業に興味をもち集中して取り組んでくれました。ありがとうございました。

科目名	(100031) A09810国際保健学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	80人
必修・選択の別	選択	回収率	93.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	64	16	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	66	14	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	67	13	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	65	15	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	66	14	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	63	17	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	17	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	61	19	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	58	21	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	57	23	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	55	25	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	9	34	34	-	0	2.8	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 栄養学科と一緒にグループワークにおいて、新しい関係を作り、交流できたことで考えを深められたとの意見が多くあり、次年度にも取り入れて行きたいと考えます。また、情報伝達に関しては、当日になったことで、不安になったとの意見もありましたので、事前に提示できるように工夫していきたいと思ひます。

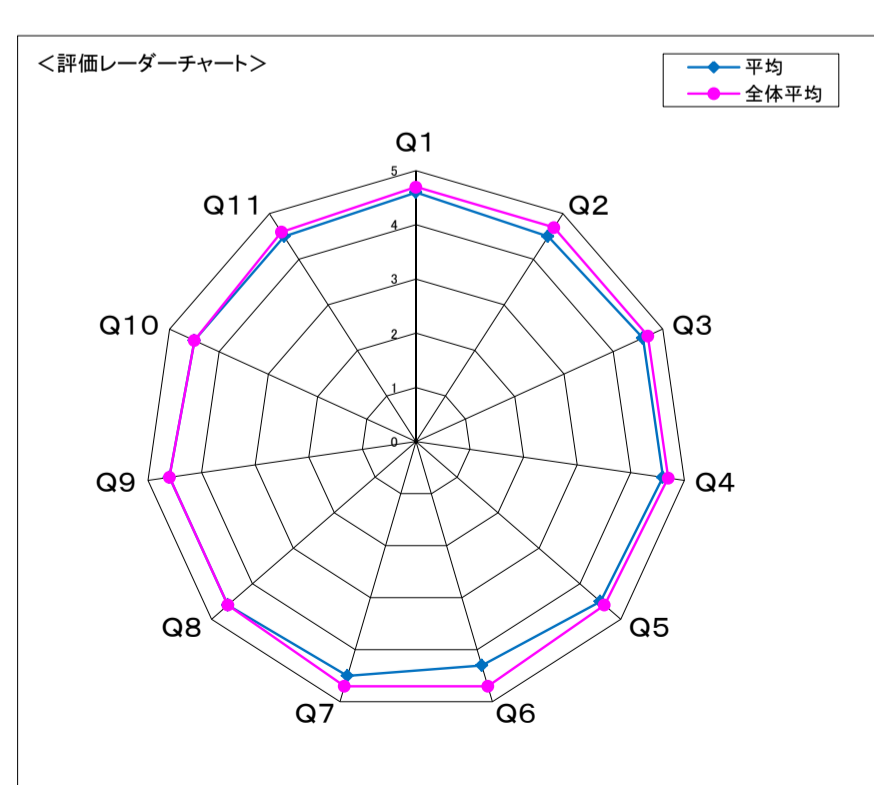
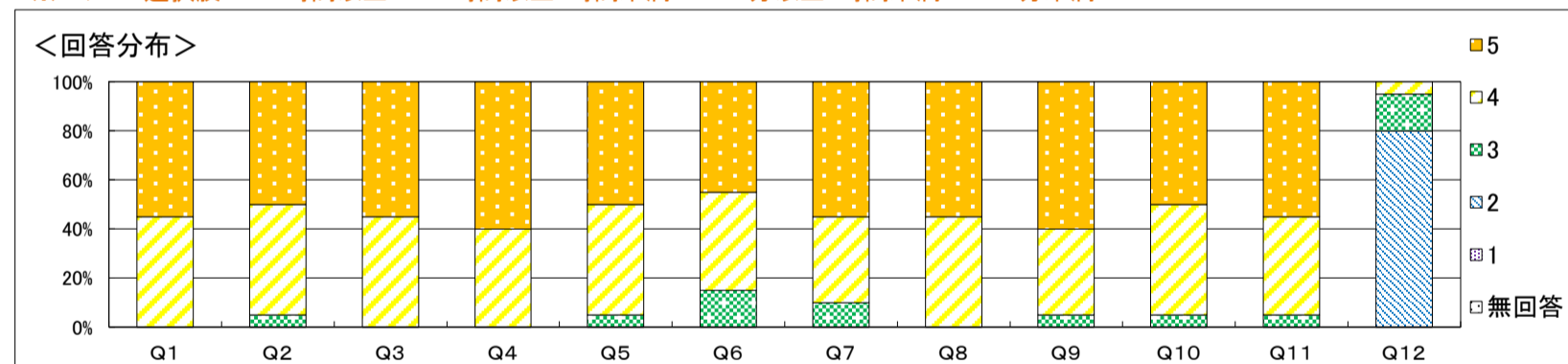
**結果全体に対するコメント**  
 概ね4.6以上の評価を得られました。さらに国際保健学についての理解が深まるよう、ワールドカフェの運営の方法を工夫していきたいと思ひます。

科目名	(100154) A09910国際保健学演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	21人
学年	2	回収数	20人
必修・選択の別	選択	回収率	95.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	9	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	9	1	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	9	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	8	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	9	1	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	8	3	0	-	0	4.3	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	7	2	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	9	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	7	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	10	9	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	8	1	0	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	3	16	-	0	2.3	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 グループワークやロールプレイを通して、楽しみながら主体的に学ぶことができたとの意見がありました。活動を通してメンバーとの理解が深まり、多様な視点への気づきにつながったようです。国際保健支援や世界の課題について、日本との違いも含め、さらに視野を広げてほしいと思います。

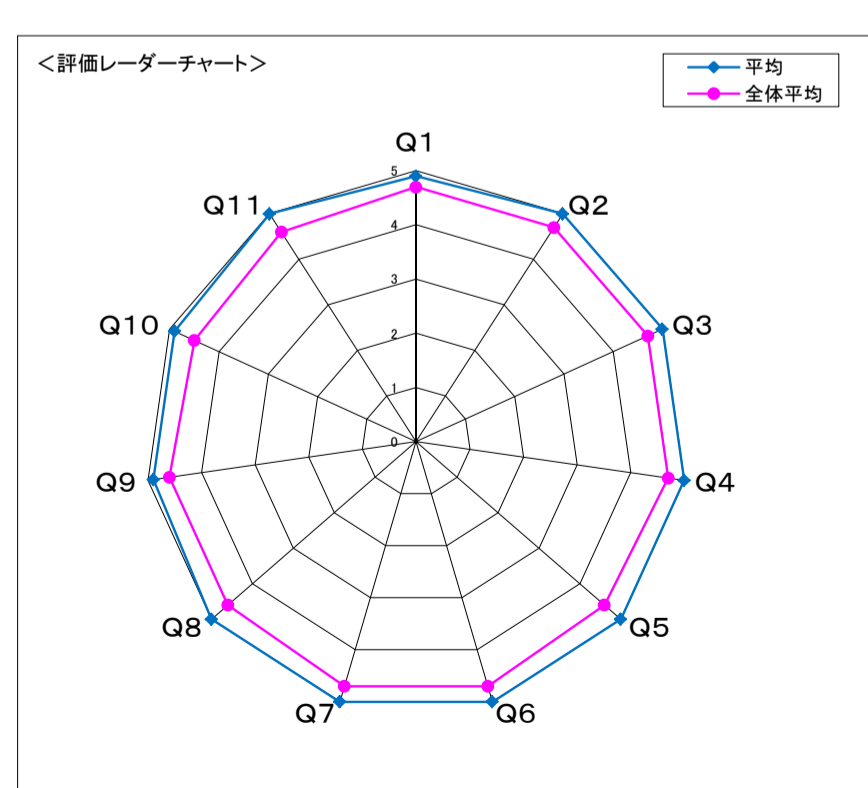
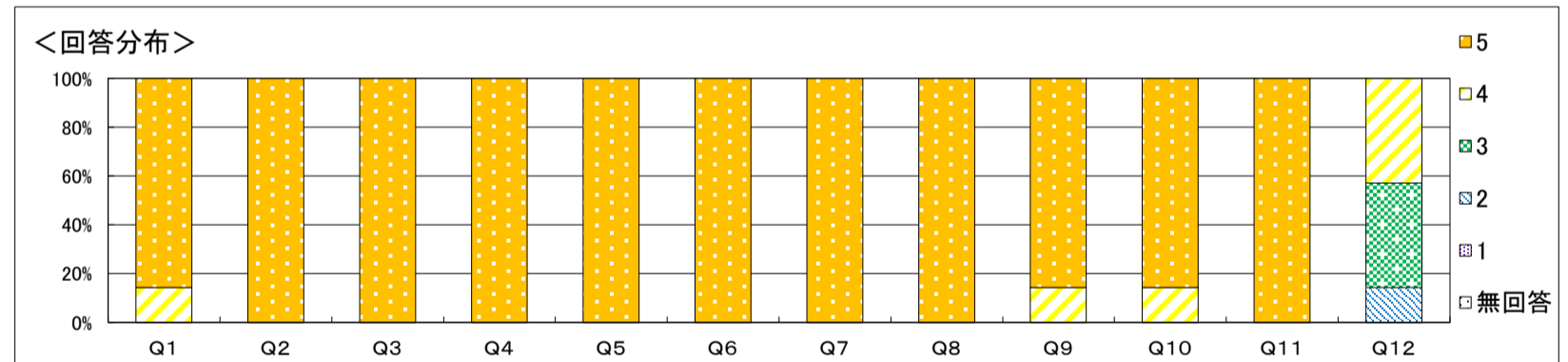
結果全体に対するコメント  
 15回の授業の中でさまざまなトピックを扱いましたが、看護・栄養、両学科の意見交換を通じて、専門職の観点から視野が広がり、学びが深まったのではないかと感じます。次年度のより良い演習に向けて、担当教員で話し合いをしながら、準備していきたいと思っています。

科目名	(100155) A10010看護英文講読		
学科	看護学科	履修者数	10人
学年	3	回収数	7人
必修・選択の別	選択	回収率	70.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	0	0	0	-	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	3	3	1	-	0	3.3	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

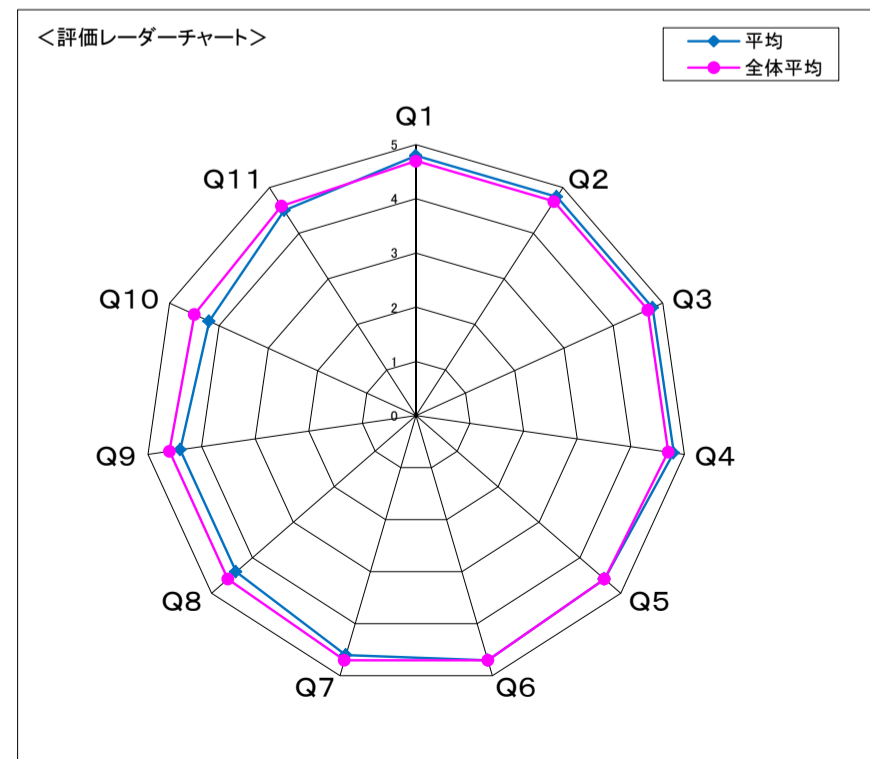
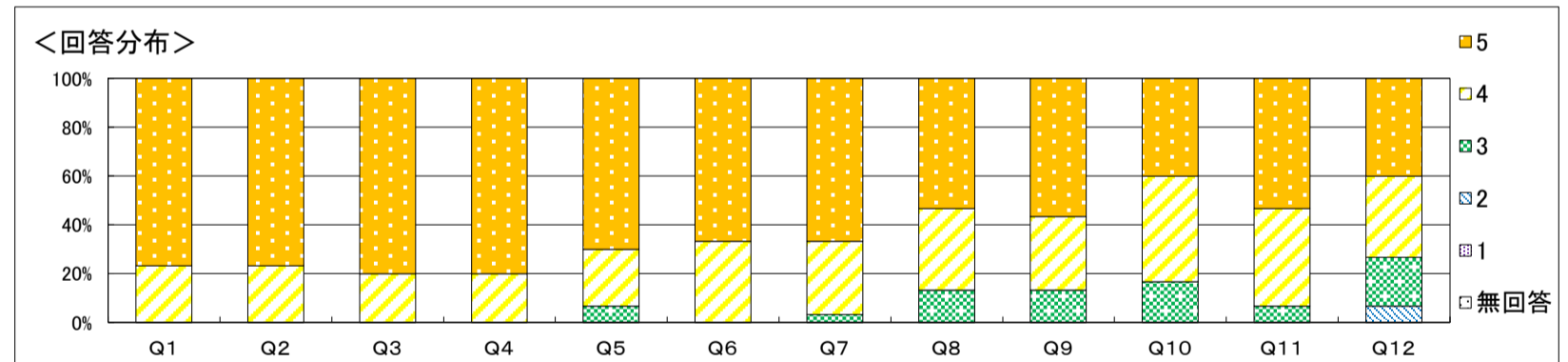
結果全体に対するコメント

科目名	(100156) A10110看護研究の基礎		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	3	回収数	30人
必修・選択の別	必修	回収率	29.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	7	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	7	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	6	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	24	6	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	7	2	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	10	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	9	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	10	4	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	9	4	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	13	5	0	-	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	12	2	0	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	12	10	6	2	-	0	4.1	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 アンケート記入ありがとうございました。グループでの取り組みやクリティーク事例をもとに自ら取り組むことで学びが得られたという回答をいただきました。今後の授業でも取り入れていきたいと考えます。

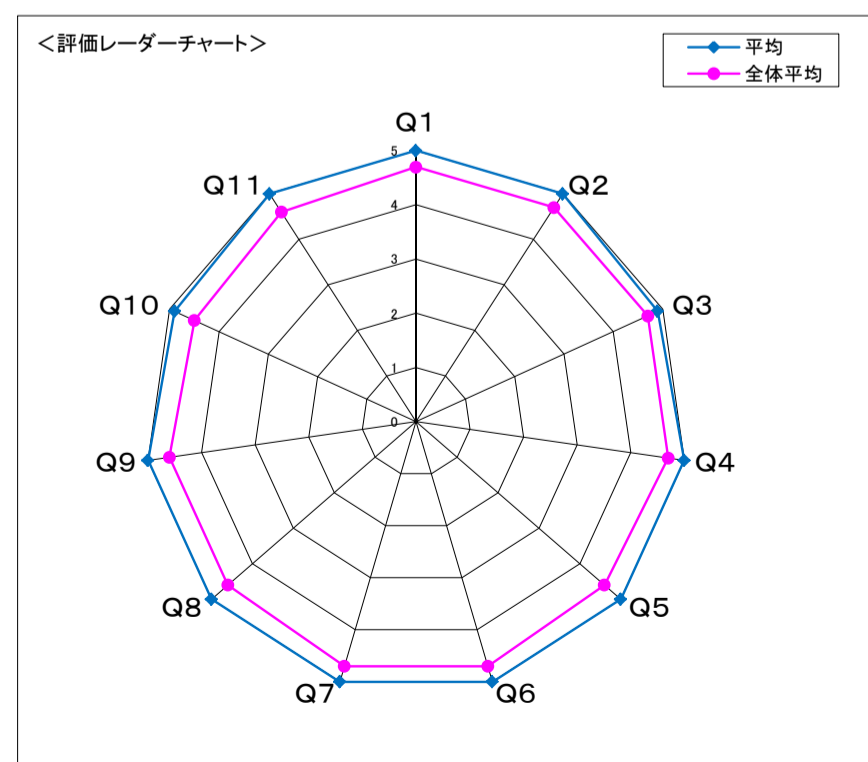
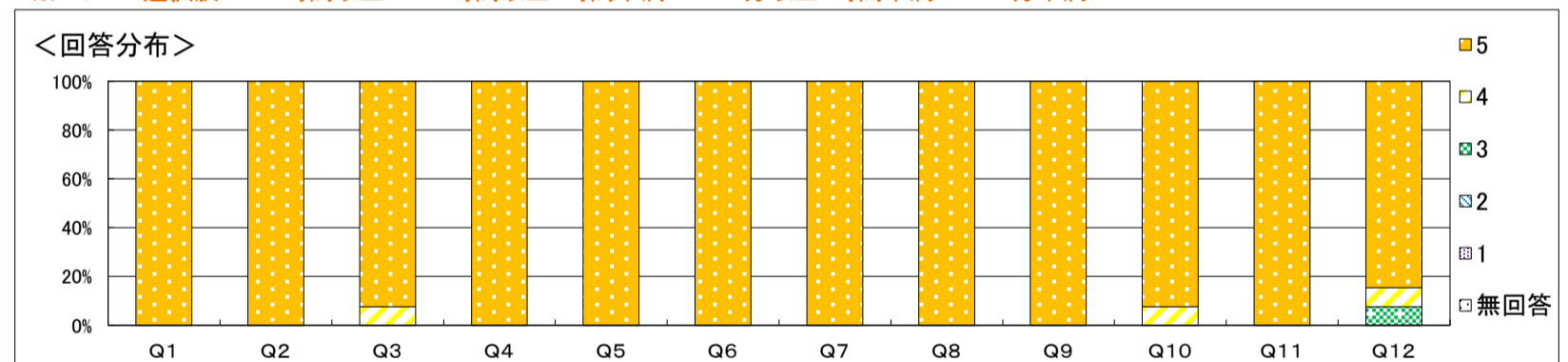
**結果全体に対するコメント**  
 アンケート入力いただきありがとうございました。質問の8,9,10が全体として低い得点で、はじめて学ぶ研究に対しての難しさが学びの深さや関心の低さにつながっているように理解しました。引き続き、研究に関心をもっていただけるように授業の工夫をしていきたいと考えます。

科目名	(100157) A10210看護研究		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	4	回収数	13人
必修・選択の別	必修	回収率	13.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	0	0	0	-	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	11	1	1	0	-	0	4.8	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

今年度は、自由記載のコメントがありませんでした。

結果全体に対するコメント

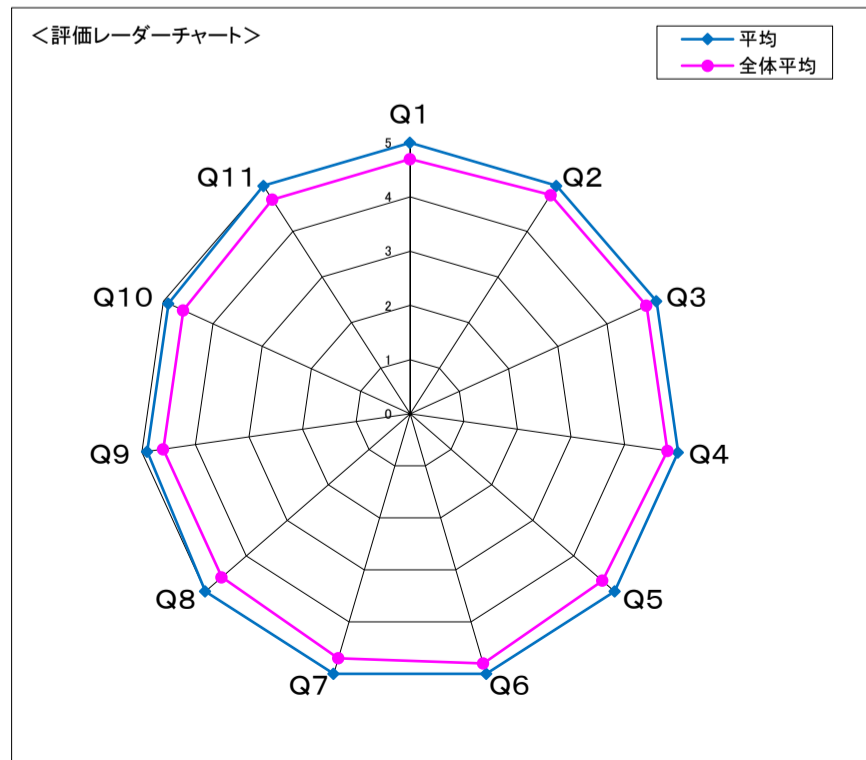
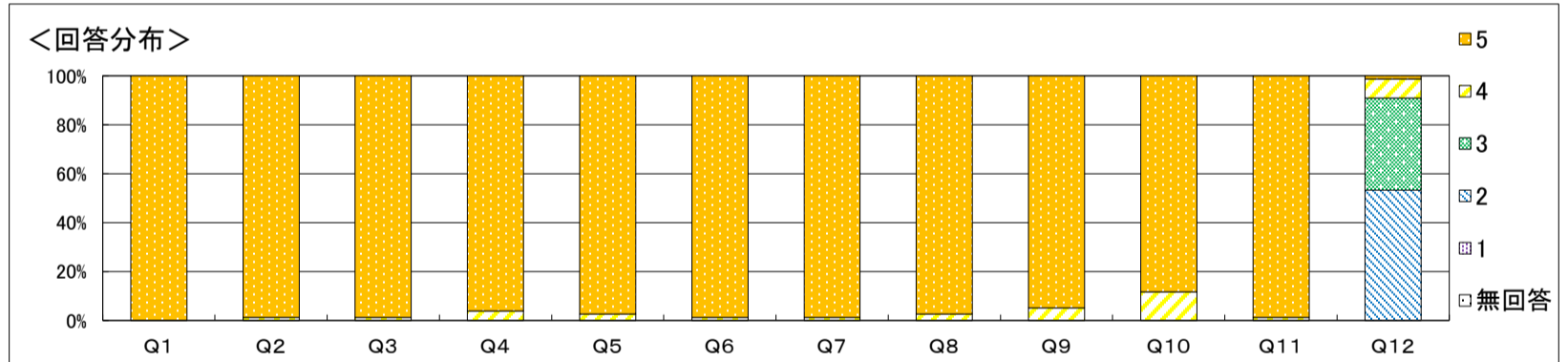
回答者数は限られるが、多くの項目で評価平均が5点であった。特に本科目はDP7と連動する科目であり、評価項目10「授業によって、さらに学びを広げたいと感じた」の評価が4.9であったことは科目のねらいと合致し評価できる。また、評価9の「自分の学びを深めることができた」の評価は5点であり、本科目を通して看護を深めることができたと考える。今後は、大学院進学につながることを視野に入れた教授を検討する。

科目名	(100032) A10310看護管理		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	4	回収数	77人
必修・選択の別	必修	回収率	79.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	77	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	76	1	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	76	1	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	74	3	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	75	2	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	76	1	0	0	-	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	76	1	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	75	2	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	73	4	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	68	9	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	76	1	0	0	-	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	6	29	41	-	0	2.6	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

**【よかった点】**

- 看護管理は、臨床に出たときに即活用しなければならない知識です。講師の経験談を入れたことで楽しく学んでいただけたことがわかり、うれしく思います。実習前の多忙な時期でも、効率よく国試勉強につながるように、今後も最新の国試情報を授業に取り入れていきます。改善点の記載はなく、要望として、まだ臨床経験が豊富な先生から看護管理が学べるとうれしく励みになります。

**結果全体に対するコメント**

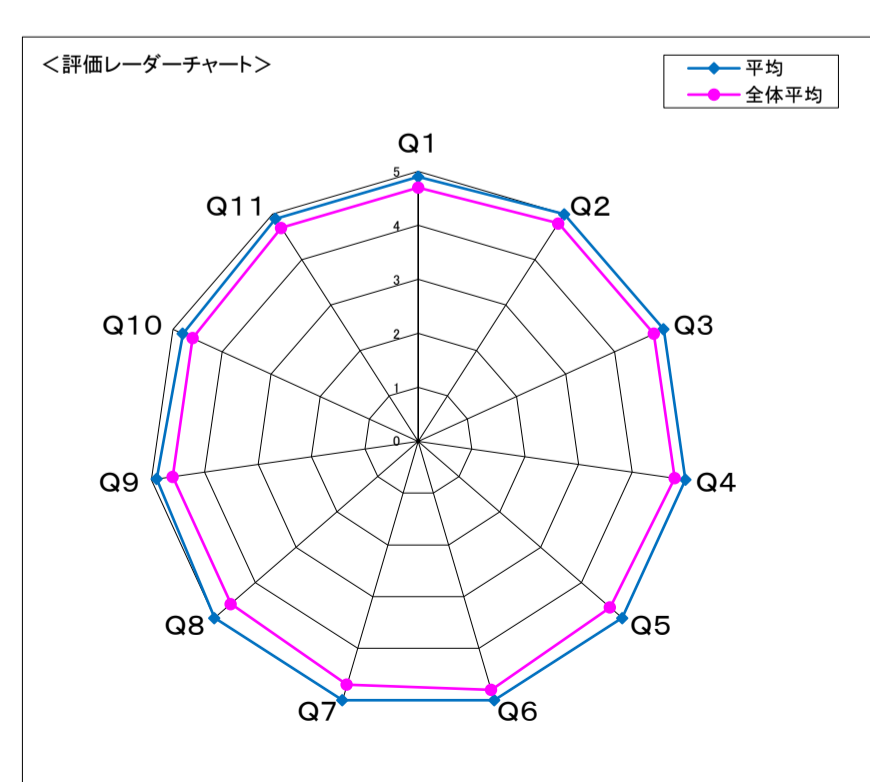
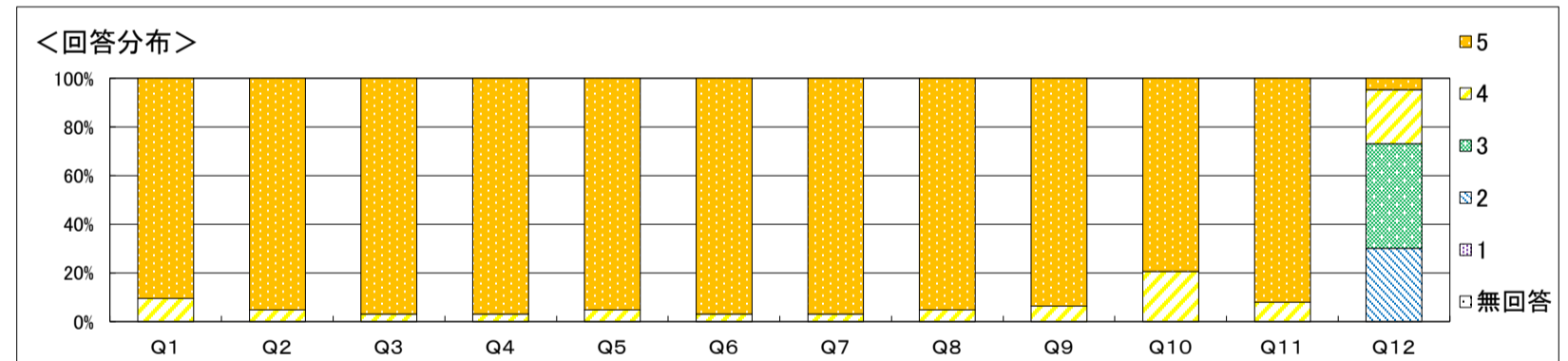
1から11番についてほとんど5点という大変高い評価をいただき、とてもうれしく思います。講師としてのモチベーションが高まります。12について実習前の講義が過密な時期ということで、一つの教科に割く時間が少なくなるのは、致し方のないことと理解しております。

科目名	(100033) A10410災害看護学		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	4	回収数	63人
必修・選択の別	必修	回収率	64.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	57	6	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	60	3	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	61	2	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	61	2	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	60	3	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	61	2	0	0	-	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	61	2	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	60	3	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	59	4	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	50	13	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	58	5	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	14	27	19	-	0	3.0	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

・先生方の被災体験が聞けたり動画で災害時を想像しやすく興味がわいた  
 ・トリアージについて具体例を用いて対策方法も考えることができた  
 ・トリアージの演習で学びが深められ面白かった  
 ・レジュメなどが工夫されていて楽しい授業だった  
 ・グループワークでより理解を深めることができた  
 ・実際に災害看護の現場で働く看護師の講話もあってよかった

複数の教員による災害看護や被災の経験も含めた講義の他、動画を通して具体的にイメージできたことで学びが深まったコメントをありがとうございました。グループワークも随所に取り入れながら、トリアージの実際他、避難所での支援を検討し、それぞれに既習の知識を活かして学び合えたことも、皆さんのコメントからわかりました。今後は、臨床場面での災害看護についても講義を充実し、さらに理解とイメージが深まるように展開を検討していきます。

**結果全体に対するコメント**

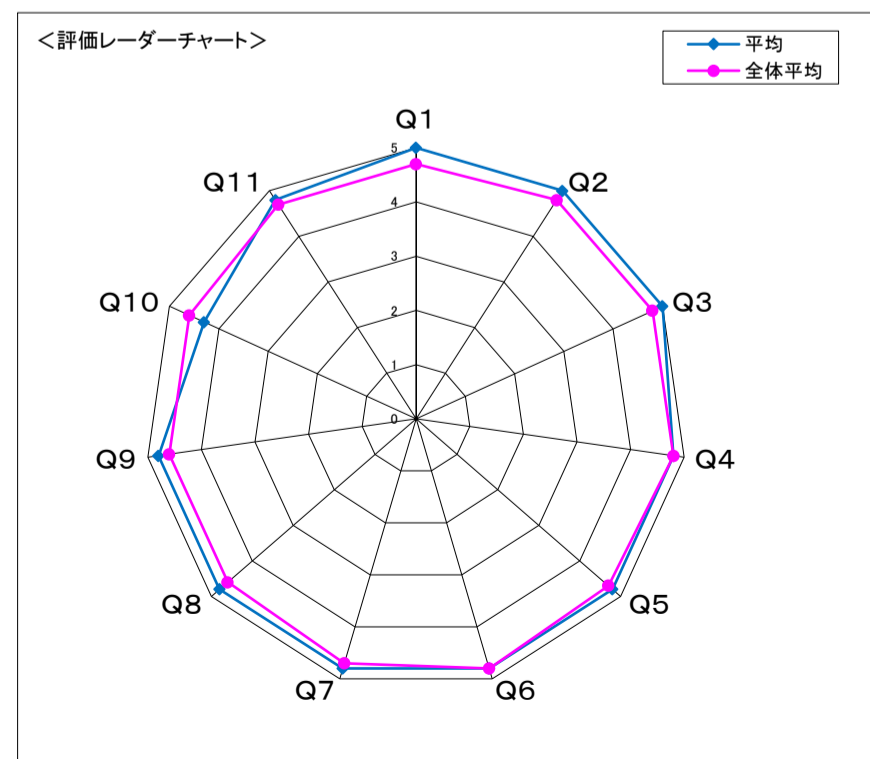
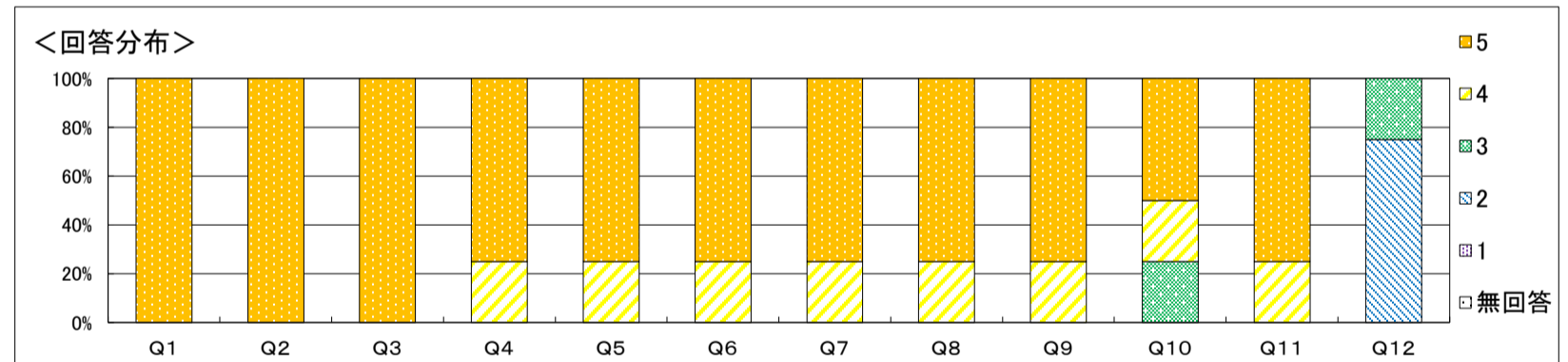
「楽しい授業だった」「面白かった」「現実味がかった」「想像しやすかった」などコメントも頂きました。これからも皆さんがイメージして主体的に学び合える講義を検討していきます。講義を通して、これまで想像しえなかった災害が身近に起こり得ることを、それにより人々の生活が一変し健康に影響を及ぼすことを一緒に学んできました。これからは身近に起こる災害に関心を寄せ、誰もが被災者にも支援者にもなる可能性があることを考えながら、災害看護の実際を学ぶことができる講義展開を検討していきます。

科目名	(100034) A10510看護教育学		
学科	看護学科	履修者数	11人
学年	4	回収数	4人
必修・選択の別	選択	回収率	36.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	0	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	1	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	3	1	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	3	1	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	1	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	1	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	3	1	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	1	1	0	-	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	1	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	1	3	-	0	2.3	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



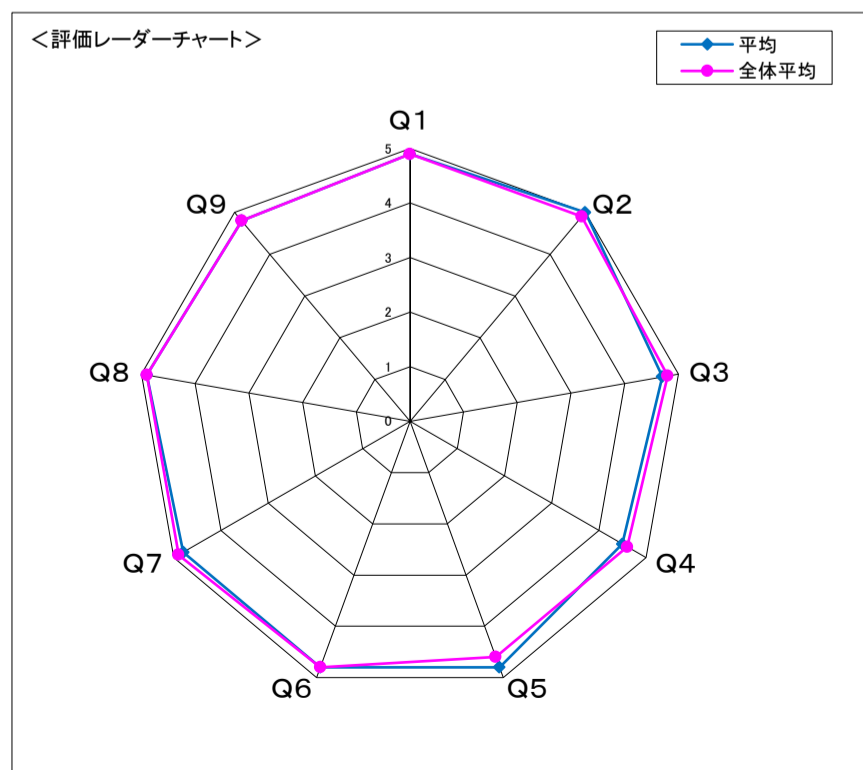
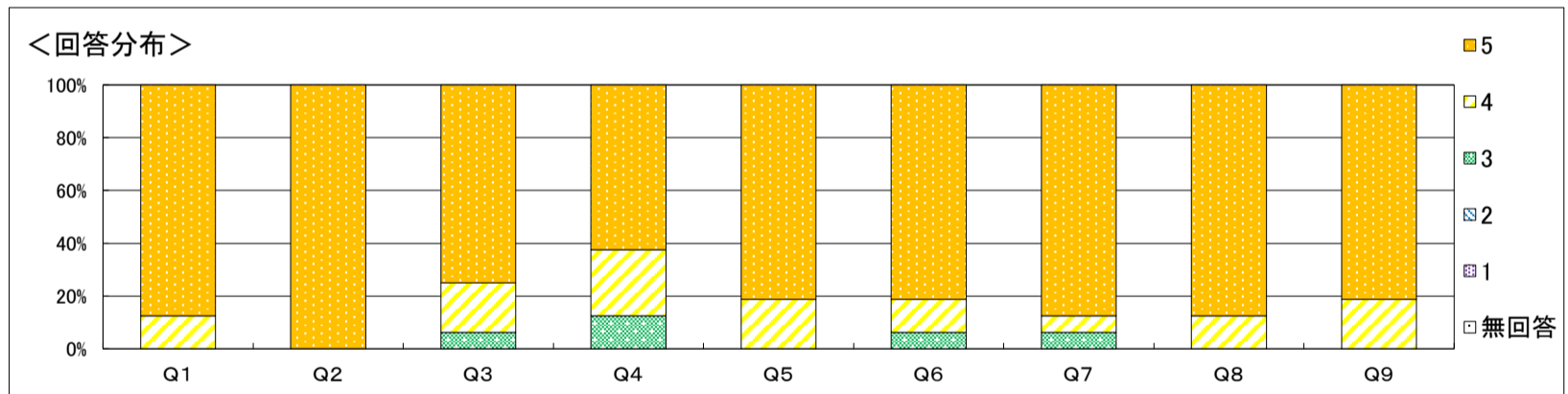
自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント  
 授業について、肯定的な評価が多く、授業内容についても深く理解ができた様子が伝わりました。とてもうれしく思っています。学びの広がりについては、看護教育学という科目の性質上、将来と直結して考えることは難しかったためと解釈していますが、より豊かな学びとなるように、授業方法を工夫していきたいと思えます。

科目名	(300005) A10610統合看護臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	4	回収数	16人
必修・選択の別	必修	回収率	16.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	14	2	0	0	-	0	4.9	4.9
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	16	0	0	0	-	0	5.0	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	12	3	1	0	-	0	4.7	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	10	4	2	0	-	0	4.5	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	13	3	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	13	2	1	0	-	0	4.8	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	14	1	1	0	-	0	4.8	4.9
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	14	2	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	13	3	0	0	-	0	4.8	4.8



自由記載に関するコメント

- ・学生が単独でできる技術について、次年度改めて臨床との共有をしたいと思います。
- ・統合看護臨地実習は各論実習とは異なり、現場により近いチームでの動きや実践状況が求められます。そのため、学生が主体的に臨地実習指導者と相談をしつつ実践して行けることが大切かと思えます。その際に臨床と教員間で連携を深め、学生の実習がスムーズに展開するようこれからも努めたいと思います。
- ・上記理由により、教員の専門性は様々な背景であることに問題はないと考えています。

結果全体に対するコメント

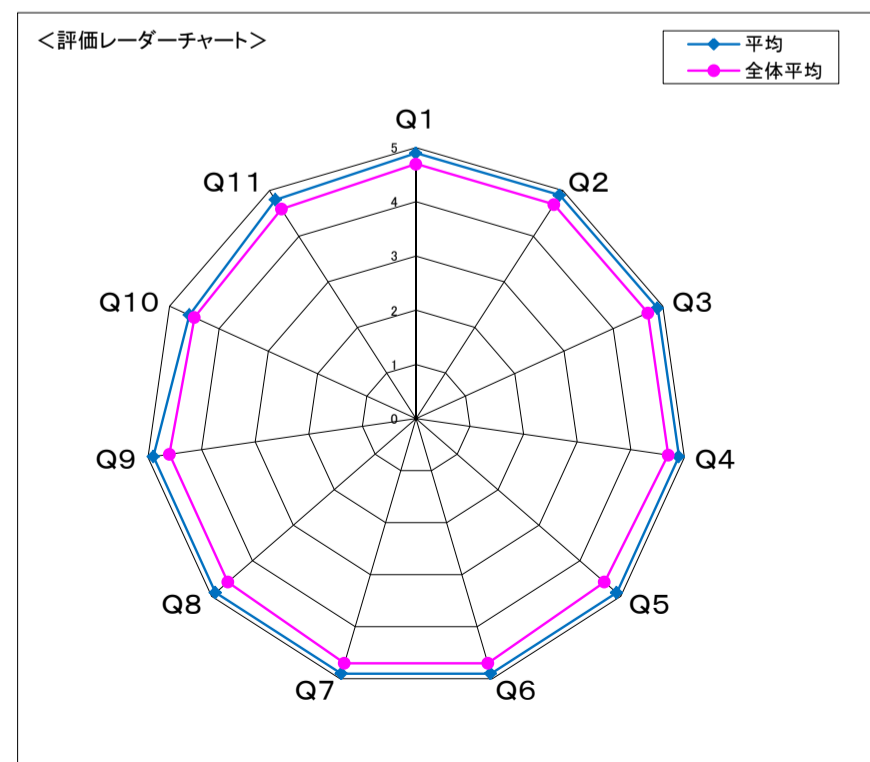
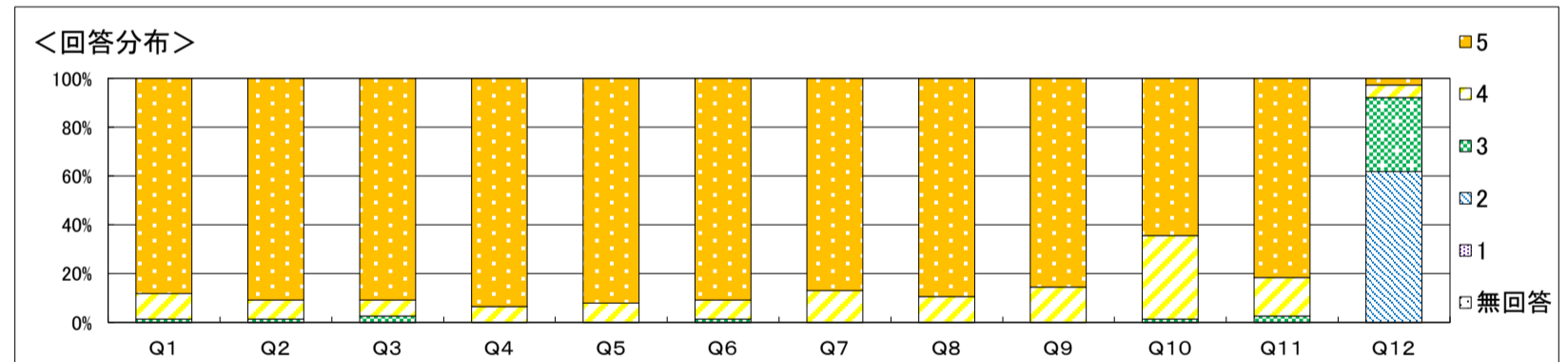
概ね実習目標を達成できていると考えられましたが、実習目標達成に向けた教員と指導者の連携について次年度はさらに検討していきたいと思えます。

科目名	(100158) A10710統合看護技術演習		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	76人
必修・選択の別	必修	回収率	79.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	67	8	1	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	69	6	1	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	69	5	2	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	71	5	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	70	6	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	69	6	1	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	10	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	68	8	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	65	11	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	49	26	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	62	12	2	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	4	23	47	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 本科目はこれまでの実習体験をもとにリフレクションを行うための方法を学び、これからの看護実践に繋げることやグループワークを通してメンバーの考えや意見を尊重しつつ自分の考えを熟考していくことを目的としていました。グループワークでは、それぞれのグループが役割分担をしつつも、選択した事例についてのディスカッションを重ねて深められており、これまでの学修が活かされていました。ロールプレイを行い、実際の場面再現をして検討できたのがよかったという意見がありました。ぜひ、この演習で行ったリフレクションの方法を今後活かしてもらえたらと思います。

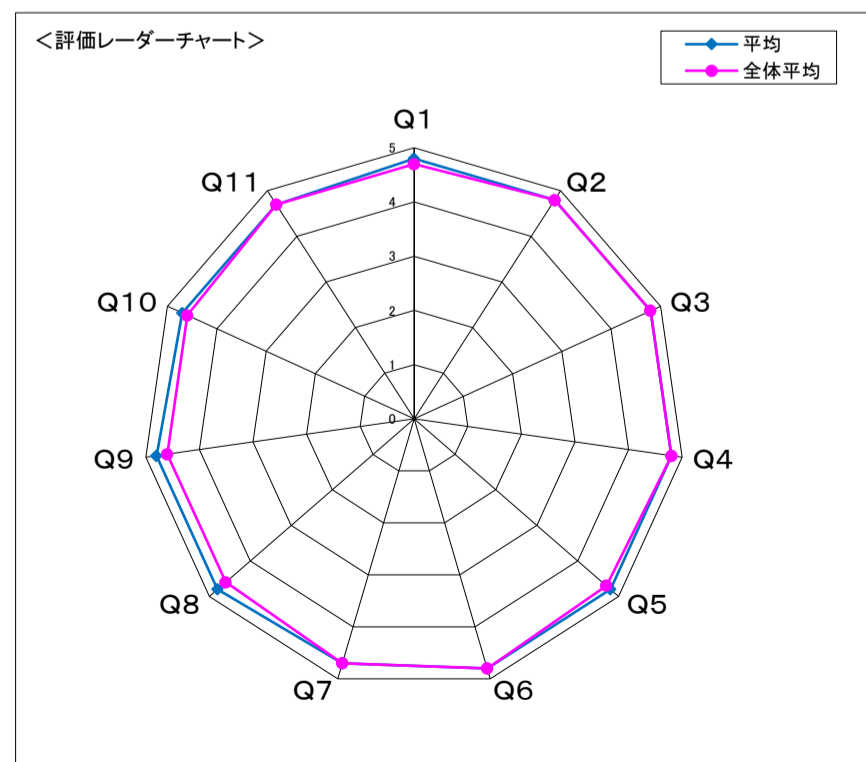
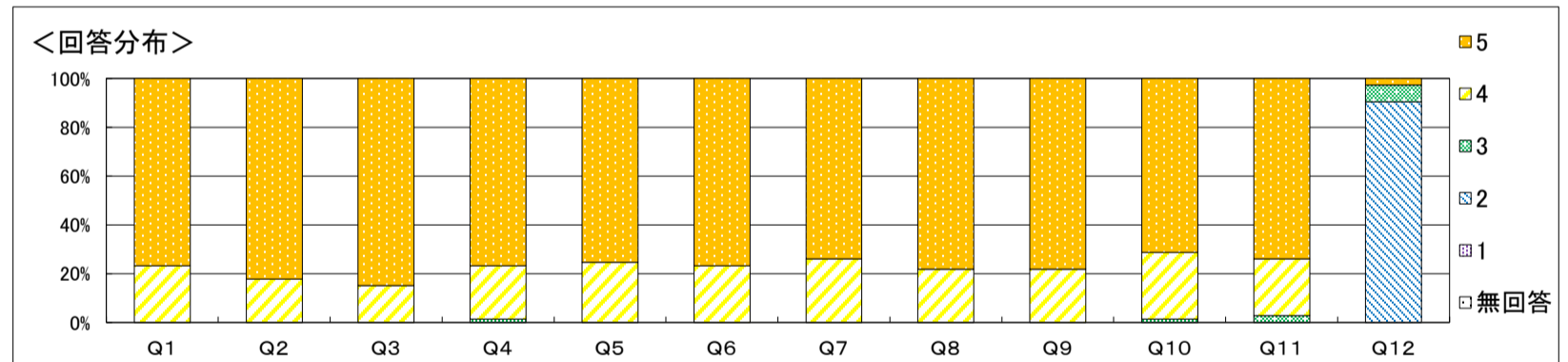
**結果全体に対するコメント**  
 予習・復習が全体平均を下回っていますが、本科目はグループでの検討を重視していることや学修課題を講義時間に実施する方法をとっているため、次年度も継続していきます。本科目で学修したことをこれからの看護実践にいかしてください。

科目名	(100035) B00510人間形成とキャリアデザイン I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	73人
必修・選択の別	必修	回収率	83.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	17	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	60	13	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	62	11	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	16	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	55	18	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	56	17	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	19	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	57	16	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	57	16	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	52	20	1	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	54	17	2	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	0	5	66	-	0	2.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 授業を通して、自分の将来についてじっくりと考えることができた、自分自身を見つめる良い機会になったなど、前向きなご意見を多数いただき、うれしく思います。授業時間内に完成させて提出するレポートが多いのですが、短時間に自分の意見をわかりやすくまとめる能力は重要ですので、今後も継続していきたいと思っています。

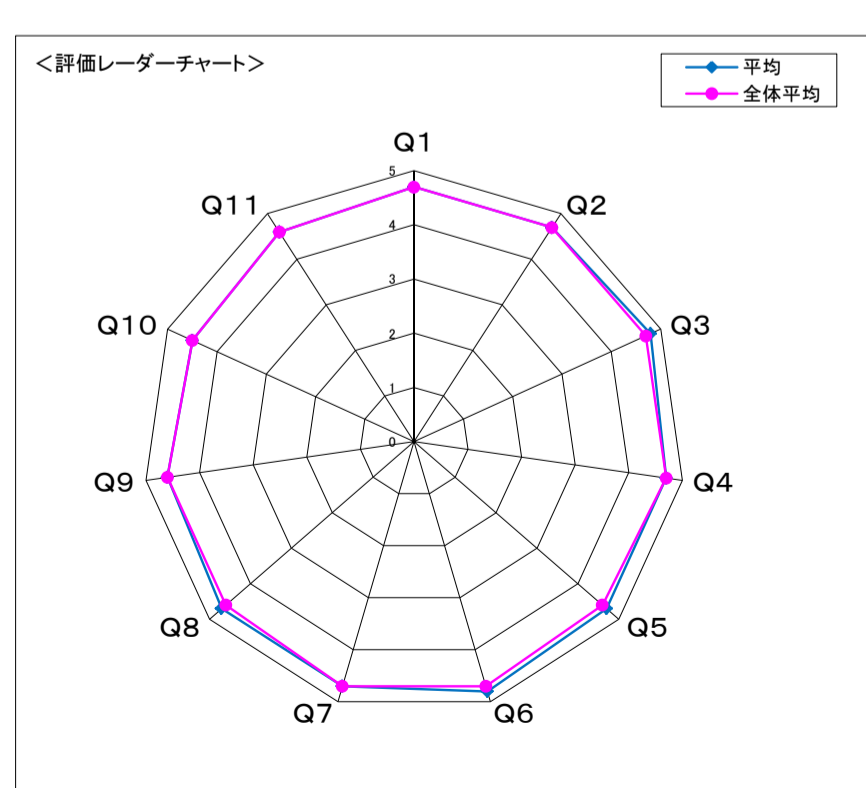
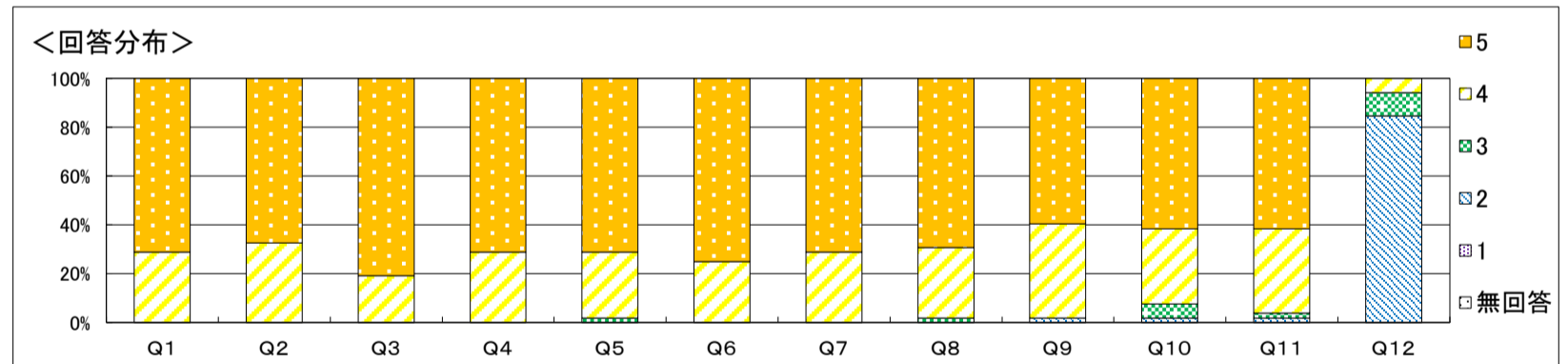
**結果全体に対するコメント**  
 意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思っています。

科目名	(100159) B00610人間形成とキャリアデザインⅡ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	77.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	15	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	35	17	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	10	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	15	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	14	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	13	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	37	15	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	36	15	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	20	0	1	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	16	3	1	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	18	1	1	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	3	5	44	-	0	2.2	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 「将来について考えることができた」、「いろいろな人と交流できる点がよかった」、「自分と向き合う時間や人との繋がりの大切さを学ぶことができた」などのコメントから、人とのつながりが持てる場の提供や、自分のことを考えるきっかけを提供できたのではないかと思います。「グループの人数が多くて、話し合いが難しい場面があったためもう少しグループ数を増やして少人数でやることを検討してほしい」については、グループワークの人数について検討いたします。「一回一回の授業での目的を明らかにして授業をすすめてもらえるともっと良かったと思う」それぞれの回でお話していたかと思いますが、わかりにくかったのかもしれませんが、伝えるように考慮いたします。

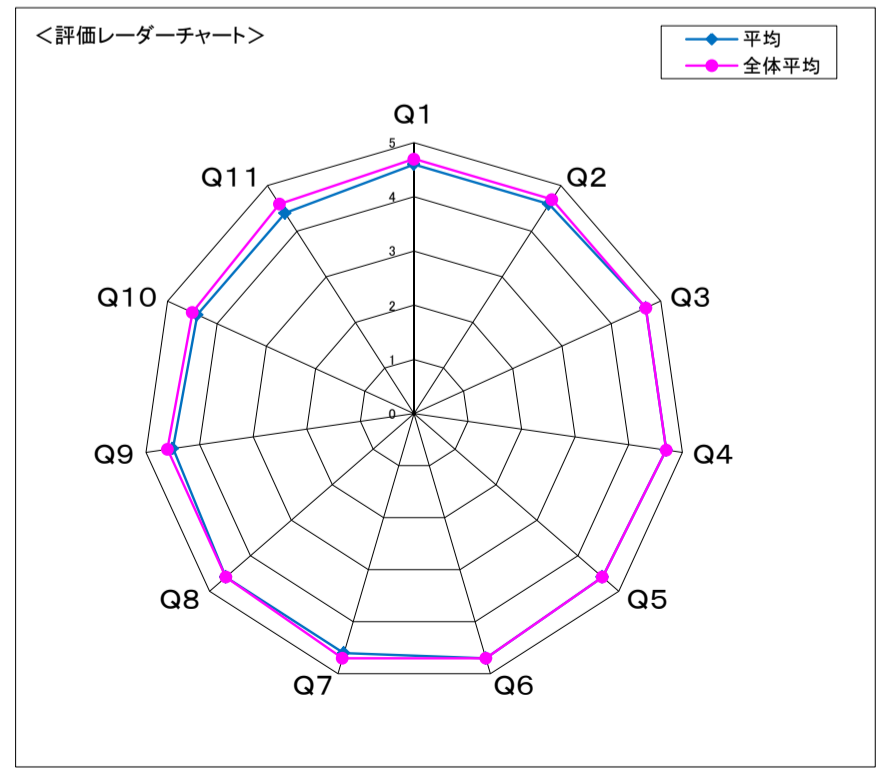
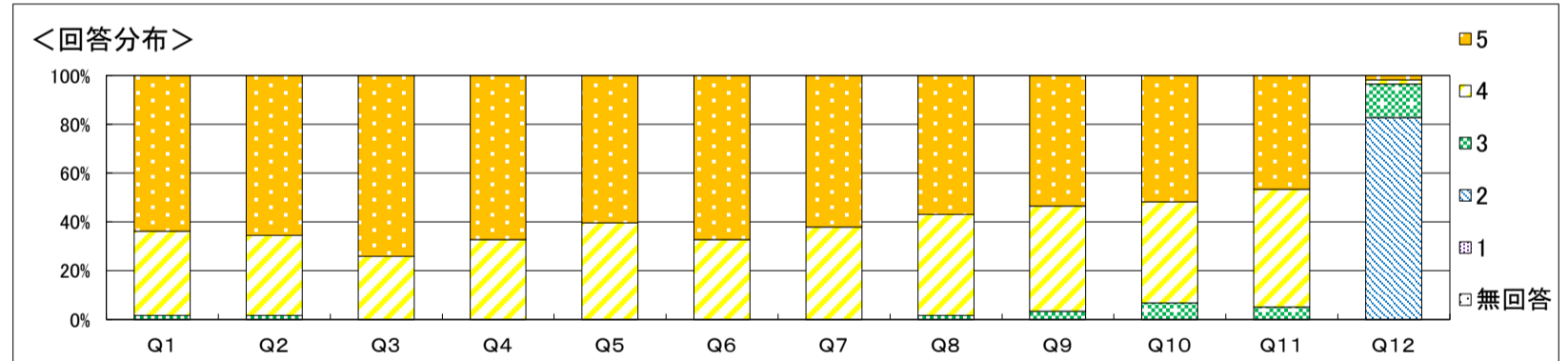
**結果全体に対するコメント**  
 今後も、皆さんのより良いキャリア作りに役立つよう、授業改善に努めます。

科目名	(100160) B00710人間形成とキャリアデザインⅢ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	58人
必修・選択の別	必修	回収率	61.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	20	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	19	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	15	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	19	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	23	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	19	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	22	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	24	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	25	2	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	30	24	4	0	-	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	28	3	0	-	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	1	8	48	-	0	2.2	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・自分を見直すきっかけになった  
 ・自分の生活や将来に対してしっかりと考えを深められて良かった  
 などの記載が複数あり、本授業の内容は問題なく進められたと思います。  
 一方、レポートの提出方法や場所が異なりわかりにくかった旨の記載がありました。本授業は、複数の教員で担当しています。提出場所等については、各教員がわかりやすく明示していきますので、対応して頂けたらと思います。

結果全体に対するコメント

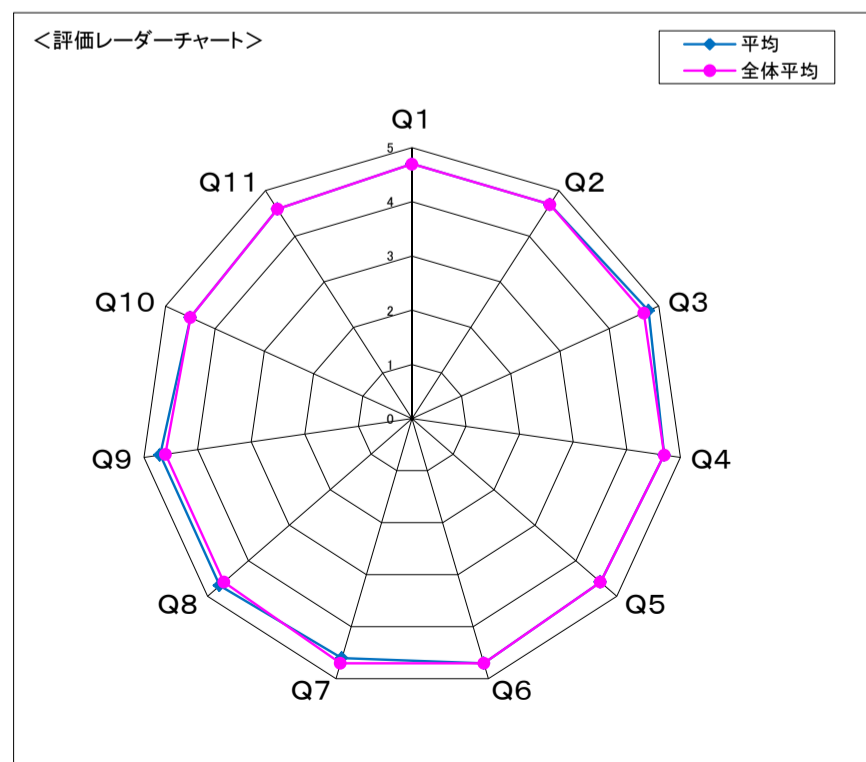
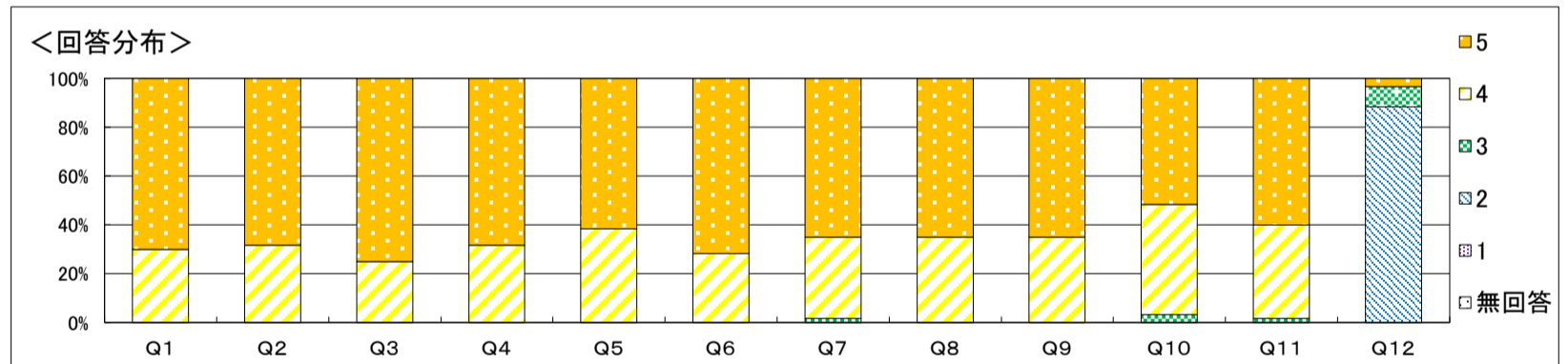
今回、アンケートの回収率が低かったことから、授業内に実施できる十分な時間の確保が必要と感じています。授業全体としては人間形成とキャリアデザインⅢでの目標を概ね達成できており、学生が将来や進路について考える機会になっていると思っています。

科目名	(100161) B00810人間形成とキャリアデザインⅣ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	60人
必修・選択の別	必修	回収率	66.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	18	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	41	19	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	45	15	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	19	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	23	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に应答していた	43	17	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	39	20	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	39	21	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	21	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	27	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	23	1	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	0	5	53	-	0	2.2	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 本科目の内容につきまして多くの肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。一方で、自らの振り返りの内容を他者と共有することや発表することに抵抗感があるとのことのご意見を頂きました。次年度以降は、共有・発表することに抵抗がある内容については無理なくよいことを事前に伝える等、配慮したいと存じます。また、開講日のタイミングに関するコメントを複数頂きました。ご指摘のとおり、10/1は多くの企業で内定式があり、多くの学生が欠席する可能性がありますので、次年度以降留意したいと思います。

**結果全体に対するコメント**  
 Q12を除くすべての項目において、概ね全体平均前後の評価を得ており、次年度も上記した点に配慮しつつ、今年度の内容をベースとした内容で展開していきたい。一方、回答率は、昨年度(2024年度)88.9%→今年度(2025年度)66.7%と低下したため、多くの履修者の声を聴けるように努めていきたい。

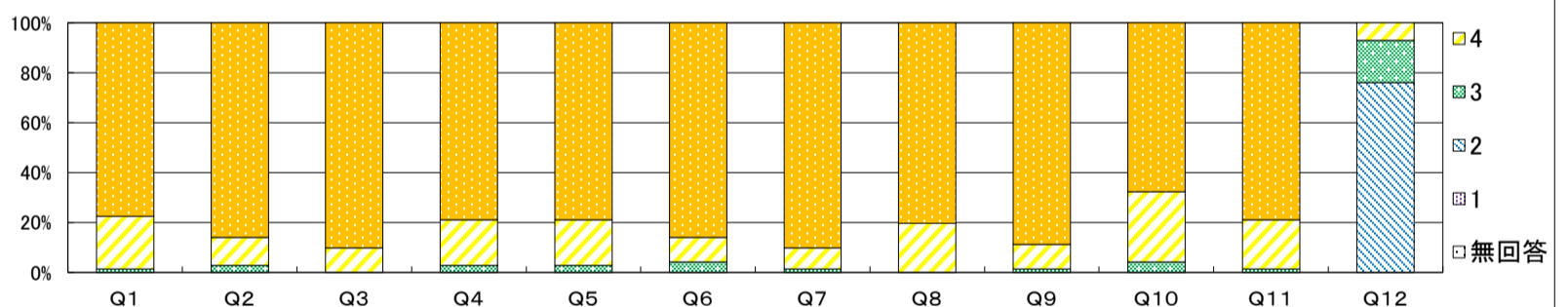
科目名	(100036) B04010人間関係論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	89人
学年	1	回収数	71人
必修・選択の別	必修	回収率	79.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

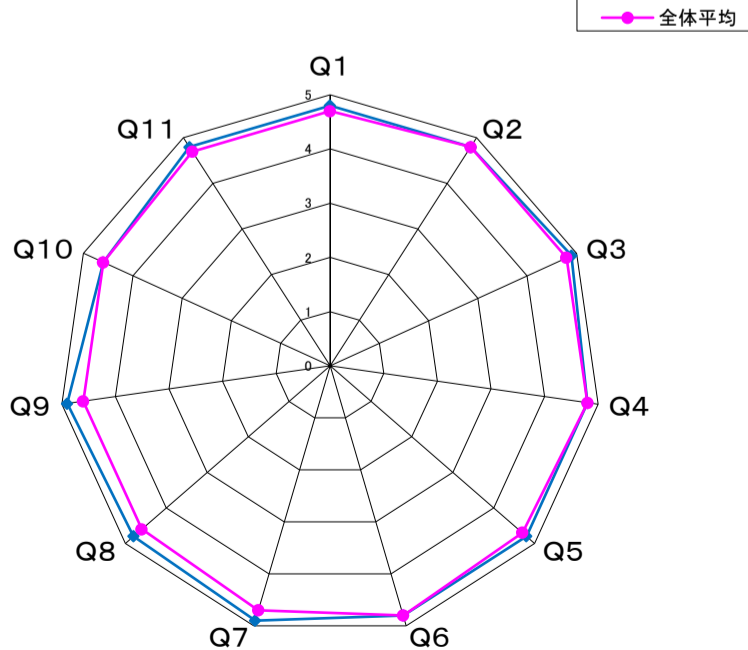
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	55	15	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	61	8	2	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	64	7	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	13	2	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	56	13	2	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に回答していた	61	7	3	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった(③あまり適切ではなかった 又は ④適切ではなかったを選択した方は、問13にそ	64	6	1	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	57	14	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	63	7	1	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	48	20	3	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	56	14	1	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	5	12	54	-	0	2.3	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

多くの方から「飽きない工夫」や「自己理解・他者理解が深まった」との前向きなご意見をいただき、大変嬉しく思います。音やスライド、例え話、グループワークなどを活用し、皆さんが興味を持ち続けられるような授業を心がけた点が伝わり、担当者としてやりがいを感じました。また、心理テストや体験的な活動を通じて、自分自身や周囲の人について新たな気づきを得たという声も多く、授業設計の狙いが実を結んだことを実感しています。自己学習も含め、今後も分かりやすく、誰もが主体的に学べる授業を目指して工夫を続けてまいります。ご意見を励みに、より充実した内容に努めていきます。

結果全体に対するコメント

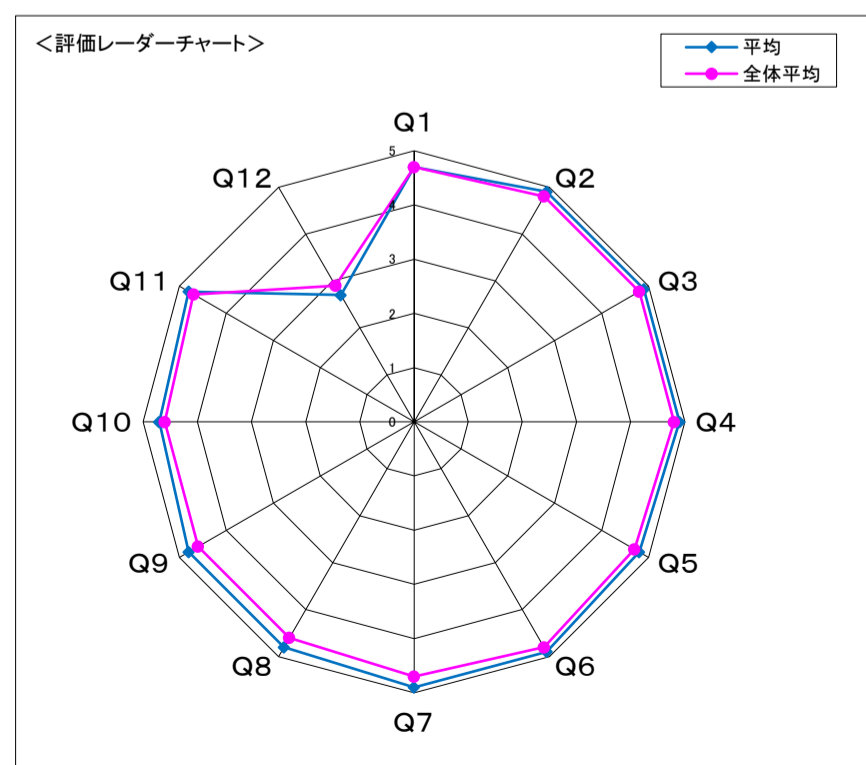
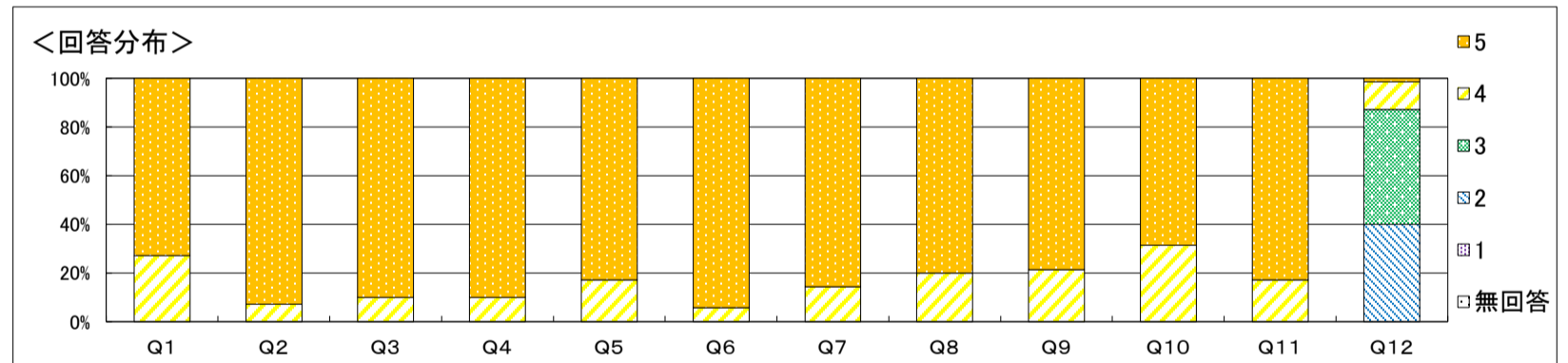
アンケートへのご協力、誠にありがとうございます。皆さんからいただいたご意見やご感想は、今後の授業内容や運営方法の改善に積極的に活用させていただきます。今後もより良い授業を目指して努めてまいります。

科目名	(100037) B04110生涯発達論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	70人
必修・選択の別	必修	回収率	79.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	51	19	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	65	5	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	63	7	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	63	7	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	58	12	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	66	4	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	60	10	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	56	14	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	15	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	48	22	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	58	12	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	8	33	28	-	0	2.7	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 多くの好意的なご意見ありがとうございました。また、具体的な記述が多く、とても参考になりました。この科目では、前回の授業について出された質問を授業冒頭で全員に対して解説しました。それが思いの外、多くの皆さんに好評だったようです。今後もこのスタイルを続けていこうと思います。また、動画の活用やスライドの配信が学習の助けになったとの声も複数ありました。引き続きGoogle Classroomを活用していきます。資料の一部において表やグラフが小さくて見づかったとのご意見もいただきました。参考文献等からスキャナで取り込んだ部分だと思えます。次年度以降は鮮明な画像を提供できるよう事前準備の際に気をつけます。

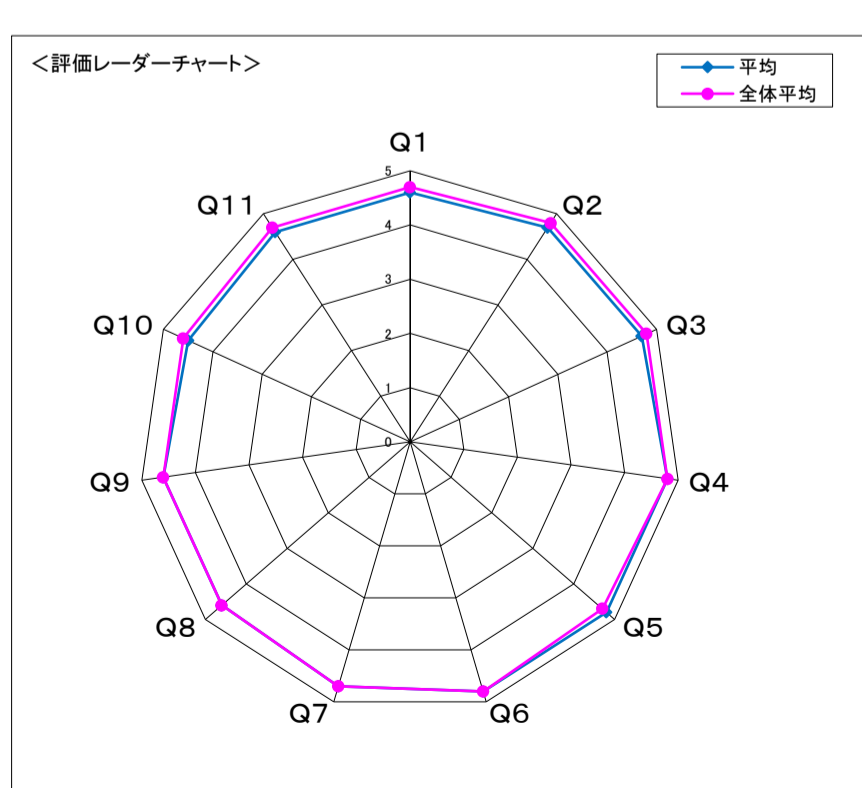
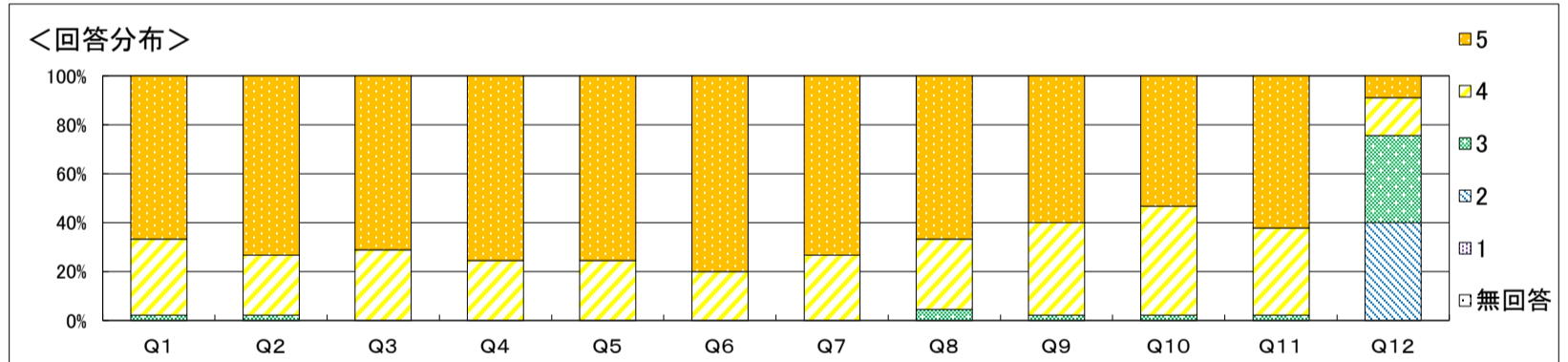
**結果全体に対するコメント**  
 授業評価アンケートへのご回答ありがとうございました。Q12(自己学習時間)以外のすべての項目で全体平均と同等か若干上回る評価をいただき、科目担当者として一定の責任を果たせたと安堵しています。

科目名	(100038) B04210公衆衛生学		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	67.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	14	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	33	11	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	32	13	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	11	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	11	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	9	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	12	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	13	2	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	17	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	20	1	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	16	1	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	7	16	18	-	0	2.9	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

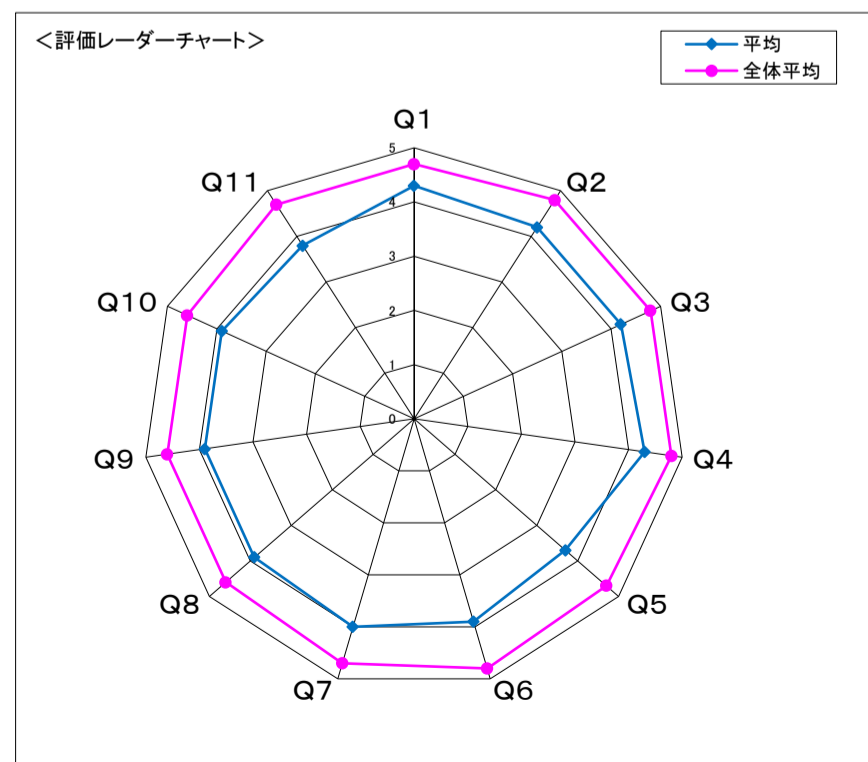
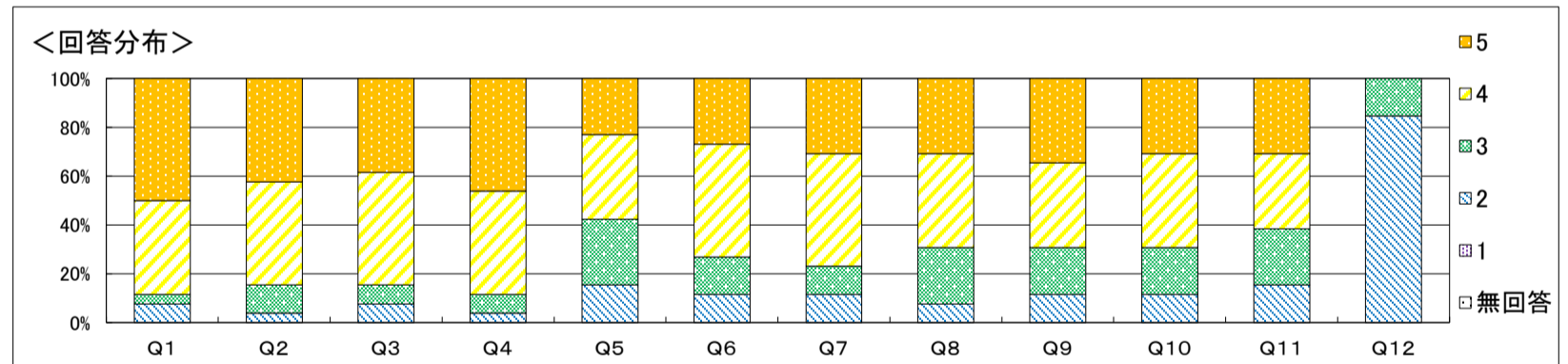
結果全体に対するコメント  
 平均より低いところが多いですが、もう少しフォーカスを絞って、解説をわかりやすくしていきたいと思います。

科目名	(100039) B04310医療概論		
学科	栄養学科	履修者数	57人
学年	2	回収数	26人
必修・選択の別	選択	回収率	45.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	10	1	2	-	0	4.3	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	11	11	3	1	-	0	4.2	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	12	2	2	-	0	4.2	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	11	2	1	-	0	4.3	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	9	7	4	-	0	3.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に回答していた	7	12	4	3	-	0	3.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	12	3	3	-	0	4.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	10	6	2	-	0	3.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	9	5	3	-	0	3.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	10	5	3	-	0	3.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	8	6	4	-	0	3.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	4	22	-	0	2.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 よかった点としては、動画を使ったことが挙げられています。今後も続けていきたいと思えます。レポート課題を手書きにしていたのは、インターネットの文章をそのままコピーペーストしないで、一度はきちんと理解する過程を入れるという意味で行いました。  
 改善点では、グループワークが挙げられています。グループワークにより関心を持って参加し、学生さん同士がお互いに意見をさかんに交換できるように、日本そして世界の医療に関するより具体的課題を提示し、それについて、グループディスカッションを行うようにしたいと考えます。

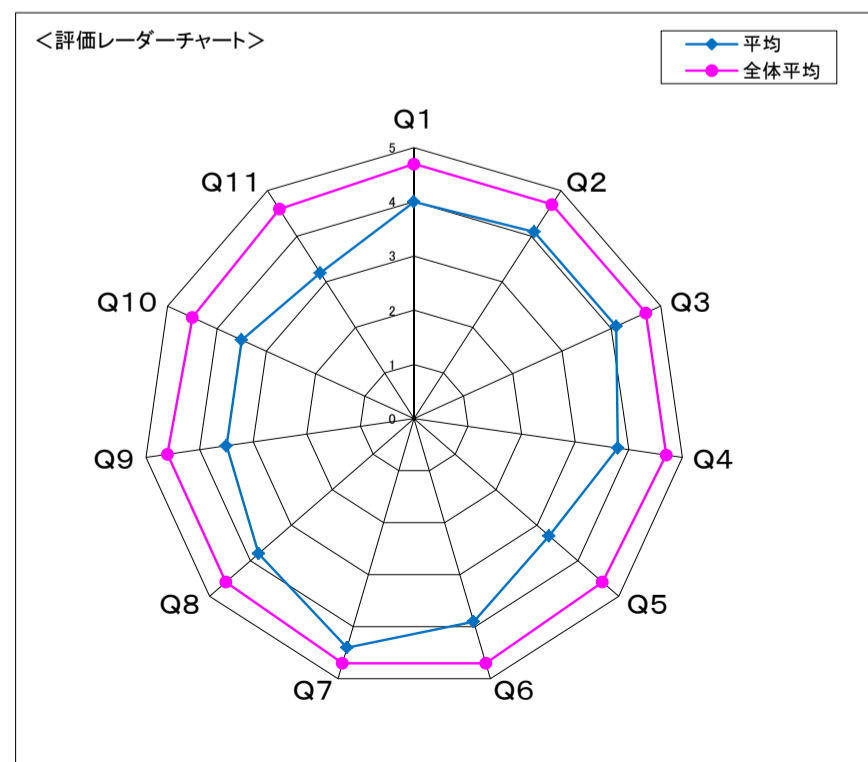
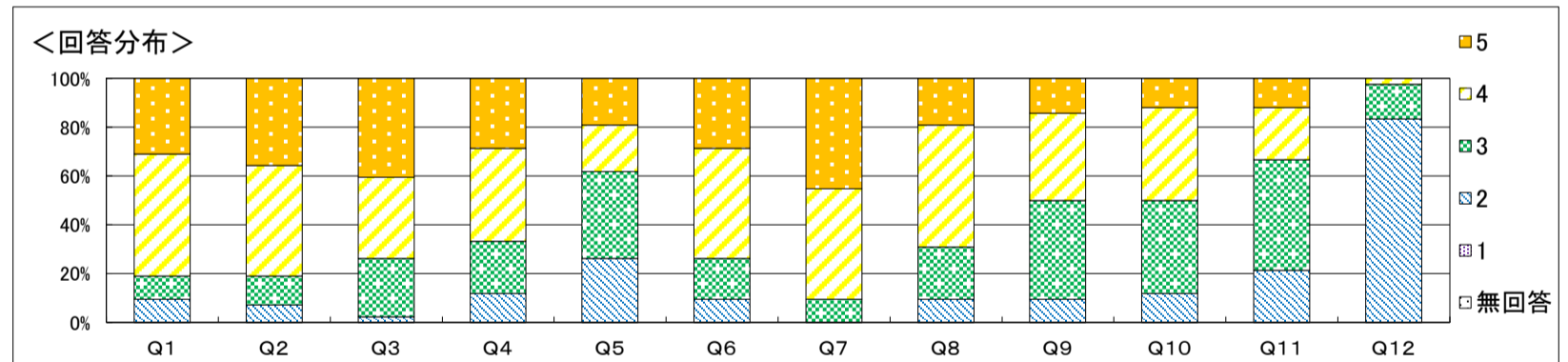
**結果全体に対するコメント**  
 全体的に、平均がほぼ4ということですが、5の授業方法についてが3.7と低いことがわかりました。この科目では、グループワークによるチーム基盤型授業を主体に行いました。チーム基盤型授業で、学生さん同士がお互いに意見をさかんに交換できるように、日本そして世界の医療に関するより具体的な内容を盛り込むようにしたいと考えます。

科目名	(100162) B04410健康管理概論		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	42人
必修・選択の別	必修	回収率	62.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	21	4	4	-	0	4.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	19	5	3	-	0	4.1	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	14	10	1	-	0	4.1	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	16	9	5	-	0	3.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	8	15	11	-	0	3.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	19	7	4	-	0	3.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	19	4	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	21	9	4	-	0	3.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	15	17	4	-	0	3.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	16	16	5	-	0	3.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	9	19	9	-	0	3.2	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	6	35	-	0	2.2	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 グループワークについて、あまり有効でなかったとのコメントがありました。グループワークは、共同学修になれば、管理栄養士国家試験の準備に繋げることが目標のひとつでした。このために、重要なキーワードや疫学等について、より具体的な目標を提示したいと思います。

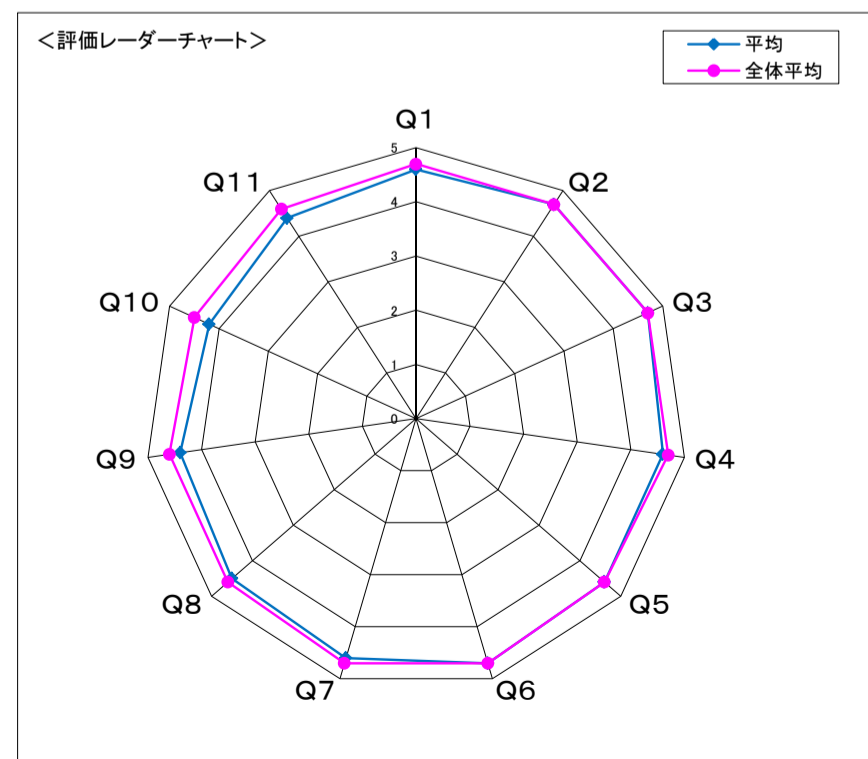
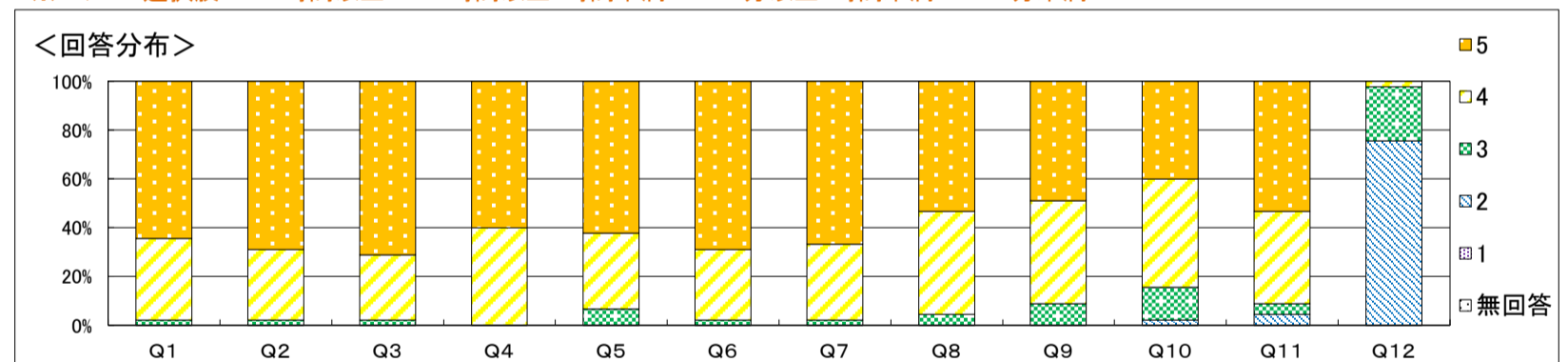
**結果全体に対するコメント**  
 全体的に平均が3の前端から4の前半ということで、やや低かったということを認識しました。この授業は、管理栄養士国家試験の社会・環境と健康の分野に含まれており、最近の国家試験では、なかなか点数が取れない分野です。この授業で取り上げた国家試験の内容について、これからも学修を継続してもらいたい。

科目名	(100184) 100026B04520 公衆衛生学実習		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	67.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	15	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	31	13	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	32	12	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	18	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	14	3	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	13	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	14	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	19	2	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	19	4	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	18	20	6	1	-	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	17	2	2	-	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	10	34	-	0	2.3	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

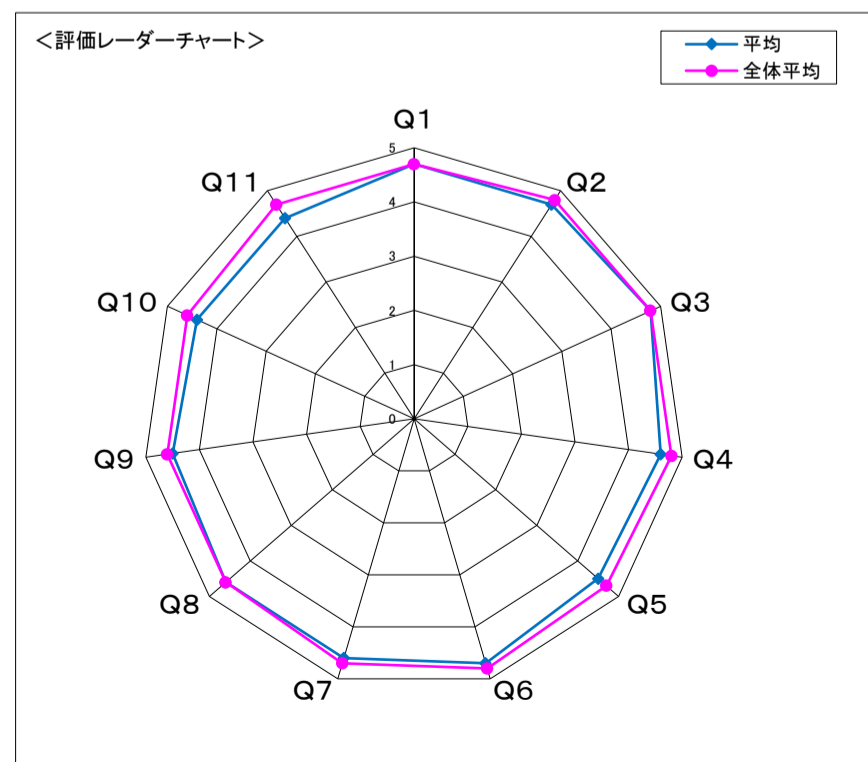
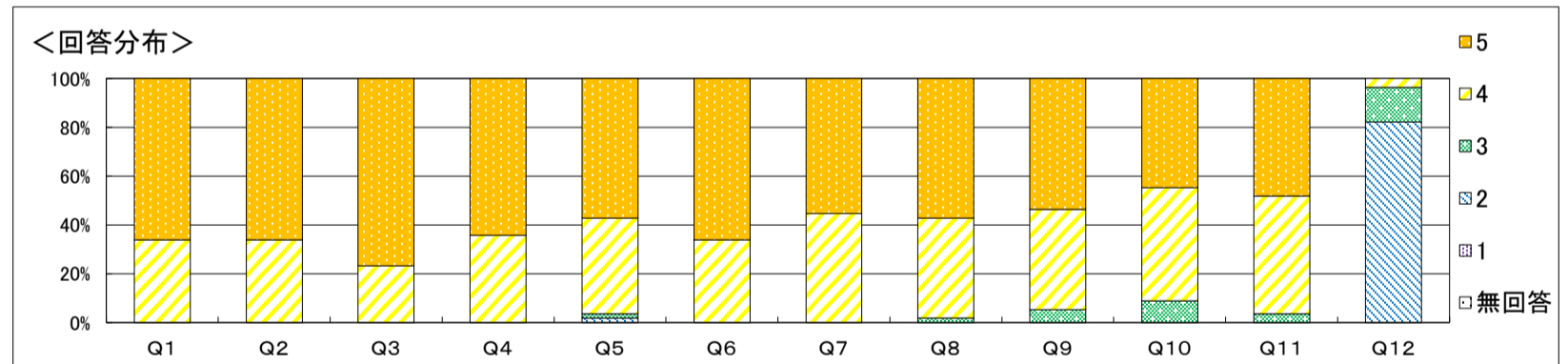
結果全体に対するコメント  
演習問題の課題をより良くしていきたいと思ひます。

科目名	(100040) B04610保健医療福祉システム論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	56人
必修・選択の別	必修	回収率	62.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	19	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	19	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	13	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	20	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	22	1	1	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	37	19	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	25	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	23	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	23	3	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	25	26	5	0	-	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	27	2	0	-	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	8	46	-	0	2.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

3年間で学んできた保健・医療・福祉等専門科目の知識の統合を目的として、4年の前期に行っています。ご指摘にあるとおり、進路選択への影響力を考えると3年生での実施も検討すべきと思います。新カリキュラム作成の際に参考といたします。ご貴重な意見ありがとうございました。

結果全体に対するコメント

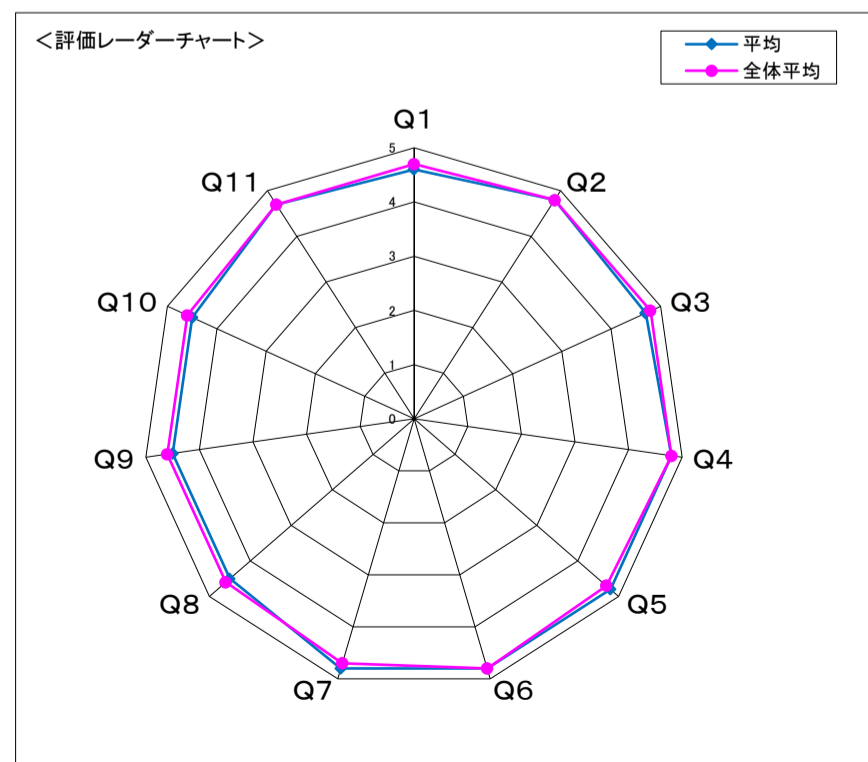
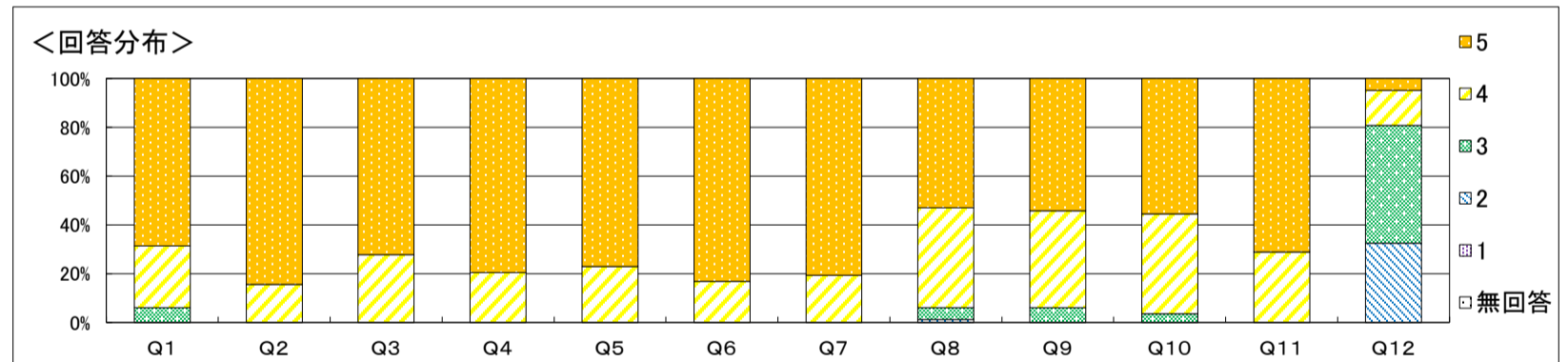
今後も各方面の専門職の先生と連携をとりながら、地域共生時代に対応し、管理栄養士の役割を深く考えることのできる授業の実施を心がけます。

科目名	(100041) B04710生化学 I		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	94.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	57	21	5	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	70	13	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	60	23	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	66	17	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	64	19	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	69	14	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	67	16	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	44	34	4	1	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	33	5	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	34	3	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	24	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	12	40	27	-	0	2.9	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

たくさんの肯定的なコメント、ありがとうございます。今後の励みになります。「Googleフォーム課題の自分の答えを見れるようにしてほしい」という要望については、1度回答しただけで間違えた問題の正解も見られるという設定にはしていませんが、自己学習のために効果的なフォームの設定を再検討します。「テストのどこを間違ったのか教えてほしい」は、検討します。

結果全体に対するコメント

概ね全体平均と同程度の評価となり、安堵しています。毎回の自己学習時間が30分未満という学生が3割を占めているので、過剰な負担感を感じさせずに自己学習させる策を考えたいと思います。

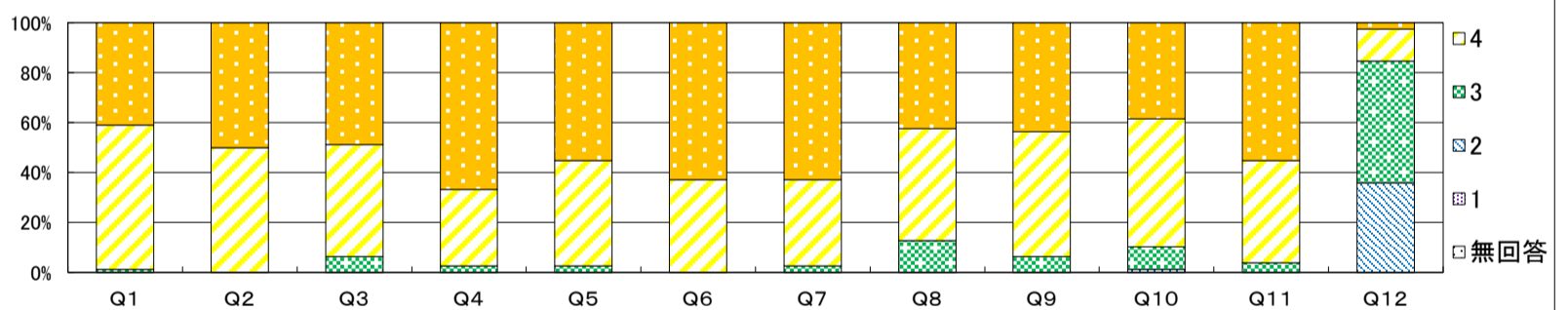
科目名	(100163) B04810生化学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	1	回収数	78人
必修・選択の別	必修	回収率	90.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

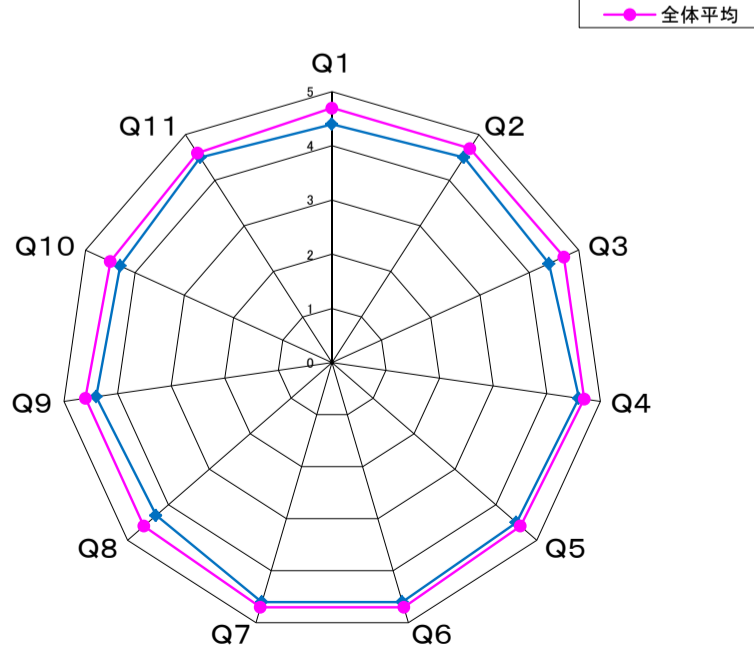
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	45	1	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	39	39	0	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	35	5	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	52	24	2	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	43	33	2	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	29	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	27	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	35	10	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	39	5	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	40	7	1	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	32	3	0	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	10	38	28	-	0	2.8	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



**自由記載に関するコメント**  
 たくさんの肯定的なコメントありがとうございました。今後の励みになります。滑舌の悪さは、落ち着いて話すように努力します。今後も自由席にする予定はありませんが、近くの人と相談して理解し合う時間がほしいという要望にはお答えできるように授業の進行を工夫したいと思います。授業の情報量が多いのは科目の性質上致し方ないと考えていますが、オンデマンド形式の補足教材があると復習しやすいというご意見は参考にさせていただきます。

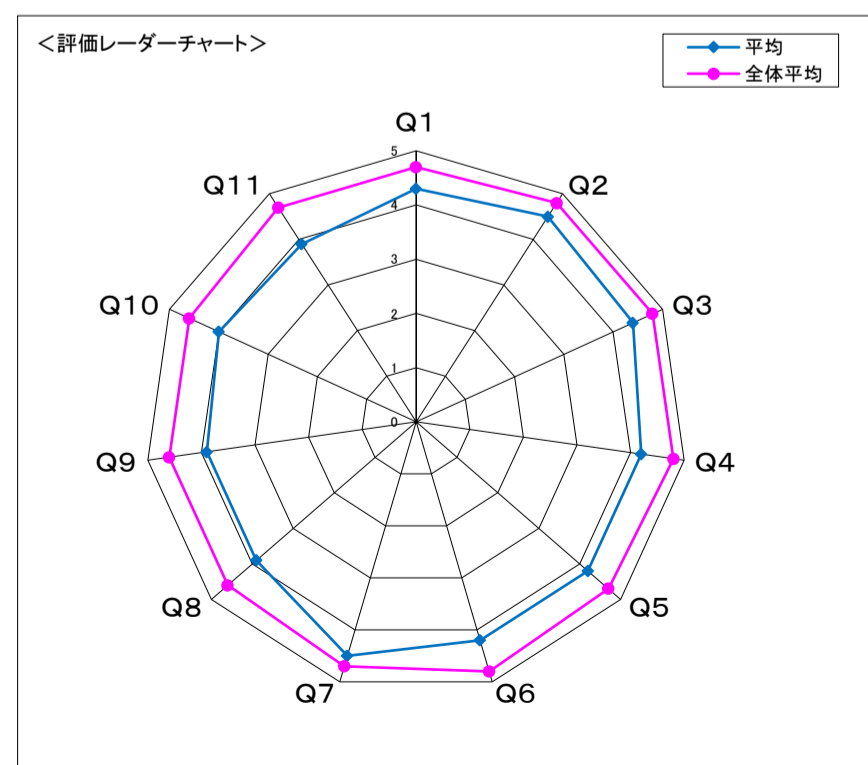
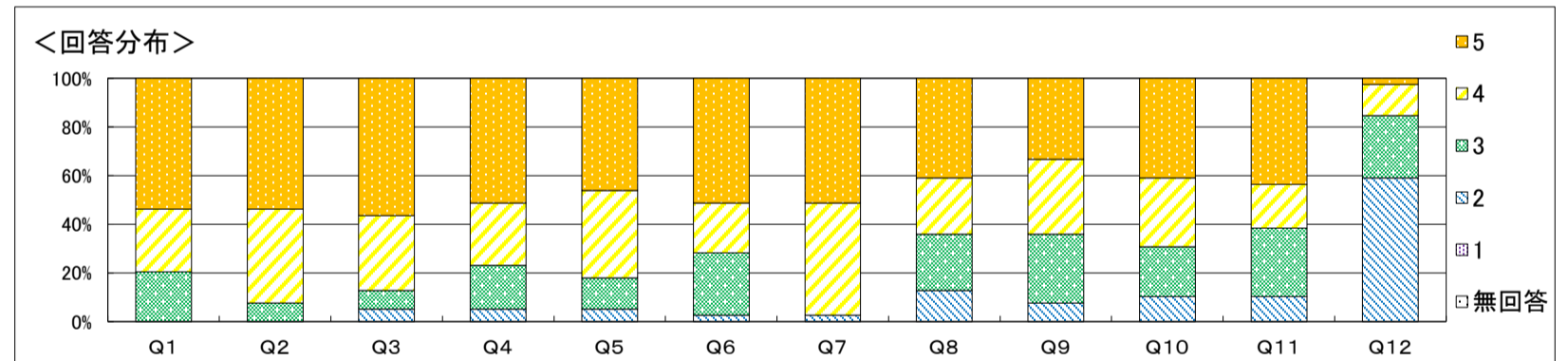
**結果全体に対するコメント**  
 全体平均よりも0.1~0.3ポイント低い結果となったことは、授業の進め方に一層の工夫が必要と受けてめています。毎回、理解するためにはそれなりに時間のかかる課題を出しているにもかかわらず、課題を含む自己学習時間が30分以内という回答が3割を超え、課題の出題形式等、改善の必要性を感じます。

科目名	(100042) B04910形態機能学 I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	39人
必修・選択の別	必修	回収率	44.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	10	8	0	-	0	4.3	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	21	15	3	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	12	3	2	-	0	4.4	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	10	7	2	-	0	4.2	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	14	5	2	-	0	4.2	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	8	10	1	-	0	4.2	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	18	0	1	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	9	9	5	-	0	3.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	12	11	3	-	0	3.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	11	8	4	-	0	4.0	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	7	11	4	-	0	3.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	5	10	23	-	0	2.6	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 良い点として、授業の始めの小テストと授業範囲の国家試験問題の提示が挙げられており、それについては、今後も続けていきたいと思っています。改善してほしい点として、複数の学生さんが授業中に、質問をするようにしていることについて挙げられています。  
 私は、対面の授業では、学生さんと教員の間での質疑応答が重要な要素と考えます。授業のなかで、疑問を感じたら、その場で、それを教員に伝えることによって、より理解が深まると思います。これからの授業でも、そのようにしていきたいと思っています。

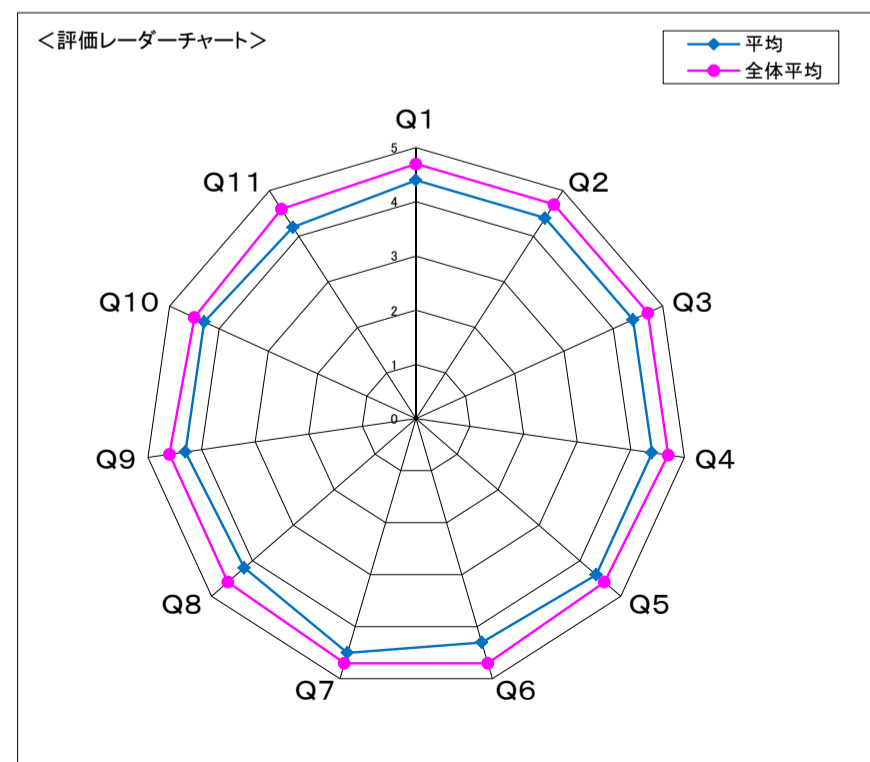
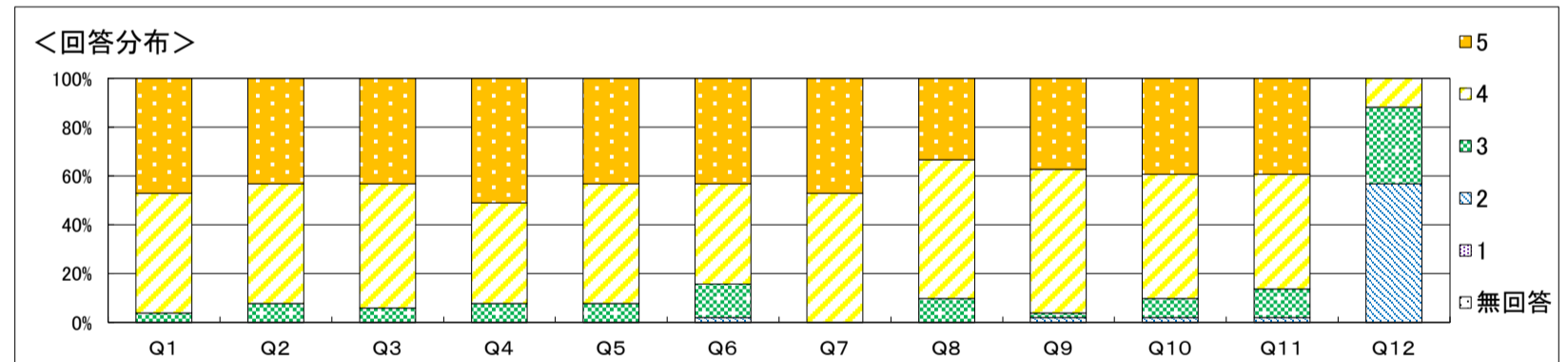
**結果全体に対するコメント**  
 全体としては、平均がほぼ4点台であったが、8の授業内容の理解、11の授業の満足度、11の自己学習が平均が低いことより、授業課題にもう少し基礎的な部分を増やし、その学修を授業以外の自己学習で行うことにより、理解と満足度を上げるようにしたいと考えます。

科目名	(100164) B05010形態機能学Ⅱ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	1	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	59.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	25	2	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	25	4	0	-	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	26	3	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	21	4	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	25	4	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	22	21	7	1	-	0	4.3	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	27	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	29	5	0	-	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	30	1	1	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	26	4	1	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	24	6	1	-	0	4.2	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	6	16	29	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 国家試験問題を含めた授業資料について、複数の学生より良かったことコメントがあり、今後も続けていきたいと思ひます。  
 また、授業の内容についても、難易度がそれほど高くなかったとのコメントもあり、今後ともわかりやすい内容の授業にしていきたいと思ひます。

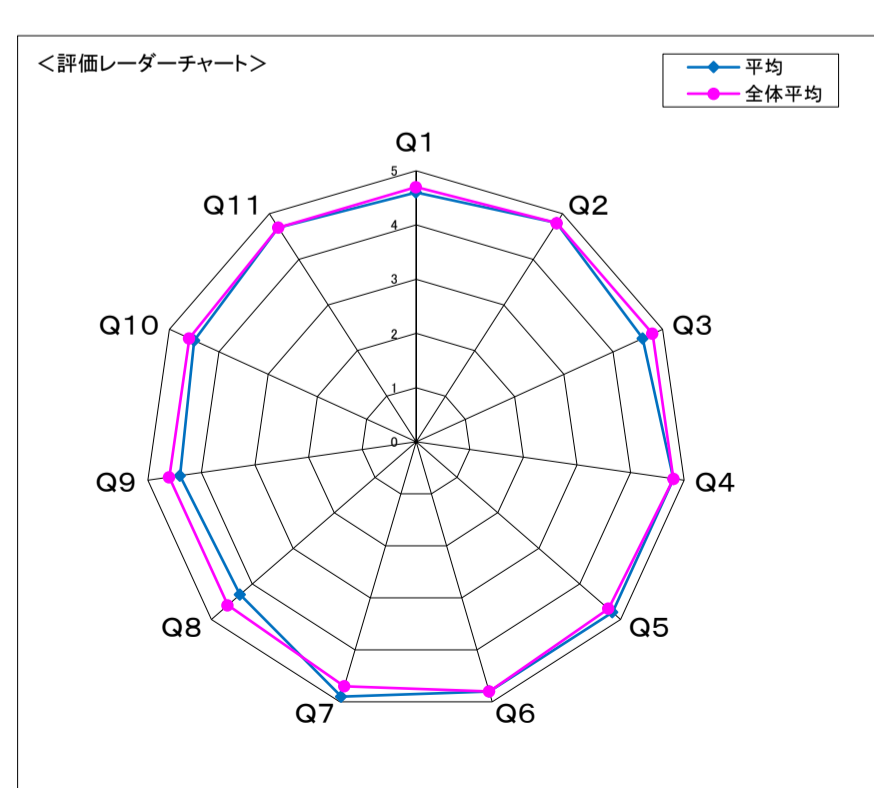
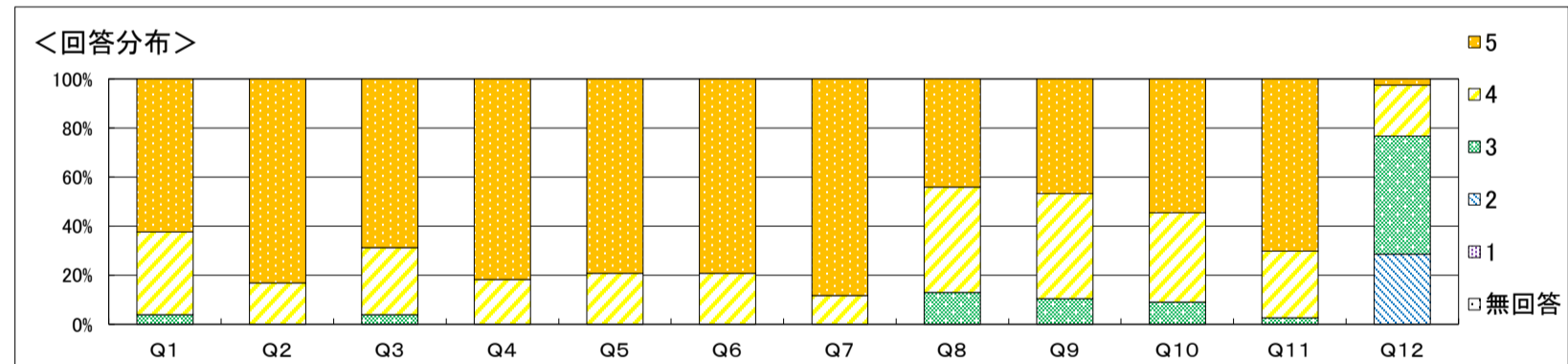
結果全体に対するコメント  
 Q1からQ11では平均が4以上であり、概ね、良かったのではないかと考えます。  
 自己学習については、課題や資料について、工夫が必要と思ひました。

科目名	(100043) B05110有機化学		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	77人
必修・選択の別	選択	回収率	87.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	26	3	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	64	13	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	21	3	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	63	14	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	61	16	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	61	16	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	68	9	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	34	33	10	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	33	8	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	28	7	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	54	21	2	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	16	37	22	-	0	3.0	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

たくさんの肯定的なコメントありがとうございます。励みになります。大福帳での手書きコメントのやり取りや、隣の席の人と一緒に考える小さなグループワークも好評だったようで、次年度も工夫して取り入れたいと思います。改善してほしい点の「Googleフォームの回答をテスト前に送ってほしい。何が間違っているのかの解説がないので分からないまま正解していることがあって勉強しにくかった。」については、Googleフォームの「回答に対するフィードバック」を充実させます。「自由席にしてほしい」は、大福帳の配付と回収の都合もあり、今後も指定席とする予定です。

**結果全体に対するコメント**

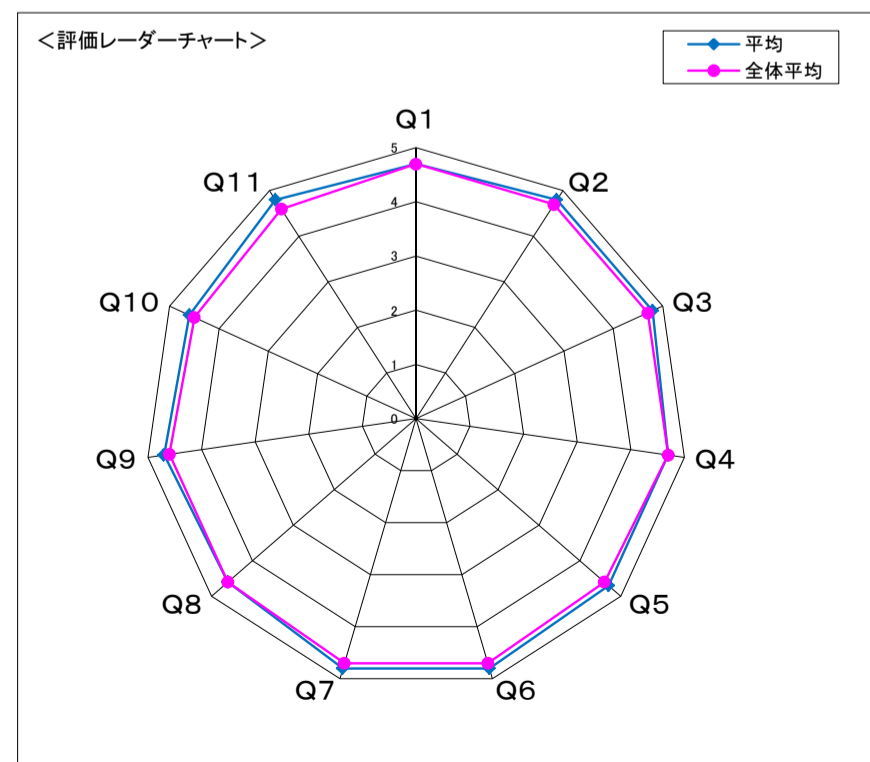
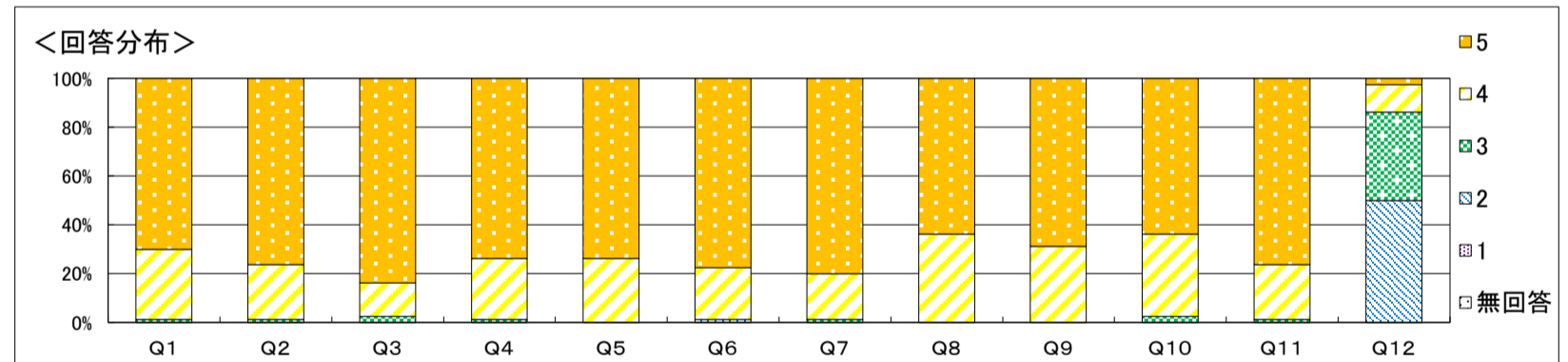
Q8の「授業の内容を理解できた」が0.3ポイント低いほかは概ね全体平均と同程度の評価となり安堵しています。1回の授業に対する自己学習時間が30分未満の学生が全体の1/4を占めており、過剰な負担感を感じさせずに自己学習させる仕組みづくりを工夫したいと思います。

科目名	(100165) B05210微生物学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	1	回収数	80人
必修・選択の別	必修	回収率	93.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	23	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	61	18	1	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	67	11	2	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	59	20	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	21	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	62	17	0	1	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	64	15	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	51	29	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	25	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	51	27	2	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	61	18	1	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	9	29	40	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 資料がわかりやすく理解しやすかったなど、高評価の記載が多く、今後も、教科書・資料等を工夫しながら進めていきたいと思ひます。また、身近な情報なども適宜示していき、より深い理解に繋げていけるようにしたいと思ひます。  
 穴埋めの問題が欲しいとの記載がありましたが、語句を覚えるうえでは有効かもしれませんが、全体を理解するためには不十分と考へています。必要と判断したときは配布しますが、復習の際にご自身で作成してみるのも良いと思ひます。また、単調にならないように話す速度についても工夫したいと考へています。

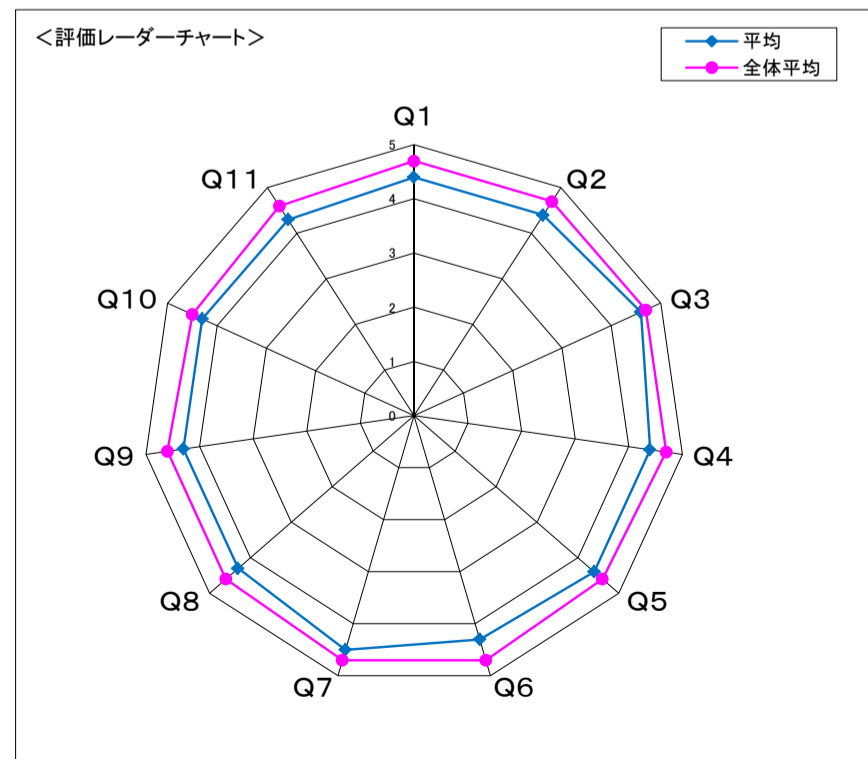
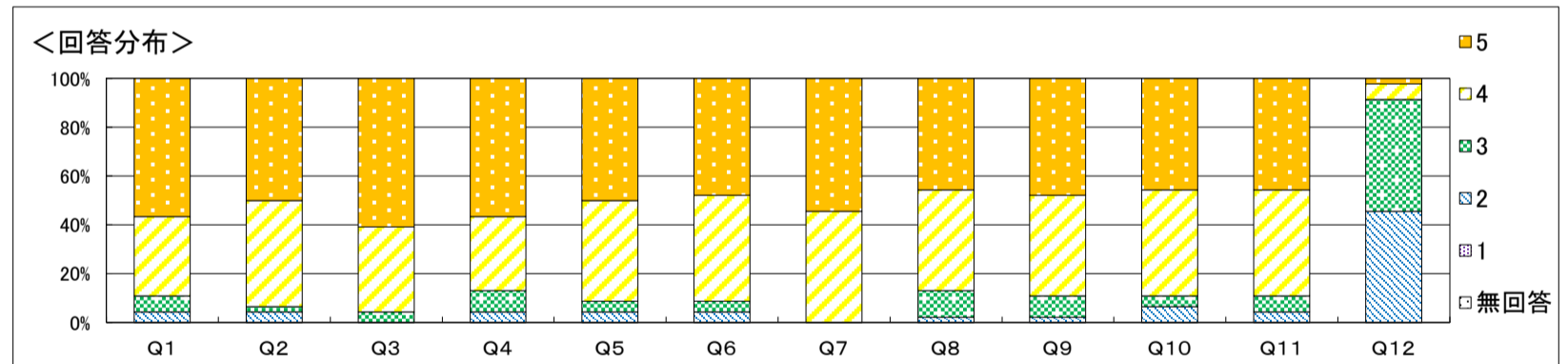
結果全体に対するコメント  
 微生物学での目標を概ね達成できたと思われ、今後も教科書や配布資料のほかに視聴覚教材を活用しながら実施していきまひす。  
 また、予習・復習に取り組みやすい資料などを工夫していきまひす。

科目名	(100186) 100027B05320 形態機能学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	1	回収数	46人
必修・選択の別	必修	回収率	53.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	15	3	2	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	20	1	2	-	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	16	2	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	14	4	2	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	19	2	2	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	22	20	2	2	-	0	4.3	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	21	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	21	19	5	1	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	19	4	1	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	20	2	3	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	21	20	3	2	-	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	3	21	21	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 顕微鏡とバーチャルスライドを併用した組織学実習について、複数の学生より良かったコメントがあり、質問しやすい時間だということで、これからも続けてきたいと思います。  
 スケッチについての最初の説明が不足していたとのことなので、それについては改善したいと思います。

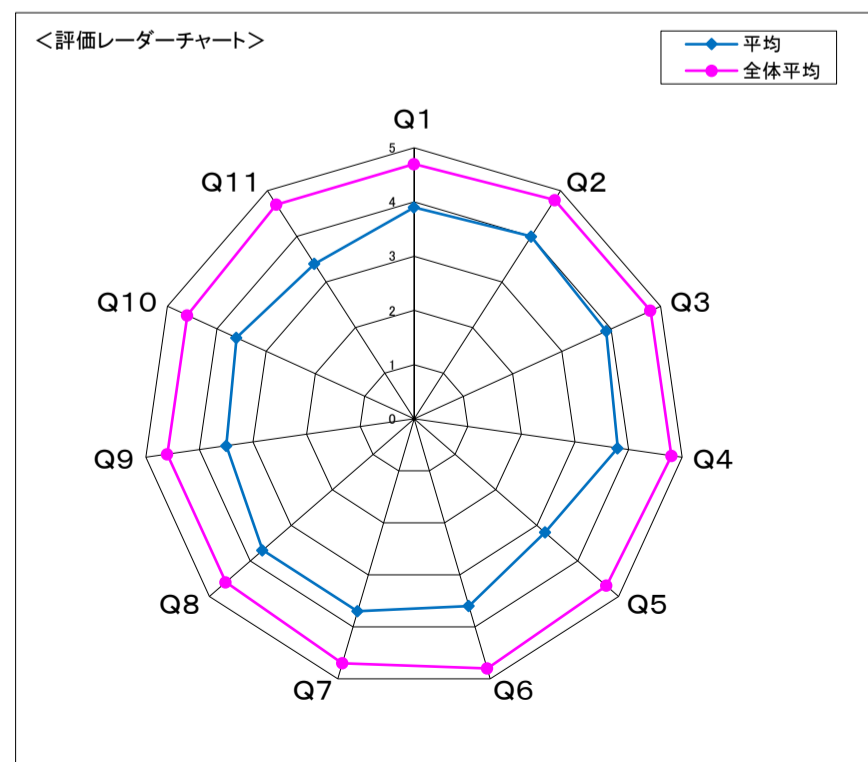
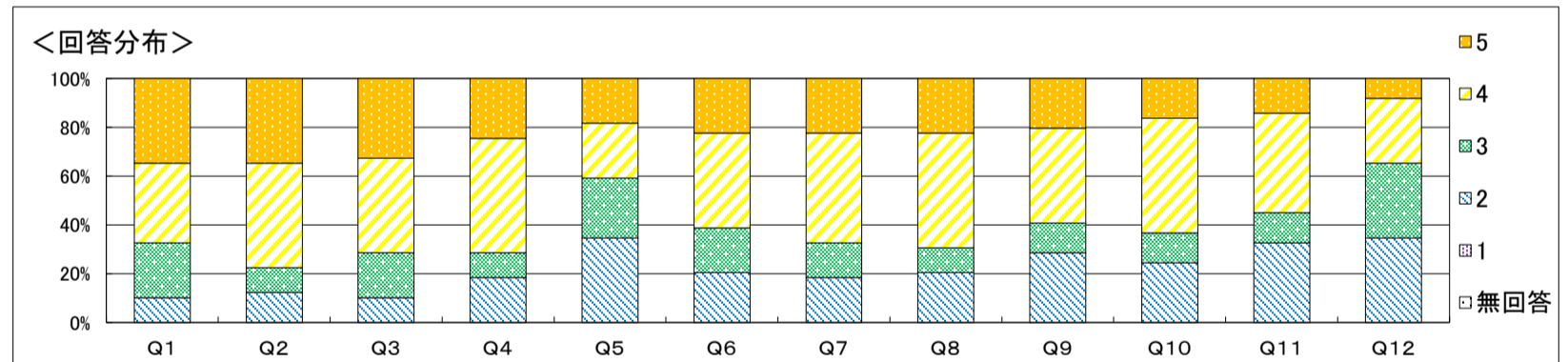
**結果全体に対するコメント**  
 Q1からQ11では平均が4以上であり、概ね、良かったのではないかと考えます。  
 自己学習については、課題や資料について、工夫が必要と思いました。

科目名	(100060) 100001B05420_形態機能学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	52.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	16	11	5	-	0	3.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	21	5	6	-	0	4.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	16	19	9	5	-	0	3.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	23	5	9	-	0	3.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	11	12	17	-	0	3.2	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	19	9	10	-	0	3.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	22	7	9	-	0	3.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	23	5	10	-	0	3.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	19	6	14	-	0	3.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	23	6	12	-	0	3.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	20	6	16	-	0	3.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	13	15	17	-	0	3.1	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 よかった点としては、国家試験でこれまで出題された問題とそれに関係する内容を扱ったことが挙げられています。今後も続けていきたいと思えます。  
 改善点としては、グループワークを用いたチーム基盤型授業が挙げられています。グループワークを用いたチーム基盤型授業では、学生さん同士が教え合うことによって、より深い理解を達成することを目的としています。その良さを活かすため、グループワークと講義との時間配分やその内容について、検討していきたいと考えます。

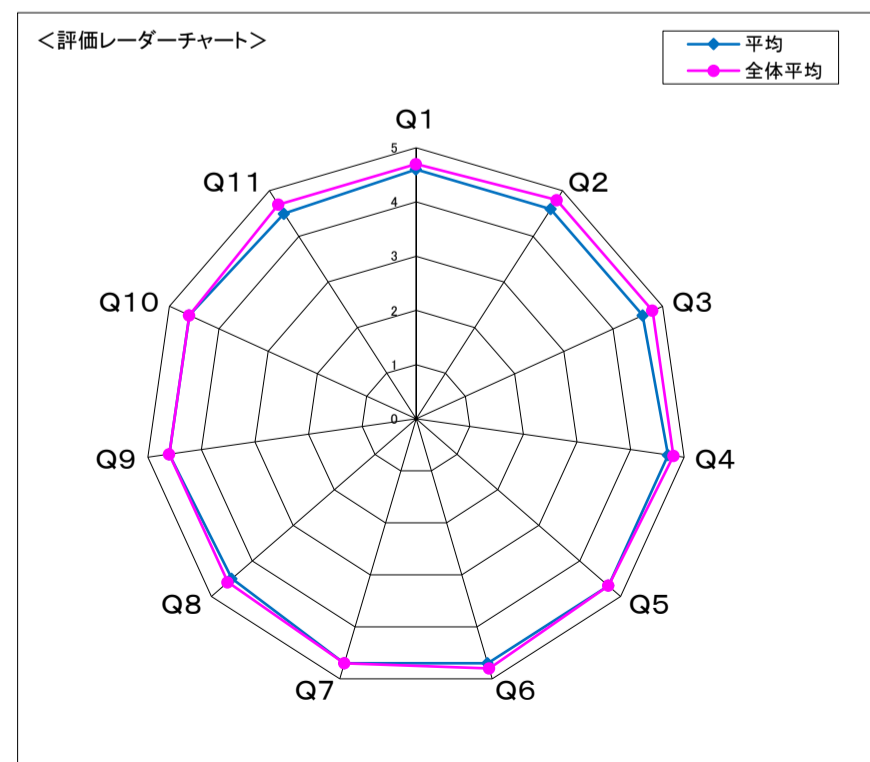
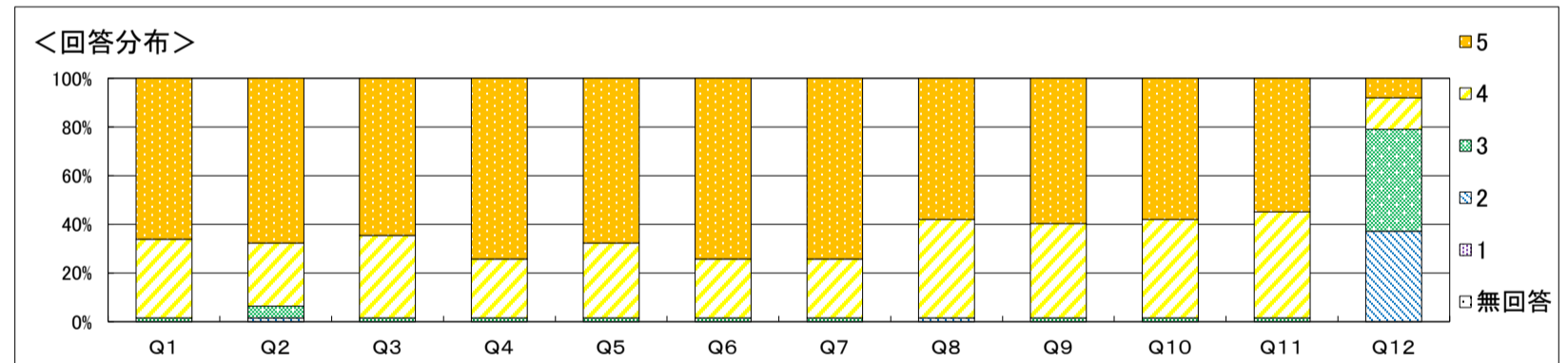
**結果全体に対するコメント**  
 項目全般で、全体平均と比較すると、平均が低い傾向にあり、そのなかでも、5の授業方法と12の自己学習がより低くなっています。グループワークによるチーム基盤型学習の課題を、自己学習で、ある程度理解しておくための自己学習の時間確保と、自己学習の内容をグループワークのなかで、意見交換することの重要性を理解してもらいたいと考えます。

科目名	(100044) B05510病理学		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	92.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	41	20	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	16	3	1	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	21	1	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	15	1	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	19	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	15	1	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	46	15	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	36	25	0	1	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	37	24	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	25	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	27	1	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	5	8	26	23	-	0	2.9	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

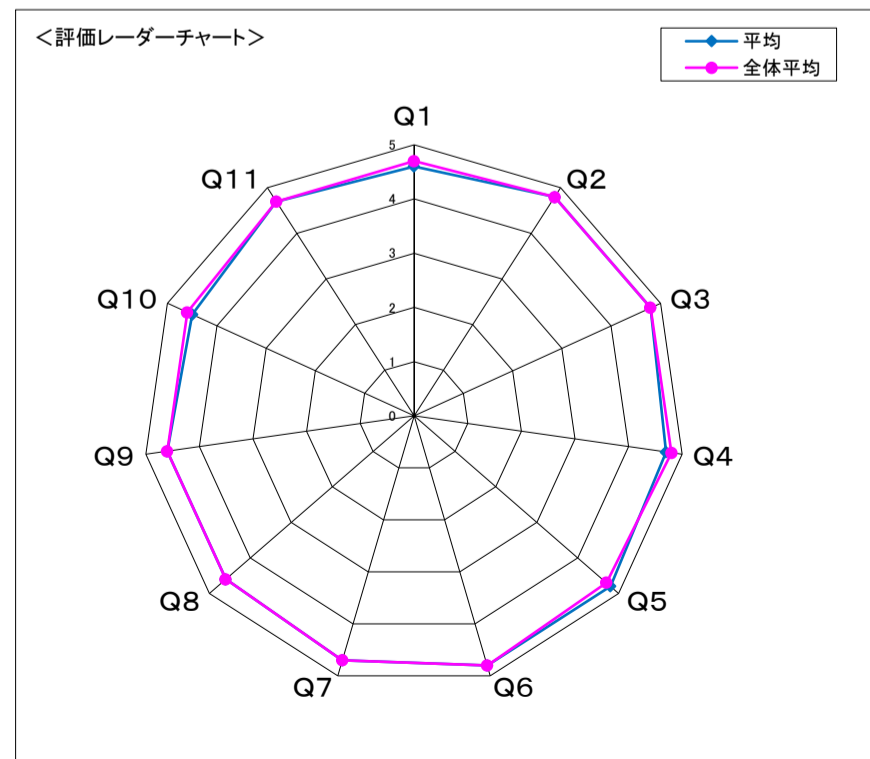
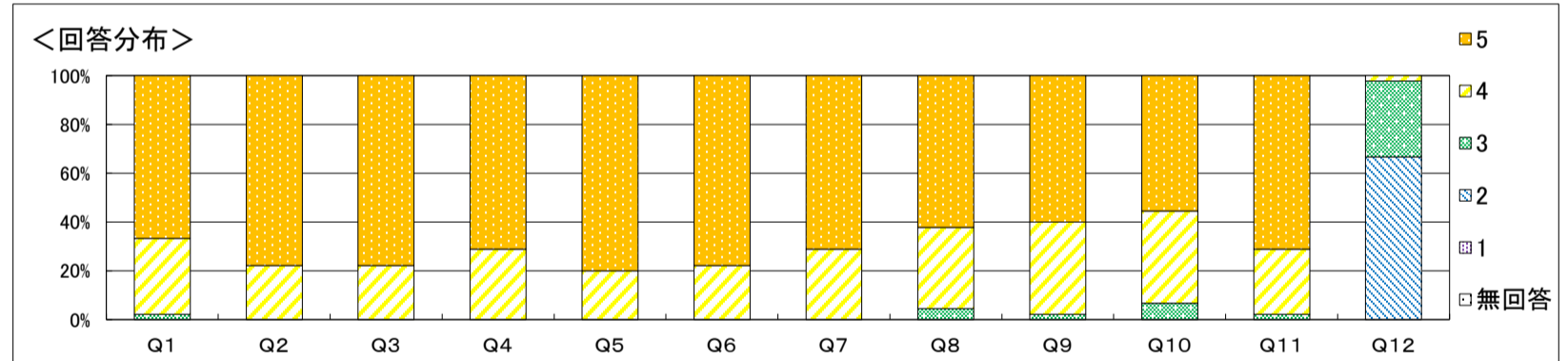
結果全体に対するコメント  
 時間が少なく、予習問題に対する丁寧な解説をして  
 られない。学生さんたちの自発性に頼っているところ  
 ですが、もう少し、内容を絞り、丁寧な講義に努  
 めたいと思います。

科目名	(100062) 100002B05620_生化学実験		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	67.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	14	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	35	10	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	10	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	13	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	9	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	35	10	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	32	13	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	28	15	2	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	17	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	25	17	3	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	12	1	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	14	30	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 良かった点として「目的を各自で(レポートに)書くことで実験の目的をより理解することができた」「普段調べられないことを班のみんなで協力して調べて学ぶことができた」とのコメントがあり、こちらのねらいが伝わっているようで良かったです。一方で、改善してほしい点として「レポートが多いなと思った」とのコメントがありましたが、授業を通じて「実験レポートを書けるようになる」ことを目指しているため、今後も丁寧に指導していきたいと考えます。「なんのために実験かわからなくて、モチベーションがあまりありませんでした。2コマ分なので、もう少し有意義な時間にしたいなと思う」とのコメントについては、授業の目的、意義について丁寧に解説・指導する以外に妙案は思いつきません。

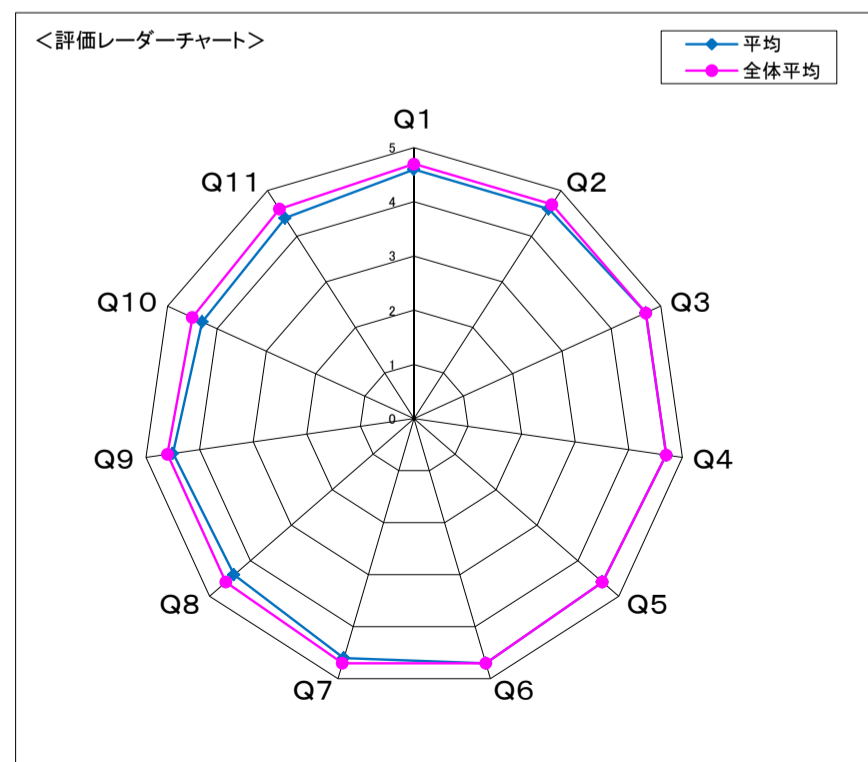
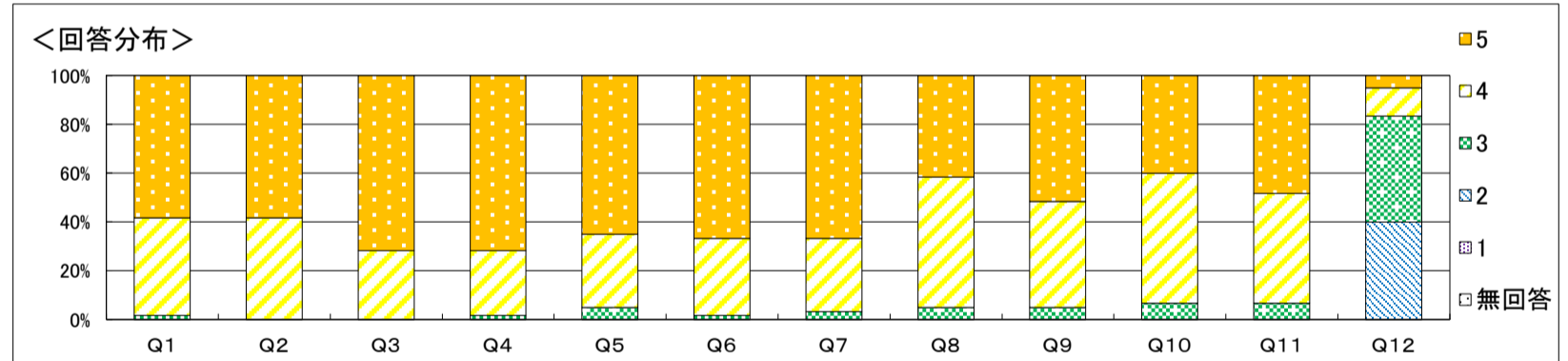
**結果全体に対するコメント**  
 全体平均と同程度の評価で安堵しています。最終回の授業内で、回答のための時間を取りましたが、回答率が60~70%という結果となったところが少し残念です。

科目名	(100166) B05710病態診療学		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	60人
必修・選択の別	必修	回収率	89.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	24	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	35	25	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	17	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	16	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	18	3	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	19	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	18	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	32	3	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	26	3	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	32	4	0	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	27	4	0	-	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	7	26	24	-	0	2.8	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 全15回中6回がオンデマンド授業であることについて、そのことを肯定的にとらえる意見を複数頂いた一方、対面授業のほうが頭に入るので対面授業を増やしてほしいとの意見も頂きました。また、レジメの電子版(PDF版)を全講義で求める意見も頂きました。担当教員間で共有しまして、次年度以降の授業に活かしていきたいと思っております。ただし、オンデマンド授業で授業を開講している教員は、医療現場で勤務している医師のため、対面授業の日程を組む難しさがある点についてはご容赦頂ければと存じます。

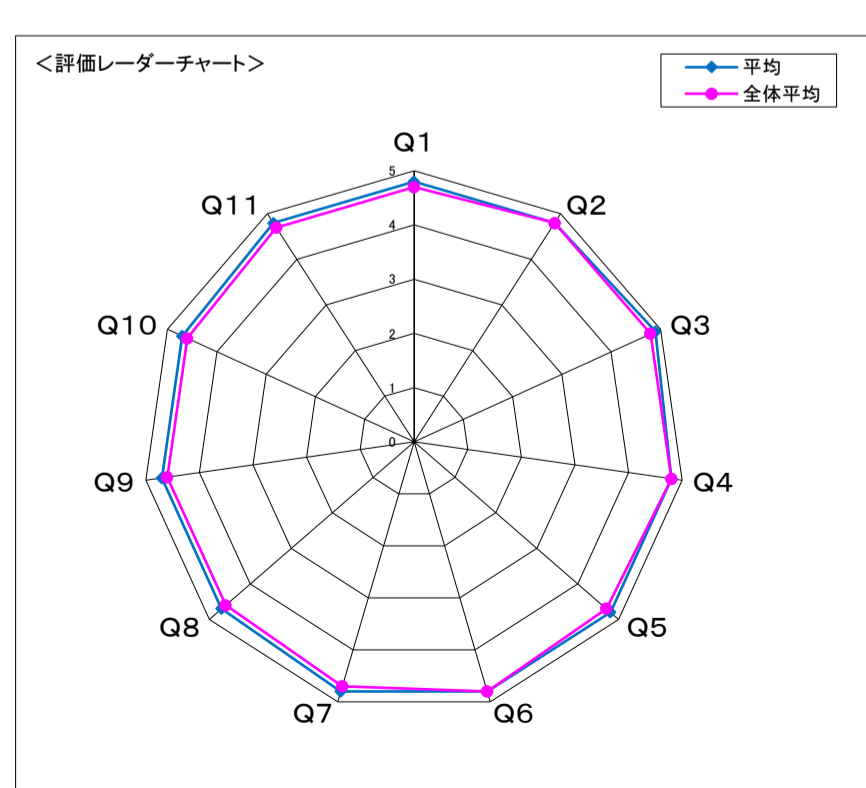
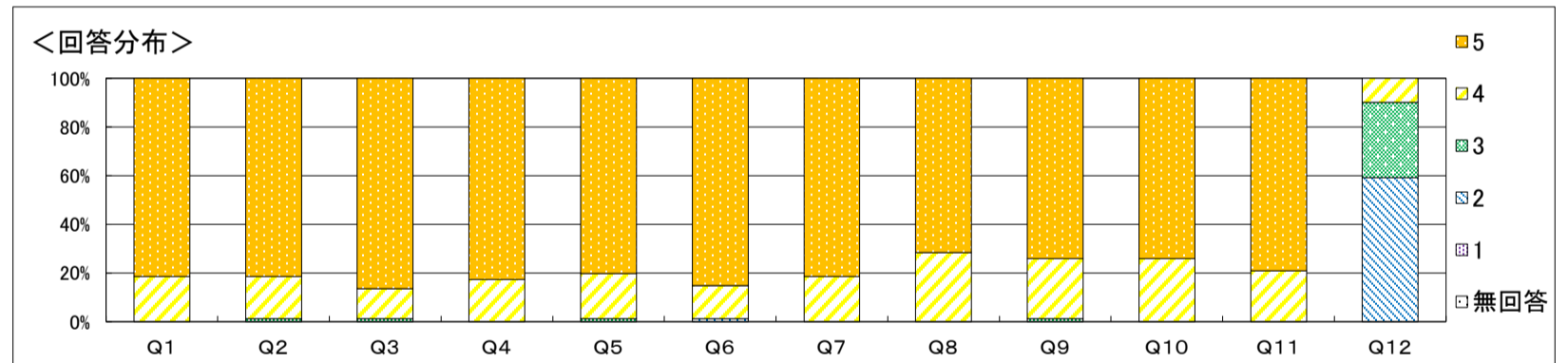
**結果全体に対するコメント**  
 全体平均比では低値である項目が散見されるものの、Q1-11において、ある程度満足・適切以上が8割を超えており、難解な内容を扱う本科目としてはまずまずと考えます。  
 回答率は、昨年度(2024年度)73.9%→今年度(2025年度)89.6%と大幅にアップしており、引き続き多くの履修者の声を聴けるよう努めていきたいと考えます。

科目名	(100045) B05810食品科学 I		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	81人
必修・選択の別	必修	回収率	92.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	66	15	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	66	14	1	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	70	10	1	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	67	14	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	65	15	1	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	69	11	0	1	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	15	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	58	23	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	60	20	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	60	21	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	64	17	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	8	25	48	-	0	2.5	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 特に改善を要する様なコメントは見られなかった。

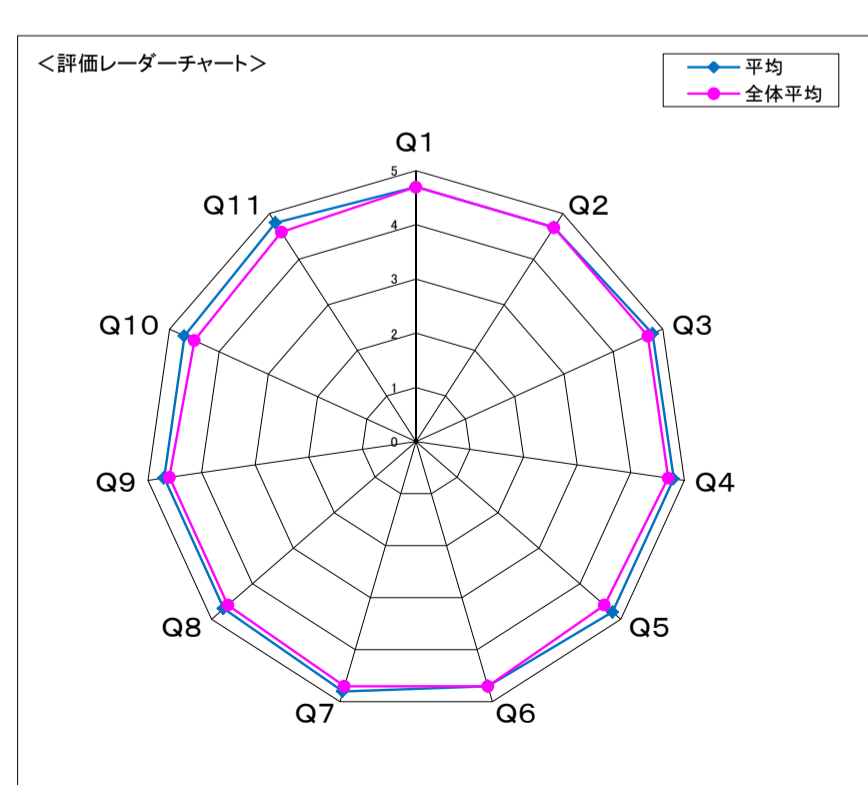
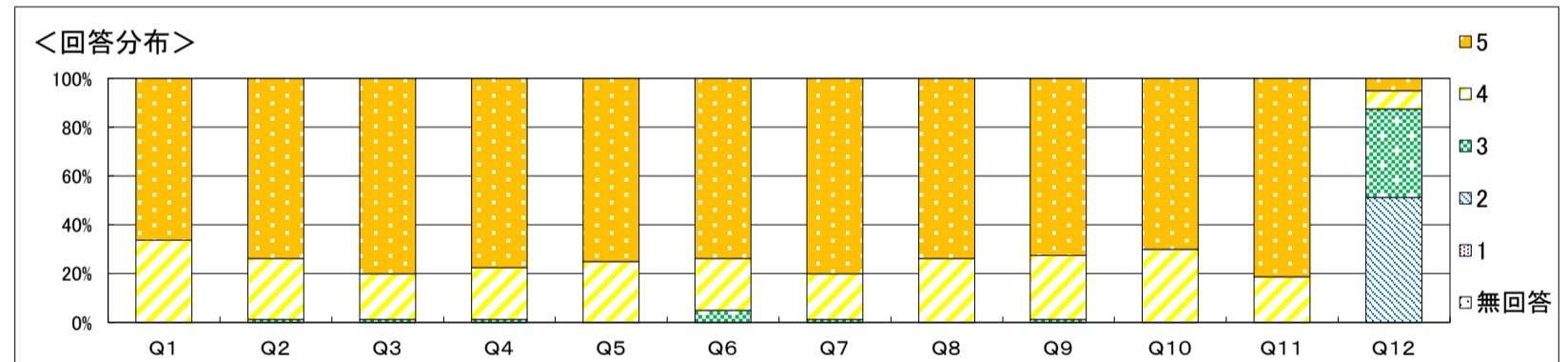
**結果全体に対するコメント**  
 ほぼ例年通りの授業評価であった。これまでに行ってきた改善策が功を奏している結果と考えられ、次年度も同様の方法で授業を行いたい。

科目名	(100167) B05910食品科学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	1	回収数	80人
必修・選択の別	必修	回収率	93.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	53	27	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	59	20	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	64	15	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	62	17	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	60	20	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	59	17	4	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	64	15	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	59	21	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	58	21	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	56	24	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	65	15	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	6	29	41	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 例年よりもコメントの数が多かったが、概ね良好な評価で、急を要する様な改善点は特に挙げられていなかった。

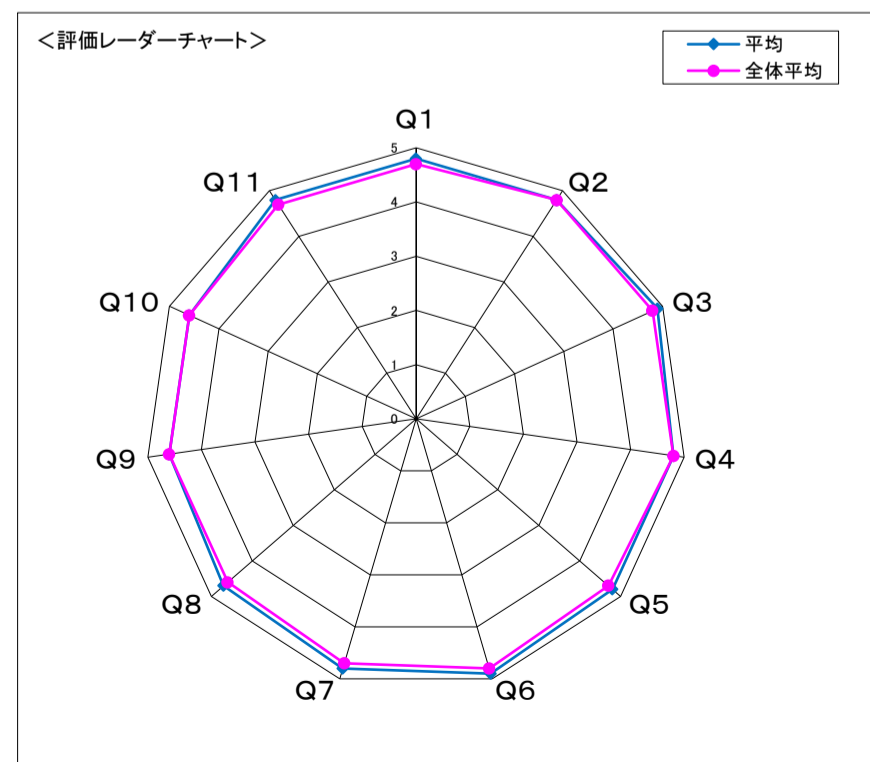
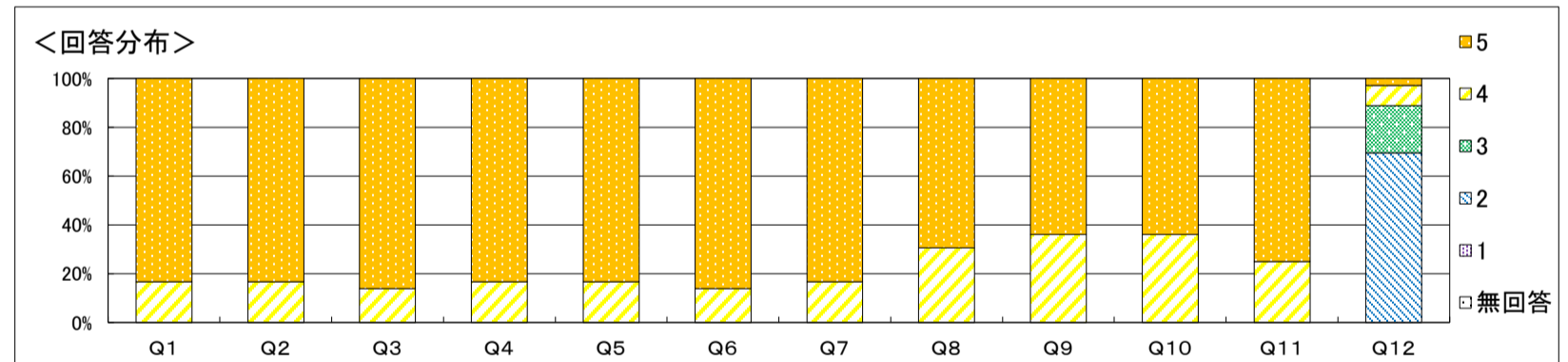
結果全体に対するコメント  
 これまでの授業評価を参考にして組み立てた方法で今年度も授業を行ったが、どの項目も全体平均とほぼ同じ点数が得られており、授業の進め方に特に問題となる点はないと感じる。次年度も同様の方法で授業を行っていきたい。

科目名	(100046) B06010食品科学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	52人
学年	4	回収数	36人
必修・選択の別	選択	回収率	69.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	6	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	6	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	31	5	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	6	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	6	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	5	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	6	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	11	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	13	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	13	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	9	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	3	7	25	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 授業内容に対して改善策を求める様な意見は特になかった。教室に対するコメントがあったが、座席配置を工夫することで対応は可能であると思う。

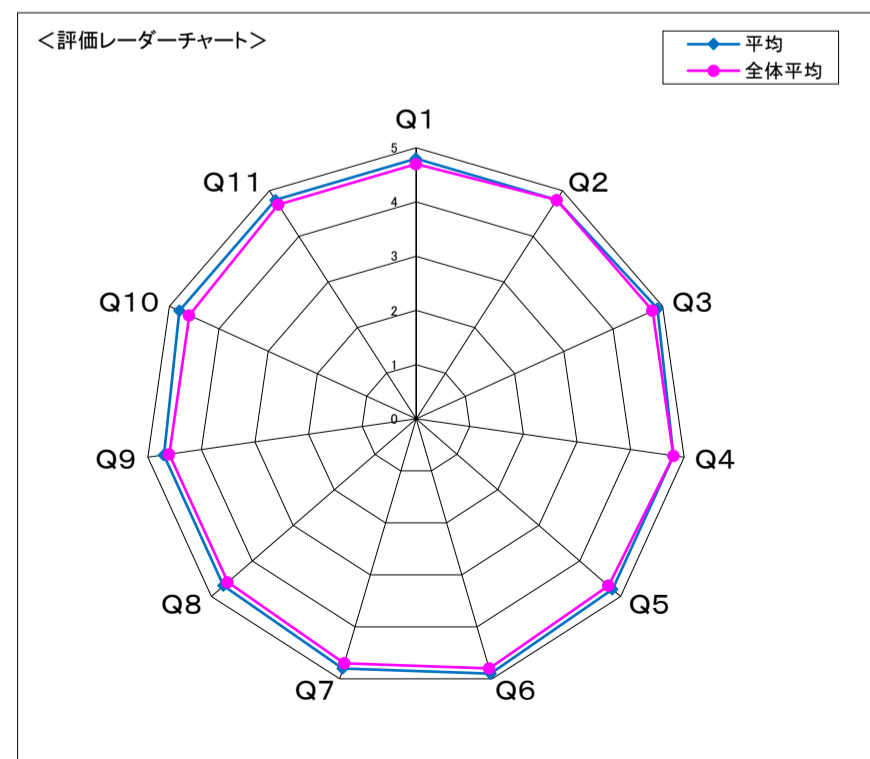
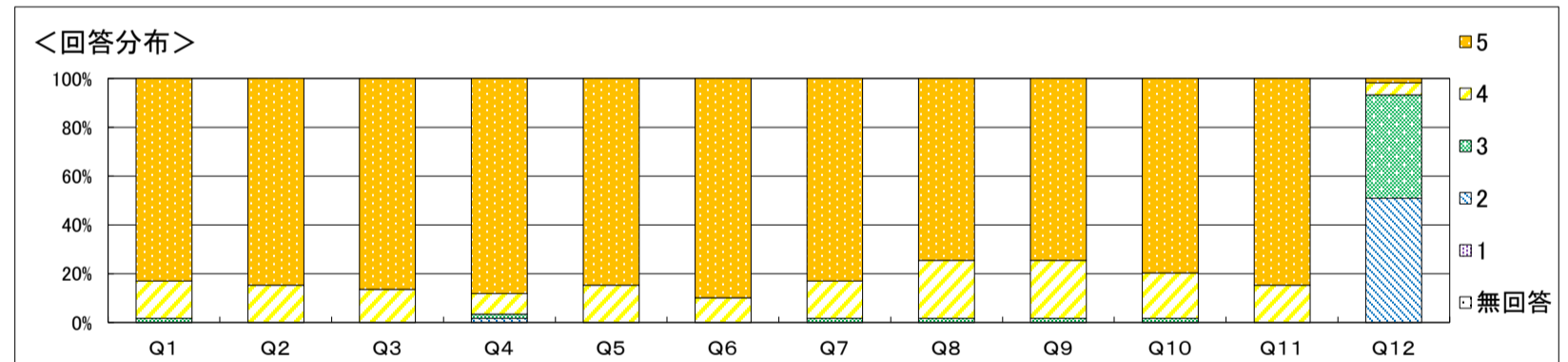
**結果全体に対するコメント**  
 特に悪い評価のところは見受けられず、全体的には問題ないと思う。ただ、4年生の科目で国試に出やすい内容にも拘らず自己学習の時間が短い点気がかりで、対応を検討したい。

科目名	(100047) B06110調理学		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	59人
必修・選択の別	必修	回収率	67.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	49	9	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	50	9	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	51	8	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	52	5	1	1	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	9	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	6	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	9	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	44	14	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	14	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	11	1	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	50	9	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	3	25	30	-	0	2.6	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 良かった点で、講義を受けて調理学実習と併せて理解を深められたことや、知識や興味を深めて管理栄養士としてこれからの学びに生かしていきたいということが多く書かれていてうれしく思いました。改善点として、小テストを「復習課題」としつつ資料にない問題があったことは申し訳ありません。全体を通して資料やスクリーンの見やすさ、自宅で復習に取り組みやすい世いう工夫することで、学習意欲を高め、予習・復習時間を増やすことにもつながると感じたため、今後工夫していきたいと思ひます。

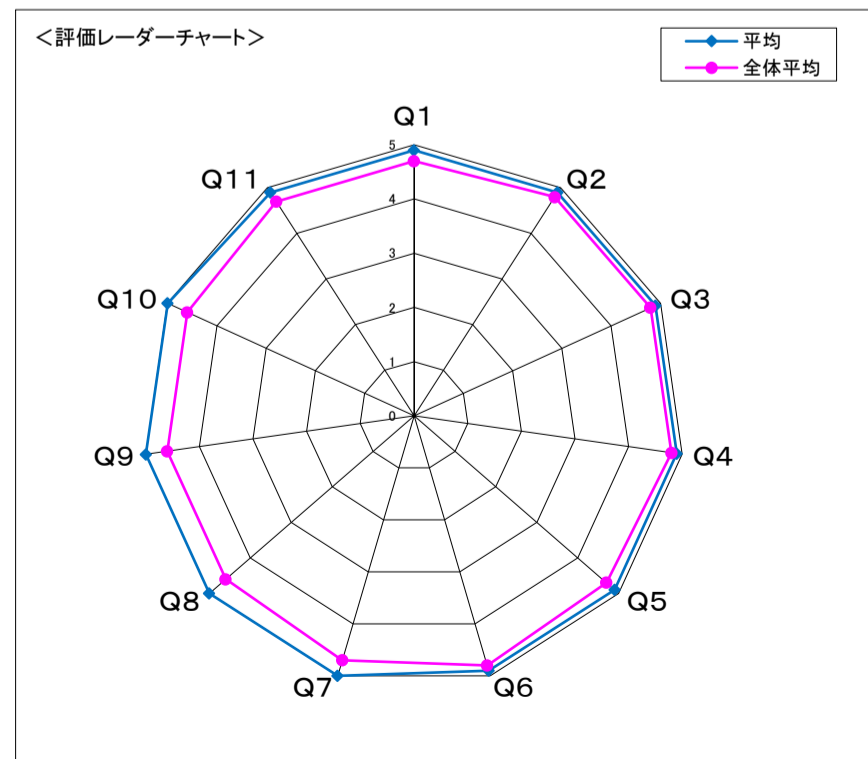
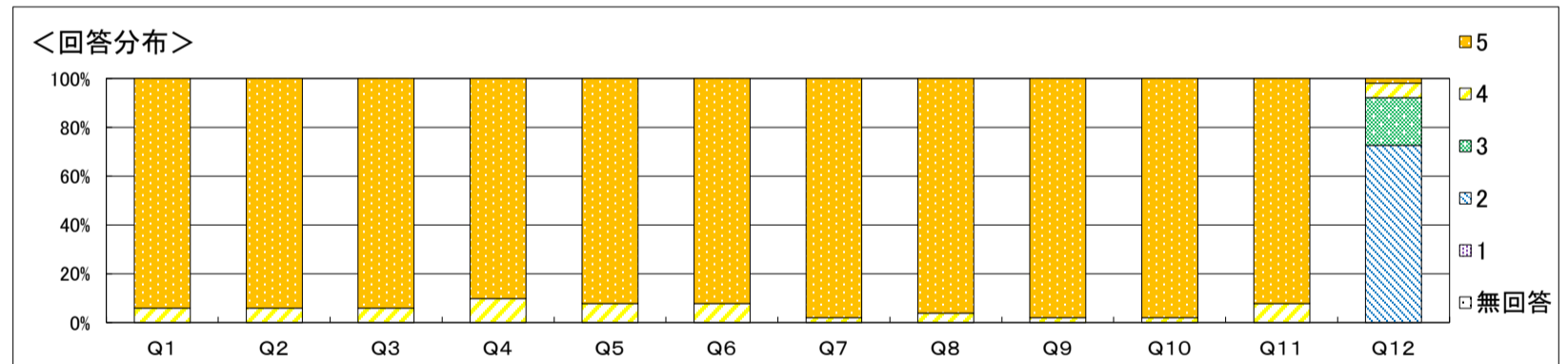
**結果全体に対するコメント**  
 授業評価アンケートの回答ありがとうございました。さらに全体の声反映されるよう、回収率は80%を目指していきたいと思ひます。また、資料等の改善を行い、興味を持って学習に取り組めるよう工夫をしていきます。

科目名	(100064) 100003B06220_調理学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	58.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	3	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	3	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	5	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	4	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	4	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	1	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	49	2	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	50	1	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	50	1	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	4	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	3	10	37	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 コメントからも普段の実習からも、みなさんが班でコミュニケーションを取りながら協力して料理を仕上げることや、それぞれ目標をもって調理技術を向上させている様子が見え、後期は実習中の声かけを増やしたり、でき上り写真やレシピをわかりやすくして実習がよりスムーズに進むよう配慮したいと思います。

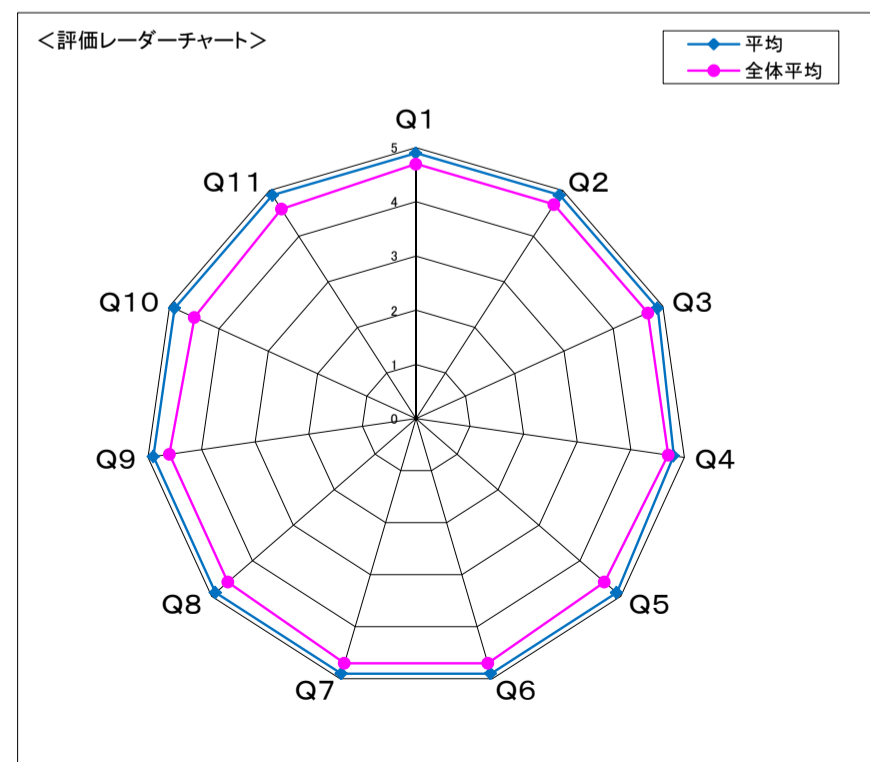
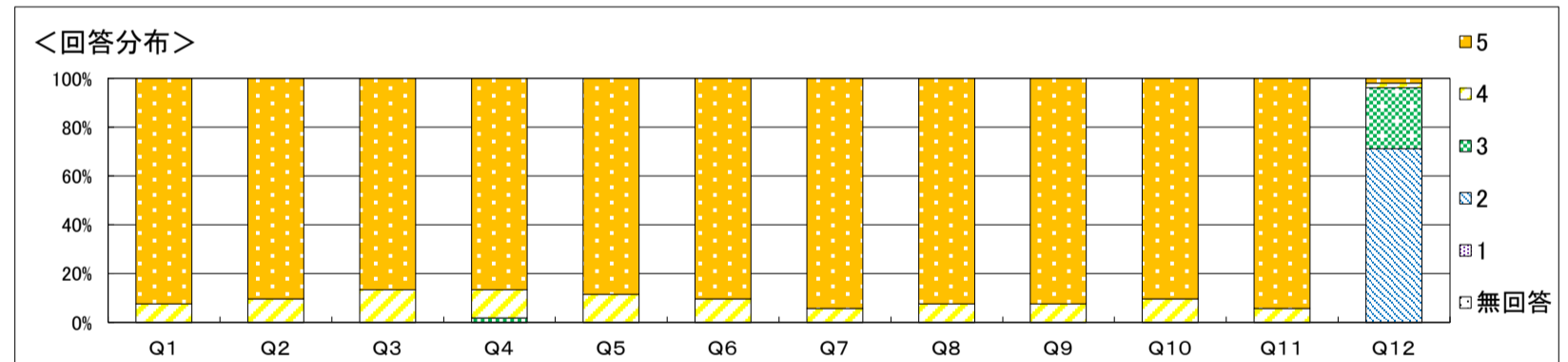
**結果全体に対するコメント**  
 授業評価アンケートの回答ありがとうございました。回収率は80%を目指し、さらに全体の声も聞いて生かしていけるようにしたいと思います。前期よかったところを継続しながら、後期も安全においしく、季節感や行事食など献立作成にも生かせるよう調理学実習を行ってきたいと思います。

科目名	(100188) 100028B06320 調理学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	1	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	60.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	4	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	5	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	45	7	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	45	6	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	46	6	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	5	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	3	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	48	4	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	4	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	5	0	0	-	0	4.9	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	49	3	0	0	-	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	1	13	37	-	0	2.3	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 調理学実習を通して、みなさんの作る機会食べる機会共に増やせたこと、また実習で調理したものを家でも作ったというコメントも多くいただいております。献立作成へ生かすという部分を授業内で増やし、2年次以降へつながる内容を今後検討していきたいと思っております。

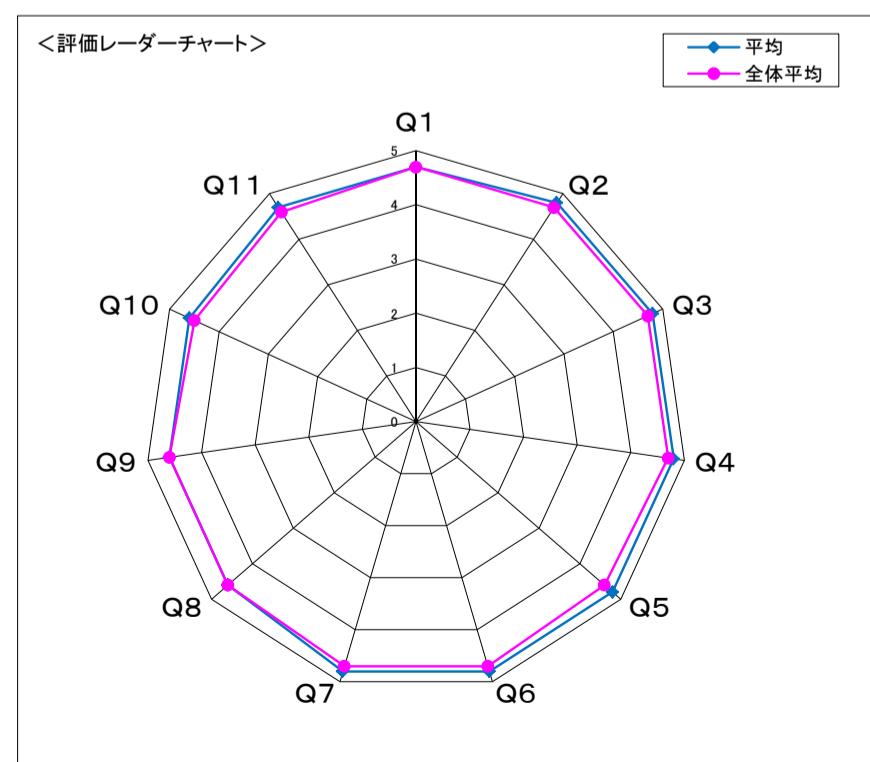
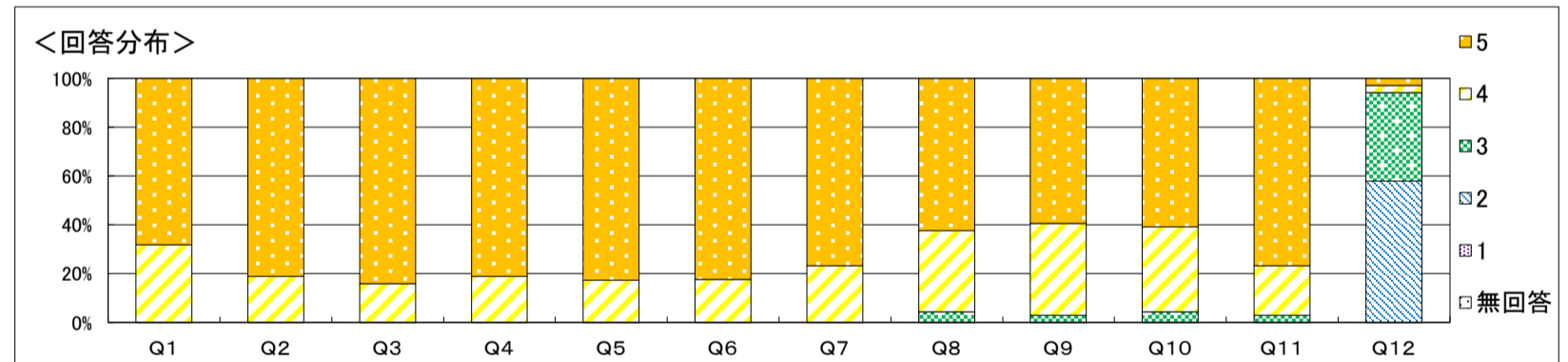
**結果全体に対するコメント**  
 みなさん積極的に実習に取り組み、回を重ねる毎に班のチームワークもよくなりました。実習後の振り返りではそれぞれ調理技術の向上も見られました。来年度は自己学習時間の確保のため、動画や課題を増やし学習が深まるようにします。また、授業評価アンケートの回収率を80%まで上げるよう努力します。

科目名	(100190) 100029B06420 食品科学実験 I		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	1	回収数	69人
必修・選択の別	必修	回収率	80.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	22	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	56	13	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	58	11	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	13	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	12	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	56	12	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	53	16	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	43	23	3	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	26	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	24	3	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	53	14	2	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	2	25	40	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 今年度は特に改善すべき点を挙げている学生がいなかった。過去の授業評価を参考に授業の進め方を色々と改善・修正してきた点が評価された様と思う。

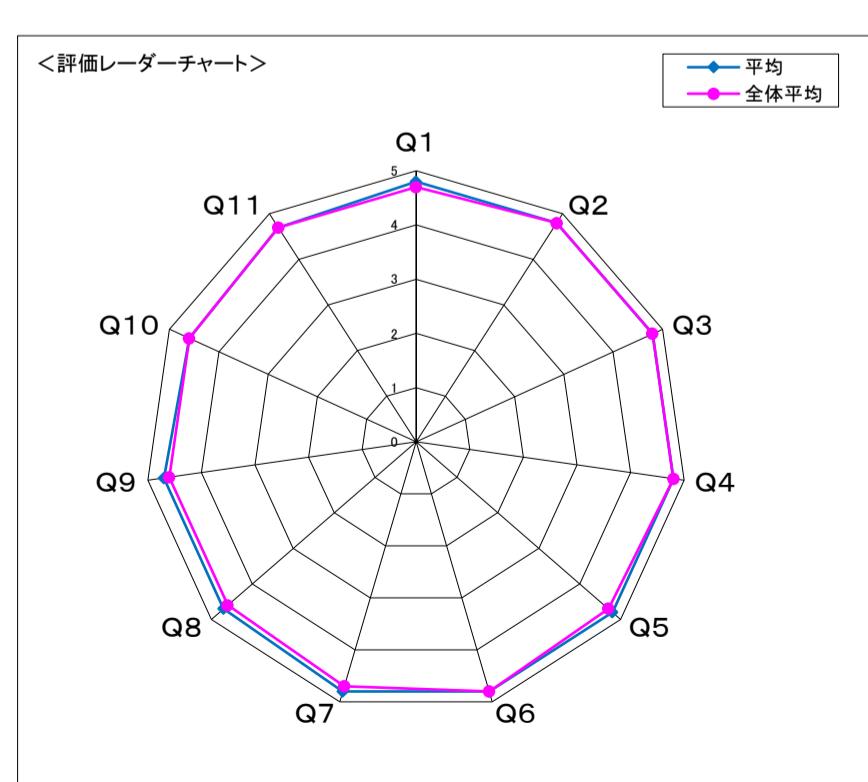
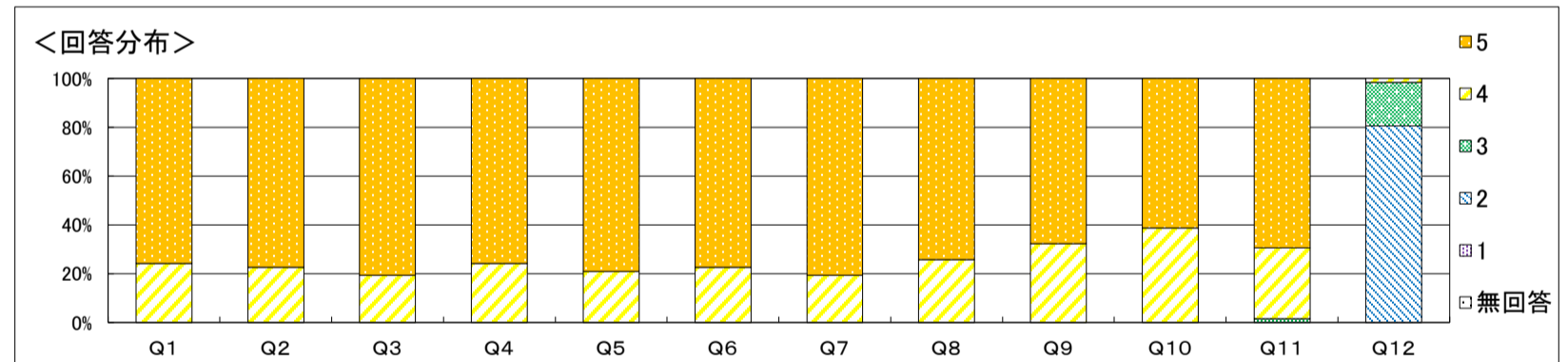
**結果全体に対するコメント**  
 化学実験の授業なため毎年苦手に感じる学生がおり、問8～11でやや満足度が低い学生もいたが、科目平均ではどの項目も全体平均と差がない点数が取れており、授業評価としては問題ないと感じる。

科目名	(100066) 100004B06520_食品科学実験Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	66.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	15	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	14	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	50	12	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	15	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	13	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	14	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	12	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	46	16	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	20	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	24	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	18	1	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	11	50	-	0	2.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 実験スペースが狭いという意見があったが、二人一組でグループとなって実験をする関係で、4人列の所は多少実験スペースが狭くなってしまふのは仕方ない。改善しにくい部分なので、学生にはその旨説明をして理解を求める様にしていきたい。

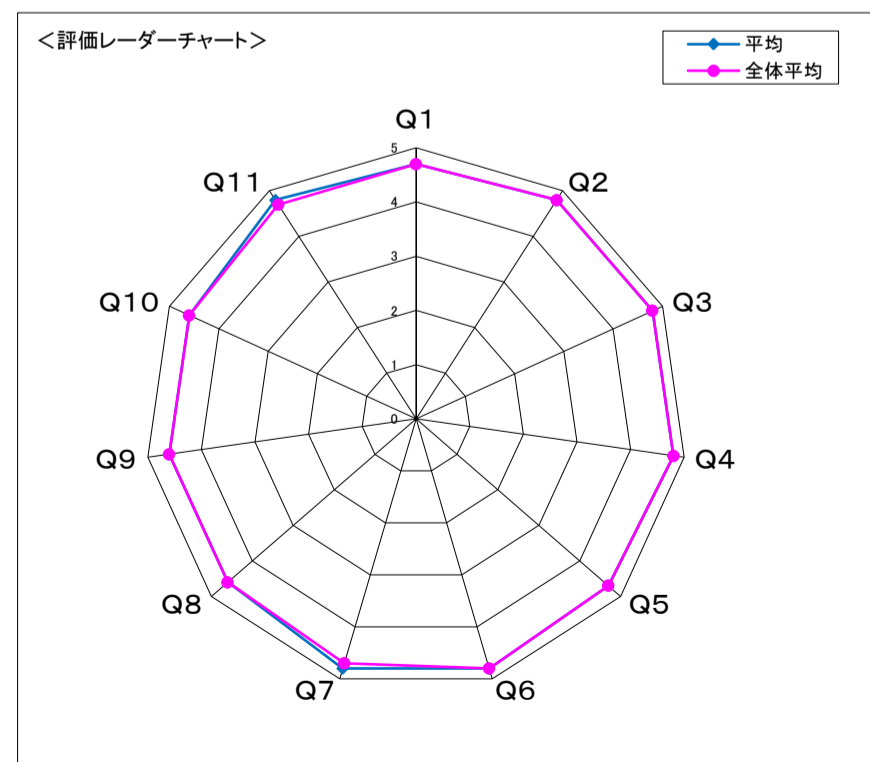
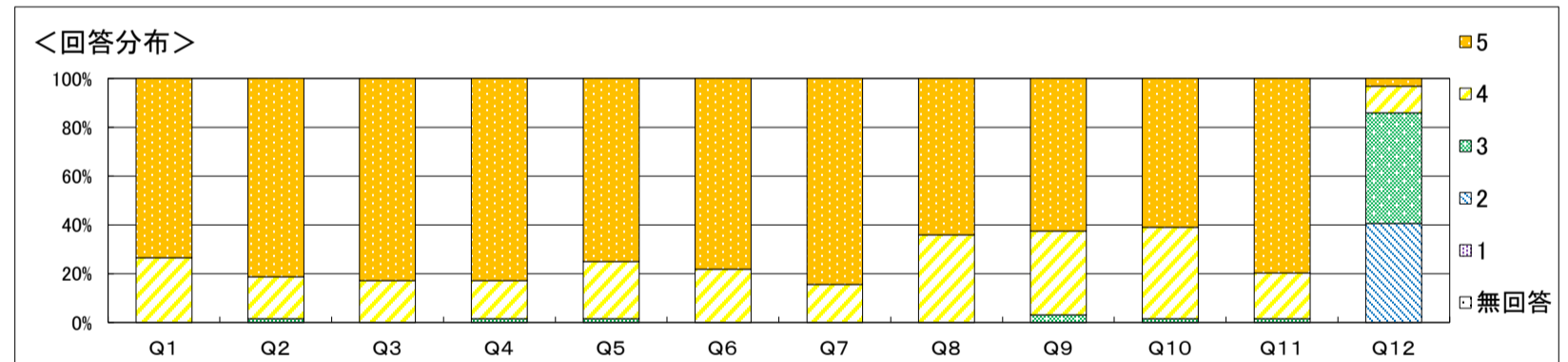
結果全体に対するコメント  
 結果は特に問題ない。ただ、15回目の授業の中で時間を取って回答を求めたにも関わらず、スマホをいじっているだけで回答していない学生が多く見受けられた。回答の仕方について委員会での検討が必要と感じる。

科目名	(100048) B06610食品衛生学		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	64人
必修・選択の別	必修	回収率	95.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	17	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	52	11	1	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	11	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	53	10	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	15	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	50	14	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	10	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	41	23	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	22	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	24	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	12	1	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	7	29	26	-	0	2.8	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・対面授業とGoogleClassroomとの併用は、概ね好評であると同時に理解にも繋がっているようですので、今後も継続していきたいと思います。
- ・理解に繋がるということですので、各章ごとの練習問題は今後も問題を精査して配布したいと思います。
- ・できるだけ眠くならないよう、工夫しながら講義したいとは思いますが、しっかり聞いて頂ければと思います。

結果全体に対するコメント

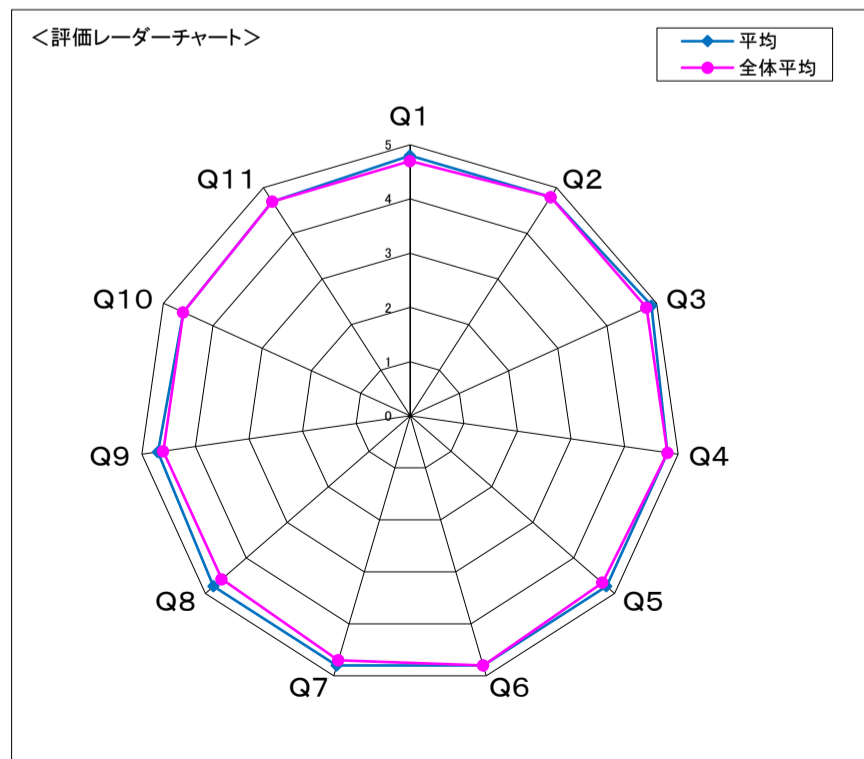
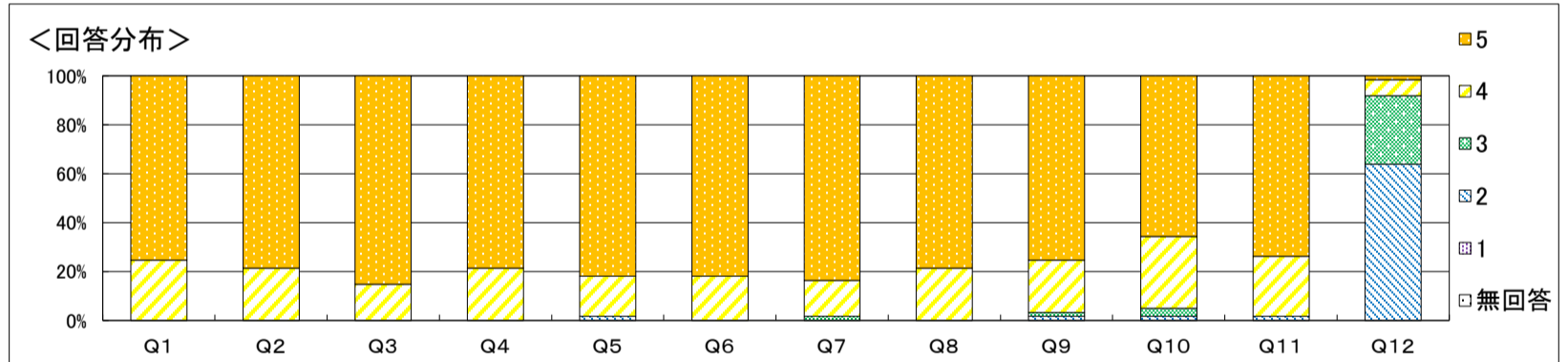
食品衛生学での目標を概ね達成できたと思われ、今後も視聴覚教材を活用しながら実施していきます。また、予習・復習に取り組みやすい資料など工夫していきます。

科目名	(100068) 100005B06720_食品衛生学実験		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	61人
必修・選択の別	必修	回収率	91.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	15	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	13	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	52	9	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	13	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	10	0	1	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	50	11	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	9	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	48	13	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	46	13	1	1	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	18	2	1	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	15	0	1	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	4	17	39	-	0	2.5	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

- ・動画を利用することで、実験の手順がわかりやすかったとの記載が複数ありましたので、今後も視聴覚教材を活用しながら進めていきます。
- ・班単位で行う実験では、思うように作業ができなかった旨の記載がありました。話し合いながら作業をすることも学びの1つと考えていますが、上手く行かない場合は、相談して頂ければと思います。
- ・実験試料については、理解につながるよう厳選して選択したいと思います。

**結果全体に対するコメント**

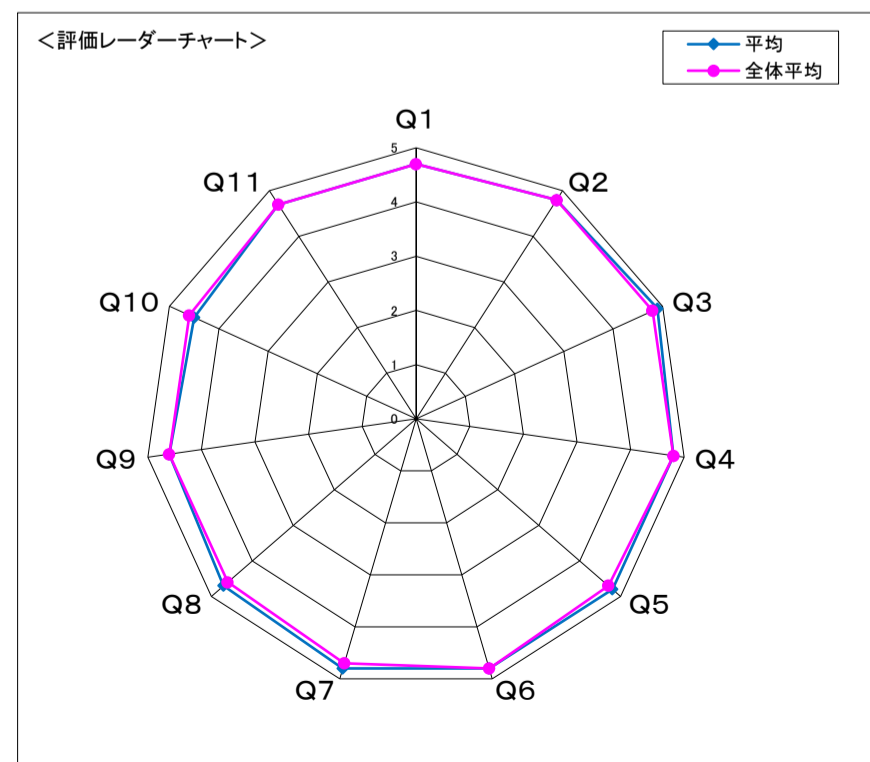
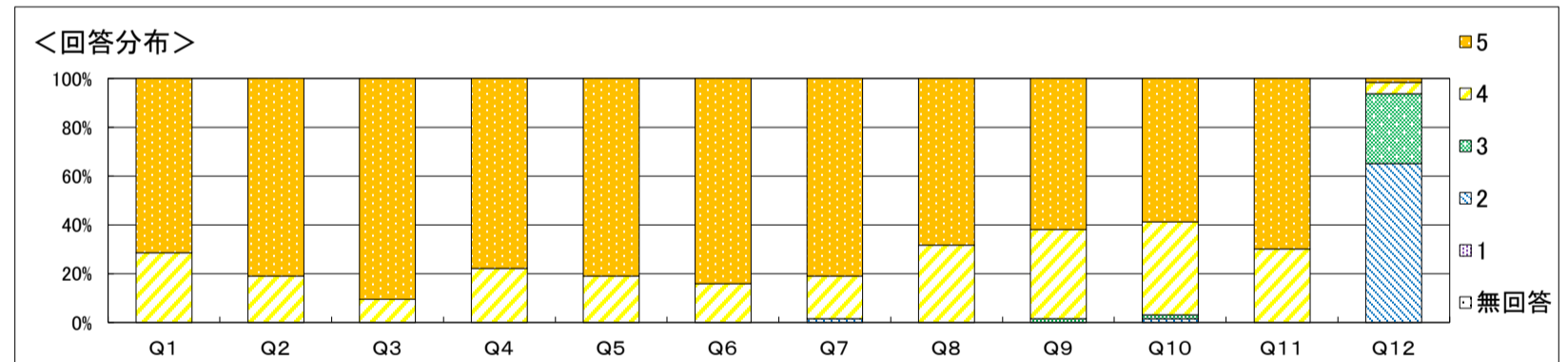
食品衛生学実験での目標を概ね達成できたと思われます。今後も視聴覚教材を活用しながら、理解しやすいように工夫していきます。また、動画を用いた実験操作の予習は、安全に実験を行うことに繋がると考えています。

科目名	(100070) 100006B06820_食品微生物学実験		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	63人
必修・選択の別	必修	回収率	94.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	45	18	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	51	12	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	6	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	14	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	51	12	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	10	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	11	0	1	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	43	20	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	23	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	24	1	1	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	19	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	3	18	41	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

動画や資料を利用することで、実験の手順がわかりやすかったとの記載が多数ありましたので、今後も視聴覚教材を活用しながら、楽しく理解してもらえるよう進めていきます。

結果全体に対するコメント

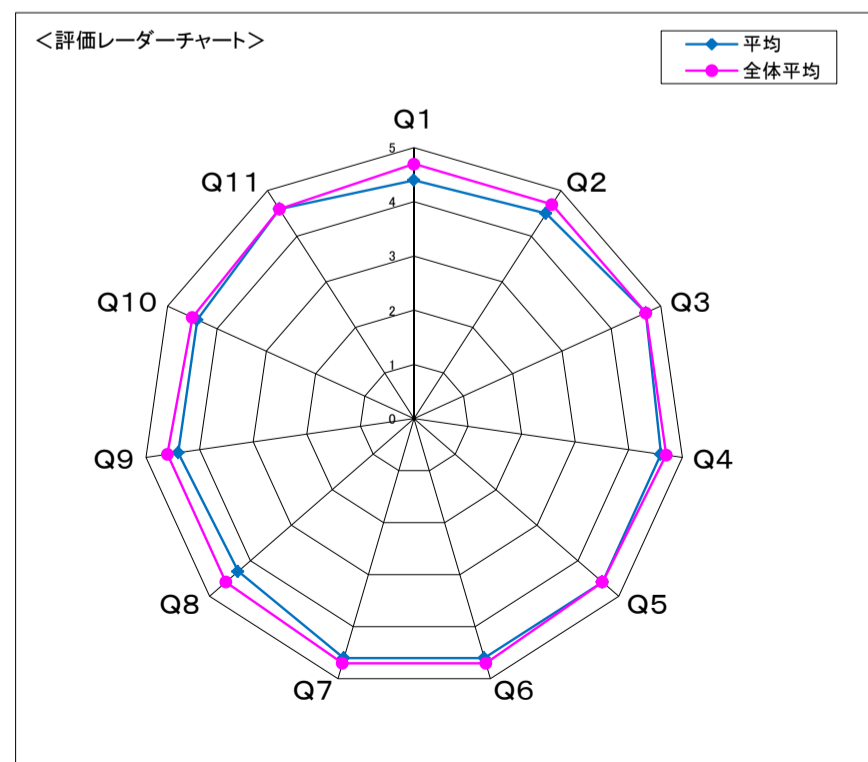
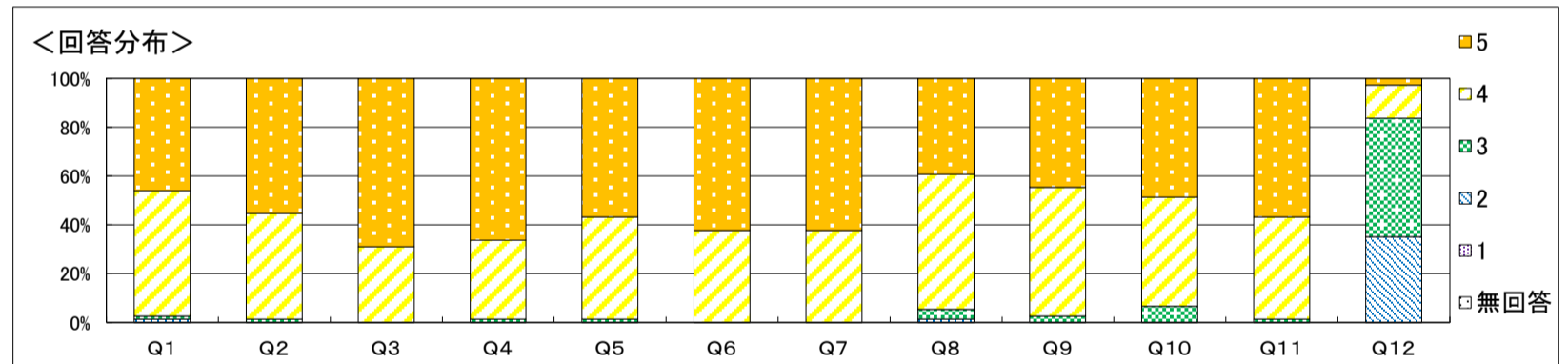
食品微生物学実験は、概ね問題なく実施できたと思います。引き続き、工夫しながら安全に実施していきたいと思っています。

科目名	(100168) B07010基礎栄養学		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	1	回収数	74人
必修・選択の別	必修	回収率	86.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	38	1	1	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	41	32	1	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	51	23	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	24	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	31	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	28	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	46	28	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	41	3	1	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	39	2	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	36	33	5	0	-	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	42	31	1	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	10	36	26	-	0	2.8	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

- ・昨年度コメントをいただき、改善を試みたことについて、資料がわかりやすい、復習しやすかったなど良かった点として書いていただけました。継続できるようにします。
- ・祝日が多く、Classroomを用いた授業を行った点についても繰り返し見れるのでよかったとのことだったので、内容をよく考えて継続したいです。
- ・授業が時間内に収まっていたことも良かった点として書いていただきましたが、早口でわかりにくいところがあったとの指摘もありました。また、強弱のある話し方については昨年度もご指摘いただき、まだ改善には至っていないため、話し方について意識していきたいと思えます。

**結果全体に対するコメント**

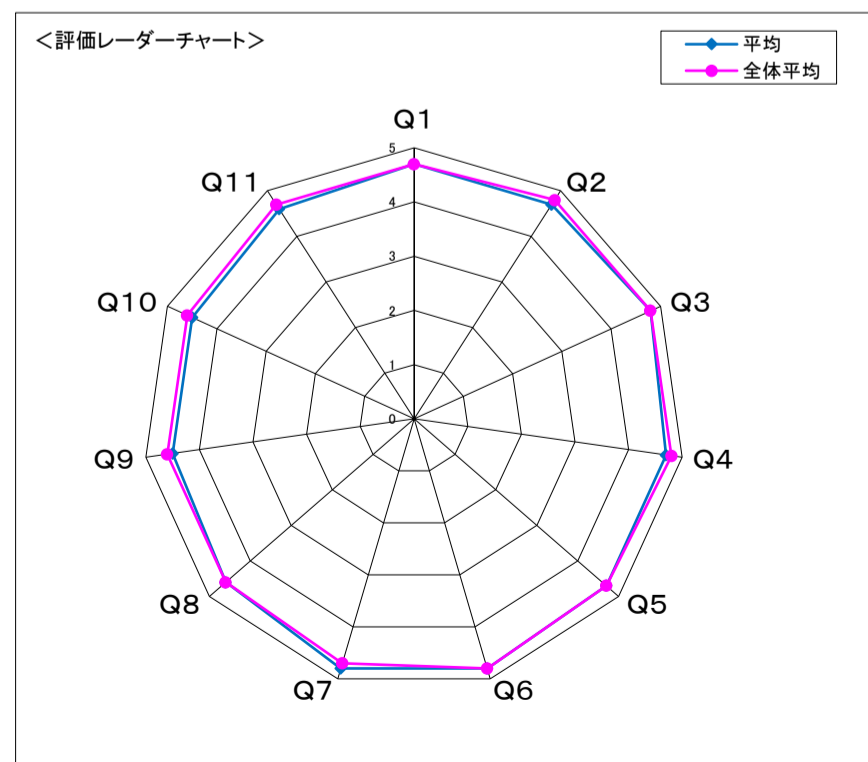
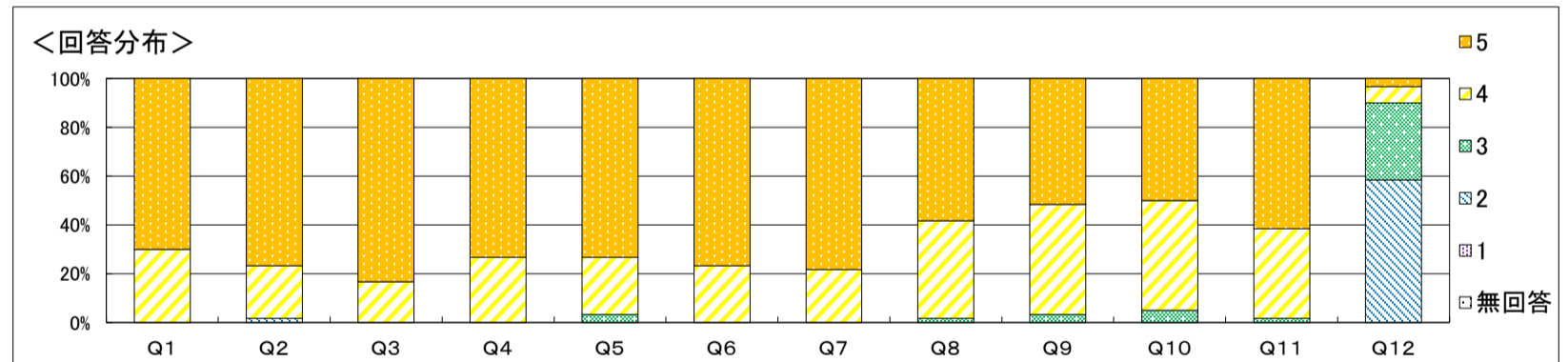
自由記載では、肯定的な意見をたくさんいただきましたが、評価点については全体平均に達していないため、皆様に満足していただけるような授業が行えるように精進いたします。

科目名	(100049) B07110応用栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	60人
必修・選択の別	必修	回収率	89.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	18	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	46	13	0	1	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	50	10	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	16	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	44	14	2	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	14	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	47	13	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	24	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	27	2	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	27	3	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	37	22	1	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	4	19	35	-	0	2.6	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 2025年から食事摂取基準が新しくなったため、変更点や重要点などを色分けしてカラー印刷しましたが、見やすく、解りやすいとのご意見を多数いただき、うれしく思います。毎回classroomでミニテストを行うことにより、少しずつ復習の習慣が身についたと思います。食事摂取基準は覚える内容が多いため、最後に定期試験を行うより、毎回ミニテストを実施することでポイントを理解して記憶にとどめることができたと思います。今後も国家試験合格につながるような資料(後から見てもわかるような内容)を心がけます。

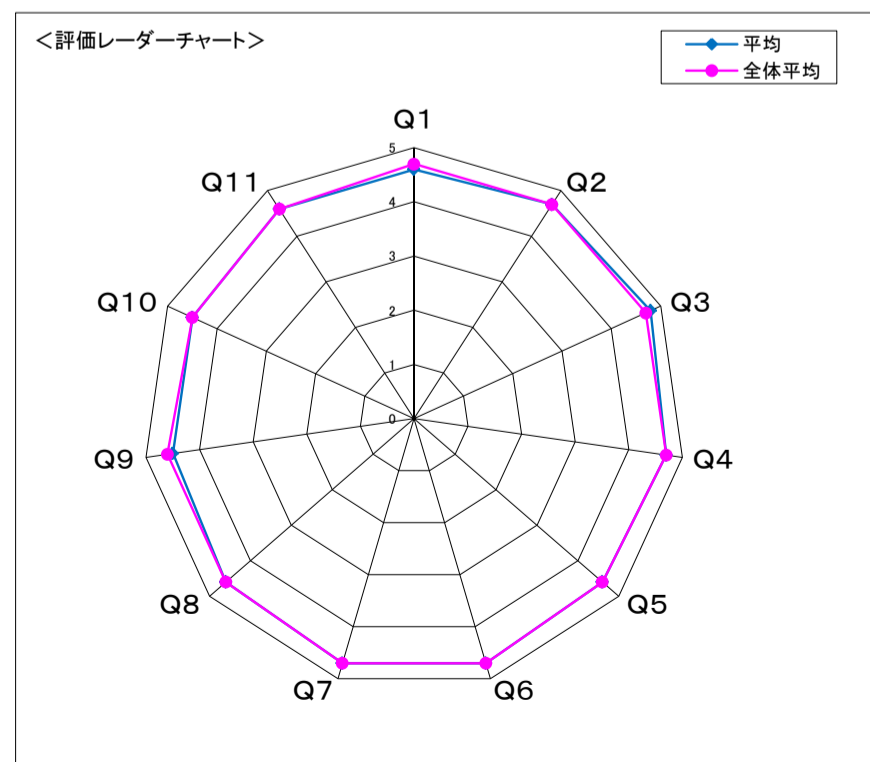
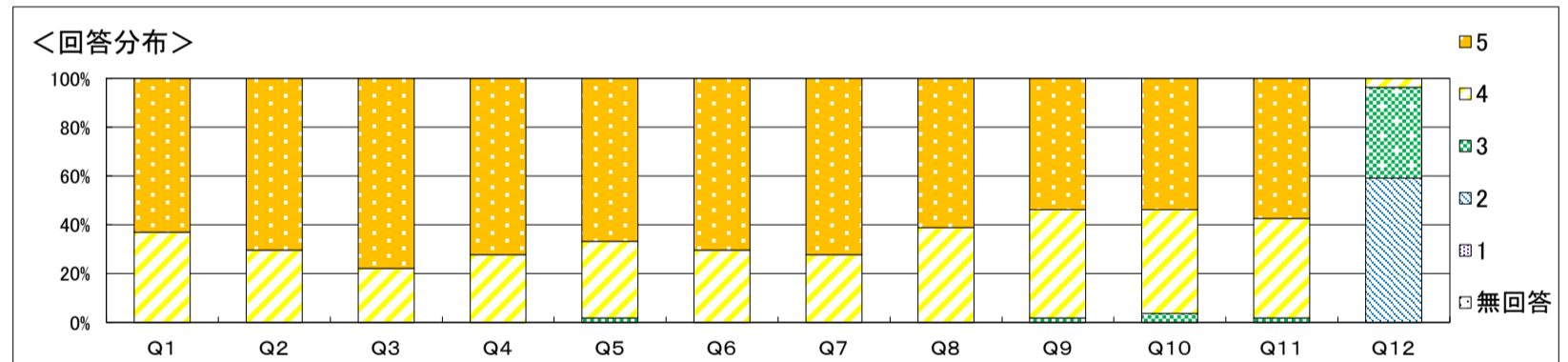
**結果全体に対するコメント**  
 提出締め切りよりも早目に課題が提出されており意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

科目名	(100169) B07210応用栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	80.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	20	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	16	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	12	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	15	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	17	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	16	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	39	15	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	21	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	24	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	23	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	22	1	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	20	32	-	0	2.4	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 この科目は、8回以上対面授業で行わなければならないため、7回まで遠隔授業で行っています。遠隔授業の方が何度も視聴出来ると好評ですが、全てを遠隔授業で実施することはできません。毎回のミニテストは大変なことと思いますが、復習を重ねることで理解を深め、国試対策へと繋がります。今後も国試対策に役立つ資料を作成し、皆さんの勉強のツールの1つになるよう頑張ります。

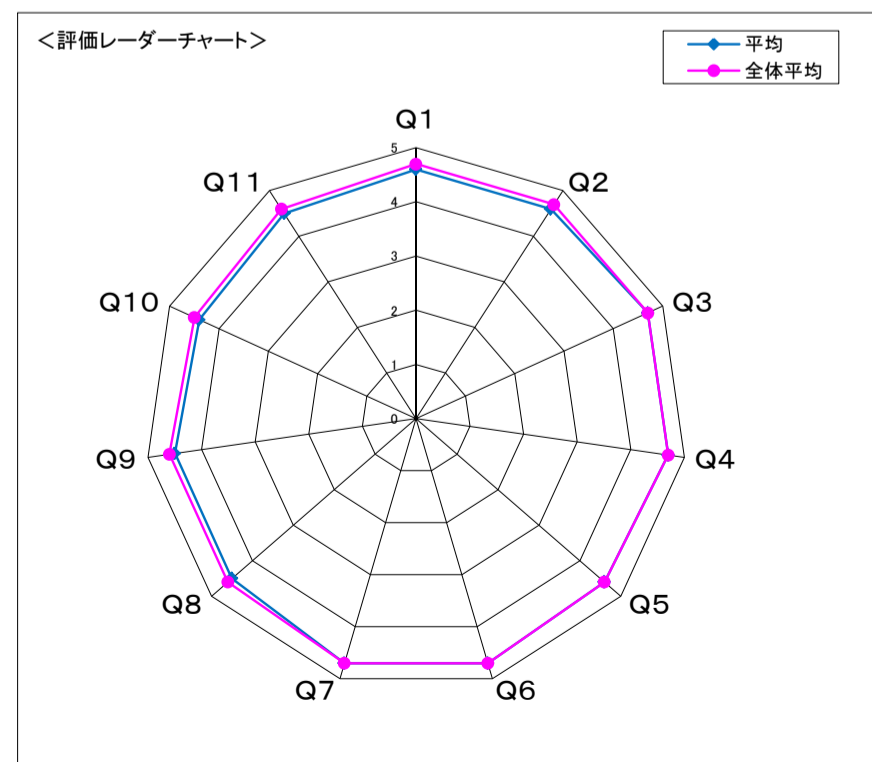
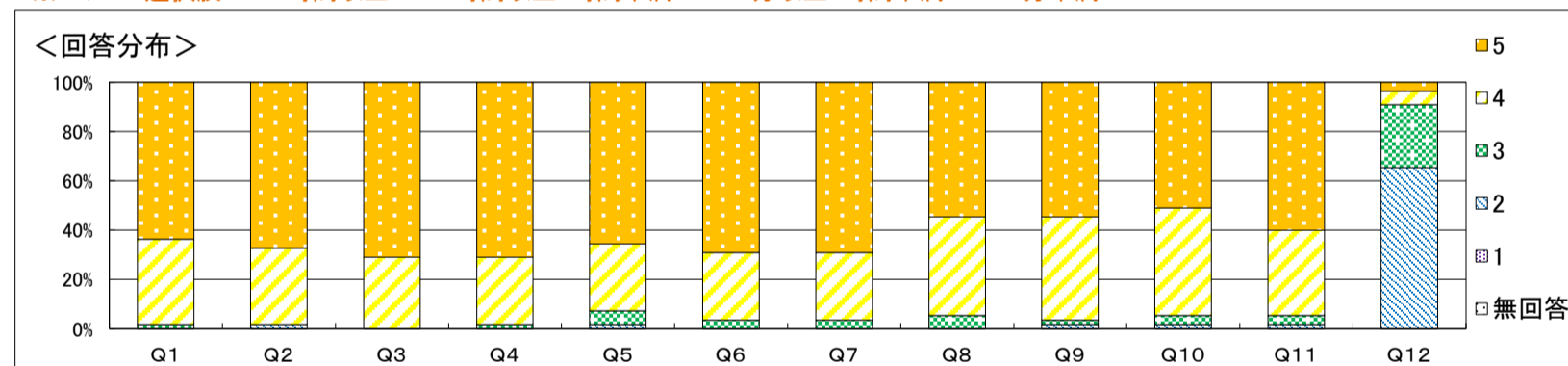
**結果全体に対するコメント**  
 意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

科目名	(100170) B07310応用栄養学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	55人
必修・選択の別	必修	回収率	58.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	19	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	17	0	1	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	39	16	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	15	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	15	3	1	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	15	2	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	15	2	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	22	3	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	23	1	1	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	24	2	1	-	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	19	2	1	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	3	14	36	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 今年は食事摂取基準が新しくなったため、変更内容をわかりやすく資料にまとめて来年度の国家試験で困らないように対応をしました。国試対策の勉強に役立つような資料の作成を心がけ、今後もさらに充実させるよう努力します。限られた授業時間を有効に活用できるように配慮いたします。

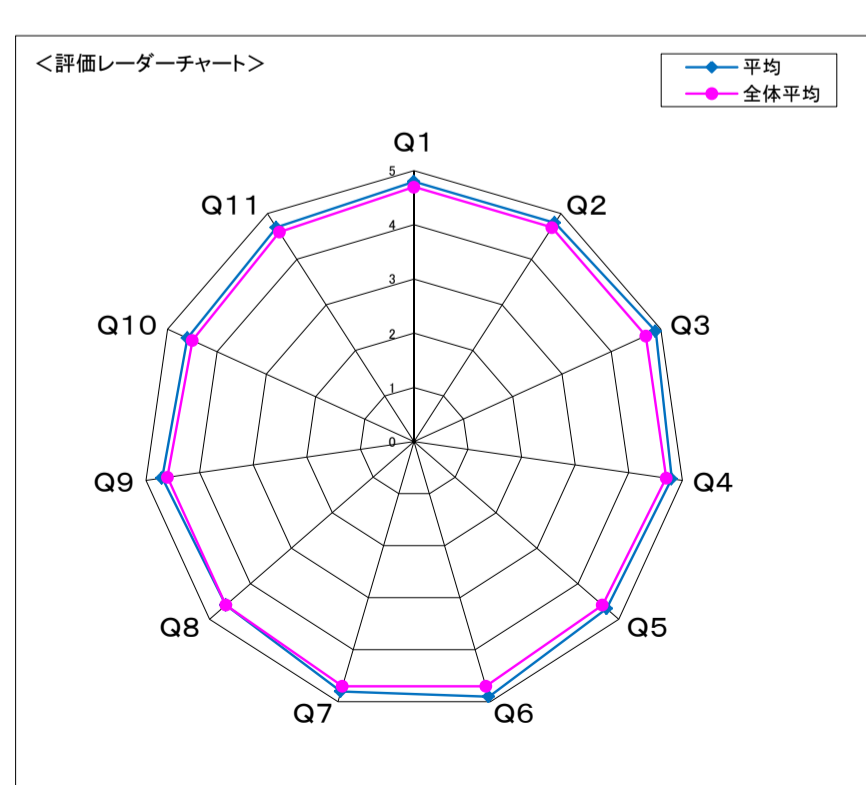
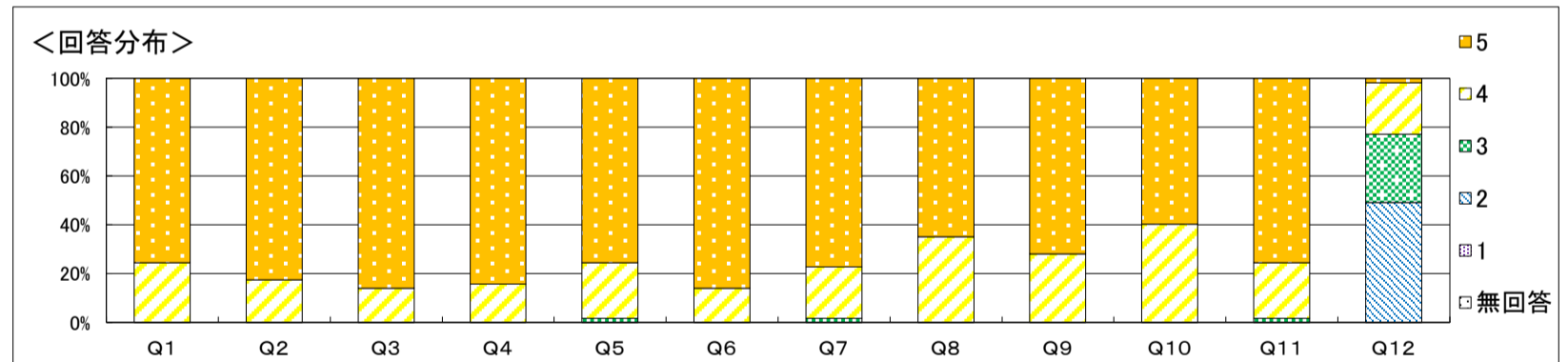
結果全体に対するコメント  
 意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

科目名	(100192) 100030B07420 基礎栄養学実験・実習		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	57人
必修・選択の別	必修	回収率	85.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	43	14	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	10	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	49	8	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	9	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	43	13	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	8	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	12	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	20	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	16	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	23	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	13	1	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	12	16	28	-	0	2.8	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

- ・実験が面白かった、楽しかったなどのコメントをいただき嬉しく思います。
- ・昨年度、身体計測の測定結果を他人に知られたくないといった意見があり、実際の値がわからないように、お腹周りに巻く模型を用意していましたが、どなたも使用されず、同様の意見がありました。測る側、測られる側両方を体験することにより、得られることがあると思いますので、実施方法について、もう少し検討したいと思います。
- ・唾液採取を行う実験で、前もって伝えておらず不便を感じた方がいたため、配慮が必要な場合は、詳細な実験内容を事前に伝えたいと思います。
- ・演習で自宅でもできる課題は遠隔が良かったについて、対面で実施する意義などを明確に伝えたいと思います。
- ・授業時間が1・2限になることがあったのが大変だった、挨拶を超えたら遅刻になるのが悲しかったについては、朝の時間帯にしたのは空腹時の血糖値を見ていただきたかったことが理由です、始めに実験の説明をするため、遅刻してくると説明を聞き逃してしまうため、始めの挨拶後入室は遅刻にしています。

**結果全体に対するコメント**

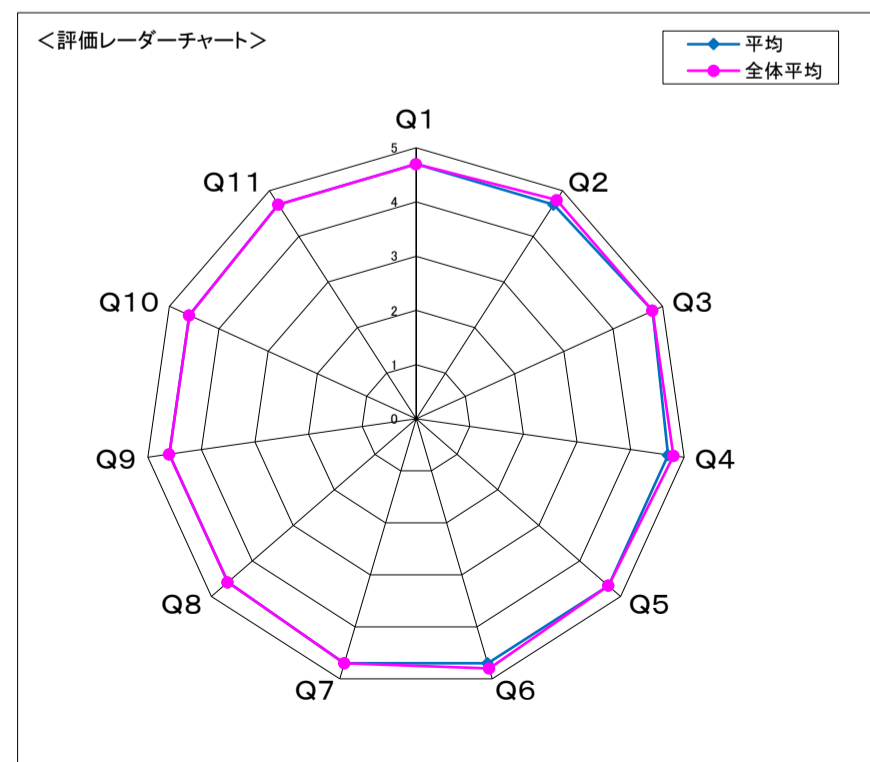
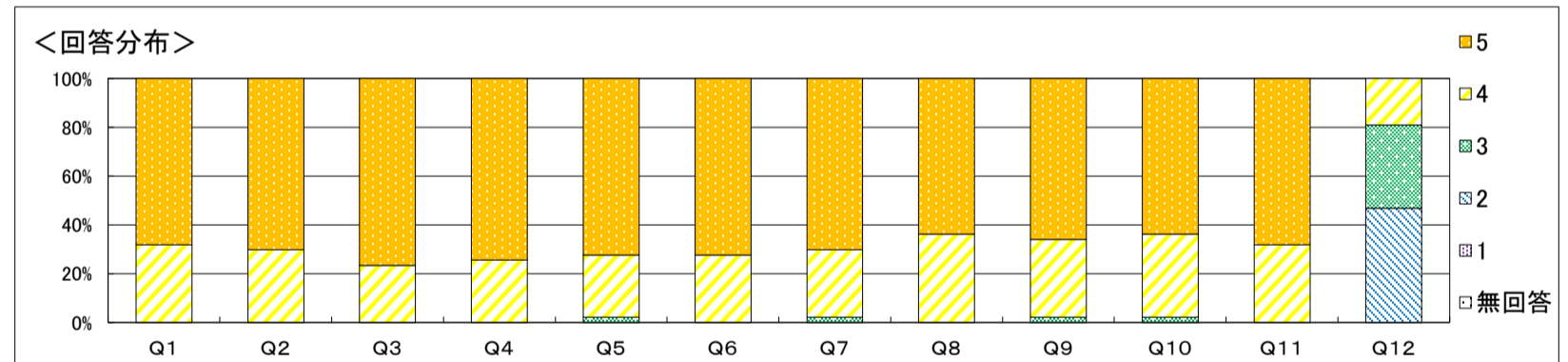
1年次に基礎栄養学が苦手だった方が、国家試験の勉強をする時に、少しでも苦手意識がなくなってくれていればよいと思います。

科目名	(100072) 100007B07520_応用栄養学実習		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	50.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	15	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	33	14	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	11	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	12	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	12	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	13	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	13	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	17	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	15	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	16	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	15	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	9	16	22	-	0	2.7	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 調理実習の内容を事前に実習室に掲示していましたが、classroomでも掲示を希望すること、課題の説明をもっと解りやすくしてほしいなどのご希望がありましたので、次年度から改善致します。

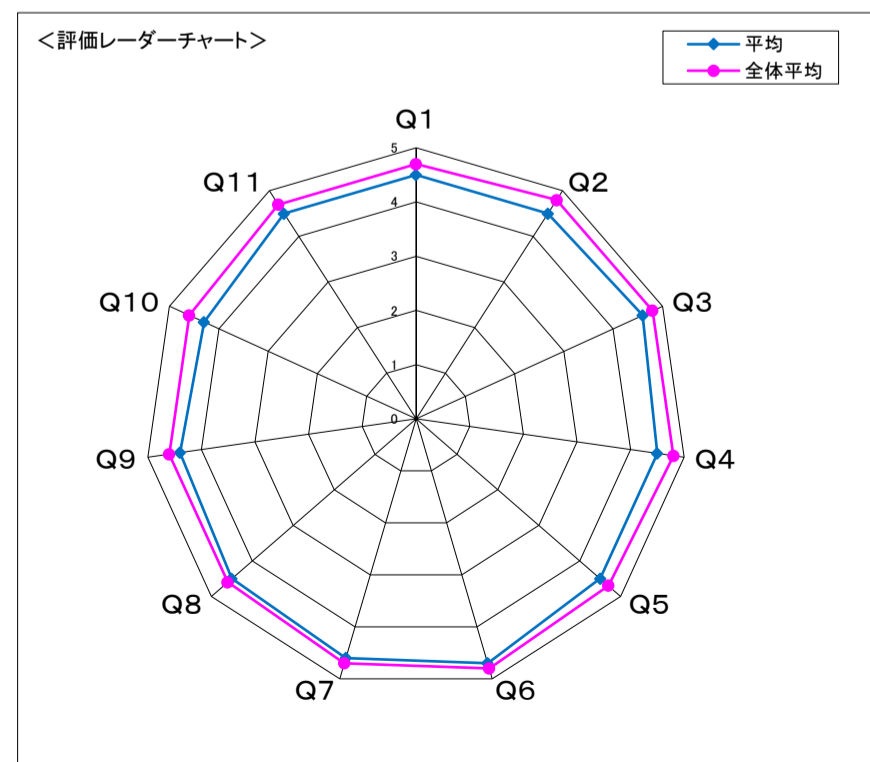
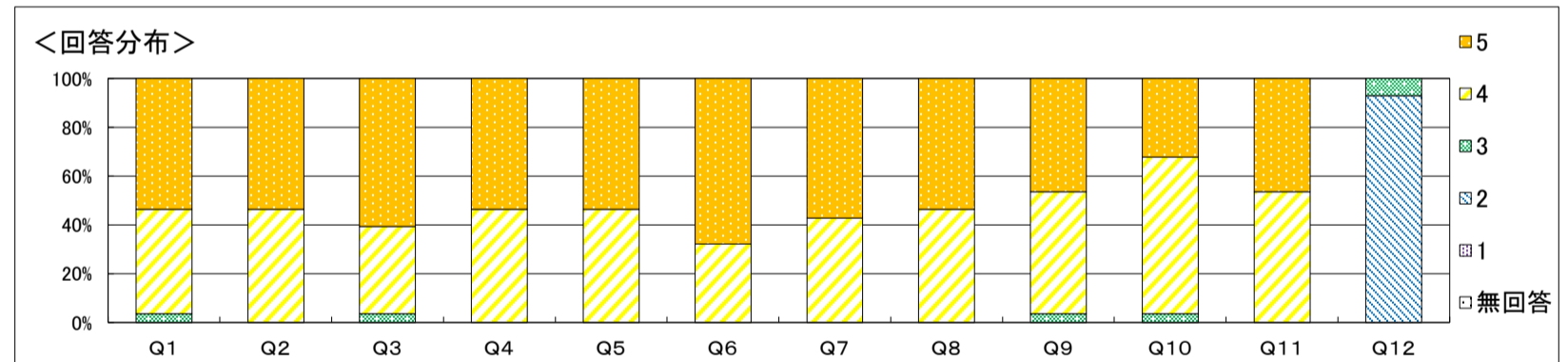
結果全体に対するコメント  
 献立作成と調理実習を並行して実施することで、それぞれのライフステージ毎の特徴を理解することができたと思います。今後も充実した実習を実施できるように検討していきます。

科目名	(100050) B07610スポーツ栄養学		
学科	栄養学科	履修者数	51人
学年	4	回収数	28人
必修・選択の別	選択	回収率	54.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	12	1	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	13	0	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	10	1	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	13	0	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	13	0	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	9	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	12	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	13	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	14	1	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	9	18	1	0	-	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	15	0	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	2	26	-	0	2.1	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

開講時期に関する希望が1件ありましたので、検討します。

結果全体に対するコメント

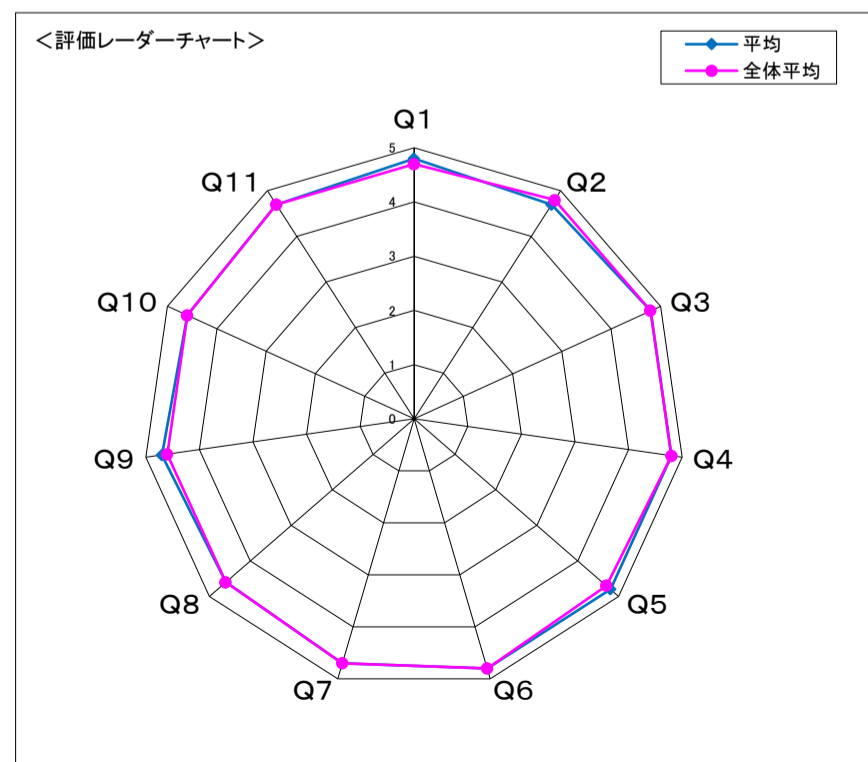
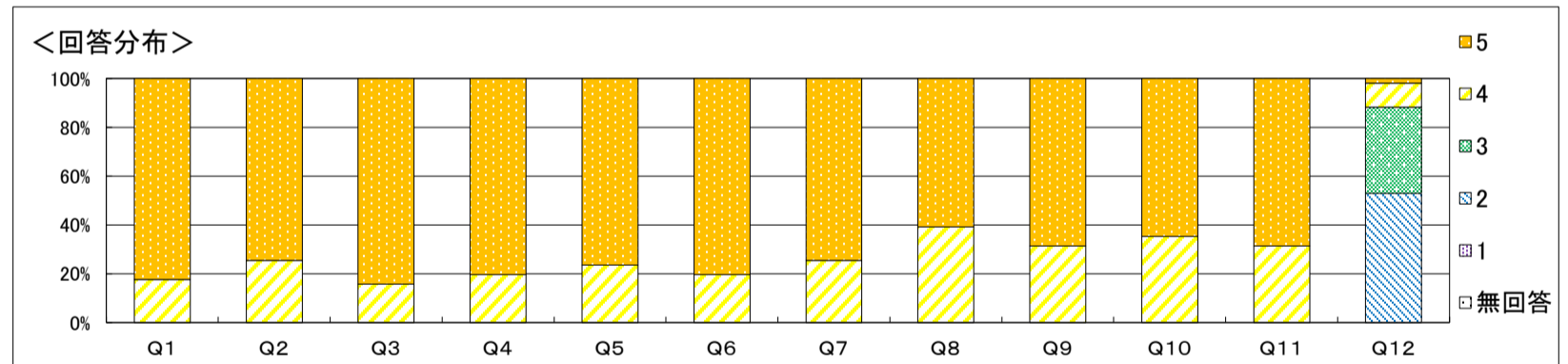
1から11の評価項目は概ね良好でした。今後もより良い授業とするため検討・改善をしていきます。また、アンケート回答率を上げるため、複数回お知らせするようにします。

科目名	(100051) B07810栄養教育論 I		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	76.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	9	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	13	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	8	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	10	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	12	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	10	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	13	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	31	20	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	16	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	18	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	16	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	5	18	27	-	0	2.6	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「わかりやすかった」「プリントが見やすく理解しやすかった」「実践の時間があり、理解を深めやすかった」等の肯定的な意見を多数いただきました。一方で、「内容が難しく、十分理解できなかった」との意見もあったため、さらに理解しやすくする工夫をします。

結果全体に対するコメント

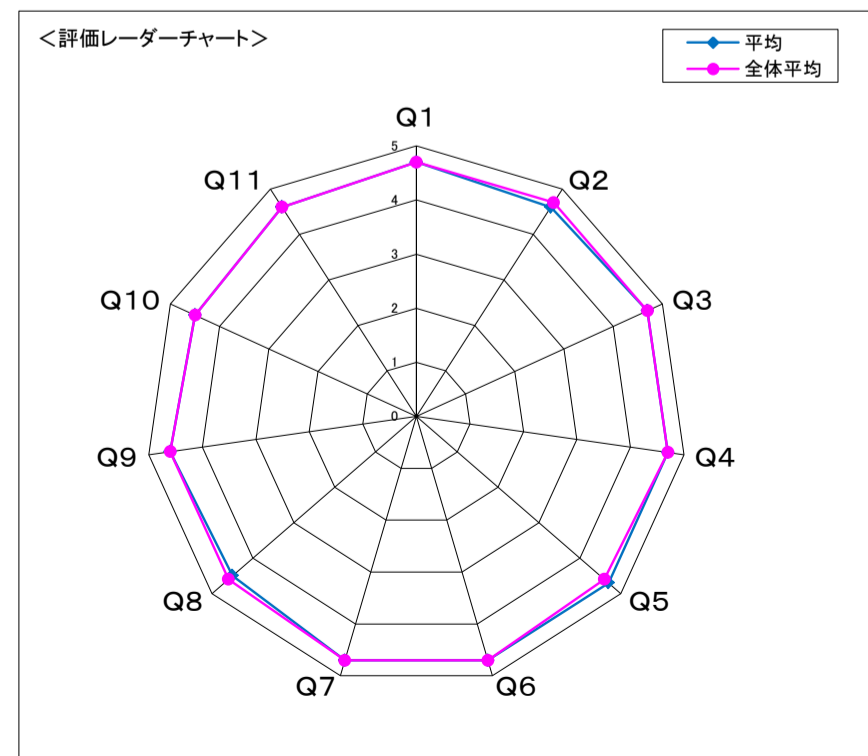
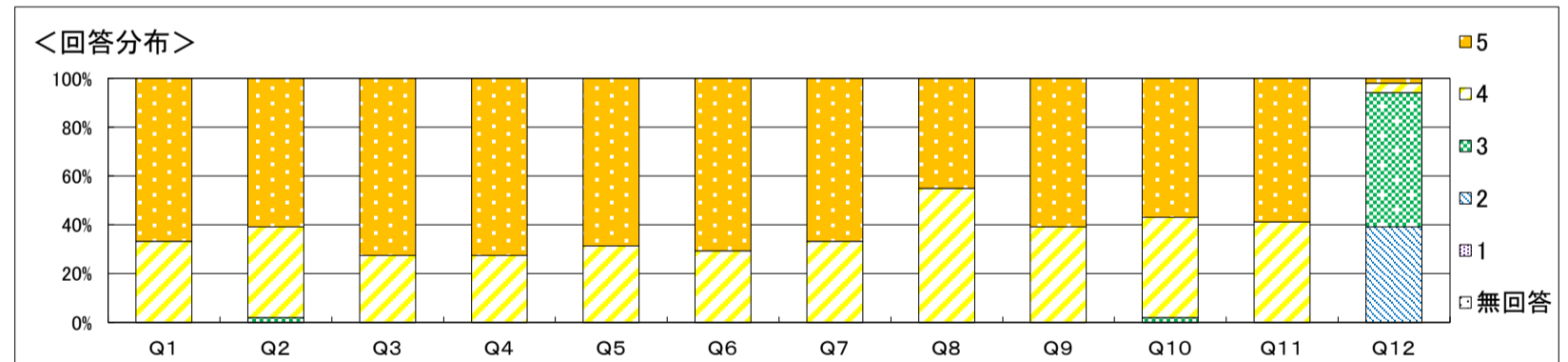
「将来につながる勉強で非常に興味を持って授業に参加できた」との意見がありました。今後も、実際に働く場面を想像しながら学ぶことができるよう、授業展開をしていきます。

科目名	(100171) B07910栄養教育論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	76.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	17	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	31	19	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	14	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	14	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	16	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	15	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	17	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	28	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	20	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	21	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	21	0	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	2	28	20	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

**【良かった点】**  
 グループワーク、事例を使った内容、実践的な学びが良かったというコメントがありました。今後も継続していきます。

**【改善して欲しい点】**  
 課題が難しかった、課題の解説をプリントでほしいというコメントがありました。課題は栄養教育論Ⅰの復習内容が多く解説が不足していたかもしれませんので、解説の配布とともに改善していきます。  
 レジューメをデータで配信してほしいというコメントがありました。検討します。

結果全体に対するコメント

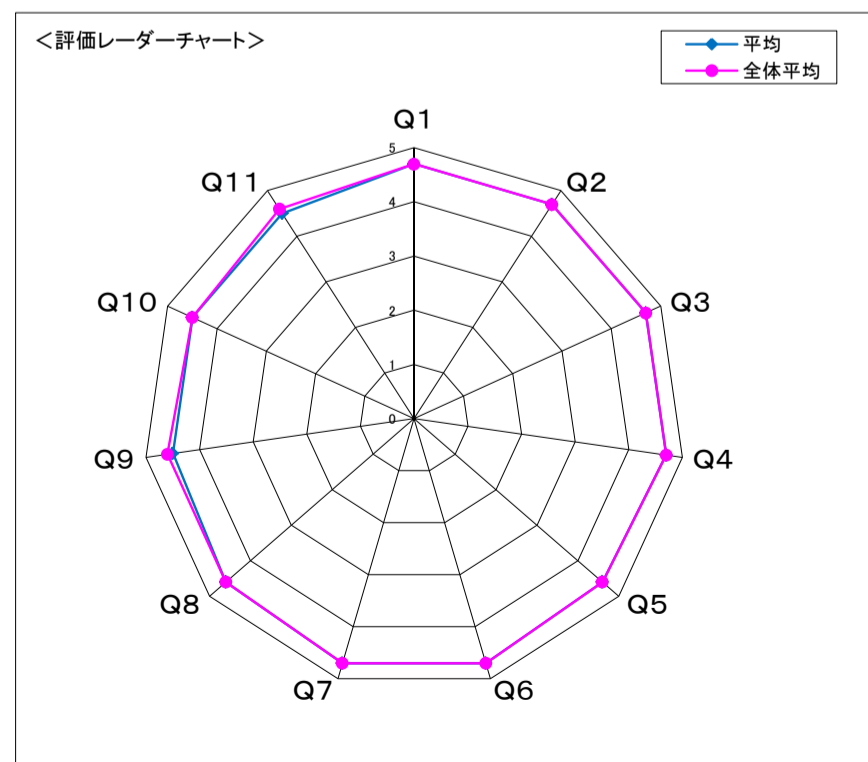
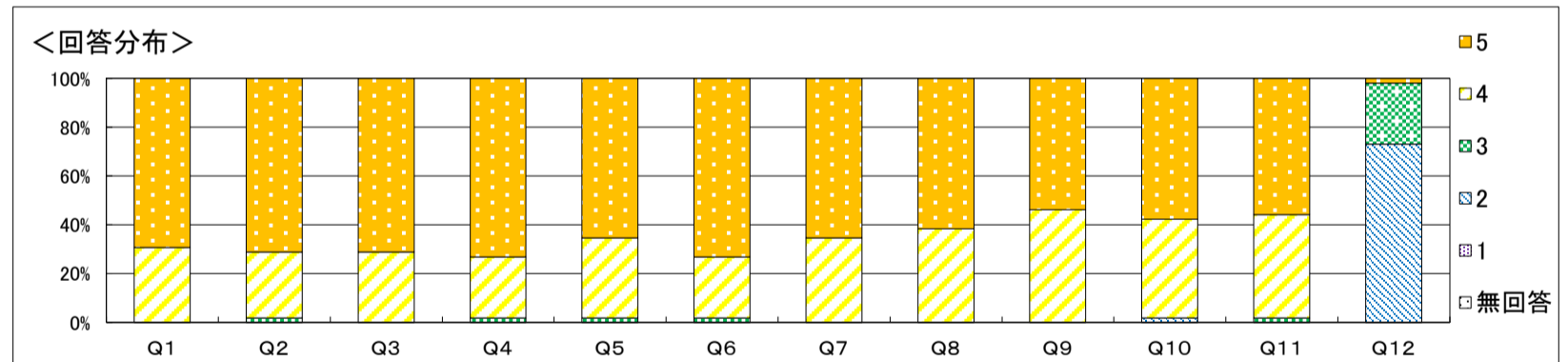
全体の評価は概ね良好でした。授業の復習を兼ねた課題は、苦手に感じる内容が個別に異なること、繰り返していくことで理解できたという声もあったことから、説明、解説を丁寧にするよう改善していきます。

科目名	(100172) B08010栄養教育論Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	95人
学年	3	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	54.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	16	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	14	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	15	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	38	13	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	17	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	13	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	18	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	20	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	24	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	21	0	1	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	22	1	0	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	0	13	38	-	0	2.3	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

要望・意見などはなく、「ワークで実践的に学ぶことができた」「グループワークが時々あって、面白いと感じた」など、肯定的な意見をいただきました。コメントいただき、ありがとうございます。

結果全体に対するコメント

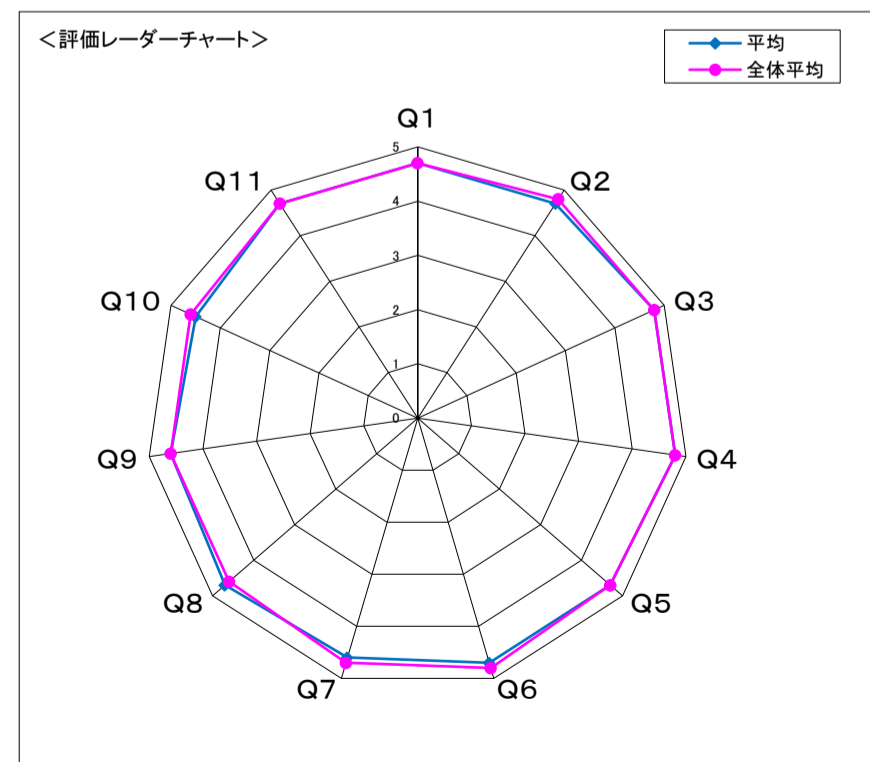
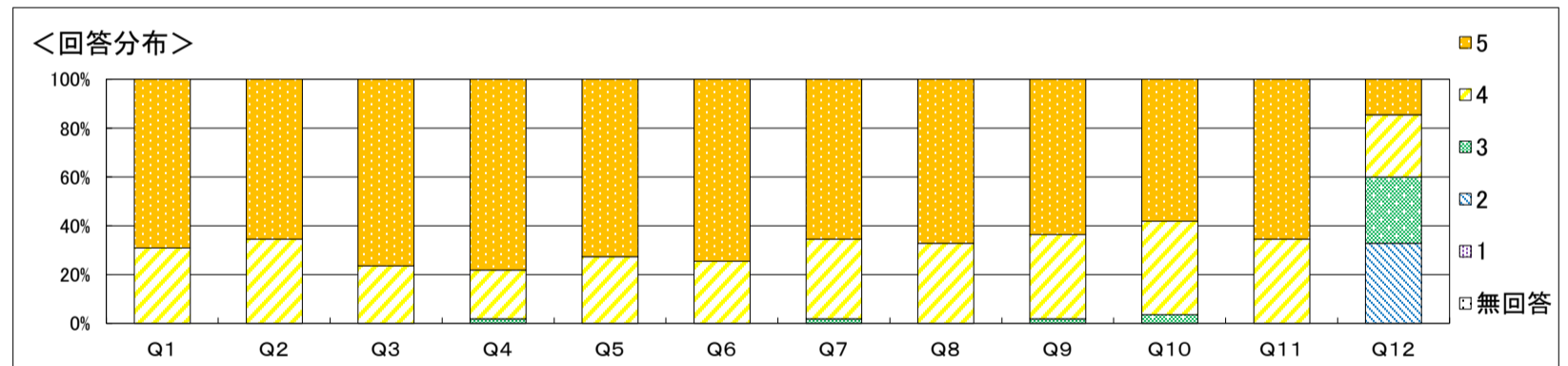
引き続き、興味を持って学ぶことができるよう、授業改善に努めます。

科目名	(100074) 100008B08120_栄養教育論実習		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	55人
必修・選択の別	必修	回収率	58.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	17	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	36	19	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	13	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	11	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	40	15	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	14	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	18	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	18	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	19	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	21	2	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	19	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	8	14	15	18	-	0	3.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

**「良かった点」**  
 個別相談にのってもらえたことが良かった。実践的な栄養教育から学びを得た。という意見がありました。皆さんそれぞれが思考錯誤し良い学習につながったと考えます。個別アドバイスは継続します。

**「改善してほしい点」**  
 口頭の説明をスライドにしてほしい。説明は短くてよいという意見がありました。説明の仕方を工夫していきます。発表資料の提出日の違い、教員の添削コメント量を同じにしてほしいとの意見がありました。今後検討していきます(成績評価への影響はどちらも同じで公平ですのでご安心ください)。

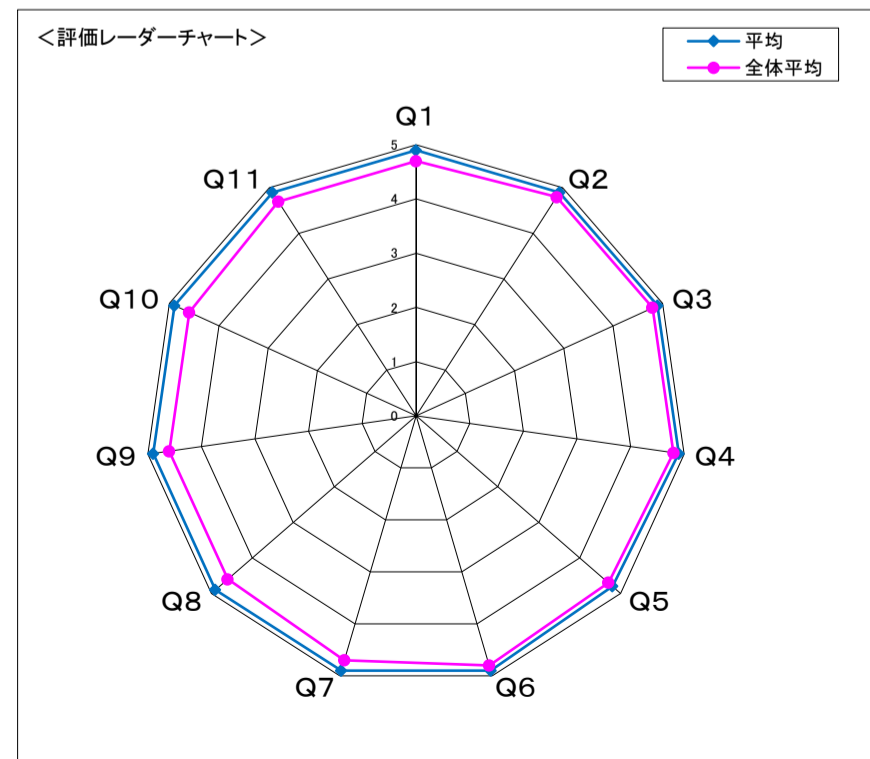
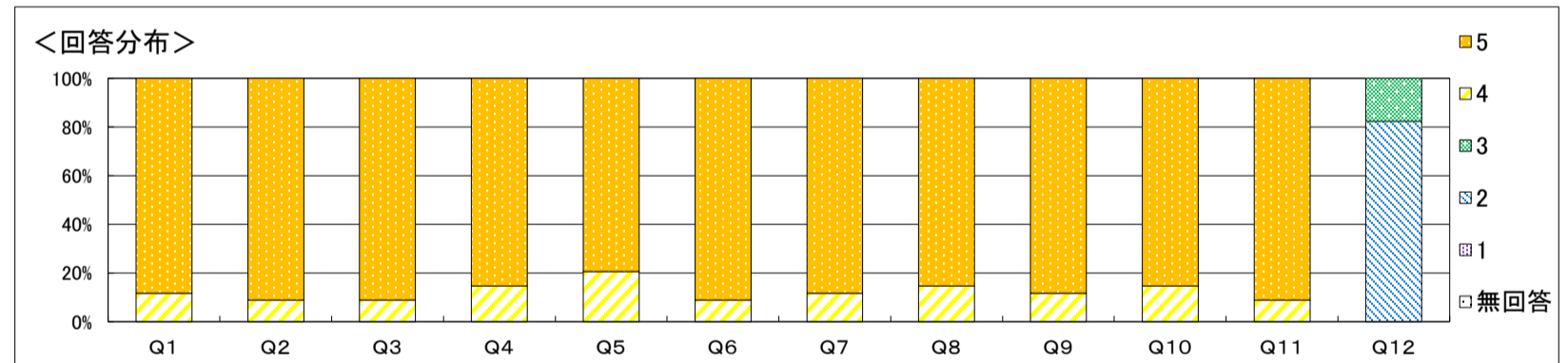
**結果全体に対するコメント**  
 集団教育、個別教育を実践的に学ぶ内容となっており、緊張する場面もあったと思いますが、皆さん前向きに取り組んでいました。オンラインの個別教育は対面とは異なる留意点や工夫が必要になることを学ぶことができたと思います。実践的に学んだことを今後の学びに活かしてください。

科目名	(100052) B08210カウンセリング演習		
学科	栄養学科	履修者数	53人
学年	3	回収数	34人
必修・選択の別	選択	回収率	64.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	4	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	31	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	31	3	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	5	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	7	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	3	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	4	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	5	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	4	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	29	5	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	3	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	6	28	-	0	2.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 大変多くの方にご回答を頂きましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。授業の進め方につきましても、授業冒頭で前回の皆様からの質問に答える時間を設けたことが概ね好評だったようで安堵していました。やや説明が冗長になる場面もあったかと思いますが、皆様からのコメントに改めて感謝申し上げます。

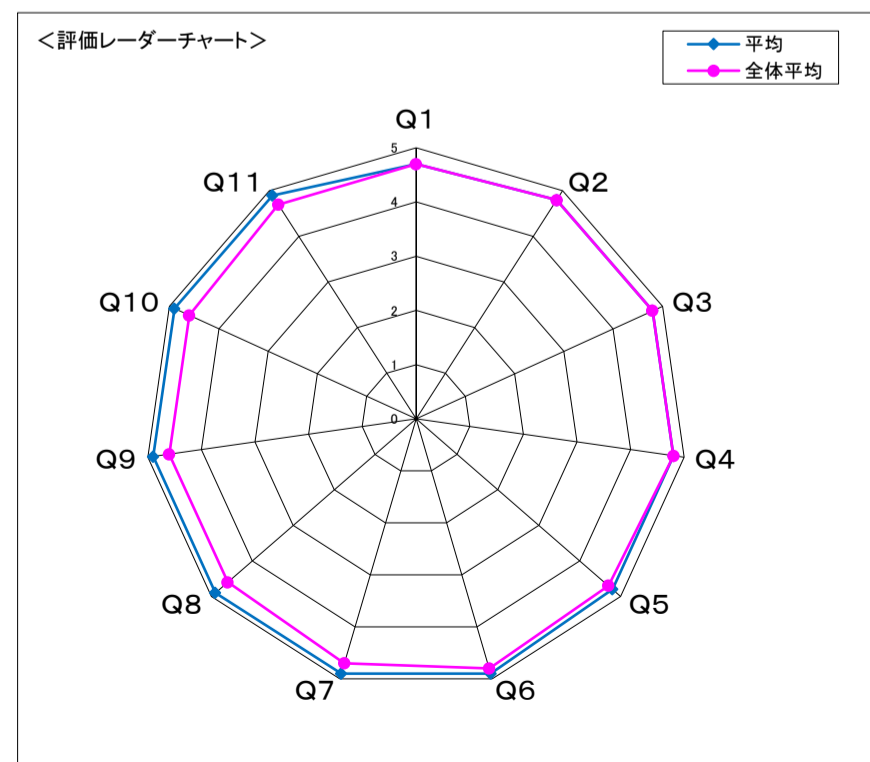
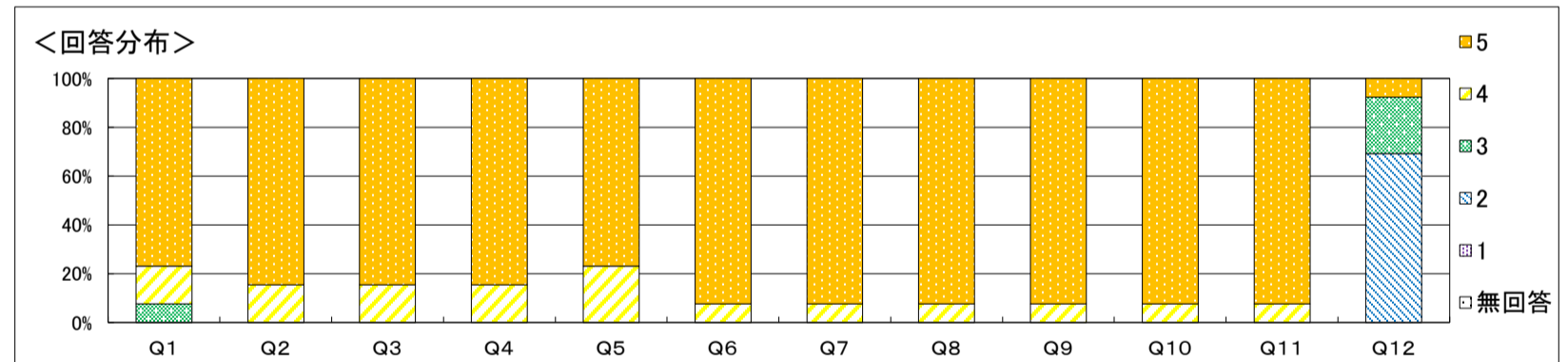
**結果全体に対するコメント**  
 皆様、アンケート調査へのご協力を頂きまして、ありがとうございました。全般的に全体平均を上回る良好な結果になりましたことを有難く思っております。一方、予習・復習に関しては、全体平均を大きく下回る結果となりました。次年度以降、授業中に予習・復習課題を明示するなど、改善を図っていきたく思います。ご指摘ありがとうございました。

科目名	(100053) B08310学校栄養指導論 I		
学科	栄養学科	履修者数	57人
学年	3	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	22.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	2	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	11	2	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	2	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	2	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	3	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	0	3	9	-	0	2.5	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

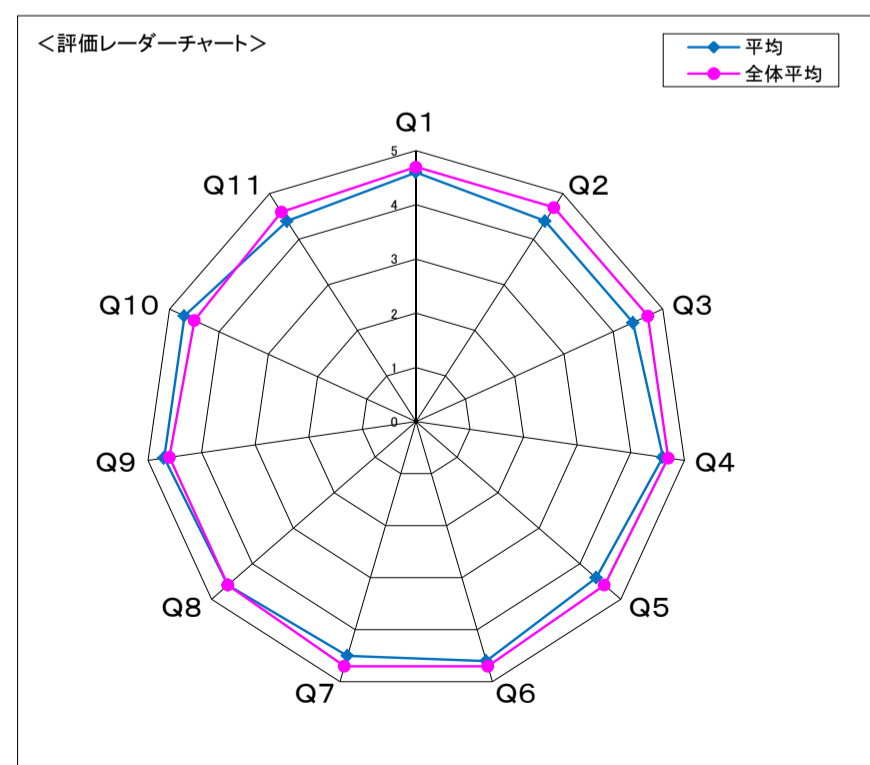
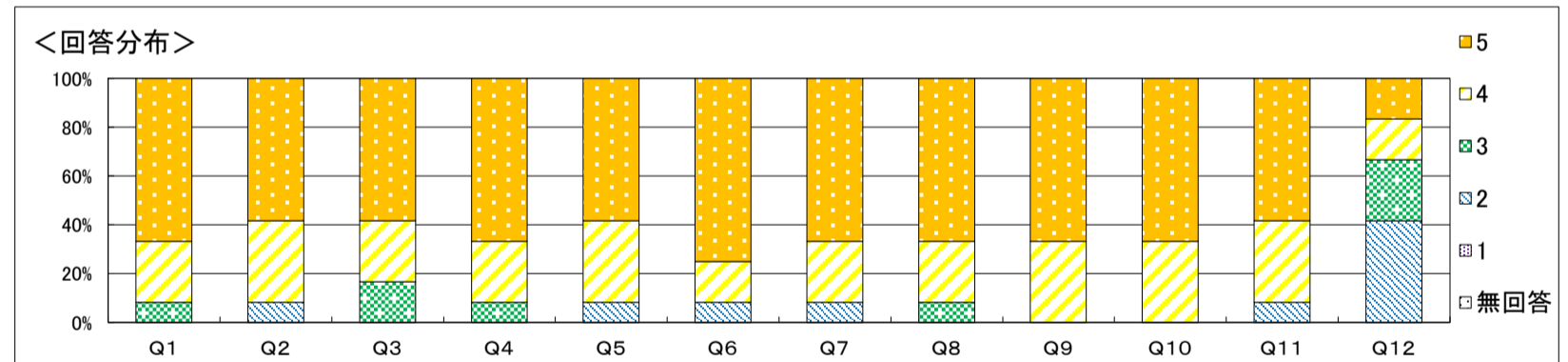
結果全体に対するコメント

科目名	(100173) B08410学校栄養指導論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	25人
学年	3	回収数	12人
必修・選択の別	選択	回収率	48.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	3	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	4	0	1	-	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	3	2	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	3	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	4	0	1	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	2	0	1	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	3	0	1	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	3	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	4	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	4	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	4	0	1	-	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	2	3	5	-	0	3.1	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・課題提出へのアナウンスは早めに行っていたつもりでしたが、配布資料に記載するなど明確にいたします。
- ・日程変更などご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。次年度は気を付けます。

結果全体に対するコメント

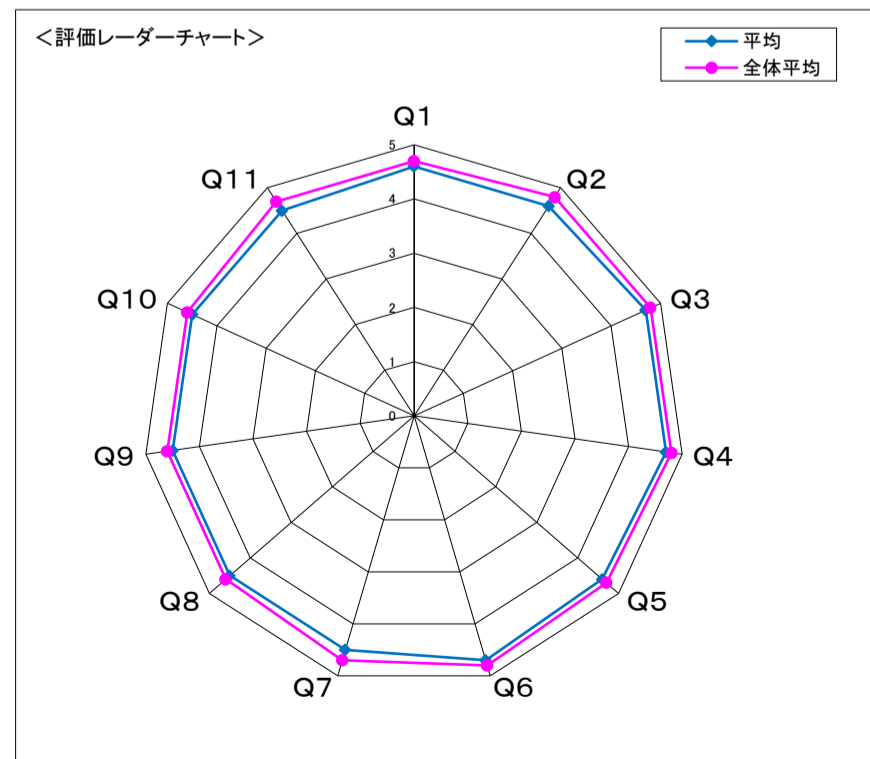
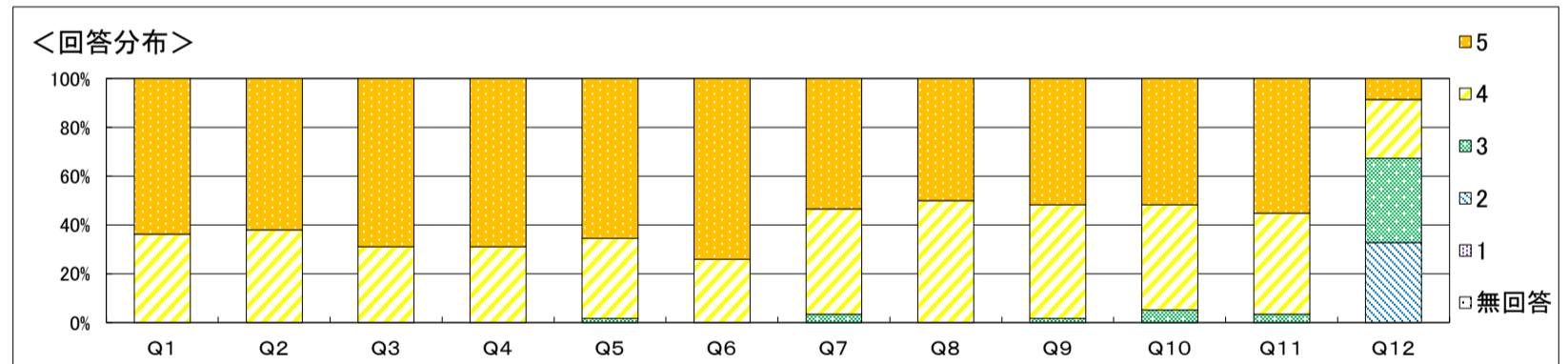
- ・評価内容を真摯に受け止め、次年度に活かすよう努力いたします。

科目名	(100054) B08510臨床栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	58人
必修・選択の別	必修	回収率	86.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	21	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	36	22	0	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	18	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	18	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	38	19	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	15	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	25	2	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	29	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	27	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	25	3	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	24	2	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	5	14	20	19	-	0	3.1	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

「栄養アセスメントについて学ぶことが出来た」とのコメントをいただきましたが、全般的に、全体平均よりも低い結果でした。また、鈴木担当の授業で「大切なところが分かりにくい」とのコメントをいただきました。この授業は新しい考え方を学ぶ授業なので、特に前半部分が少し難しい部分があると思いますが、分かりやすい説明と資料作りを今後も心掛け、授業構成を考えていきたいと思っています。

**結果全体に対するコメント**

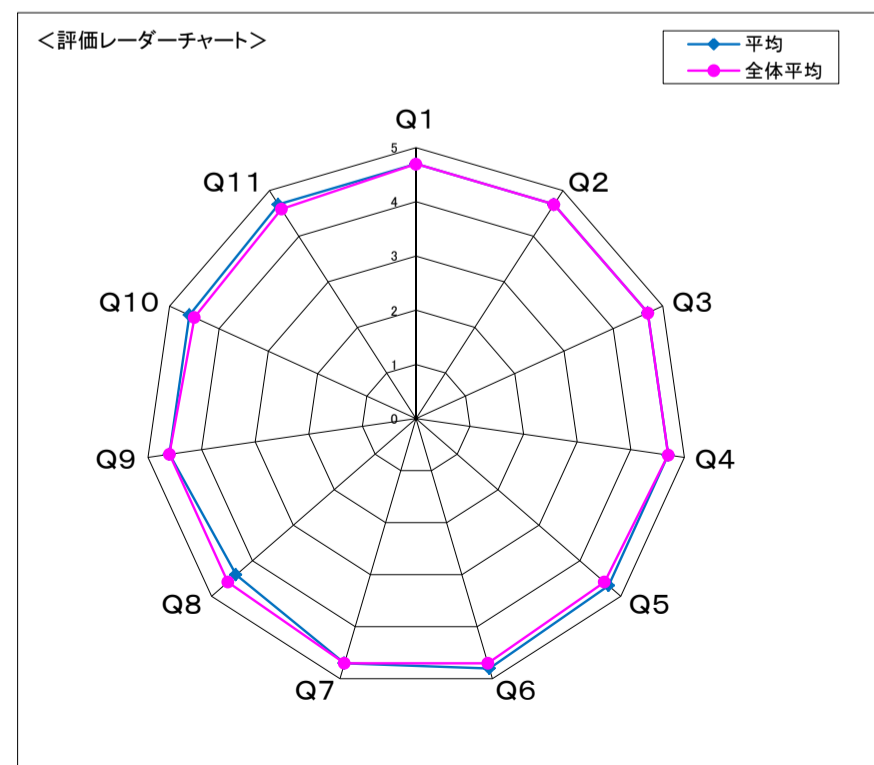
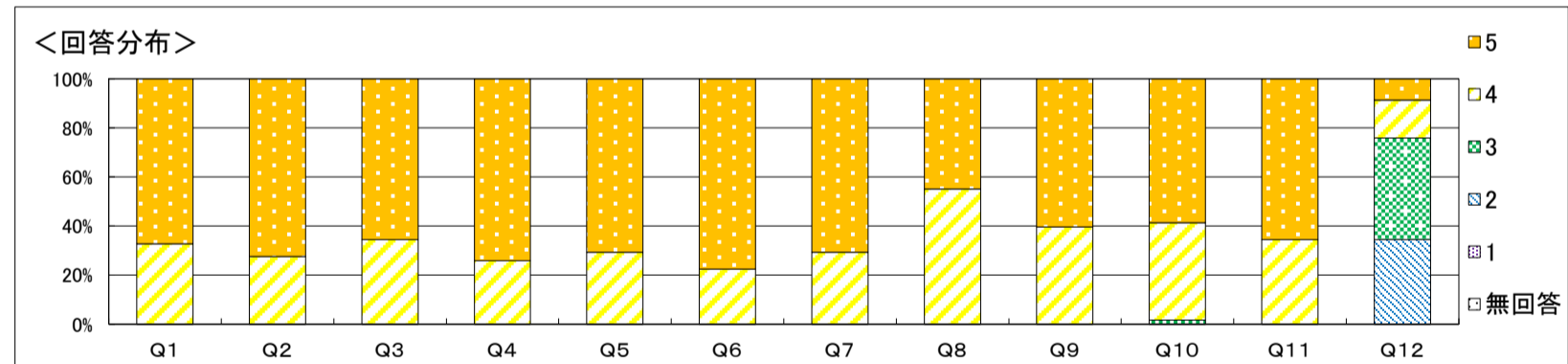
予習復習にかかる時間が全体平均よりも多い結果でした。今後も自分自身で考え、理解する学びを深めることが出来るように工夫していきたいと考えています。その他の設問については全体平均よりも低い結果でした。今後もよりわかりやすい授業となるように工夫していきたいと考えています。

科目名	(100174) B08610臨床栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	58人
必修・選択の別	必修	回収率	86.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	39	19	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	16	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	20	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	15	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	17	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	13	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	17	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	26	32	0	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	23	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	23	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	20	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	5	9	24	20	-	0	3.0	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

・「各教員の指導がわかりやすく理解がしやすかった」等の肯定的なコメントをいただきました。授業後は質問もいただき、積極的な姿勢がみられたことがよかったですと感じています。

・スライド、配布資料の穴埋め(空欄)部分の提示がわかりづらいとのこと指摘を頂きました。次年度以降は講義終了後、穴埋め(空欄)部分挿入版のPDFをクラスルームにアップしたいと思います(志賀)

**結果全体に対するコメント**

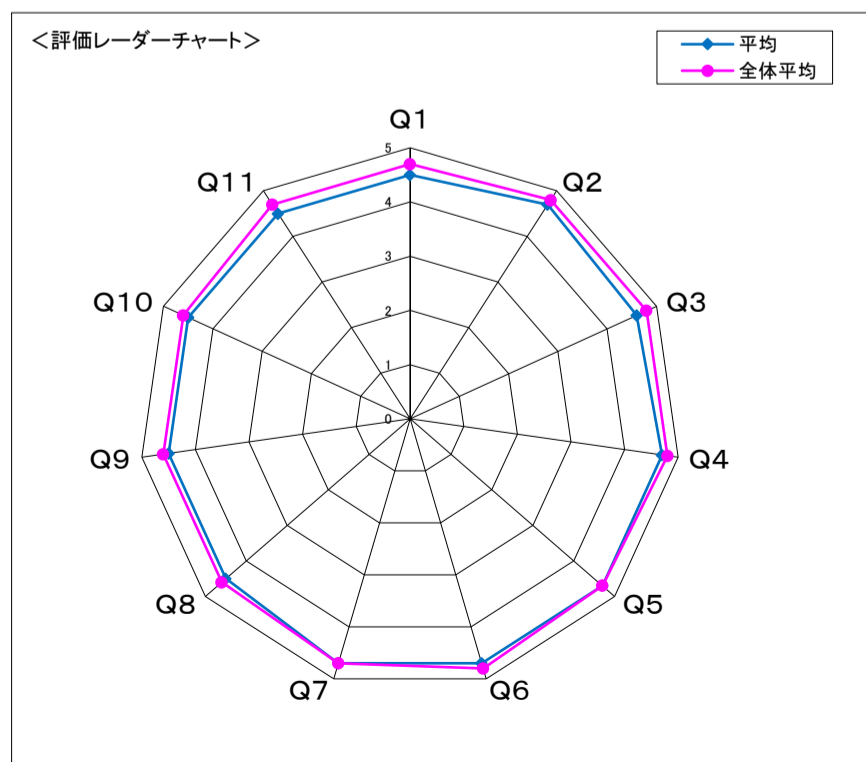
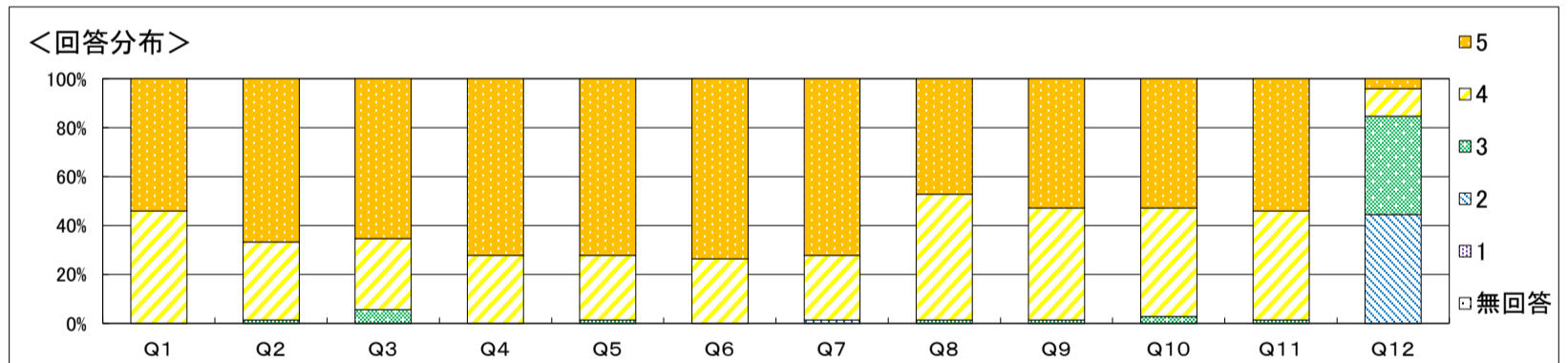
全体として平均より高い、または同等の評価となりました。来年度も今年度同様、わかりやすい授業内容や配布資料の作成を心がけ、質問にも細やかに対応していきたいと思っております。

科目名	(100055) B08710臨床栄養学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	72人
必修・選択の別	必修	回収率	76.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	39	33	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	23	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	21	4	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	52	20	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	19	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	19	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	19	0	1	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	34	37	1	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	33	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	38	32	2	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	39	32	1	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	8	29	32	-	0	2.8	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・「図が多くて理解しやすかった。授業後課題などで復習ができたので良かったです。説明を丁寧に行ってくれたため、理解につながった。簡単に復習しながら話をしてくれて良かった。」等、肯定的なコメントをいただきありがとうございました。一方、資料の文字や図が小さく見えずらいとのコメントもありましたので、工夫をしながら作成していきたいと思ます。
- ・筆記試験について、テスト範囲が多いので、もう少しヒントが欲しかったとのご意見がありました。内容でわからないところがあれば、担当教員に質問していただきたいと思います。

結果全体に対するコメント

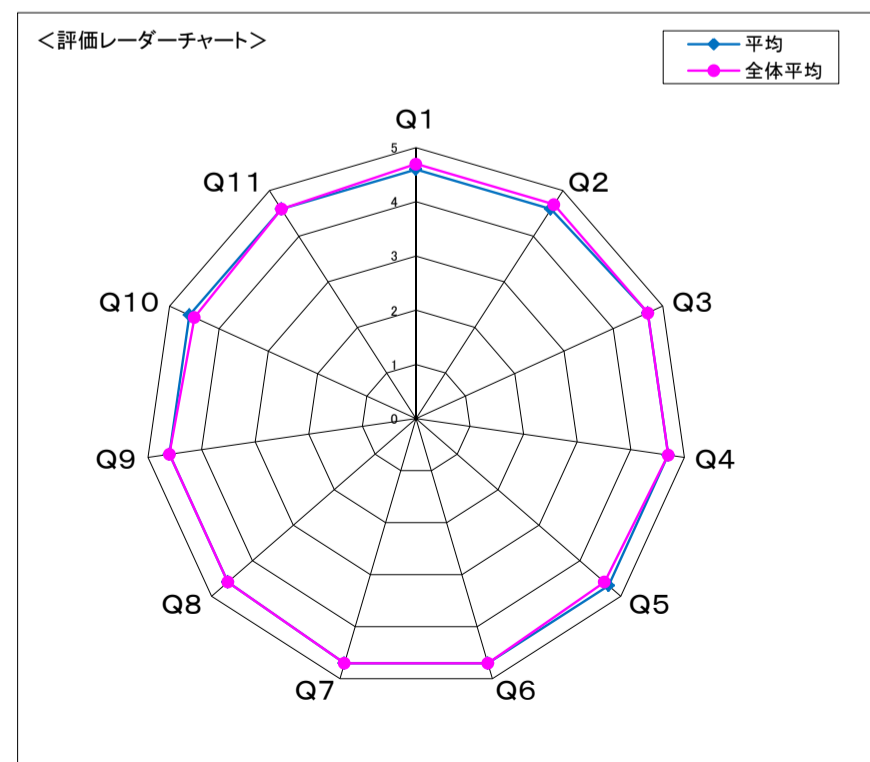
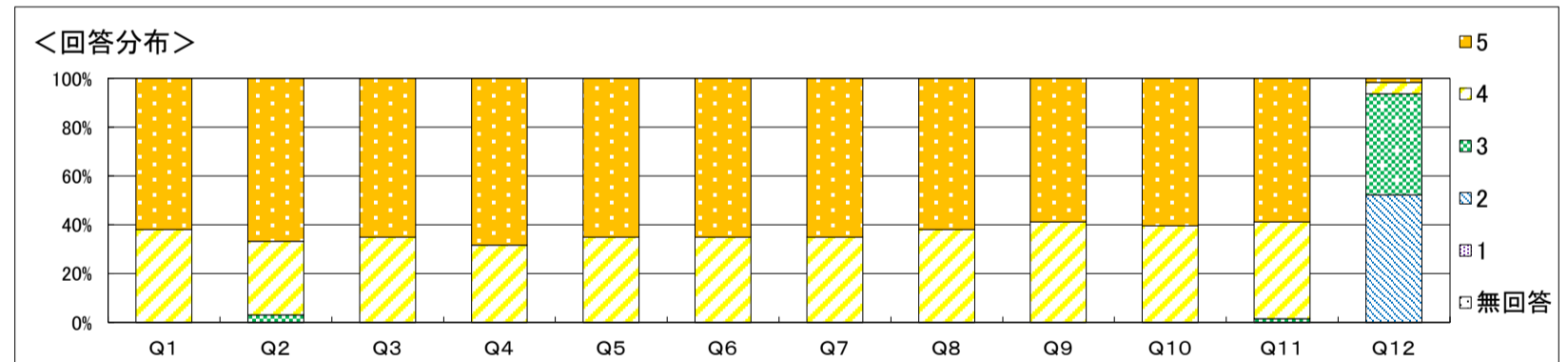
結果として全体平均と同等の評価となりました。今度もわかりやすい授業展開や質問への細やかな回答を心がけたいと思ます。

科目名	(100175) B08810臨床栄養学IV		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	63人
必修・選択の別	必修	回収率	67.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	39	24	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	19	2	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	22	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	20	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	22	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	22	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	22	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	39	24	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	37	26	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	25	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	37	25	1	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	3	26	33	-	0	2.6	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 本科目の内容につきまして複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。一方で、授業内で使用するレジュメや課題に関する要望、また教室の移動に関するご意見を頂きました。担当教員間で共有しまして、次年度以降の授業に活かしていきたいと思っております。

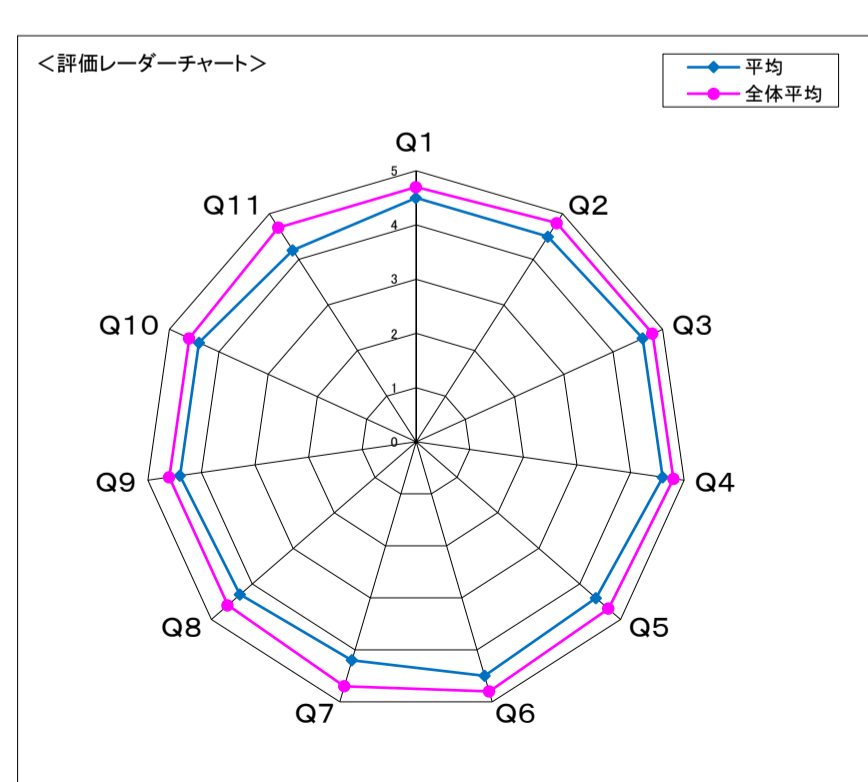
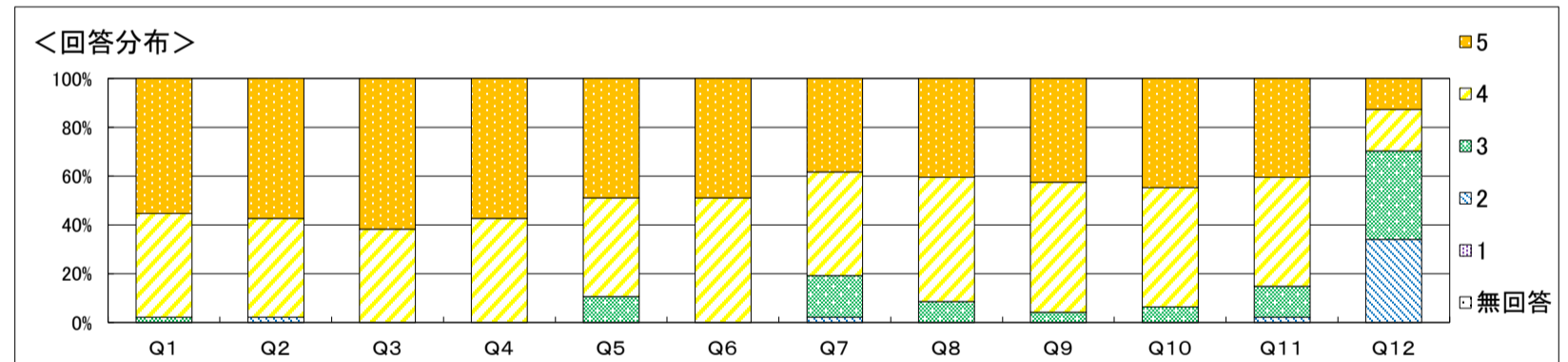
**結果全体に対するコメント**  
 すべての項目において、概ね全体平均前後の評価を得ており、次年度も上記した点に配慮しつつ、今年度の内容をベースとした内容で展開していきたい  
 回答率は、昨年度(2024年度)69.6%→今年度(2025年度)67.0%と7割程度を維持しているが、さらに多くの履修者の声を聴けるよう努めていきたい。

科目名	(100056) B08910給食経営管理論 I		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	70.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	20	1	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	19	0	1	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	18	0	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	20	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	19	5	0	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	23	24	0	0	-	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	20	8	1	-	0	4.2	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	24	4	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	25	2	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	23	3	0	-	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	21	6	1	-	0	4.2	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	6	8	17	16	-	0	3.1	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 ・授業の良かった点として、大量調理の準備やグループワークの実施など、実践的学びができたことが挙げられていました。後期の授業につながる内容なので理解が深まったようです。一方、献立作成の栄養計算およびグループワークに関連する内容については、時間および説明不足の指摘があったため、それらの意見を踏まえつつ、授業ごとに課題の量について相談しながら進めるなど、授業構成を検討し、改善を試みていきます。

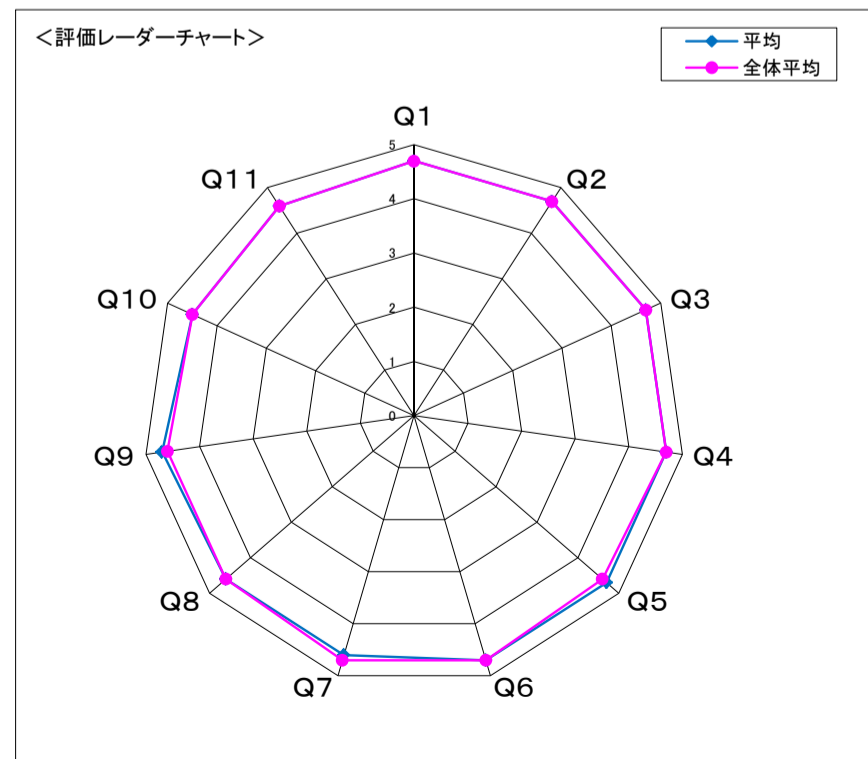
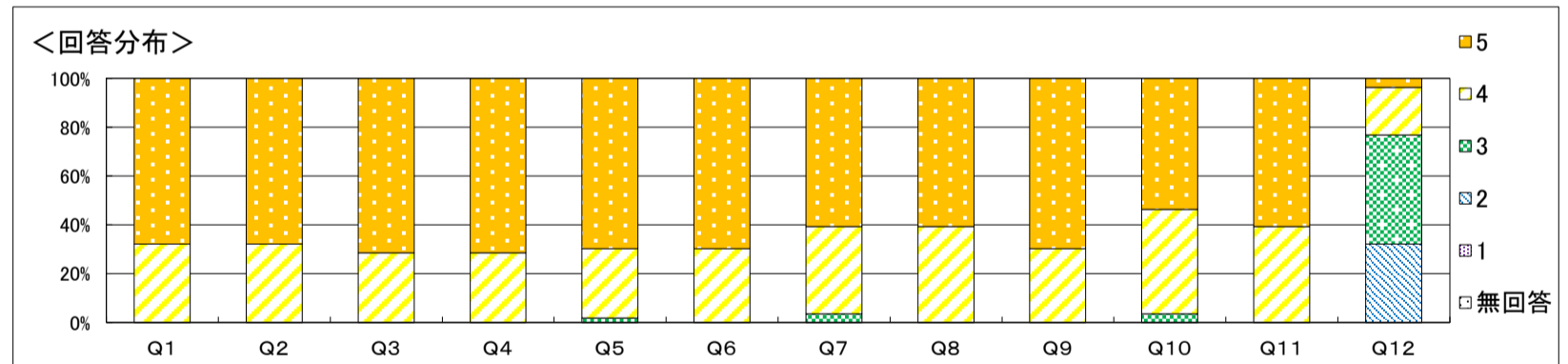
**結果全体に対するコメント**  
 評価アンケートの平均は全体平均よりやや低めではありますが、授業目標は概ね達成されていると思われます。学生の学びを深めるグループワークの方法や教材作り、さらに作業量について検討していきたいと思っています。

科目名	(100194) 100031B09020 給食経営管理論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	56人
必修・選択の別	必修	回収率	83.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	18	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	18	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	16	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	16	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	16	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	17	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	20	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	34	22	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	17	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	24	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	22	0	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	11	25	18	-	0	2.9	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 授業で良かった点は、国家試験の問題の解説が充実していたこと、実体験を交えた授業内容にすることが学生にとってより学びにつながったようです。改善してほしい点では、作成した献立や課題についてははていねいな説明を心がけます。

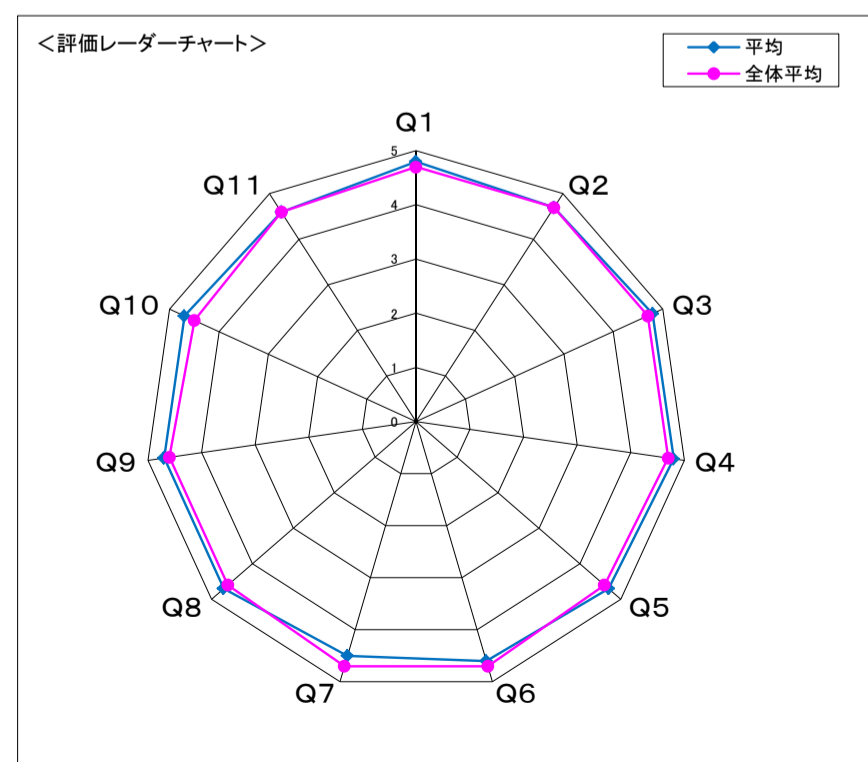
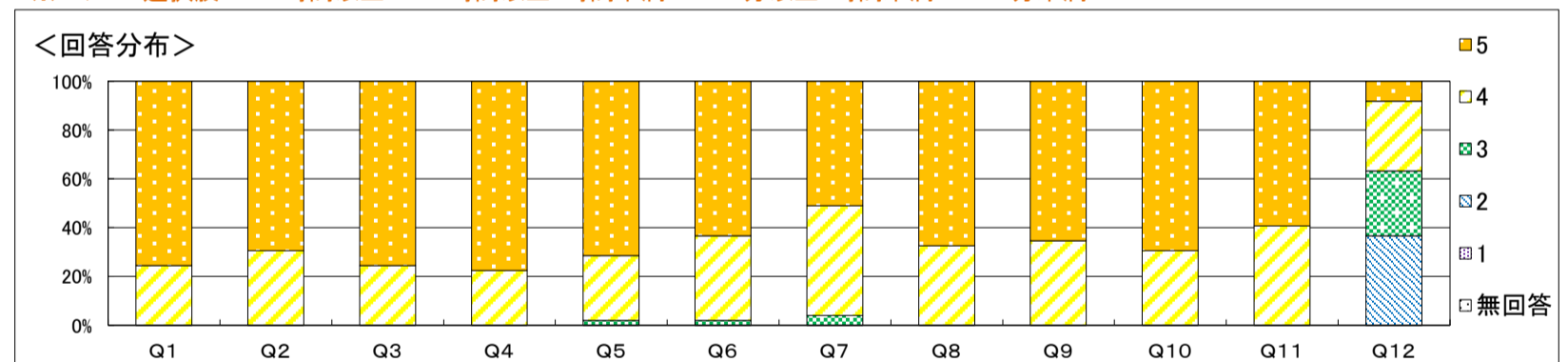
**結果全体に対するコメント**  
 わかりやすく実践につながるようより具体的に教授した結果、学生に評価されたと思います。給食経営管理論Ⅱは実習後の授業なので、より理解が深まるという意見もあり魅力ある授業にしていきたいです。

科目名	(100196) 100032B09120 給食経営管理論実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	73.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	12	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	15	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	12	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	38	11	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	13	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	17	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	22	2	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	16	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	17	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	15	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	20	0	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	14	13	18	-	0	3.1	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 実習については、栄養士の仕事を実感でき、大変ながらも達成感があり楽しかったという意見がある一方で、グループ内の作業分担を均等にしてほしいという声もみられました。大量調理実習は、準備・実施・評価まで作業量が多く、メンバー間で話し合いながら協力して進める必要があります。今後は、どのような工夫が有効かを整理し、適切にアドバイスできるよう検討していきます。

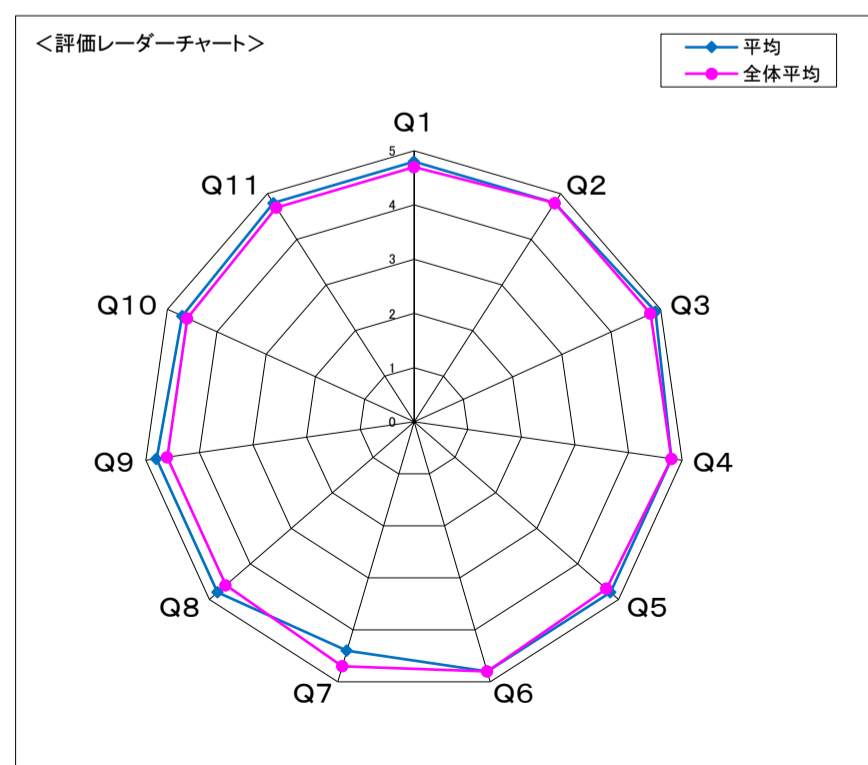
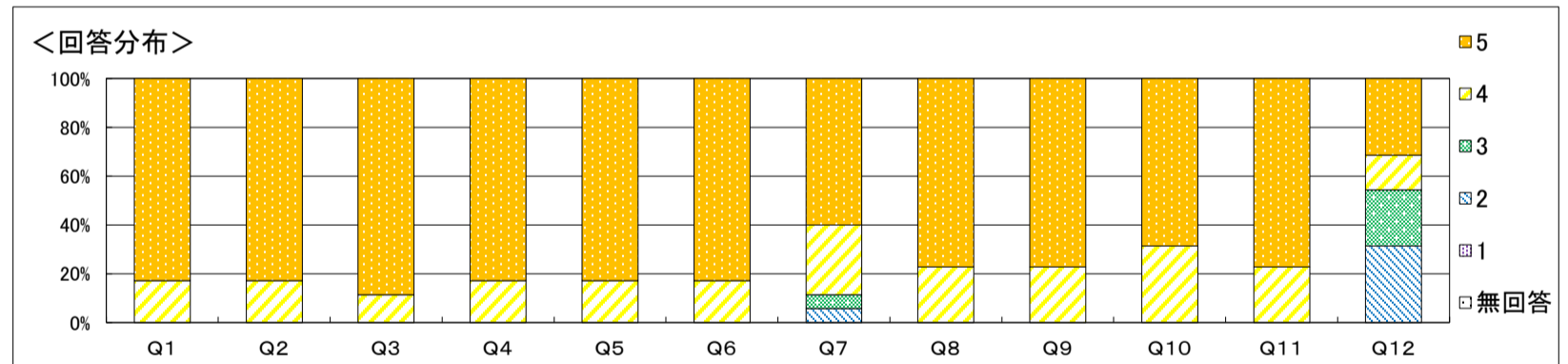
**結果全体に対するコメント**  
 前期からグループ単位で後期の授業準備に取り組んできたため、回を重ねるごとに話し合いは円滑になりました。3年次以降は専門性がさらに高まり、コミュニケーションの重要性も増すことから、より一層学びを深めてほしいと考えます。来年度の実習がより良いものとなるよう、担当教員間で協議を重ねながら準備を進めていきます。

科目名	(100076) 100009B09220_臨床栄養学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	47人
学年	3	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	74.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	6	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	29	6	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	31	4	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	6	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	6	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	6	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	10	2	2	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	27	8	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	8	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	11	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	8	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	11	5	8	11	-	0	3.5	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「献立の作成や調理時の配慮を学べた」とのコメントをいただきましたが、「課題の締め切り日が短い」とのコメントもいただきました。課題の締め切りについては、なるべく日数をとれるように工夫していますが、検討したいと思います。今後も傷病者の栄養管理計画と献立作成について、統合して考えることが出来るような授業構成を考えていきたいと思ひます。

結果全体に対するコメント

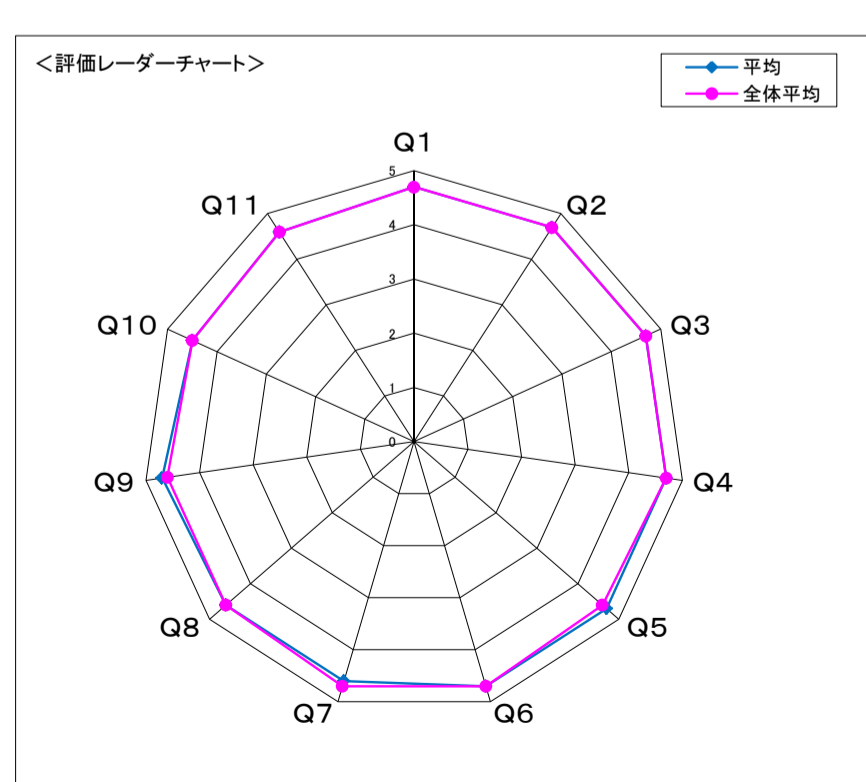
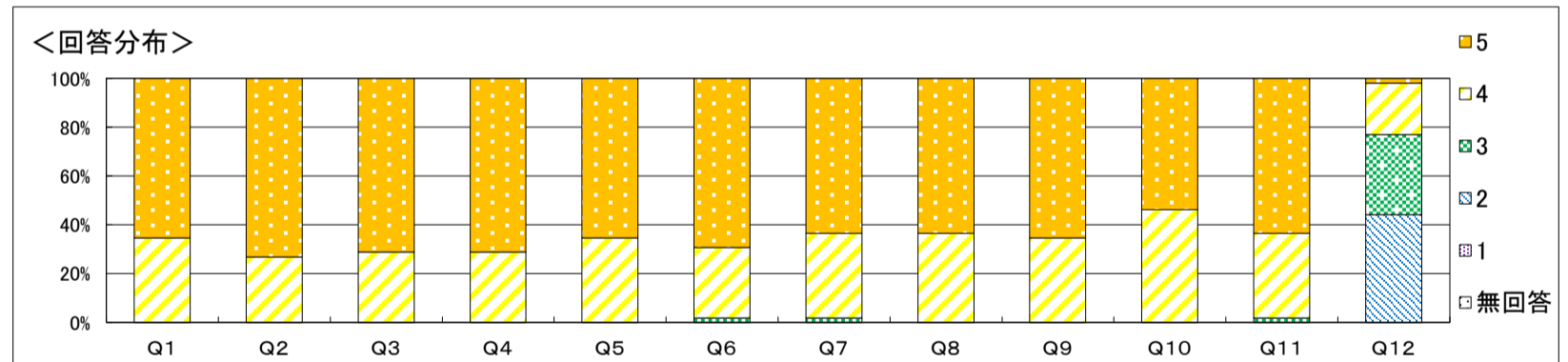
課題が負担である等、あったと思いますが、「授業の予習復習の時間」の回答が、全体の平均値よりも高く、皆さんが課題に熱心に取り組んでたことが分かりました。今後も皆さんの学びを深める授業展開を工夫したいと思います。

科目名	(100198) 100033B09320 臨床栄養学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	55.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	18	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	14	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	15	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	15	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	18	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	15	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	18	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	19	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	18	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	24	0	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	18	1	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	11	17	23	-	0	2.8	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 「いろいろな経験を実践的にできた。」「調理実習などで嚙下調整食など、しっかりと実践し、食べてみて理解が深まったと感じた。」のコメントがありました。臨地実習前後に行うことで予習復習にも繋がっています。改善点では、「症例に対してのグループワークは班のメンバーの知識量によって完成度が左右される。班ごとの発表の後に先生的にはこの方に対してどのような栄養療法を行うのかまとまった解説が欲しい。」ともありましたが、実際の栄養管理はその環境や個々人にて異なりますので、現時点では、それぞれの考え方で良しとしています。4年次でも症例検討があります。

**結果全体に対するコメント**  
 評価点は全体平均同等の評価となりました。今後とも、臨床の場に活用・展開できる実習を心掛けていきたいと思っています。

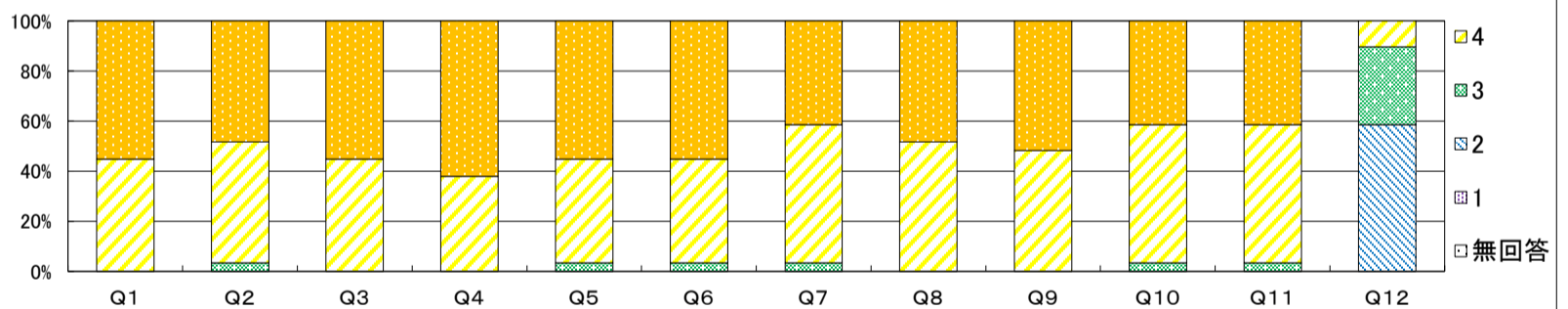
科目名	(100078) 100010B09420_臨床栄養学実習IV		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	29人
必修・選択の別	必修	回収率	32.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

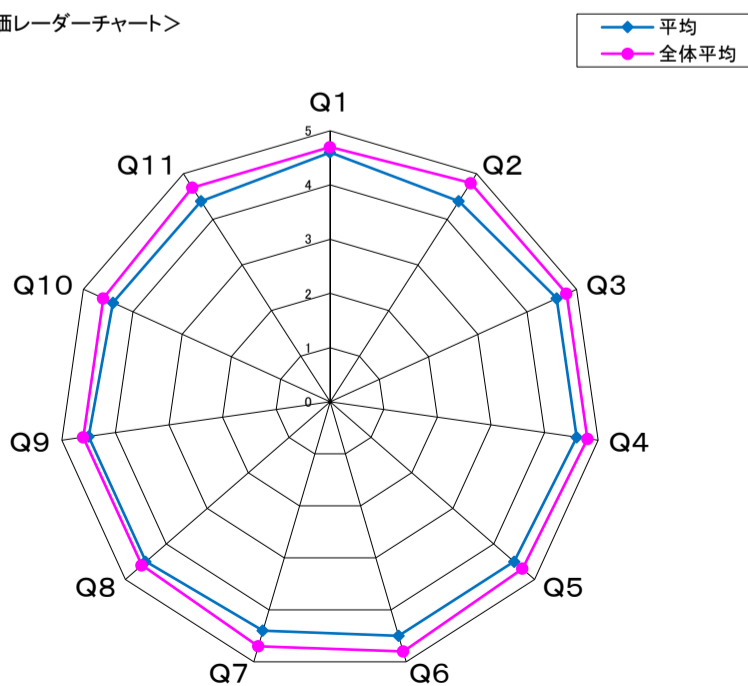
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	13	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	14	14	1	0	-	0	4.4	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	16	13	0	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	11	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	12	1	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	12	1	0	-	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	16	1	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	15	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	14	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	12	16	1	0	-	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	16	1	0	-	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	3	9	17	-	0	2.5	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・ロールプレイの割り当て等、不公平感に関するコメントを頂きました。具体的には、「グループメンバーによって頑張っている人とそうでない人がおり、個人の負担が大きい時があった。欠席させると困る、という時もあった」です。計4回ロールプレイを実施しますので、そのなかで偏りが生じないようにくじ引きの方法等を工夫したつもりでした。ただ、次年度以降はさらに不公平感が出ないように考慮したいと思います。

結果全体に対するコメント

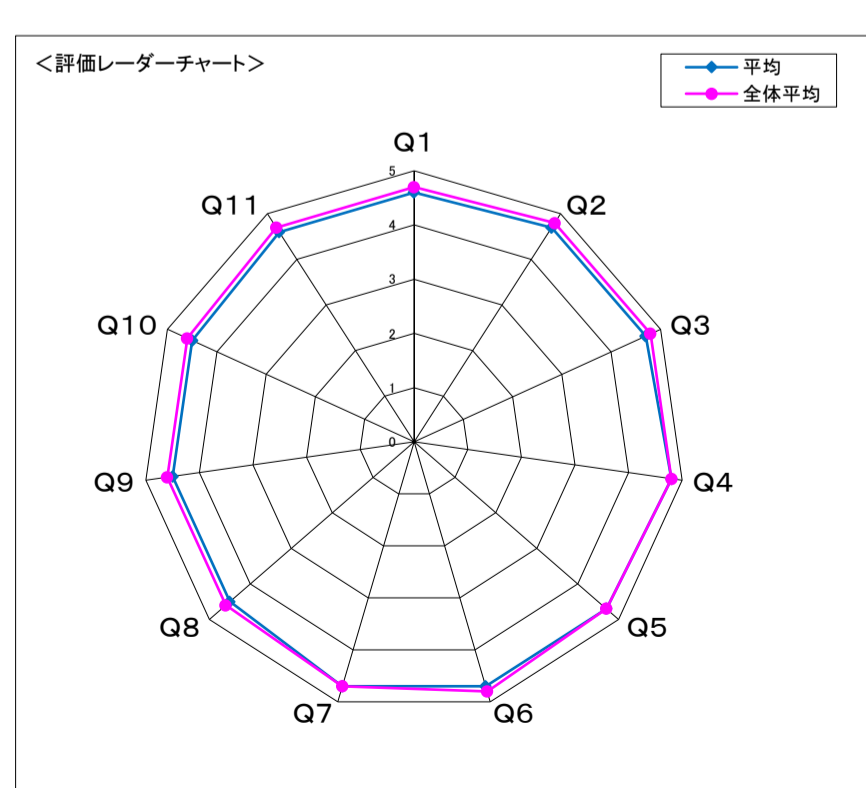
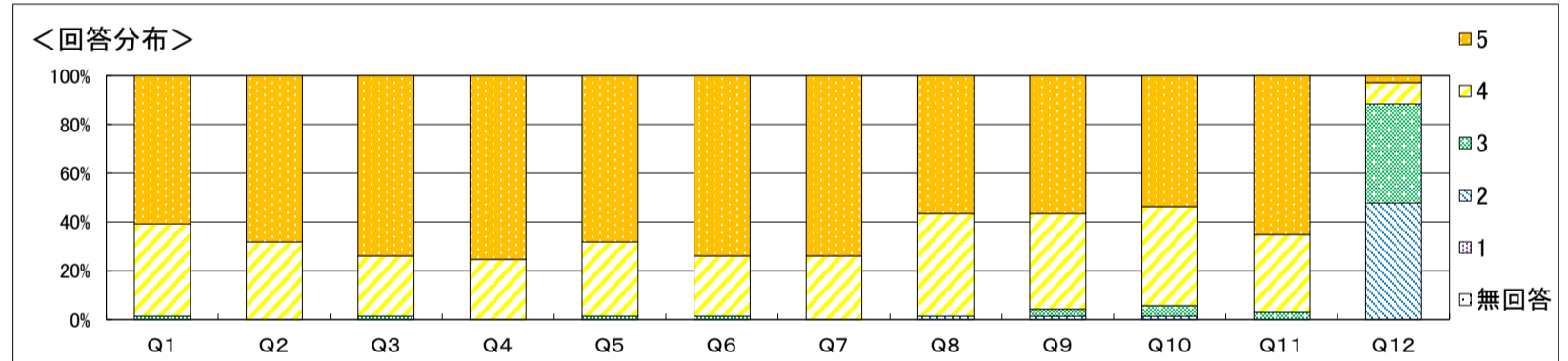
「2. 授業の評価方法は適切だった」が4.4と全体平均4.8に比べて、最も乖離していました。これは、自由記載で頂きましたコメントとも関連している結果と考えます。グループワークを伴う実習での個々人の評価には難しさがありますが、担当教員にて検討したいと存じます。また、今年度は回答率が低値(32.2%)であったことも反省点でした。本科目は必修科目であるため、引き続き100%に近い回答率を目指し、多くの履修者の声を聴けるように努めたいと思います。

科目名	(100057) B09510公衆栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	69人
必修・選択の別	必修	回収率	73.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	26	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	22	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	51	17	1	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	52	17	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	21	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	17	1	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	18	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	39	29	0	1	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	27	2	1	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	28	3	1	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	22	2	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	6	28	33	-	0	2.7	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

非常勤講師の講義が分かりにくかった。

授業や資料について、分かりやすかったとのご意見をいただいておりますが、外部講師の講義の仕方についてご意見をいただいております。より分かりやすい授業となるよう打ち合わせを行い進めて参ります。

**結果全体に対するコメント**

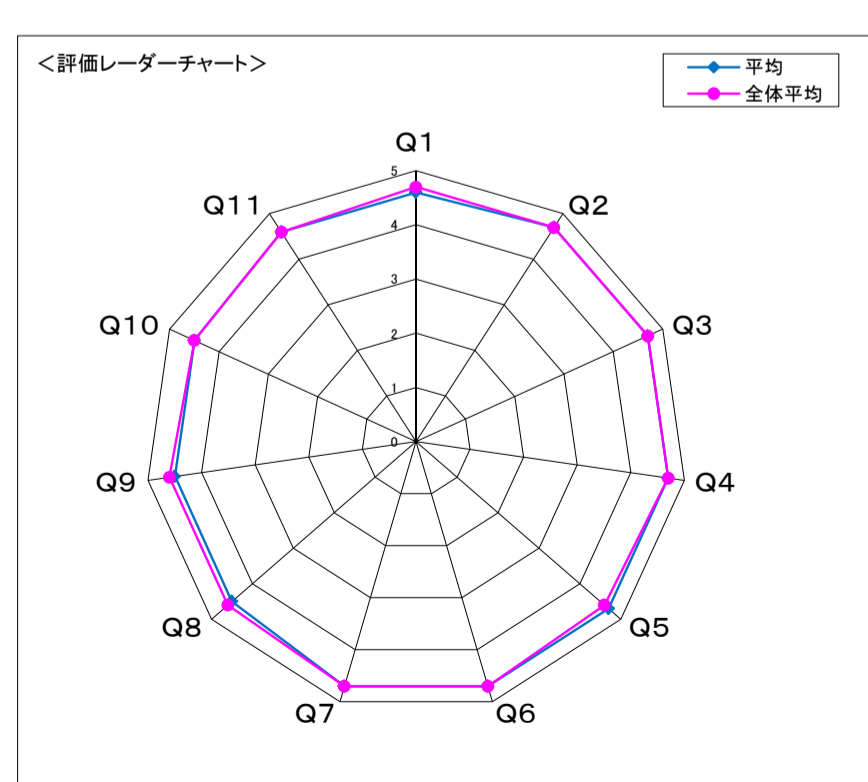
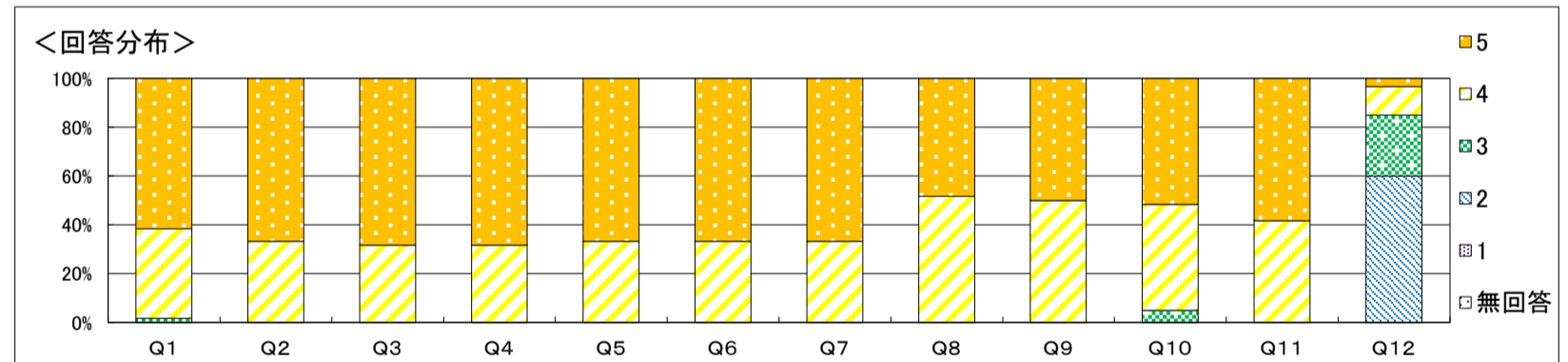
この授業を通して、管理栄養士の役割と地域で暮らすあらゆる人々の健康管理において重要な職業であることが理解できるように、知識の定着と意識の向上が図られるよう努力いたします。

科目名	(100176) B09610公衆栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	60人
必修・選択の別	必修	回収率	63.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	22	1	0	0	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	20	0	0	0	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	19	0	0	0	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	19	0	0	0	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	40	20	0	0	0	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	20	0	0	0	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	20	0	0	0	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	31	0	0	0	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	30	0	0	0	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	26	3	0	0	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	25	0	0	0	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	7	15	36	0	0	2.6	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

課題が復習に役立っているとのコメントをいただきました。課題の目的は点数を得るだけでなく、学んだことを振り返ることにあります。授業の時だけでなく、課題を活用して興味や知識、理解の深化につなげることができているようで、良い学びになっていると思います。今後も復習する習慣を続けていただきたいと思います。一部ですが、特定の授業内容が分かりにくいというご意見もいただきました。担当教員が協力して問題点を解消し、分かり易い授業となるよう努力いたします。

**結果全体に対するコメント**

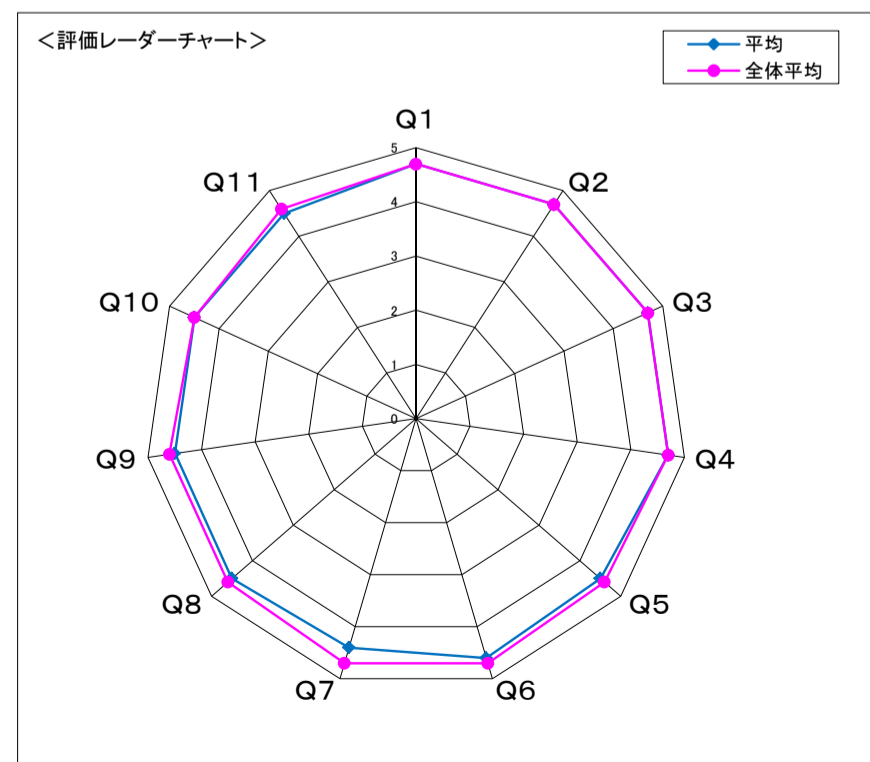
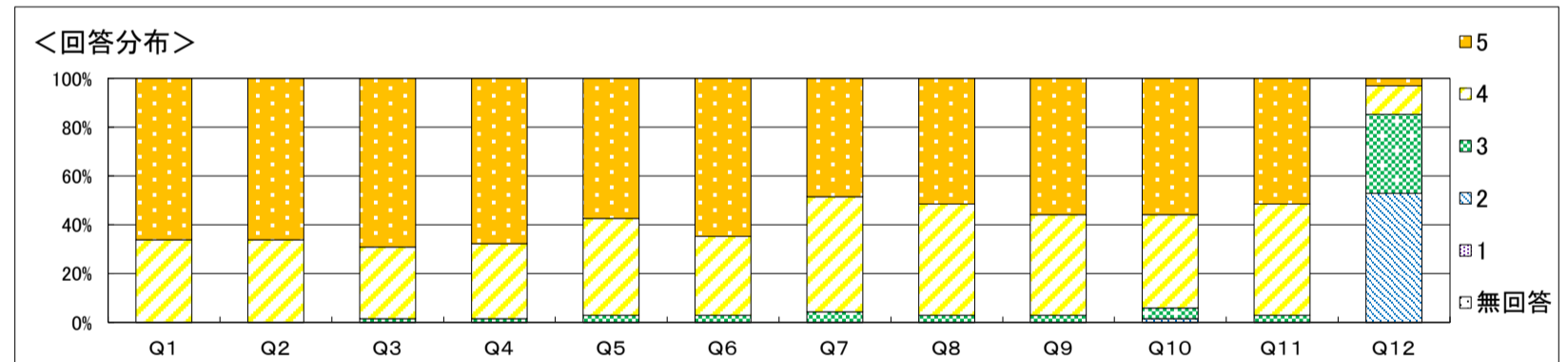
公衆栄養学実習Ⅰと併せて授業を進めています。理論と実践や根拠に基づく施策、地域の健康づくり、食の環境整備について、また、一次予防の重要性がより理解できるようにしたいと思います。

科目名	(100200) 100034B09720 公衆栄養学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	72.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	45	23	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	23	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	20	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	21	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	27	2	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	44	22	2	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	32	3	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	31	2	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	28	2	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	26	3	1	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	31	2	0	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	8	22	36	-	0	2.6	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

プログラムがタイトでなので、進行に余裕が欲しい、また、各班に説明を順番に行っているが、後半に説明される班だと遅くなるのご意見をいただきました。均等に効率的に対応できるように改善したいと思います。また、グループワークの際に、熱心に取り組まず特定の学生に負担がかかるとのコメントもいただきました。グループ内で解決することも大事なことです。教員も出来る範囲で留意してグループ分けをしたいと思います。

**結果全体に対するコメント**

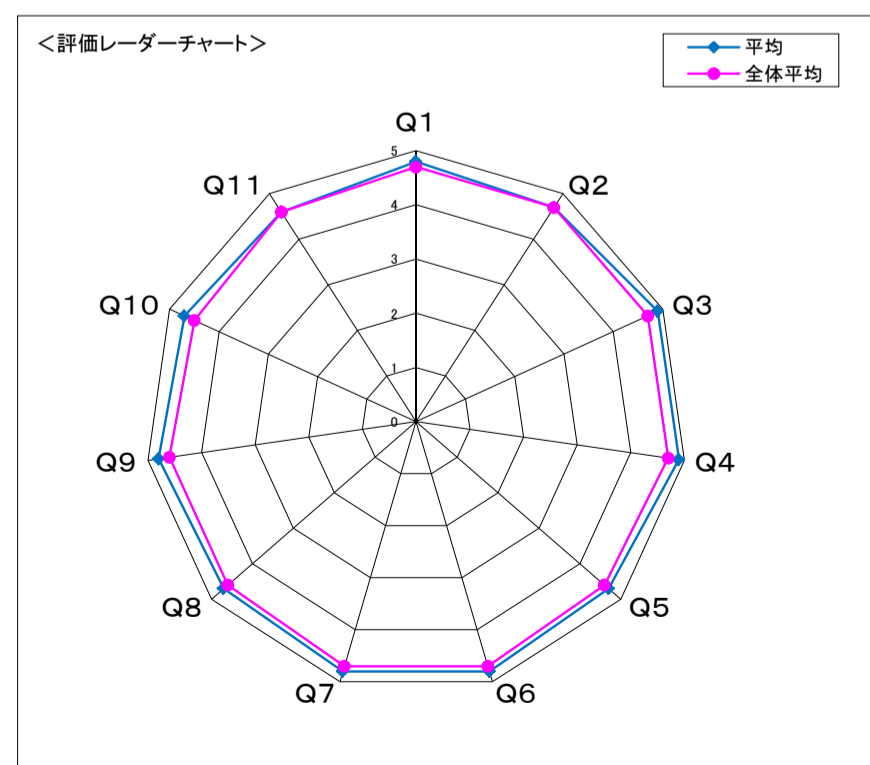
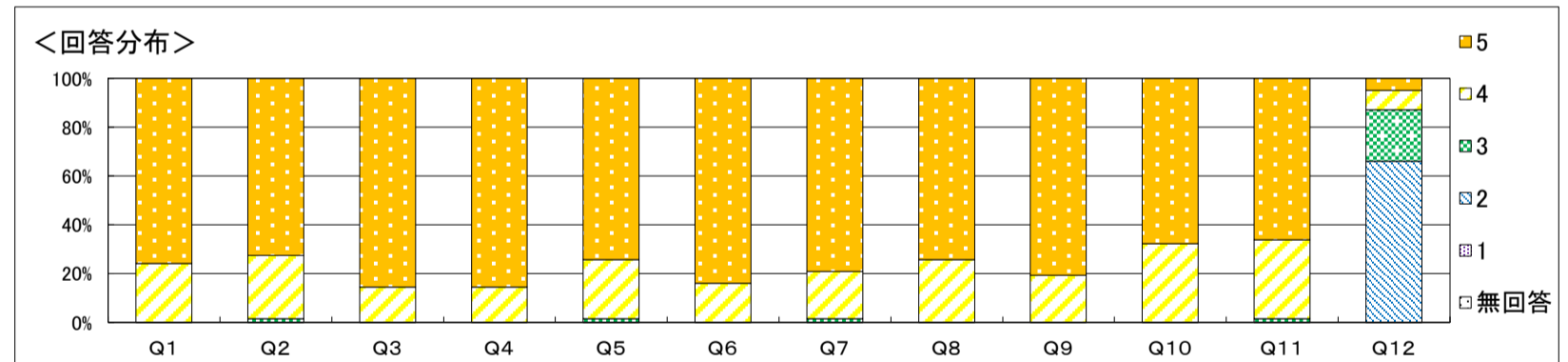
行政栄養士が実際に行う事を演習できたことでの学びが多かった、4年次での実習で役立ちそうとの意見をいただいております。理論やシミュレーションだけでなく、実際に重視した実習の展開を今後も行いたいと思います。

科目名	(100177) B09810多職種連携(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	2	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	92.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	15	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	16	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	9	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	53	9	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	46	15	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	52	10	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	12	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	46	16	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	50	12	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	20	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	41	20	1	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	5	13	41	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 講義を通じて、多職種連携の重要性や各職種の役割・機能などを理解することができたとの感想をいただきました。また、グループワークを通して、考えを共有し、新たな視点からの気づきを得る機会となり、メンバー間のコミュニケーションも深まったとの多くの声がありました。講義やグループワークで学び深まった知識をもとに、今後の実践に活かしていきましょう。

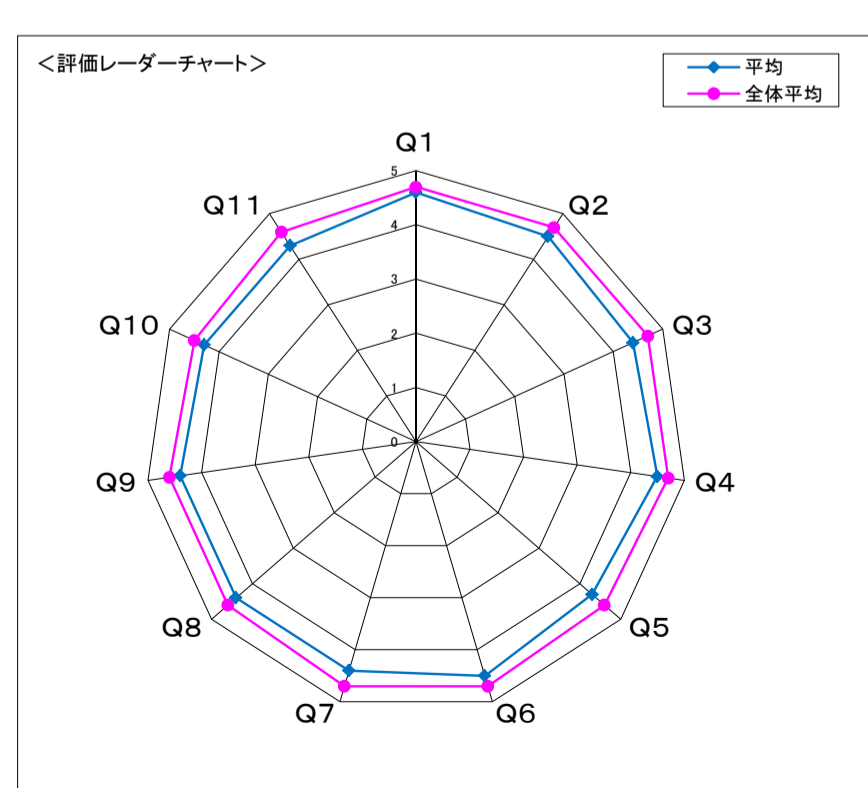
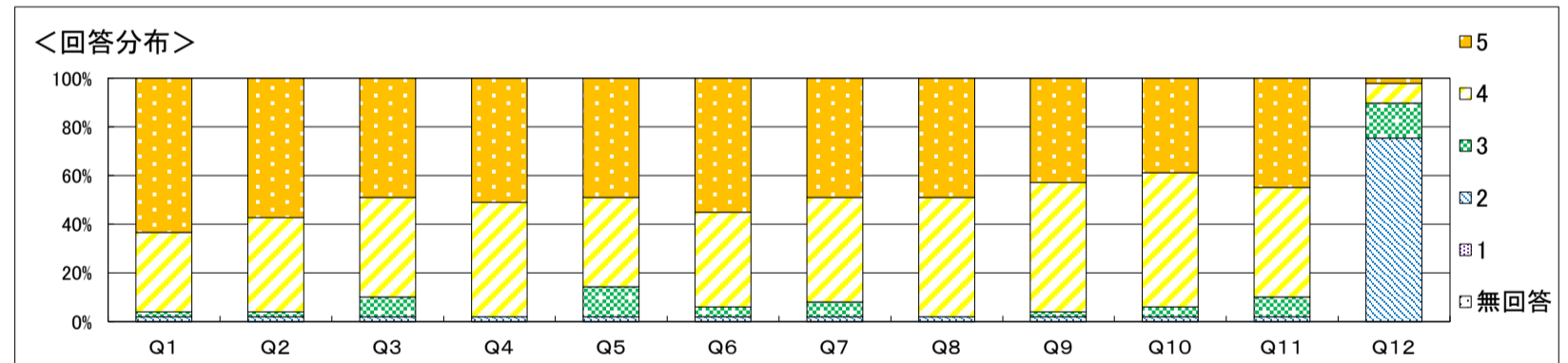
**結果全体に対するコメント**  
 グループワーク成果発表会では、とても良くまとめられており、素晴らしかったです。

科目名	(100178) B09910多職種連携演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	52.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	16	1	1	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	19	1	1	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	20	4	1	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	23	0	1	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	18	6	1	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	19	2	1	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	21	3	1	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	24	0	1	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	26	1	1	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	27	2	1	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	22	4	1	-	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	4	7	37	-	0	2.4	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 「お互いの専門性を知ることができ、多職種での連携の必要性を感じた」、「事例に対するグループワークから臨床の職種協働の状況を想像できたこと」という意見の一方、「グループワークの時間が長い」、「最終レポートが書きにくかった」等改善を求める意見があった。事例等を見直し、看護学科・栄養学科が連携をとれるように、教員間の情報共有・事前説明を充実させるなど改善に努めます。

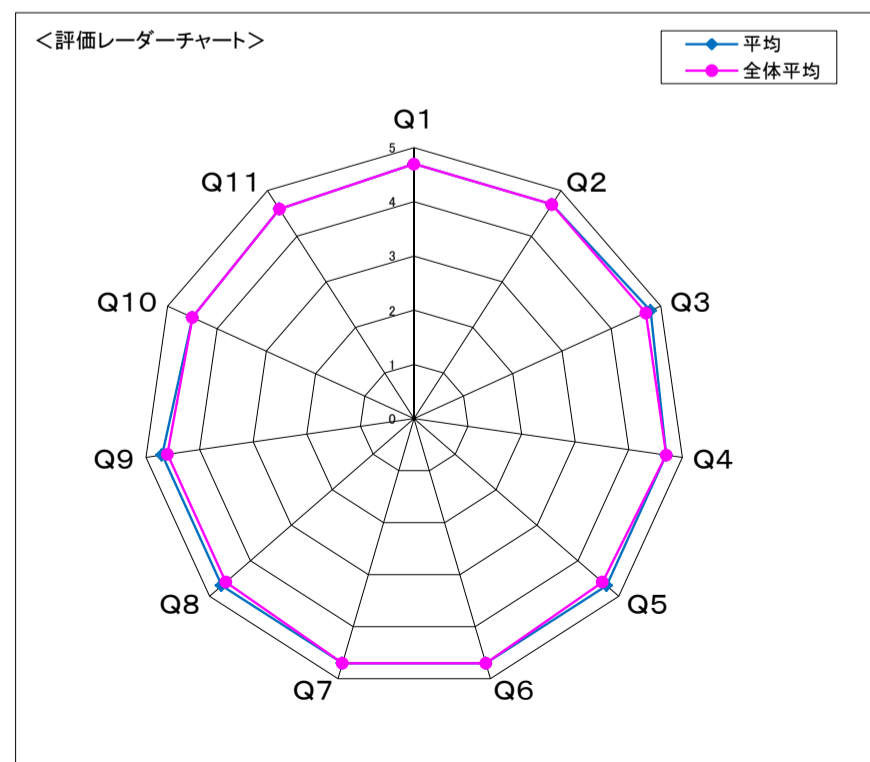
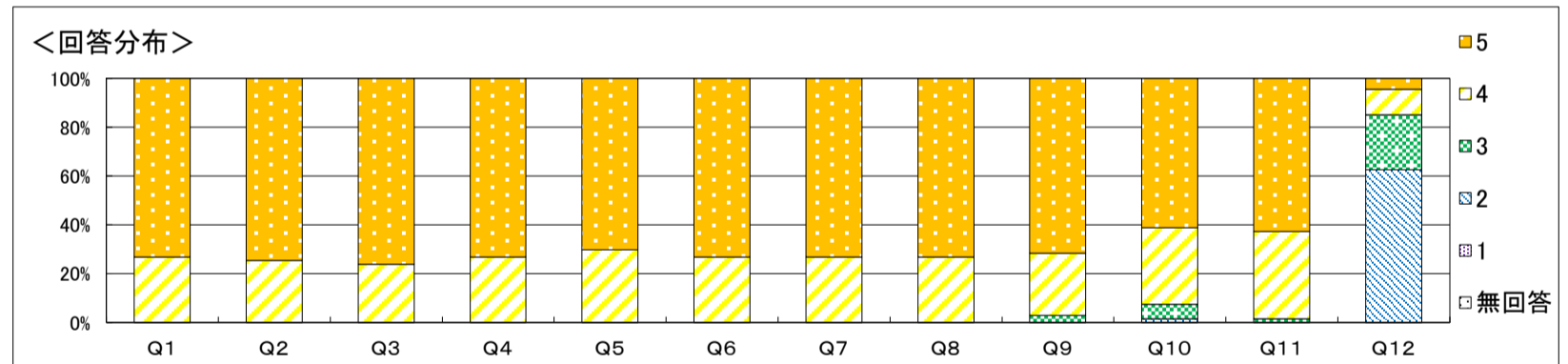
結果全体に対するコメント  
 事例から読み解く人物像、患者は何を求めているのか、支援内容など看護・栄養の視点から意見が出ており、グループごとの発表にも反映されていました。

科目名	(100179) B10010総合演習 I		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	71.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	49	18	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	50	17	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	51	16	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	18	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	20	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	18	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	18	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	49	18	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	17	2	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	21	4	1	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	42	24	1	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	7	15	42	-	0	2.6	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 ・実習で大切なことや気をつけるべきことを知れました。成長に繋がったと考える。実習後にグループワークを行うことで、他の病院での実習の様子も知ることができた。実習の事前準備から事後の振り返りまで行き、実習が有意義な時間となった。等、肯定的なコメントをたくさんいただきありがとうございました。  
 改善点についてはいくつかコメントを頂きましたのでWGにて検討したいと思います。ありがとうございました。

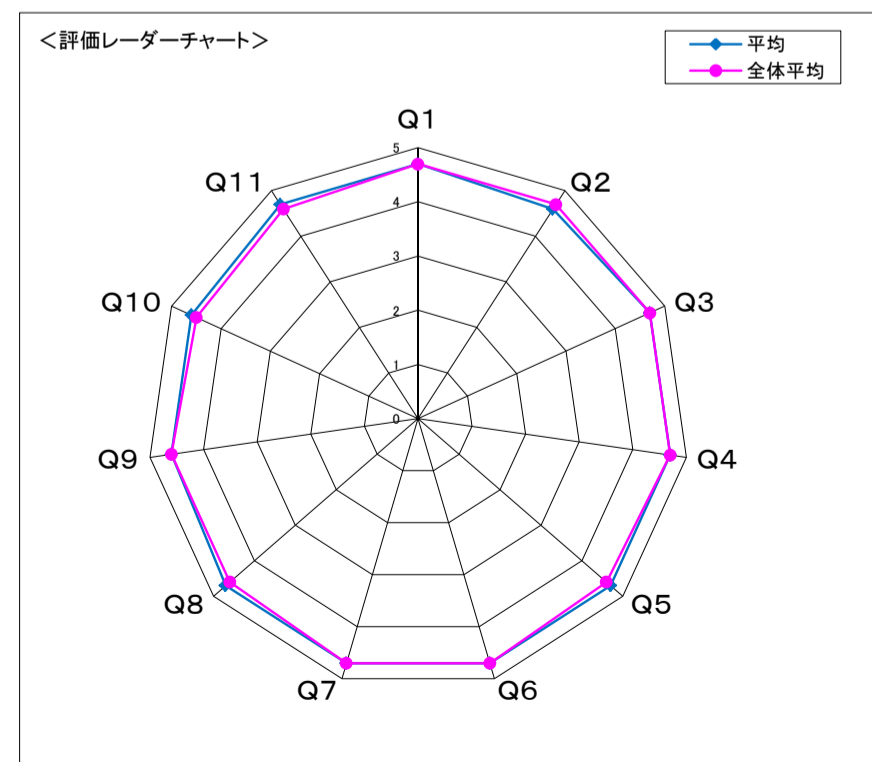
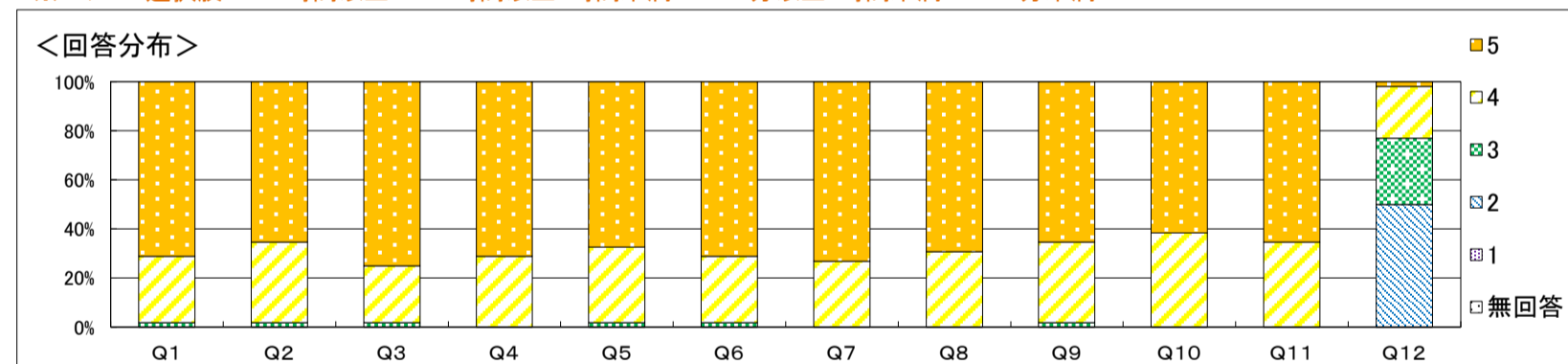
**結果全体に対するコメント**  
 評価点は全体平均より高い評価となりました。実習に向けて、出来る限り参考になるような授業にしていきたいと思っています。

科目名	(100180) B10110総合演習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	57.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	14	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	17	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	39	12	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	15	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	16	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	37	14	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	14	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	36	16	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	17	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	20	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	18	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	11	14	26	-	0	2.8	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 「国試対策についての講義が分野ごとでわかりやすかった」等、肯定的なコメントをいただきありがとうございました。個別に質問も多くいただき、積極的に授業を受けていただいたと感じております。レジメに対するの要望がありましたので、各担当の教員にお伝えします。

結果全体に対するコメント  
 評価点は全体平均より高い、または同等の評価となりました。今後もわかりやすい授業展開や質問への細やかな回答を心がけたいと思います。

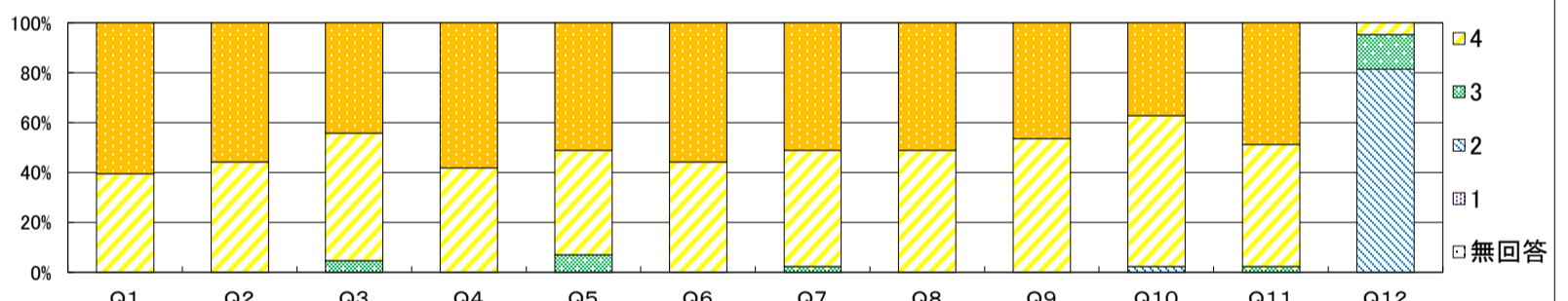
科目名	(100058) B10210在宅栄養管理論		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	43人
必修・選択の別	必修	回収率	47.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

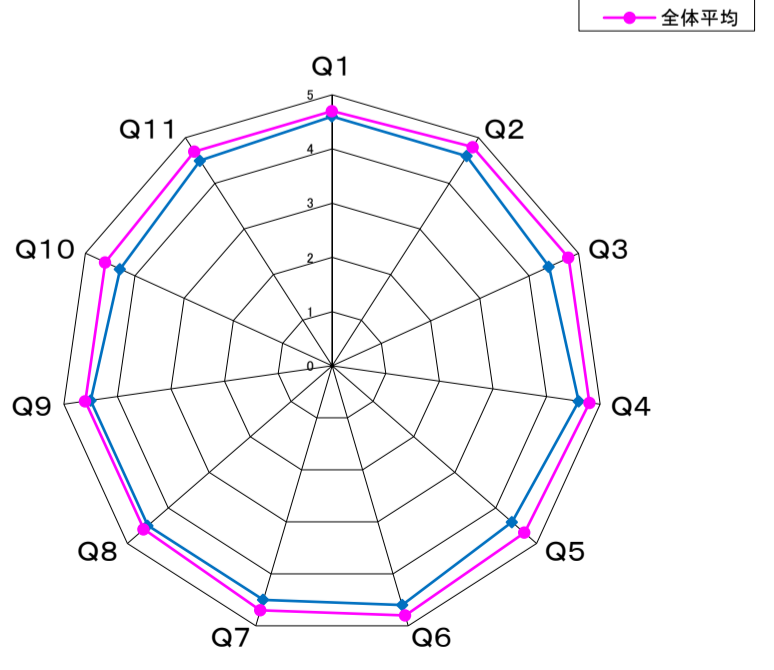
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	17	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	24	19	0	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	22	2	0	-	0	4.4	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	18	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	18	3	0	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	19	0	0	-	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	20	1	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	21	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	23	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	26	0	1	-	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	21	21	1	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	6	35	-	0	2.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



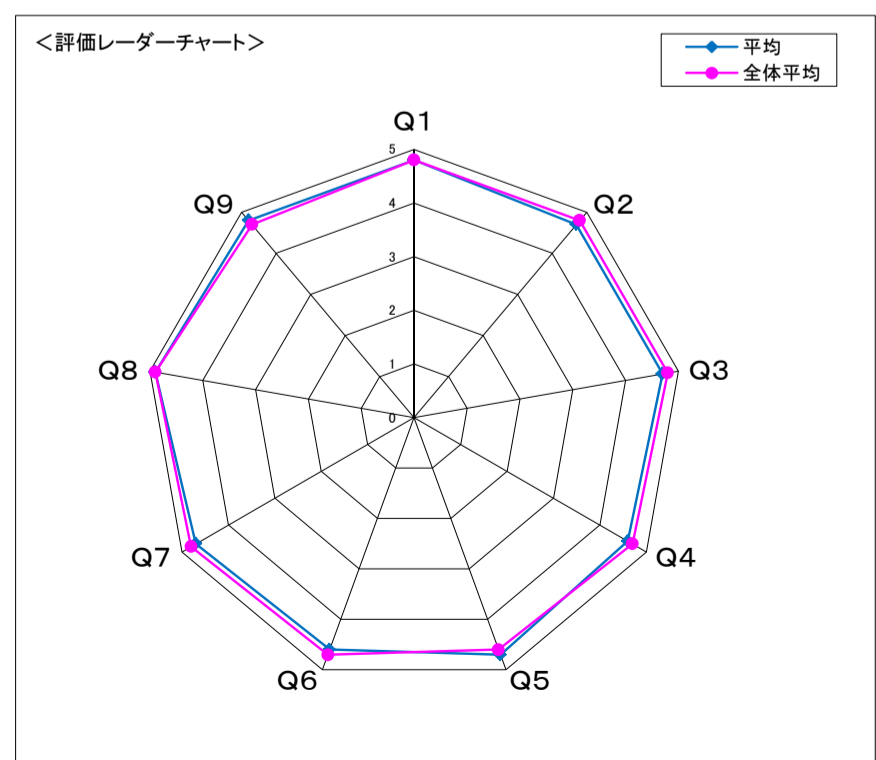
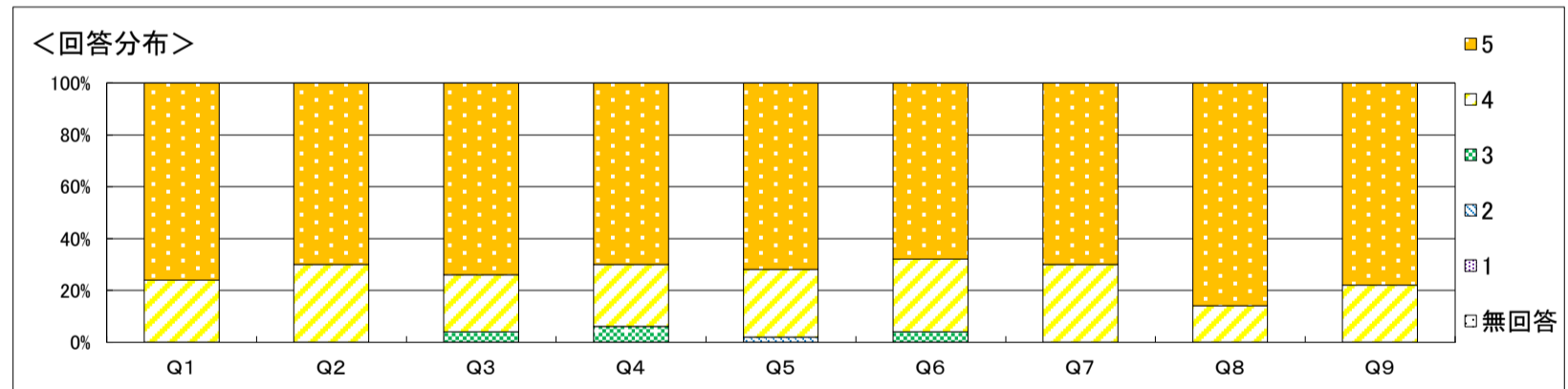
**自由記載に関するコメント**  
 講義で先生が1つのテーマについて具体的説明してくれるのがとても良かった。との意見をいただきました。ありがとうございます。また、自分で記載する穴あけの部分や記述をもう少し増やしても良かったのではないかと思います。との意見もありましたので。今後も工夫しながら授業展開を行っていこうと思います。

**結果全体に対するコメント**  
 概ね全体平均と同等の評価でした。今度もわかりやすい授業展開や質問への細やかな回答を心がけたいと思います。

科目名	(300014) B10510給食経営管理論実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	50人
必修・選択の別	必修	回収率	53.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	38	12	0	0	-	0	4.8	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	35	15	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	37	11	2	0	-	0	4.7	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	35	12	3	0	-	0	4.6	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	36	13	0	1	-	0	4.7	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	34	14	2	0	-	0	4.6	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	35	15	0	0	-	0	4.7	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	43	7	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	39	11	0	0	-	0	4.8	4.7



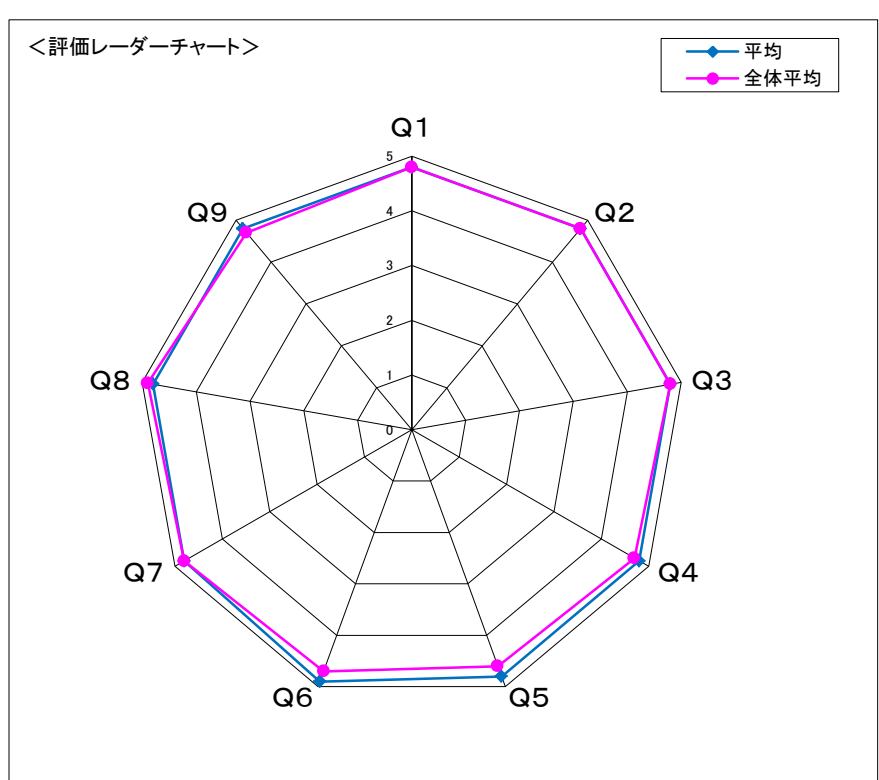
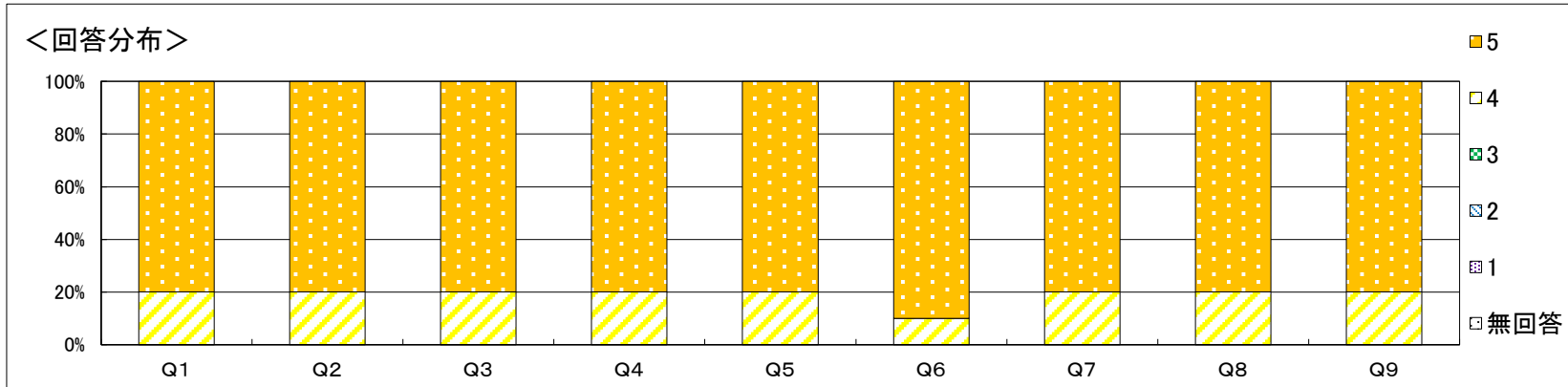
**自由記載に関するコメント**  
 初めての学外実習で緊張感があったようですが、座学では学ぶことができない給食経営の実際を見て体験することでより深い学びにつながったようです。実習先の方へのメールの送り方やお礼状の書き方をもっと具体的に指導してほしいこと、交通費や令状の切手代等の経費が自己負担であることについては、オリエンテーション(総合演習Ⅰ)の時にいねいな説明をしていきます。

**結果全体に対するコメント**  
 初めての臨地実習として、学生は真摯に実習に取り組んでいると思います。今後続く他の臨地実習も初心を忘れず取り組んでほしいと思います。

科目名	(300015) B10710給食経営管理論実習Ⅳ		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	4	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	66.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	8	2	0	0	-	0	4.8	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	8	2	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	8	2	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	8	2	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	8	2	0	0	-	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	8	2	0	0	-	0	4.8	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7



**自由記載に関するコメント**  
 子どもの発達段階を復習して、食教育や献立作成に活かすことができるように、余裕をもって事前指導をしっかりと行いたいと思います。

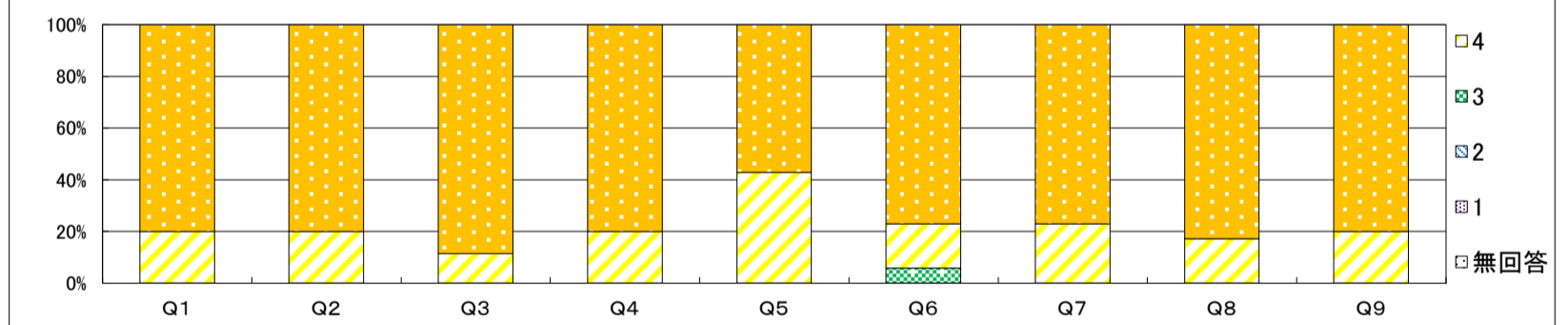
**結果全体に対するコメント**  
 12施設で15名全員が対面での実習をさせていただきました。8~9月の実習は暑く体調不良を心配しましたが、事前準備をしっかりと行って全員が無事に実習を終えることができたことは評価できると思います。

科目名	(300016) B10810公衆栄養学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	46人
学年	4	回収数	35人
必修・選択の別	選択	回収率	76.1%

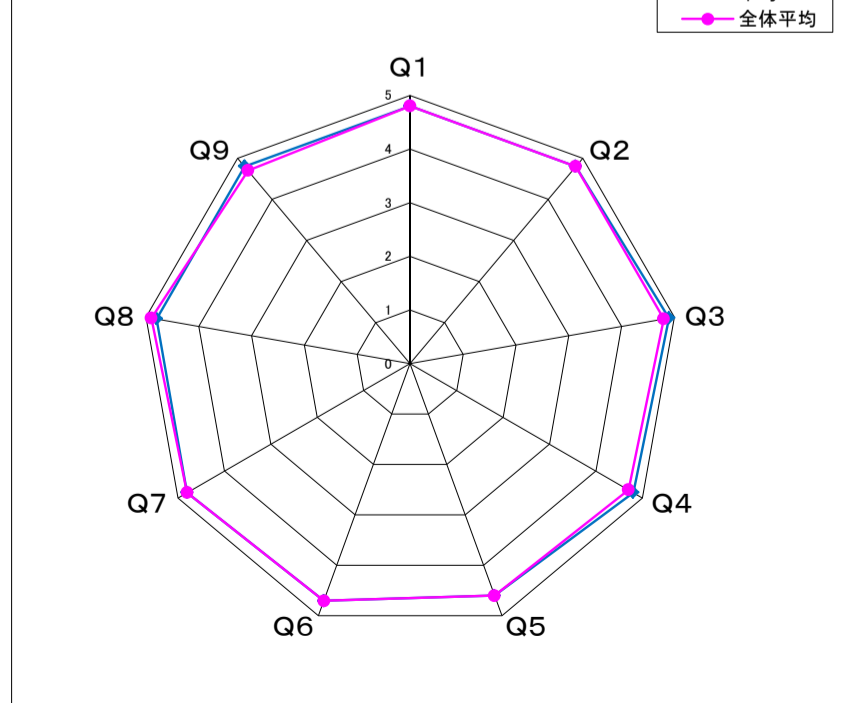
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	28	7	0	0	-	0	4.8	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	28	7	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	31	4	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	28	7	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	20	15	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	27	6	2	0	-	0	4.7	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	27	8	0	0	-	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	29	6	0	0	-	0	4.8	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	28	7	0	0	-	0	4.8	4.7

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



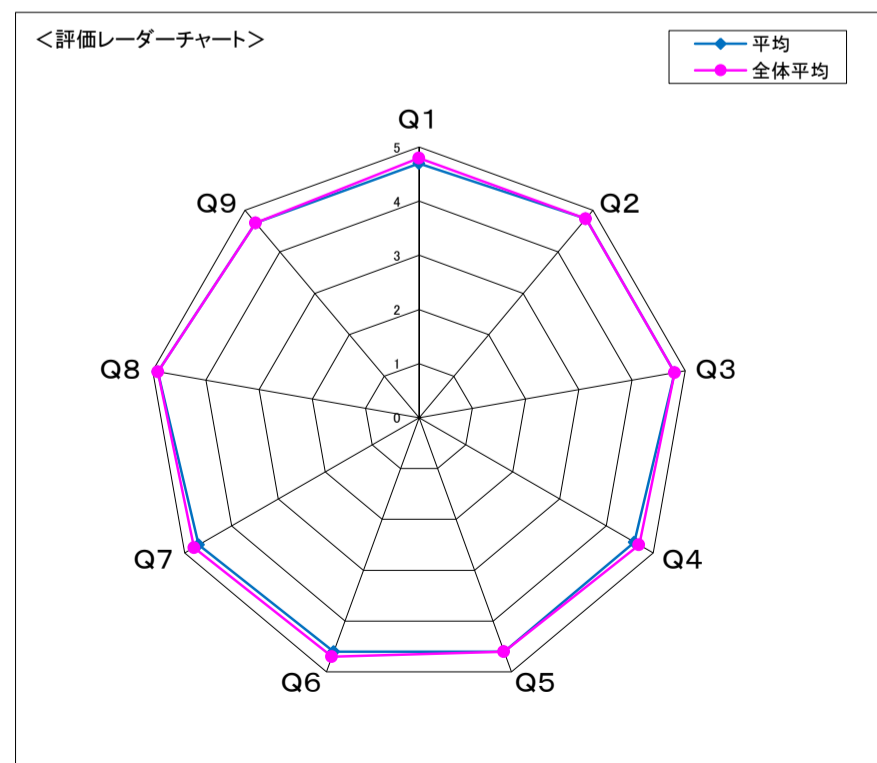
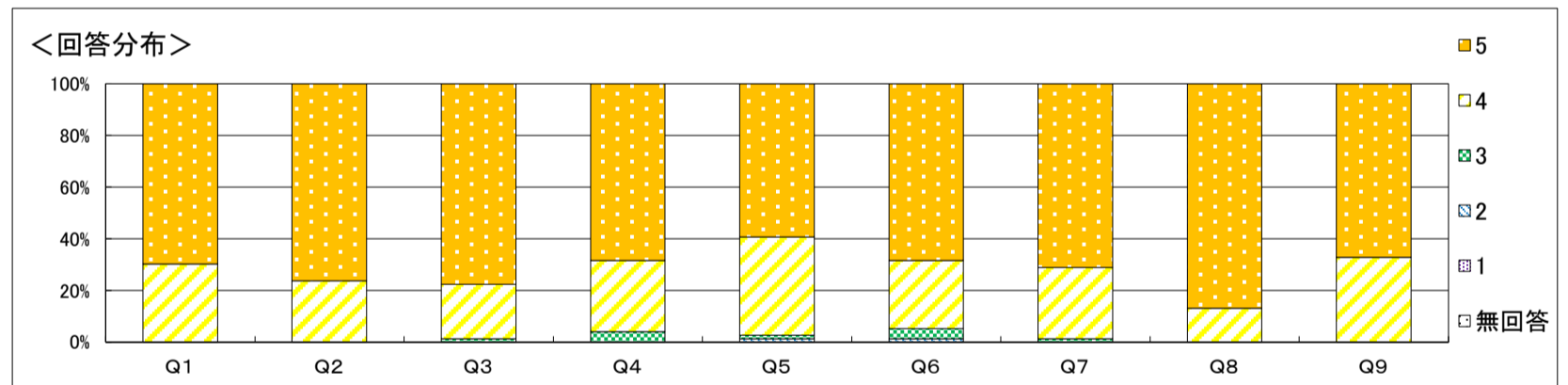
**自由記載に関するコメント**  
 札幌市外の実習場所については、実習先が明らかになってから「札幌市内」または「札幌市外」の選択ができるようにした方が良いのではないかと意見をいただきましたが、札幌市以外の実習先の決定が遅く、それに比して、札幌市は4月第1週からの準備が必要です。同時期に提示して調整することは難しいです。ご理解をお願いいたします。事前学習の量が少し多く感じたとの感想をいただいております。臨地実習は地域の情報を収集し、アセスメントして臨むこと必須となっています。自身の学びにもなり、基礎力の醸成にもつながります。事前学習は、ノートの内容を見直ししながら、今後も継続していきたいと思っております。

**結果全体に対するコメント**  
 今年度は、実習先から良い評価だけでなく、実習態度の問題点の指摘もありました。実習生と実習先からのご意見をもとに今後の臨地実習の取り組み方について検討していきたいと思っております。

科目名	(300017) B10910臨床栄養学実習Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	3	回収数	76人
必修・選択の別	必修	回収率	80.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	53	23	0	0	0	0	4.7	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	58	18	0	0	0	0	4.8	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	59	16	1	0	0	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	52	21	3	0	0	0	4.6	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	45	29	1	1	0	0	4.6	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	52	20	3	1	0	0	4.6	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	54	21	1	0	0	0	4.7	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	66	10	0	0	0	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	51	25	0	0	0	0	4.7	4.7



**自由記載に関するコメント**

- ・実際の臨床現場において、授業だけでは知ることができなかった内容を見学、実践し学びが深まったというコメントを多くいただきました。この経験を今後の勉強や実習に活かしていただきたいと思います。
- ・交通費についてのご意見をいただきました。できるだけ自宅に近い施設に配置したいと考えていますが、受け入れ先をこちらからは選べないため、様々な地域の実習先になってしまいます。通いやすい実習先の配置を第一優先で考えていますが、必ずしも全員がそうならないことをご理解いただければ幸いです。また、この実習は学生の希望による配置は以前から行っておりません。4年次選択での病院実習は希望による配置になっています。
- ・実習前半と後半グループの実習報告書の提出日が同じで不公平とのコメントをいただきました。実習報告書はそれぞれの実習終了後1週間以内となっていますので、不公平ではありませんでしたが、説明が上手く伝わっていなかったところがありましたら申し訳ありませんでした。

**結果全体に対するコメント**

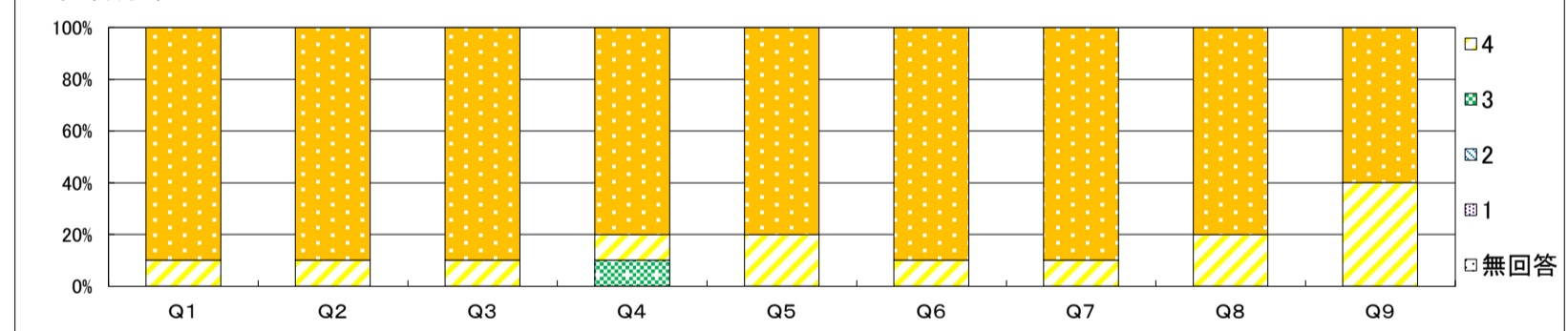
「目的や目標が明確だった」、「実習に積極的に取り組めた」の項目で得点が高かったことがよかったですと思います。次年度も引き続き実習施設と連携を取りながら、実習先の確保に努めます。

科目名	(300018) B11010臨床栄養学実習V		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	4	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	71.4%

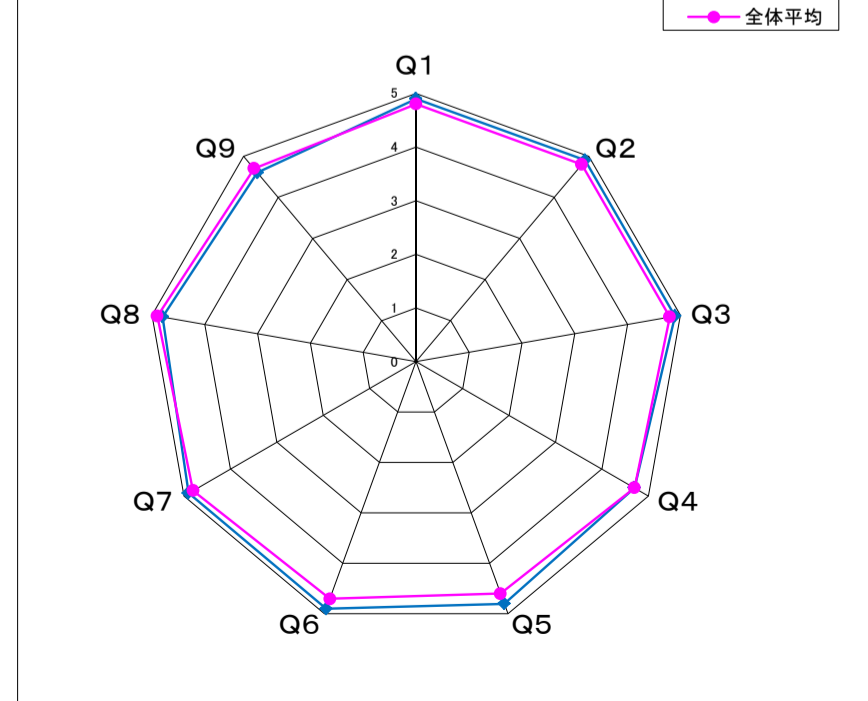
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	9	1	0	0	-	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	9	1	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	9	1	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	8	1	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	8	2	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	9	1	0	0	-	0	4.9	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	8	2	0	0	-	0	4.8	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	6	4	0	0	-	0	4.6	4.7

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

本科目の内容につきまして複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

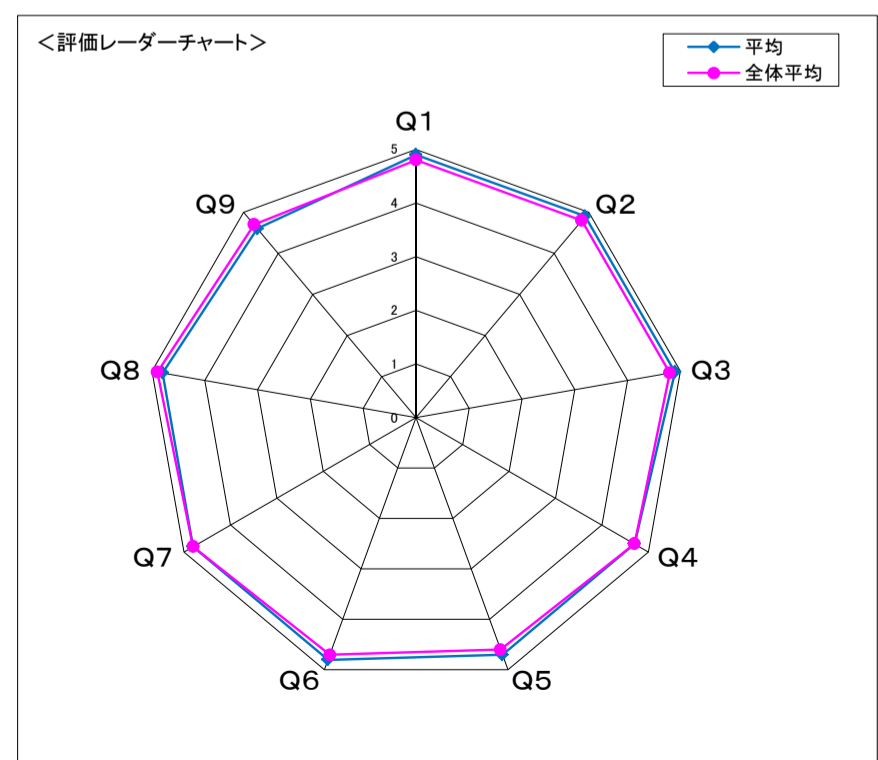
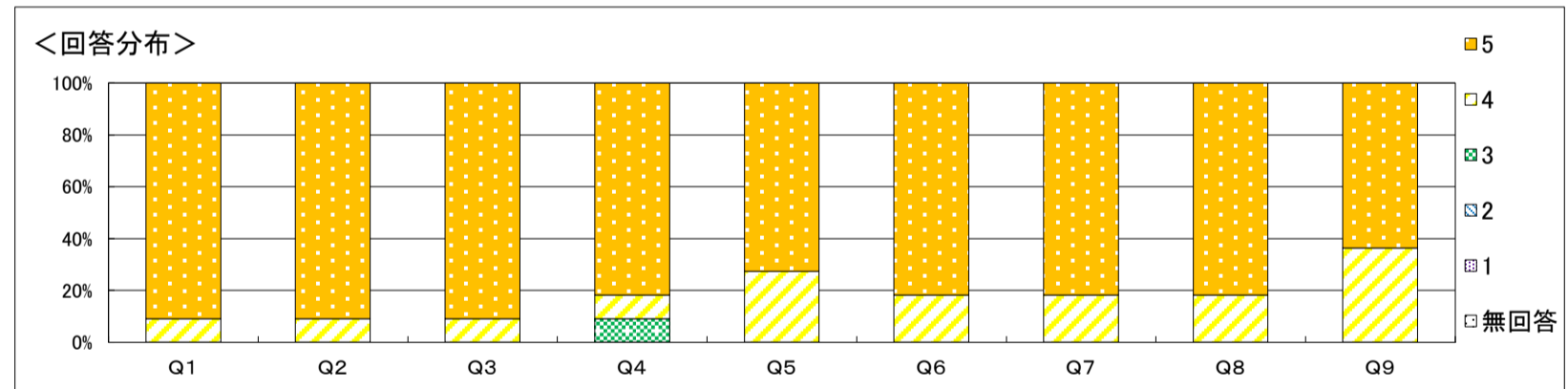
結果全体に対するコメント

大部分の項目において、全体平均を上回る4.8-4.9点の評価を得ており、今年度の内容をベースとした内容で展開していきたい。一方、回答率は、昨年度(2024年度)92.9%→今年度(2025年度)71.4%と低下したため、引き続き多くの履修者の声を聴けるように努めていきたい。

科目名	(300019) B11110臨床栄養学実習VI		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	4	回収数	11人
必修・選択の別	選択	回収率	78.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	10	1	0	0	-	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	10	1	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	10	1	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	9	1	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	8	3	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	9	2	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	9	2	0	0	-	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	9	2	0	0	-	0	4.8	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	7	4	0	0	-	0	4.6	4.7



**自由記載に関するコメント**  
 本科目の内容につきまして肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

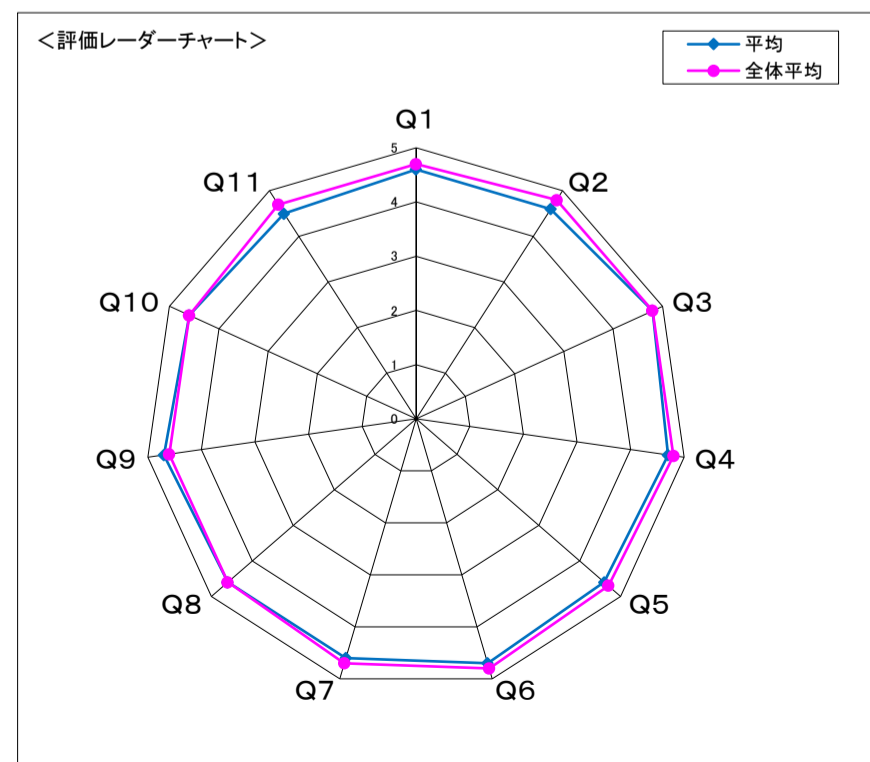
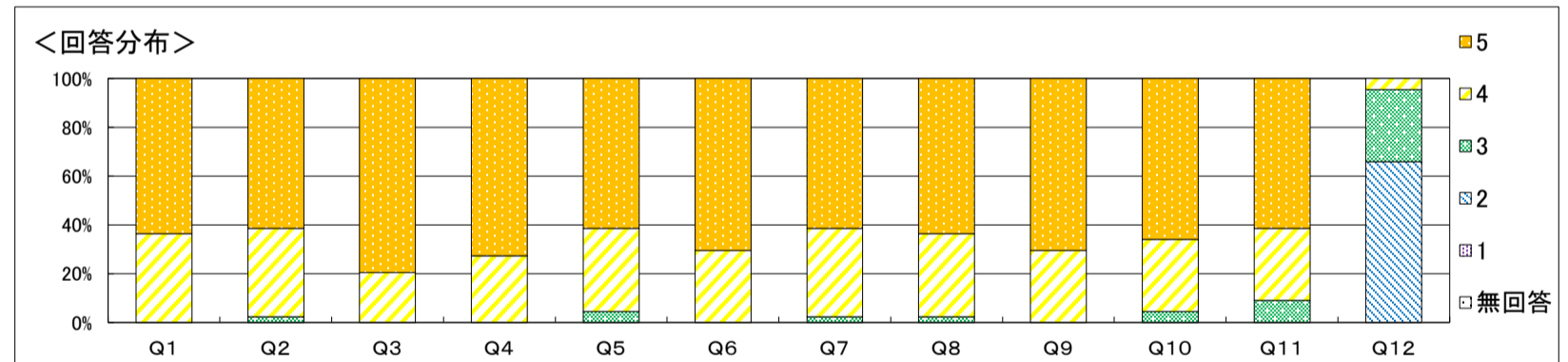
**結果全体に対するコメント**  
 大部分の項目において、全体平均を上回る4.8-4.9点の評価を得ており、今年度の内容をベースとした内容で展開していきたい。一方、回答率は、昨年度(2024年度)85.7%→今年度(2025年度)78.6%と低下したため、引き続き多くの履修者の声を聴けるように努めていきたい。

科目名	(100059) B11210国際保健学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	47人
学年	2	回収数	44人
必修・選択の別	選択	回収率	93.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	16	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	16	1	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	9	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	12	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	15	2	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	13	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	16	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	28	15	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	13	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	13	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	13	4	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	13	29	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 教室と人数(看護学科と栄養学科)の関係で、座席の配置に関しては不自由なことがあったと思います。しかしながら、国際保健活動をしていく際には、こういった場面も多々ありますので、そんな中でもどうしたらよいのかを考える視点も必要だと思います。また、抽象的でわかりにくい課題があったという意見もありましたので、検討していきたいと思います。

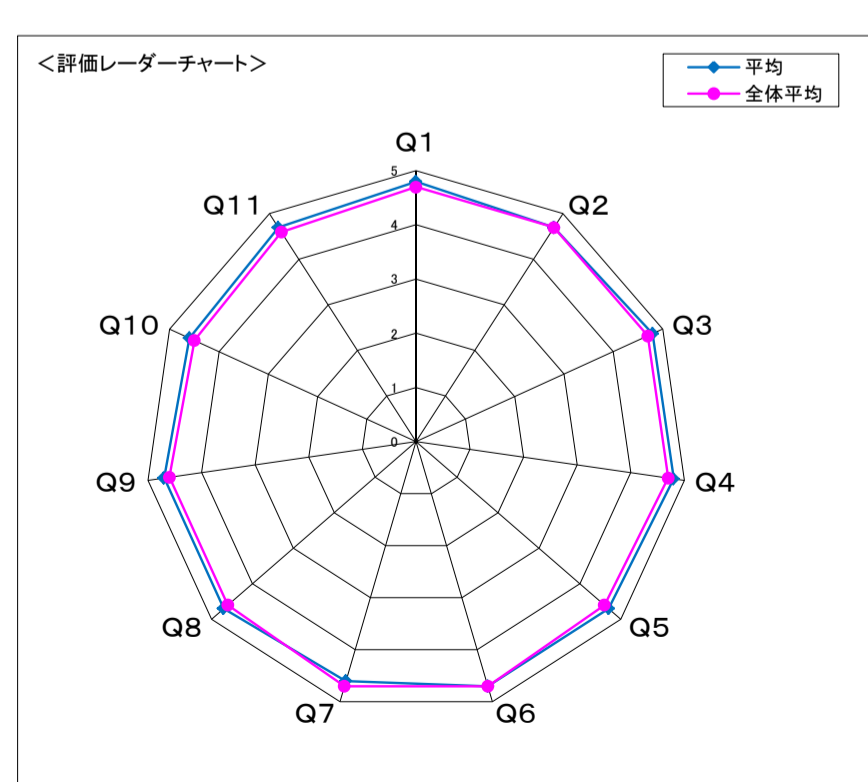
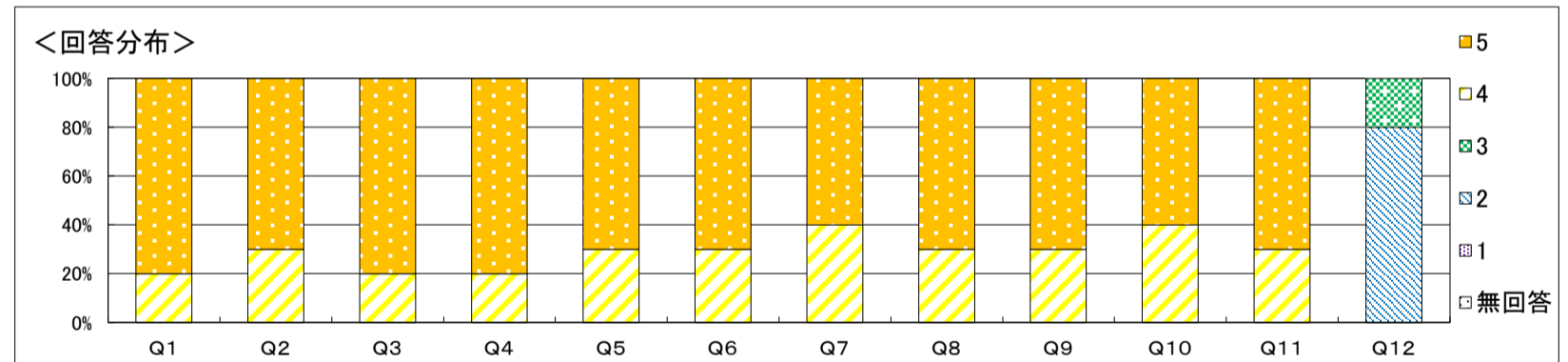
**結果全体に対するコメント**  
 概ね4.6以上の評価を得られました。ワールドカフェの運営方法に関しては、良かった点(意見を深めることができた)と適切はでなかった点(時間が短い・課題の説明方法等)の両方の意見がありました。国際保健学に対する理解がさらに深まるよう、工夫していきたいです。

科目名	(100181) B11310国際保健学演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	13人
学年	2	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	76.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	3	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	3	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	3	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	4	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	3	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	3	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	6	4	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	3	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	2	8	-	0	2.2	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

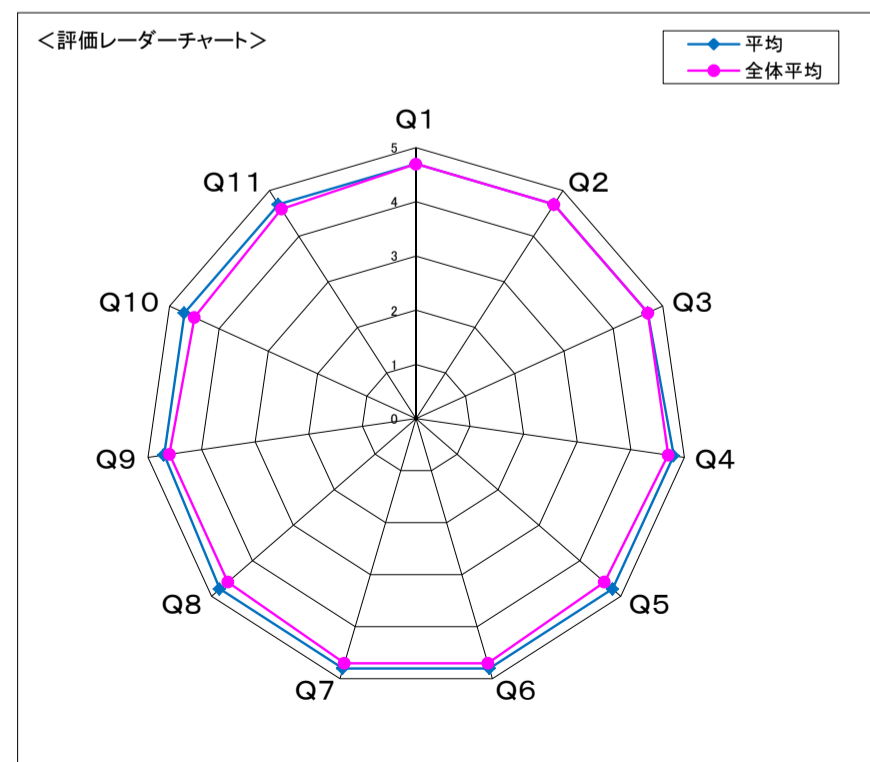
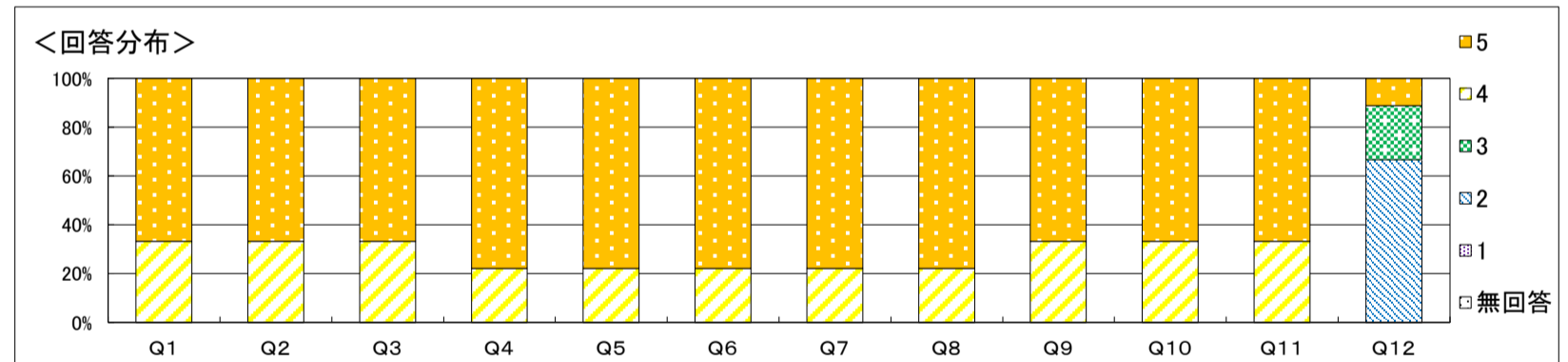
結果全体に対するコメント  
 15回の授業の中でさまざまなトピックを扱いましたが、看護・栄養、両学科の意見交換を通じて、専門職の観点から視野が広がり、学びが深まったのではないかと感じます。次年度のより良い演習に向けて、担当教員で話し合いをしながら、準備していきたいと思っております。

科目名	(100182) B11410英文文献講読		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	3	回収数	9人
必修・選択の別	選択	回収率	64.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	6	3	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	2	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	2	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	2	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	3	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	0	2	6	-	0	2.6	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 文献を読み進めることで、これまでの復習や新しい知見を得ることにつながったというコメントありがとうございます。  
 テーマの選定や内容の補足を工夫し、栄養学とその研究にも興味を持って取り組めるよう授業を進めていきたいと思っております。

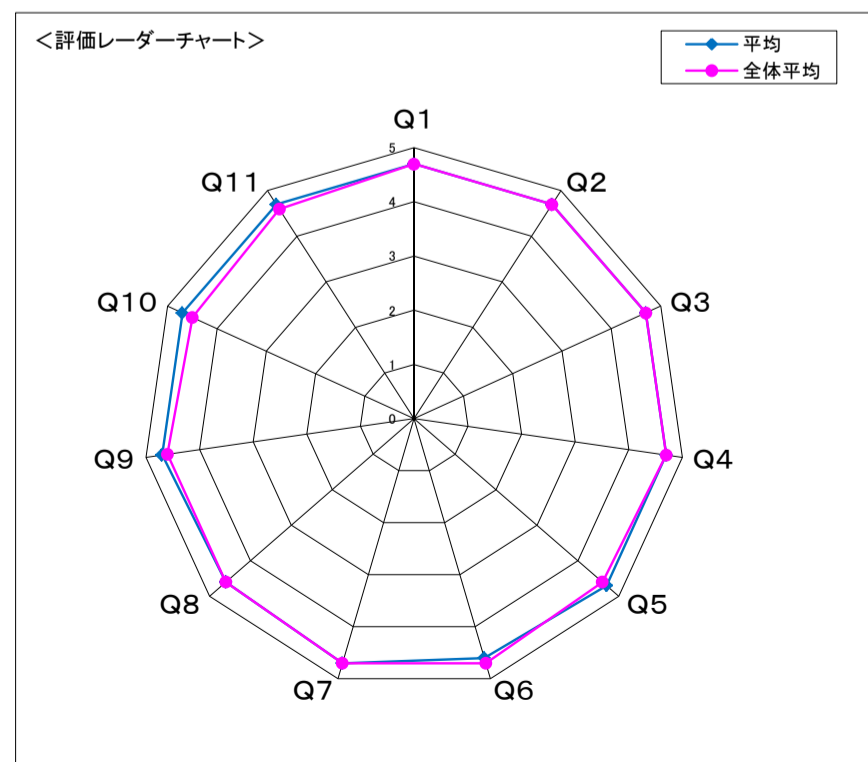
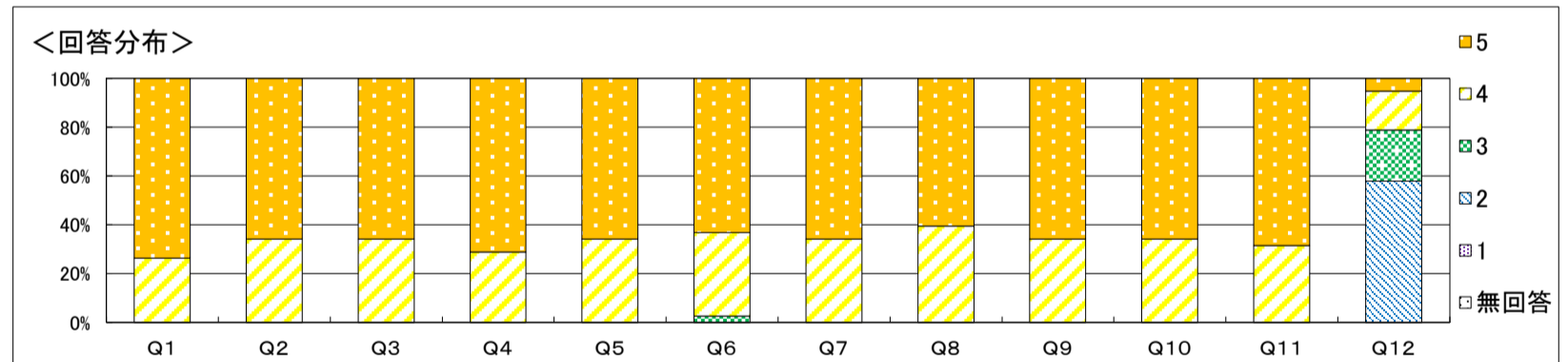
**結果全体に対するコメント**  
 英語論文、研究内容共に難しい部分もあったかと思いますが、概ね興味を持って取り組んでいただけてよかったです。毎回論文を読んでくる課題があった割には学習時間が少ないため、事前・事後学習もしっかり行えるよう課題等見直します。

科目名	(100183) B11510食といのちのゼミ		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	38人
必修・選択の別	必修	回収率	42.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	10	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	25	13	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	25	13	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	11	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	25	13	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	13	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	13	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	15	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	13	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	25	13	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	12	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	6	8	22	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 希望を聞いてもらえて、興味のあるゼミに参加できて良かった。また、初回の講義がオンラインで、じっくり考えながら希望を出せたのも良かった。映画を観たり、意見交換ができてとても楽しかったです。等の肯定的なコメントがあり、改善点でのコメントはありませんでした。高評価とされますので、今後も継続した授業を展開していきたいと思ひます。

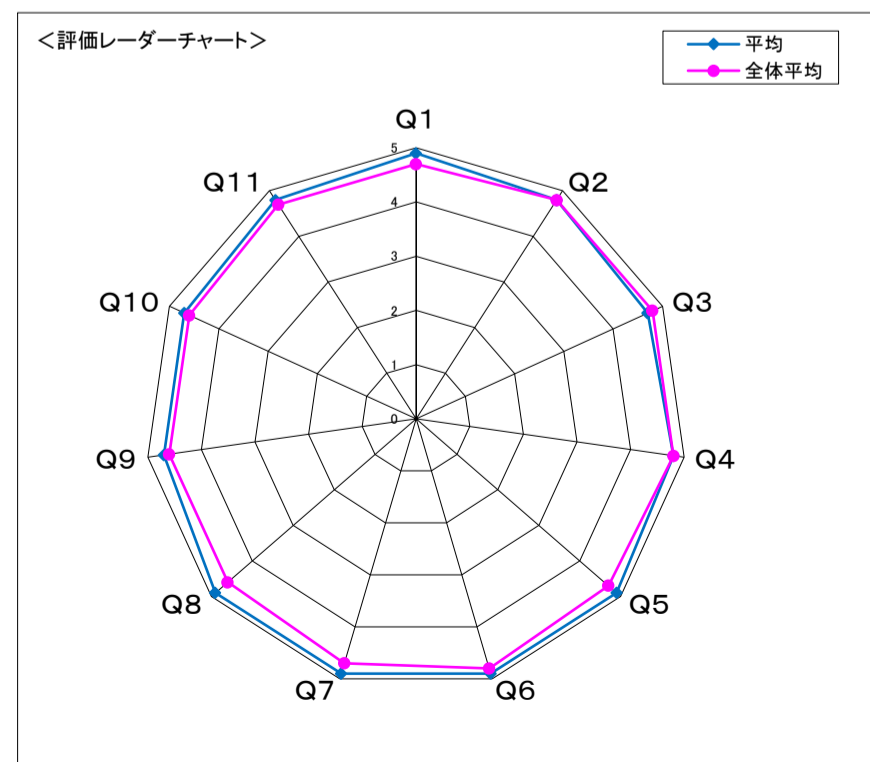
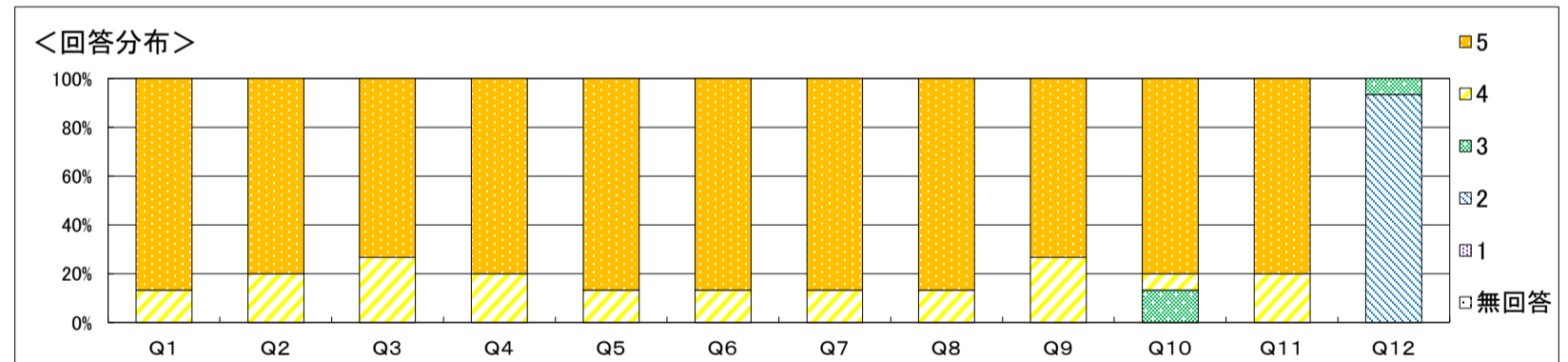
**結果全体に対するコメント**  
 評価点は全体平均より高い、または同等の評価となりました。今度も興味を持っていただけるように内容の充実を図っていきたく思ひます。

科目名	(100080) A00110キリスト教学概論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	15人
必修・選択の別	必修	回収率	14.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	2	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	12	3	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	3	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	2	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	2	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	2	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	2	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	1	2	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	3	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	1	14	-	0	2.1	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

自由記述はありませんでした。

結果全体に対するコメント

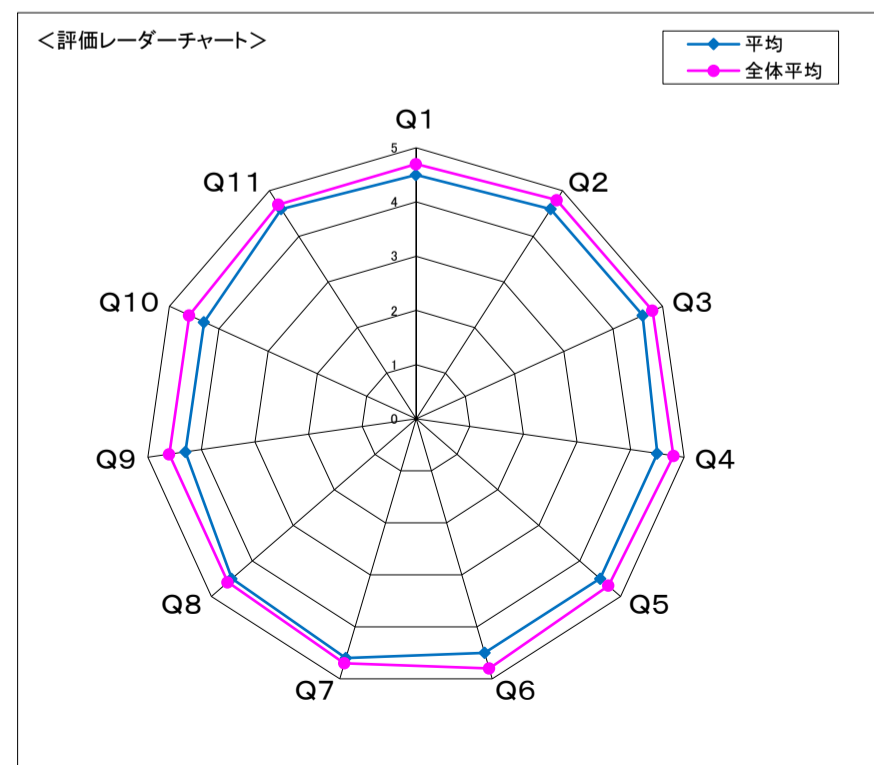
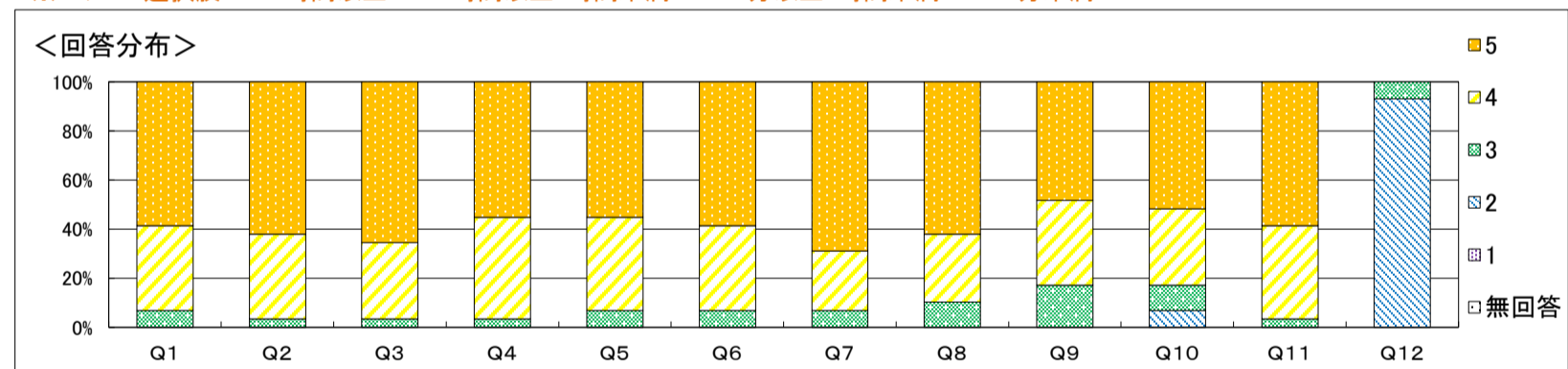
回答数が少ないので、全体からのコメントとは受け取れないが、大方、真面目に聞いていた印象である。内容に関しても、満足度は高く、理解しやすかったというコメントが多いので、学生に寄り添った授業ができたのかと思う。少しでもキリスト教に関心をもってもらいたいのので、その意味では興味をもってもらえたのではないかと思う。

科目名	(100081) B00110キリスト教学概論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	29人
必修・選択の別	必修	回収率	33.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	10	2	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	10	1	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	9	1	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	12	1	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	11	2	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	10	2	0	-	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	7	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	8	3	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	10	5	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	9	3	2	-	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	11	1	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	2	27	-	0	2.1	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

自由記述に記入してくれた学生は、内容に満足してくれたようで、アニメを使用したり画像を使用したことは効果があったようである。アンパンマンなどの事例を使ってキリスト教の本質を少しでもイメージしてもらおう努力をしたつもりであるが、学生に伝わったことは大変うれしく思う。  
マイクの音が小さくて聞き取りにくかったというコメントがあったが、何度か調整したのがうまくいかない点があったらしいので、次年度からは注意したい。

**結果全体に対するコメント**

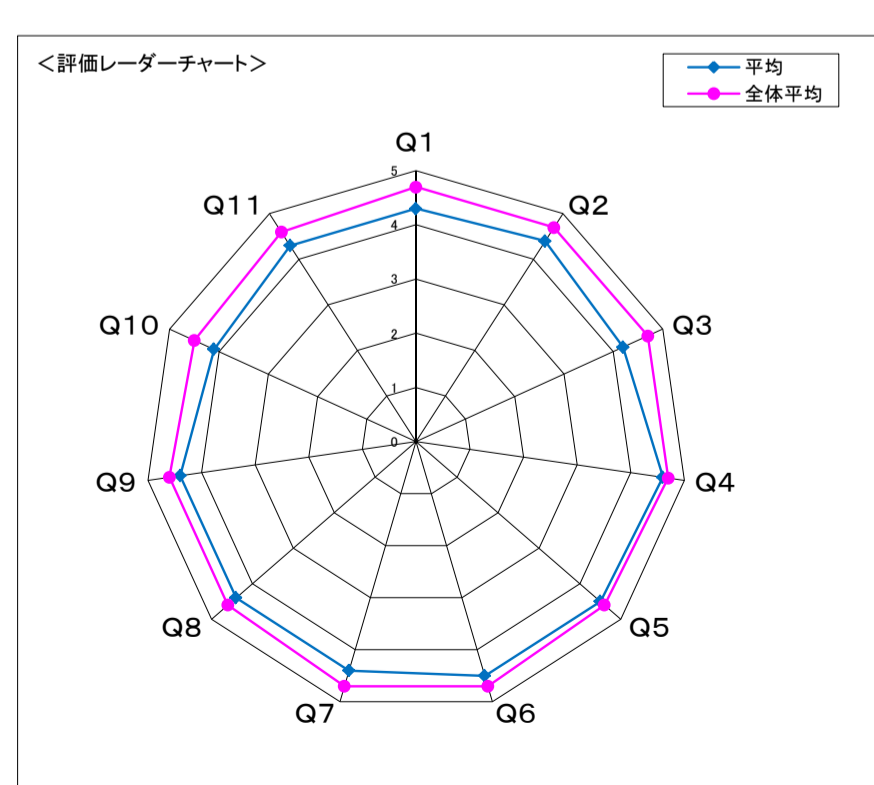
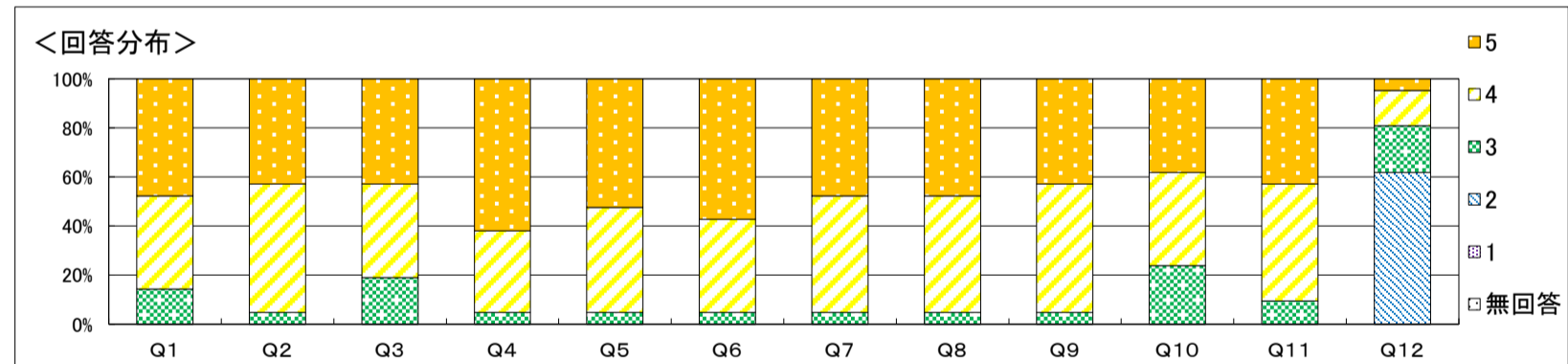
回答数が少ないので、この評価が全体的なものとは言えないが、大方、内容に関して満足してくれたと思う。質問もあり、しっかりと聞いてくれていた印象がある。キリスト教についての理解も少し手応えを得られたので、さらに工夫して、学生に伝えていきたい。

科目名	(100202) 100035A00210 聖書の講読		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	188人
学年	1	回収数	21人
必修・選択の別	選択	回収率	11.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	8	3	0	-	0	4.3	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	11	1	0	-	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	8	4	0	-	0	4.2	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	7	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	9	1	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	8	1	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	10	1	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	10	1	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	11	1	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	8	5	0	-	0	4.1	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	10	2	0	-	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	3	4	13	-	0	2.6	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

自由記載がなかったので、この場を借りて『新約聖書』に関する問題を出します。暇な時に考えてみてください。——問1: 生前のイエスを知るペトロはイエスから教えを受けたが、生前のイエスを知らないパウロはイエスから教えを受けていない。しかしキリスト教会はペトロとパウロに「聖人」の位を等しく与えた。それは何故か？問2: 新約聖書に見出されるイエスの伝承は当時のキリスト教徒がイエスに対する自分の思いを含めて語り継いだ伝承である。この意味でイエスの言葉はイエスの肉声ではない。イエスの肉声を知ることが難しい私たちは生前のイエスを知ることができるのか？

結果全体に対するコメント

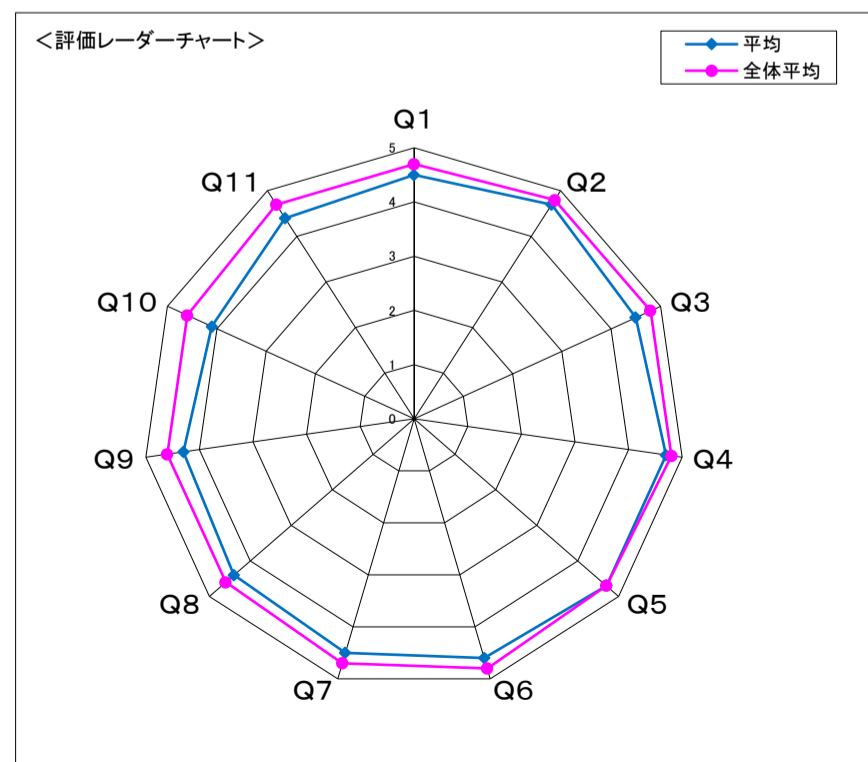
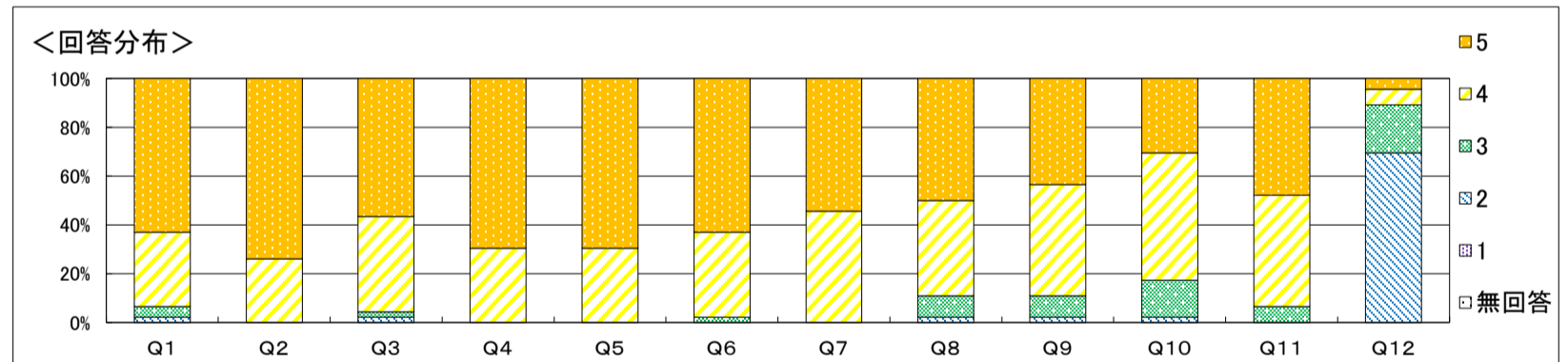
今年度の平均は今年度の全体平均よりも0.2~0.4ほど低かった。授業ではイエスの誕生の記事(マタイ福音書)を解釈し、処女解体の謎に迫った。——理解困難な課題であるにもかかわらず、真剣に授業に取り組んでくださったことに感謝します。次年度も授業内容の向上を目指して努力します。

科目名	(100082) 100011A00310_キリスト教人間学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	150人
学年	2	回収数	46人
必修・選択の別	選択	回収率	30.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	14	2	1	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	12	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	18	1	1	-	0	4.5	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	14	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	14	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	16	1	0	-	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	21	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	18	4	1	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	21	4	1	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	24	7	1	-	0	4.1	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	21	3	0	-	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	3	9	32	-	0	2.5	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「出席登録はGoogleform だけでなく、T-Naviとの登録の2つで出席扱いにしてほしいです」とのご要望を賜りました。毎回「出席調査カード」を用いて出席を確認していますが、出席の確認方法は今後の課題とします。この場を借りてキリスト教関連の問題を出します。暇な時に考えてみてください。——  
 問1: 世界を創造する神は世界を超越する。しかし聖書は「神は私の心の奥に住む」とも語る。世界を超越する神は、どのような仕方で世界に内在するか？問2: 全能の神は何でも創造できるはずである。では神は「丸い三角形」を創造することができるか？

結果全体に対するコメント

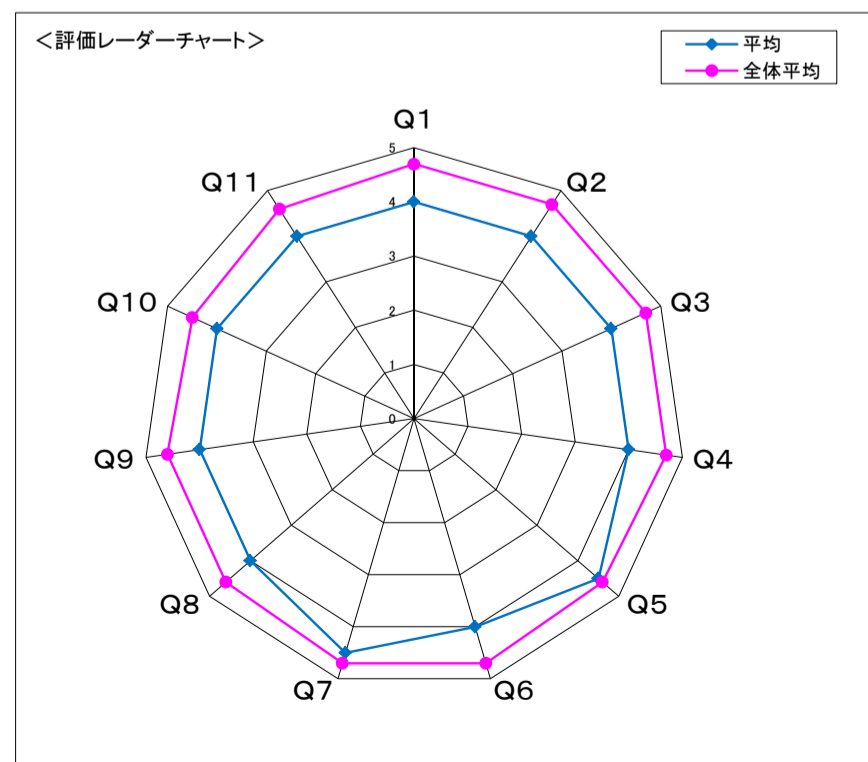
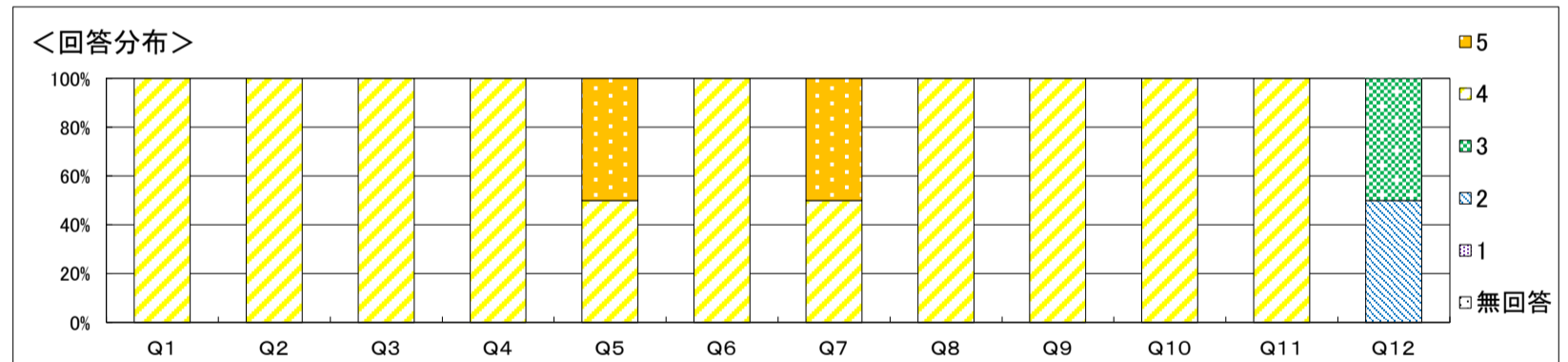
全体の平均値よりも少ない項目が多かった。この結果を心に留め、次年度以降、授業内容の向上に努めます。死後の問題は科学的な証明が不可能な難問です。この難問に真摯な態度で取り組んだ学生諸君に感謝します。

科目名	(100204) 100036A00410 キリスト教思想論		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	19人
学年	2	回収数	2人
必修・選択の別	選択	回収率	10.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	0	2	0	0	-	0	4.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	0	2	0	0	-	0	4.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	0	2	0	0	-	0	4.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	0	2	0	0	-	0	4.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	0	2	0	0	-	0	4.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	0	2	0	0	-	0	4.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	0	2	0	0	-	0	4.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	0	2	0	0	-	0	4.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	0	2	0	0	-	0	4.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	1	1	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

自由記載がなかったので、この場を借りてキリスト教倫理学に関する問題を出します。暇な時に考えてみてください。——問1: アダムの子孫に及ぶのか? 問2: キリスト教の神は天地を創造する前から、誰が天国に行き、誰が地獄に行くかを知っている。とすれば、各々の人間が天国に行くために善い人間になると努力することは無駄ではないのか? 神の予定と人間の自由はどのように関係するか?

**結果全体に対するコメント**

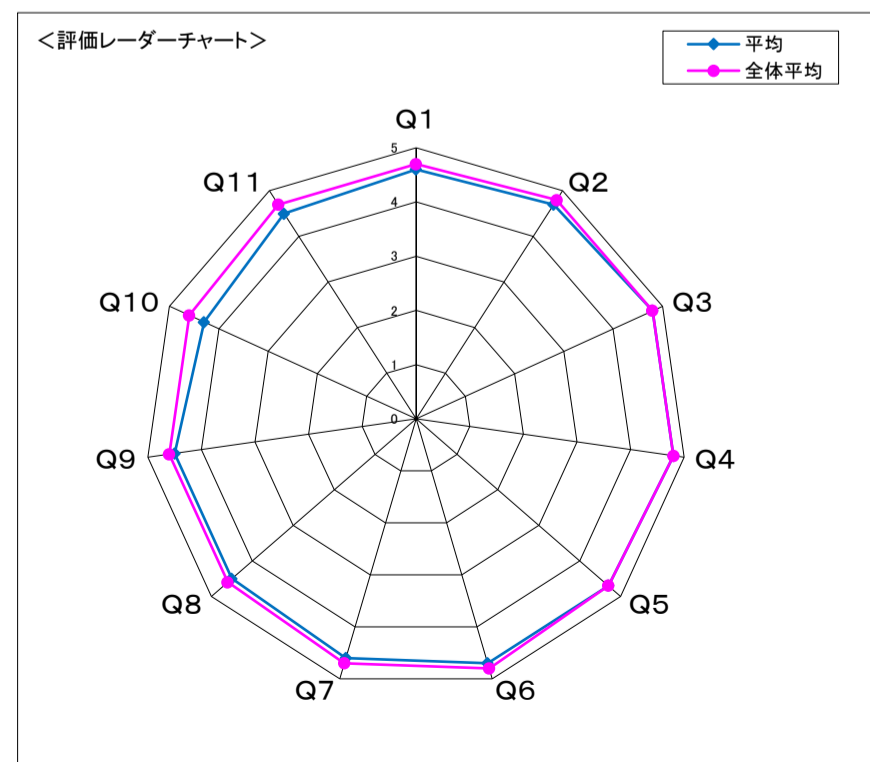
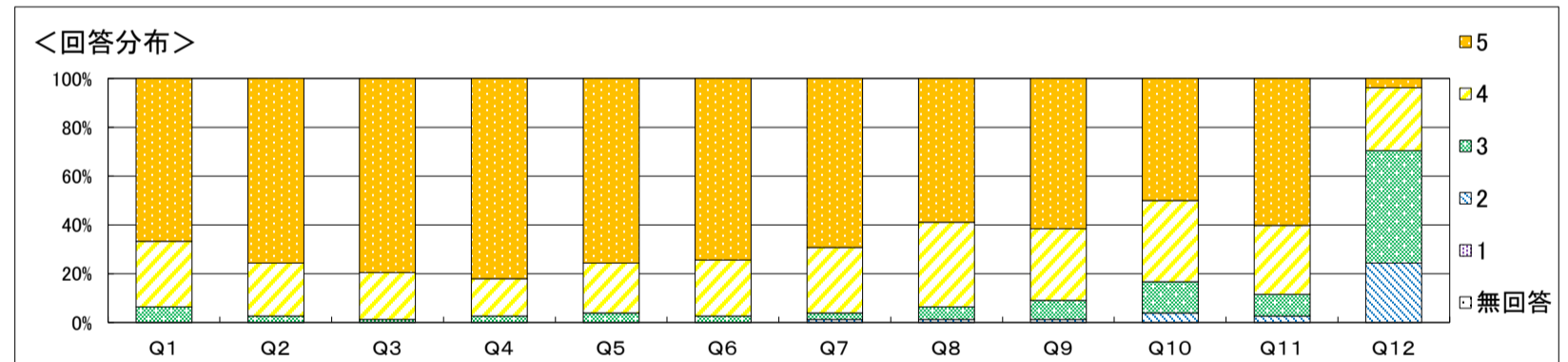
今年度の平均は今年度の全体平均よりも0.5~0.7ほど低かった。この結果を謙虚に受け止め、授業内容の向上に努めます。善悪の定義と善悪の原因に関する問題は倫理学の根本問題です。この難問に真摯な態度で取り組んだ学生諸君に感謝しています。

科目名	(100084) A00910基礎学修演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	78人
必修・選択の別	必修	回収率	75.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	52	21	5	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	59	17	2	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	62	15	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	64	12	2	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	16	3	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	18	2	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	21	2	1	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	46	27	4	1	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	23	6	1	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	26	10	3	-	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	22	7	2	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	20	36	19	-	0	3.1	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 最終レポートに、もう少し時間をかけたいという意見には、次年度から対応する計画です。  
 他の科目の試験期間と最終レポートの提出時期が重なることについては、授業計画どおりに進めます。  
 オンデマンド配信にはせず、対面授業で続けます。  
 レポートの書き方を身につけられたという感想が複数あり、教員としてよかったです。

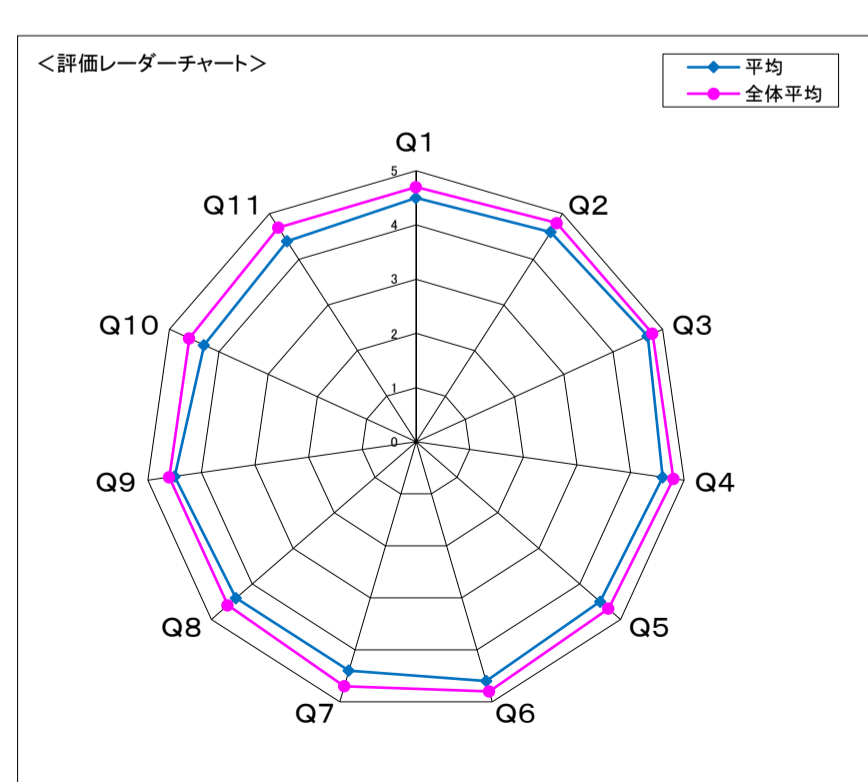
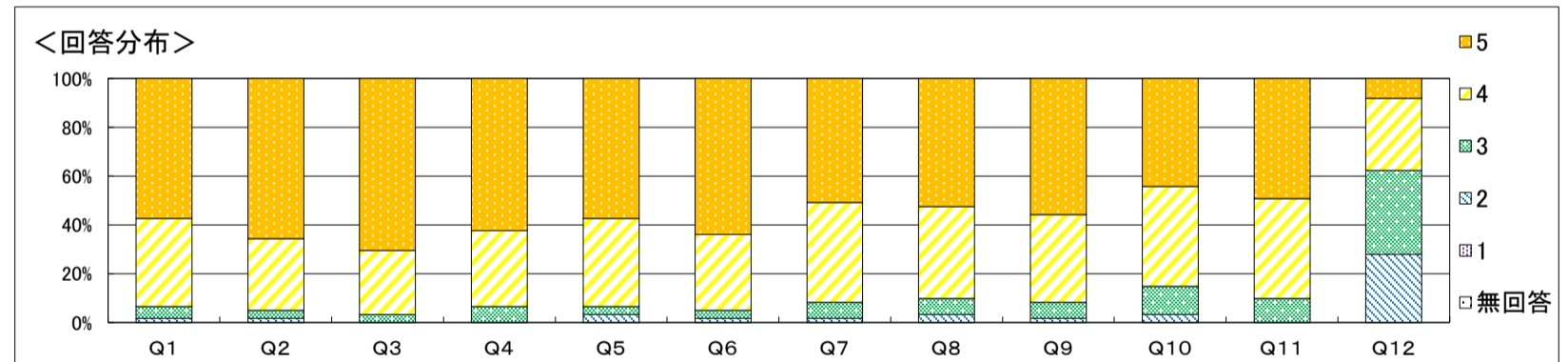
**結果全体に対するコメント**  
 Q1から11まで全て全体平均と同じか上回っている。科目の所期の目的を達成できたと思う。

科目名	(100085) B00910基礎学修演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	61人
必修・選択の別	必修	回収率	69.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	22	3	1	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	18	2	1	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	16	2	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	38	19	4	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	22	2	2	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	19	2	1	-	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	25	4	1	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	23	4	2	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	22	4	1	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	25	7	2	-	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	25	6	0	-	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	5	18	21	17	-	0	3.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

最終レポートに、もう少し時間をかけたいという意見には、次年度から対応する計画です。

他の科目の試験期間と最終レポートの提出時期が重なることについては、授業計画どおりに進めます。

教員によって指導の内容や方法が異なるという意見は毎年ある。大学では、同じことを伝える時でも、教員によって表現は異なることを学んでほしい。

レポートの書き方を身につけられたという感想が複数あり、教員としてよかったと思います。

**結果全体に対するコメント**

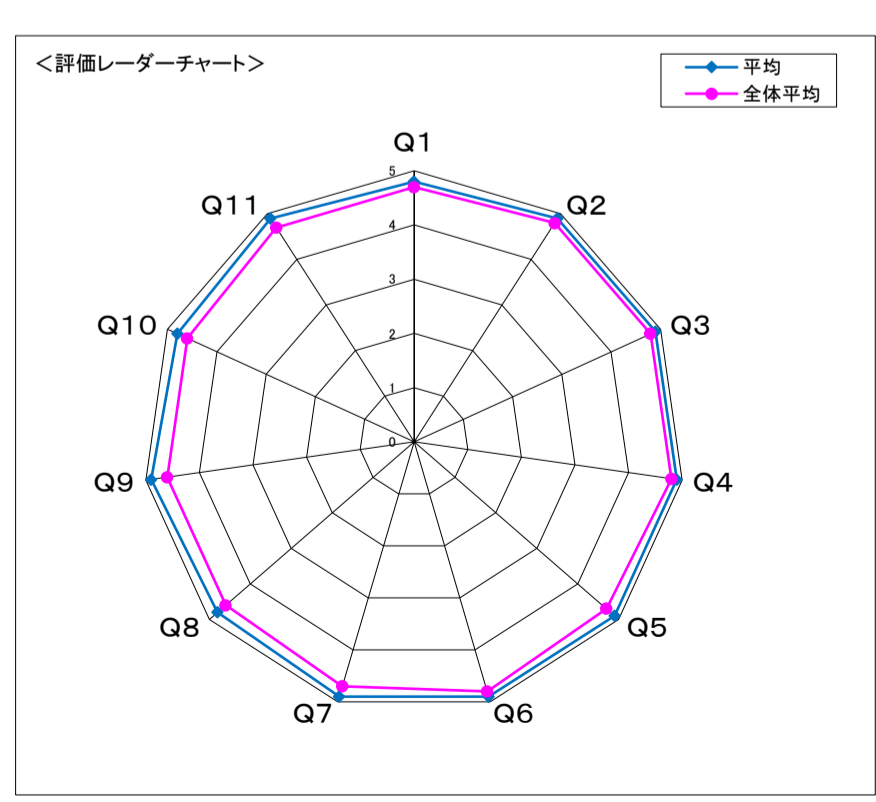
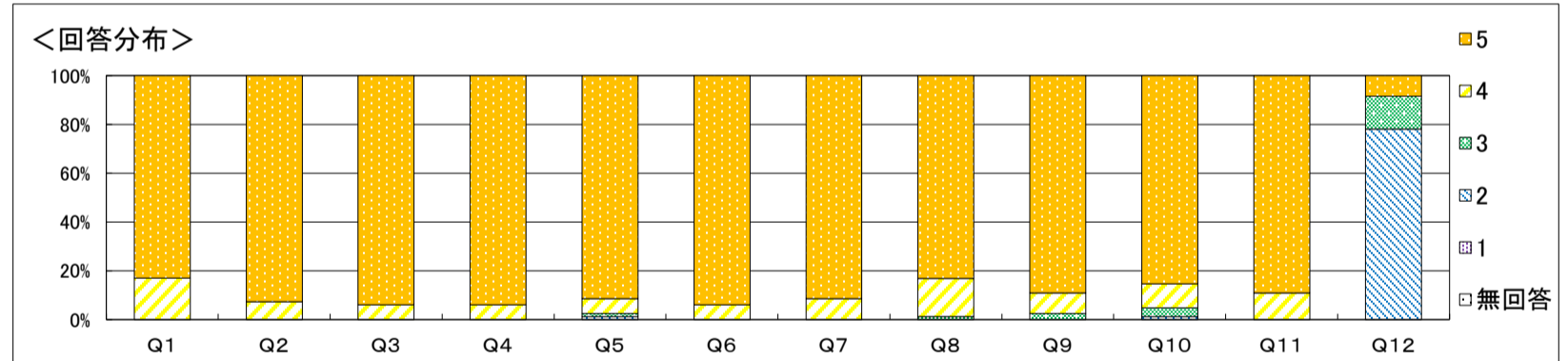
Q1から11まで全て全体平均と同じか上回っている。科目の所期の目的を達成できたと思う。

科目名	(100086) 100012A01020_情報処理演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	85人
学年	1	回収数	82人
必修・選択の別	選択	回収率	96.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	68	14	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	76	6	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	77	5	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	77	5	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	75	5	1	1	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	77	5	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	75	7	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	69	13	1	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	73	7	2	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	70	8	3	1	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	73	9	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	7	0	11	64	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 「難しいところは時間をもう少し取ってほしいです」  
 同様の授業の進行速度に関するコメントを何件か頂きました。昨年度のアンケートで頂いた、「説明が長すぎて進行が遅い」というご意見に対応した結果でしたが、少しやりすぎたようです。ご意見を参考にしより多くの方にとって理解しやすい進行速度を模索していきます。その他のご意見もとても参考になりました。

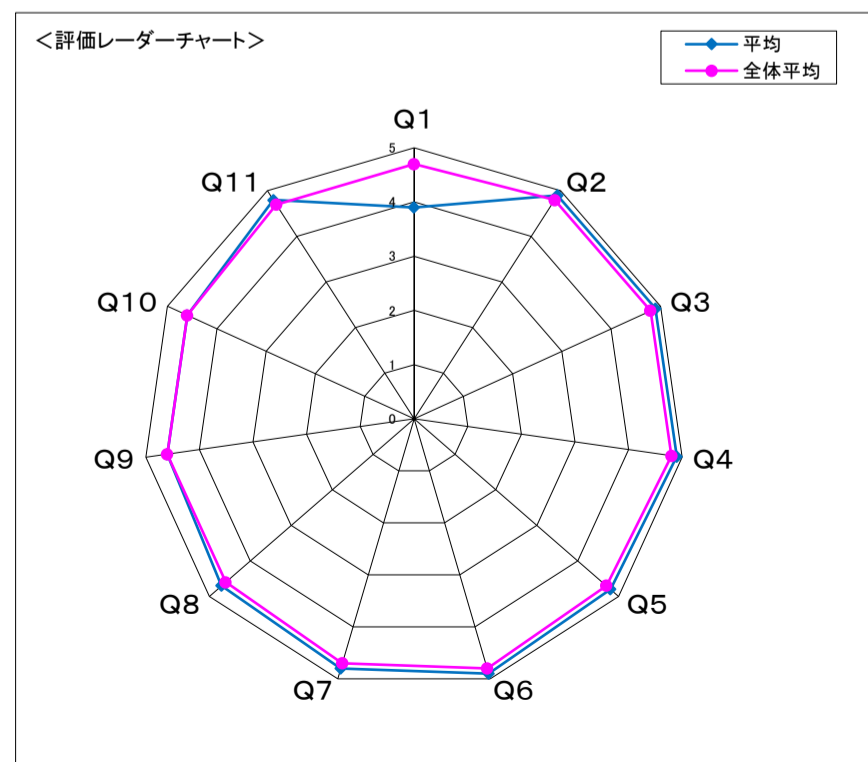
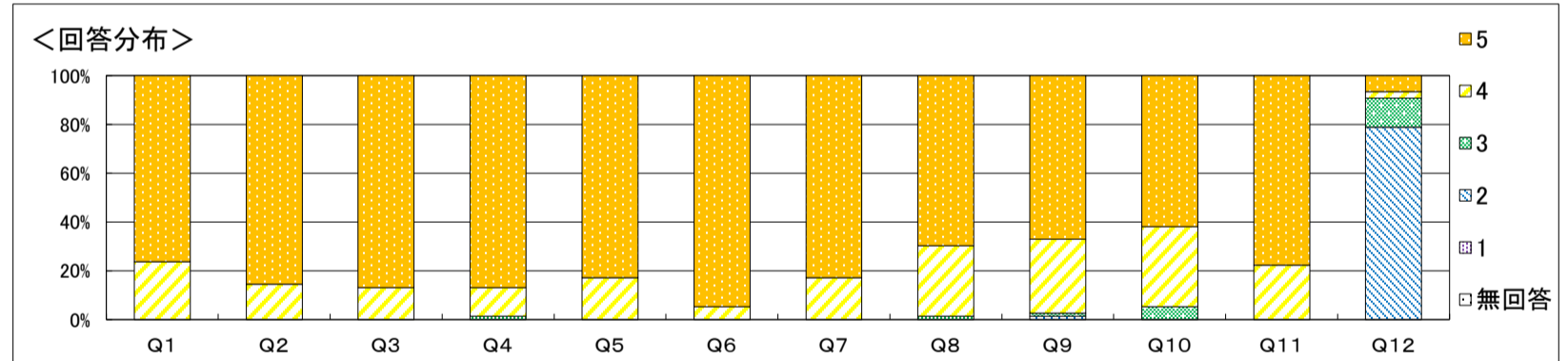
**結果全体に対するコメント**  
 授業の内容については概ね大きな問題はないようですが、自己学習の時間が短いようです。来年度に同じ科目を担当することになりましたら、自己学習時間を増やせるような施策を検討します。

科目名	(100088) 100013B01020_情報処理演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	80人
学年	1	回収数	76人
必修・選択の別	選択	回収率	95.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	58	18	0	0	-	0	3.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	65	11	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	66	10	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	66	9	1	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	63	13	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	72	4	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	13	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	53	22	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	51	23	1	1	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	25	4	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	17	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	5	2	9	60	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

「もうすこし、ゆっくり 同様の授業の進行速度に関  
教えてくれると嬉しい するコメントを何件か頂きま  
です。」 した。昨年度のアンケートで  
頂いた、「説明が長すぎて進  
行が遅い」というご意見に対  
応した結果でしたが、少しや  
りすぎたようです。ご意見を  
参考にしてより多くの方に  
とって理解しやすい進行速  
度を模索していきます。その  
他のご意見もとても参考にな  
りました。

**結果全体に対するコメント**

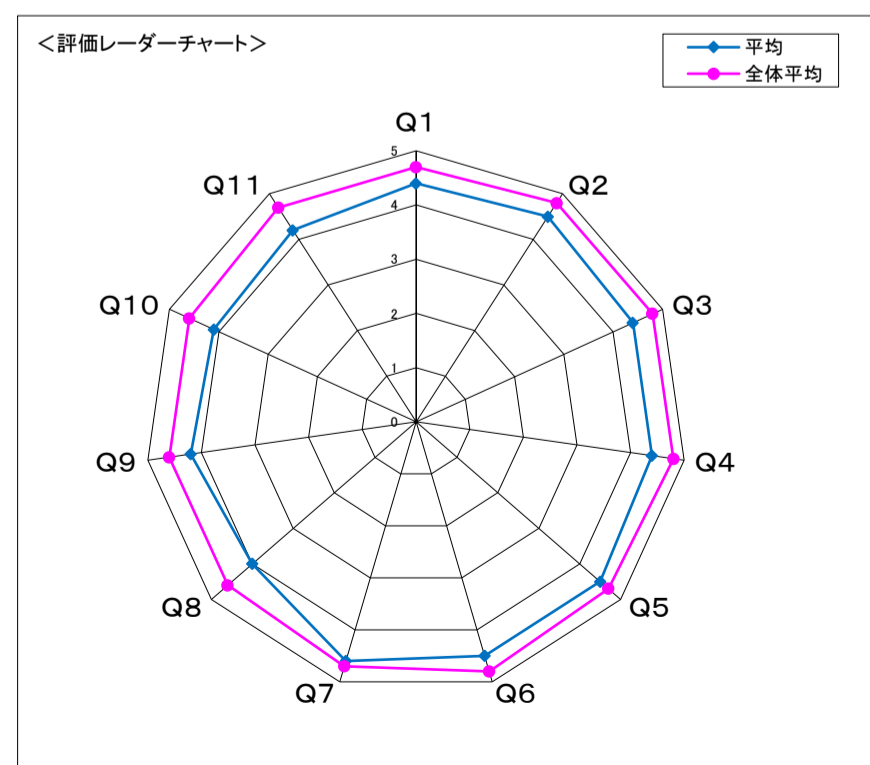
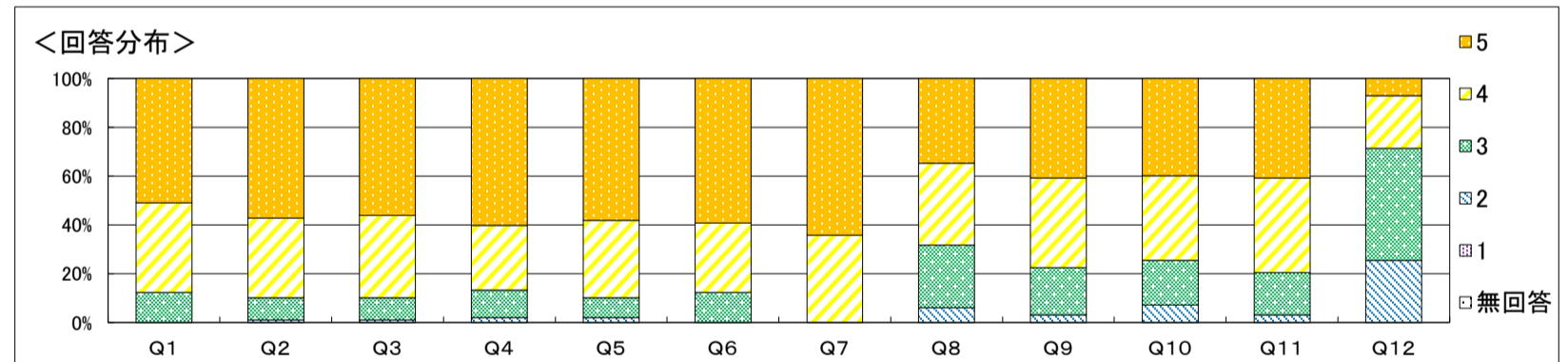
授業の内容については概ね大きな問題はないよ  
うですが、自己学習の時間が短いようです。来年度  
に同じ科目を担当することになりましたら、自己学  
習時間を増やせるような施策を検討します。

科目名	(100090) 100014A01240_化学(基礎)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	114人
学年	1	回収数	98人
必修・選択の別	必修	回収率	86.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	36	12	0	0	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	56	32	9	1	0	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	33	9	1	0	0	4.4	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	59	26	11	2	0	0	4.4	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	31	8	2	0	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	28	12	0	0	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	35	0	0	0	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	34	33	25	6	0	0	4.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	36	19	3	0	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	34	18	7	0	0	4.1	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	38	17	3	0	0	4.2	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	7	21	45	25	0	0	3.1	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

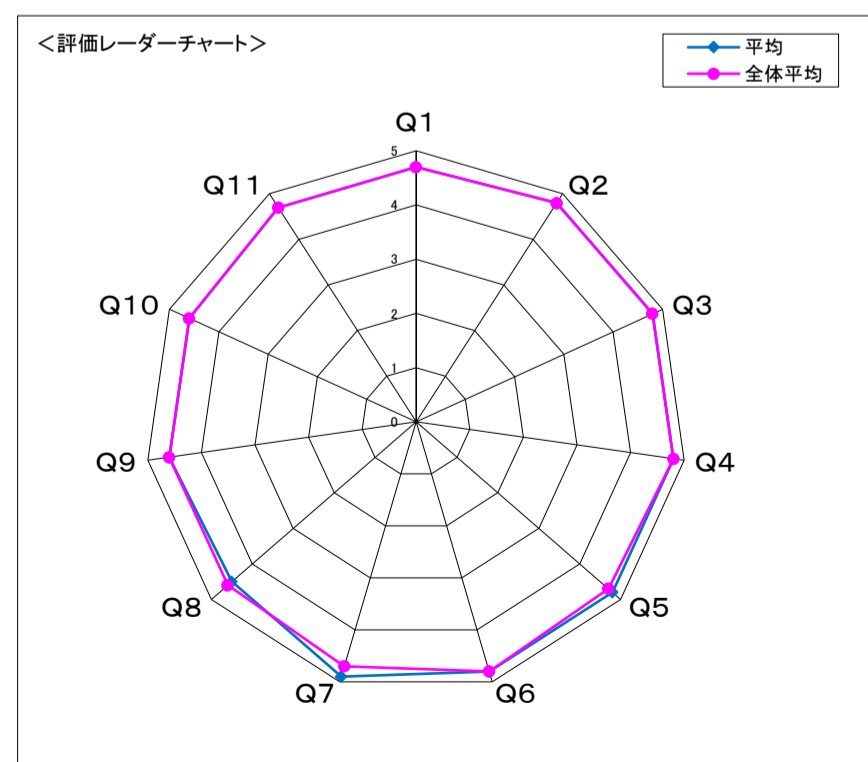
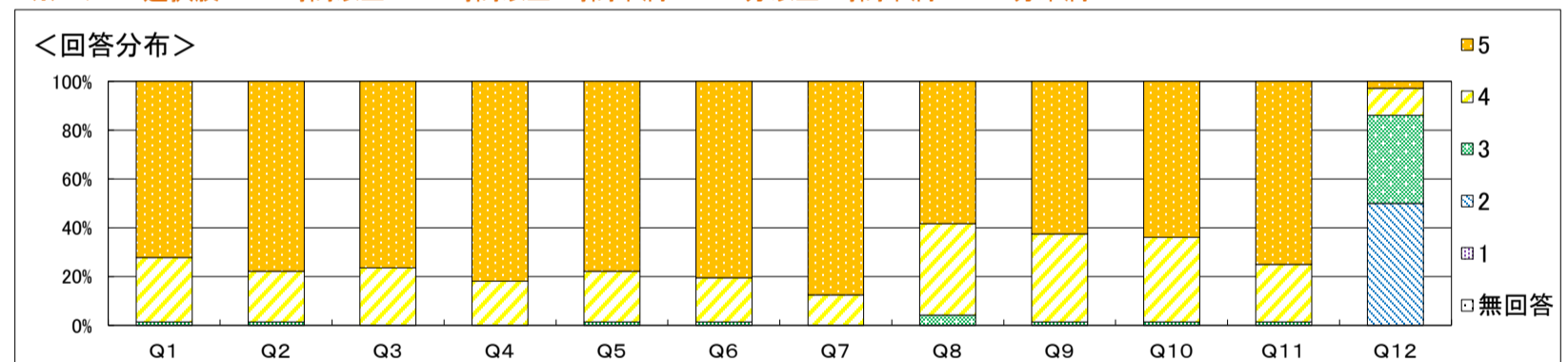
結果全体に対するコメント  
 基礎コースに関しては、化学の基礎的な分野に絞った内容で授業を構成したため、評価は概ね満足のいく結果となった。しかしながら、モルの計算や有機化合物に関しては、学生がどこまで理解しているか、不安である。

科目名	(100092) 100015A01270_化学(発展)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	77人
学年	1	回収数	72人
必修・選択の別	必修	回収率	93.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	52	19	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	56	15	1	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	17	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	59	13	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	56	15	1	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	13	1	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	9	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	42	27	3	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	26	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	25	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	54	17	1	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	8	26	36	-	0	2.7	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
『わかりやすかった』という意見を多くいただき一方で、『内容が難しかった』『授業の展開(話すスピード等)が速かった』といったご指摘もありました。受講学生の高校における化学の履修状況が異なることもあり、難易度の設定に苦慮した面があります。実際の授業レベルとしては、『高校レベルの化学の復習』から『大学の教養科目としての化学』の中間程度を想定して行っております。今後さらに分かりやすい授業を目指して改善したいと思います。

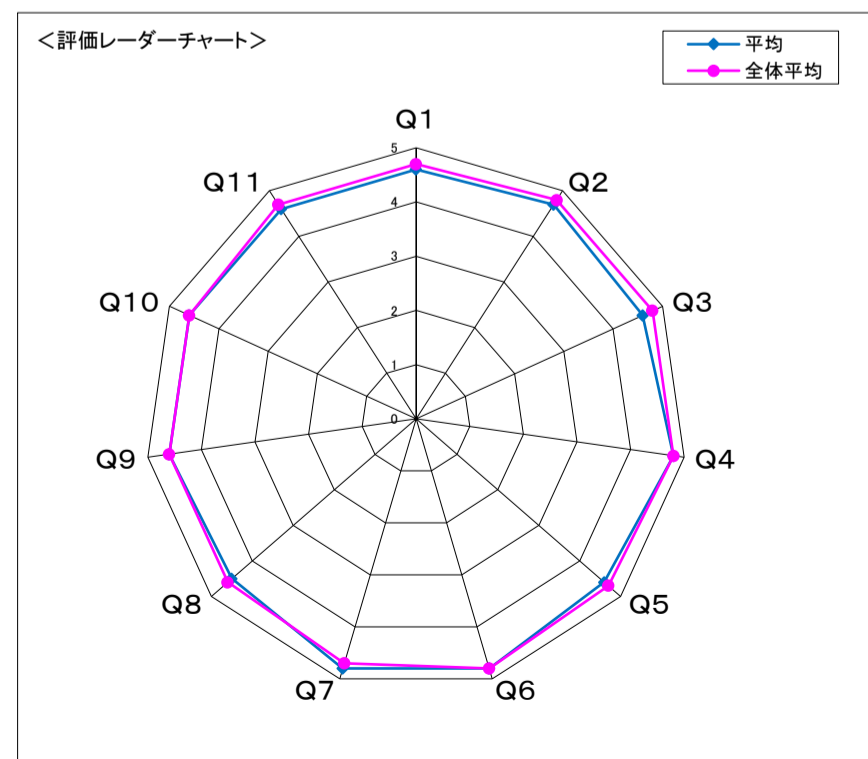
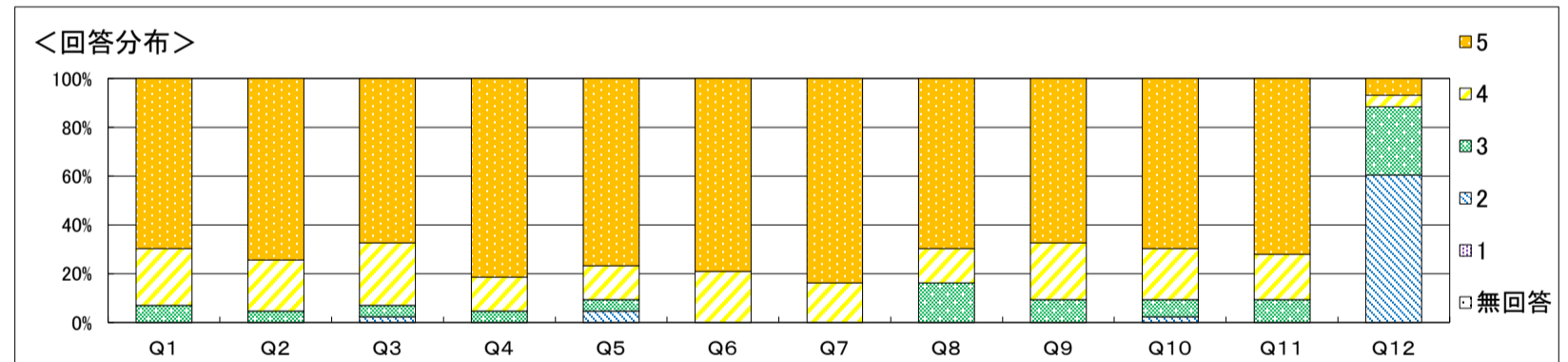
**結果全体に対するコメント**  
全体としてはおおむね良い評価をいただけたと感じています。ただ、Q12(予習・復習の時間)についての数字は少し残念でした。毎回の授業ではスライド資料や小テストの解答例も用意していますので、もう少し予習や復習に活用してもらえれば、より理解が深まったのではないかと思います。

科目名	(100094) A01310生物学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	43人
必修・選択の別	選択	回収率	42.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	10	3	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	9	2	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	11	2	1	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	6	2	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	6	2	2	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	9	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	7	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	6	7	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	10	4	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	9	3	1	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	8	4	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	2	12	26	-	0	2.6	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

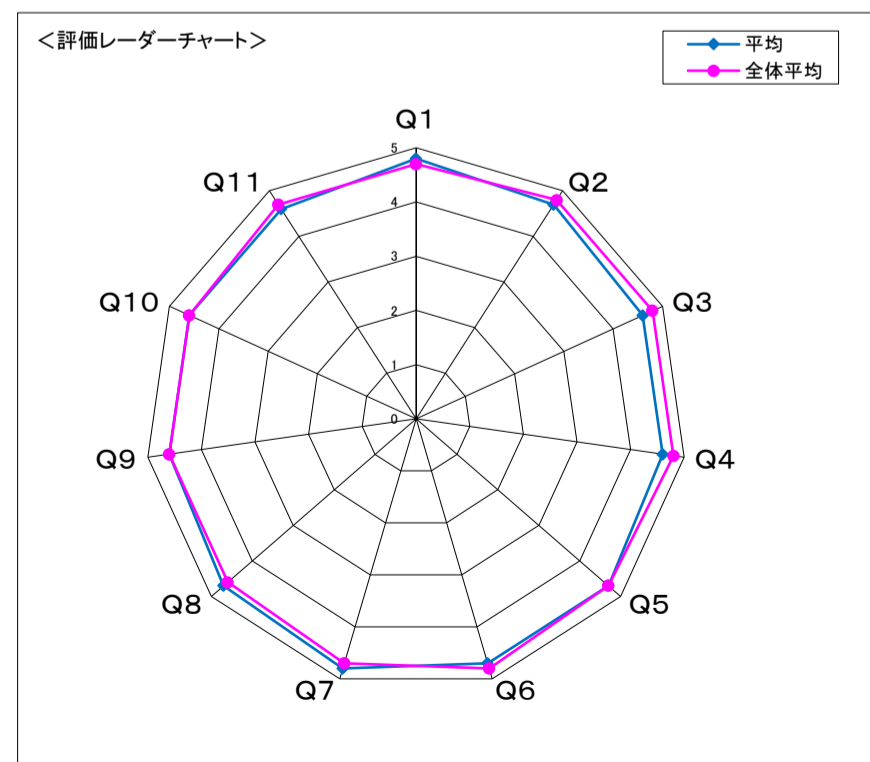
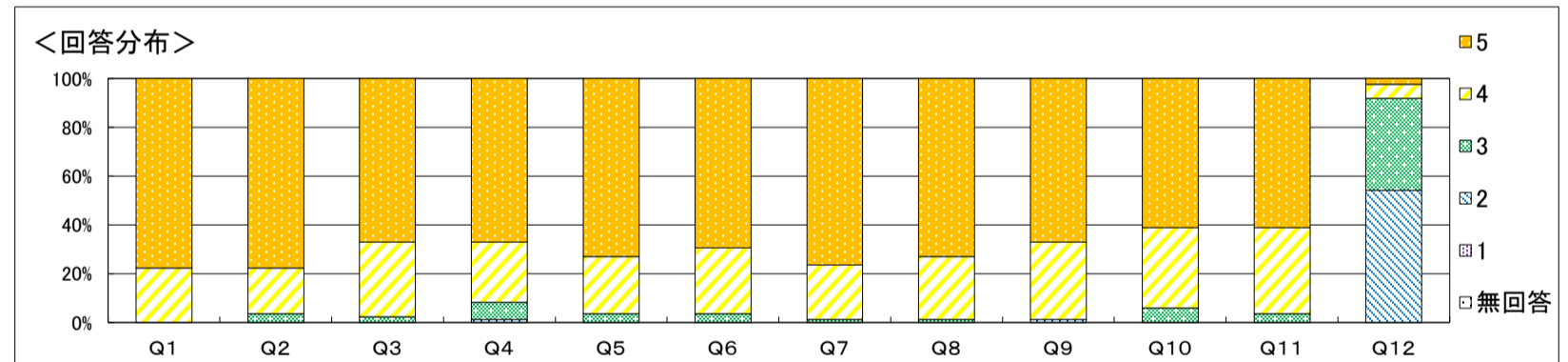
結果全体に対するコメント  
 今年度で担当を外れるが、参考書や課題などを指示して、自学自習を促すべきであった

科目名	(100095) B01310生物学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	85人
必修・選択の別	選択	回収率	96.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	66	19	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	66	16	3	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	26	2	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	21	6	1	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	62	20	3	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	59	23	3	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	65	19	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	62	22	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	57	27	0	1	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	52	28	5	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	30	3	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	5	32	46	-	0	2.6	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

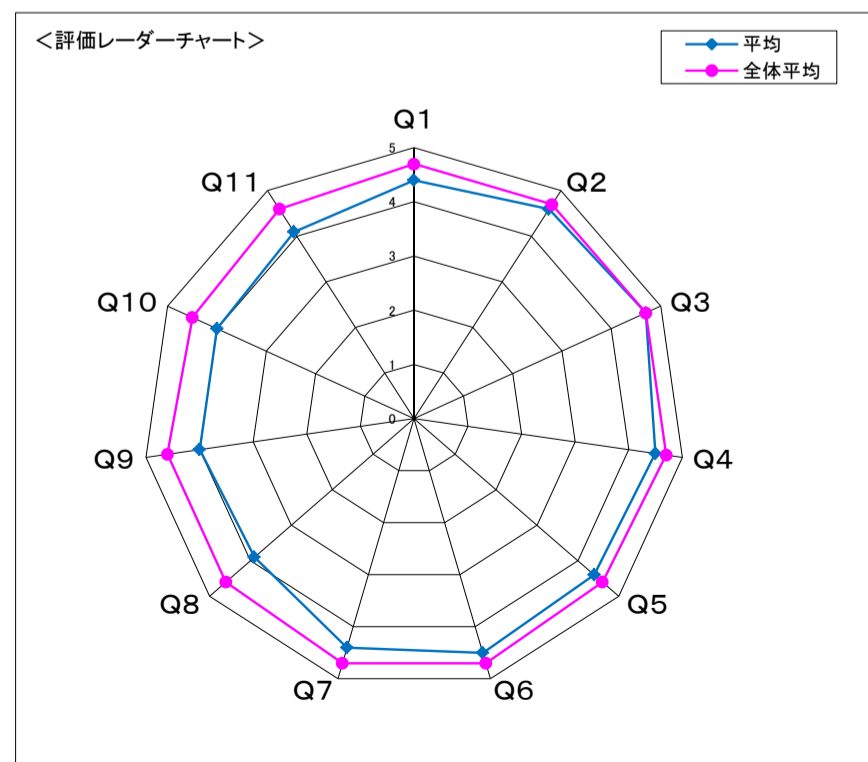
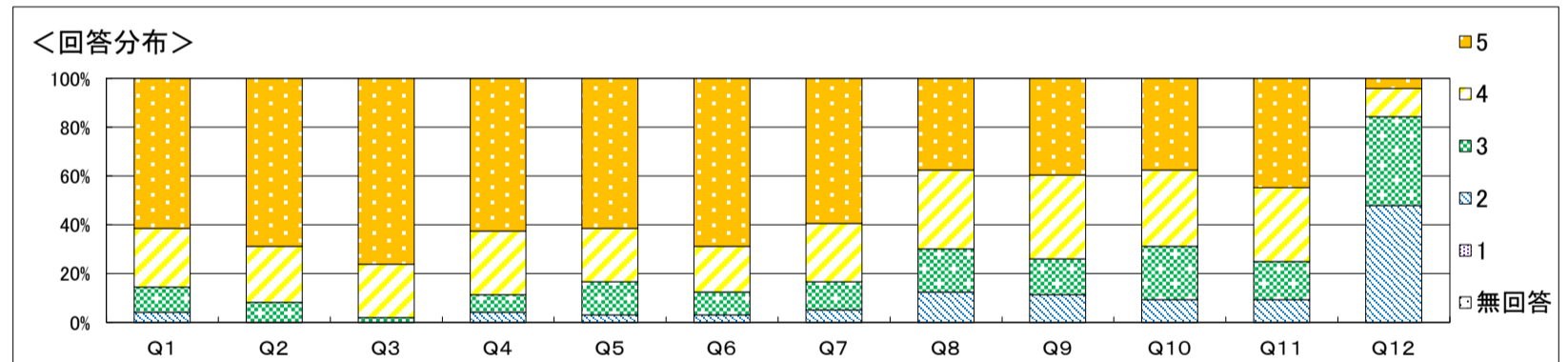
結果全体に対するコメント  
 生物学に関しては、高校の生物基礎をベースに授業を展開したため、ある程度の評価を得ることができたと考えている。今後は、学生が主体的な学びへと移行するような授業を展開したいと考えている。

科目名	(100206) 100037A01420 データの科学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	96人
必修・選択の別	必修	回収率	95.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	59	23	10	4	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	66	22	8	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	73	21	2	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	60	25	7	4	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	21	13	3	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	66	18	9	3	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	57	23	11	5	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	36	31	17	12	-	0	3.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	33	14	11	-	0	4.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	30	21	9	-	0	4.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	29	15	9	-	0	4.1	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	11	35	46	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

例年どおり、内容が難しい、進行が早い、課題の量が多いという記載が多数あった。授業の回数、内容と水準は全国の他大学(リテラシーレベル)とそろえており、学生諸君には、めげずについてくることを期待する。  
 なお、「質問すると優しく教えてくれた」という記載が、例年よりも多くあった。授業アシスタントを配置している効果だと思う。

**結果全体に対するコメント**

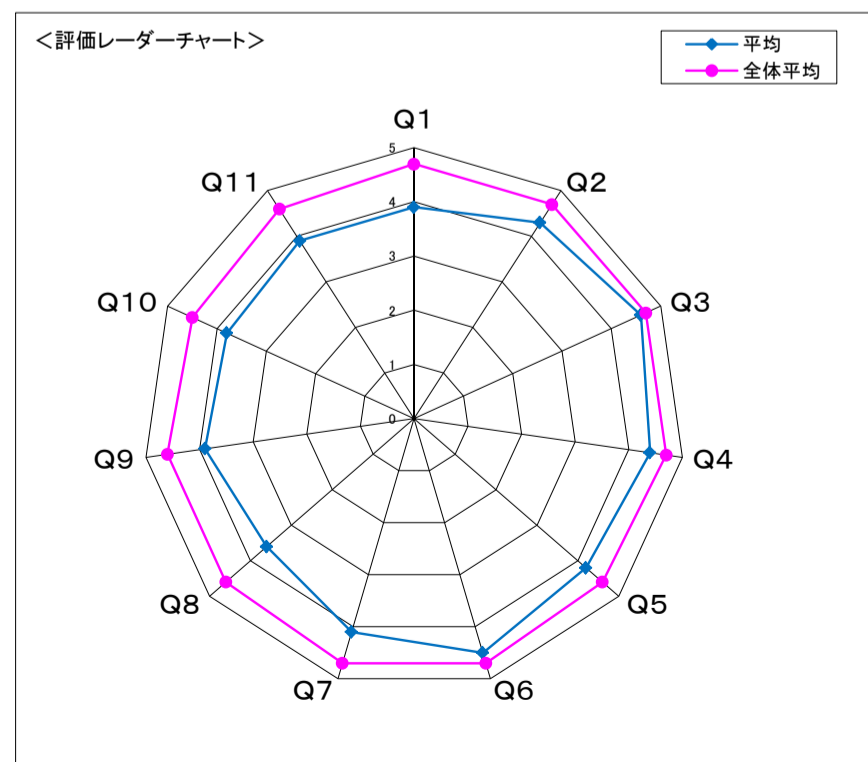
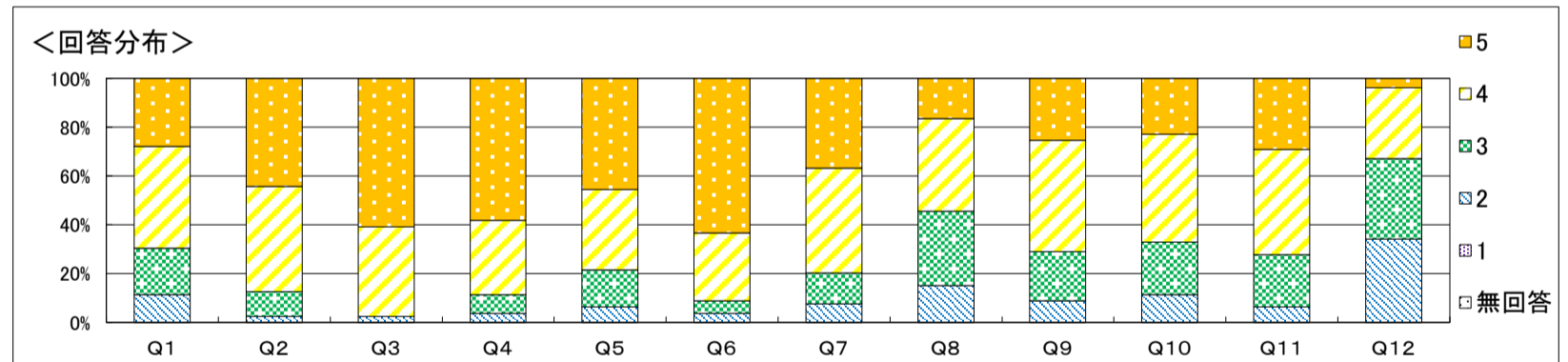
例年、全体的に評価は低く、3点前半の値が多かったのに比べると、今年度は全体的に評価が高く、4点台のものも散見される。ただし、自由記載にもあるとおり、またQ8(内容の理解)で低い値である。認定プログラム「数理・データサイエンス・AI教育」の水準を保ちつつ、学生に伝わり易い授業を心がける。

科目名	(100208) 100038B01420 データの科学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	1	回収数	79人
必修・選択の別	必修	回収率	91.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	33	15	9	-	0	3.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	35	34	8	2	-	0	4.3	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	29	0	2	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	24	6	3	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	26	12	5	-	0	4.2	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	50	22	4	3	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	34	10	6	-	0	4.1	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	30	24	12	-	0	3.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	36	16	7	-	0	3.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	35	17	9	-	0	3.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	34	17	5	-	0	3.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	23	26	27	-	0	3.0	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

例年どおり、内容が難しい、進行が早い、課題の量が多いという記載が多数あった。授業の回数、内容と水準は全国の他大学(リテラシーレベル)とそろえており、学生諸君には、めげずについてくることを期待する。  
 なお、「質問すると優しく教えてくれた」という記載が、例年よりも多くあった。授業アシスタントを配置している効果だと思う。

結果全体に対するコメント

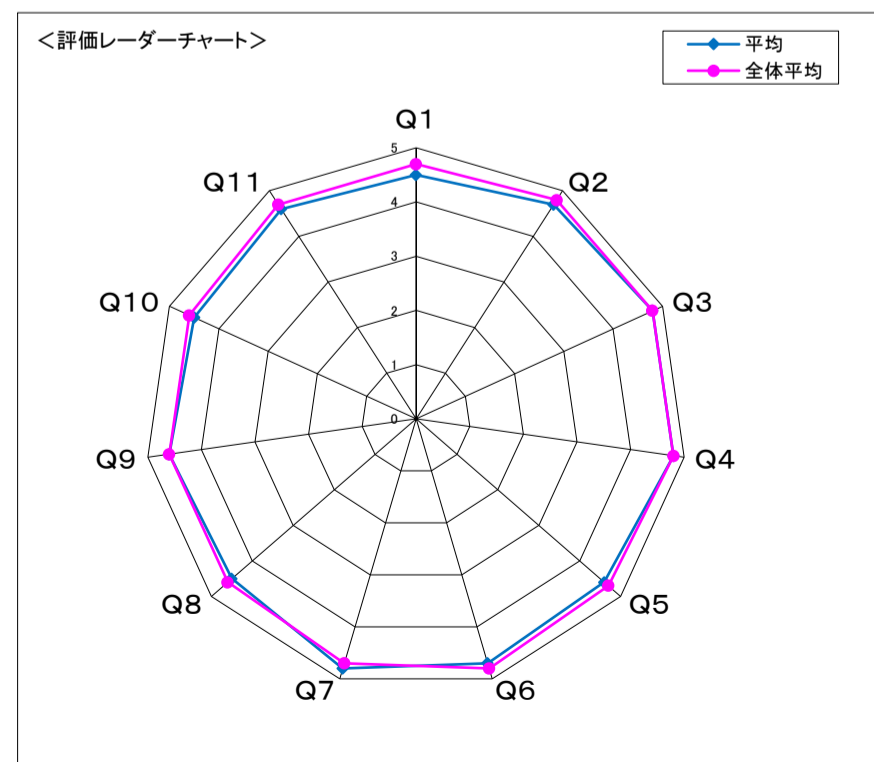
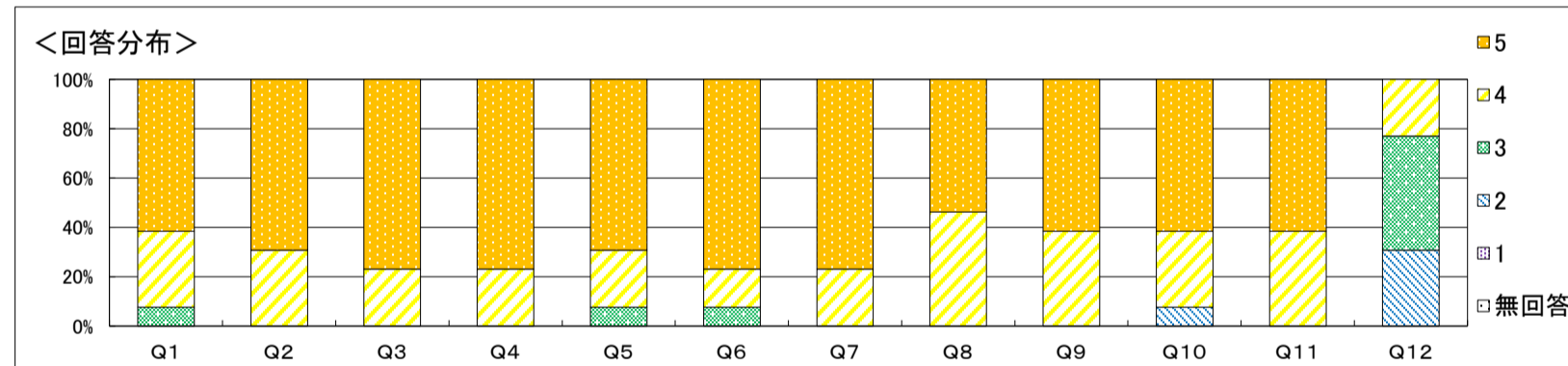
例年、全体的に評価は低く、3点前半の値が多かったのに比べると、今年度は全体的に評価が高く、4点台のものも散見される。ただし、自由記載にもあるとおり、またQ8(内容の理解)で低い値である。認定プログラム「数理・データサイエンス・AI教育」の水準を保ちつつ、学生に伝わり易い授業を心がける。

科目名	(100096) 100016A01510 科学的思考		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	14人
学年	2	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	92.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	4	1	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	4	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	3	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	3	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	2	1	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	3	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	6	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	5	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	4	0	1	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	5	0	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	3	6	4	-	0	2.9	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 授業を好意的に受止めてもらえているようで、教員として安心しました。

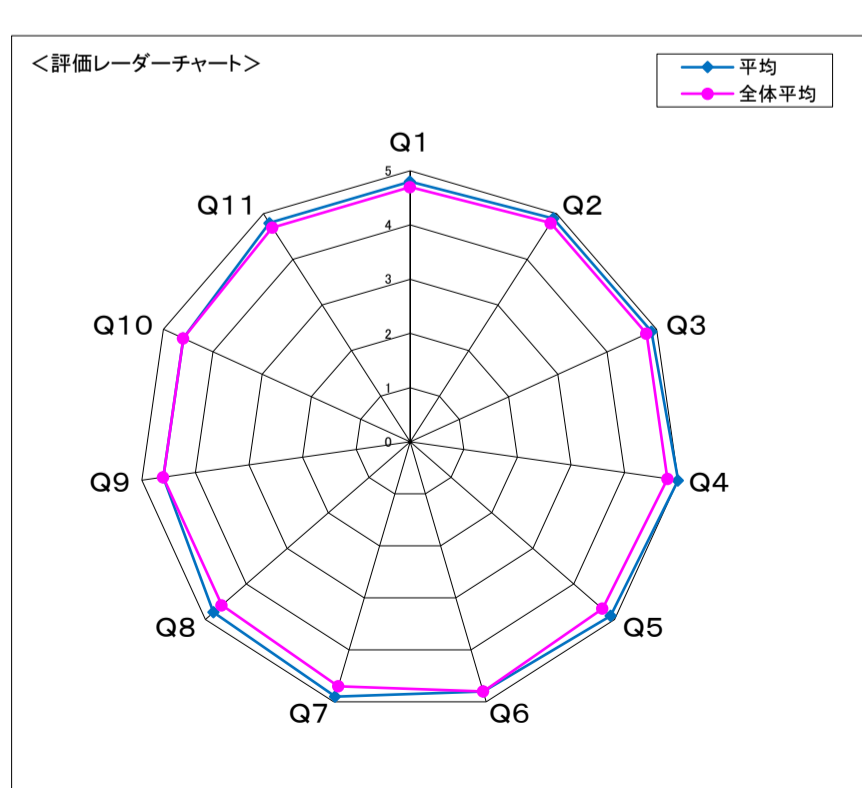
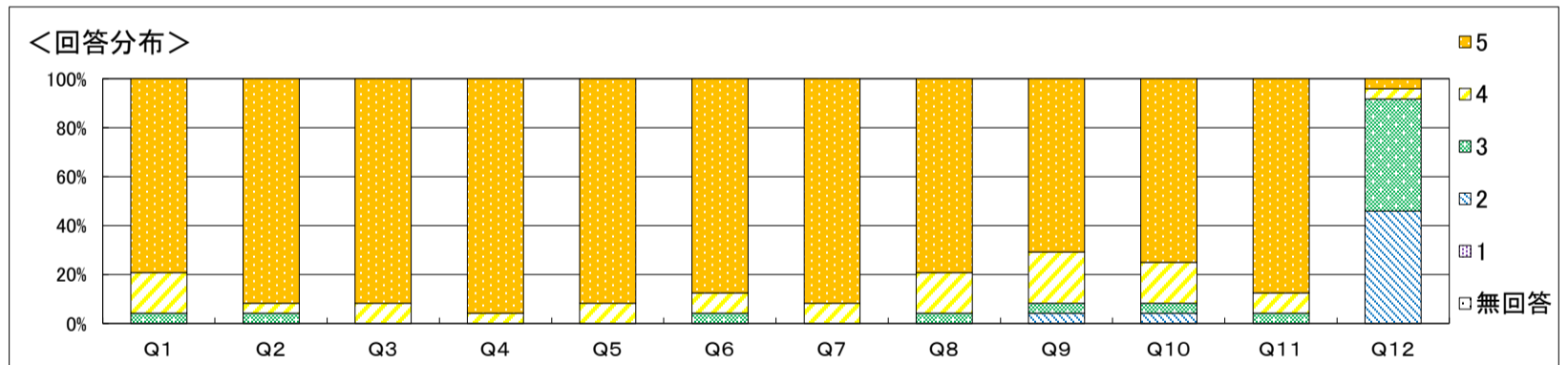
結果全体に対するコメント  
 Q1から11まで全て全体平均と同じか上回っている。科目の所期の目的を達成できたと思う。

科目名	(100098) A01640英語 I A(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	25人
学年	1	回収数	24人
必修・選択の別	必修	回収率	96.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	4	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	1	1	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	2	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	1	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	2	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	2	1	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	2	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	4	1	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	5	1	1	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	4	1	1	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	21	2	1	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	1	11	11	-	0	2.7	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

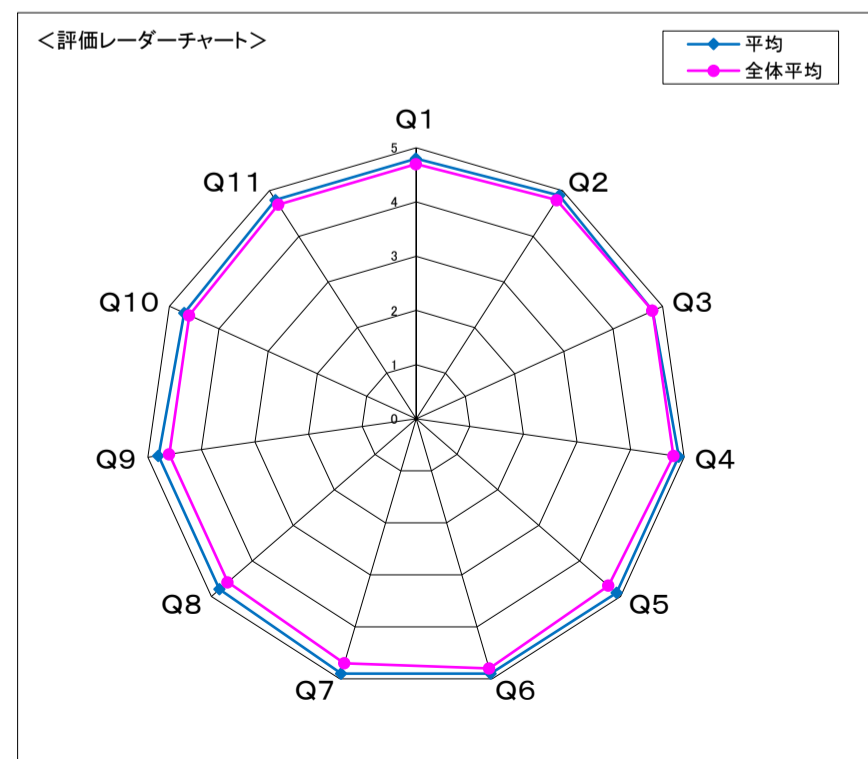
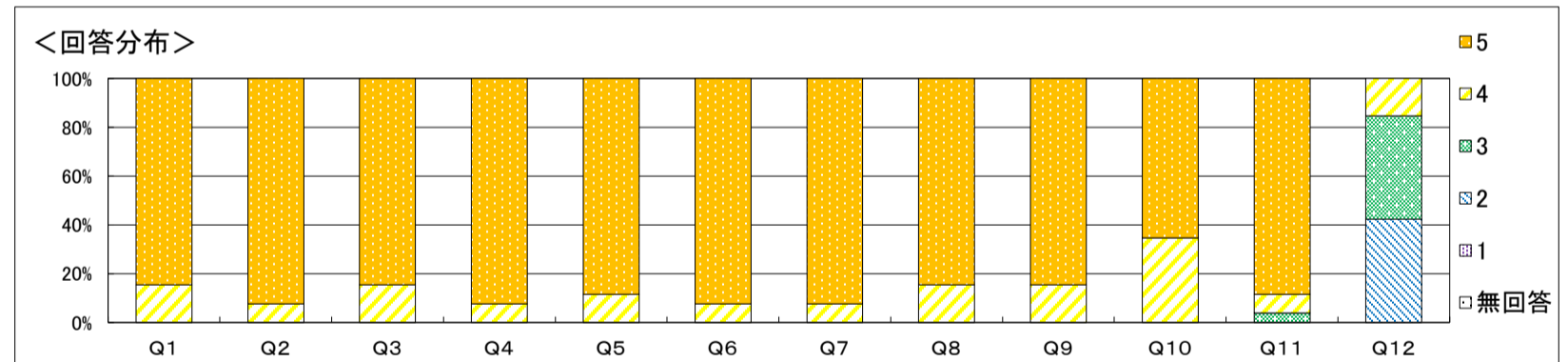
結果全体に対するコメント

科目名	(100099) A01650英語 I A(中級)看護		
学科	看護学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	96.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	4	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	24	2	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	4	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	24	2	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	3	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	2	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	2	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	4	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	4	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	9	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	2	1	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	4	11	11	-	0	2.7	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
後期もニュースを使って、最新の英語に触れ、さらに看護に関する単語、表現の修得をめざしましょう。

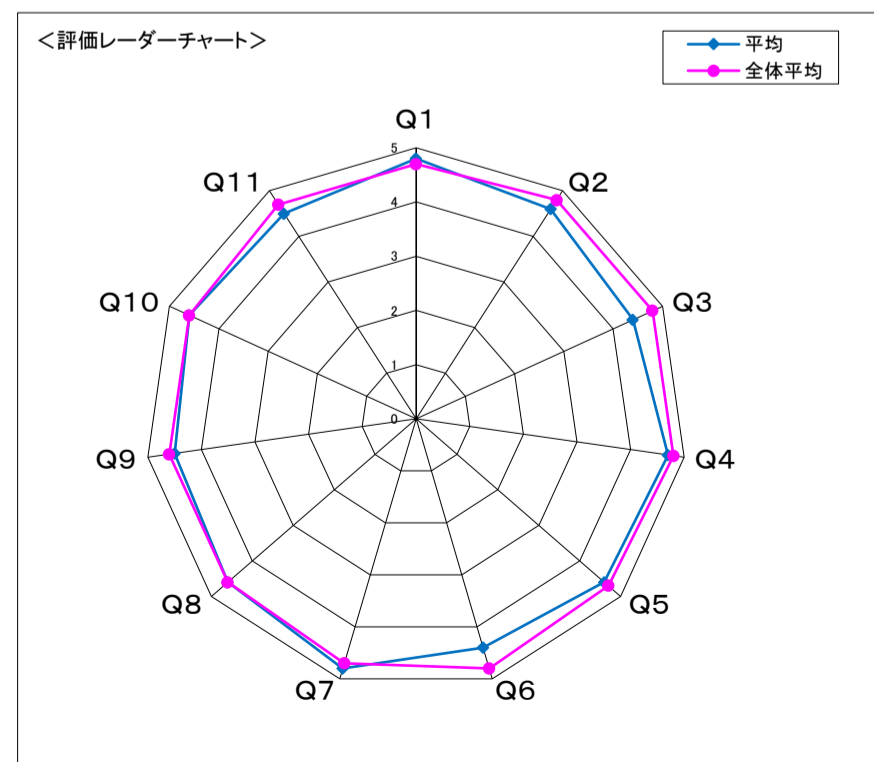
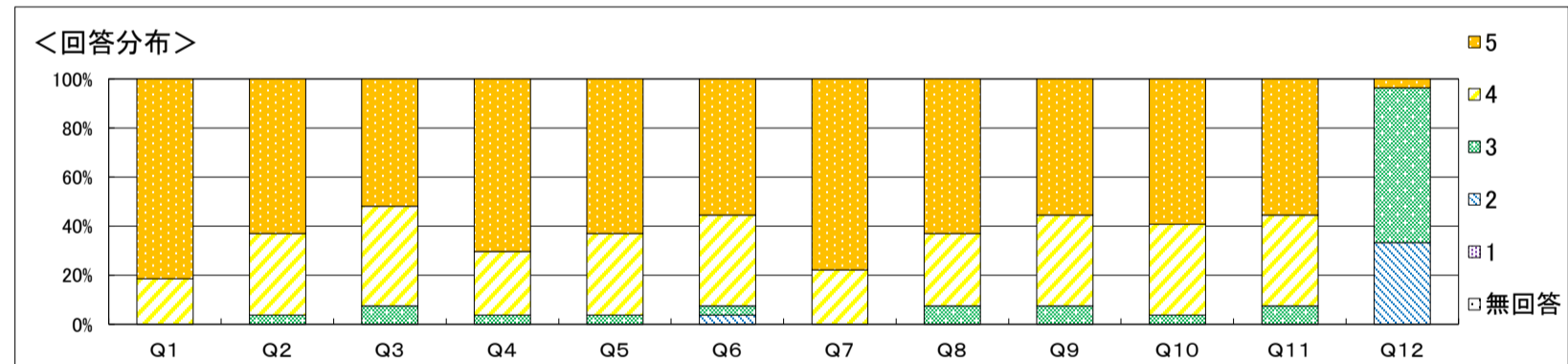
結果全体に対するコメント  
後期もニュース英語、専門英語を中心に学び、実力アップを目指しましょう。楽しく有意義な授業をみんなで一緒に作っていきましょう。

科目名	(100100) A01660英語 I A(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	29人
学年	1	回収数	27人
必修・選択の別	必修	回収率	93.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	5	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	9	1	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	14	11	2	0	-	0	4.4	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	7	1	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	9	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	10	1	1	-	0	4.4	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	6	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	8	2	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	10	2	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	10	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	10	2	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	0	17	9	-	0	2.7	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

毎年のように、歌や映画を英語学習に取り上げることが好まれますが、このクラスでもそうで、また、ボーナスポイントの付け方についての指摘もありました。設問にもあったとおり、皆さんの学びを広げたい思いから、また先輩教員から、英語では世界への関心も広げるように言われていたことから、直接英語に関係があるわけではないイベントなどへの参加にもボーナス点を付けました。これは後期も行ないますので、楽しみにして下さい。

結果全体に対するコメント

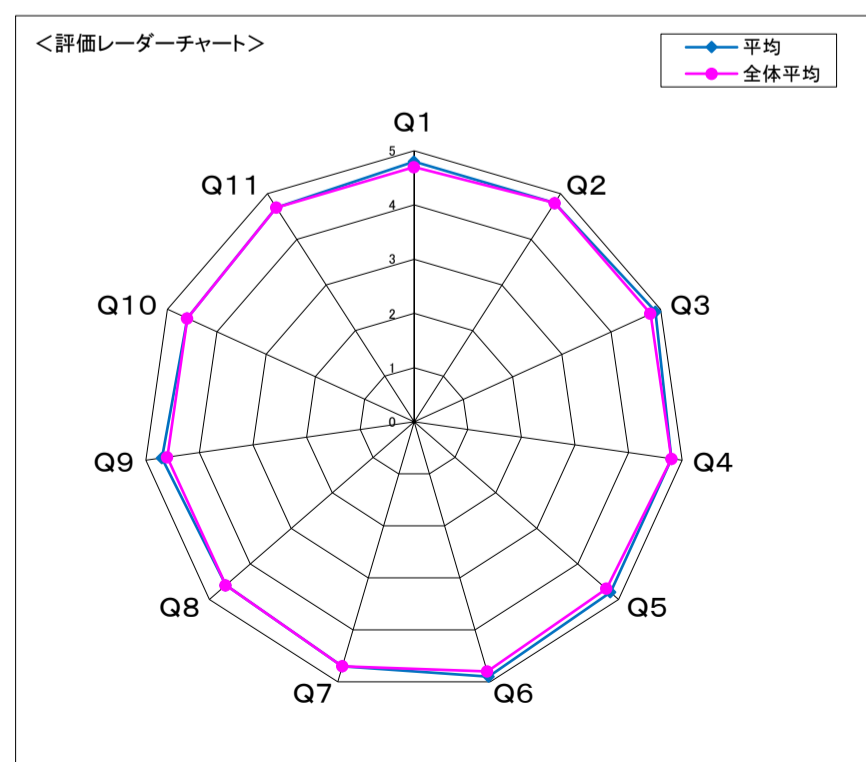
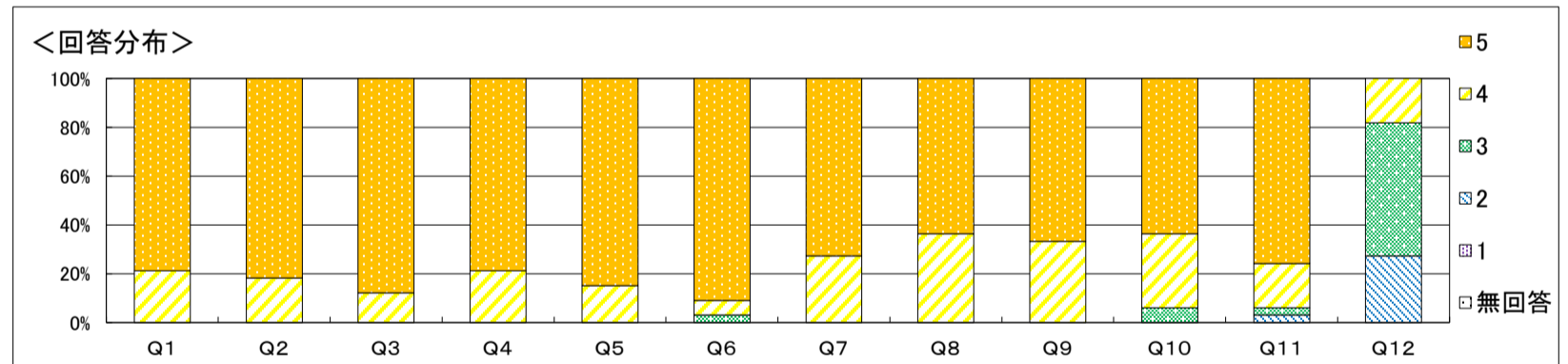
結構課題をたくさん出していたのに、その課題量に対して適切だったと答える人が、平均より高かったのは、とても意外でしたが、それは大変良かったです。だから学力テストの結果が良くなった人が多くなったのでしょうか。皆さんの努力の表れだと思います。

科目名	(100101) B01640英語 I A(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	34人
学年	1	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	97.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	7	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	6	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	4	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	7	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	5	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	30	2	1	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	9	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	21	12	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	11	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを高めたいと感じた	21	10	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	6	1	1	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	6	18	9	-	0	2.9	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

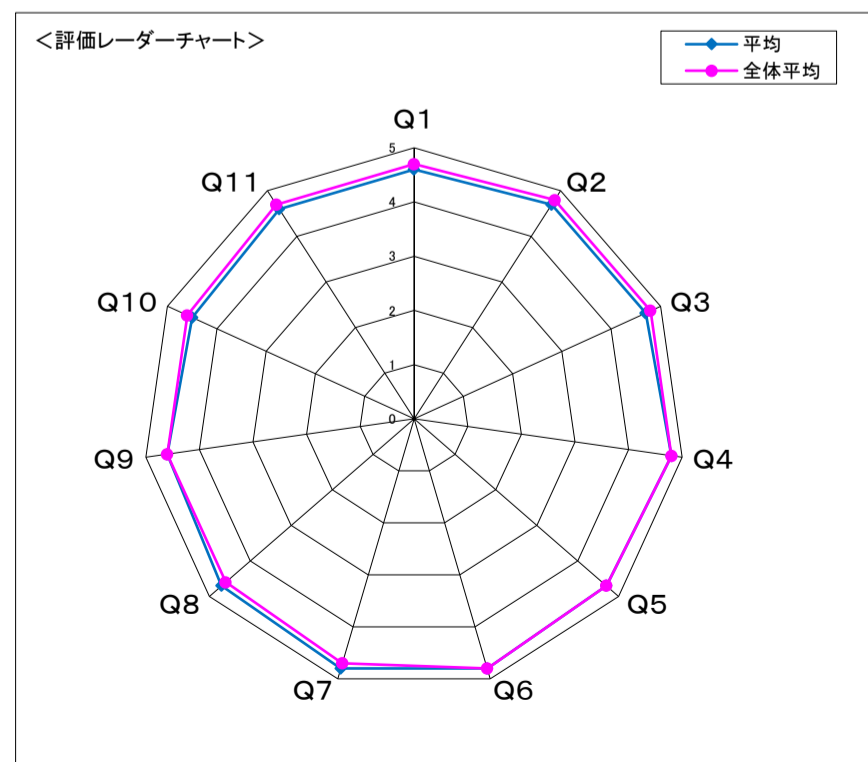
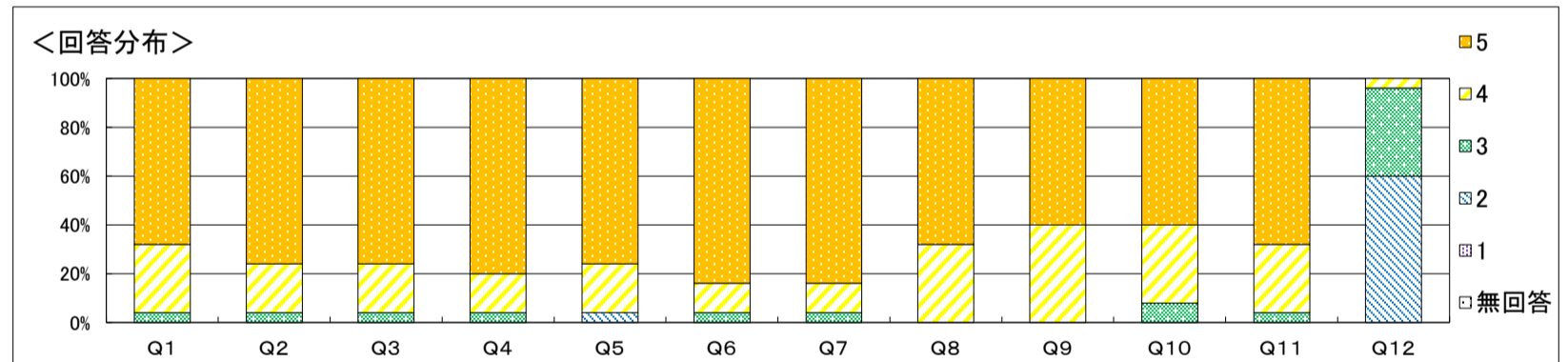
結果全体に対するコメント

科目名	(100102) B01650英語 I A(中級)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	25人
必修・選択の別	必修	回収率	92.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	7	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	19	5	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	5	1	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	4	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	5	0	1	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	3	1	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	3	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	8	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	10	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	8	2	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	7	1	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	9	15	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 後期もニュースを使って、最新の英語に触れ、さらに栄養に関する単語、表現の修得を目指しましょう。

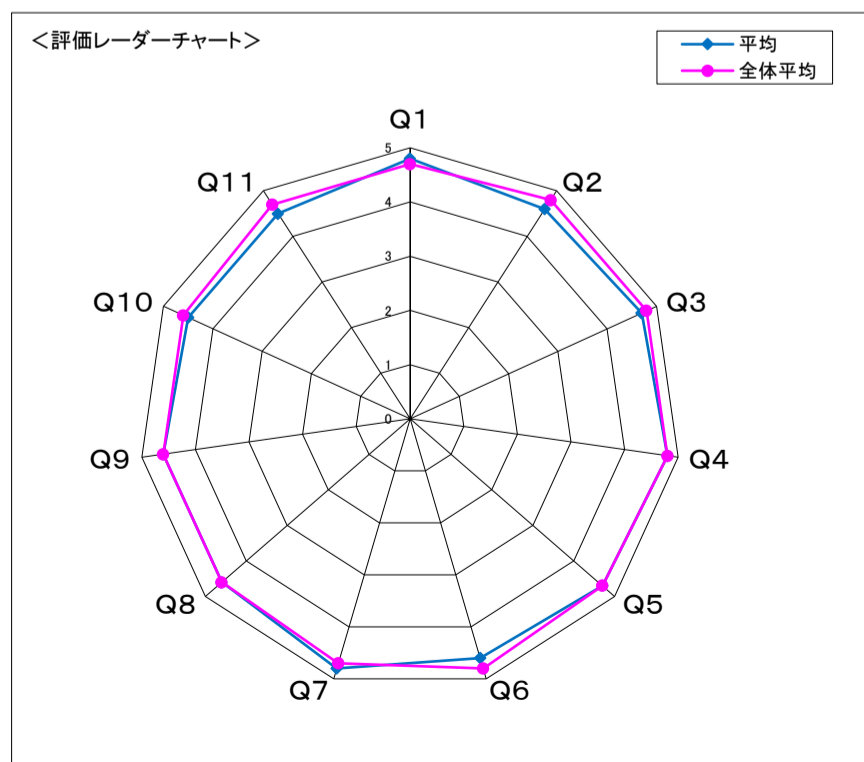
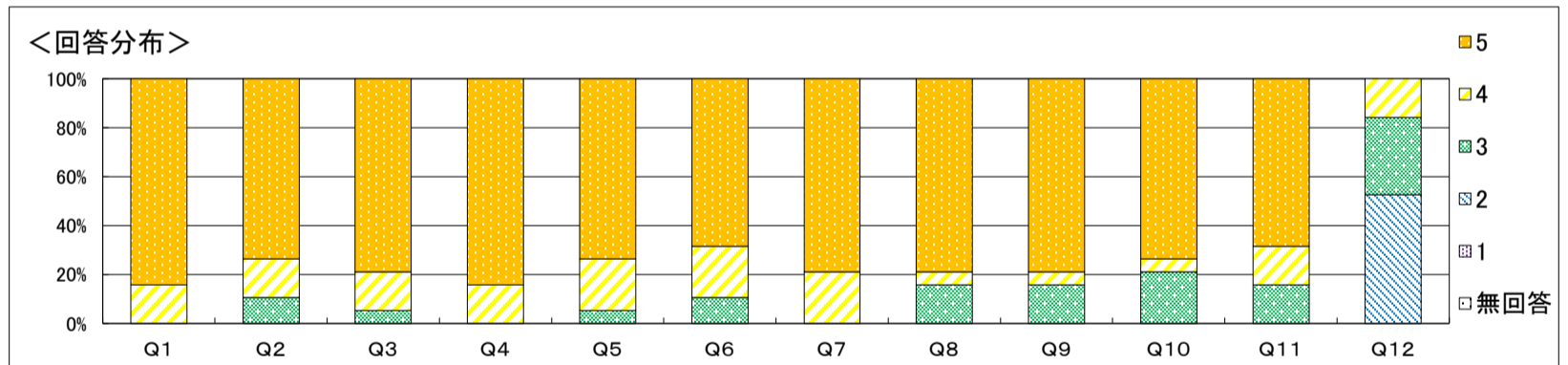
結果全体に対するコメント  
 後期もニュース英語、専門英語を中心に学び、実力アップを目指しましょう。楽しく有意義な授業をみんなで一緒に作っていきましょう。

科目名	(100103) B01660英語 I A(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	20人
学年	1	回収数	19人
必修・選択の別	必修	回収率	95.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	3	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	14	3	2	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	3	1	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	3	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	4	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に回答していた	13	4	2	0	-	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	4	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	1	3	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	1	3	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	1	4	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	3	3	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	3	6	10	-	0	2.6	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**

このクラスは自由記載にとっても多くのコメントを載せてくれて、とてもうれしい思いでした。歌を扱うときには、改善点で指摘のように、もっと皆さんに耳馴染みのある曲にしますね。

**結果全体に対するコメント**

毎回のように多くの課題を出したのかかわらず、それを否定的に捉える人が一人もいなかったことに驚きました。やはり皆さんは真面目で、コツコツと努力してきたんですね。だからG-telp(学力)テストでも成績が上がった人が多かったんですね。私の方では、授業で設問を考えて貰うときにはペアワークなどをしてから私が応えの例を提示するように切り替えようと思います。毎回、一人一人に答えれらうことは一部の人には耐えられない(特に間違っていたときには)のだとわかりました。この数値からわかったので、貴重です。

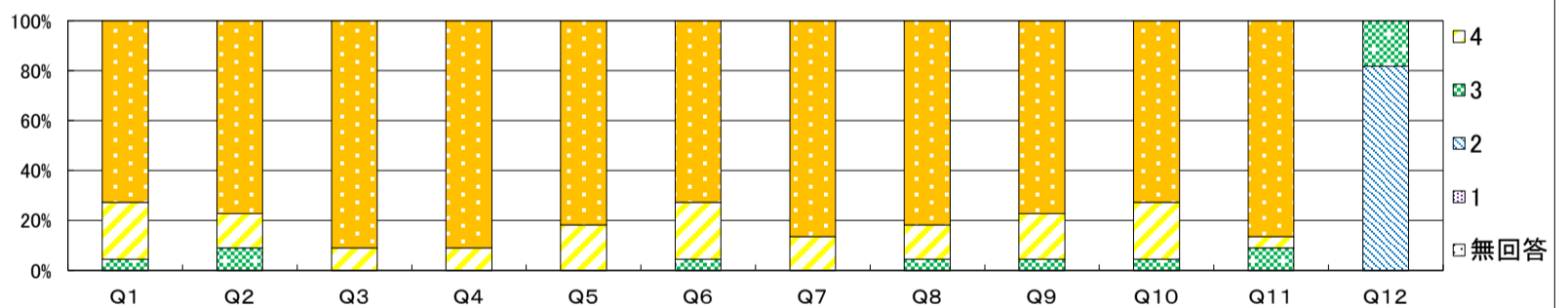
科目名	(100210) A01740英語 I B(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	25人
学年	1	回収数	22人
必修・選択の別	必修	回収率	88.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

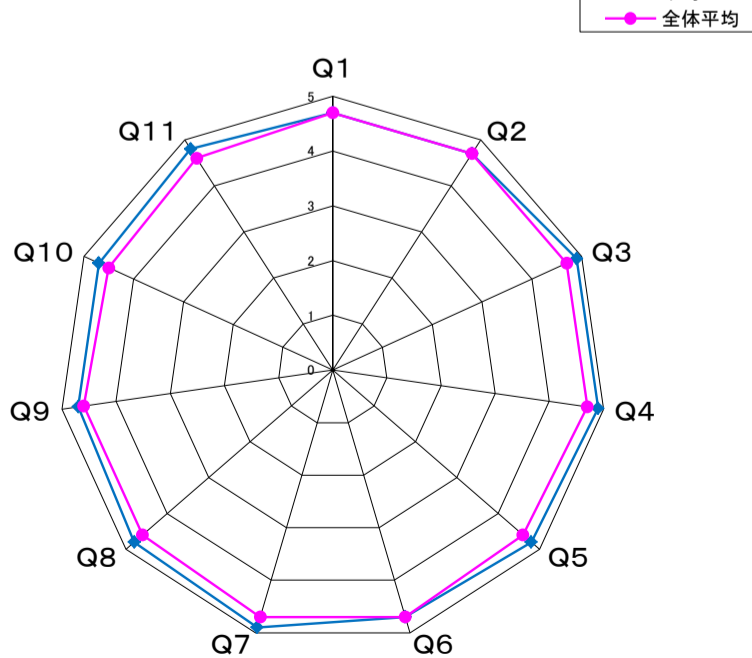
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	5	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	3	2	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	2	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	2	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	4	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	5	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	3	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	3	1	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	4	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	5	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	1	2	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	4	18	-	0	2.2	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

(空欄)

結果全体に対するコメント

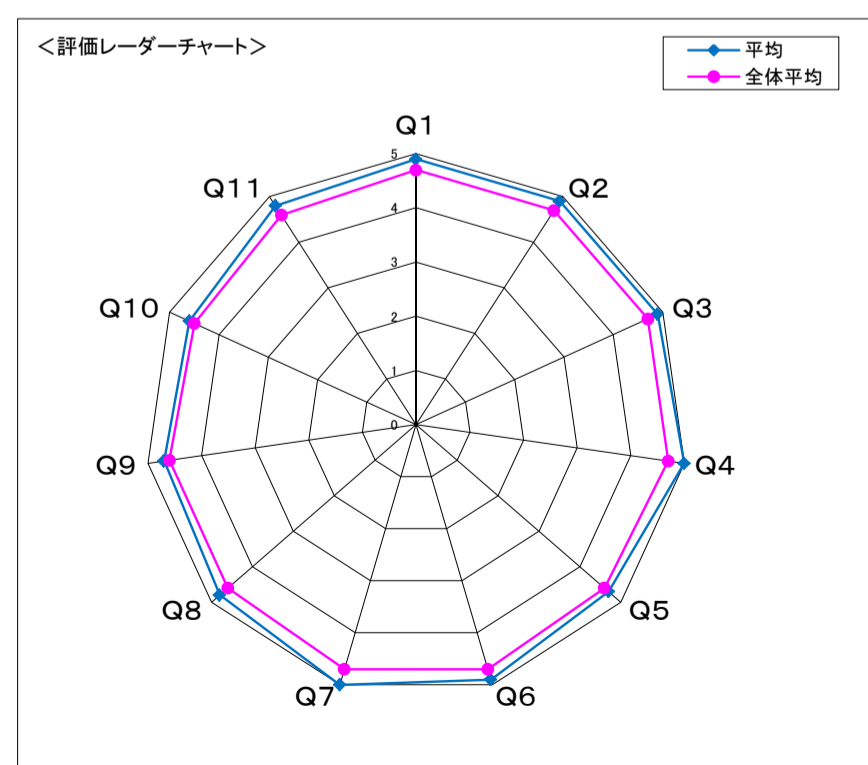
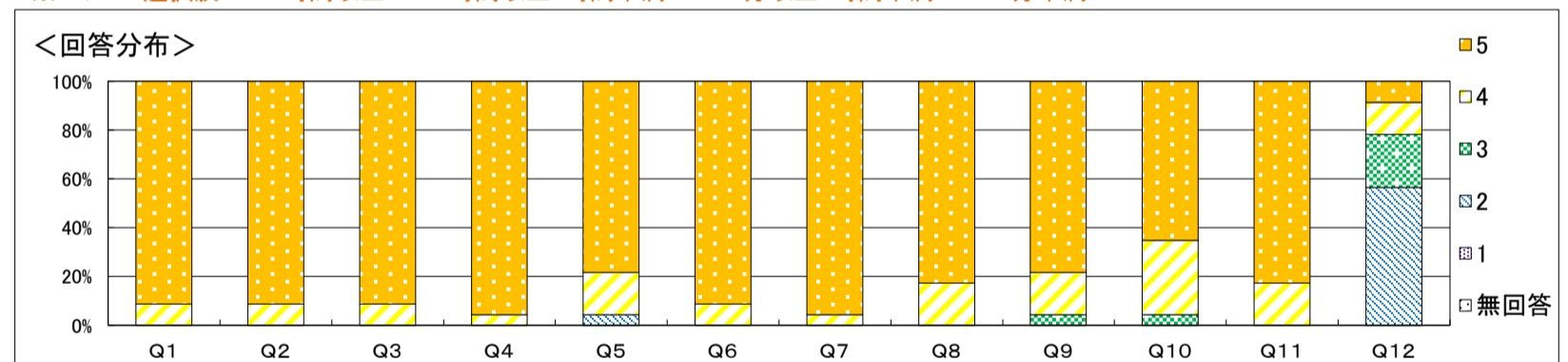
学生は全体としてよく授業に取り組み、勉学に集中する態度が見受けられた。英問英答などの活動や、授業の最後に行う小テストでも真摯に参加し、また良い成績を収めた。事前事後の学習については、やや低い評価となったので、課題の内容や指示の工夫などが反省点である。

科目名	(100211) A01750英語 I B(中級)看護		
学科	看護学科	履修者数	25人
学年	1	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	92.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	2	0	0	0	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	21	2	0	0	0	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	2	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	1	0	0	0	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	4	0	1	0	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	2	0	0	0	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	1	0	0	0	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	4	0	0	0	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	4	1	0	0	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	7	1	0	0	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	4	0	0	0	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	3	5	13	0	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

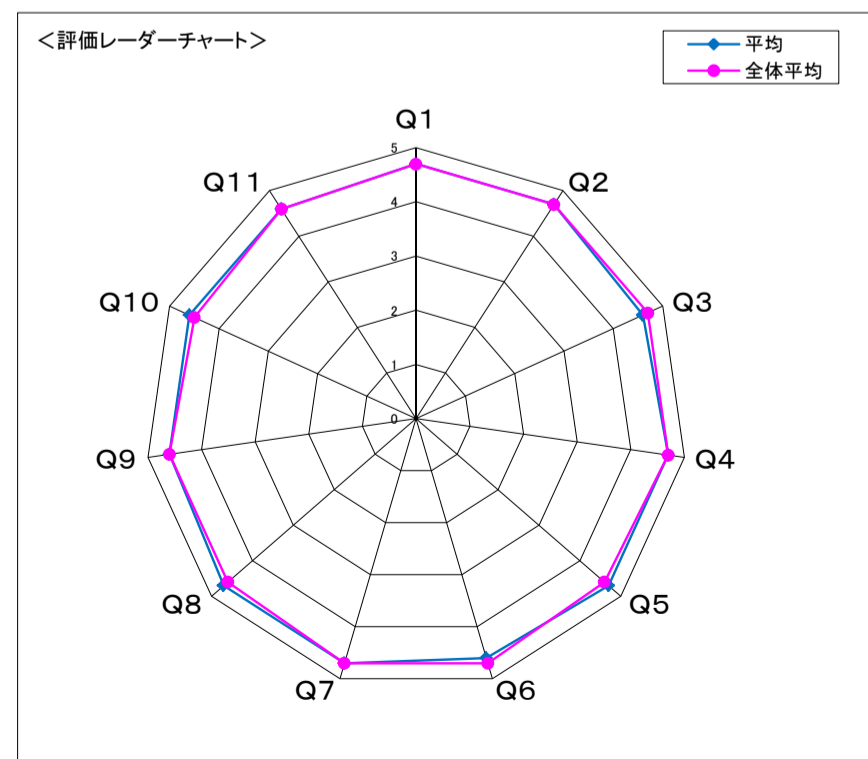
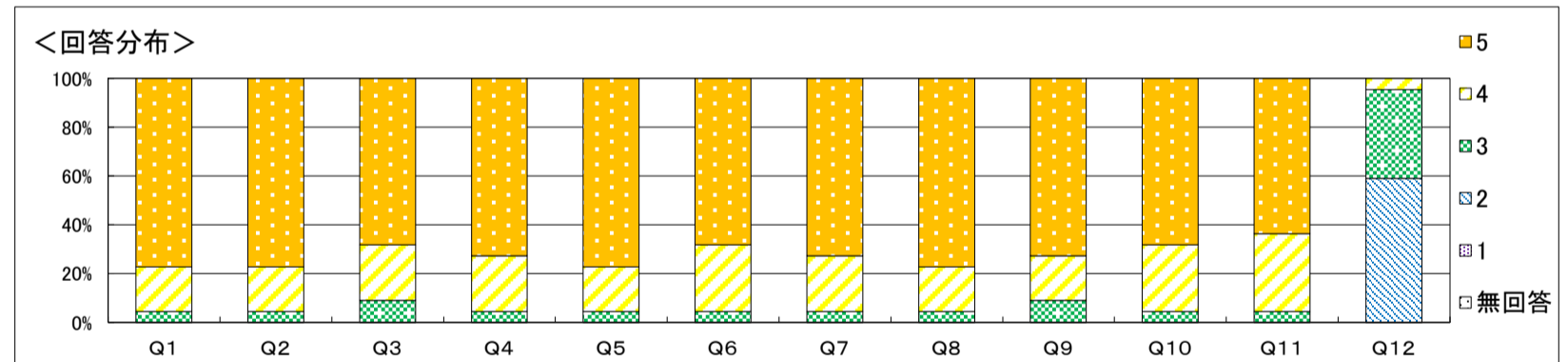
結果全体に対するコメント  
 今後も英語を忘れてしまわないように、自分なりの勉強方法を見つけてください。  
 時には英語でニュースを聞いたり、読んだりしてみましょう。もちろん、専門分野の英語の勉強も続けてください。

科目名	(100212) A01760英語 I B(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	22人
必修・選択の別	必修	回収率	81.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	4	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	4	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	5	2	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	5	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	4	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	6	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	5	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	4	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	4	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	6	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	7	1	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	8	13	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 自由記載が何もなかったのですが、皆さんとのクラスを振り返り、来年度からは根こそぎ変化したAIを批判的に使いながら英語のスキルを上げる授業を作り上げています。皆さん、ありがとうございます。

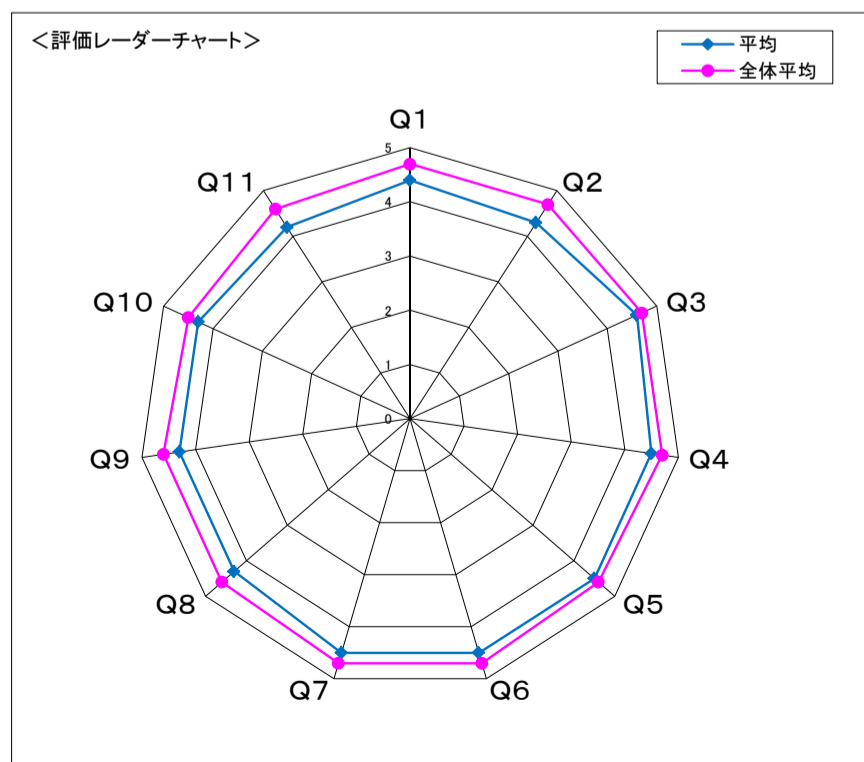
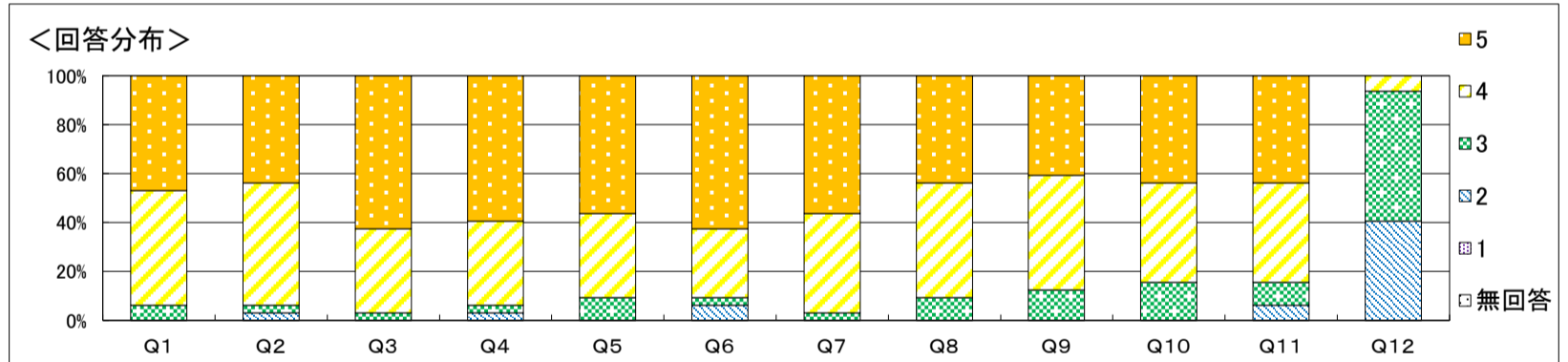
結果全体に対するコメント  
 ある程度英語ができる習熟クラスの皆さんは、どうしてこれ以上のリーディング力をつける必要がAI時代なのにがあるのか、本当に疑問を持ちながら、それでも授業に一所懸命ついてきてくれて、ありがたい思いでした。

科目名	(100213) B01740英語 I B(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	33人
学年	1	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	97.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	15	2	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	14	16	1	1	-	0	4.3	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	11	1	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	11	1	1	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	11	3	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	9	1	2	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	13	1	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	15	3	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	15	4	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	13	5	0	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	13	3	2	-	0	4.2	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	17	13	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

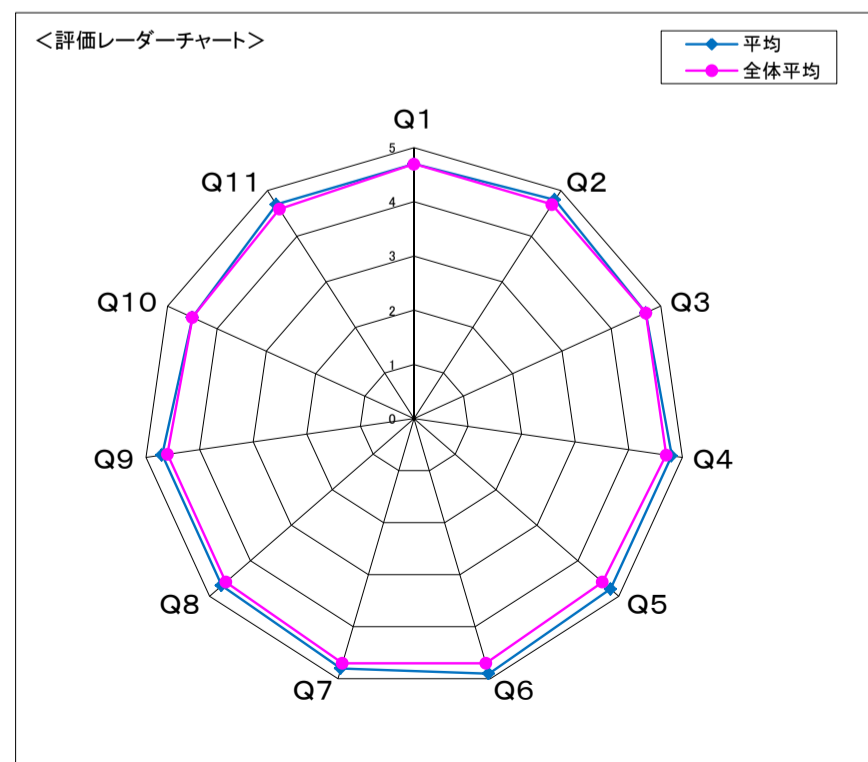
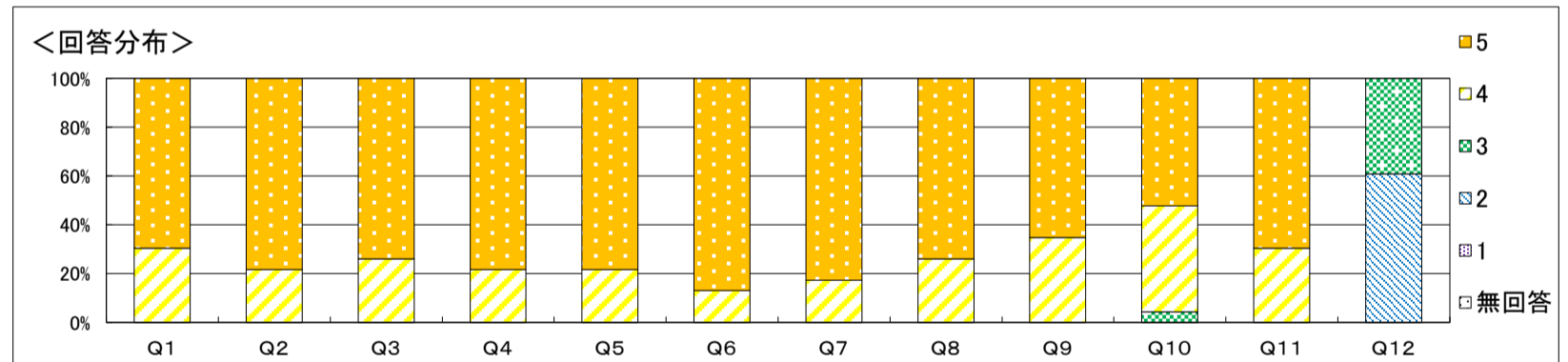
後期のみ臨時で担当することになり、授業の進め方や課題の内容など、前任の先生とやり方が違って戸惑った面も多かったと思います。学生間のレベルもばらつきがあったので、授業の進捗や内容が難しいと感じた人もいたことでしょう。もう少し丁寧に時間をかけて授業を進めるべきだったと反省しています。語学のクラスとしては人数も多く、アウトプットのアクティビティがあまりできなかったのが残念です。授業中積極的に発言してくれたり、質問してくれる学生が多く、気づきもたくさんありました。It was great working with you.

科目名	(100214) B01750英語 I B(中級)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	25人
学年	1	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	92.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	7	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	5	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	6	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	5	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	5	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	3	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	4	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	6	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	8	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	10	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	7	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	9	14	-	0	2.4	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント  
 今後も英語を忘れてしまわないように、自分なりの勉強方法を見つけてください。  
 時には英語でニュースを聞いたり、読んだりしてみましょう。もちろん、専門分野の英語の勉強も続けてくださいね。

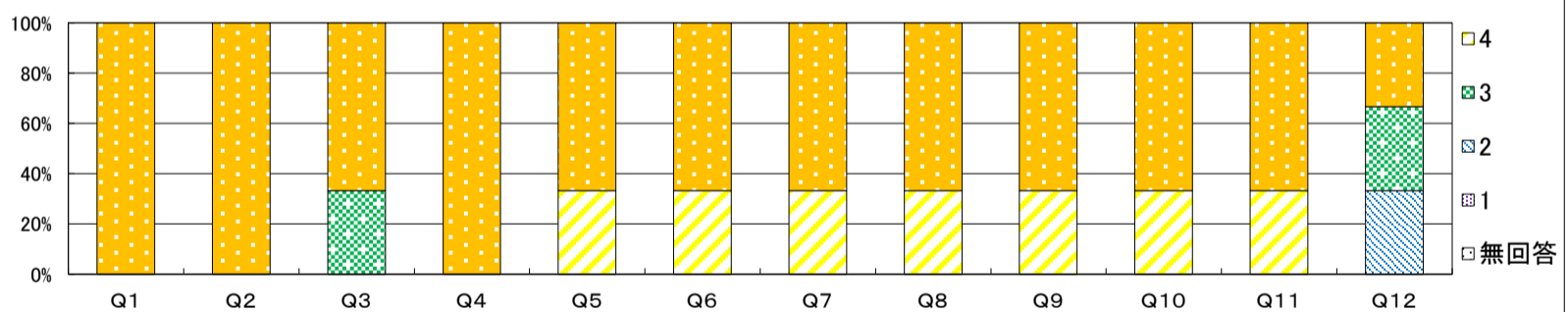
科目名	(100215) B01760英語 I B(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	1	回収数	3人
必修・選択の別	必修	回収率	18.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

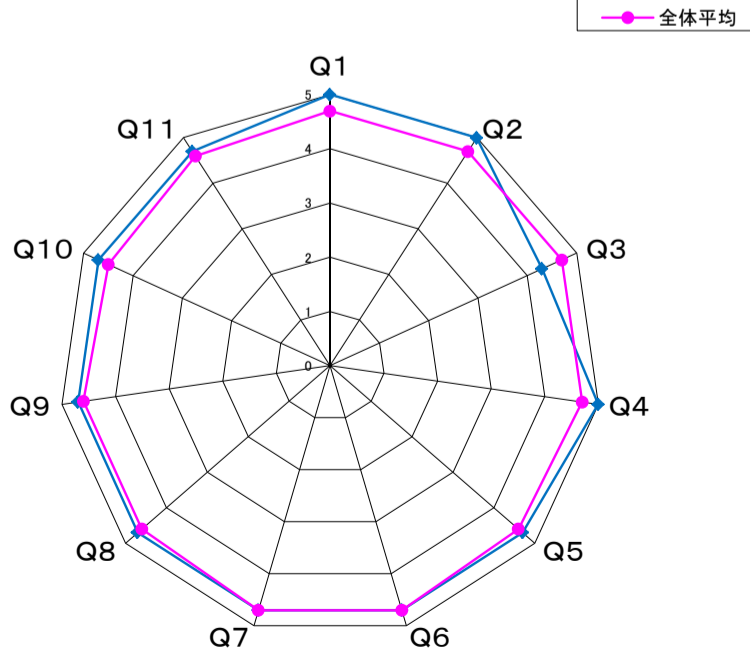
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	3	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	3	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	0	1	0	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	0	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	1	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	0	1	1	-	0	3.3	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

皆さんとの経験をもとに、次は、AIをどうやって活用しながら英語力をアップしていくか、来年度の授業準備をしています。

結果全体に対するコメント

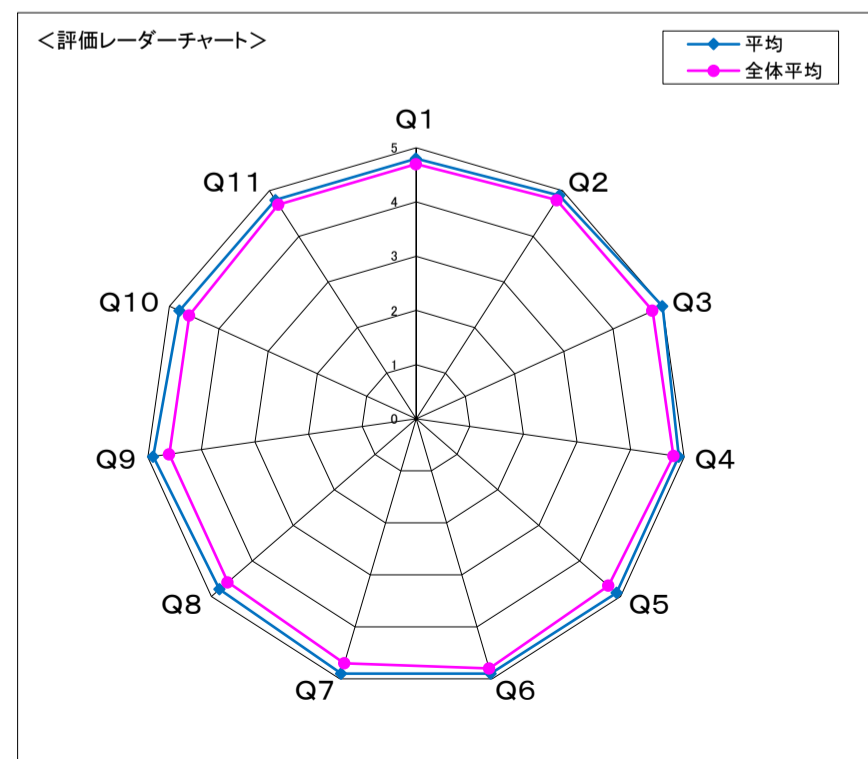
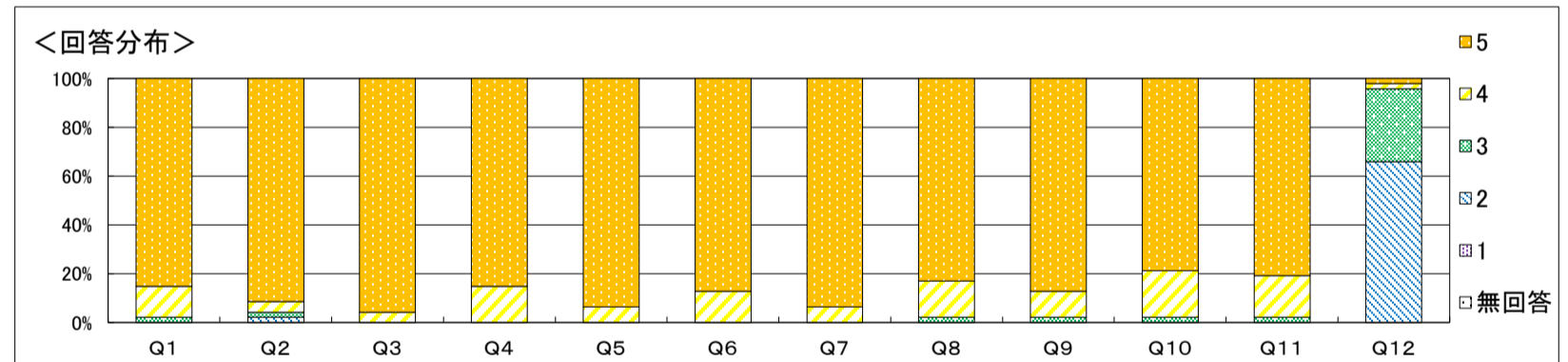
ある程度英語ができる習熟クラスの皆さんは、どうしてこれ以上のリーディング力をつける必要がAI時代なのにあるのか、本当に疑問を持ちながら、それでも授業に一所懸命ついてきてくれて、ありがたい思いでした。

科目名	(100104) 100017A02040_オーラルイングリッシュIA(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	48人
学年	1	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	97.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	6	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	43	2	1	1	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	45	2	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	7	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	44	3	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	6	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	3	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	39	7	1	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	5	1	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	9	1	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	8	1	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	1	14	31	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

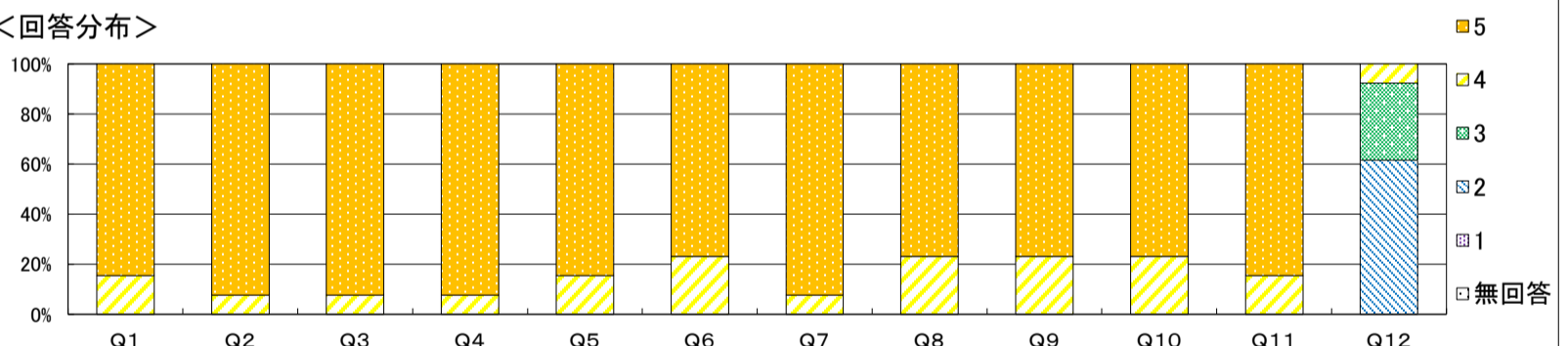
科目名	(100106) 100018A02050_オーラルイングリッシュIA(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	54人
学年	1	回収数	13人
必修・選択の別	必修	回収率	24.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

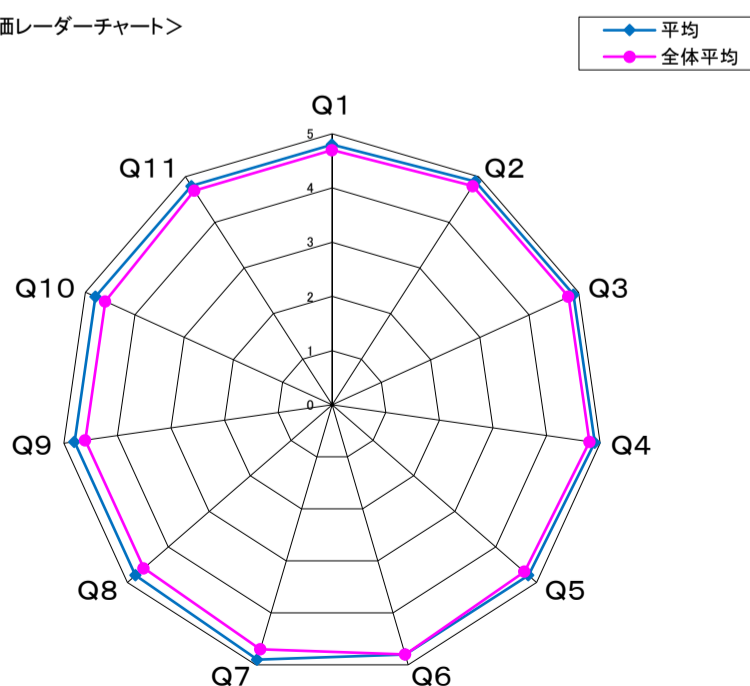
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	2	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	2	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	2	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	4	8	-	0	2.5	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

&lt;回答分布&gt;



&lt;評価レーダーチャート&gt;



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

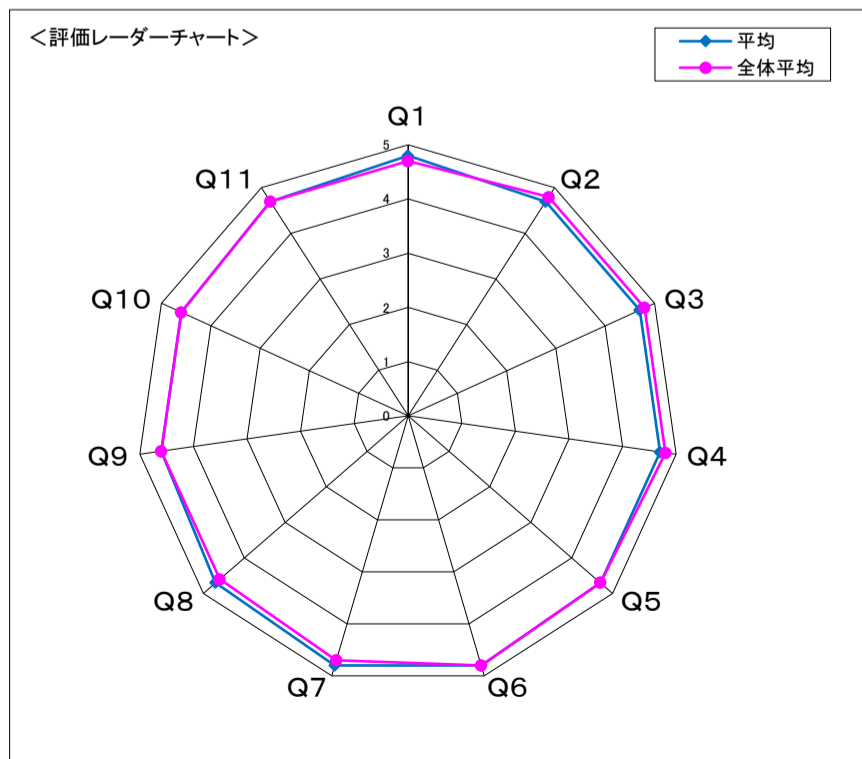
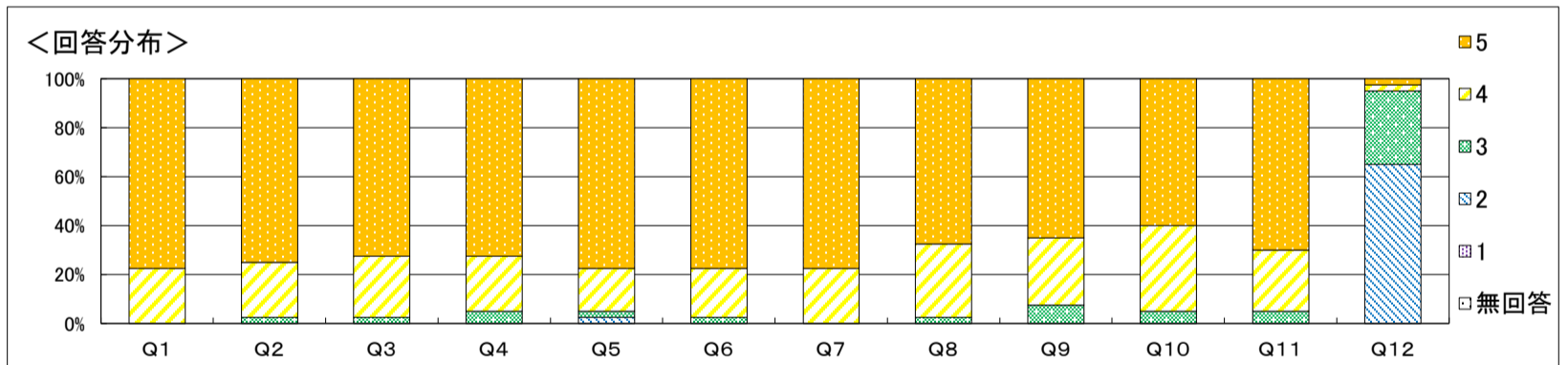
今回アンケート調査に協力してくださった学生さんたちに感謝します。全体的により評価をいただき、うれしく思っています。後期も皆さんに「よい授業」と評価をいただけるように頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

科目名	(100108) 100019B02040_オーラルイングリッシュIA(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	42人
学年	1	回収数	40人
必修・選択の別	必修	回収率	95.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	9	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	9	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	10	1	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	9	2	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	31	7	1	1	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	8	1	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	9	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	27	12	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	11	3	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	24	14	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	10	2	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	1	12	26	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

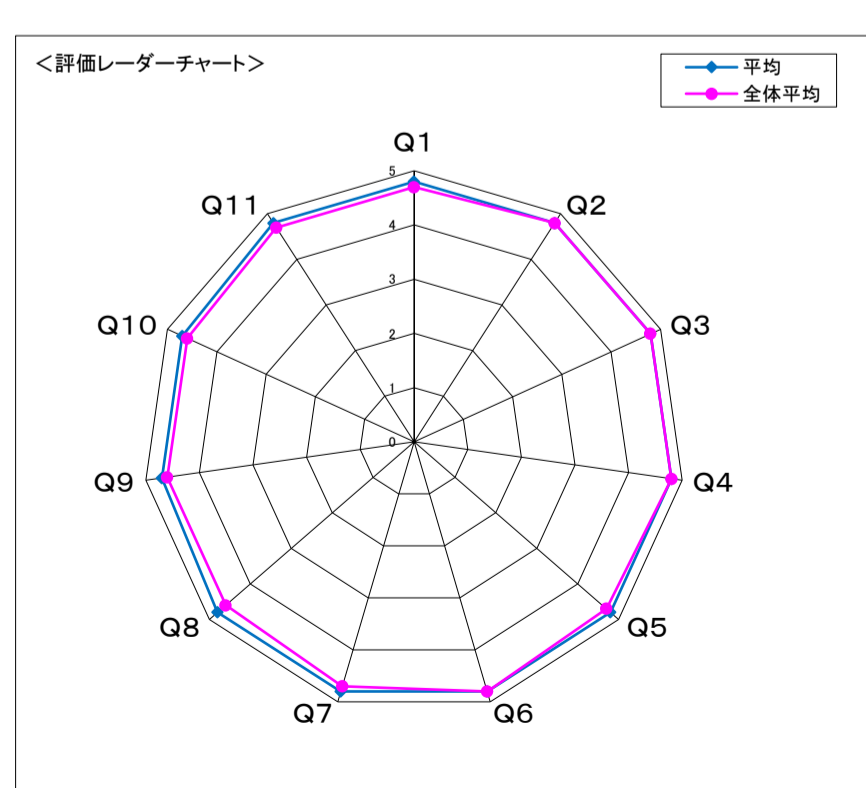
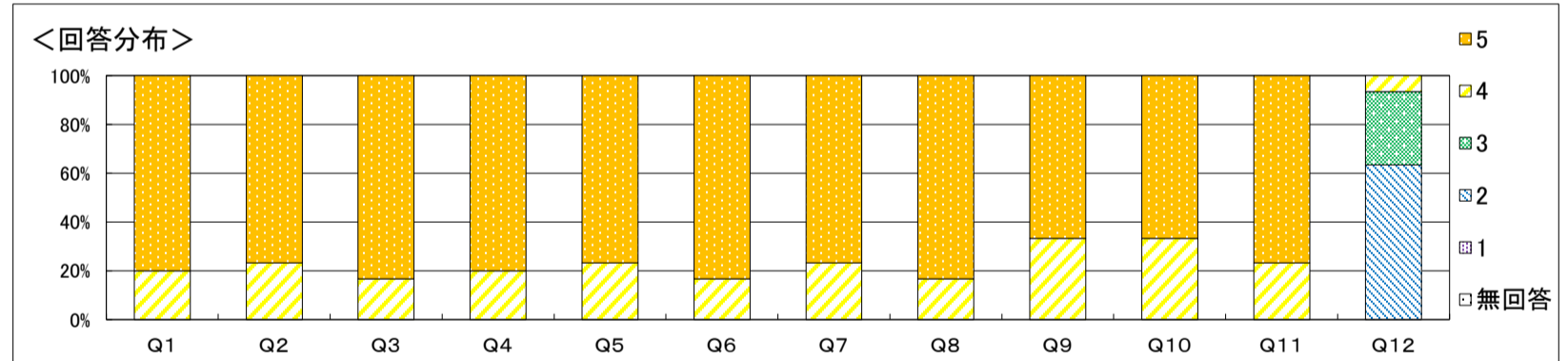
結果全体に対するコメント

科目名	(100110) 100020B02050_オーラルイングリッシュIA(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	46人
学年	1	回収数	30人
必修・選択の別	必修	回収率	65.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	6	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	7	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	25	5	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	24	6	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	7	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	5	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	23	7	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	5	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	10	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	10	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	7	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	9	19	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 ペアワークについて高評価をいただき、うれしく思います。後期もTOEIC演習も続けていきます。また皆さんと和気あいあいという雰囲気ながらも、しっかりと学習できるように、私も取り組んでいきたいと思ひます。

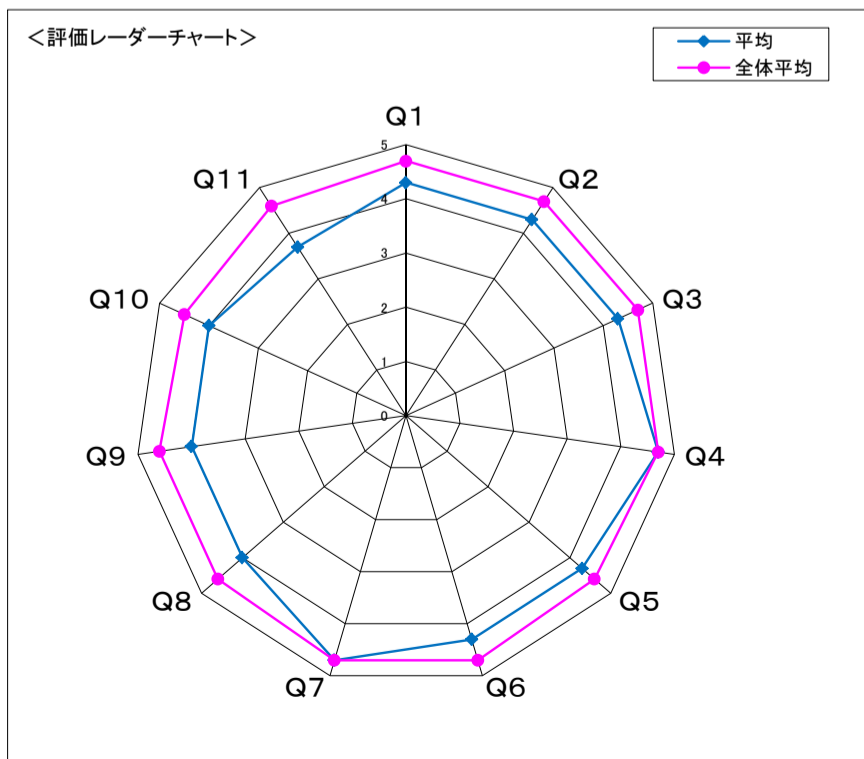
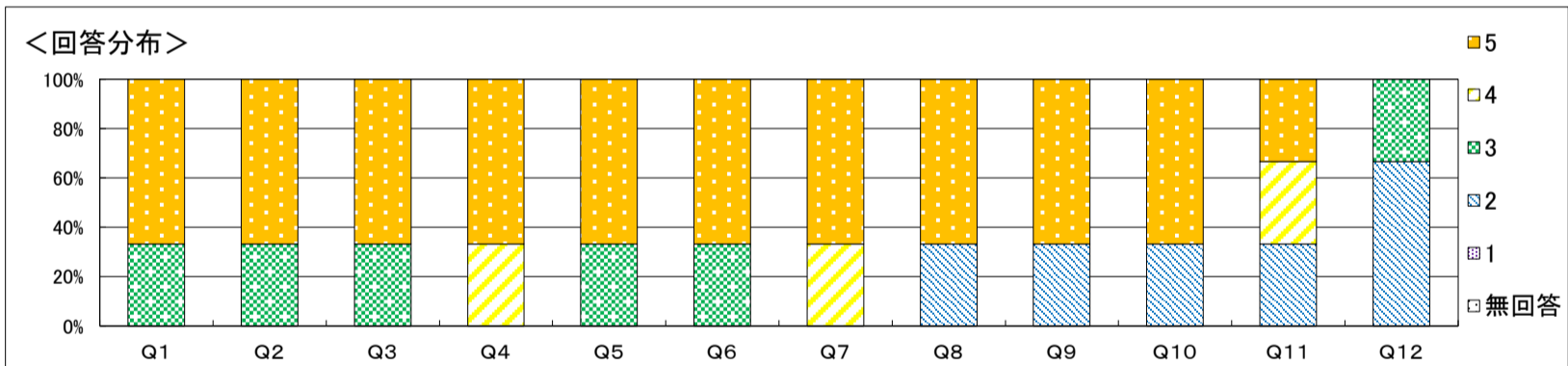
結果全体に対するコメント  
 全体的に高評価をいただき、うれしく思います。皆さんの授業の様子を窺っていて、満足しているかどうか心配でしたが、また後期も引き続き頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

科目名	(100216) 100039A02140 オーラルイングリッシュ I B(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	47人
学年	1	回収数	3人
必修・選択の別	必修	回収率	6.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	2	0	1	0	-	0	4.3	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	2	0	1	0	-	0	4.3	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	0	1	0	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	2	0	1	0	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	0	1	0	-	0	4.3	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	2	0	0	1	-	0	4.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	2	0	0	1	-	0	4.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	0	0	1	-	0	4.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	1	1	0	1	-	0	3.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	1	2	-	0	2.3	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

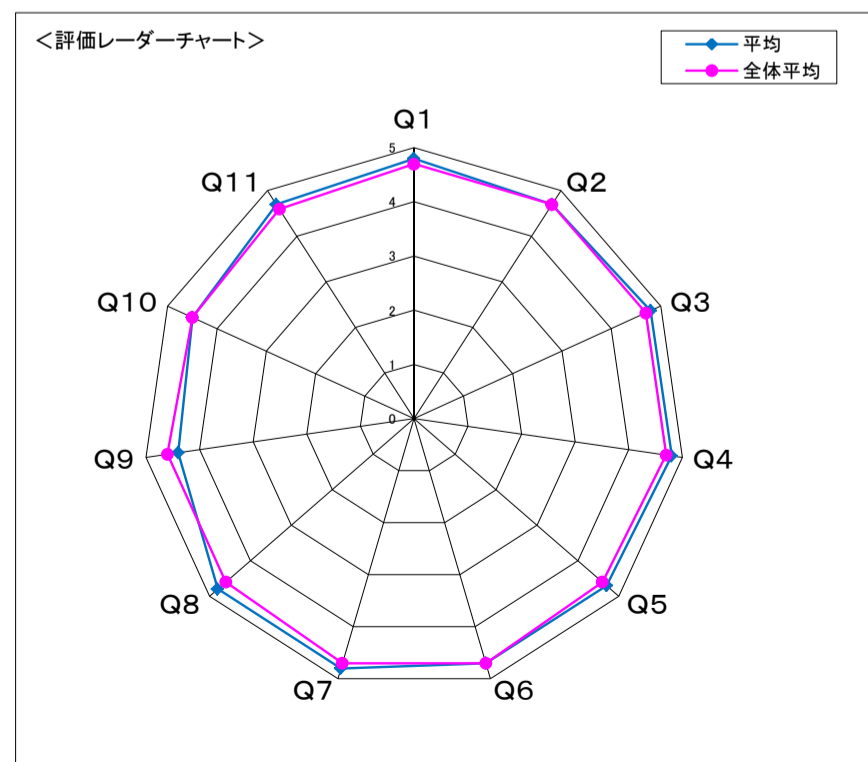
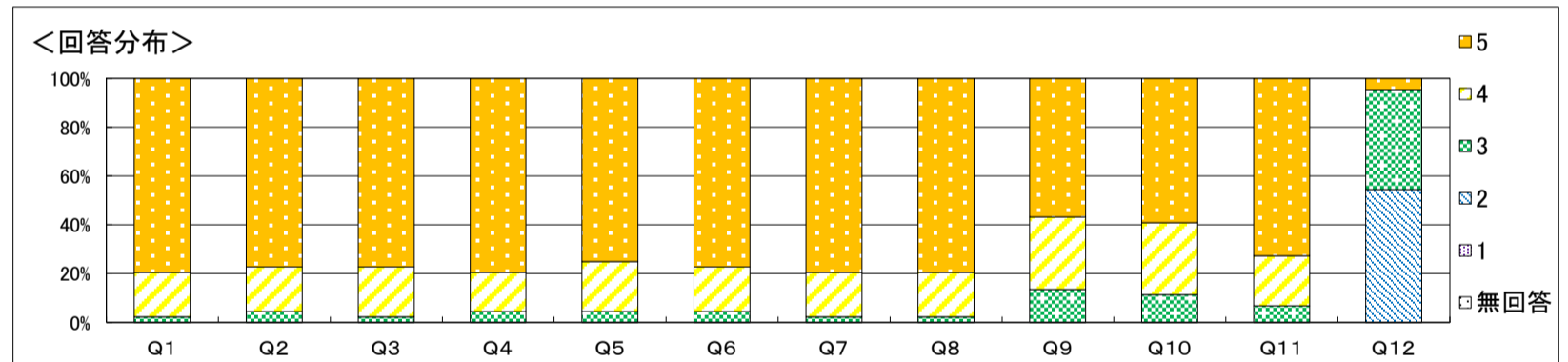
結果全体に対するコメント  
 授業最終日に授業評価アンケートの実施を失念してしまい、全員から回答を得られなかったことを大変申しわけなく、残念に思います。学生のみなさんによって英語の習熟度や主観的／能動的な姿勢における温度差がある中、授業を難しく感じる方と、簡単すぎると感じる方の双方に差が見受けられる授業になったかもしれません。

科目名	(100218) 100040A02150 オーラルイングリッシュ I B(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	53人
学年	1	回収数	44人
必修・選択の別	必修	回収率	83.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	8	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	8	2	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	9	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	7	2	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	9	2	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	8	2	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	8	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	8	1	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	13	6	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	13	5	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	9	3	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	0	18	24	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 楽しく受講して下さったこと、うれしく思います。授業を通して、少しでも英語というものに近づいてくれたなら、幸いです。  
 また小テストの出題方法についてのご意見がありました。小テストは、前週に学習した内容の理解度や定着度を測るものとして実施していることをご理解ください。私の方もご意見をいただいたのをきっかけに、また出題方法などを考えていけたら、と思っています。

**結果全体に対するコメント**  
 全体的に良い評価をいただき、安堵しています。これに満足することなく、より良く学びの多い授業を提供できるように創意工夫をしていきたいと思っています。

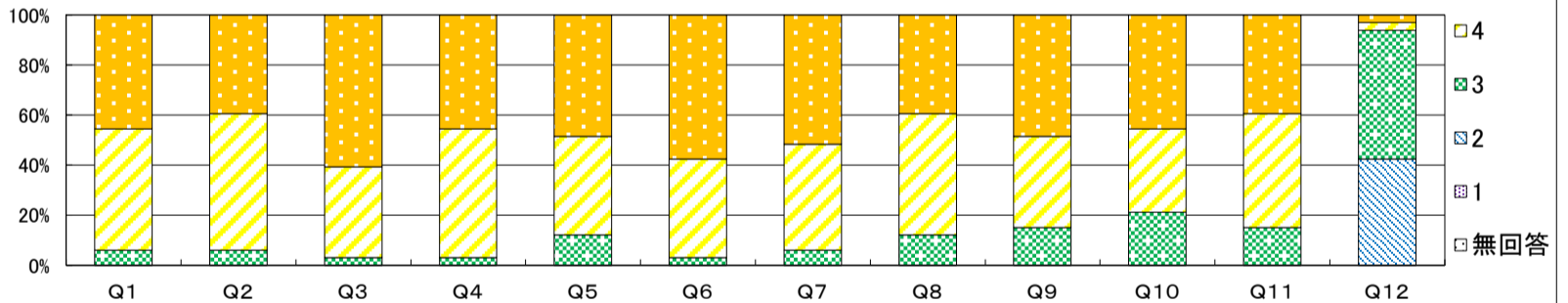
科目名	(100220) 100041B02140 オーラルイングリッシュ I B(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	41人
学年	1	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	80.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

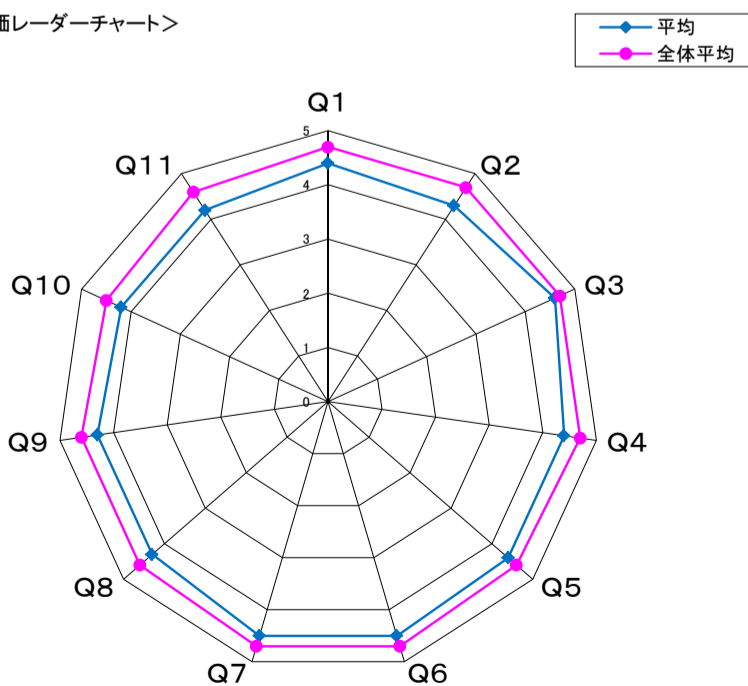
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	16	2	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	18	2	0	-	0	4.3	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	12	1	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	17	1	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	13	4	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	13	1	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	14	2	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	16	4	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	12	5	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	11	7	0	-	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	15	5	0	-	0	4.2	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	1	17	14	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



**自由記載に関するコメント**  
 特に、ペアワークの難点についての指摘があり、納得できるものでした。確かに、ペアワークの場合、相手が積極的にワークに取り組む姿勢を示さない場合、ワーク結果の発表に至らないケースが生じてしまう。ペアワークへの積極的な取組をクラス全体に促しつつも、積極姿勢で臨もうとしている生徒と消極的な態度で終始する生徒とのペアワークについて、席替え等に対応するなど、改善策を講じる必要があったと感じています。

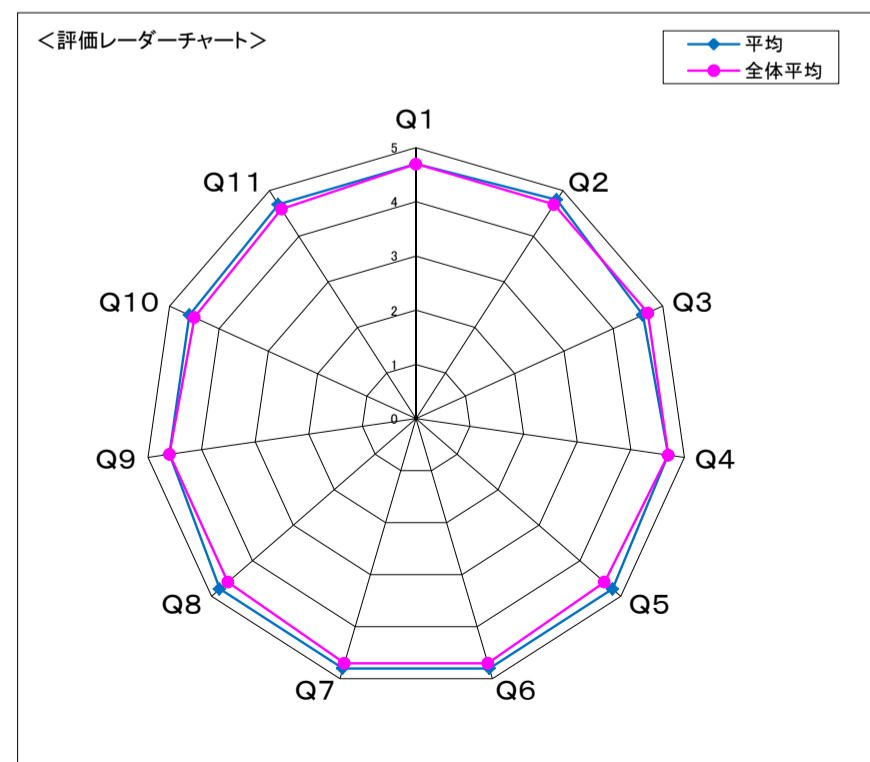
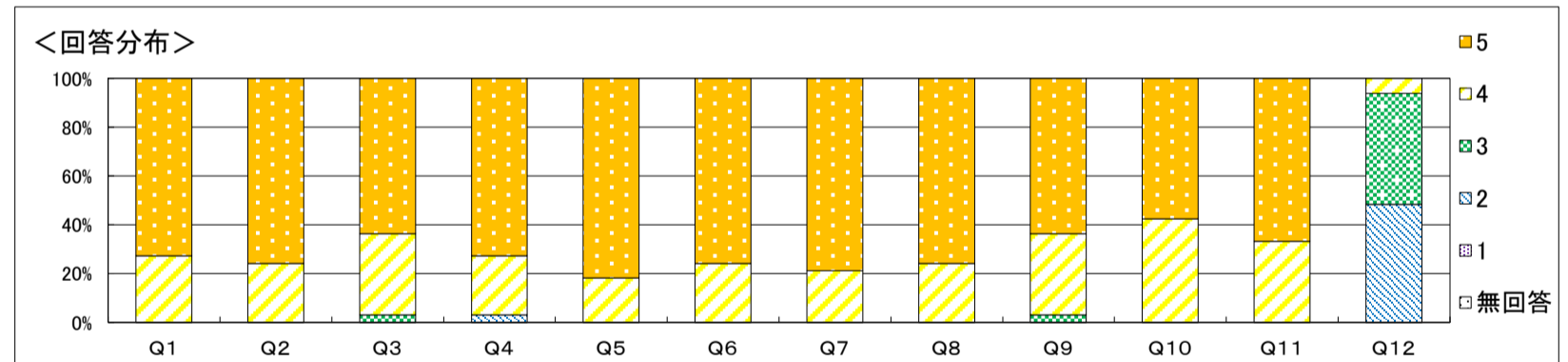
**結果全体に対するコメント**  
 全体平均よりも全般的に若干低め、という結果を厳粛に受け止めています。もうひとつ工夫あれば、全体平均にまでもっていったのでしょうか。とはいえ、外部からオーストラリア人の友人を授業に招待、世界各国での自己体験記披露等、新し取組もさせてもらったりして、生徒さんたちを飽きさせない工夫もさせてもらいました。

科目名	(100222) 100042B02150 オーラルイングリッシュ I B(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	45人
学年	1	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	73.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	9	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	25	8	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	11	1	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	24	8	0	1	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	6	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	8	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	7	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	8	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	11	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	14	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	11	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	15	16	-	0	2.6	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 ペアワークやクラスアクティビティで授業も活気づき、そのことで授業を前向きに受けられたというコメントをいくつもいただき、うれしく思います。後期には、テキスト以外のリスニングをしてもらいましたが、リスニング力がついたという学生さん、ご自身が授業に真摯に向き合った結果だと思っています。与えられたことにまじめに取り組むことで知らないうちに実力となっていくのですね。また、もっとくわしく文法について解説してほしいというコメントがありました。学期中に一言、その旨を申し出てくれていたら...と今とても残念に思います。

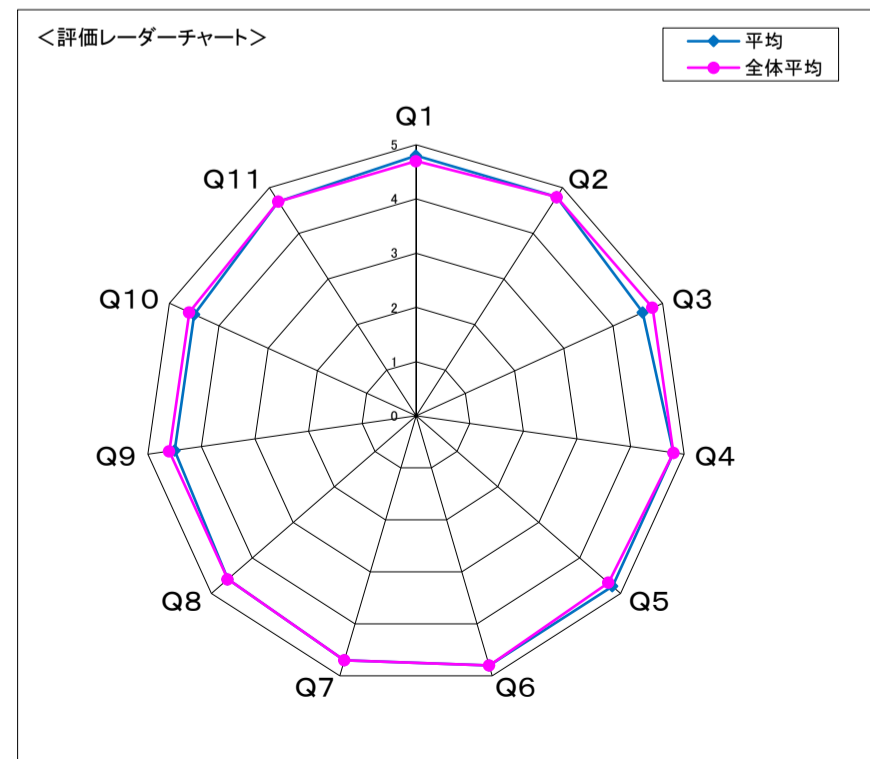
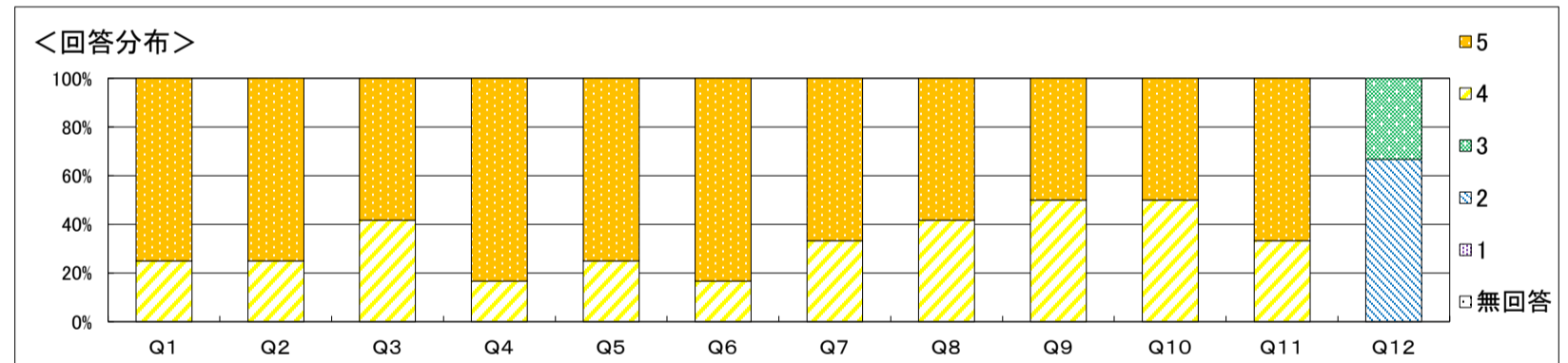
結果全体に対するコメント  
 ある程度良い結果が出て安堵しています。しかしこれに甘えることなく、私も学生の皆さんの英語に対しての興味をもっともってもらえ、精進していきたいと思っています。

科目名	(100112) 100021A02510_中国語		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	13人
学年	2	回収数	12人
必修・選択の別	選択	回収率	92.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	3	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	3	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	5	0	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	2	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	3	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	2	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	4	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	5	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	6	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	6	6	0	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	4	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	4	8	-	0	2.3	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

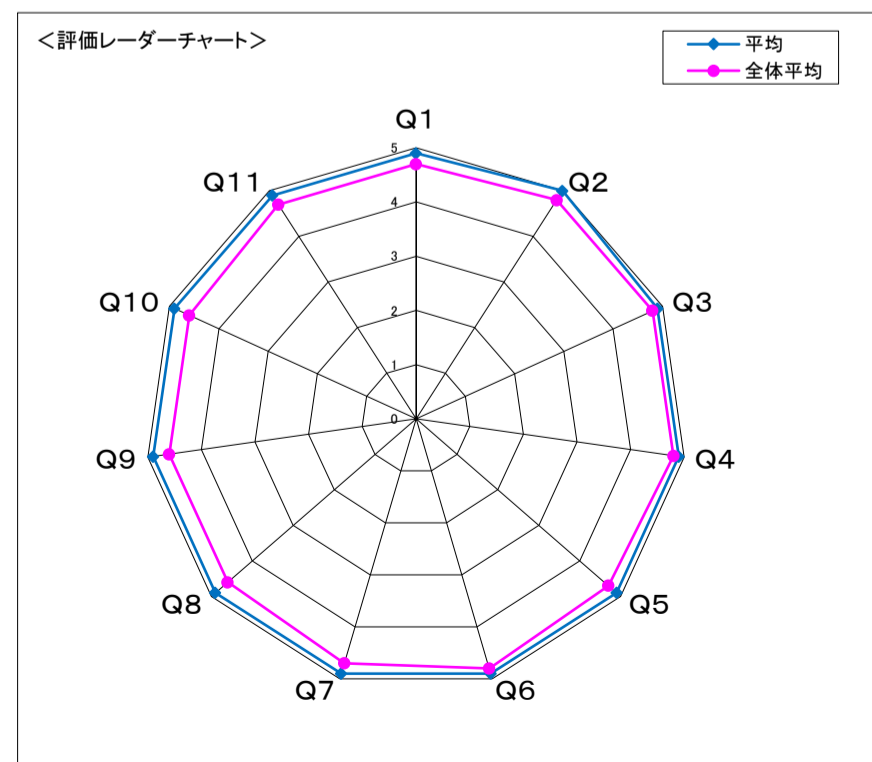
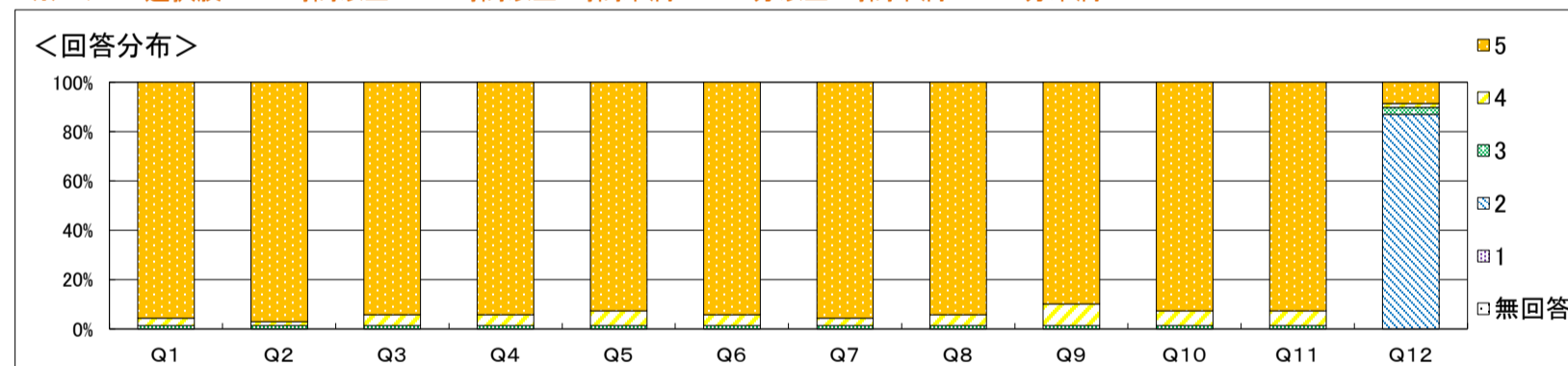


科目名	(100116) A02810健康とスポーツ I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	71人
学年	1	回収数	69人
必修・選択の別	選択	回収率	97.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	66	2	1	0	–	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	67	1	1	0	–	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	65	3	1	0	–	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	65	3	1	0	–	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	64	4	1	0	–	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	65	3	1	0	–	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	2	1	0	–	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	65	3	1	0	–	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	62	6	1	0	–	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	64	4	1	0	–	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	64	4	1	0	–	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	6	1	2	60	–	0	2.3	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 楽しく運動することが出来たという学生が多かったことは良かったと思います。人数の関係でプレイ時間が少なくなったことは今後種目や履修人数に応じたグループ分けなどして、対応していきたいと思えます。

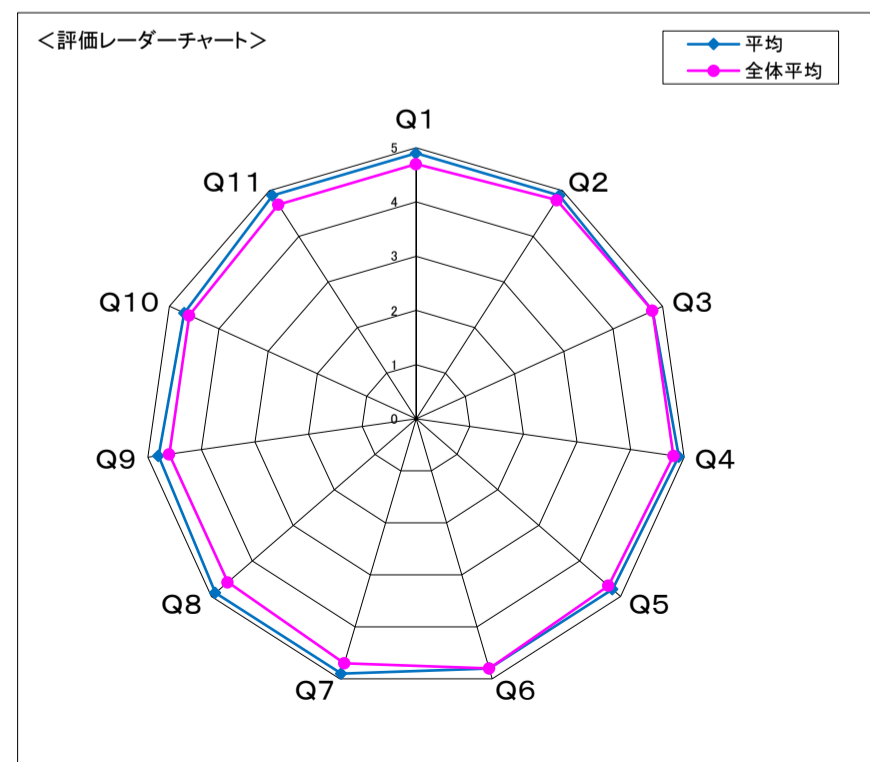
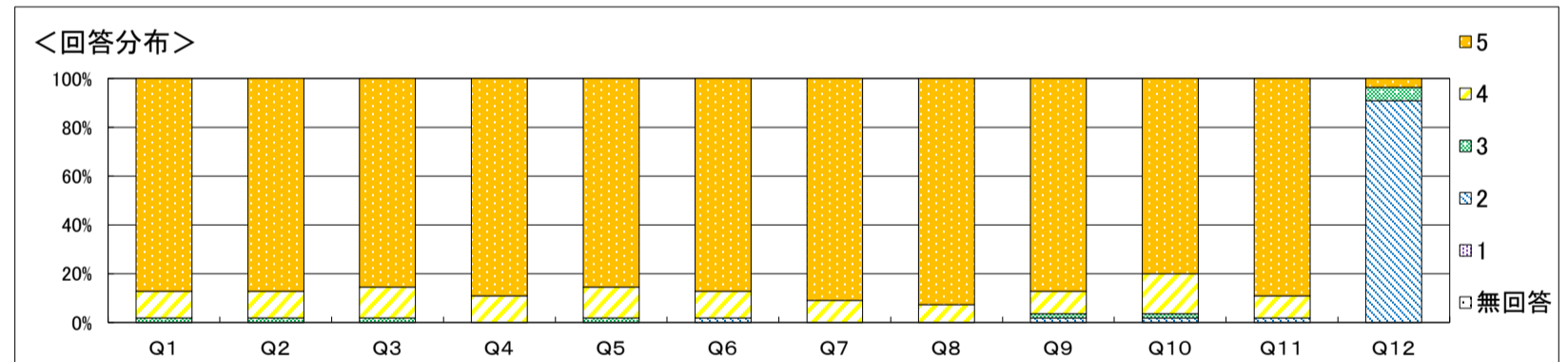
結果全体に対するコメント  
 全体的に高評価だったのは良かったが、予習復習課題の自己学習が低かった。次年度以降少しずつ改善出来ればと思います。

科目名	(100117) B02810健康とスポーツ I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	67人
学年	1	回収数	55人
必修・選択の別	選択	回収率	82.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	6	1	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	6	1	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	7	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	6	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	7	1	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	6	0	1	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	5	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	51	4	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	5	1	1	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	9	1	1	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	49	5	0	1	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	0	3	50	-	0	2.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 楽しく運動することが出来たという学生が多かったことは良かったと思います。人数の関係でプレー時間が少なくなったことは今後種目や履修人数に応じてグループ分けなど対応していきたいと思います。服装については、これまでの学校生活の中でスポーツに適した服装で授業を受けていたこと、最初のオリエンテーションで説明し、授業資料にも記載しており、理解しているものと受け止めておりましたが、次年度以降は指定したもの以外禁止というはっきりとした表記にしていきたいです。

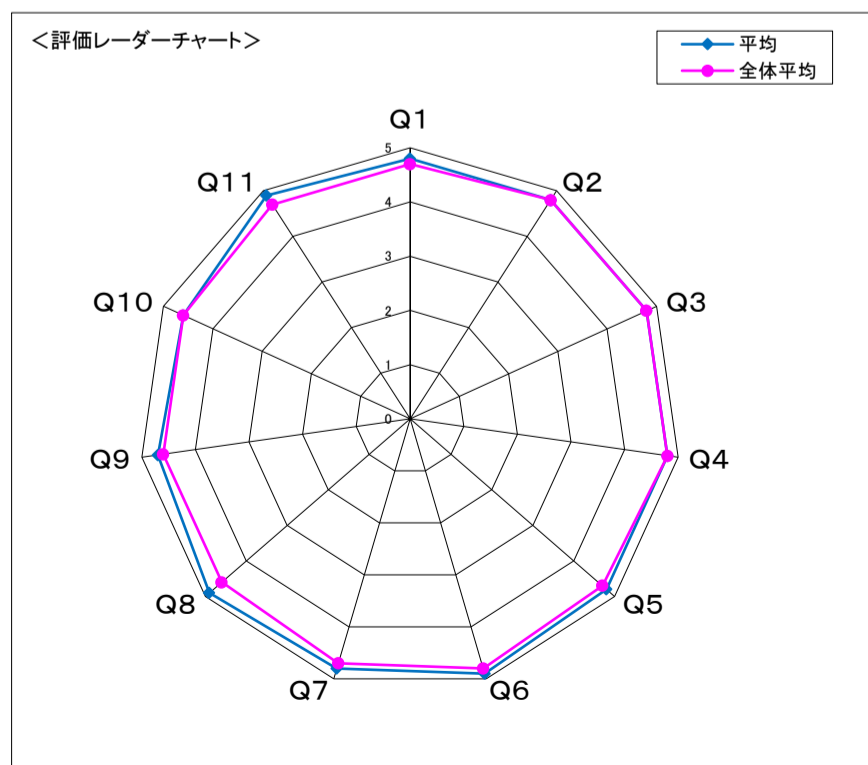
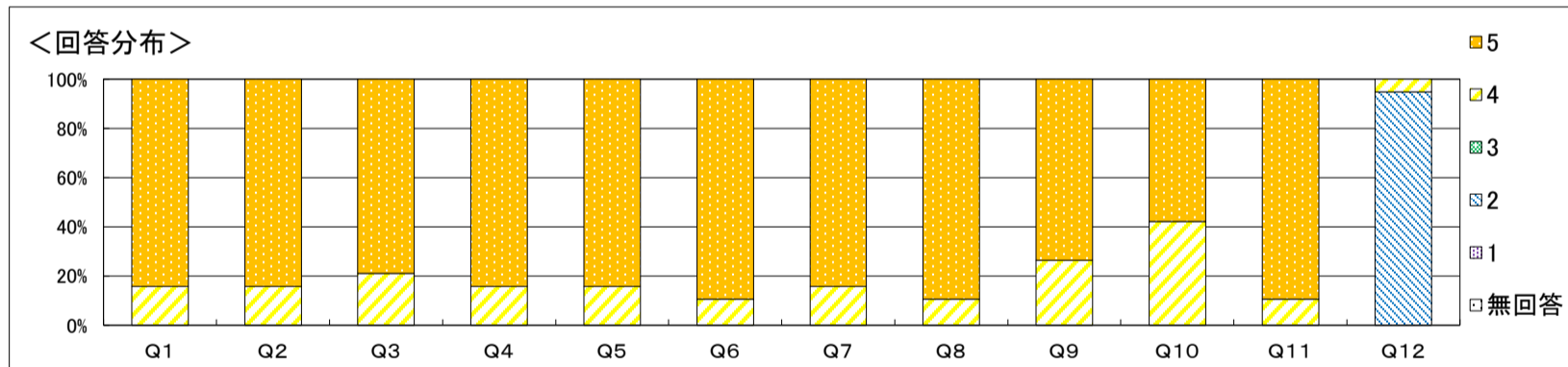
**結果全体に対するコメント**  
 全体的に高評価だったのは良かったが、予習復習課題の自己学習が低かった。次年度以降少しずつ改善出来ればと思います。

科目名	(100118) A02910健康とスポーツⅡ(看護)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	21人
学年	2	回収数	19人
必修・選択の別	選択	回収率	90.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	3	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	3	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	4	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	3	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	3	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	2	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	3	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	2	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	5	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	8	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	2	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	0	18	-	0	2.1	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 楽しく運動することが出来たという学生が多かったことは良かったと思います。人数の関係でプレイ時間が少なくなったことは今後種目や履修人数に応じたグループ分けなどして、対応していきたいと思ひます。

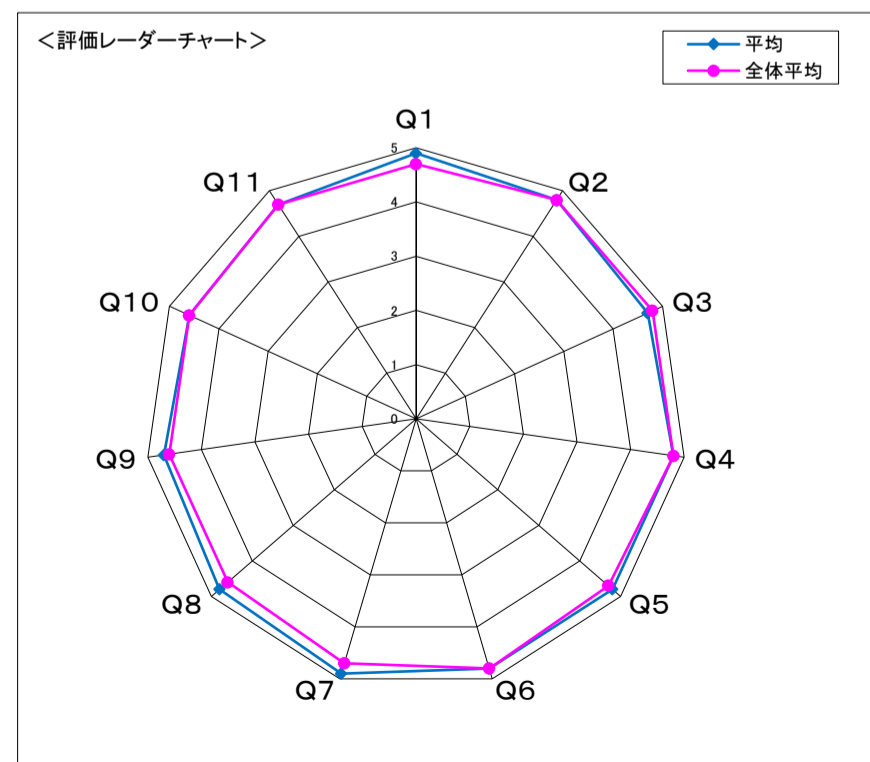
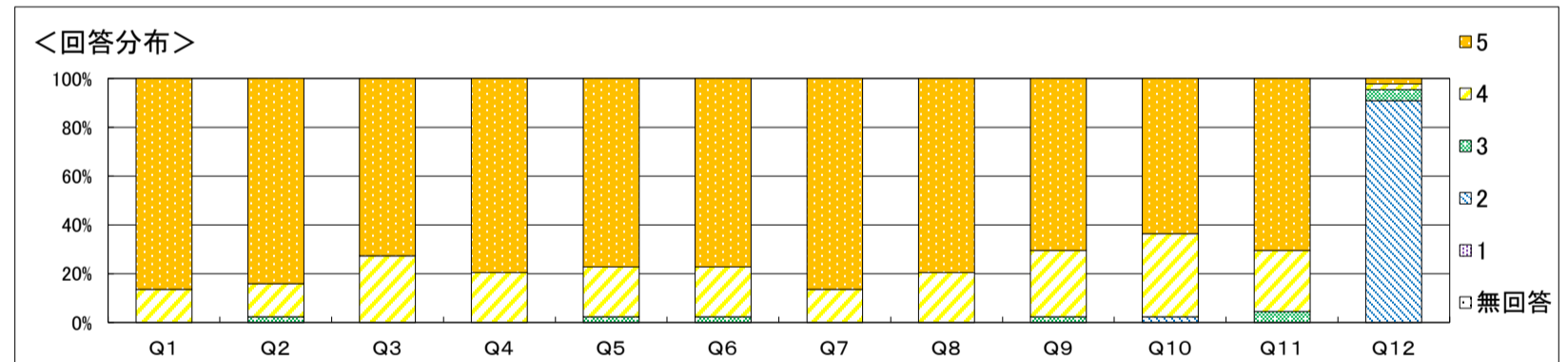
結果全体に対するコメント  
 全体的に高評価だったのは良かったが、予習復習課題の自己学習が低かった。次年度以降少しずつ改善出来ればと思ひます。

科目名	(100119) B02910健康とスポーツⅡ(栄養)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	52人
学年	2	回収数	44人
必修・選択の別	選択	回収率	84.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	6	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	6	1	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	32	12	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	9	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	9	1	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	9	1	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	6	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	9	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	12	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	15	0	1	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	11	2	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	1	2	40	-	0	2.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 楽しく運動することが出来たという学生が多かったことは良かったと思います。人数の関係でプレイ時間が少なくなったことは今後種目や履修人数に応じたグループ分けなどして、対応していきたいと思います。残念なことは授業中に許可を取ってから退出しない学生がいたこと、服装についてもこれまでの学校生活の中でスポーツに適した服装で授業を受けていたこと、最初のオリエンテーションで説明し、授業資料にも記載しており、理解しているものと受け止めておりましたが、次年度以降はっきりとした表記にし、周知徹底していきたいと思います。

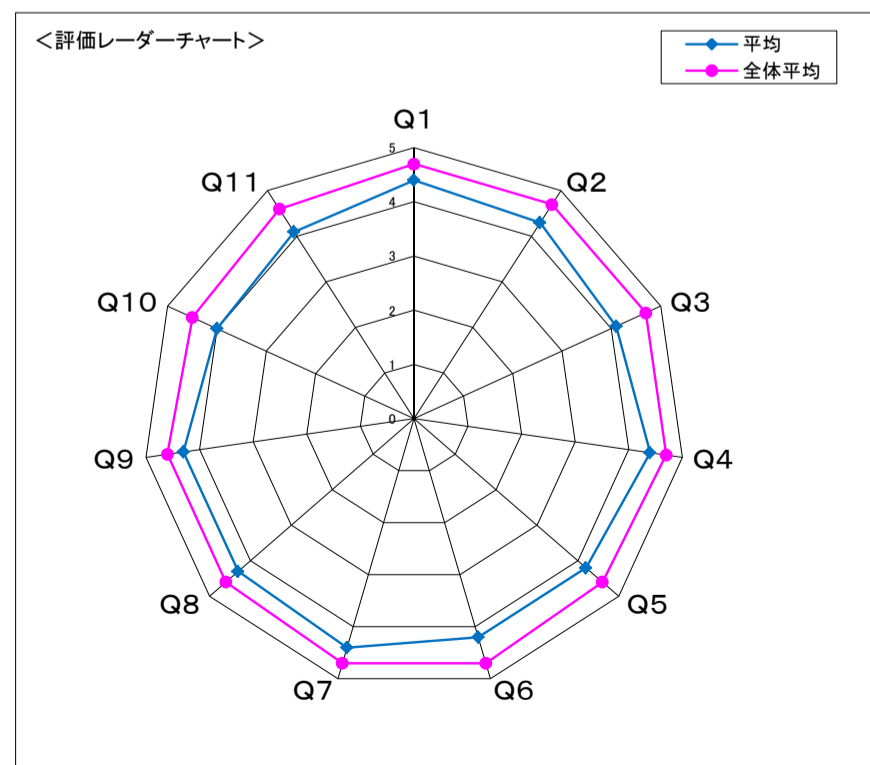
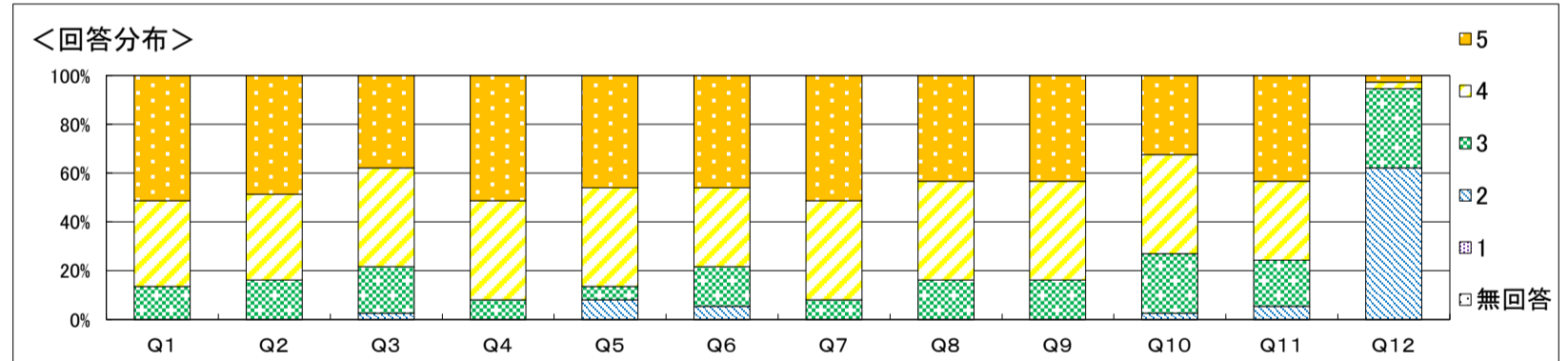
結果全体に対するコメント  
 全体的に高評価だったのは良かったが、予習復習課題の自己学習が低かった。次年度以降少しずつ改善出来ればと思います。

科目名	(100224) 100043A03010 倫理学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	189人
学年	1	回収数	37人
必修・選択の別	必修	回収率	19.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	13	5	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	13	6	0	-	0	4.3	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	14	15	7	1	-	0	4.1	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	15	3	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	15	2	3	-	0	4.2	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	12	6	2	-	0	4.2	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	15	3	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	15	6	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	15	6	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	15	9	1	-	0	4.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	12	7	2	-	0	4.1	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	1	12	23	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 授業中の静けさを確保するために注意していた言動を威圧的と感じたり怒鳴っていると受け取ったりされた方に対して非常に不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。講師といたしましては、Googleフォームでの回答などでうささいの何かしてほしいという声が止まず、講師としてもこれくらいは大丈夫かな、と思ったときでもその苦情が寄せられ続けたので、みなさんがこれくらい大丈夫と感じられる声でも人によっては気になる人(病気などで配慮すべき人)もいらっしゃるのをご協力願いたいと何度もお伝えしましたが、それでも変わらないので、意図的に強い口調を使っていました。まじめに受けている人にはある程度不快に伝わることは想定しておりましたが、配慮が足りなかったと反省しています。前の方は気づきやすいので注意する機会が多く不公平を感じていらっしゃる方もあり、そうしたことも含めて、座席指定を採用すべきでした。

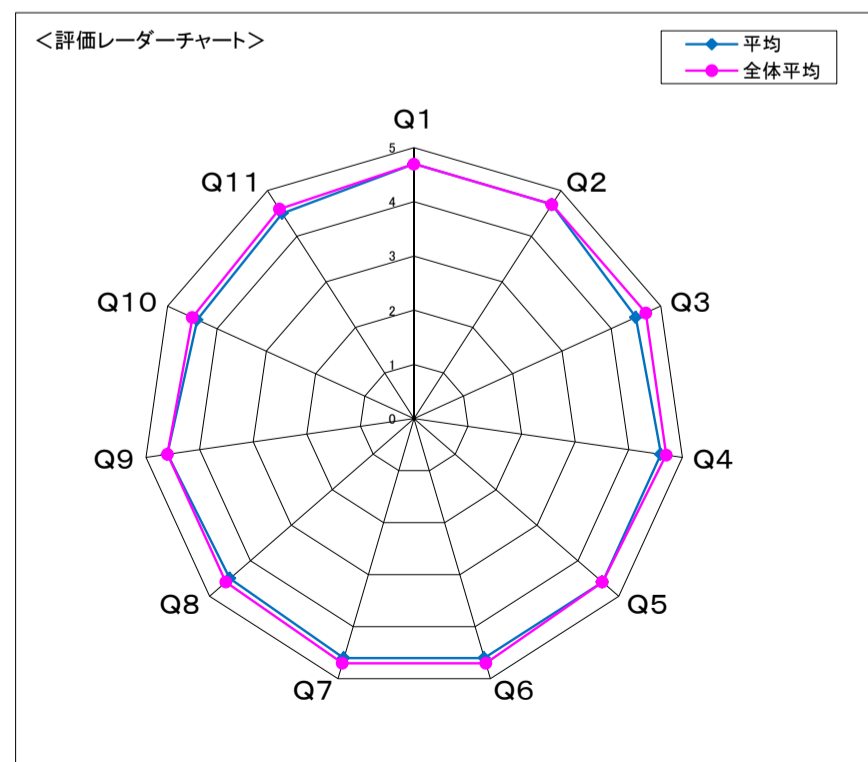
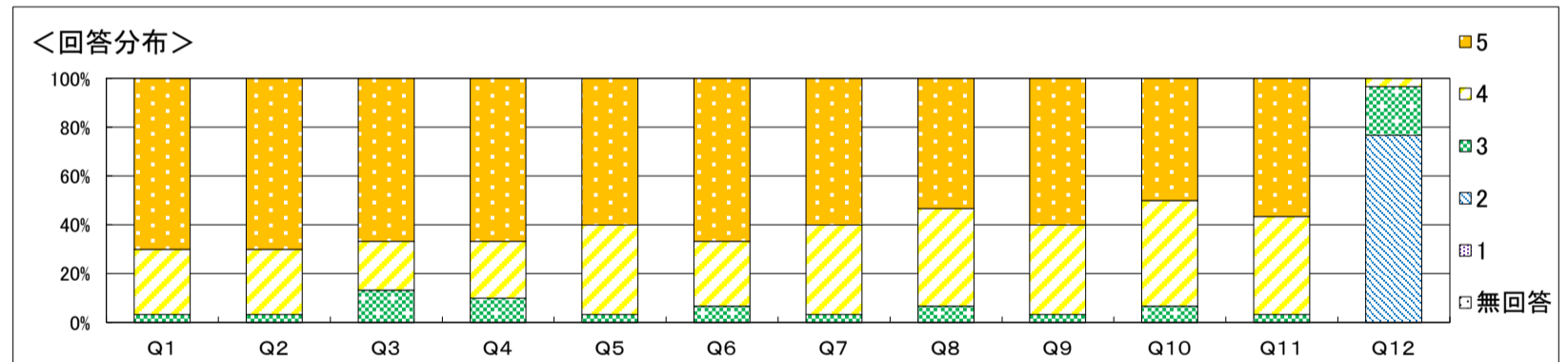
**結果全体に対するコメント**  
 授業で扱う思想自体が難しいこともあり、内容を理解するのに苦労された方が散見されるようです。私の理解不足もありますが、もっとわかりやすく説明するよう努力します。また、シラバス通りに進行できず、大変失礼いたしました。板書も消した後に汚くなってしまったことを反省しています。失礼いたしました。今後はグループワークや視聴覚教材等も有効に活用していきたいと思っております。

科目名	(100226) 100044A03110 宗教学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	113人
学年	1	回収数	30人
必修・選択の別	選択	回収率	26.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	8	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	21	8	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	6	4	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	7	3	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	11	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	8	2	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	11	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	12	2	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	11	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	13	2	0	-	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	12	1	0	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	6	23	-	0	2.3	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

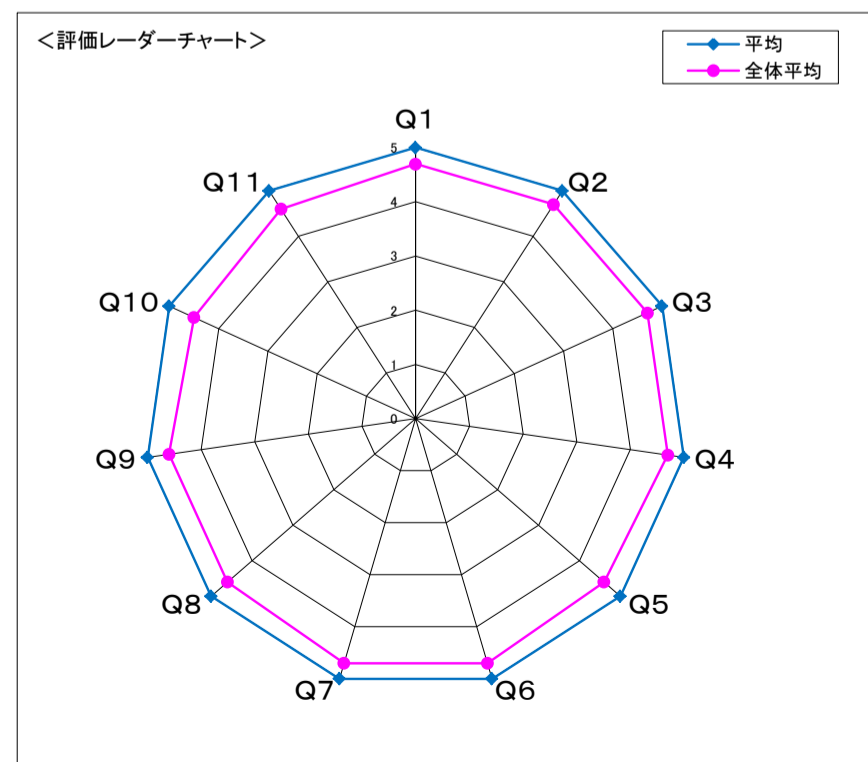
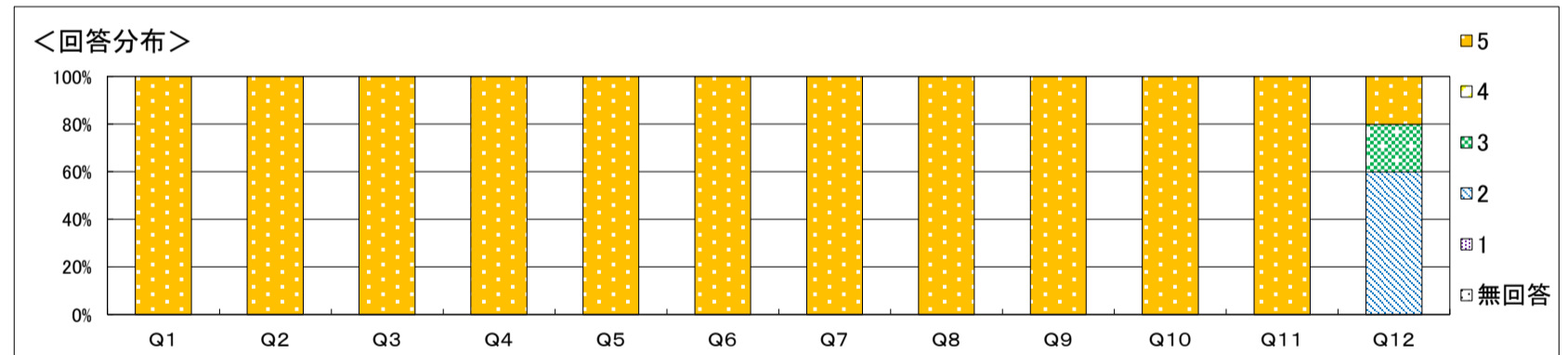
結果全体に対するコメント

科目名	(100228) 100045A03210 音楽概論		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	15人
学年	1	回収数	5人
必修・選択の別	選択	回収率	33.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	0	0	0	-	0	5.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に回答していた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	0	0	0	-	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	0	1	3	-	0	2.8	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

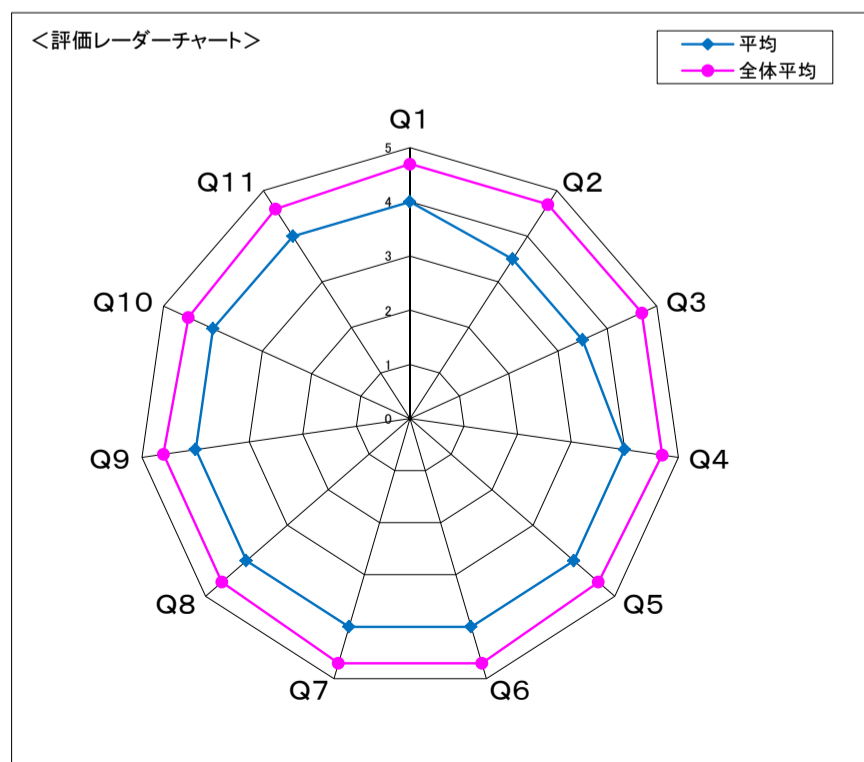
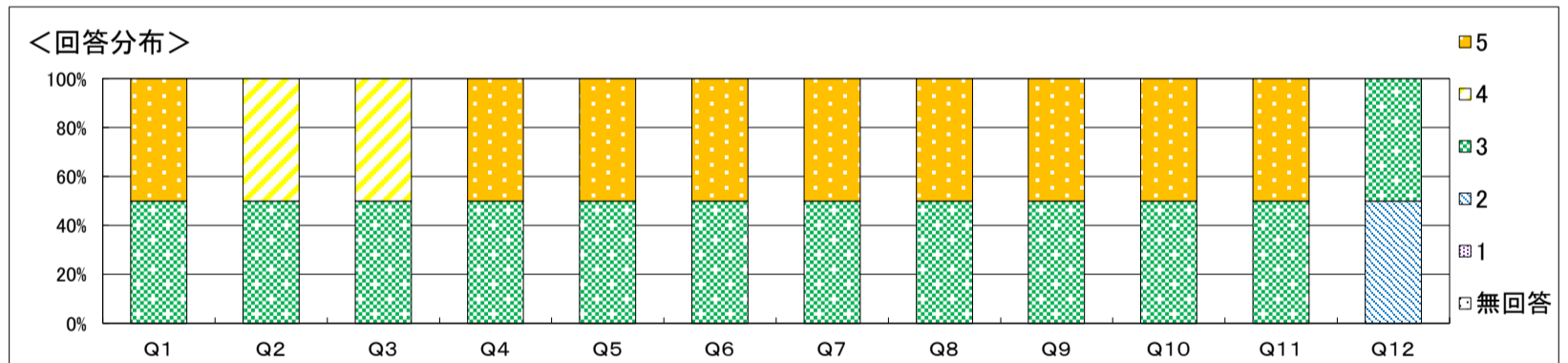
結果全体に対するコメント  
 項目の12番目にある予習復習については、授業の性質上、致し方無いと思っています。またアンケートの回収率が3割程度と低かったのは、私からの周知の仕方が甘かったからだと反省しています。学生からは評価されているものの、授業内での時間配分等、改善すべき所がいくつかあったように思われます。学生達は授業でも皆、熱心で立派でした。

科目名	(100230) 100046A03310 美術概論		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	31人
学年	1	回収数	2人
必修・選択の別	選択	回収率	6.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	1	0	1	0	-	0	4.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	0	1	1	0	-	0	3.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	0	1	1	0	-	0	3.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	1	0	1	0	-	0	4.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	1	0	1	0	-	0	4.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	1	0	1	0	-	0	4.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	0	1	0	-	0	4.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	1	0	1	0	-	0	4.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	1	0	1	0	-	0	4.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	1	0	1	0	-	0	4.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	1	0	1	0	-	0	4.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	1	1	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 ・原始時代からルネサンスまでの美術や芸術の流れの中で、その底流の動きまで理解してもらえることを意識して授業を構成していました。次からは、美術の初心者にもわかりやすい説明を心がけたいと思います。

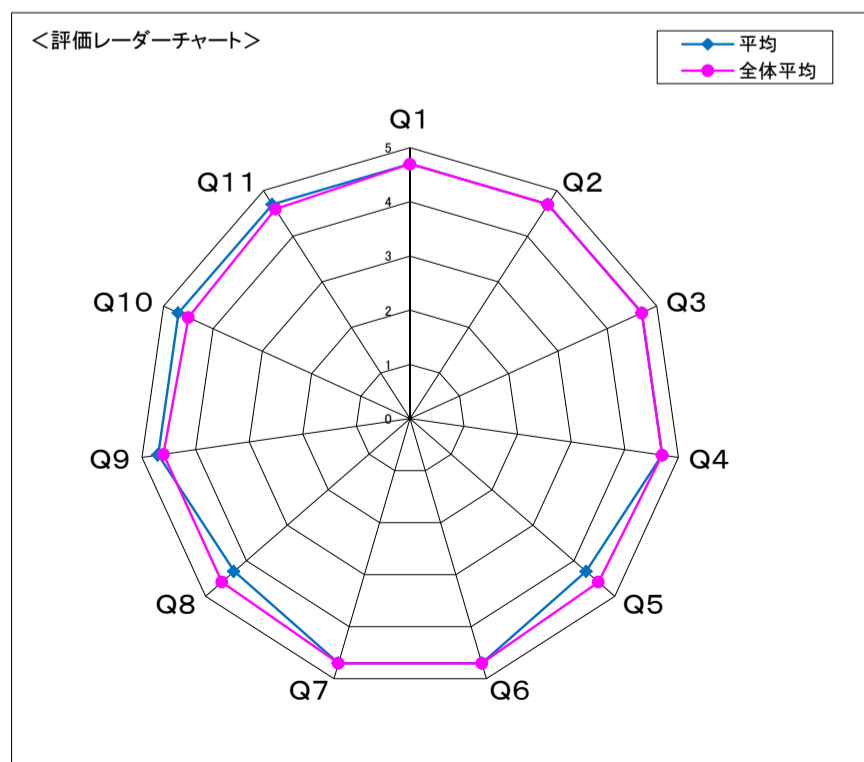
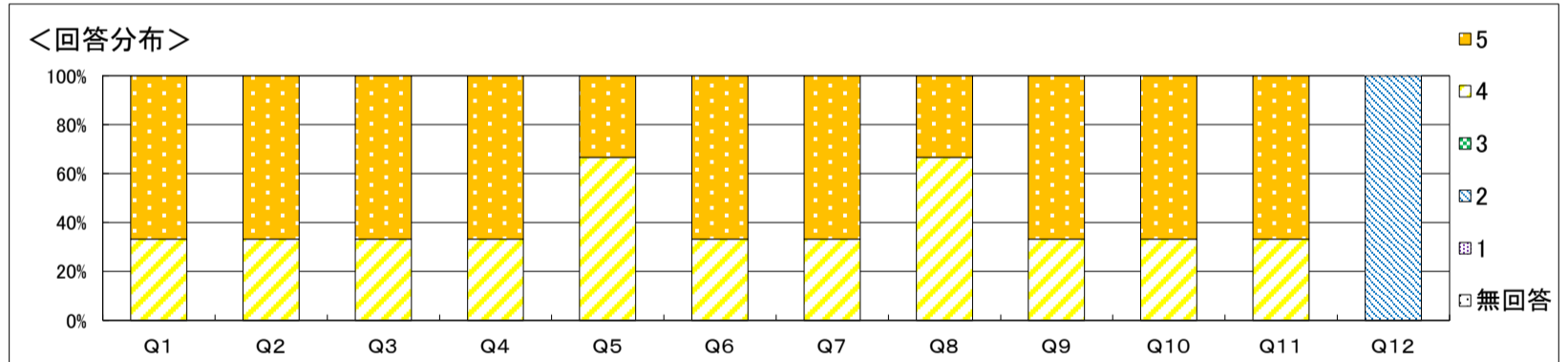
結果全体に対するコメント  
 西洋の美術や芸術について、興味を持ってもらい、理解していただけるようにさらに工夫していきたいです。

科目名	(100232) 100047A03410 民族と異文化理解		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	10人
学年	2	回収数	3人
必修・選択の別	選択	回収率	30.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	1	2	0	0	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	1	2	0	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	1	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	0	3	-	0	2.0	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

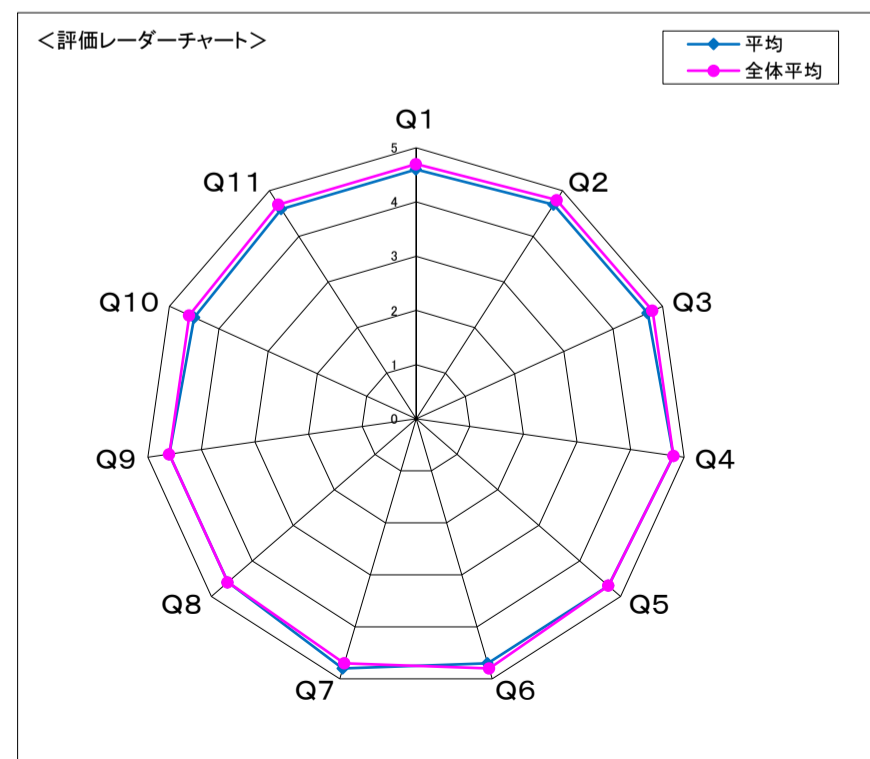
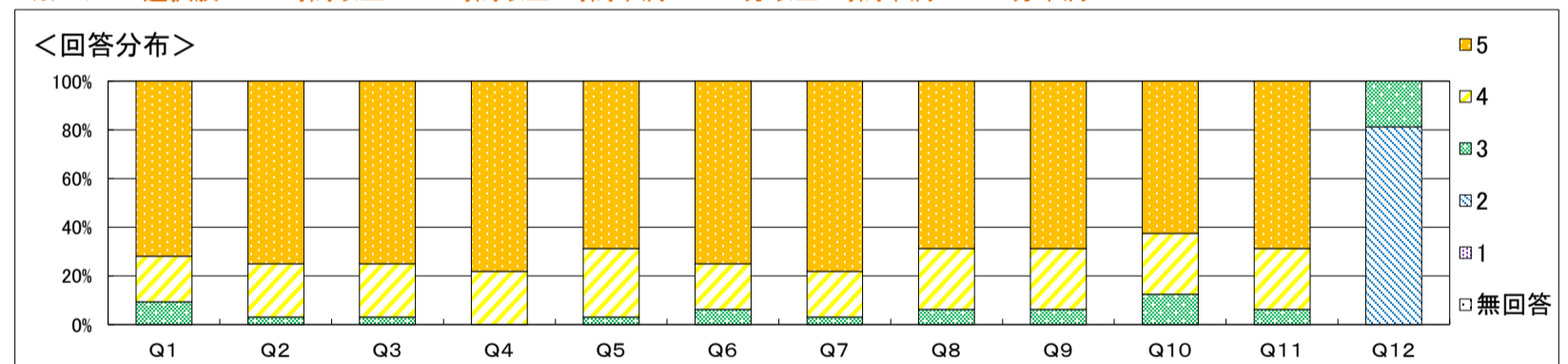
結果全体に対するコメント

科目名	(100120) 100023A03510_法学(日本国憲法)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	70人
学年	1	回収数	32人
必修・選択の別	選択	回収率	45.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	6	3	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	24	7	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	7	1	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	7	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	9	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	6	2	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	6	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	8	2	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	8	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	8	4	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	8	2	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	6	26	-	0	2.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

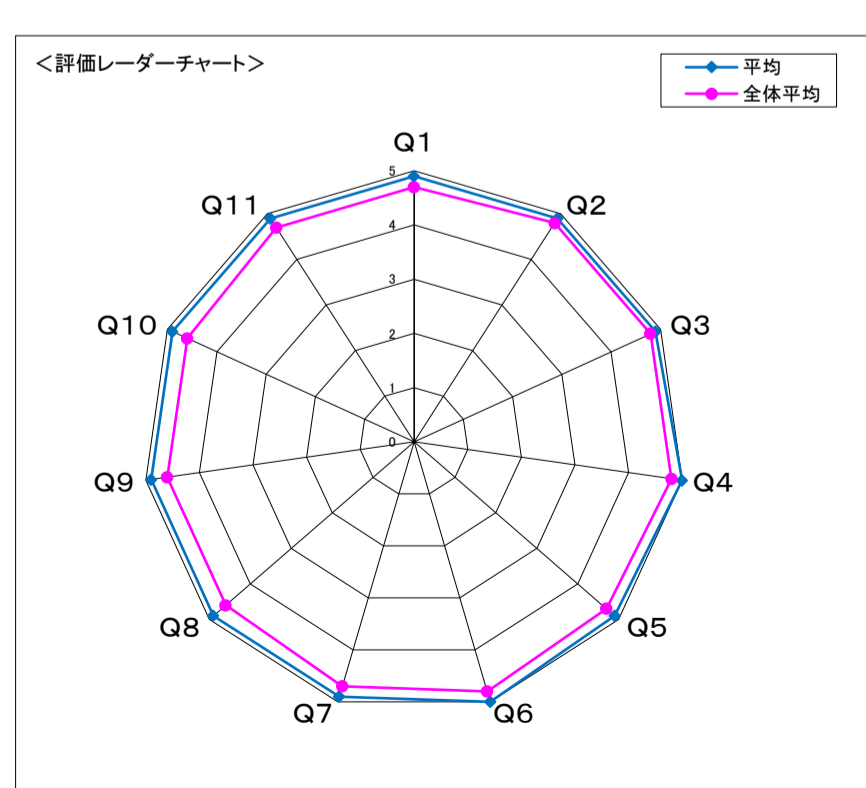
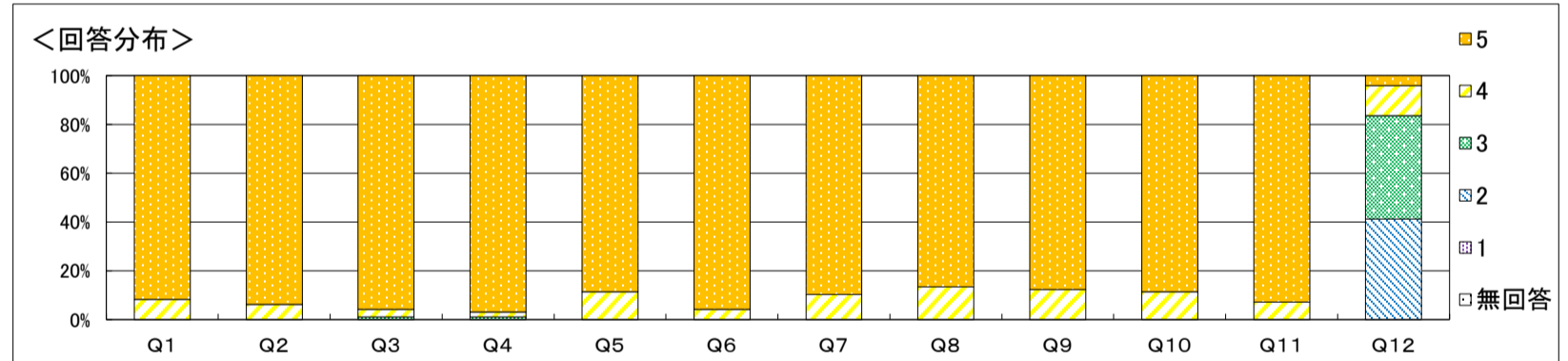
結果全体に対するコメント

科目名	(100122) 100024A03610_対人関係の心理学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	100人
学年	1	回収数	97人
必修・選択の別	選択	回収率	97.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	89	8	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	91	6	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	93	3	1	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	94	2	1	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	86	11	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	93	4	0	0	-	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	87	10	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	84	13	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	85	12	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	86	11	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	90	7	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	12	41	40	-	0	2.8	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

質問や疑問に対するフィードバックに対する記述が多く見られた。学生に有益だと思われるので、今後も継続したい。

結果全体に対するコメント

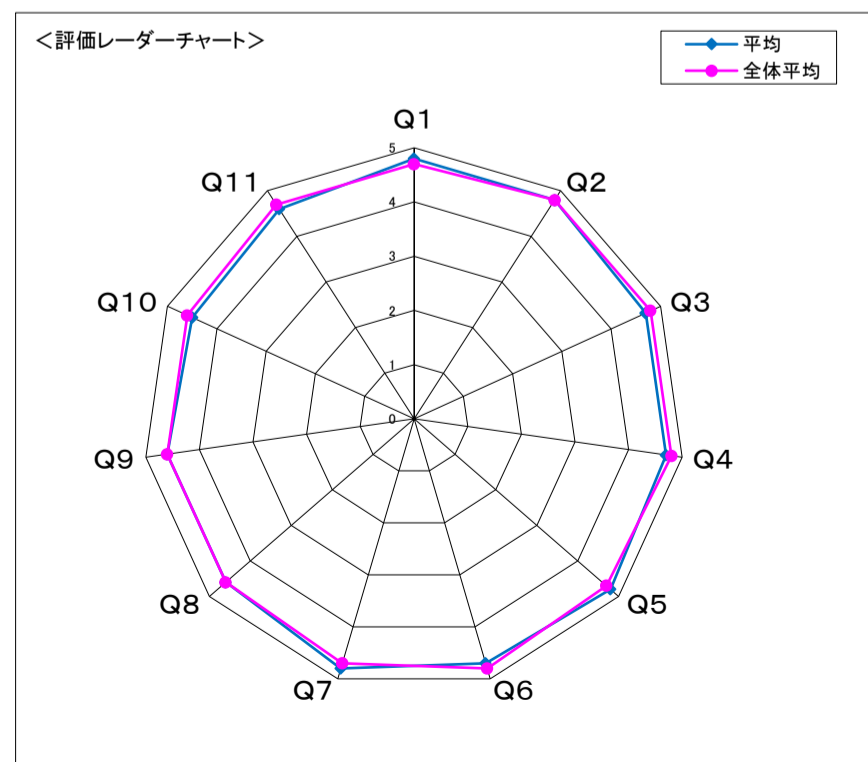
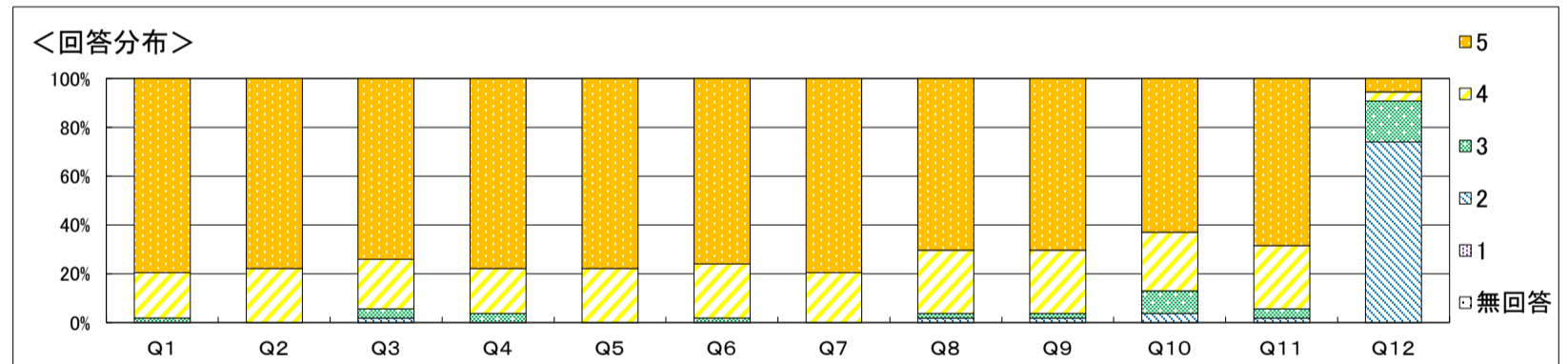
予習時間が2(30分未満)が、予想より多かった。3(30分以上1時間未満)を基準にしたいが、時期(1年生前期)や他の授業の課題の量も踏まえながら、検討したい。

科目名	(100124) 100025A03710_社会学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	107人
学年	1	回収数	54人
必修・選択の別	選択	回収率	50.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	43	10	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	12	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	11	2	1	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	10	2	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	12	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	12	1	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	11	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	14	1	1	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	14	1	1	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	13	5	2	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	37	14	2	1	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	2	9	40	-	0	2.4	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

興味深い内容だった、とのコメントが多い一方、一部の教員の考えを押し付けられていると感じる場面があった、という声もありました。→

科目の性質上、「みんな違ってみんないい」では済まない面はありますが、さまざまな学生の意見、またそれを表明する気持ちを尊重する姿勢を、より明確にするよう心がけます。

結果全体に対するコメント

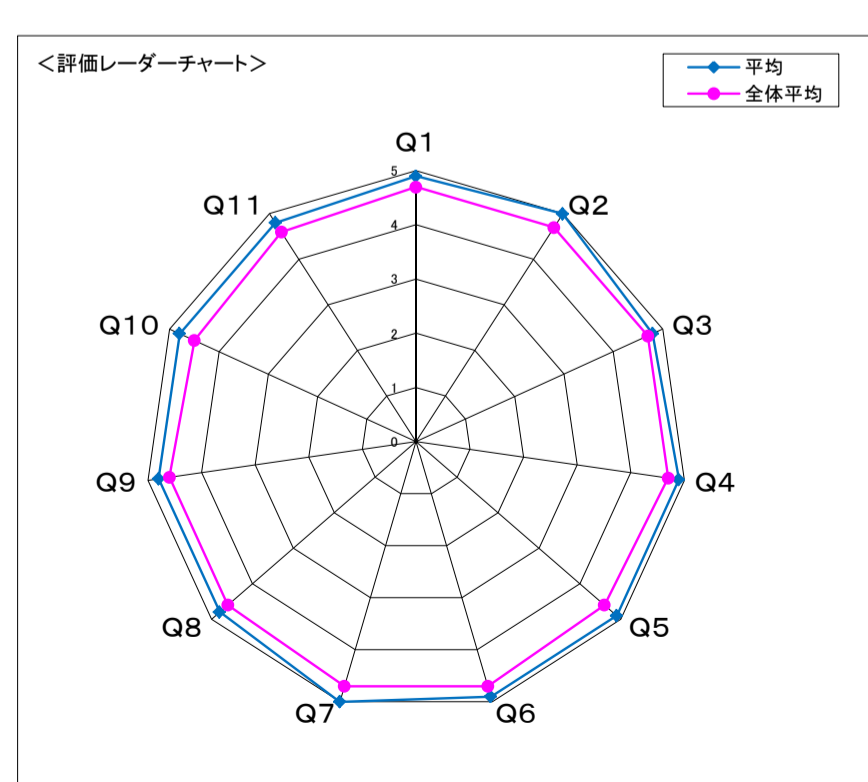
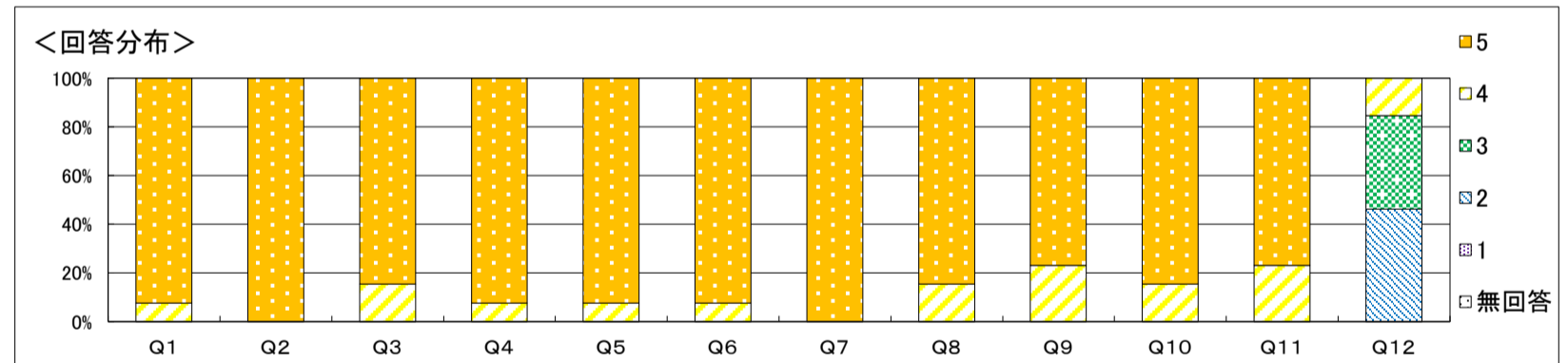
全体平均の枠内を超えず、また、大きく下回ることもない結果にとどまりましたが、科目の性質上、設問6,10,12など、双方向性に関わる項目で平均に達していない点は反省すべきと考えます。主体的・発展的な学習への意欲を引き出すよう、工夫を重ねます。

科目名	(100234) C00110教育原論		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	1	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	81.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	2	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	2	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	2	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	3	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	5	6	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 「課題について、グループで協議し、その内容を自分で整理することで、教育についての自分の考えや他者の考えを知ることができた」など、前向きな意見を多くいただき、うれしく思っています。特に「学びが深まってこの授業を取れて良かったなと思いました。」という、教師冥利に尽きるお言葉も頂き、感激です。皆さんの前向きな姿勢が教師との好循環を生み出したと思っています。なお、「プリントの文字が見えにくいことがあった」というのは、講師の自宅のプリンターの問題ですので、改善いたしますね。

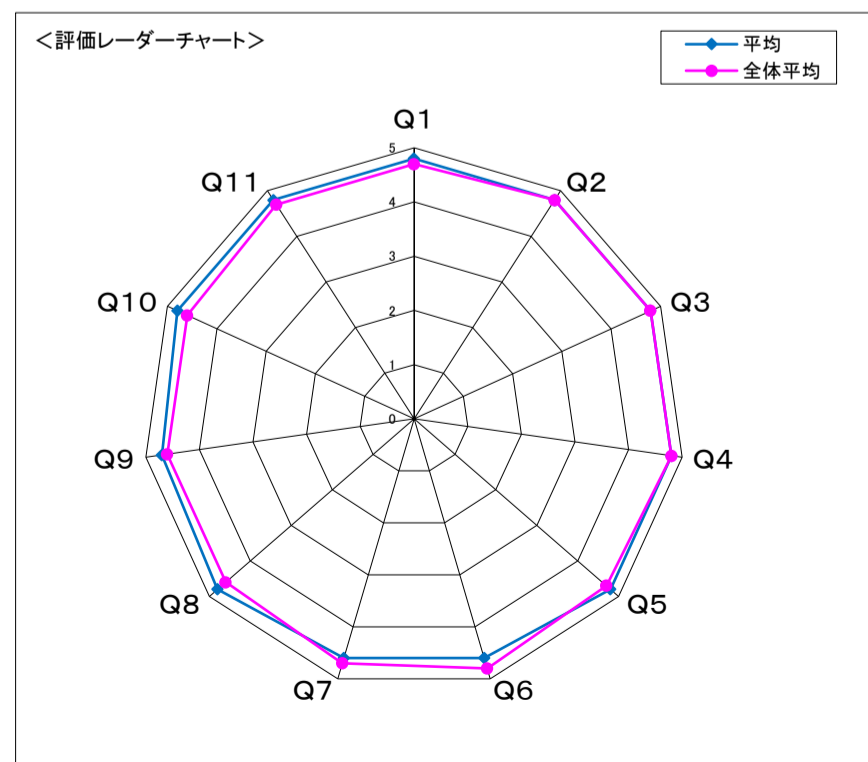
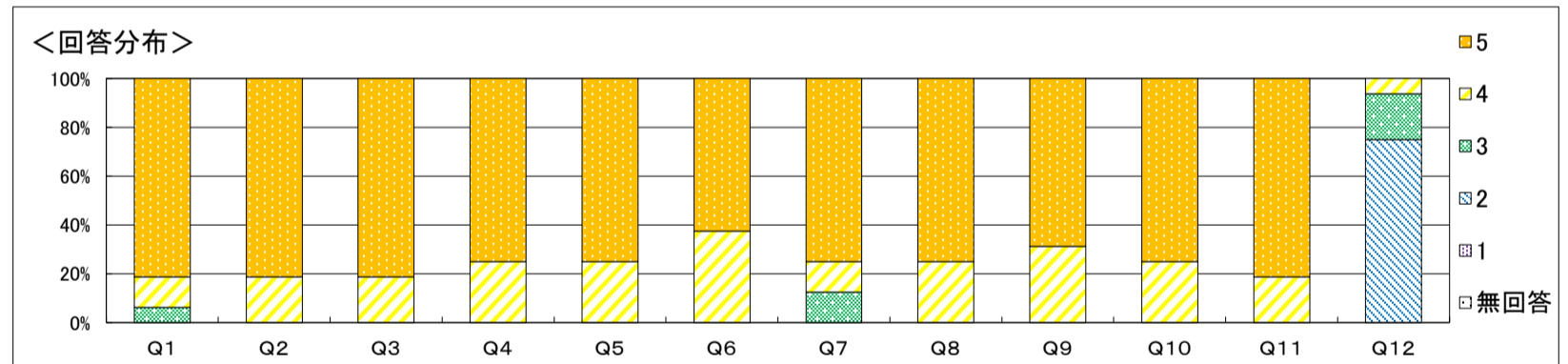
結果全体に対するコメント  
 自己学習に関する項目以外で、とても高い評価を頂き、感激しています。少人数による双方向のコミュニケーションがしっかり成立したことによるものと理解しています。今後は、自己学習にもう少し取り組めるような工夫を進めていこうと思っています。頑張っていきましょう。

科目名	(100126) C00210教職概論		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	1	回収数	16人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	2	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	3	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	3	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	4	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	4	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	6	0	0	-	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	2	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	4	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	5	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	4	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	3	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	3	12	-	0	2.3	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント  
 教職概論については、教育の根本である知識を得ることを中心とした授業を展開した。この中で得られた知識が、今後の教員としての資質・能力として身に付けてほしいと考えている。

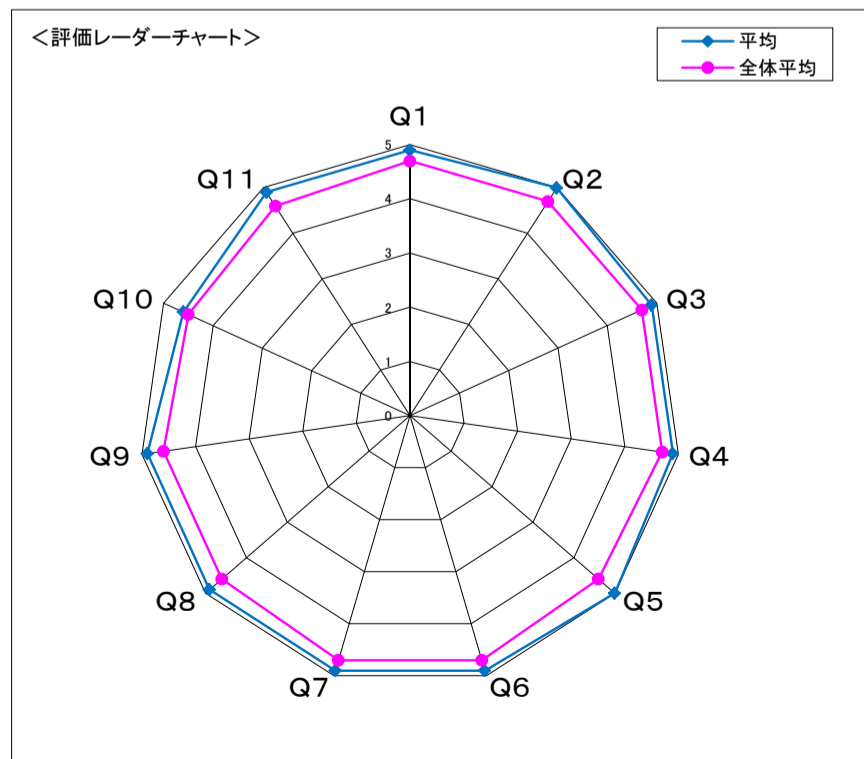
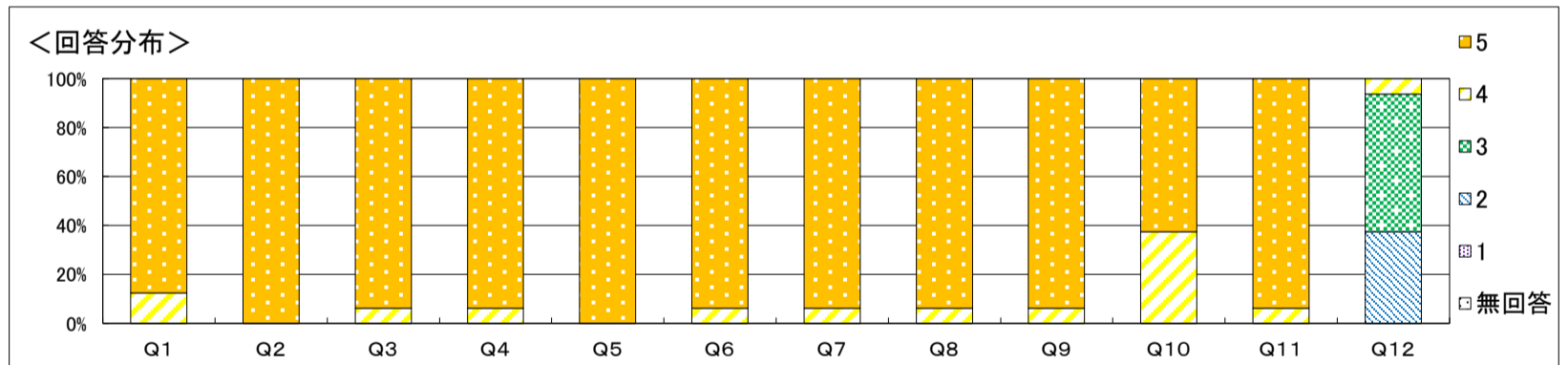


科目名	(100235) C00410発達と学習の心理学		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	1	回収数	16人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	2	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	1	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	0	0	0	-	0	5.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	1	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	1	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	6	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	1	0	0	-	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	9	6	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント  
 12. 自己学習」の時間が少ない傾向にあることが課題と考える。学生自身が「問い」を持ち続けることを想定した授業内容を検討していきたい。

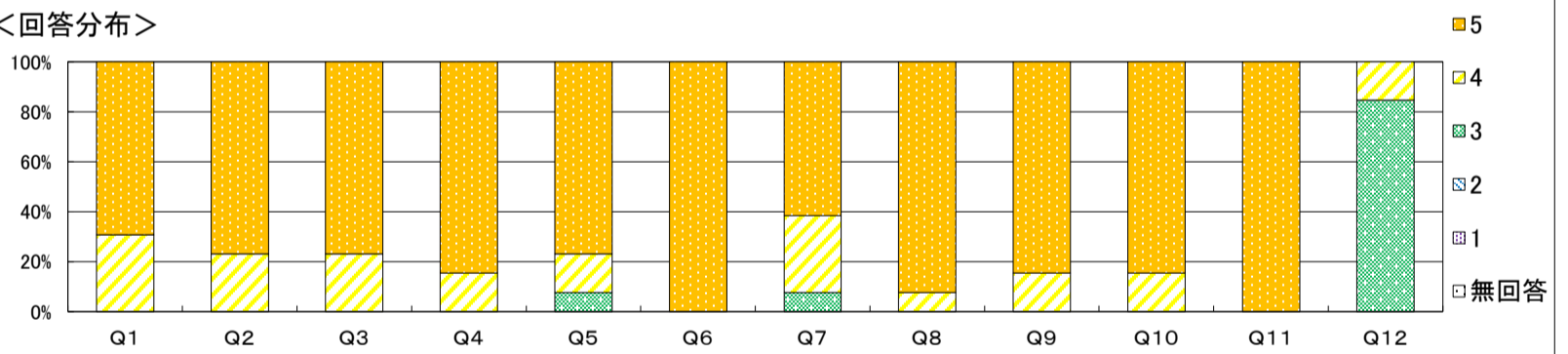
科目名	(100128) C00510特別支援教育論		
学科	栄養学科	履修者数	13人
学年	2	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

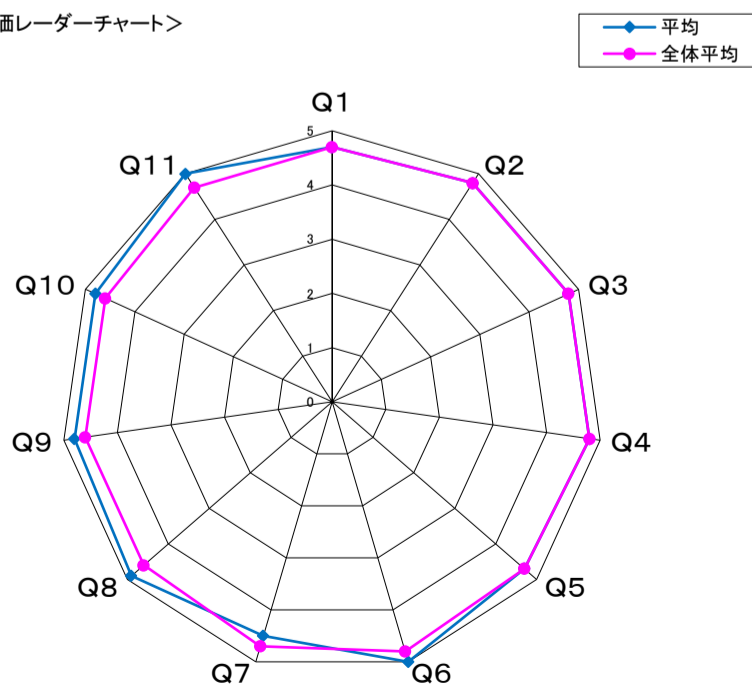
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	4	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	3	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	2	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	2	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に回答していた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	4	1	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	2	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	11	2	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	11	0	-	0	3.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

今後も、実際の教育現場がイメージできるような内容に留意したい。

結果全体に対するコメント

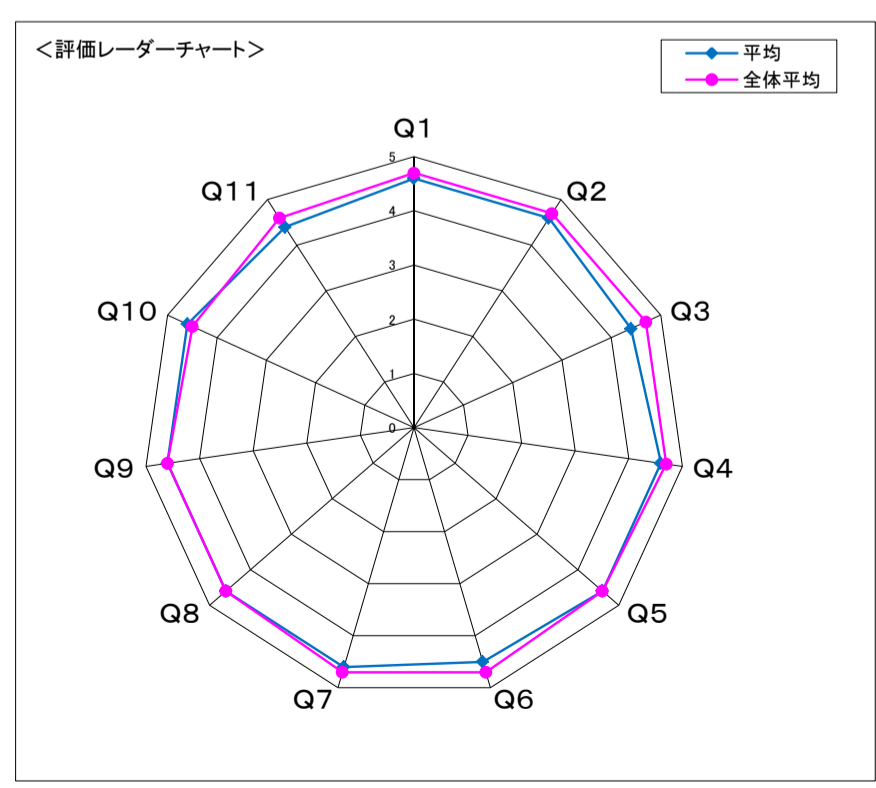
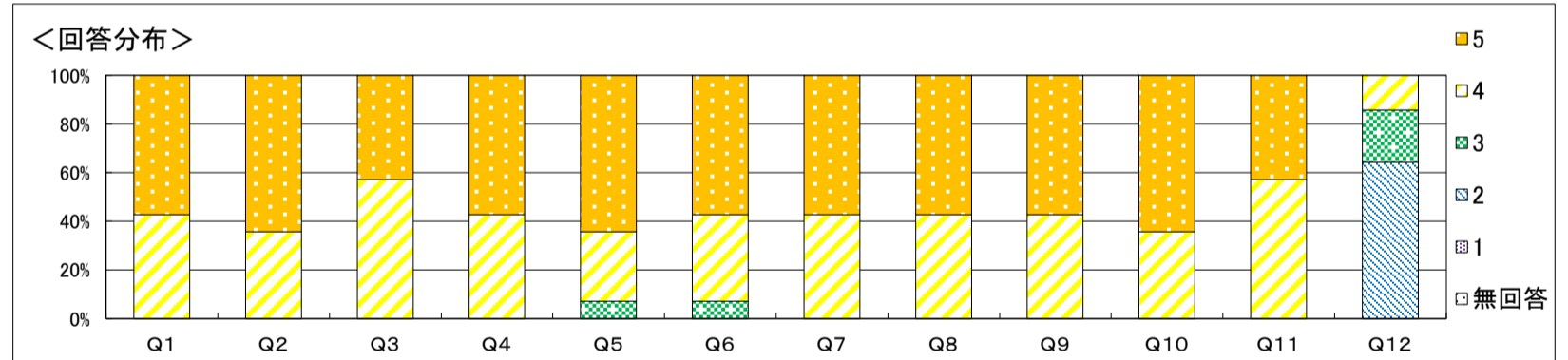
グループワーク、対話的な時間を十分に取れなかったことが反省。

科目名	(100236) C00610教育課程論		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	1	回収数	14人
必修・選択の別	選択	回収率	87.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	6	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	5	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	8	0	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	6	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	4	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	5	1	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	6	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	6	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	6	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	5	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	8	0	0	-	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	3	9	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

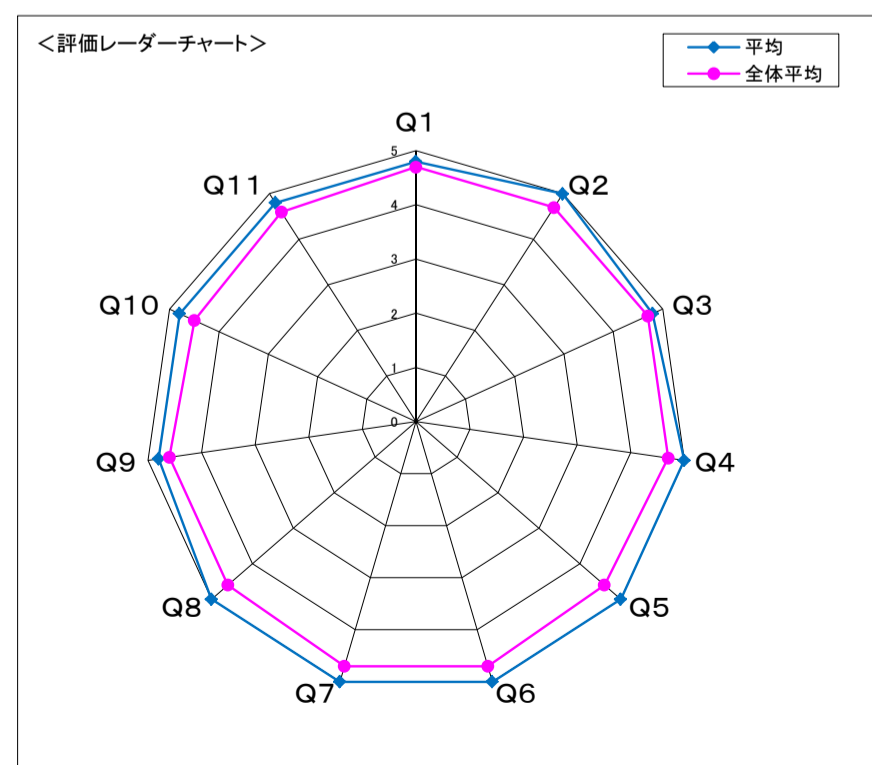
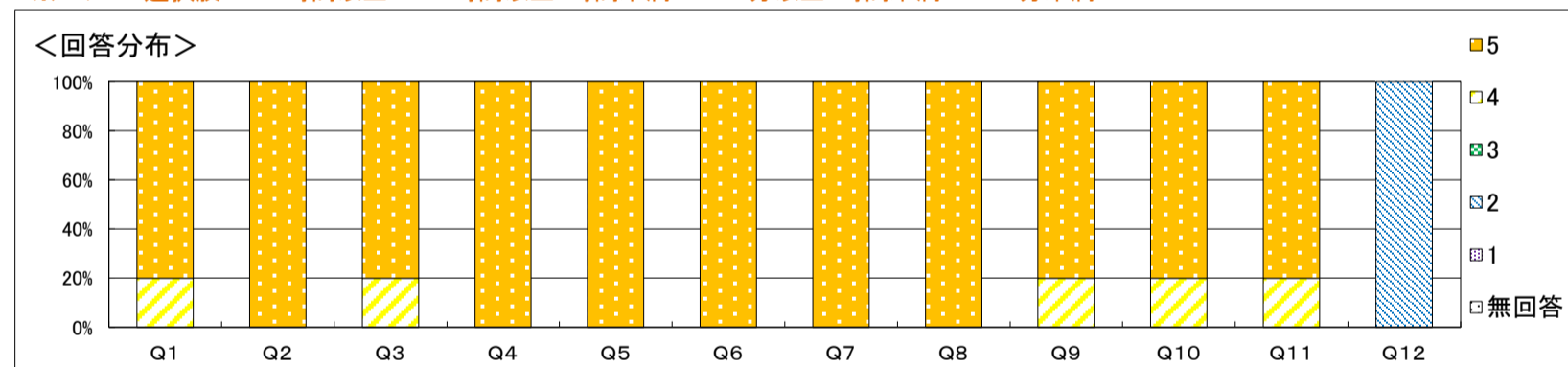
結果全体に対するコメント

科目名	(100237) C00710道徳教育論		
学科	栄養学科	履修者数	12人
学年	2	回収数	5人
必修・選択の別	選択	回収率	41.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	0	0	0	-	0	5.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	1	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	0	5	-	0	2.0	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

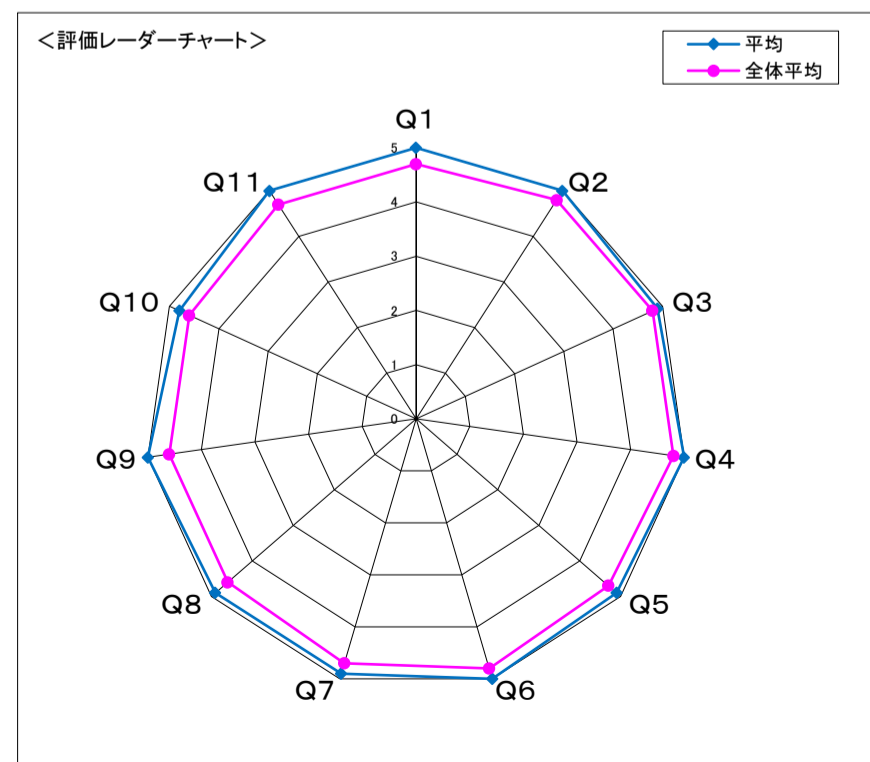
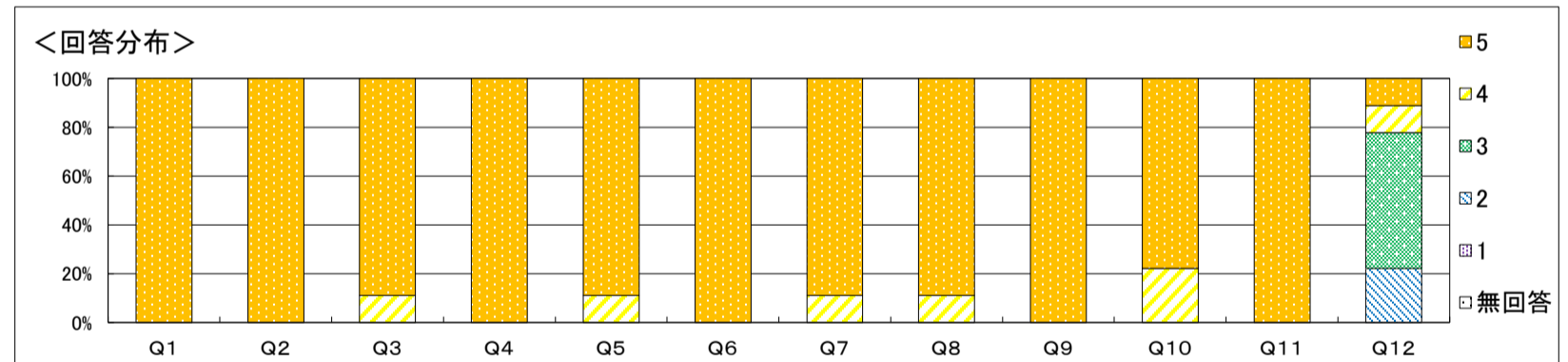
結果全体に対するコメント  
 理解力、表現力に優れた学生が多く、講義の内容(難易度を含む)等は適切であったと考える。今後も、丁寧に講義の内容を精査・更新していき学生たちに学びの効力感を味わってもらえるように努めていきたい。

科目名	(100129) C00810総合学習指導論		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	3	回収数	9人
必修・選択の別	選択	回収率	64.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	1	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	0	0	0	-	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	1	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	0	0	0	-	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	1	5	2	-	0	3.1	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント  
 「教員採用試験について色々な話がきけてよかった。」とのご意見を頂き、ありがとうございました。小中高校教員の経験を生かしてお話ができ、それをしっかり受け止めてもらったのは、とてもうれしいです。どうぞ4年生になったら、教採を頑張ってください。応援しています。

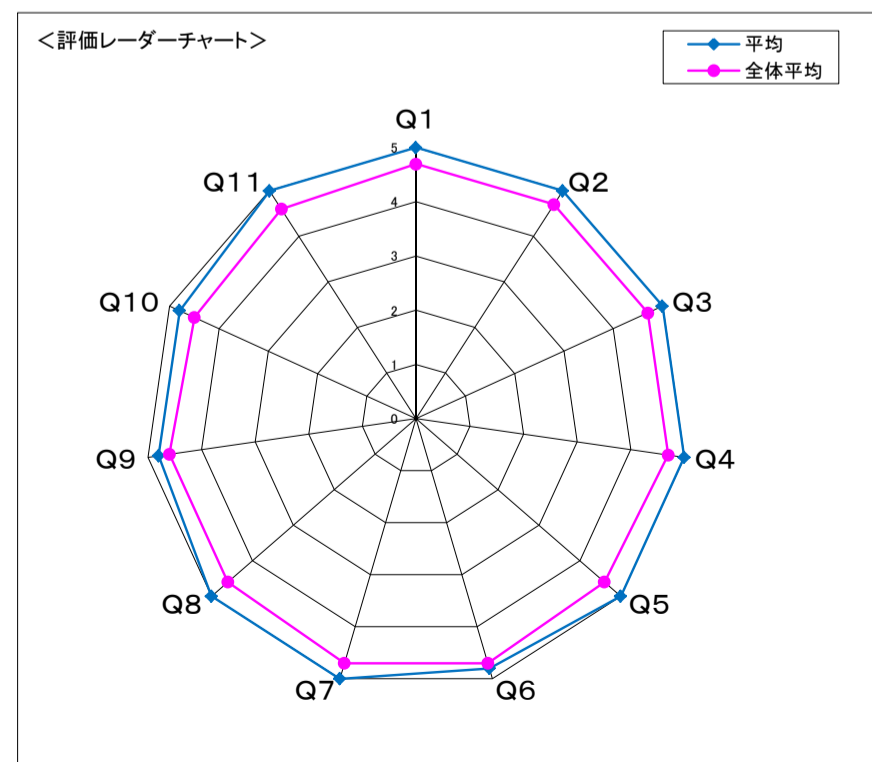
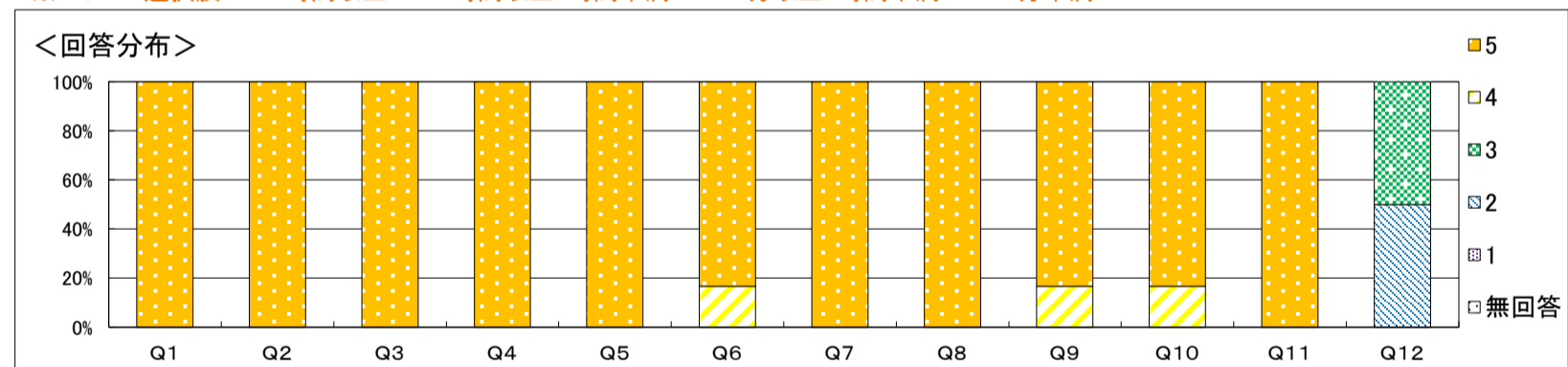
結果全体に対するコメント  
 全ての項目で全体平均を上回ることができ、うれしいです。それも、学生さんが真摯に授業を受けてくれたからだと思います。特に、5. 0の項目が11項目中6項目、55%あったのはうれしいです。どうぞ今後も自分の目標に向かって、頑張ってください。

科目名	(100238) C00910特別活動論		
学科	栄養学科	履修者数	12人
学年	2	回収数	6人
必修・選択の別	選択	回収率	50.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	0	0	0	-	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	3	3	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント  
 自己学習に関する項目以外で、とても高い評価を頂き、感謝しています。少人数による双方向のコミュニケーションがしっかり成立したことによるものと理解しています。今後は、自己学習にもう少し取り組めるような工夫を進めていこうと思っています。頑張っていきましょう。

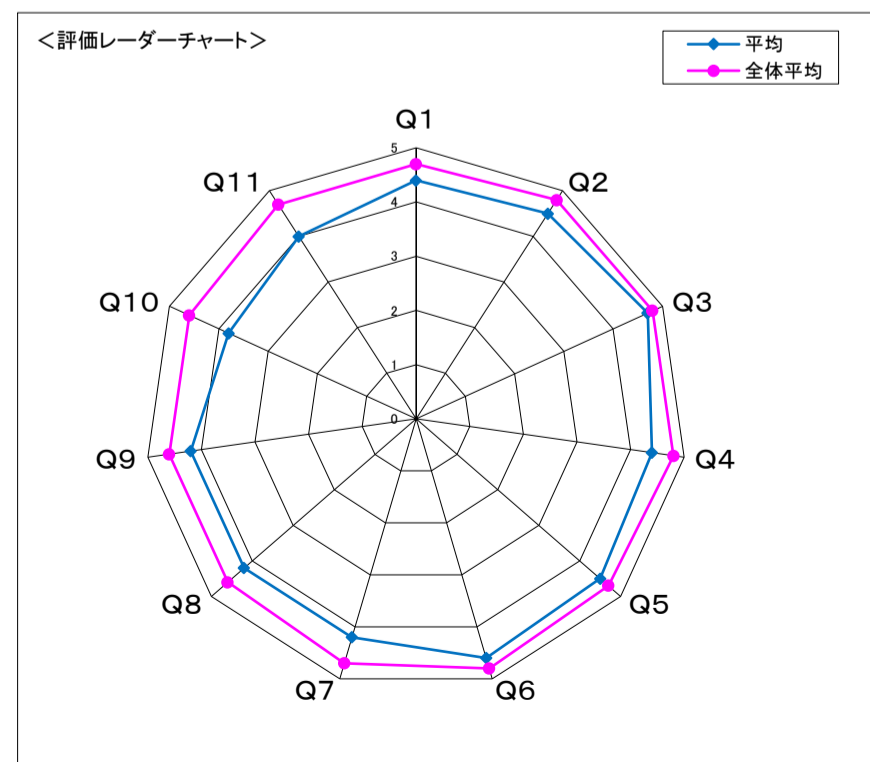
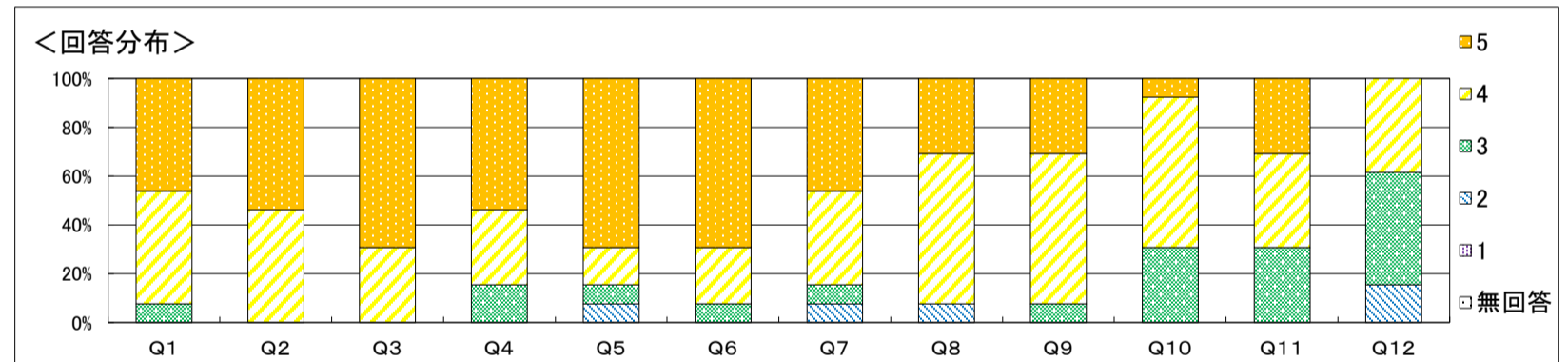


科目名	(100131) C01110教育におけるICT活用論		
学科	栄養学科	履修者数	13人
学年	2	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	6	1	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	6	0	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	4	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	4	2	0	-	0	4.4	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	2	1	1	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	3	1	0	-	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	5	1	1	-	0	4.2	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	8	0	1	-	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	8	1	0	-	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	1	8	4	0	-	0	3.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	5	4	0	-	0	4.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	5	6	2	-	0	3.2	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



**自由記載に関するコメント**  
 教科書を要約する課題の意味づけは、授業初回にお伝えしたとおりです。理論などの部分は教科書の説明を読んで学んでください。それを踏まえて、パソコンを利用した演習を中心に授業中を進めます。  
 授業時間割上、空いている時間帯ができてしまうのは、その年度の事情によるもので、解決(授業を空けない)は難しいと思います。  
 授業中に学んだことについて好意的な意見が複数あり、教員として安心しました。

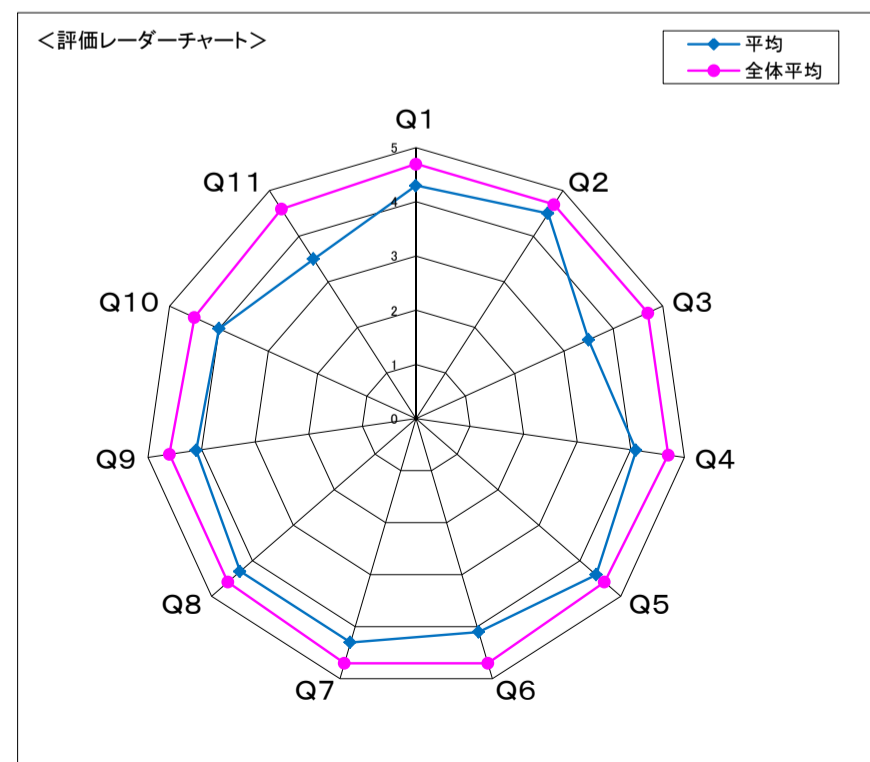
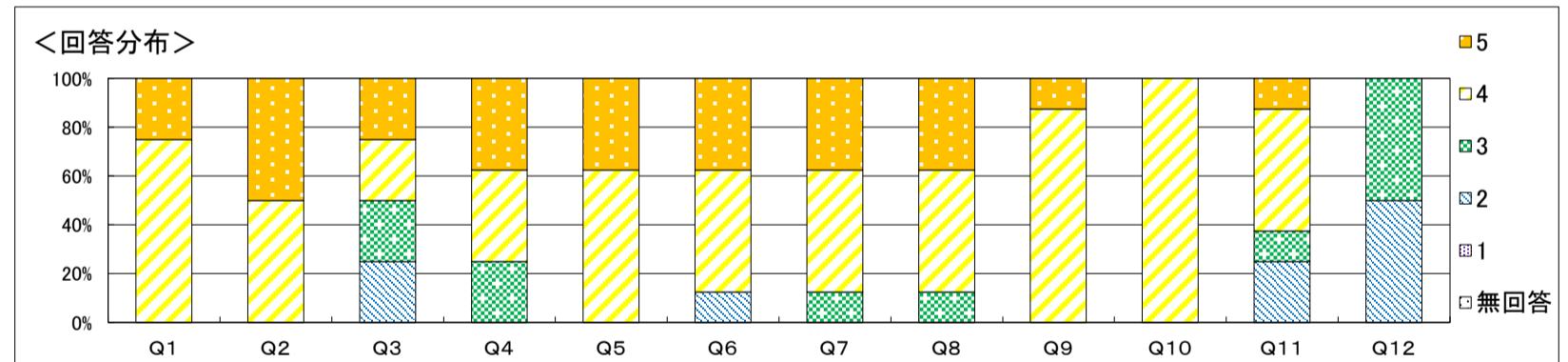
**結果全体に対するコメント**  
 Q1から11まで全て4点台後半の高評価であった。授業の所期の目的を果たしたと思う。

科目名	(100239) C01210生徒指導論		
学科	栄養学科	履修者数	12人
学年	2	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	66.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	2	6	0	0	-	0	4.3	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	4	0	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	2	2	2	-	0	3.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	3	2	0	-	0	4.1	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	3	5	0	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	3	4	0	1	-	0	4.1	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	4	1	0	-	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	4	1	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	1	7	0	0	-	0	4.1	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	0	8	0	0	-	0	4.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	1	4	1	2	-	0	3.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	4	4	-	0	2.5	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

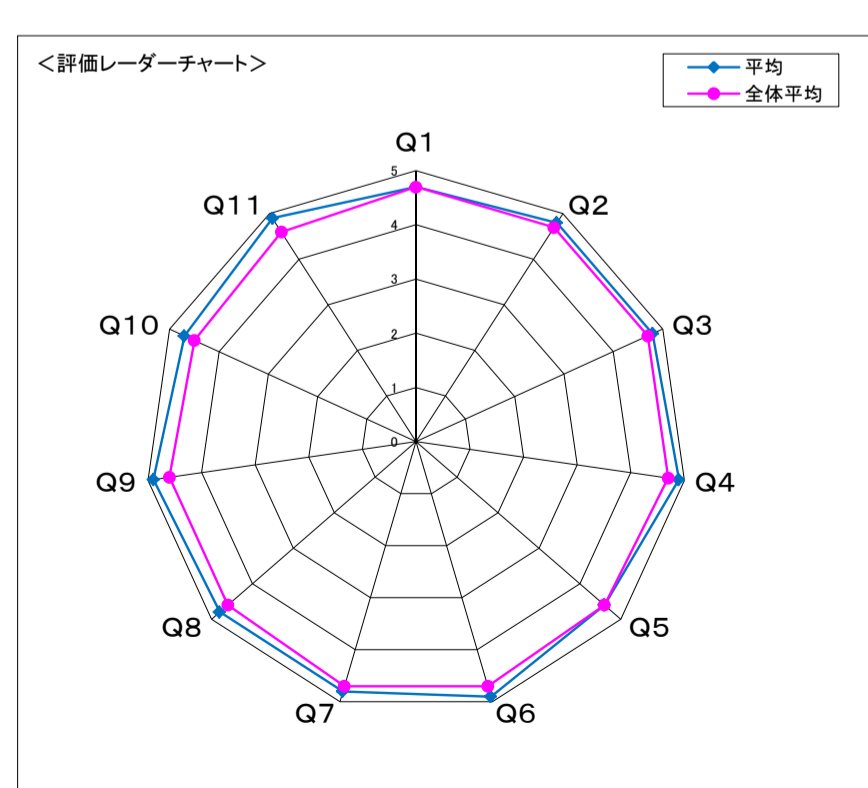
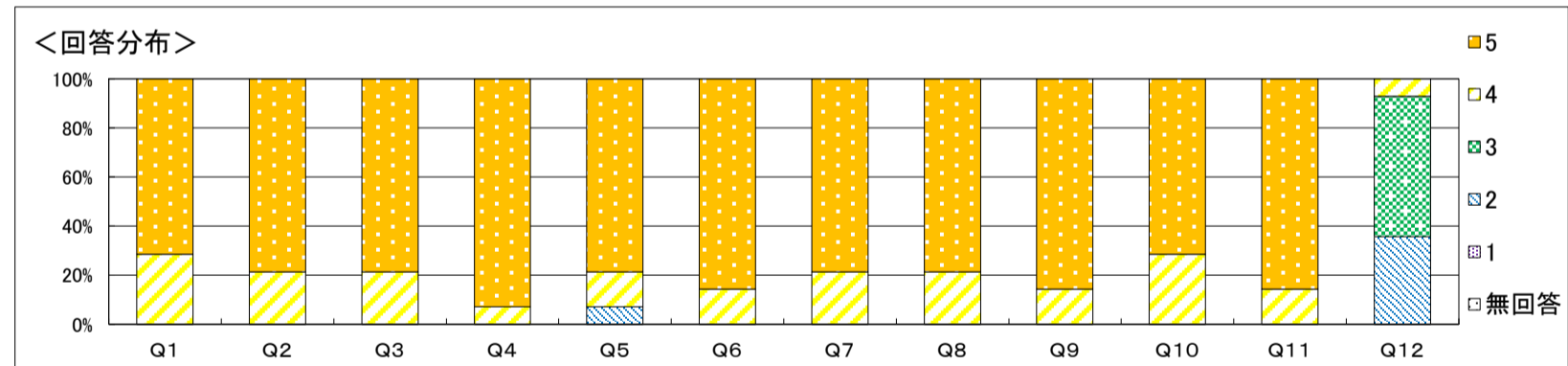
結果全体に対するコメント

科目名	(100240) C01310カウンセリング概論		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	1	回収数	14人
必修・選択の別	選択	回収率	87.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	4	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	11	3	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	3	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	1	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	2	0	1	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	2	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	3	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	3	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	2	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	4	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	2	0	0	-	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	8	5	-	0	2.7	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

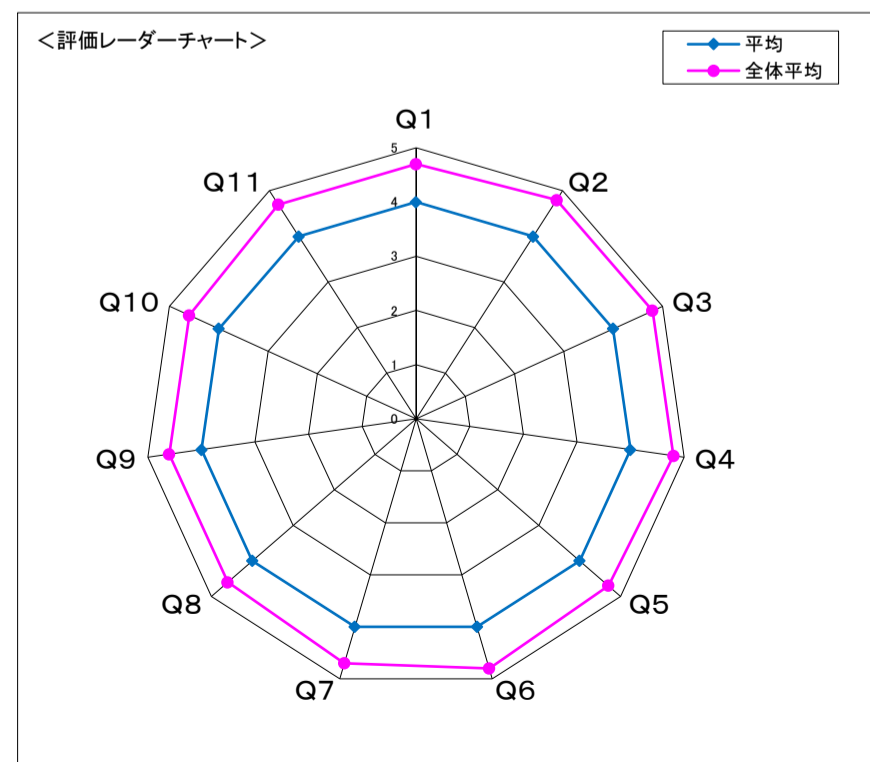
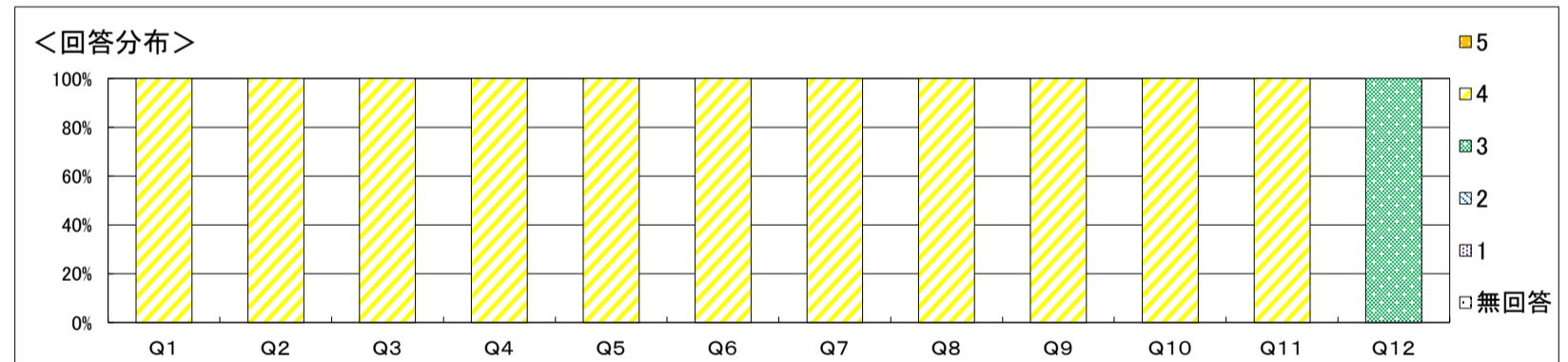
結果全体に対するコメント  
 「12. 自己学習」の時間が少ない傾向にあることが課題と考える。学生自身が「問い」を持ち続けることを想定した授業内容を検討していきたい。特に、グループワークの持ち方を考えたい。

科目名	(100132) C01410栄養教育実習事前事後指導		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	4	回収数	1人
必修・選択の別	選択	回収率	6.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	0	1	0	0	-	0	4.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	1	0	-	0	3.0	2.9

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント  
 回収率が低かったため、アンケートの回収率をあげて、授業改善につなげられるようにします。



